医療法人社団こうかん会

# 日本鋼管病院

# 常用医薬品集

2026年 1月 改訂版

# 利用の手引

1．本書は 2026 年 1 月 1 日現在の当院採用医薬品を収載したものである。
2．本書は「薬効分類別目次」、「五十音順索引」、「本文」よりなる。
3．本文は薬効別に分類し、配列順序は、日本標準商品分類を基準とした。
4．本文の記載内容は添付文書に準じている。必要に応じて最新の添付文書を確認のこと。
5．「本文」の記載内容は下記のとおり。

（院内）：院内専用薬
（院外）：院外専用薬
（患者限定）：処方される患者を限定した薬品
（今回限定）：今回に限って処方される薬品
（水江）：水江診療所で処方される薬品
（クリニックのみ）：クリニック限定で処方される薬品
※上記複数組み合わせての採用区分も有り
＊1　㊥：生物由来製品，特生：特定生物由来製品，毒：毒薬，劇：劇薬，麻：麻薬，
　　覚：覚醒剤原料，習：習慣性医薬品，後：後発医薬品
＊2　後発品の場合、対応先発品名（同一規格品）を記載
＊3　（内）：内服，（外）：外用，（注）：注射
※ 溶解・希釈に使用する注射用水・生理食塩水等は日本薬局方のものとし、本文中の局方記載は省略した。

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量・備考 |
|---|---|
| 一般名<br>後**商品名**<br>＊1 規制区分<br>商品名英名　　（会社名）<br>規格単位<br>**【薬価】**<br>**【先発品】**<br>　配合成分<br>＊2 先発医薬品名 | **【効】**効能・効果：承認を受けた効能又は効果<br>**【用】（＊3　投与経路）**<br>用法・用量：承認を受けた用法及び用量 |

# 薬効分類別目次


**1. 神経系及び感覚器官用医薬品 …… 1**
**11. 中枢神経系用薬 …… 1**
111. 全身麻酔剤 …… 1
1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤 …… 1
1119. その他の全身麻酔剤 …… 2
112. 催眠鎮静剤，抗不安剤 …… 4
1124. ベンゾジアゼピン系製剤 …… 4
1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤 …… 7
1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤 …… 7
113. 抗てんかん剤 …… 8
1132. ヒダントイン系製剤 …… 8
1139. その他の抗てんかん剤 …… 9
114. 解熱鎮痛消炎剤 …… 14
1141. アニリン系製剤 …… 14
1143. サリチル酸系製剤 …… 15
1145. インドメタシン製剤 …… 15
1147. フェニル酢酸系製剤 …… 16
1149. その他の解熱鎮痛消炎剤 …… 17
116. 抗パーキンソン剤 …… 19
1161. アマンタジン製剤 …… 19
1162. ビペリデン製剤 …… 19
1164. レボドパ製剤 …… 20
1169. その他の抗パーキンソン剤 …… 20
117. 精神神経用剤 …… 23
1171. クロルプロマジン製剤 …… 23
1172. フェノチアジン系製剤 …… 24
1174. イミプラミン系製剤 …… 24
1179. その他の精神神経用剤 …… 25
118. 総合感冒剤 …… 29
119. その他の中枢神経系用薬 …… 30
**12. 末梢神経系用薬 …… 35**
121. 局所麻酔剤 …… 35
1211. アミノ安息香酸アルカミンエステル製剤 …… 35
1214. キシリジン系製剤 …… 35
1219. その他の局所麻酔剤 …… 38
122. 骨格筋弛緩剤 …… 38
1224. コリン系製剤 …… 38
1229. その他の骨格筋弛緩剤 …… 39
123. 自律神経剤 …… 40
1231. 四級アンモニウム塩製剤 …… 40
1232. アセチルコリン系製剤 …… 40
1233. ネオスチグミン系製剤 …… 41
1239. その他の自律神経剤 …… 41
124. 鎮けい剤 …… 41
1242. アトロピン系製剤 …… 41
1244. マグネシウム塩製剤 …… 42
1249. その他の鎮けい剤 …… 42
125. 発汗剤，止汗剤 …… 42
1259. その他の発汗剤，止汗剤 …… 42
**13. 感覚器官用薬 …… 44**
131. 眼科用剤 …… 44
1311. 散瞳剤 …… 44
1312. 縮瞳剤 …… 44
1313. 眼科用局所麻酔剤 …… 44
1315. 眼科用コルチゾン製剤 …… 44
1317. 眼科用抗生物質製剤 …… 45
1319. その他の眼科用剤 …… 45
132. 耳鼻科用剤 …… 52
1324. 耳鼻科用血管収縮剤 …… 52
1325. 耳鼻科用抗生物質製剤 …… 53
1329. その他の耳鼻科用剤 …… 53
133. 鎮暈剤 …… 54
1339. その他の鎮暈剤 …… 54
**19. その他の神経系及び感覚器官用医薬品 …… 56**
**2. 個々の器官系用医薬品 …… 57**
**21. 循環器官用薬 …… 57**
211. 強心剤 …… 57
2113. ジギタリス製剤 …… 57
2115. カフェイン系製剤 …… 57
2119. その他の強心剤 …… 57
212. 不整脈用剤 …… 59
2121. プロカインアミド系製剤 …… 59
2123. β-遮断剤 …… 59
2129. その他の不整脈用剤 …… 60
213. 利尿剤 …… 63
2132. チアジド系製剤 …… 63
2133. 抗アルドステロン製剤 …… 63
2134. 炭酸脱水酵素阻害剤 …… 64
2139. その他の利尿剤 …… 64
214. 血圧降下剤 …… 66
2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤 … 66
2145. メチルドパ製剤 …… 66
2149. その他の血圧降下剤 …… 66
216. 血管収縮剤 …… 72
217. 血管拡張剤 …… 74
2171. 冠血管拡張剤 …… 74
2179. その他の血管拡張剤 …… 77
218. 高脂血症用剤 …… 77
2183. クロフィブラート系製剤 …… 77
2189. その他の高脂血症用剤 …… 78
219. その他の循環器官用薬 …… 81

**22. 呼吸器官用薬…… 86**
221. 呼吸促進剤 …… 86
2219. その他の呼吸促進剤…… 86
222. 鎮咳剤 …… 86
2221. エフェドリン及びマオウ製剤…… 86
2223. デキストロメトルファン製剤…… 86
2229. その他の鎮咳剤…… 86
223. 去たん剤 …… 87
2233. システイン系製剤…… 87
2234. ブロムヘキシン製剤…… 87
2239. その他の去たん剤…… 88
224. 鎮咳去たん剤 …… 89
2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）…… 89
2249. その他の鎮咳去たん剤…… 89
225. 気管支拡張剤 …… 89
2251. キサンチン系製剤…… 89
2254. サルブタモール製剤…… 90
2259. その他の気管支拡張剤…… 90
226. 含嗽剤 …… 93
229. その他の呼吸器官用薬 …… 94
**23. 消化器官用薬…… 102**
231. 止しゃ剤，整腸剤 …… 102
2312. タンニン酸系製剤…… 102
2316. 活性生菌製剤…… 102
2318. ジメチコン製剤…… 102
2319. その他の止しゃ剤，整腸剤…… 102
232. 消化性潰瘍用剤 …… 103
2325. $H_2$遮断剤 …… 103
2329. その他の消化性潰瘍用剤…… 105
233. 健胃消化剤 …… 108
2331. 消化酵素製剤…… 108
2335. 酸類製剤…… 108
2339. その他の健胃消化剤…… 109
234. 制酸剤 …… 109
2344. 無機塩製剤…… 109
235. 下剤，浣腸剤 …… 110
2354. 植物性製剤…… 110
2357. グリセリン製剤…… 110
2359. その他の下剤，浣腸剤…… 111
236. 利胆剤 …… 112
2362. 胆汁酸製剤…… 112
239. その他の消化器官用薬 …… 113
2391. 鎮吐剤…… 113
2399. 他に分類されない消化器官用薬…… 114
**24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）…… 119**
241. 脳下垂体ホルモン剤 …… 119
2411. ACTH製剤 …… 119
2413. 性腺刺激ホルモン製剤…… 119
2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤…… 119
2419. その他の脳下垂体ホルモン剤…… 119
243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤 …… 119
2431. 甲状腺ホルモン製剤…… 119
2432. 抗甲状腺ホルモン製剤…… 120
2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤…… 120
244. たん白同化ステロイド剤 …… 121
2449. その他のたん白同化ステロイド剤… 121
245. 副腎ホルモン剤 …… 121
2451. エピネフリン製剤…… 121
2452. コルチゾン系製剤…… 123
2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤… 127
2456. プレドニゾロン系製剤…… 141
2459. その他の副腎ホルモン剤…… 151
246. 男性ホルモン剤 …… 152
2461. テストステロン製剤…… 152
247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤 …… 152
2473. エストラジオール系製剤…… 152
2475. エストリオール系製剤…… 152
2478. 合成黄体ホルモン製剤…… 153
2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤…… 153
248. 混合ホルモン剤 …… 153
2481. 男性ホルモン，卵胞ホルモン混合製剤…… 153
2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤…… 154
249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）…… 155
2491. 循環ホルモン剤…… 155
2492. すい臓ホルモン剤…… 155
2499. 他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）…… 157
**25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬…… 162**
251. 泌尿器官用剤 …… 162
2519. その他の泌尿器官用剤…… 162
252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）… 162
2521. 生殖器官用抗生物質製剤…… 162
2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）…… 162
253. 子宮収縮剤 …… 163
2531. バッカク類製剤…… 163
254. 避妊剤 …… 163
2549. その他の避妊剤…… 163
255. 痔疾用剤 …… 163
2559. その他の痔疾用剤…… 163
259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 … 164
**26. 外皮用薬…… 167**
261. 外皮用殺菌消毒剤 …… 167
2611. 塩素酸塩製剤…… 167
2612. ヨウ素化合物…… 167

2614. 過酸化物製剤…… 167
2615. アルコール製剤…… 168
2616. 石けん類製剤…… 168
2619. その他の外皮用殺菌消毒剤…… 168
263. 化膿性疾患用剤 …… 169
2633. 外用サルファ製剤…… 169
2634. 外用抗生物質製剤…… 169
2639. その他の化膿性疾患用剤…… 171
264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤 …… 171
2642. 外用抗ヒスタミン製剤…… 171
2646. 副腎皮質ホルモン製剤…… 172
2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤…… 174
2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤 …… 175
265. 寄生性皮ふ疾患用剤 …… 178
2652. 外用サリチル酸系製剤…… 178
2655. イミダゾール系製剤…… 178
2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤…… 179
266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）…… 179
2661. 有機酸製剤…… 179
2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）…… 179
267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 179
2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 179
269. その他の外皮用薬 …… 180
2691. 外用ビタミン製剤…… 180
2699. 他に分類されない外皮用薬…… 180
**27. 歯科口腔用薬…… 183**
271. 歯科用局所麻酔剤 …… 183
276. 歯科用抗生物質製剤 …… 183
279. その他の歯科口腔用薬 …… 183
**29. その他の個々の器官系用医薬品…… 184**
**3. 代謝性医薬品 …… 185**
**31. ビタミン剤…… 185**
311. ビタミンA及びD剤 …… 185
3111. 合成ビタミンA製剤…… 185
3112. 合成ビタミンD製剤…… 185
312. ビタミン$B_1$剤 …… 186
3121. ビタミン$B_1$剤…… 186
3122. ビタミン$B_1$誘導体製剤…… 186
313. ビタミンB剤（ビタミン$B_1$剤を除く.）…… 187
3131. ビタミン$B_2$剤…… 187
3132. ニコチン酸系製剤…… 187
3133. パントテン酸系製剤…… 187
3134. ビタミン$B_6$剤…… 188
3135. 葉酸製剤…… 188
3136. ビタミン$B_{12}$剤 …… 188
314. ビタミンC剤 …… 189
316. ビタミンK剤 …… 189
317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 190
3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 190
319. その他のビタミン剤 …… 191
**32. 滋養強壮薬…… 192**
321. カルシウム剤 …… 192
3211. 乳酸カルシウム製剤…… 192
3213. グルコン酸カルシウム製剤…… 192
3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.）…… 192
3219. その他のカルシウム剤…… 192
322. 無機質製剤 …… 193
3221. ヨウ素化合物製剤…… 193
3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む.）… 193
3229. その他の無機質製剤…… 193
323. 糖類剤 …… 195
3231. ブドウ糖製剤…… 195
325. たん白アミノ酸製剤 …… 195
3253. 混合アミノ酸製剤…… 195
3259. その他のたん白アミノ酸製剤…… 196
329. その他の滋養強壮薬 …… 198
3299. 他に分類されない滋養強壮薬…… 198
**33. 血液・体液用薬…… 199**
331. 血液代用剤 …… 199
3311. 生理食塩液類…… 199
3319. その他の血液代用剤…… 200
332. 止血剤 …… 202
3321. カルバゾクロム系製剤…… 202
3322. ゼラチン製剤…… 203
3323. 臓器性止血製剤…… 203
3327. 抗プラスミン剤…… 203
3329. その他の止血剤…… 203
333. 血液凝固阻止剤 …… 204
3332. ジクマロール系製剤…… 204
3334. ヘパリン製剤…… 205
3339. その他の血液凝固阻止剤…… 206
339. その他の血液・体液用薬 …… 207
3399. 他に分類されない血液・体液用薬… 207
**34. 人工透析用薬…… 215**
341. 人工腎臓透析用剤 …… 215
342. 腹膜透析用剤 …… 216
**39. その他の代謝性医薬品…… 217**
391. 肝臓疾患用剤 …… 217
3919. その他の肝臓疾患用剤…… 217
392. 解毒剤 …… 217

3922. グルタチオン製剤…… 217
3925. チオ硫酸ナトリウム製剤…… 217
3929. その他の解毒剤…… 218
394. 痛風治療剤 …… 220
3941. コルヒチン製剤…… 220
3942. プロベネシド製剤…… 220
3943. アロプリノール製剤…… 220
3949. その他の痛風治療剤…… 220
395. 酵素製剤 …… 221
3954. ウロキナーゼ製剤…… 221
3959. その他の酵素製剤…… 221
396. 糖尿病用剤 …… 221
3961. スルフォニル尿素系製剤…… 221
3962. ビグアナイド系製剤…… 222
3969. その他の糖尿病用剤…… 222
399. 他に分類されない代謝性医薬品 …… 225
3992. アデノシン製剤…… 225
3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品…… 226
**4. 組織細胞機能用医薬品 …… 239**
**42. 腫瘍用薬…… 239**
421. アルキル化剤 …… 239
4211. クロルエチルアミン系製剤…… 239
4219. その他のアルキル化剤…… 240
422. 代謝拮抗剤 …… 242
4222. メトトレキサート製剤…… 242
4223. フルオロウラシル系製剤…… 243
4224. シトシン系製剤…… 244
4229. その他の代謝拮抗剤…… 245
423. 抗腫瘍性抗生物質製剤 …… 246
4231. マイトマイシンC製剤 …… 246
4234. ブレオマイシン系製剤…… 246
4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤 …… 246
424. 抗腫瘍性植物成分製剤 …… 251
429. その他の腫瘍用薬 …… 254
4291. その他の抗悪性腫瘍用剤…… 254
4299. 他に分類されない腫瘍用薬…… 280
**44. アレルギー用薬…… 282**
441. 抗ヒスタミン剤 …… 282
4411. ジフェンヒドラミン系製剤…… 282
4413. フェノチアジン系製剤…… 282
4419. その他の抗ヒスタミン剤…… 282
442. 刺激療法剤 …… 283
449. その他のアレルギー用薬 …… 283
**5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品 …… 289**
**52. 漢方製剤…… 289**
**59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品 …… 305**
**6. 病原生物に対する医薬品 …… 306**
**61. 抗生物質製剤…… 306**
611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの …… 306
6111. ペニシリン系抗生物質製剤…… 306
6112. リンコマイシン系抗生物質製剤…… 306
6113. バンコマイシン製剤…… 306
6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの…… 307
612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの …… 308
6123. アミノ糖系抗生物質製剤…… 308
613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの …… 309
6131. ペニシリン系抗生物質製剤…… 309
6132. セフェム系抗生物質製剤…… 310
6134. アミノ糖系抗生物質製剤…… 314
6135. ホスホマイシン製剤…… 314
6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの…… 314
614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの …… 317
6141. エリスロマイシン製剤…… 317
6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの…… 317
615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの …… 318
6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤… 318
616. 主として抗酸菌に作用するもの …… 319
6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤 …… 319
6164. リファンピシン製剤…… 320
6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの…… 320
617. 主としてカビに作用するもの …… 320
6173. アムホテリシンB製剤 …… 320
6179. その他の主としてカビに作用するもの…… 320
619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む.）…… 321
6199. 他に分類されない抗生物質製剤…… 321
**62. 化学療法剤…… 323**
621. サルファ剤 …… 323
6219. その他のサルファ剤…… 323
622. 抗結核剤 …… 323
6222. イソニアジド系製剤…… 323
6223. ピラジナミド製剤…… 323
6225. エタンブトール製剤…… 323
623. 治らい剤 …… 324
6239. その他の治らい剤…… 324
624. 合成抗菌剤 …… 324

6241. ピリドンカルボン酸系製剤…… 324
6249. その他の合成抗菌剤…… 325
625. 抗ウイルス剤 …… 326
629. その他の化学療法剤 …… 331
**63. 生物学的製剤…… 334**
631. ワクチン類 …… 334
6311. 細菌ワクチン類…… 334
6313. ウイルスワクチン類…… 335
632. 毒素及びトキソイド類 …… 339
6322. トキソイド類…… 339
634. 血液製剤類 …… 340
6343. 血漿分画製剤…… 340
6349. その他の血液製剤類…… 342
636. 混合生物学的製剤 …… 343
6361. ワクチン・トキソイド混合製剤…… 343
6369. その他の混合生物学的製剤…… 345
639. その他の生物学的製剤 …… 345
6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤…… 345
6393. 精製ツベルクリン…… 345
6399. 他に分類されない生物学的製剤…… 346
**64. 寄生動物用薬…… 348**
641. 抗原虫剤 …… 348
6419. その他の抗原虫剤…… 348
642. 駆虫剤 …… 349
6429. その他の駆虫剤…… 349
**7. 治療を主目的としない医薬品 …… 350**
**71. 調剤用薬…… 350**
711. 賦形剤 …… 350
7111. 乳糖類…… 350
7112. デンプン類…… 350
712. 軟膏基剤 …… 350
7121. 油脂性基剤…… 350
7122. 乳剤性基剤…… 350
713. 溶解剤 …… 351
7131. 精製水類…… 351
714. 矯味，矯臭，着色剤 …… 351
7142. シロップ製剤…… 351
719. その他の調剤用薬 …… 351
**72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く．）…… 352**
721. X線造影剤 …… 352
7211. ヨウ素化合物製剤…… 352
7212. バリウム塩製剤…… 352
7213. 造影補助剤…… 353
7214. 配合製剤…… 353
7219. その他のX線造影剤 …… 353
722. 機能検査用試薬 …… 355
7223. 内分泌機能検査用試薬…… 355
7224. 肝機能検査用試薬…… 357
7225. 腎機能検査用試薬…… 357
7229. その他の機能検査用試薬…… 358
729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く．）…… 358
**79. その他の治療を主目的としない医薬品…… 360**
799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品 …… 360
**8. 麻薬 …… 362**
**81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）…… 362**
811. あへんアルカロイド系麻薬 …… 362
8114. モルヒネ系製剤…… 362
8115. コデイン系製剤…… 363
8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬 …… 363
**82. 非アルカロイド系麻薬…… 365**
821. 合成麻薬 …… 365
8211. フェニルピペリジン系製剤…… 365
8219. その他の合成麻薬…… 365

# 五十音順索引

太字：商品名　細字：一般名・成分名

## 【ア】


〔㊎アーチスト錠2.5㎎〕
㊍カルベジロール錠2.5㎎「サワイ」…… 68
〔㊎アーチスト錠10㎎〕
㊍カルベジロール錠10㎎「DSEP」 …… 68
アーテン錠（2㎎）（院外）…… 21
アービタックス注射液100㎎ …… 265
アーリーダ錠60㎎…… 256
アイセントレス錠400㎎（院内）…… 329
〔㊎アイトロール錠20㎎〕
㊍一硝酸イソソルビド錠20㎎「サワイ」…… 74
アイピーディカプセル100 …… 284
アイピーディドライシロップ5%（院外）…… 285
アイファガン点眼液0.1% …… 49
〔㊎アイファガン点眼液0.1%〕
㊍ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「わかもと」…… 49
アイミクス配合錠HD（院外）…… 71
〔㊎アイミクス配合錠HD〕
㊍イルアミクス配合錠HD「ケミファ」…… 71
アイラミド配合懸濁性点眼液（院外）…… 51
アウィクリ注フレックスタッチ総量300単位 … 155
㊍亜鉛華（10%）単軟膏「ヨシダ」…… 175
亜鉛華単軟膏…… 175
亜鉛華軟膏…… 175
アカルボース…… 222
㊍アカルボース錠50㎎「NIG」（院内）…… 222
アキシチニブ…… 254
アキネトン錠1㎎ …… 19
アクアチムクリーム1% …… 171
アクテムラ点滴静注用80㎎…… 347
アクテムラ点滴静注用200㎎ …… 347
アクテムラ点滴静注用400㎎ …… 347
アクテムラ皮下注162㎎オートインジェクター …… 347
〔㊎アクトス錠15〕
㊍ピオグリタゾン錠15㎎「サワイ」…… 223
〔㊎アクトネル錠17.5㎎〕
㊍リセドロン酸Na錠17.5㎎「サワイ」…… 238
アクトネル錠75㎎…… 237
アクトヒブ…… 334
アクラシノン注射用20㎎…… 246
アクラルビシン塩酸塩…… 246
アクロマイシン軟膏3% …… 170
アクロマイシン末…… 170
アコチアミド塩酸塩水和物…… 114
アコファイド錠100㎎ …… 114
アサコール錠400㎎ …… 117
アザシチジン…… 254
㊍アザシチジン注射用100㎎「サワイ」〔㊎ビダーザ注射用100㎎〕 …… 254
アザチオプリン…… 226
アザルフィジンEN錠500㎎…… 323
アシクロビル…… 45,326
アシクロビル錠200㎎「サワイ」…… 326
㊍アシクロビルDS80%「NK」（院内）…… 326
㊍アシクロビルDS80%「サワイ」…… 326
アシクロビル点滴静注液250㎎「トーワ」…… 326
アジスロマイシン水和物…… 45,317,318
アシノン錠150㎎ …… 103
アジマイシン点眼液1%（院外）…… 45
アシミニブ塩酸塩…… 255
アジャストAコーワ錠40㎎ …… 110
アジルサルタン…… 66
㊍アジルサルタン錠40㎎「トーワ」〔㊎アジルバ錠40㎎〕…… 66
〔㊎アジルバ錠40㎎〕
㊍アジルサルタン錠40㎎「トーワ」…… 66
アジレクト錠1㎎ …… 21
アスコルビン酸…… 189
アストミン錠10㎎…… 86
㊍アズノールうがい液4% …… 93
アズノール軟膏0.033% …… 176
アスパラカリウム錠300㎎ …… 193
アスパラカリウム注10mEq …… 194
アスパラギナーゼ，L− …… 258
アスパラギン酸カリウム，L− …… 193,194
アスパラギン酸カルシウム水和物，L− …… 192
アスパラ−CA錠200…… 192
アスピリン…… 15,207
アスピリン「ヨシダ」…… 15
アスペノンカプセル10（院外）…… 60
〔㊎アスペノンカプセル10〕
㊍アプリンジン塩酸塩カプセル10㎎「NP」… 60
アスベリン散10%…… 89
アスベリンシロップ0.5%（院外）…… 89
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物…… 93
アセタゾラミド…… 64
アセタゾラミドナトリウム…… 64
アセチルコリン塩化物…… 40

アセトアミノフェン…… 14,15
アセノイラミン酸…… 56
**アセノベル徐放錠500mg（院外）…… 56**
**アセリオ静注液1000mgバッグ…… 14**
アゼルニジピン…… 67
**㊒アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」**
**〔㊎カルブロック錠16mg〕…… 67**
アゾセミド…… 64
**㊒アゾセミド錠30mg「JG」**
**〔㊎ダイアート錠30mg〕…… 64**
**㊒アゾセミド錠60mg「JG」**
**〔㊎ダイアート錠60mg〕…… 64**
アダパレン…… 180
**アダプチノール錠5mg（院外）…… 49**
**〔㊎アダラートCR錠20mg〕**
**㊒ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」…… 76**
**アタラックス錠10mg…… 27**
**アタラックス－P注射液（25mg/ml）…… 28**
アダリムマブ（遺伝子組換え）…… 226
**アテキュラ吸入用カプセル高用量…… 97**
**アテキュラ吸入用カプセル中用量…… 97**
アテゾリズマブ（遺伝子組換え）…… 255
アデノシン…… 360
アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物…… 225
**㊒アデノシン負荷用静注60mgシリンジ「FRI」 360**
アテノロール…… 59
**㊒アテノロール錠25mg「NIG」**
**〔㊎テノーミン錠25〕…… 59**
**㊒アテノロール錠50mg「NIG」**
**〔㊎テノーミン錠50〕…… 59**
**アデホス－Lコーワ注40mg …… 225**
**アデホスコーワ顆粒10%…… 225**
**アデムパス錠0.5mg …… 85**
**アデムパス錠1.0mg …… 85**
**〔㊎アテレック錠10〕**
**㊒シルニジピン錠10mg「サワイ」…… 68**
**アトーゼット配合錠LD（院外）…… 80**
**アドエア100ディスカス60吸入用（院外）…… 97**
**アドエア125エアゾール120吸入用（院外）…… 98**
**アドエア250エアゾール120吸入用（院外）…… 97**
**アドセトリス点滴静注用50mg…… 271**
**アドナ錠10mg…… 202**
**アドナ錠30mg…… 202**
**〔㊎アドナ注（静脈用）50mg〕**
**㊒カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」…… 202**
**〔㊎アドナ注（静脈用）100mg〕**
**㊒カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」…… 202**
アトバコン…… 331
**アドフィードパップ40mg…… 176**
**アドリアシン注用10…… 248**
**〔㊎アドリアシン注用10〕**
**㊒ドキソルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」… 250**
アトルバスタチンカルシウム水和物…… 78
**㊒アトルバスタチン錠10mg「ケミファ」**
**〔㊎リピトール錠10mg〕…… 78**
アドレナリン…… 121,122
**アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」…… 121**
**㊒アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 …… 41**
**アトロピン点眼液1%，日点 …… 44**
アトロピン硫酸塩水和物…… 41,44
**アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」…… 41**
**アトワゴリバース静注シリンジ6mL …… 41**
アナストロゾール…… 256
**アナフラニール錠10mg…… 24**
**アナペイン注2mg/mL…… 37**
**アナペイン注7.5mg/mL …… 37**
**アナペイン注10mg/mL …… 37**
アナモレリン塩酸塩…… 226
**アニュイティ100μgエリプタ30吸入用 …… 96**
**〔㊎アネキセート注射液0.5mg〕**
**㊒フルマゼニル注射液0.5mg「ニプロ」…… 86**
**アネメトロ点滴静注液500mg …… 348**
**アネレム静注用20mg…… 4**
**アネレム静注用50mg…… 4**
**アノーロエリプタ30吸入用…… 92**
アバコパン…… 226
**アバスチン点滴静注用100mg/4mL …… 272**
**アバスチン点滴静注用400mg/16mL…… 272**
アバタセプト（遺伝子組換え）…… 227
**〔㊎アバプロ錠100mg〕**
**㊒イルベサルタン錠100mg「サワイ」…… 67**
アパルタミド…… 256
アバロパラチド酢酸塩…… 120
アピキサバン…… 206
アビラテロン酢酸エステル…… 256
アファチニブマレイン酸塩…… 256
**アフィニトール錠5mg …… 258**
**〔㊎アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕**
**㊒デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」 … 115**
**アフタッチ口腔用貼付剤25μg（院外）…… 115**
**アブラキサン点滴静注用100mg …… 253**
アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え）…… 256
アプリンジン塩酸塩…… 60
**㊒アプリンジン塩酸塩カプセル10mg「NP」**
**〔㊎アスペノンカプセル10〕…… 60**
アプレピタント…… 113
**㊒アプレピタントカプセル80mg「サワイ」**
**〔㊎イメンドカプセル80mg〕…… 113**

**㊦アプレピタントカプセル125mg「サワイ」**
**〔㊥イメンドカプセル125mg〕…… 113**
**㊦アプレピタントカプセルセット「サワイ」**
**〔㊥イメンドカプセルセット〕…… 113**
アプレミラスト…… 227
アベマシクリブ…… 256
アベルマブ（遺伝子組換え）…… 257
**アボネックス筋注30μgペン…… 346**
**アポハイドローション20%…… 42**
**アマージ錠2.5mg …… 73**
**アマリール1mg錠（院外）…… 222**
アマンタジン塩酸塩…… 19
**㊦アマンタジン塩酸塩細粒10%「サワイ」…… 19**
**㊦アマンタジン塩酸塩錠50mg「サワイ」**
**〔㊥シンメトレル錠50mg〕…… 19**
アミオダロン塩酸塩…… 61
**㊦アミオダロン塩酸塩錠100mg「サワイ」**
**〔㊥アンカロン錠100〕 …… 61**
**㊦アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」**
**〔㊥アンカロン注150〕 …… 61**
アミカシン硫酸塩…… 308,320
**アミカシン硫酸塩注射液200mg「SW」…… 308**
**アミサリン錠250mg（院外）…… 59**
**アミゼットB輸液 …… 196**
**アミティーザカプセル12μg…… 111**
アミド，ニコチン酸…… 187
**アミド散10%「ゾンネ」，ニコチン酸 …… 187**
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン…… 352,353
アミトリプチリン塩酸塩…… 25
アミノ安息香酸エチル…… 183
アミノ酸・糖・電解質・脂肪・水溶性ビタミン液…… 196
アミノ酸・糖・電解質・ビタミン…… 196
アミノ酸製剤，肝硬変用…… 195,196
アミノ酸製剤，肝不全用…… 196
アミノ酸製剤，腎不全用…… 196
アミノ酸製剤，総合…… 196
アミノフィリン水和物…… 57
**アミノレバンEN配合散 …… 196**
**アミノレバン点滴静注…… 196**
**アムノレイク錠2mg（患者限定）…… 266**
**㊦アムバロ配合錠「JG」**
**〔㊥エックスフォージ配合錠〕…… 71**
**アムビゾーム点滴静注用50mg…… 320**
アムホテリシンB …… 320
アムルビシン塩酸塩…… 247
**㊦アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」**
**〔㊥アムロジンOD錠2.5mg，ノルバスクOD錠2.5mg〕…… 74**
**㊦アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」**
**〔㊥アムロジンOD錠5mg，ノルバスクOD錠5mg〕…… 74**
アムロジピンベシル酸塩…… 74
**〔㊥アムロジンOD錠2.5mg〕**
**㊦アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」…… 74**
**〔㊥アムロジンOD錠5mg〕**
**㊦アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」…… 74**
アメジニウムメチル硫酸塩…… 81
**㊦アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」**
**〔㊥リズミック錠10mg〕…… 81**
アメナメビル…… 326
**アメナリーフ錠200mg …… 326**
**アメパロモカプセル250mg（院外）…… 348**
アモキサピン…… 25
**アモキサンカプセル25mg…… 25**
**アモキシシリンカプセル250mg「トーワ」…… 309**
アモキシシリン水和物…… 309
**〔㊥アモバン錠7.5〕**
**㊦ゾピクロン錠7.5mg「サワイ」…… 7**
**アラセナ－A点滴静注用300mg …… 328**
**アラセナ－A軟膏3% …… 328**
**アラバ錠10mg…… 238**
**アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用（院外） …… 53**
**〔㊥アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用〕**
**㊦フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用（院内） … 53**
**アラミスト点鼻液27.5μg120噴霧用（院外）…… 53**
**アリケイス吸入液590mg …… 320**
**〔㊥アリセプトD錠3mg〕**
**㊦ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「ケミファ」… 32**
**〔㊥アリセプトD錠5mg〕**
**㊦ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」… 32**
**アリセプトD錠10mg（院外） …… 32**
**アリドネパッチ27.5mg …… 32**
**アリドネパッチ55mg…… 32**
**アリナミンF10注 …… 186**
**アリナミンF糖衣錠，25mg …… 186**
アリピプラゾール…… 25
**アリミデックス錠1mg …… 256**
**アリムタ注射用100mg …… 245**
**アリムタ注射用500mg …… 245**
アルガトロバン水和物…… 81
アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩…… 168
アルギン酸ナトリウム…… 105
**アルサルミン内用液10%（院外） …… 106**
**〔㊥アルサルミン内用液10%〕**
**㊦スクラルファート内用液10%「NIG」 …… 106**
アルジオキサ…… 105
**㊦アルジオキサ錠100mg「あすか」…… 105**

アルスロマチック関節手術用灌流液…… 214
アルダクトンA細粒10% …… 64
〔㊎アルダクトンA錠25mg〕
㊦スピロノラクトン錠25mg「トーワ」…… 64
アルタットカプセル75mg…… 104
〔㊎アルチバ静注用2mg〕
㊦レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」… 367
アルツディスポ関節注25mg…… 232
アルドメット錠250 …… 66
アルファカルシドール…… 185
㊦アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」
〔㊎ワンアルファ錠0.5μg〕 …… 185
アルファロール内用液0.5μg/mL …… 185
アルブミン，タンニン酸…… 102
アルブミン「ニッコー」，タンニン酸 …… 102
アルプラゾラム…… 4
㊦アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」
〔㊎コンスタン0.4mg錠，ソラナックス0.4mg錠〕 …… 4
アルプロスタジル…… 81
アルプロスタジルアルファデクス…… 82,180
㊦アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」
〔㊎プロスタンディン注射用20μg〕…… 82
㊦アルプロスタジル注5μgシリンジ「TW」…… 81
アルベカシン硫酸塩…… 307
アルベカシン硫酸塩注射液200mg「ケミファ」… 307
アルロイドG内用液5% …… 105
アルンブリグ錠30mg…… 270
アレクチニブ塩酸塩…… 257
アレグラ錠30mg（院外）…… 286
アレグラ錠60mg（院外）…… 286
〔㊎アレジオンLX点眼液0.1%〕
㊦エピナスチン塩酸塩LX点眼液0.1%「SEC」 …… 45
アレジオン錠20（院外）…… 283
〔㊎アレジオン錠20〕
㊦エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」…… 283
アレジオン眼瞼クリーム0.5%（院外）…… 45
アレセンサカプセル150mg …… 257
アレックスビー筋注用…… 336
アレビアチン散10%…… 8
アレビアチン注250mg …… 8
アレルゲンエキス…… 358
アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」…… 358
アレロックOD錠5（院外）…… 284
〔㊎アレロックOD錠5〕
㊦オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」（院外）…… 284
アレロック顆粒0.5%（院外）…… 284
㊦アレンドロン酸点滴静注バッグ900μg「HK」
〔㊎ボナロン点滴静注バッグ900μg〕 …… 227
アレンドロン酸ナトリウム水和物…… 227
アローゼン顆粒…… 111
アロカリス点滴静注235mg …… 114
〔㊎アロキシ静注0.75mg〕
㊦パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」 …… 113
アロチノロール塩酸塩…… 59
アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」…… 59
アロプリノール…… 220
㊦アロプリノール錠100mg「サワイ」
〔㊎ザイロリック錠100〕 …… 220
アロマシン錠25mg…… 258
〔㊎アロマシン錠25mg〕
㊦エキセメスタン錠25mg「VTRS」 …… 258
〔㊎アンカロン錠100〕
㊦アミオダロン塩酸塩錠100mg「サワイ」…… 61
〔㊎アンカロン注150〕
㊦アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」 …… 61
アンチレクス静注10mg…… 358
アンデキサネットアルファ(遺伝子組換え)…… 207
アンピシリンナトリウム…… 310
アンヒバ坐剤小児用100mg …… 14
アンヒバ坐剤小児用200mg …… 14
〔㊎アンプラーグ錠100mg〕
㊦サルポグレラート塩酸塩錠100mg「オーハラ」…… 208
アンブロキソール塩酸塩…… 88
㊦アンブロキソール塩酸塩錠15mg「サワイ」
〔㊎ムコソルバン錠15mg〕…… 88
㊦アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サワイ」
〔㊎ムコソルバンL錠45mg〕 …… 88
アンペック坐剤10mg…… 362
アンペック坐剤20mg…… 362
アンペック注50mg…… 362

## 【イ】

EOB・プリモビスト注シリンジ …… 359
〔㊎イーケプラ錠500mg〕
㊦レベチラセタム錠500mg「明治」…… 13
イーケプラドライシロップ50%（院外）…… 13
〔㊎イーケプラドライシロップ50%〕
㊦レベチラセタムDS50%「サワイ」（院内） 14
イーシー・ドパール配合錠…… 22
イーフェンバッカル錠50μg…… 365
イオウ・カンフルローション「東豊」…… 179
イオジキサノール…… 353

イオトロラン…… 353
イオパミドール…… 354
**イオパミドール300注20mL「F」…… 354**
**イオパミロン注300シリンジ …… 354**
**イオパミロン注370シリンジ …… 354**
イオプロミド…… 354
**㊒イオプロミド370注シリンジ100mL「BYL」… 354**
イオヘキソール…… 354,355
**イオヘキソール300注20mL「F」…… 354**
**イオヘキソール300注100mL「F」 …… 354**
イオメプロール…… 355
**イオメロン350注50mL …… 355**
**イオメロン350注100mL…… 355**
**イオメロン350注シリンジ100mL…… 355**
**イオメロン350注シリンジ135mL…… 355**
イキサゾミブクエン酸エステル…… 257
イキセキズマブ（遺伝子組換え）…… 228
**〔㊎イグザレルトOD錠10mg〕**
**㊒リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」… 207**
**〔㊎イグザレルトOD錠15mg〕**
**㊒リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」… 207**
**イクスタンジ錠80mg…… 259**
**〔㊎イクセロンパッチ9mg〕**
**㊒リバスチグミンテープ9mg「DSEP」…… 34**
イグラチモド…… 228
**㊒イグラチモド錠25mg「サワイ」（院外）**
**〔㊎ケアラム錠25mg〕…… 228**
イコサペント酸エチル…… 208
**㊒イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「サワイ」**
**〔㊎エパデールS900〕 …… 208**
イサツキシマブ（遺伝子組換え）…… 257
イサブコナゾニウム硫酸塩…… 320
**イジュド点滴静注25mg…… 268**
**イジュド点滴静注300mg …… 268**
**イスコチン錠100mg …… 323**
**イスコチン注100mg …… 323**
**イストダックス点滴静注用10mg…… 279**
イストラデフィリン…… 20
イセパマイシン硫酸塩…… 308
**〔㊎イソジン液10%〕**
**㊒ポビドンヨード外用液10%「イワキ」 …… 167**
**〔㊎イソジンゲル10%〕**
**㊒ポピヨドンゲル10% …… 167**
**〔㊎イソジンスクラブ液7.5%〕**
**㊒ポビドンヨードスクラブ液7.5%「ケンエー」…… 167**
**イソゾール注射用0.5g…… 1**
イソソルビド…… 64
イソソルビド，一硝酸…… 74
イソソルビド，硝酸…… 74
**㊒イソソルビド錠20mg「サワイ」，一硝酸**
**〔㊎アイトロール錠20mg〕…… 74**
**㊒イソソルビドテープ40mg「EMEC」，硝酸**
**〔㊎フランドルテープ40mg〕…… 74**
**㊒イソソルビド内用液70%分包40mL「CEO」 … 64**
イソニアジド…… 323
**イソバイドシロップ70%分包30mL …… 64**
**イソビスト注300 …… 353**
イソプレナリン塩酸塩，l− …… 57
イソプレナリン塩酸塩，dl− …… 58
イダルシズマブ（遺伝子組換え）…… 208
一硝酸イソソルビド…… 74
**㊒一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」**
**〔㊎アイトロール錠20mg〕…… 74**
**一般診断用精製ツベルクリン（PPD）1人用 … 345**
イトプリド塩酸塩…… 114
**イドメシンコーワゲル1%（院外）…… 175**
**イドメシンパップ70mg（院外）…… 175**
イトラコナゾール…… 331
**㊒イトラコナゾール内用液1%「VTRS」（院外）**
**…… 331**
**イトリゾールカプセル50…… 331**
**イナビル吸入懸濁用160mgセット …… 329**
**イナビル吸入粉末剤20mg…… 329**
**イノソリッド配合経腸用半固形剤…… 197**
**イノバン注0.6%シリンジ …… 58**
**イノバン注100mg …… 58**
**イノラス配合経腸用液…… 197**
イバブラジン塩酸塩…… 82
イピリムマブ（遺伝子組換え）…… 257
**イフェクサーSRカプセル37.5mg（院外）…… 28**
**イフェクサーSRカプセル75mg（院外）…… 28**
イフェンプロジル酒石酸塩…… 82
**㊒イフェンプロジル酒石酸塩錠10mg「あすか」**
**〔㊎セロクラール錠10mg〕…… 82**
**イブグリース皮下注250mgオートインジェクター…… 287**
イブジラスト…… 283
イブプロフェン…… 17
イプラグリフロジンL−プロリン …… 222
**イブランス錠25mg…… 270**
**イブランス錠125mg …… 270**
イブルチニブ…… 257
**イベニティ皮下注105mgシリンジ …… 238**
イベルメクチン…… 349
イマチニブメシル酸塩…… 258
イミキモド…… 332
**イミグラン点鼻液20…… 73**
イミダフェナシン…… 164

㊦イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」
〔㊥ウリトスOD錠0.1mg，ステーブラOD錠0.1mg〕…… 164
イミダプリル塩酸塩…… 66
㊦イミダプリル塩酸塩錠5mg「サワイ」
〔㊥タナトリル錠5〕…… 66
イミフィンジ点滴静注120mg …… 267
イミフィンジ点滴静注500mg …… 267
イミプラミン塩酸塩…… 24
イムセラカプセル0.5mg …… 236
イムデトラ点滴静注用1mg …… 266
イムデトラ点滴静注用10mg…… 266
イムネース注35…… 347
イムノブラダー膀注用80mg…… 345
イムブルビカカプセル140mg …… 257
イムラン錠50mg…… 226
イメグリミン塩酸塩…… 222
〔㊥イメンドカプセル80mg〕
㊦アプレピタントカプセル80mg「サワイ」… 113
〔㊥イメンドカプセル125mg〕
㊦アプレピタントカプセル125mg「サワイ」… 113
〔㊥イメンドカプセルセット〕
㊦アプレピタントカプセルセット「サワイ」
…… 113
イリノテカン塩酸塩水和物…… 251
㊦イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」
〔㊥トポテシン点滴静注100mg〕…… 251
イリボーOD錠2.5μg…… 118
イリボーOD錠5μg…… 118
㊦イルアミクス配合錠HD「ケミファ」
〔㊥アイミクス配合錠HD〕…… 71
イルベサルタン…… 67
㊦イルベサルタン錠100mg「サワイ」
〔㊥アバプロ錠100mg，イルベタン錠100mg〕… 67
〔㊥イルベタン錠100mg〕
㊦イルベサルタン錠100mg「サワイ」…… 67
〔㊥イレッサ錠250〕
㊦ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」（院内） … 263
インクリシランナトリウム…… 78
㊦インクレミンシロップ5% …… 193
インジゴカルミン…… 357
インジゴカルミン注20mg「AFP」…… 357
インスリン（遺伝子組換え），ヒト …… 156
インスリンアスパルト（遺伝子組換え）…… 155
㊦インスリンアスパルトBS注ソロスターNR
「サノフィ」…… 155
インスリンイコデク（遺伝子組換え）…… 155
インスリングラルギン（遺伝子組換え）…… 155
㊦インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」…… 155
インスリンデグルデク（遺伝子組換え）…… 155
インスリンリスプロ（遺伝子組換え）…… 156
㊦インスリンリスプロBS注ソロスターHU「サノフィ」…… 156
インターフェロンベータ－1a（遺伝子組換え）
…… 346
インターフェロンベータ－1b（遺伝子組換え）
…… 346
インタール吸入液1% …… 90
インダカテロールマレイン酸塩…… 90
インダパミド…… 67
インテバン坐剤25（院外） …… 15
インテバン坐剤50…… 15
インデラル錠10mg…… 60
インドシアニングリーン…… 357,358
インドメタシン…… 15,175
インドメタシンファルネシル…… 15
イントラリポス輸液10% …… 198
イントラリポス輸液20% …… 198
インフリーSカプセル200mg（院外） …… 15
インフリキシマブ（遺伝子組換え）…… 114
インフルエンザHAワクチン …… 335
インフルエンザHAワクチン「KMB」 …… 335
インフルエンザHAワクチン「生研」 …… 335
インライタ錠1mg …… 254
インライタ錠5mg …… 254


## 【ウ】


ヴィーンD輸液 …… 200
ウインタミン細粒（10%） …… 23
ヴォトリエント錠200mg …… 270
ウサギ免疫グロブリン，抗ヒト胸腺細胞…… 346
ウステキヌマブ（遺伝子組換え）…… 228
ウパダシチニブ水和物…… 228
ウフェナマート…… 175
ウプトラビ錠0.2mg …… 83
ウブレチド錠5mg …… 40
ウメクリジニウム臭化物…… 90
ウラジロガシエキス…… 164
ウラピジル…… 67
ウラリット配合錠…… 221
ウリアデック錠40mg…… 220
〔㊥ウリトスOD錠0.1mg〕
㊦イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」… 164
ウリナスタチン…… 228
ウルソ錠100mg（院外）…… 112
ウルソデオキシコール酸…… 112
㊦ウルソデオキシコール酸錠50mg「NIG」…… 112
㊦ウルソデオキシコール酸錠100mg「サワイ」… 112

ウルティブロ吸入用カプセル…… 92
ウロカルン錠225mg …… 164
ウロキナーゼ…… 221
ウログラフイン注60% …… 353
ウロナーゼ静注用6万単位 …… 221
ウロマチックS泌尿器科用灌流液3% …… 162
ウロミテキサン注100mg …… 219
温経湯…… 301
温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外），ツムラ…… 301
温清飲…… 297
温清飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－57〕（院外），ツムラ…… 297

## 【エ】

A型ボツリヌス毒素…… 39
エイゾプト懸濁性点眼液1% …… 49
HBグロブリン筋注用200単位「ニチヤク」，乾燥…… 340
HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」，乾燥…… 340
エイベリス点眼液0.002% …… 46
エイムゲン…… 336
エカード配合錠HD …… 71
エカベトナトリウム水和物…… 105
エキザルベ…… 177
液状フェノール「タイセイ」（院内）…… 169
エキセメスタン…… 258
後エキセメスタン錠25mg「VTRS」〔先アロマシン錠25mg〕…… 258
〔先エクア錠50mg〕
後ビルダグリプチン錠50mg「杏林」…… 223
エクザール注射用10mg…… 254
エクサシン注射液200 …… 308
エクストラニール腹膜透析液…… 216
エクセグラン錠100mg …… 9
エクフィナ錠50mg…… 20
エクメット配合錠HD …… 224
エクラープラスター20μg/㎠ …… 173
エクロックゲル5% …… 43
エサキセレノン…… 67
エサンブトール錠250mg …… 323
エジャイモ点滴静注1.1g（患者限定） …… 346
S・M配合散 …… 109
後エスシタロプラムOD錠10mg「サワイ」…… 25
エスシタロプラムシュウ酸塩…… 25
エスゾピクロン…… 7
後エスゾピクロン錠1mg「ニプロ」〔先ルネスタ錠1mg〕 …… 7
エスタゾラム…… 4
後エスタゾラム錠2mg「アメル」〔先ユーロジン2mg錠〕 …… 4
エストラーナテープ0.72mg …… 152
エストラジオール…… 152
エストラジオール吉草酸エステル…… 152
エストリオール…… 152,162
エストロゲン，結合型…… 153
エスポー皮下用24000シリンジ …… 229
〔先エスラックス静注50mg/5.0mL〕
後ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」…… 40
後エスワンタイホウ配合OD錠T20〔先ティーエスワン配合OD錠T20〕 …… 245
後エスワンタイホウ配合OD錠T25〔先ティーエスワン配合OD錠T25〕 …… 245
エゼチミブ…… 78
後エゼチミブ錠10mg「DSEP」〔先ゼチーア錠10mg〕…… 78
後エゼロス配合錠HD「サワイ」〔先ロスーゼット配合錠HD〕 …… 80
後エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」〔先ネキシウムカプセル20mg〕…… 105
エソメプラゾールマグネシウム水和物…… 105,106
エタネルセプト（遺伝子組換え） …… 229
エタノール…… 168
エタノール，無水…… 168,276
エタノール注「フソー」，無水 …… 276
エタノール「マルイシ」（今回限定），消毒用… 168
エタノール「ヤクハン」，無水 …… 168
後エタライト液，消毒用…… 168
後エタライトB液，消毒用 …… 168
エダラボン…… 30
後エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」〔先ラジカット点滴静注バッグ30mg〕…… 30
エタンブトール塩酸塩…… 323
エチゾラム…… 25
後エチゾラム錠0.5mg「SW」〔先デパス錠0.5mg〕 …… 25
〔先エックスフォージ配合錠〕
後アムバロ配合錠「JG」…… 71
〔先エディロールカプセル0.5μg〕
後エルデカルシトールカプセル0.5μg「サワイ」…… 185
〔先エディロールカプセル0.75μg〕
後エルデカルシトールカプセル0.75μg「サワイ」…… 185
エテルカルセチド塩酸塩…… 229
エドキサバントシル酸塩水和物…… 206
エトキシスクレロール1%注射液 …… 203

エトドラク…… 17
エトポシド…… 252
㊦エトポシド点滴静注液100mg「サンド」
〔㊧ラステット注100mg/5mL，ベプシド注100mg〕…… 252
エドルミズ錠50mg…… 226
エドロホニウム塩化物…… 358
エナジア吸入用カプセル高用量…… 98
エナジア吸入用カプセル中用量…… 98
エナラプリルマレイン酸塩…… 66
㊦エナラプリルマレイン酸塩錠10mg「NikP」
〔㊧レニベース錠10〕…… 66
エナルモンデポー筋注250mg …… 152
エネフリード輸液…… 196
㊦エネマスター注腸散…… 352
エバスチン…… 283
㊦エバスチンOD錠10mg「YD」
〔㊧エバステルOD錠10mg〕 …… 283
エバステルOD錠5mg（院外） …… 283
エバステルOD錠10mg（院外）…… 283
〔㊧エバステルOD錠10mg〕
㊦エバスチンOD錠10mg「YD」 …… 283
エパデールS900 …… 208
〔㊧エパデールS900〕
㊦イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「サワイ」…… 208
エバミール錠1.0 …… 7
〔㊧エビスタ錠60mg〕
㊦ラロキシフェン塩酸塩錠60mg「トーワ」… 237
エピナスチン塩酸塩…… 45,283
㊦エピナスチン塩酸塩LX点眼液0.1%「SEC」
〔㊧アレジオンLX点眼液0.1%〕 …… 45
㊦エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」
〔㊧アレジオン錠20〕…… 283
エビプロスタット配合錠DB …… 166
エピペン注射液0.15mg …… 121
エピペン注射液0.3mg（院外）…… 121
エビリファイ錠1mg …… 25
エビリファイ錠3mg …… 25
エピルビシン塩酸塩…… 247
㊦エピルビシン塩酸塩注射液10mg/5mL「NK」… 247
㊦エピルビシン塩酸塩注射液50mg/25mL「NK」
…… 247
㊦エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」…… 247
エフィエントOD錠20mg …… 211
エフィエント錠3.75mg …… 211
エフィナコナゾール…… 332
エフェドリン塩酸塩…… 86
㊦エフェドリン「ナガキ」注射液40mg…… 86
〔㊧エフオーワイ500，注射用〕
㊦ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカタ」…… 230
エプクルーサ配合錠…… 329
エブトール250mg錠 …… 323
エプラジノン塩酸塩…… 89
エブランチルカプセル15mg…… 67
エプレレノン…… 67
㊦エプレレノン錠50mg「杏林」
〔㊧セララ錠50mg〕…… 67
エペリゾン塩酸塩…… 42
㊦エペリゾン塩酸塩錠50mg「トーワ」
〔㊧ミオナール錠50mg〕…… 42
エベロリムス…… 258
エポエチンアルファ（遺伝子組換え）…… 229
エポエチンベータペゴル（遺伝子組換え）…… 229
エボカルセト…… 230
エボロクマブ（遺伝子組換え） …… 78
エミレース錠3mg（院外）…… 27
㊦MS温シップ「タカミツ」 …… 177
MSコンチン錠10mg …… 363
MSコンチン錠30mg …… 363
㊦MS冷シップ「タイホウ」 …… 177
エムガルティ皮下注120mgオートインジェクター…… 31
エムプリシティ点滴静注用300mg …… 259
エムプリシティ点滴静注用400mg …… 259
エメダスチンフマル酸塩…… 284
エラスポール100，注射用 …… 232
エリキュース錠5mg …… 206
エリスロシン錠100mg …… 317
エリスロシンドライシロップW20%…… 317
エリスロマイシンエチルコハク酸エステル…… 317
エリスロマイシンステアリン酸塩…… 317
L－アスパラギナーゼ …… 258
L－アスパラギン酸カリウム …… 193,194
L－アスパラギン酸カルシウム水和物 …… 192
l－イソプレナリン塩酸塩 …… 57
LH－RH注0.1mg「ニプロ」…… 355
エルカトニン…… 230
〔㊧エルカルチンFF錠250mg〕
㊦レボカルニチンFF錠250mg「トーワ」 …… 238
L－カルボシステイン …… 87
エルシトニン注20Sディスポ …… 230
エルシトニン注40単位…… 230
エルデカルシトール…… 185
㊦エルデカルシトールカプセル0.5μg「サワイ」
〔㊧エディロールカプセル0.5μg〕 …… 185
㊦エルデカルシトールカプセル0.75μg「サワイ」
〔㊧エディロールカプセル0.75μg〕…… 185

エルトロンボパグオラミン…… 230
**エルネオパNF1号輸液…… 198**
**エルネオパNF2号輸液…… 198**
**エルプラット点滴静注液50mg…… 259**
**エルプラット点滴静注液100mg …… 259**
l－メントール …… 360
エルラナタマブ（遺伝子組換え）…… 258
**エルレフィオ皮下注44mg…… 258**
**エルレフィオ皮下注76mg…… 258**
エルロチニブ塩酸塩…… 258
エレトリプタン臭化水素酸塩…… 72
**㊊エレトリプタン錠20mg「VTRS」〔㊎レルパックス錠20mg〕…… 72**
**〔㊎エレメンミック注〕**
**㊊シザナリン配合点滴静注液…… 194**
**エレンタール配合内用剤…… 197**
エロツズマブ（遺伝子組換え）…… 259
エロビキシバット水和物…… 111
塩化カリウム…… 194,200
**㊊塩化カリウム徐放錠600mg「St」…… 194**
**塩化カリウム「フソー」…… 194**
塩化ナトリウム…… 199,351
**塩化ナトリウム「オーツカ」…… 351**
塩化マンガン四水和物…… 358
**エンクラッセ62.5μgエリプタ30吸入用 …… 90**
エンザルタミド…… 259
塩酸セルトラリン…… 25
**塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」…… 271**
塩酸メトクロプラミド…… 115
塩酸ロメリジン…… 82
**エンシュア・H …… 197**
**エンスプリング皮下注120mgシリンジ …… 346**
**エンゼトニン液0.025 …… 168**
**エンタイビオ点滴静注用300mg …… 117**
エンタカポン…… 20
**㊊エンテカビルOD錠0.5mg「サワイ」〔㊎バラクルード錠0.5mg〕 …… 326**
エンテカビル水和物…… 326
**エンドキサン100mg，注射用 …… 240**
**エンドキサン500mg，注射用 …… 240**
**エンドキサン錠50mg…… 239**
**エンハーツ点滴静注用100mg …… 268**
エンパグリフロジン…… 222
**エンブレル皮下注50mgシリンジ1.0mL（院外）… 229**
**エンペシドクリーム1% …… 178**
**㊊エンペラシン配合錠〔㊎セレスタミン配合錠〕…… 151**
エンホルツマブ　ベドチン（遺伝子組換え）… 259
**エンレスト錠100mg …… 82**

## 【オ】

**オーグメンチン配合錠250RS …… 315**
**オイラックスクリーム10%…… 175**
黄耆建中湯…… 300
**黄耆建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－98〕（院外），ツムラ …… 300**
黄連解毒湯…… 291
**黄連解毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－15〕，ツムラ…… 291**
**大塚蒸留水…… 351**
**大塚食塩注10% …… 199**
**大塚生食注…… 199**
**大塚生食注2ポート50mL …… 200**
**大塚生食注2ポート100mL…… 200**
**大塚糖液5% …… 195**
**大塚糖液5%2ポート50mL …… 195**
**大塚糖液5%2ポート100mL …… 195**
**大塚糖液10% …… 195**
**大塚糖液20% …… 195**
**大塚糖液50% …… 195**
オキサリプラチン…… 259
**〔㊎オキサロール注5μg〕**
**㊊マキサカルシトール静注透析用5μg「ニプロ」…… 186**
**オキサロール軟膏25μg/g …… 180**
オキシグルタチオン…… 45
オキシコドン塩酸塩水和物…… 363
**㊊オキシコドン錠2.5mgNX「第一三共」（院外）…… 363**
**オキシコドン徐放錠5mgNX「第一三共」…… 363**
**オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」 …… 363**
オキシコナゾール硝酸塩…… 162
オキシドール…… 167
**オキシドール「コザカイ・M」…… 167**
オキシブチニン塩酸塩…… 42,164
オキシブプロカイン塩酸塩…… 44
オキセサゼイン…… 38
**オキナゾール膣錠600mg …… 162**
**オキノーム散2.5mg …… 363**
**オキノーム散5mg …… 363**
オクトレオチド酢酸塩…… 157
**㊊オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」（院内）〔㊎サンドスタチン皮下注用100μg〕 …… 157**
オザグレルナトリウム…… 230
**㊊オザグレルNa点滴静注液80mg「ケミファ」… 230**
オシメルチニブメシル酸塩…… 259
**オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg …… 120**

オゼックス細粒小児用15%（院外） …… 324
オゼックス点眼液0.3%（院外） …… 48
オゼノキサシン …… 171
㊒オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」
〔㊐タミフルカプセル75〕 …… 327
㊒オセルタミビルDS3%「サワイ」
〔㊐タミフルドライシロップ3%〕 …… 327
オセルタミビルリン酸塩 …… 327
オゼンピック皮下注2mg …… 158
オダイン錠125mg …… 271
おたふくかぜワクチン，乾燥弱毒生 …… 335
おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生
…… 335
オテズラ錠10mg（院外） …… 227
オテズラ錠20mg（院外） …… 227
オテズラ錠30mg（院外） …… 227
オニバイド点滴静注43mg …… 251
オノアクト点滴静注用150mg …… 60
オノンドライシロップ10%（院外） …… 286
〔㊐オノンドライシロップ10%〕
㊒プランルカストDS10%「トーワ」（院内） 286
オパルモン錠5μg（院外） …… 211
〔㊐オパルモン錠5μg〕
㊒リマプロストアルファデクス錠5μg「日医
工」 …… 211
オピカポン …… 20
オビソート注射用0.1g …… 40
オビドレル皮下注シリンジ250μg …… 119
オビヌツズマブ（遺伝子組換え） …… 260
オファツムマブ（遺伝子組換え） …… 30
オフェブカプセル100mg …… 235
オフェブカプセル150mg …… 235
オフサグリーン静注用25mg …… 358
オプジーボ点滴静注120mg …… 269
オプジーボ点滴静注240mg …… 269
オプスミット錠10mg …… 84
オプソ内服液5mg …… 362
オプソ内服液10mg …… 362
オフロキサシン …… 46
オペガン0.6眼粘弾剤1%（院内） …… 47
オマリズマブ（遺伝子組換え） …… 94
オミデネパグイソプロピル …… 46
オムジャラ錠100mg（院外） …… 276
オムジャラ錠150mg（院外） …… 276
オムジャラ錠200mg（院外） …… 276
オムニパーク240注10mL …… 354
オムニパーク240注シリンジ100mL …… 354
オムニパーク300注シリンジ100mL …… 355
オムニパーク300注シリンジ150mL …… 355
オメガ－3脂肪酸エチル …… 78
㊒オメガ－3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「ニ
プロ」
〔㊐ロトリガ粒状カプセル2g〕 …… 78
オメプラゾール …… 106
オメプラゾール注射用20mg「日医工」 …… 106
オラドールトローチ0.5mg …… 115
オラパリブ …… 260
オラビ錠口腔用50mg …… 332
オラペネム小児用細粒10%（院外） …… 314
オランザピン …… 26
㊒オランザピンOD錠5mg「DSEP」
〔㊐ジプレキサザイディス錠5mg〕 …… 26
㊒オランザピン細粒1%「DSEP」（院外）
〔㊐ジプレキサ細粒1%〕 …… 26
オリブ油 …… 350
オリブ油「日医工」 …… 350
オルケディア錠1mg …… 230
オルダミン注射用1g …… 204
㊒オルテクサー口腔用軟膏0.1%（院外） …… 115
オルベスコ200μgインヘラー56吸入用 …… 95
オルミエント錠2mg …… 235
㊒オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」
〔㊐オルメテックOD錠5mg〕 …… 67
オルメサルタンメドキソミル …… 67
〔㊐オルメテックOD錠5mg〕
㊒オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」 …… 67
オレンシア点滴静注用250mg …… 227
オレンシア皮下注125mgオートインジェクター
1mL …… 227
オロパタジン塩酸塩 …… 46,284
㊒オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」（院
外）
〔㊐アレロックOD錠5〕 …… 284
オンコビン注射用1mg …… 254
オンジェンティス錠25mg …… 20
オンダンセトロン塩酸塩水和物 …… 113
㊒オンダンセトロン注4mgシリンジ「マルイシ」
…… 113
オンデキサ静注用200mg …… 207
オンブレス吸入用カプセル150μg …… 90
オンボー点滴静注300mg …… 117
オンボー皮下注100mgオートインジェクター（院
外） …… 117


## 【カ】


カーボスター透析剤・L（患者限定） …… 215
〔㊐カイトリル注3mg〕
㊒グラニセトロン静注液3mg「サワイ」 …… 113
カイプロリス点滴静注用10mg（院内） …… 260

**カイプロリス点滴静注用40mg（院内）…… 260**
**ガザイバ点滴静注1000mg…… 260**
**ガスコン錠40mg…… 102**
**〔㊎ガスコンドロップ内用液2%〕**
**㊍ジメチコン内用液2%「ホリイ」…… 102**
**ガスターD錠10mg（院外）…… 104**
**〔㊎ガスターD錠10mg〕**
**㊍ファモチジンD錠10mg「サワイ」…… 104**
**ガスターD錠20mg（院外）…… 104**
**〔㊎ガスターD錠20mg〕**
**㊍ファモチジンD錠20mg「サワイ」…… 104**
**ガストローム顆粒66.7%（院外）…… 105**
**ガストログラフイン経口・注腸用…… 352**
**ガスモチン散1%…… 118**
**カソデックスOD錠80mg（院外）…… 270**
**〔㊎カソデックス錠80mg〕**
**㊍ビカルタミド錠80mg「NK」…… 270**
ガチフロキサシン水和物…… 46
**ガチフロ点眼液0.3%…… 46**
葛根湯…… 289
**葛根湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－1〕，ツムラ**
**…… 289**
**カデックス軟膏0.9%…… 181**
**カデュエット配合錠4番（院外）…… 85**
ガドキセト酸ナトリウム…… 359
**カドサイラ点滴静注用100mg…… 267**
**カドサイラ点滴静注用160mg…… 267**
ガドテリドール…… 359
ガドテル酸メグルミン…… 359
**㊍ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ20mL**
**「GE」**
**〔㊎マグネスコープ静注38%シリンジ20mL〕… 359**
**ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL…… 359**
ガドブトロール…… 359
カナグリフロジン水和物…… 223
**カナグルOD錠100mg…… 223**
**ガナトン錠50mg（院外）…… 114**
**カナマイシンカプセル250mg「明治」（患者限定）**
**…… 308**
カナマイシン硫酸塩…… 308
**カナリア配合OD錠…… 224**
**カバサール錠0.25mg…… 20**
**カバサール錠1.0mg（院外）…… 20**
カバジタキセルアセトン…… 252
ガベキサートメシル酸塩…… 230
**ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカタ」**
**…… 230**
**㊍ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカ**
**タ」**
**〔㊎注射用エフオーワイ500〕…… 230**
カペシタビン…… 243
**㊍カペシタビン錠300mg「サワイ」**
**〔㊎ゼローダ錠300〕…… 243**
カベルゴリン…… 20
加味帰脾湯…… 304
**加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕，**
**ツムラ…… 304**
加味逍遙散…… 292
**加味逍遙散エキス顆粒（医療用）〔TJ－24〕，**
**ツムラ…… 292**
カモスタットメシル酸塩…… 231
**㊍カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」**
**〔㊎フオイパン錠100mg〕…… 231**
ガラクトシダーゼ（ペニシリウム），β－ …… 109
**㊍ガランタミンOD錠4mg「DSEP」**
**〔㊎レミニールOD錠4mg〕…… 30**
**㊍ガランタミンOD錠8mg「DSEP」**
**〔㊎レミニールOD錠8mg〕…… 30**
**㊍ガランタミンOD錠12mg「DSEP」**
**〔㊎レミニールOD錠12mg〕…… 30**
ガランタミン臭化水素酸塩…… 30
カリウム，L－アスパラギン酸 …… 193,194
カリウム，塩化…… 194,200
カリウム，カンレノ酸…… 63
カリウム，グルコン酸…… 194
**㊍カリウム静注用200mg「サワイ」，カンレノ酸**
**…… 63**
**㊍カリウム徐放錠600mg「St」，塩化…… 194**
**カリウム「フソー」，塩化…… 194**
カリジノゲナーゼ…… 155
**㊍カリジノゲナーゼ錠50単位「NIG」**
**〔㊎カルナクリン錠50〕…… 155**
**カリメート経口液20%…… 84**
ガルカネズマブ（遺伝子組換え）…… 31
カルシウム，沈降炭酸…… 83
**㊍カルシウム錠500mg「三和」，沈降炭酸**
**〔㊎カルタン錠500〕…… 83**
カルシウム水和物，L－アスパラギン酸 …… 192
カルシウム水和物，グルコン酸…… 192
カルシウム水和物，乳酸…… 192
**カルシウム水和物「ケンエー」原末，乳酸…… 192**
**カルシウム「VTRS」原末，乳酸…… 192**
カルシトリオール…… 186
**㊍カルシトリオールカプセル0.25μg「サワイ」**
**〔㊎ロカルトロールカプセル0.25〕…… 186**
カルシポトリオール…… 180
**〔㊎カルスロット錠10〕**
**㊍マニジピン塩酸塩錠10mg「サワイ」…… 70**
**カルセド注射用20mg…… 247**
**カルセド注射用50mg…… 247**

**カルタン錠500（院外）**…… **83**
〔㊎**カルタン錠500**〕
㊍**沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」**…… **83**
**カルチコール注射液8.5%5mL** …… **192**
カルテオロール塩酸塩…… 46
〔㊎**カルデナリン錠2mg**〕
㊍**ドキサゾシン錠2mg「テバ」**…… **68**
〔㊎**カルナクリン錠50**〕
㊍**カリジノゲナーゼ錠50単位「NIG」** …… **155**
㊍**カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」**
〔㊎**アドナ注（静脈用）50mg**〕…… **202**
㊍**カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」**
〔㊎**アドナ注（静脈用）100mg**〕 …… **202**
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物… 202
カルバマゼピン…… 9
**カルバマゼピン細粒50%「フジナガ」（院外）**… **9**
カルフィルゾミブ…… 260
〔㊎**カルブロック錠16mg**〕
㊍**アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」** …… **67**
カルプロニウム塩化物…… 179
カルベジロール…… 68
㊍**カルベジロール錠2.5mg「サワイ」**
〔㊎**アーチスト錠2.5mg**〕 …… **68**
㊍**カルベジロール錠10mg「DSEP」**
〔㊎**アーチスト錠10mg**〕…… **68**
カルペリチド（遺伝子組換え）…… 77
**カルボカインアンプル注1%** …… **35**
カルボシステイン，L－ …… 87
**カルボシステイン錠250mg「サワイ」**…… **87**
**カルボシステイン錠500mg「サワイ」**…… **87**
㊍**カルボシステインシロップ5%「タカタ」**
〔㊎**ムコダインシロップ5%**〕 …… **87**
㊍**カルボシステインDS50%「タカタ」**
〔㊎**ムコダインDS50%**〕 …… **87**
カルボプラチン…… 261,262,263
**カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」**…… **261**
**カルボプラチン点滴静注液50mg「サンド」** …… **261**
㊍**カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」**
〔㊎**パラプラチン注射液150mg**〕 …… **262**
㊍**カルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」**
〔㊎**パラプラチン注射液150mg**〕 …… **262**
㊍**カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」**
〔㊎**パラプラチン注射液450mg**〕 …… **263**
**カレトラ配合錠**…… **329**
**カログラ錠120mg** …… **115**
カロテグラストメチル…… 115
**カロナール細粒50%**…… **14**
**カロナール坐剤400** …… **15**
㊍**カロナール錠200** …… **15**
肝炎ワクチン（酵母由来），組換え沈降B型 … 338
肝硬変用アミノ酸製剤…… 195,196
ガンシクロビル…… 327
**乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチヤク」**
…… **340**
**乾燥HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」**
…… **340**
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムスター卵巣細胞由来）…… 335
乾燥抗HBs人免疫グロブリン…… 340
乾燥抗D（Rho）人免疫グロブリン …… 340
乾燥抗破傷風人免疫グロブリン…… 340
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン…… 335
**乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」**… **335**
乾燥弱毒生水痘ワクチン…… 335
**乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」**…… **335**
乾燥弱毒生風しんワクチン…… 336
**乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」**…… **336**
乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン…… 345
**乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」**…… **345**
乾燥弱毒生麻しんワクチン…… 336
**乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」**…… **336**
乾燥スルホ化人免疫グロブリン…… 340
乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン …… 336
乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン…… 336
乾燥濃縮人アンチトロンビンIII …… 340
乾燥BCG膀胱内用（日本株）…… 345
乾燥BCGワクチン …… 334
**乾燥BCGワクチン（経皮用・1人用）** …… **334**
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソイド結合体）…… 334
乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン…… 341
含糖酸化鉄…… 193
肝不全用アミノ酸製剤…… 196
肝不全用成分栄養剤…… 196
**ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「タケダ」**…… **342**
カンレノ酸カリウム…… 63
㊍**カンレノ酸カリウム静注用200mg「サワイ」**… **63**

## 【キ】

**キイトルーダ点滴静注100mg** …… **273**
希塩酸…… 108
**希塩酸「コザカイ・M」**…… **108**
**キサラタン点眼液0.005%** …… **49**
**キシロカイン2%，静注用** …… **36**
**キシロカイン液「4%」**…… **36**

キシロカインゼリー2%（院外）…… 36
キシロカイン注射液「1%」エピレナミン（1：100,000）含有 …… 37
キシロカイン注射液「2%」エピレナミン（1：80,000）含有 …… 37
キシロカイン注ポリアンプ0.5% …… 36
キシロカイン注ポリアンプ1% …… 36
キシロカイン注ポリアンプ2% …… 36
キシロカイン点眼液4% …… 36
キシロカインビスカス2%（院外）…… 36
後キシロカインポンプスプレー8% …… 35
キドミン輸液…… 196
〔先キプレス細粒4mg〕
後モンテルカスト細粒4mg「明治」（院外）… 287
〔先キプレス錠10mg〕
後モンテルカスト錠10mg「KM」 …… 287
〔先キプレスチュアブル錠5mg〕
後モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」…… 287
キャップバックス筋注シリンジ…… 334
9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来），組換え沈降…… 337
球形吸着炭…… 218
キュバール100エアゾール …… 92
キュビシン静注用350mg …… 307
〔先強力ネオミノファーゲンシー静注20mL〕
後ネオファーゲン静注20mL…… 217
〔先強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL〕
後ネオファーゲン静注20mL…… 217
強力ポステリザン（軟膏）…… 163
キロサイド注20mg…… 244
キンダリー透析剤AF4号（院内）…… 215

## 【ク】

グーフィス錠5mg …… 111
後クエチアピン錠25mg「明治」
〔先セロクエル25mg錠〕…… 26
後クエチアピン錠100mg「明治」（院外）
〔先セロクエル100mg錠〕 …… 26
クエチアピンフマル酸塩…… 26
クエン酸第一鉄ナトリウム…… 193
後クエン酸第一鉄Na錠50mg「NIG」
〔先フェロミア錠50mg〕…… 193
クエン酸第二鉄水和物…… 82
クエン酸マグネシウム…… 353
グセルクマブ（遺伝子組換え）…… 231
組換えRSウイルスワクチン …… 336
組換えコロナウイルス（SARS－CoV－2）ワクチン…… 336
組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムスター卵巣細胞由来），乾燥 …… 335
組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン…… 337
組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来）…… 337
組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来） …… 338
グラアルファ配合点眼液…… 51
グラケーカプセル15mg…… 189
クラシエ五苓散料エキス細粒〔EK－17〕（院外）…… 291
クラシエ当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕（院外）…… 292
クラシエ抑肝散加陳皮半夏エキス細粒〔KB－83〕（院外）…… 298
クラドリビン…… 263
グラナテック点眼液0.4% …… 50
グラニセトロン塩酸塩…… 113
後グラニセトロン静注液3mg「サワイ」
〔先カイトリル注3mg〕 …… 113
後グラニセトロン内服ゼリー2mg「ケミファ」… 113
クラバモックス小児用配合ドライシロップ（院外）…… 315
〔先クラビット錠500mg〕
後レボフロキサシン錠500mg「DSEP」…… 325
クラビット点眼液1.5% …… 50
〔先クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL〕
後レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」 …… 325
〔先グラマリール錠25mg〕
後チアプリド錠25mg「サワイ」…… 31
クラリスロマイシン…… 318
クラリスロマイシン錠200mg「大正」…… 318
クラリスロマイシンDS小児用10%「タカタ」… 318
クラリチンレディタブ錠10mg…… 288
クリアクター静注用80万…… 221
クリアナール錠200mg …… 87
グリクラジド…… 221
グリセオール注…… 85
グリセリン…… 110,111
グリセリン浣腸「オヲタ」60…… 111
グリセリン浣腸「オヲタ」120 …… 111
グリセリン「ヤクハン」…… 110
グリチロン配合錠…… 217
グリベック錠100mg …… 258
グリミクロン錠40mg（院外） …… 221
グリメピリド…… 222
グリメピリド錠1mg「サワイ」…… 222
クリンダマイシン塩酸塩…… 306
クリンダマイシンリン酸エステル…… 306

**クリンダマイシンリン酸エステル注射液600mg「NP」** …… **306**
**グルアセト35注** …… **201**
グルカゴン …… 156,358
**グルカゴンGノボ注射用1mg** …… **358**
グルコン酸カリウム …… 194
グルコン酸カルシウム水和物 …… 192
**グルコンサンK細粒4mEq/g** …… **194**
グルタチオン …… 217
**グルファスト錠10mg** …… **224**
**グレースビット錠50mg（院外）** …… **324**
**クレストールOD錠2.5mg（院外）** …… **80**
〔㊎**クレストールOD錠2.5mg**〕
㊏**ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」** …… **80**
**クレストールOD錠5mg（院外）** …… **80**
〔㊎**クレストールOD錠5mg**〕
㊏**ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」** …… **80**
**クレセンバカプセル100mg（院外・患者限定）** … **320**
**クレナフィン爪外用液10%（院外）** …… **332**
**クレメジン速崩錠500mg** …… **218**
クレンブテロール塩酸塩 …… 90
㊏**クレンブテロール錠10μg「ハラサワ」**
〔㊎**スピロペント錠10μg**〕 …… **90**
クロキサゾラム …… 4
クロタミトン …… 175
クロチアゼパム …… 26
クロトリマゾール …… 178
クロナゼパム …… 9
クロバザム …… 9
㊏**クロピドグレル錠25mg「SANIK」**
〔㊎**プラビックス錠25mg**〕 …… **208**
㊏**クロピドグレル錠75mg「SANIK」**
〔㊎**プラビックス錠75mg**〕 …… **208**
クロピドグレル硫酸塩 …… 208
クロファジミン …… 324
グロブリン，抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫 …… 346
グロブリン，人免疫 …… 342
**グロブリン筋注用200単位「ニチヤク」，乾燥HB** …… **340**
**グロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」，乾燥HB** …… **340**
**グロブリン筋注用1000倍「JB」，抗D人免疫** … **340**
クロベタゾールプロピオン酸エステル …… 172
㊏**クロベタゾールプロピオン酸エステルクリーム0.05%「MYK」（院外）**
〔㊎**デルモベートクリーム0.05%**〕 …… **172**
㊏**クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏0.05%「イワキ」**
〔㊎**デルモベート軟膏0.05%**〕 …… **172**
**クロベタゾールプロピオン酸エステルローション0.05%「イワキ」** …… **172**
クロベタゾン酪酸エステル …… 172
**クロベタゾン酪酸エステル軟膏0.05%「イワキ」** …… **172**
**グロベニン－I静注用5000mg，献血** …… **341**
**クロマイ腟錠100mg** …… **162**
**クロミッド錠50mg（院外）** …… **157**
クロミフェンクエン酸塩 …… 157
クロミプラミン塩酸塩 …… 24
クロモグリク酸ナトリウム …… 90
クロラムフェニコール …… 162,169
クロルフェニラミンマレイン酸塩 …… 282
クロルフェニラミンマレイン酸塩，d－ …… 283
クロルプロマジン塩酸塩 …… 23
クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩 …… 23
クロルヘキシジングルコン酸塩 …… 169
クロルマジノン酢酸エステル …… 153
㊏**クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「YD」**
〔㊎**プロスタール錠25**〕 …… **153**
**クロロマイセチン局所用液5%** …… **169**

## 【ケ】

ゲーファピキサントクエン酸塩 …… 95
**ゲーベンクリーム1%** …… **169**
**ケーワン錠5mg（院外）** …… **189**
〔㊎**ケアラム錠25mg**〕
㊏**イグラチモド錠25mg「サワイ」（院外）** …… **228**
けい芥連翹湯 …… 296
**荊芥連翹湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－50〕，ツムラ** …… **296**
**ケイキサレートドライシロップ76%** …… **84**
経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン …… 338
経口弱毒生ロタウイルスワクチン …… 338
㊏**KCL注20mEqキット「テルモ」** …… **200**
桂枝加芍薬湯 …… 297
**桂枝加芍薬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－60〕（院外），ツムラ** …… **297**
桂枝茯苓丸 …… 292
**桂枝茯苓丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－25〕，ツムラ** …… **292**
経腸成分栄養剤（消化態） …… 197
経腸成分栄養剤（半消化態） …… 197
**ケイツーN静注10mg** …… **189**
**ケイツーシロップ0.2%（院外）** …… **189**
経鼻弱毒生インフルエンザワクチン（生） …… 339
**ケサンラ点滴静注液350mg（外来専用）** …… **31**
**ケシンプタ皮下注20mgペン** …… **30**
**ケタスカプセル10mg** …… **283**

ケタミン塩酸塩…… 2
**ケタラール静注用200mg …… 2**
血液凝固第XIII因子，人…… 341
結合型エストロゲン…… 153
ケトコナゾール…… 178
ケトチフェンフマル酸塩…… 53,284
ケトプロフェン…… 175
**㊊ケトプロフェンテープ40mg「日医工」〔㊎モーラステープL40mg〕 …… 175**
**ケナコルト－A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL…… 134**
ゲフィチニブ…… 263
**㊊ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」（院内）〔㊎イレッサ錠250〕 …… 263**
ゲムシタビン塩酸塩…… 244
**ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」…… 244**
**ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」…… 244**
ゲメプロスト…… 157
**ケラチナミンコーワクリーム20% …… 179**
**ケレンディア錠10mg…… 84**
**献血グロベニン－I静注用5000mg …… 341**
**献血ベニロン－I静注用5000mg …… 340**
**ゲンタシン軟膏0.1% …… 170**
ゲンタマイシン硫酸塩…… 170,314
**ゲンタマイシン硫酸塩注射液40mg「日医工」… 314**

## 【コ】

**コートリル錠10mg…… 123**
**コートロシン注射用0.25mg …… 119**
**ゴービック水性懸濁注シリンジ…… 344**
**コールタイジン点鼻液…… 54**
**コアベータ静注用12.5mg …… 60**
抗HBs人免疫グロブリン，乾燥…… 340
高カロリー輸液用総合ビタミン…… 190
高カロリー輸液用微量元素製剤…… 194
抗D（Rho）人免疫グロブリン，乾燥 …… 340
**抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」…… 340**
抗破傷風人免疫グロブリン，乾燥…… 340
抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン…… 346
牛車腎気丸…… 302
**牛車腎気丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－107〕，ツムラ…… 302**
呉茱萸湯…… 293
**呉茱萸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－31〕（院外），ツムラ …… 293**
**コスタイベ筋注用（2人用）…… 339**
**コスパノンカプセル40mg…… 42**
ゴセレリン酢酸塩…… 157
**コセンティクス皮下注75mgシリンジ…… 232**
**コセンティクス皮下注150mgペン …… 232**
**コソプト配合点眼液…… 51**
**コソプトミニ配合点眼液（院外）…… 51**
**コデインリン酸塩散1%「ホエイ」（水江）…… 89**
**コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」…… 363**
コデインリン酸塩水和物…… 89,363
**ゴナックス皮下注用80mg…… 159**
**ゴナックス皮下注用120mg …… 159**
ゴナドレリン酢酸塩…… 355
**〔㊎コニール錠4〕㊊ベニジピン塩酸塩錠4mg「NPI」…… 77**
コハク酸ソリフェナシン…… 164
**コミナティ筋注シリンジ12歳以上用…… 339**
**コムクロシャンプー0.05% …… 172**
**コムタン錠100mg …… 20**
**コムレクス耳科用液1.5% …… 54**
**コメリアンコーワ錠50…… 74**
**コララン錠2.5mg …… 82**
コリオゴナドトロピンアルファ（遺伝子組換え）…… 119
ゴリムマブ（遺伝子組換え）…… 231
コルチコレリン（ヒト）…… 356
コルヒチン…… 220
**コルヒチン錠0.5mg「タカタ」…… 220**
五苓散…… 291
**五苓散エキス顆粒（医療用）〔TJ－17〕（院外），ツムラ…… 291**
**五苓散料エキス細粒〔EK－17〕（院外），クラシエ…… 291**
**コレクチム軟膏0.25%（院外） …… 181**
**コレクチム軟膏0.5% …… 181**
コレスチミド…… 78
**コレチメント錠9mg（院外）…… 116**
**コレバイン錠500mg（院外）…… 78**
コロナウイルス（SARS－CoV－2）RNAワクチン…… 339
**コロンフォート内用懸濁液25% …… 352**
**〔㊎コンスタン0.4mg錠〕㊊アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」…… 4**
**コントミン筋注10mg…… 23**
**コントミン糖衣錠12.5mg …… 23**
コンドリアーゼ…… 231

## 【サ】

**サークリサ点滴静注100mg …… 257**
**サークリサ点滴静注500mg …… 257**
**ザーネ軟膏0.5% …… 176**
**サーバリックス…… 337**

〔㊎サアミオン錠5mg〕
㊋ニセルゴリン錠5mg「トーワ」…… 84
柴胡加竜骨牡蛎湯…… 290
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－12〕，ツムラ …… 290
柴胡桂枝乾姜湯…… 290
柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－11〕（院外），ツムラ…… 290
柴胡桂枝湯…… 290
柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－10〕（院外），ツムラ …… 290
〔㊎ザイザル錠5mg〕
㊋レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」… 287
〔㊎ザイザルシロップ0.05%〕
㊋レボセチリジン塩酸塩シロップ0.05%「ニプロ」…… 288
ザイティガ錠250mg …… 256
サイトテック錠200（院外）…… 107
サイプレジン1%点眼液 …… 44
柴朴湯…… 300
柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕，ツムラ…… 300
〔㊎ザイボックス錠600mg〕
㊋リネゾリド錠600mg「サワイ」（院内）…… 325
〔㊎ザイボックス注射液600mg〕
㊋リネゾリド点滴静注600mg/300mL「HK」… 325
サイモグロブリン点滴静注用25mg…… 346
サイラムザ点滴静注液100mg …… 276
サイラムザ点滴静注液500mg …… 276
柴苓湯…… 303
柴苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－114〕，ツムラ…… 303
〔㊎ザイロリック錠100〕
㊋アロプリノール錠100mg「サワイ」…… 220
〔㊎サインバルタカプセル20mg〕
㊋デュロキセチンカプセル20mg「ニプロ」… 26
㊋酢酸亜鉛錠50mg「サワイ」
〔㊎ノベルジン錠50mg〕…… 218
酢酸亜鉛水和物…… 218
サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物… 82
〔㊎ザクラス配合錠HD〕
㊋ジルムロ配合錠HD「ニプロ」…… 71
ザジテンシロップ0.02% …… 284
ザジテン点鼻液0.05% …… 53
ザジテンドライシロップ0.1%（院外）…… 284
サトラリズマブ（遺伝子組換え）…… 346
ザナミビル水和物…… 327
ザバクサ配合点滴静注用…… 316
サビーン点滴静注用500mg …… 218
サフィナミドメシル酸塩…… 20
サブラッド血液ろ過用補充液BSG…… 215
サムスカOD錠7.5mg（患者限定） …… 65
〔㊎サムスカOD錠7.5mg〕
㊋トルバプタンOD錠7.5mg「TE」…… 65
サムスカOD錠15mg（患者限定）…… 65
〔㊎サムスカOD錠15mg〕
㊋トルバプタンOD錠15mg「TE」 …… 65
サムタス点滴静注用8mg …… 65
サムチレール内用懸濁液15% …… 331
ザラカム配合点眼液…… 51
サラジェン錠5mg（院外）…… 116
サラゾスルファピリジン…… 323
サラゾピリン錠500mg …… 323
サリグレンカプセル30mg（院外） …… 115
サリチル酸…… 179
㊋サリチル酸ワセリン軟膏東豊（院外），10% 178
サリベートエアゾール…… 118
サルタノールインヘラー100μg …… 90
ザルトラップ点滴静注100mg …… 256
ザルトラップ点滴静注200mg …… 256
サルブタモール硫酸塩…… 90
サルポグレラート塩酸塩…… 208
㊋サルポグレラート塩酸塩錠100mg「オーハラ」
〔㊎アンプラーグ錠100mg〕 …… 208
酸化鉄，含糖…… 193
酸化マグネシウム…… 109,110
サンコバ点眼液0.02% …… 46
三酸化ヒ素…… 263
酸棗仁湯…… 301
酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－103〕（院外），ツムラ …… 301
〔㊎サンドスタチン皮下注用100μg〕
㊋オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」（院内）…… 157
サンピロ点眼液1% …… 44
サンピロ点眼液3% …… 44
サンリズムカプセル50mg（院外） …… 62
〔㊎サンリズムカプセル50mg〕
㊋ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「CH」
…… 62
サンリズム注射液50…… 62

## 【シ】

CRH静注用100μg「ニプロ」，ヒト …… 356
GHRP科研100，注射用 …… 356
ジーラスタ皮下注3.6mgボディーポッド …… 211
次亜塩素酸ナトリウム…… 167
ジアグノグリーン注射用25mg…… 357
ジアゼパム…… 4,5

**ジアゼパム注射液10mg「NIG」** …… 4
シアノコバラミン…… 46,188
**シアノコバラミン注1000μg「NP」**…… 188
ジアフェニルスルホン…… 180
**ジェービックV** …… 339
**ジェイゾロフト錠25mg**…… 25
ジエノゲスト…… 157
**ジェブタナ点滴静注60mg**…… 252
ジオクチルソジウムスルホサクシネート…… 53
**㊒ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液5%「CEO」（院外）** …… 53
**ジオトリフ錠40mg**…… 256
**ジオン注無痛化剤付**…… 163
**ジカディア錠150mg** …… 265
**ジクアスLX点眼液3%** …… 46
**ジクアス点眼液3%** …… 46
ジクアホソルナトリウム…… 46
**ジクトルテープ75mg**…… 16
**シグマート錠5mg（院外）**…… 75
**〔㊎シグマート錠5mg〕**
**㊒ニコランジル錠5mg「サワイ」**…… 75
**シグマート注2mg** …… 75
**シグマート注12mg**…… 75
シクレソニド…… 95
シクロスポリン…… 47,232
ジクロフェナクナトリウム…… 16,175
**㊒ジクロフェナクナトリウムクリーム1%「テイコク」**…… 175
**㊒ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」**
**〔㊎ボルタレンサポ25mg〕**…… 16
**㊒ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」**
**〔㊎ボルタレンサポ50mg〕**…… 16
**㊒ジクロフェナクNa錠25mg「YD」**
**〔㊎ボルタレン錠25mg〕**…… 16
シクロペントラート塩酸塩…… 44
シクロホスファミド水和物…… 239,240
ジゴキシン…… 57
**ジゴシン錠0.125mg** …… 57
**ジゴシン注0.25mg** …… 57
**㊒シザトリン配合点滴静注液**
**〔㊎エレメンミック注〕**…… 194
ジスチグミン臭化物…… 40
シスプラチン…… 264
**シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」**…… 264
**シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」**…… 264
**ジスロマック細粒小児用10%（院外）** …… 317
**ジスロマック錠250mg** …… 317
**ジスロマック点滴静注用500mg** …… 318
**ジセレカ錠200mg** …… 236
ジソピラミド…… 61
ジソピラミドリン酸塩…… 61
**シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAU** …… 284
**シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAU** …… 284
シタグリプチンリン酸塩水和物…… 223
**シタフロキサシン錠50mg「サワイ」**…… 324
シタフロキサシン水和物…… 324
シタラビン…… 244
**㊒シタラビン点滴静注液400mg「NIG」**…… 244
ジドロゲステロン…… 153
**シナール配合顆粒**…… 190
**シナジス筋注液50mg**…… 328
**シナジス筋注液100mg** …… 328
ジノプロスト…… 158
**㊒ジノプロスト注射液1000μg「F」**
**〔㊎プロスタルモン・F注射液1000〕**…… 158
ジピリダモール…… 74
ジファミラスト…… 180
ジフェニドール塩酸塩…… 54
ジフェンヒドラミン…… 171
ジフェンヒドラミン塩酸塩…… 282
ジフテリア破傷風混合トキソイド，沈降…… 343
ジフテリア破傷風混合ワクチン，沈降精製百日せき…… 344
ジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生），沈降精製百日せき … 344
**ジフルカンカプセル100mg** …… 332
**〔㊎ジプレキサザイディス錠5mg〕**
**㊒オランザピンOD錠5mg「DSEP」** …… 26
**〔㊎ジプレキサ細粒1%〕**
**㊒オランザピン細粒1%「DSEP」（院外）**…… 26
**〔㊎シプロキサン注400mg〕**
**㊒シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」**…… 324
シプロフロキサシン…… 324
**㊒シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」**
**〔㊎シプロキサン注400mg〕** …… 324
シプロヘプタジン塩酸塩水和物…… 282
**シベノール錠100mg** …… 61
**シベノール静注70mg**…… 62
シベレスタットナトリウム水和物…… 232
シベンゾリンコハク酸塩…… 61,62
**シムジア皮下注200mgオートクリックス** …… 233
**シムビコートタービュヘイラー60吸入（院外）** …… 99
**〔㊎シムビコートタービュヘイラー60吸入〕**
**㊒ブデホル吸入粉末剤60吸入「MYL」**…… 100
ジメチコン…… 102
**㊒ジメチコン内用液2%「ホリイ」**
**〔㊎ガスコンドロップ内用液2%〕** …… 102

シメチジン…… 103
後シメチジン錠200mg「サワイ」〔先タガメット錠200mg〕…… 103
ジメチル，フマル酸…… 32
ジメチルイソプロピルアズレン…… 176
ジメモルファンリン酸塩…… 86
ジャカビ錠5mg …… 277
弱毒生おたふくかぜワクチン，乾燥…… 335
弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥 …… 335
弱毒生水痘ワクチン，乾燥…… 335
弱毒生水痘ワクチン「ビケン」，乾燥 …… 335
弱毒生風しんワクチン，乾燥…… 336
弱毒生風しんワクチン「タケダ」，乾燥 …… 336
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン，乾燥…… 345
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」，乾燥…… 345
弱毒生麻しんワクチン，乾燥…… 336
弱毒生麻しんワクチン「タケダ」，乾燥 …… 336
芍薬甘草湯…… 298
芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－68〕，ツムラ…… 298
ジャディアンス錠10mg…… 222
ジャドニュ顆粒分包90mg（院外） …… 218
ジャドニュ顆粒分包360mg（院外）…… 218
ジャヌビア錠50mg…… 223
〔先シュアポスト錠0.5mg〕
後レパグリニド錠0.5mg「サワイ」…… 224
十全大補湯…… 295
十全大補湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－48〕，ツムラ…… 295
十味敗毒湯…… 289
十味敗毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－6〕（院外），ツムラ …… 289
ジュリナ錠0.5mg（院外）…… 152
潤腸湯…… 296
潤腸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－51〕，ツムラ…… 296
小建中湯…… 300
小建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－99〕（院外），ツムラ …… 300
小柴胡湯…… 289
小柴胡湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－9〕，ツムラ…… 289
小柴胡湯加桔梗石膏…… 302
小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒（医療用）〔TJ－109〕，ツムラ…… 302
硝酸イソソルビド…… 74
後硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」〔先フランドルテープ40mg〕…… 74
小青竜湯…… 291
小青竜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－19〕（院外），ツムラ …… 291
静注用キシロカイン2% …… 36
消毒用エタノール「マルイシ」（今回限定）…… 168
後消毒用エタライト液…… 168
後消毒用エタライトB液 …… 168
小児用フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用（院外）…… 54
小児用ムコソルバンシロップ0.3% …… 88
〔先小児用ムコソルバンDS1.5%〕
後ムコサールドライシロップ1.5% …… 88
蒸留水，大塚…… 351
食塩注10%，大塚…… 199
ジラゼプ塩酸塩水和物…… 74
シルガード9水性懸濁筋注シリンジ …… 337
ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物… 82
ジルチアゼム塩酸塩…… 75
後ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル100mg「日医工」〔先ヘルベッサーRカプセル100mg〕 …… 75
シルデナフィルクエン酸塩…… 83,165
後シルデナフィル錠20mgRE「JG」〔先レバチオ錠20mg〕…… 83
シルニジピン…… 68
後シルニジピン錠10mg「サワイ」〔先アテレック錠10〕…… 68
後ジルムロ配合錠HD「ニプロ」〔先ザクラス配合錠HD〕 …… 71
シロスタゾール…… 208
後シロスタゾールOD錠100mg「ケミファ」〔先プレタールOD錠100mg〕…… 208
シロップ，単…… 351
シロップ，単…… 351
シロドシン…… 165
後シロドシンOD錠4mg「DSEP」（院内）〔先ユリーフOD錠4mg〕…… 165
辛夷清肺湯…… 301
辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－104〕（院外），ツムラ …… 301
シングリックス筋注用…… 335
シングレア細粒4mg（院外）…… 287
〔先シングレア細粒4mg〕
後モンテルカスト細粒4mg「明治」（院外）… 287
〔先シングレア錠10mg〕
後モンテルカスト錠10mg「KM」 …… 287
シングレアチュアブル錠5mg …… 287
〔先シングレアチュアブル錠5mg〕
後モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」…… 287

**人工涙液マイティア点眼液**…… **51**
親水クリーム…… 350
**親水クリーム「ヨシダ」**…… **350**
シンバスタチン…… 79
㊦**シンバスタチン錠5mg「武田テバ」**
〔㊥**リポバス錠5**〕…… **79**
**シンビット静注用50mg**…… **62**
腎不全用アミノ酸製剤…… 196
**シンポニー皮下注50mgオートインジェクター**… **231**
〔㊥**シンメトレル錠50mg**〕
㊦**アマンタジン塩酸塩錠50mg「サワイ」**…… **19**
**新レシカルボン坐剤**…… **112**

## 【ス】

**スーグラ錠50mg**…… **222**
**スープレン吸入麻酔液**…… **3**
**膵外分泌機能検査用PFD内服液500mg** …… **358**
水痘ワクチン，乾燥弱毒生…… 335
**水痘ワクチン「ビケン」，乾燥弱毒生** …… **335**
**水溶性ハイドロコートン注射液100mg** …… **126**
**水溶性プレドニン20mg**…… **149**
**スインプロイク錠0.2mg** …… **111**
㊦**スガマデクス静注液200mg「マルイシ」**
〔㊥**ブリディオン静注200mg**〕…… **218**
スガマデクスナトリウム…… 218
スギ花粉エキス…… 284
スキサメトニウム塩化物水和物…… 38
**スキサメトニウム注100「マルイシ」**…… **38**
**スキリージ皮下注75mgシリンジ0.83mL** …… **237**
スクラルファート水和物…… 106
㊦**スクラルファート内用液10%「NIG」**
〔㊥**アルサルミン内用液10%**〕…… **106**
**スタレボ配合錠L50** …… **23**
**スタレボ配合錠L100** …… **23**
**スチバーガ錠40mg**…… **277**
スチムリマブ（遺伝子組換え）…… 346
〔㊥**ステーブラOD錠0.1mg**〕
㊦**イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」**… **164**
**ステラーラ点滴静注130mg** …… **228**
**ステラーラ皮下注45mgシリンジ**…… **228**
ストレプトコックス・ピオゲネス（A群3型）
Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末 …… 280
ストレプトマイシン硫酸塩…… 319
**ストレプトマイシン硫酸塩注射用1g「明治」**… **319**
**ストロカイン錠5mg** …… **38**
**ストロメクトール錠3mg** …… **349**
㊦**スニチニブ錠12.5mg「NK」**…… **265**
スニチニブリンゴ酸塩…… 265
**スピール膏M（院外）** …… **179**
**スピオルトレスピマット60吸入**…… **93**
**スピラゾンクリーム0.3%（院外）**…… **174**
**スピラゾン軟膏0.3%** …… **174**
**スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入** …… **90**
スピロノラクトン…… 64
㊦**スピロノラクトン錠25mg「トーワ」**
〔㊥**アルダクトンA錠25mg**〕…… **64**
**スピロペント錠10μg（院外）**…… **90**
〔㊥**スピロペント錠10μg**〕
㊦**クレンブテロール錠10μg「ハラサワ」**…… **90**
スプラタストトシル酸塩…… 284,285
**スプリセル錠20mg（院外）** …… **265**
**スプリセル錠50mg**…… **265**
スボレキサント…… 31
スマトリプタン…… 73
**スリンダ錠28（院外）** …… **163**
**スルバシリン静注用1.5g**…… **316**
**スルバシリン静注用3g** …… **316**
スルピリド…… 106
㊦**スルピリド錠50mg「アメル」**
〔㊥**ドグマチール錠50mg**〕…… **106**
スルファジアジン銀…… 169
スルホ化人免疫グロブリン，乾燥…… 340

## 【セ】

**生食注，大塚**…… **199**
**生食注2ポート50mL，大塚** …… **200**
**生食注2ポート100mL，大塚**…… **200**
**生食注シリンジ「オーツカ」5mL** …… **200**
**生食注シリンジ「オーツカ」20mL**…… **200**
精製ツベルクリン…… 345
**精製ツベルクリン（PPD）1人用，一般診断用**
…… **345**
精製ヒアルロン酸ナトリウム…… 47,232
精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン，
沈降…… 344
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘ
モフィルスb型混合ワクチン（生），沈降 … 344
清肺湯…… 299
**清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－90〕（院外），**
**ツムラ**…… **299**
〔㊥**セイブルOD錠75mg**〕
㊦**ミグリトールOD錠75mg「サワイ」**…… **224**
**セイブル錠50mg**…… **224**
成分栄養剤，肝不全用…… 196
生理食塩液…… 199,200
**生理食塩液バッグ「フソー」**…… **199**
**生理食塩液PL「フソー」**…… **199**
**生理食塩液「ヒカリ」**…… **199**

セクキヌマブ（遺伝子組換え）…… 232
〔㊎ゼチーア錠10㎎〕
㊏エゼチミブ錠10㎎「DSEP」…… 78
セツキシマブ（遺伝子組換え）…… 265
セディール錠10㎎（院外）…… 8
セパゾン錠2 …… 4
㊏セパミット細粒1% …… 77
ゼビアックスローション2% …… 171
セビメリン塩酸塩水和物…… 115
セファクロル…… 310
セファクロルカプセル250㎎「トーワ」…… 310
セファゾリンナトリウム水和物…… 310
セファゾリンNa注射用1g「NP」 …… 310
セファドール錠25㎎…… 54
セファランチン…… 184
セファランチン錠1㎎ …… 184
ゼフィックス錠100 …… 329
㊏セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」…… 311
セフェピム塩酸塩水和物…… 311
セフォチアム塩酸塩…… 311
セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」…… 311
セフカペンピボキシル塩酸塩水和物…… 311
セフジトレン　ピボキシル…… 312
セフジトレン ピボキシル錠100㎎「SW」…… 312
セフジトレン ピボキシル小児用細粒10%「SW」
…… 312
セフジニル…… 312
㊏セフジニル細粒小児用10%「SW」（院外）
〔㊎セフゾン細粒小児用10%〕…… 312
セフジニル錠100㎎「サワイ」…… 312
〔㊎セフゾン細粒小児用10%〕
㊏セフジニル細粒小児用10%「SW」（院外）
…… 312
セフタジジム静注用1g「VTRS」（院内）…… 313
セフタジジム水和物…… 313
セフトリアキソンナトリウム静注用1g「日医
工」…… 313
セフトリアキソンナトリウム水和物…… 313
ゼフナート外用液2% …… 179
セフポドキシムプロキセチル…… 313
【般】セフポドキシムプロキセチル錠100㎎（院
外）…… 314
㊏セフポドキシムプロキセチルDS小児用5%
「サワイ」（院外）
〔㊎バナンドライシロップ5%〕 …… 313
セフメタゾールナトリウム…… 314
セフメタゾールNa静注用1g「NP」 …… 314
セフメノキシム塩酸塩…… 45,53
セボフルラン…… 2
㊏セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」
〔㊎セボフレン吸入麻酔液〕…… 2
〔㊎セボフレン吸入麻酔液〕
㊏セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」…… 2
セマグルチド（遺伝子組換え）…… 158,159
セミプリマブ（遺伝子組換え）…… 265
セムブリックス錠20㎎…… 255
セムブリックス錠40㎎…… 255
ゼラチン…… 203
〔㊎セララ錠50㎎〕
㊏エプレレノン錠50㎎「杏林」…… 67
セリチニブ…… 265
セルシン散1%（院外）…… 5
セルシン錠，2㎎ …… 5
セルトラリン，塩酸…… 25
セルトリズマブペゴル（遺伝子組換え）…… 233
ゼルフォーム…… 203
〔㊎セルベックスカプセル50㎎〕
㊏テプレノンカプセル50㎎「サワイ」…… 107
セレキシパグ…… 83
セレコキシブ…… 17
㊏セレコキシブ錠100㎎「トーワ」
〔㊎セレコックス錠100㎎〕…… 17
〔㊎セレコックス錠100㎎〕
㊏セレコキシブ錠100㎎「トーワ」…… 17
〔㊎セレジストOD錠5㎎〕
㊏タルチレリンOD錠5㎎「サワイ」…… 31
セレスタミン配合錠（院外）…… 151
〔㊎セレスタミン配合錠〕
㊏エンペラシン配合錠…… 151
セレニカR顆粒40% …… 9
セレネース錠0.75㎎ …… 27
セレネース注5㎎ …… 27
〔㊎ゼローダ錠300〕
㊏カペシタビン錠300㎎「サワイ」…… 243
〔㊎セロクエル25㎎錠〕
㊏クエチアピン錠25㎎「明治」…… 26
〔㊎セロクエル100㎎錠〕
㊏クエチアピン錠100㎎「明治」（院外）…… 26
〔㊎セロクラール錠10㎎〕
㊏イフェンプロジル酒石酸塩錠10㎎「あす
か」…… 82
〔㊎セロケン錠20㎎〕
㊏メトプロロール酒石酸塩錠20㎎「サワイ」
…… 70
ゼンタコートカプセル3㎎ …… 116
センナエキス…… 110
センノシド…… 110
㊏センノシド錠12㎎「サワイ」
〔㊎プルゼニド錠12㎎〕…… 110

## 【ソ】


**ソーティクツ錠6mg …… 235**
総合アミノ酸製剤…… 196
総合ビタミン，高カロリー輸液用…… 190
総合ビタミン剤…… 190
疎経活血湯…… 296
**疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－53〕（院外），ツムラ …… 296**
組織培養不活化A型肝炎ワクチン，乾燥…… 336
**組織培養不活化狂犬病ワクチン…… 336**
組織培養不活化狂犬病ワクチン，乾燥…… 336
**〔㊎ゾシン静注用4.5〕**
**㊦タゾピペ配合静注用4.5「明治」…… 316**
**ソセゴン注射液15mg…… 18**
**〔㊎ソタコール錠40mg〕**
**㊦ソタロール塩酸塩錠40mg「TE」…… 62**
ソタロール塩酸塩…… 62
**㊦ソタロール塩酸塩錠40mg「TE」〔㊎ソタコール錠40mg〕…… 62**
ソトラシブ…… 265
**ソナゾイド注射用16μL …… 359**
ゾニサミド…… 9,21
**㊦ゾニサミドOD錠25mgTRE「SMPP」〔㊎トレリーフOD錠25mg〕 …… 21**
ゾピクロン…… 7
**㊦ゾピクロン錠7.5mg「サワイ」〔㊎アモバン錠7.5〕 …… 7**
**ゾビラックス眼軟膏3% …… 45**
ソフピロニウム臭化物…… 43
**ソフラチュール貼付剤10cm…… 170**
**ゾフルーザ錠20mg（院外） …… 328**
**〔㊎ゾメタ点滴静注4mg/5mL〕**
**㊦ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」… 233**
**ゾラデックス3.6mgデポ …… 157**
**ゾラデックスLA10.8mgデポ …… 157**
**〔㊎ソラナックス0.4mg錠〕**
**㊦アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」…… 4**
ソラフェニブトシル酸塩…… 265
**ソリタ－T1号輸液 …… 201**
**ソリタ－T3号輸液 …… 201**
**ソリタ－T4号輸液 …… 201**
ソリフェナシン，コハク酸…… 164
**㊦ソリフェナシンコハク酸塩錠5mg「トーワ」〔㊎ベシケア錠5mg〕 …… 164**
**ソリューゲンF注 …… 201**
**ソル・コーテフ静注用250mg …… 126**
**ソル・コーテフ静注用500mg …… 126**
**ソル・コーテフ注射用100mg …… 125**
**ソル・メドロール静注用40mg…… 151**
**ソル・メドロール静注用125mg …… 151**
**ソル・メドロール静注用500mg …… 151**
**ソル・メドロール静注用1000mg…… 151**
**ゾルトファイ配合注フレックスタッチ…… 225**
ゾルピデム酒石酸塩…… 7
**㊦ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」〔㊎マイスリー錠5mg〕 …… 7**
ソルビトール，D－ …… 162,360
**ソルビトール経口液75%「コーワ」，D－ …… 360**
**ゾレア皮下注150mgシリンジ …… 94**
ゾレドロン酸水和物…… 233
**㊦ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」〔㊎ゾメタ点滴静注4mg/5mL〕 …… 233**


## 【タ】


**ダーブロック錠2mg …… 233**
**ダーブロック錠4mg …… 233**
第XIII因子，人血液凝固…… 341
**〔㊎ダイアート錠30mg〕**
**㊦アゾセミド錠30mg「JG」…… 64**
**〔㊎ダイアート錠60mg〕**
**㊦アゾセミド錠60mg「JG」…… 64**
**ダイアップ坐剤4 …… 5**
**ダイアップ坐剤6 …… 5**
**ダイアップ坐剤10…… 5**
**ダイアモックス錠250mg …… 64**
**ダイアモックス注射用500mg …… 64**
第一鉄ナトリウム，クエン酸…… 193
**㊦第一鉄Na錠50mg「NIG」，クエン酸〔㊎フェロミア錠50mg〕…… 193**
大黄牡丹皮湯…… 293
**大黄牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－33〕（院外），ツムラ…… 293**
**タイケルブ錠250mg（院外）…… 276**
大建中湯…… 301
**大建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－100〕，ツムラ…… 301**
ダイズ油…… 198
第二鉄，溶性ピロリン酸…… 193
第二鉄水和物，クエン酸…… 82
**ダイメジン・マルチ注…… 190**
**〔㊎タガメット錠200mg〕**
**㊦シメチジン錠200mg「サワイ」…… 103**
タカルシトール水和物…… 180
ダカルバジン…… 240
**ダカルバジン注用100 …… 240**
**〔㊎タキソール注射液100mg〕**
**㊦パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」…… 253**

**タグリッソ錠40mg**…… **259**
**タグリッソ錠80mg**…… **259**
タクロリムス水和物…… 180,181,233
**タケキャブ錠10mg**…… **107**
**タケキャブ錠20mg**…… **107**
〔㊎タケプロンOD錠15〕
㊍**ランソプラゾールOD錠15mg「武田テバ」**… **108**
**タケプロン静注用30mg**…… **107**
**タコシール組織接着用シート**…… **342**
〔㊎タゴシッド200mg，注射用〕
㊍**テイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」**
…… **307**
ダサチニブ…… 265
**タシグナカプセル150mg** …… **269**
㊍**タゾピペ配合静注用4.5「明治」**
〔㊎**ゾシン静注用4.5**〕 …… **316**
タダラフィル…… 165
㊍**タダラフィルOD錠5mgZA「トーワ」**…… **165**
**タチオン錠50mg**…… **217**
〔㊎タナトリル錠5〕
㊍**イミダプリル塩酸塩錠5mg「サワイ」**…… **66**
ダパグリフロジンプロピレングリコール…… 223
ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩…… 206
タピナロフ…… 181
**ダフクリア錠200mg** …… **307**
ダプトマイシン…… 307
**タブネオスカプセル10mg（院外）** …… **226**
タフルプロスト…… 48
**タプロス点眼液0.0015%** …… **48**
**タプロスミニ点眼液0.0015%** …… **48**
ダプロデュスタット…… 233
タミバロテン…… 266
〔㊎タミフルカプセル75〕
㊍**オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」**… **327**
〔㊎タミフルドライシロップ3%〕
㊍**オセルタミビルDS3%「サワイ」** …… **327**
タムスロシン塩酸塩…… 165
㊍**タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「VTRS」（院内）**
〔㊎**ハルナールD錠0.2mg**〕 …… **165**
タモキシフェンクエン酸塩…… 266
**ダラキューロ配合皮下注**…… **279**
**ダラシンカプセル150mg** …… **306**
**タリージェOD錠5mg**…… **33**
〔㊎タリオン錠10mg〕
㊍**ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「サワイ」**
…… **286**
**タリビッド眼軟膏0.3%** …… **46**
タルク…… 281
**タルセバ錠150mg** …… **258**
㊍**タルチレリンOD錠5mg「サワイ」**
〔㊎**セレジストOD錠5mg**〕…… **31**
タルチレリン水和物…… 31
ダルテパリンナトリウム…… 205
**ダルテパリンNa静注5000単位/20mLシリンジ「ニプロ」**…… **205**
ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え）…… 234
㊍**ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液10μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液20μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液30μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液40μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液60μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液120μgプラシリンジ**〕…… **234**
㊍**ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ「KKF」**
〔㊎**ネスプ注射液180μgプラシリンジ**〕…… **234**
タルラタマブ（遺伝子組換え）…… 266
ダロルタミド…… 266
炭酸カルシウム，沈降…… 83
㊍**炭酸カルシウム錠500mg「三和」，沈降**
〔㊎**カルタン錠500**〕 …… **83**
炭酸水素ナトリウム…… 110,218
**炭酸水素ナトリウム「ケンエー」**…… **110**
㊍**炭酸水素ナトリウム錠500mg「VTRS」**…… **110**
炭酸ランタン水和物…… 83
炭酸リチウム…… 26
単シロップ…… 351
**単シロップ**…… **351**
タンドスピロンクエン酸塩…… 8
**ダントリウムカプセル25mg**…… **40**
**ダントリウム静注用20mg**…… **40**
ダントロレンナトリウム水和物…… 40
タンニン酸アルブミン…… 102
**タンニン酸アルブミン「ニッコー」**…… **102**
**タンボコール錠50mg**…… **62**

## 【チ】


**チアトンカプセル10mg**…… **40**
チアプリド塩酸塩…… 31
**㊦チアプリド錠25mg「サワイ」〔㊥グラマリール錠25mg〕**…… **31**
チアマゾール…… 120
チアミラールナトリウム…… 1
チアミン塩化物塩酸塩…… 186
**チエナム点滴静注用0.5g（患者限定）**…… **316**
チオトロピウム臭化物水和物…… 90
チオペンタールナトリウム…… 2
チオ硫酸ナトリウム水和物…… 217
チキジウム臭化物…… 40
竹じょ温胆湯…… 300
**竹じょ温胆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－91〕（院外），ツムラ**…… **300**
チクロピジン塩酸塩…… 209
**㊦チクロピジン塩酸塩錠100mg「YD」〔㊥パナルジン錠100mg〕**…… **209**
チザニジン塩酸塩…… 42
**㊦チザニジン錠1mg「日医工」〔㊥テルネリン錠1mg〕**…… **42**
チペピジンヒベンズ酸塩…… 89
**チモプトールXE点眼液0.5%**…… **48**
チモロールマレイン酸塩…… 48
**チャンピックス錠0.5mg（院外）**…… **360**
**チャンピックス錠1mg（院外）**…… **360**
**チャンピックススタート用パック 1パック（水江）**…… **360**
**〔㊥注射用エフオーワイ500〕㊦ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカタ」**…… **230**
**注射用エラスポール100**…… **232**
**注射用エンドキサン100mg**…… **240**
**注射用エンドキサン500mg**…… **240**
**注射用GHRP科研100**…… **356**
注射用水…… 351
**注射用水**…… **351**
**注射用水PL「フソー」**…… **351**
**〔㊥注射用タゴシッド200mg〕㊦テイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」**…… **307**
**注射用ペニシリンGカリウム100万単位**…… **306**
**注射用メソトレキセート5mg**…… **242**
**調剤用パンビタン末**…… **190**
釣藤散…… 295
**釣藤散エキス顆粒（医療用）〔TJ－47〕（院外），ツムラ**…… **295**
**チョコラA錠1万単位（院外）**…… **185**
猪苓湯…… 294
**猪苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－40〕（院外），ツムラ**…… **294**
**チラーヂンS散0.01%（院外）**…… **120**
**チラーヂンS錠50μg**…… **120**
チラブルチニブ塩酸塩…… 266
チルゼパチド…… 159
**チロナミン錠，5mcg**…… **119**
沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン，組換え…… 337
沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来），組換え…… 337
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド…… 343
沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン…… 344
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生）…… 344
沈降炭酸カルシウム…… 83
**㊦沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」〔㊥カルタン錠500〕**…… **83**
沈降破傷風トキソイド…… 339
**沈降破傷風トキソイド「生研」**…… **339**
沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来），組換え … 338


## 【ツ】


**ツートラム錠50mg**…… **17**
**ツイミーグ錠500mg**…… **222**
**ツベルクリン（PPD）1人用，一般診断用精製**…… **345**
ツベルクリン，精製…… 345
**ツムラ温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外）**…… **301**
**ツムラ温清飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－57〕（院外）**…… **297**
**ツムラ黄耆建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－98〕（院外）**…… **300**
**ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－15〕**…… **291**
**ツムラ葛根湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－1〕**… **289**
**ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕**…… **304**
**ツムラ加味逍遙散エキス顆粒（医療用）〔TJ－24〕**…… **292**
**ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－50〕**…… **296**
**ツムラ桂枝加芍薬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－60〕（院外）**…… **297**

ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－25〕…… 292
ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－107〕…… 302
ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－31〕（院外）…… 293
ツムラ五苓散エキス顆粒（医療用）〔TJ－17〕（院外）…… 291
ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－12〕 …… 290
ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－11〕（院外）…… 290
ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－10〕（院外）…… 290
ツムラ柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕 300
ツムラ柴苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－114〕 …… 303
ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－103〕（院外） …… 301
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－68〕 …… 298
ツムラ十全大補湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－48〕 …… 295
ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－6〕（院外） …… 289
ツムラ潤腸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－51〕 296
ツムラ小建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－99〕（院外）…… 300
ツムラ小柴胡湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－9〕 …… 289
ツムラ小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒（医療用）〔TJ－109〕…… 302
ツムラ小青竜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－19〕（院外）…… 291
ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－104〕（院外） …… 301
ツムラ清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－90〕（院外）…… 299
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－53〕（院外）…… 296
ツムラ大黄牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－33〕（院外）…… 293
ツムラ大建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－100〕…… 301
ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－91〕（院外）…… 300
ツムラ釣藤散エキス顆粒（医療用）〔TJ－47〕（院外）…… 295
ツムラ猪苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－40〕（院外）…… 294
ツムラ桃核承気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－61〕（院外）…… 297
ツムラ当帰飲子エキス顆粒（医療用）〔TJ－86〕（院外）…… 299
ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－38〕（院外） …… 294
ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）〔TJ－23〕 …… 292
ツムラ二朮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－88〕（院外）…… 299
ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－32〕（院外）…… 293
ツムラ人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕…… 302
ツムラ麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－29〕 …… 293
ツムラ八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－7〕（院外） …… 289
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－16〕（院外）…… 291
ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－14〕 …… 290
ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－37〕（院外） …… 294
ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－20〕（院外）…… 292
ツムラ防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ－62〕（院外）…… 298
ツムラ補中益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－41〕 …… 295
ツムラ麻黄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－27〕 293
ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－127〕（院外） …… 303
ツムラ麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－126〕（院外） …… 303
ツムラよく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－52〕（院外）…… 296
ツムラ抑肝散エキス顆粒（医療用）〔TJ－54〕 297
ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒（医療用）〔TJ－83〕 …… 298
ツムラ六君子湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－43〕 …… 295
ツムラ立効散エキス顆粒（医療用）〔TJ－110〕 …… 302
ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－119〕（院外） …… 303
ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－39〕（院外）…… 294
ツムラ六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外）…… 299

**ツルバダ配合錠**…… **330**
ツロブテロール…… 91
ツロブテロール塩酸塩…… 91
**㊦ツロブテロールテープ0.5mg「YP」**
**〔㊥ホクナリンテープ0.5mg〕** …… **91**
**㊦ツロブテロールテープ1mg「YP」**
**〔㊥ホクナリンテープ1mg〕** …… **91**
**㊦ツロブテロールテープ2mg「YP」**
**〔㊥ホクナリンテープ2mg〕** …… **91**

## 【テ】

**TRH注0.5mg「ニプロ」**…… **356**
**〔㊥ティーエスワン配合OD錠T20〕**
**㊦エスワンタイホウ配合OD錠T20** …… **245**
**〔㊥ティーエスワン配合OD錠T25〕**
**㊦エスワンタイホウ配合OD錠T25** …… **245**
dl－イソプレナリン塩酸塩…… 58
d－クロルフェニラミンマレイン酸塩 …… 283
D－ソルビトール …… 162,360
**D－ソルビトール経口液75%「コーワ」** …… **360**
**DTビック** …… **343**
D－マンニトール …… 83
**〔㊥ディオバン錠80mg〕**
**㊦バルサルタン錠80mg「ケミファ」**…… **69**
テイコプラニン…… 307
**㊦テイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」**
**〔㊥注射用タゴシッド200mg〕** …… **307**
**ディナゲスト錠0.5mg（院外）**…… **157**
**ディナゲスト錠1mg（院外）**…… **157**
**ディビゲル1mg（院外）**…… **152**
**ディフェリンゲル0.1%** …… **180**
**ディプリバン注－キット，1%** …… **3**
**低分子デキストランL注** …… **201**
**ディレグラ配合錠**…… **288**
**デエビゴ錠5mg** …… **34**
**〔㊥テオドール錠100mg〕**
**㊦テオフィリン徐放錠100mg「サワイ」**…… **89**
テオフィリン…… 89
**㊦テオフィリン徐放錠100mg「サワイ」**
**〔㊥テオドール錠100mg〕** …… **89**
**㊦テオフィリンドライシロップ20%「タカタ」** **89**
**テオロング錠50mg**…… **89**
**デカドロン錠0.5mg** …… **127**
**デカドロン錠4mg** …… **127**
デガレリクス酢酸塩…… 159
**㊦デキサート注射液3.3mg** …… **131**
**㊦デキサート注射液6.6mg** …… **131**
デキサメタゾン…… 115,127,129
**㊦デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」（院外）** …… **129**
**㊦デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」**
**〔㊥アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕** …… **115**
デキサメタゾンプロピオン酸エステル…… 173
**㊦デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリーム0.1%「MYK」**
**〔㊥メサデルムクリーム0.1%〕** …… **173**
**㊦デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏0.1%「MYK」（院外）**
**〔㊥メサデルム軟膏0.1%〕** …… **173**
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム…… 131
**デキストランL注，低分子** …… **201**
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物… 86
デクスメデトミジン塩酸塩…… 8
**㊦デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」**
**〔㊥プレセデックス静注液200μg/50mLシリンジ「ファイザー」〕**…… **8**
デクスラゾキサン…… 218
**テクフィデラカプセル120mg** …… **32**
**テクフィデラカプセル240mg** …… **32**
**テグレトール錠200mg** …… **9**
**デザレックス錠5mg** …… **285**
テストステロンエナント酸エステル…… 152
デスフルラン…… 3
デスモプレシン酢酸塩水和物…… 119
デスロラタジン…… 285
**テゼスパイア皮下注210mgペン（院外）**…… **95**
テゼペルマブ（遺伝子組換え）…… 95
テセロイキン（遺伝子組換え）…… 347
**テセントリク点滴静注840mg** …… **255**
**テセントリク点滴静注1200mg**…… **255**
**テタノブリン筋注用250単位** …… **340**
**デトキソール静注液2g** …… **217**
テトラコサクチド酢酸塩…… 119
テトラサイクリン塩酸塩…… 170
**テトラミド錠10mg**…… **29**
テナパノル塩酸塩…… 83
**テネリアOD錠20mg** …… **223**
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物…… 223
**〔㊥テノーミン錠25〕**
**㊦アテノロール錠25mg「NIG」** …… **59**
**〔㊥テノーミン錠50〕**
**㊦アテノロール錠50mg「NIG」** …… **59**
**デノシン点滴静注用500mg** …… **327**
デノスマブ（遺伝子組換え）…… 235,238
**テノゼット錠300mg** …… **327**
**デノタスチュアブル配合錠**…… **192**
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩…… 327

テノホビルジソプロキシルフマル酸塩…… 327
〔先〕デパケンシロップ5%〕
後バルプロ酸Naシロップ5%「フジナガ」… 9
〔先〕デパス錠0.5mg〕
後エチゾラム錠0.5mg「SW」…… 25
テビペネムピボキシル…… 314
デフェラシロクス…… 218
テプレノン…… 107
後テプレノンカプセル50mg「サワイ」
〔先〕セルベックスカプセル50mg〕…… 107
デプロドンプロピオン酸エステル…… 173
デベルザ錠20mg…… 223
テムシロリムス…… 266
デュークラバシチニブ…… 235
デュオトラバ配合点眼液（院外）…… 52
デュタステリド…… 159
後デュタステリド錠0.5mgAV「DSEP」…… 159
デュピクセント皮下注200mgシリンジ …… 285
デュピクセント皮下注300mgペン …… 285
デュピルマブ（遺伝子組換え）…… 285
デュファストン錠5mg（院外）…… 153
デュラグルチド（遺伝子組換え）…… 160
デュルバルマブ（遺伝子組換え）…… 267
デュロキセチン塩酸塩…… 26
後デュロキセチンカプセル20mg「ニプロ」
〔先〕サインバルタカプセル20mg〕…… 26
後テラムロ配合錠AP「DSEP」
〔先〕ミカムロ配合錠AP〕 …… 72
テラルビシン注射用10mg…… 251
テラルビシン注射用20mg…… 251
テリパラチド（遺伝子組換え）…… 120
テリパラチド酢酸塩…… 121,356
テリパラチド酢酸塩静注用100「旭化成」…… 356
後テリパラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」
…… 120
テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター… 121
テリルジー100エリプタ30吸入用 …… 99
テリルジー200エリプタ30吸入用 …… 99
デルイソマルトース第二鉄…… 193
デルゴシチニブ…… 181
後テルチア配合錠AP「トーワ」
〔先〕ミコンビ配合錠AP〕 …… 72
テルネリン錠1mg（院外）…… 42
〔先〕テルネリン錠1mg〕
後チザニジン錠1mg「日医工」…… 42
テルビナフィン塩酸塩…… 179
テルミサルタン…… 68
後テルミサルタン錠40mg「ニプロ」
〔先〕ミカルディス錠40mg〕…… 68
〔先〕デルモベートクリーム0.05%〕
後クロベタゾールプロピオン酸エステルク
リーム0.05%「MYK」（院外） …… 172
〔先〕デルモベート軟膏0.05%〕
後クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏
0.05%「イワキ」 …… 172
テレミンソフト坐薬2mg（院外）…… 111
点眼・点鼻用リンデロンA液 …… 52
デンプン部分加水分解物…… 359

## 【ト】

トーリセル点滴静注液25mg…… 266
後トアラセット配合錠「DSEP」
〔先〕トラムセット配合錠〕…… 19
糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元
素…… 198
糖液5%，大塚 …… 195
糖液5%2ポート50mL，大塚 …… 195
糖液5%2ポート100mL，大塚 …… 195
糖液10%，大塚 …… 195
糖液20%，大塚 …… 195
糖液50%，大塚 …… 195
桃核承気湯…… 297
桃核承気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－61〕（院
外），ツムラ …… 297
当帰飲子…… 299
当帰飲子エキス顆粒（医療用）〔TJ－86〕（院
外），ツムラ …… 299
当帰四逆加呉茱萸生姜湯…… 294
当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒（医療用）
〔TJ－38〕（院外），ツムラ …… 294
当帰芍薬散…… 292
当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）〔TJ－23〕，
ツムラ…… 292
当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕（院外），
クラシエ…… 292
後ドキサゾシン錠2mg「テバ」
〔先〕カルデナリン錠2mg〕 …… 68
ドキサゾシンメシル酸塩…… 68
ドキシサイクリン塩酸塩水和物…… 318
ドキシル注20mg…… 249
ドキソルビシン塩酸塩…… 248,249,250
後ドキソルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」
〔先〕アドリアシン注用10〕…… 250
ドグマチール錠50mg（院外） …… 106
〔先〕ドグマチール錠50mg〕
後スルピリド錠50mg「アメル」…… 106
トコフェロールニコチン酸エステル…… 83
トシリズマブ（遺伝子組換え）…… 347

トスフロキサシントシル酸塩水和物…… 48,324
ドセタキセル水和物…… 252
後ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」
〔先ワンタキソテール点滴静注20mg/1mL〕…… 252
後ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」
〔先ワンタキソテール点滴静注80mg/4mL〕…… 252
ドチヌラド…… 220
ドナネマブ（遺伝子組換え）…… 31
ドネペジル塩酸塩…… 32
後ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「ケミファ」
〔先アリセプトD錠3mg〕 …… 32
後ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」
〔先アリセプトD錠5mg〕 …… 32
ドパストン静注50mg…… 20
ドパミン塩酸塩…… 58
後ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット
「VTRS」…… 58
トビエース錠4mg …… 165
トピロキソスタット…… 220
トプシムクリーム0.05% …… 173
トプシムローション0.05% …… 173
ドプスOD錠100mg…… 21
ドブタミン塩酸塩…… 58
後ドブタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」
〔先ドブトレックス注射液100mg〕 …… 58
後ドブタミン持続静注300mgシリンジ「テルモ」
…… 58
〔先ドブトレックス注射液100mg〕
後ドブタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワ
イ」…… 58
トフラニール錠10mg（院外） …… 24
トフラニール錠25mg（院外） …… 24
トホグリフロジン水和物…… 223
〔先トポテシン点滴静注100mg〕
後イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg
「NK」…… 251
ドボネックス軟膏50μg/g …… 180
ドボベットゲル…… 182
ドボベット軟膏…… 182
ドボベットフォーム…… 182
ドミフェン臭化物…… 115
トラスツズマブ（遺伝子組換え）…… 267
トラスツズマブエムタンシン（遺伝子組換え）
…… 267
トラスツズマブデルクステカン（遺伝子組換
え）…… 268
トラセミド…… 65
後トラセミドOD錠4mg「TE」
〔先ルプラック錠4mg〕 …… 65
トラゼンタ錠5mg …… 224
トラゾドン塩酸塩…… 27
後トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」
〔先レスリン錠25〕…… 27
トラディアンス配合錠AP …… 225
トラニラスト…… 285
トラネキサム酸…… 203
後トラネキサム酸注1000mg/10mL「日新」…… 203
トラフェルミン（遺伝子組換え）…… 181
トラベルミン注…… 55
トラベルミン配合錠…… 55
〔先トラマールOD錠25mg〕
後トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」…… 17
トラマドール塩酸塩…… 17
後トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」
〔先トラマールOD錠25mg〕 …… 17
〔先トラムセット配合錠〕
後トアラセット配合錠「DSEP」 …… 19
トランサミン錠250mg …… 203
トリアゾラム…… 5
後トリアゾラム錠0.25mg「日医工」
〔先ハルシオン0.25mg錠〕 …… 5
トリアムシノロンアセトニド…… 48,115,134
トリクロホスナトリウム…… 8
トリクロリールシロップ10% …… 8
トリクロルメチアジド…… 63
トリセノックス点滴静注12mg…… 263
トリビック…… 344
トリプタノール錠10…… 25
トリプタノール錠25…… 25
トリヘキシフェニジル塩酸塩…… 21
トリメブチンマレイン酸塩…… 116
後トリメブチンマレイン酸塩錠100mg「サワイ」
…… 116
トルソプト点眼液1% …… 48
ドルゾラミド塩酸塩…… 48
トルツ皮下注80mgオートインジェクター…… 228
〔先ドルナー錠20μg〕
後ベラプロストNa錠20μg「サワイ」…… 211
トルバプタン…… 65
後トルバプタンOD錠7.5mg「TE」
〔先サムスカOD錠7.5mg〕 …… 65
後トルバプタンOD錠15mg「TE」
〔先サムスカOD錠15mg〕 …… 65
トルバプタンリン酸エステルナトリウム…… 65
ドルミカム注射液10mg…… 6
トルリシティ皮下注0.75mgアテオス …… 160
トレーランG液75g …… 359
トレアキシン点滴静注液100mg/4mL（院内）…… 241

〔㊒トレアキシン点滴静注液100mg/4mL〕
㊗ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」…… 241
トレシーバ注フレックスタッチ…… 155
トレチノイン…… 268
トレムフィア皮下注100mgシリンジ …… 231
トレメリムマブ（遺伝子組換え）…… 268
〔㊒トレリーフOD錠25mg〕
㊗ゾニサミドOD錠25mgTRE「SMPP」…… 21
ドロキシドパ…… 21
ドロスピレノン…… 163
トロピカミド…… 44
ドロペリドール…… 3
ドロレプタン注射液25mg…… 3
トロンビン…… 203
トロンビン液モチダソフトボトル5千 …… 203
トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え）… 206
ドンペリドン…… 116
ドンペリドン錠5mg「NIG」…… 116

## 【ナ】

ナイキサン錠100mg …… 17
ナウゼリン坐剤10…… 116
ナウゼリン坐剤60…… 116
ナウゼリン錠10（院外）…… 116
ナジフロキサシン…… 171
ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用…… 54
〔㊒ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用〕
㊗モメタゾン点鼻液50μg「タカタ」56噴霧用 …… 54
ナトリウム，塩化…… 199,351
ナトリウム，クエン酸第一鉄…… 193
ナトリウム，炭酸水素…… 110,218
ナトリウム「オーツカ」，塩化 …… 351
ナトリウム「ケンエー」，炭酸水素 …… 110
㊗Na錠50mg「NIG」，クエン酸第一鉄〔㊒フェロミア錠50mg〕…… 193
㊗ナトリウム錠500mg「VTRS」，炭酸水素 …… 110
Na補正液0.5mmol/mL，リン酸 …… 202
ナトリックス錠1 …… 67
〔㊒ナパゲルンローション3%〕
㊗フェルビナクローション3%「ラクール」… 176
ナファゾリン硝酸塩…… 52
ナファモスタット注射用10mg「SW」 …… 235
ナファモスタット注射用50mg「SW」 …… 235
ナファモスタットメシル酸塩…… 235
ナフトピジル…… 165
ナプロキセン…… 17
ナラトリプタン塩酸塩…… 73
ナルサス錠2mg …… 364
ナルデメジントシル酸塩…… 111
ナルフラフィン塩酸塩…… 32
㊗ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「フソー」〔㊒レミッチOD錠2.5μg〕…… 32
ナルラピド錠1mg …… 364
ナロキソン塩酸塩…… 86
ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」…… 86

## 【ニ】

ニカルジピン塩酸塩…… 69
㊗ニカルジピン塩酸塩注射液2mg「サワイ」〔㊒ペルジピン注射液2mg〕…… 69
ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」…… 69
ニコチネルTTS10（院外）…… 360
ニコチネルTTS20（院外）…… 360
ニコチネルTTS30（院外）…… 360
ニコチン…… 360
ニコチン酸アミド…… 187
ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」 …… 187
ニコランジル…… 75
㊗ニコランジル錠5mg「サワイ」〔㊒シグマート錠5mg〕…… 75
ニザチジン…… 103
21価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）…… 334
二朮湯…… 299
二朮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－88〕（院外），ツムラ…… 299
ニセルゴリン…… 84
㊗ニセルゴリン錠5mg「トーワ」〔㊒サアミオン錠5mg〕…… 84
ニゾラールクリーム2% …… 178
ニゾラールローション2% …… 178
日点アトロピン点眼液1% …… 44
ニトプロ持続静注液6mg …… 69
ニトラゼパム…… 5
ニトロール注5mg …… 74
ニトログリセリン…… 76
㊗ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」〔㊒ミリスロール注5mg/10mL〕…… 76
㊗ニトログリセリン静注25mg/50mLシリンジ「TE」 …… 76
ニトロダームTTS25mg…… 76
ニトロプルシドナトリウム水和物…… 69
㊗ニトロペン舌下錠0.3mg …… 76
〔㊒ニバジール錠4mg〕
㊗ニルバジピン錠4mg「NIG」…… 69
ニフェカラント塩酸塩…… 62

ニフェジピン…… 76,77
㊫ニフェジピンL錠10mg「サワイ」 …… 76
㊫ニフェジピンL錠20mg「サワイ」 …… 76
㊫ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」
〔㊞アダラートCR錠20mg〕 …… 76
〔㊞ニフラン点眼液0.1%〕
㊫プラノプロフェン点眼液0.1%「参天」…… 49
ニフレック配合内用剤…… 361
ニボルマブ（遺伝子組換え）…… 269
日本脳炎ワクチン…… 339
ニュープロパッチ4.5mg …… 22
ニュープロパッチ13.5mg …… 22
ニューモバックスNPシリンジ …… 334
ニューロタン錠25mg（院外）…… 70
〔㊞ニューロタン錠25mg〕
㊫ロサルタンカリウム錠25mg「サンド」…… 70
乳酸カルシウム水和物…… 192
乳酸カルシウム水和物「ケンエー」原末…… 192
乳酸カルシウム「VTRS」原末 …… 192
乳糖水和物…… 350
乳糖水和物「ホエイ」…… 350
ニュベクオ錠300mg（院外）…… 266
尿素…… 179
尿素（13C） …… 359
ニルバジピン…… 69
㊫ニルバジピン錠4mg「NIG」
〔㊞ニバジール錠4mg〕 …… 69
ニロチニブ塩酸塩水和物…… 269
人参湯…… 293
人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－32〕（院外），
ツムラ…… 293
人参養栄湯…… 302
人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕，
ツムラ…… 302
ニンテダニブエタンスルホン酸塩…… 235
ニンラーロカプセル3mg …… 257
ニンラーロカプセル4mg …… 257

## 【ヌ】

ヌーカラ皮下注100mgペン …… 96
ヌバキソビッド筋注1mL …… 336

## 【ネ】

ネイリンカプセル100mg（院外）…… 332
ネオーラル10mgカプセル（院外）…… 232
ネオーラル25mgカプセル…… 232
ネオーラル50mgカプセル（院外）…… 232
ネオキシテープ73.5mg（院外） …… 164
ネオシネジンコーワ5%点眼液 …… 44
ネオシネジンコーワ注1mg …… 73
ネオシネジンコーワ注5mg …… 73
ネオステリングリーンうがい液0.2% …… 183
ネオビタカイン注シリンジ5mL …… 19
ネオファーゲンC配合錠（院内） …… 217
㊫ネオファーゲン静注20mL
〔㊞強力ネオミノファーゲンシー静注20mL，
強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL〕 … 217
ネオフィリン錠100mg …… 57
ネオフィリン注250mg …… 57
〔㊞ネオミノファーゲンシー静注20mL，強力〕
㊫ネオファーゲン静注20mL…… 217
〔㊞ネオミノファーゲンシーP静注20mL，強力〕
㊫ネオファーゲン静注20mL…… 217
ネオメドロールEE軟膏 …… 52
〔㊞ネキシウムカプセル20mg〕
㊫エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」
…… 105
ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg…… 106
ネクサバール錠200mg …… 265
㊫ネグミンシュガー軟膏
〔㊞ユーパスタ軟膏〕…… 182
ネシツムマブ（遺伝子組換え）…… 269
〔㊞ネスプ注射液10μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液20μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液30μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液40μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液60μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液120μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ
「KKF」 …… 234
〔㊞ネスプ注射液180μgプラシリンジ〕
㊫ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ
「KKF」 …… 234
ネモナプリド…… 27
㊫ネリザ坐剤（院外） …… 164

## 【ノ】


ノイアート静注用1500単位…… 340
ノイキノン錠10mg…… 59
ノイトロジン注100μg …… 213
ノイロトロピン錠4単位 …… 18
ノイロトロピン注射液3.6単位 …… 19
ノイロビタン配合錠（院外）…… 191
濃縮人アンチトロンビンIII，乾燥 …… 340
ノウリアスト錠20mg…… 20
ノギテカン塩酸塩…… 252
ノバスタンHI注10mg/2mL…… 81
ノバミン筋注5mg …… 24
ノバミン錠5mg …… 24
ノバントロン注10mg…… 275
〔㊎ノベルジン錠50mg〕
㊏酢酸亜鉛錠50mg「サワイ」…… 218
ノボリンR注100単位/mL …… 156
ノボリンR注フレックスペン …… 156
ノリトレン錠10mg（院外）…… 27
ノリトレン錠25mg（院外）…… 27
ノルアドリナリン注1mg …… 122
ノルアドレナリン…… 122
ノルスパンテープ5mg …… 17
ノルスパンテープ10mg…… 17
ノルトリプチリン塩酸塩…… 27
〔㊎ノルバスクOD錠2.5mg〕
㊏アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」…… 74
〔㊎ノルバスクOD錠5mg〕
㊏アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」…… 74
ノルバデックス錠20mg…… 266
ノルレボ錠1.5mg（院外）…… 163


## 【ハ】


パーサビブ静注透析用シリンジ2.5mg …… 229
パーサビブ静注透析用シリンジ5mg …… 229
パージェタ点滴静注420mg/14mL…… 274
ハーセプチン注射用60…… 267
ハーセプチン注射用150 …… 267
バイアグラ錠25mg（院外）…… 165
バイアグラ錠50mg（院外）…… 165
㊏バイアスピリン錠100mg …… 207
ハイアミン液10%…… 168
肺炎球菌ワクチン…… 334
ハイカムチン注射用1.1mg …… 252
ハイシー顆粒25%（院外）…… 189
㊏ハイジール消毒用液10%…… 168
ハイゼントラ20%皮下注1g/5mL…… 341
ハイドレアカプセル500mg …… 245
ハイドロコートン注射液100mg，水溶性 …… 126
ハイペン錠200mg …… 17
㊏ハイポエタノール液2%「ヨシダ」…… 169
ハイボン錠20mg…… 187
〔㊎ハイボン錠20mg〕
㊏リボフラビン酪酸エステル錠20mg「杏林」
…… 187
パキロビッドパック300（院外）…… 330
パキロビッドパック600（院外）…… 330
白色ワセリン…… 350
白色ワセリン…… 350
バクスミー点鼻粉末剤3mg …… 156
バクトラミン注…… 349
バクトラミン配合錠…… 333
バクトロバン鼻腔用軟膏2% …… 308
麦門冬湯…… 293
麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－29〕，ツムラ…… 293
パクリタキセル…… 253
パクリタキセル注30mg/5mL「NK」…… 253
㊏パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」
〔㊎タキソール注射液100mg〕 …… 253
バクロフェン…… 42
はしか風しん混合生ワクチン「第一三共」…… 345
破傷風混合トキソイド，沈降ジフテリア…… 343
破傷風混合ワクチン，沈降精製百日せきジフテリア…… 344
破傷風トキソイド，沈降…… 339
破傷風トキソイド「生研」，沈降 …… 339
破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生），沈降精製百日せきジフテリア … 344
パゾパニブ塩酸塩…… 270
バソプレシン…… 119
パタノール点眼液0.1% …… 46
八味地黄丸…… 289
八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－7〕（院外），ツムラ …… 289
バップフォー錠10…… 165
パドセブ点滴静注用30mg…… 259
パナルジン錠100mg（院外）…… 209
〔㊎パナルジン錠100mg〕
㊏チクロピジン塩酸塩錠100mg「YD」…… 209
〔㊎バナンドライシロップ5%〕
㊏セフポドキシムプロキセチルDS小児用5%「サワイ」（院外）…… 313
パニツムマブ（遺伝子組換え）…… 270
バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL（院外）…… 48

パピローマウイルス様粒子ワクチン，組換え沈降2価ヒト …… 337
パピロックミニ点眼液0.1%（院外）…… 47
㊦バファリン配合錠A81（院外）…… 214
ハプトグロビン，人…… 341
ハプトグロビン静注2000単位「JB」…… 341
バベンチオ点滴静注200mg …… 257
パム静注500mg …… 219
バラクルード錠0.5mg …… 326
〔㊥バラクルード錠0.5mg〕
㊦エンテカビルOD錠0.5mg「サワイ」…… 326
バラシクロビル塩酸塩…… 327
〔㊥パラプラチン注射液150mg〕
㊦カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」… 262
〔㊥パラプラチン注射液150mg〕
㊦カルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」…… 262
〔㊥パラプラチン注射液450mg〕
㊦カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」… 263
バラマイシン軟膏…… 171
バリウム，硫酸…… 352
バリキサ錠450mg …… 328
㊦ハリケインゲル歯科用20%…… 183
バリシチニブ…… 235
バリテスターA240散 …… 352
パリビズマブ（遺伝子組換え）…… 328
バリブライトLV …… 352
バリブライトP …… 352
バルガンシクロビル塩酸塩…… 328
㊦バルギン発泡顆粒…… 353
パルクス注5μg …… 81
バルサルタン…… 69
㊦バルサルタン錠80mg「ケミファ」
〔㊥ディオバン錠80mg〕…… 69
〔㊥ハルシオン0.25mg錠〕
㊦トリアゾラム錠0.25mg「日医工」…… 5
バルトレックス錠500 …… 327
〔㊥ハルナールD錠0.2mg〕
㊦タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「VTRS」（院内）…… 165
バルプロ酸ナトリウム…… 9,10
バルプロ酸ナトリウム錠200mg「アメル」…… 9
バルプロ酸ナトリウム徐放錠A100mg「トーワ」…… 10
㊦バルプロ酸Naシロップ5%「フジナガ」
〔㊥デパケンシロップ5%〕…… 9
パルボシクリブ…… 270
パルミコート200μgタービュヘイラー56吸入（院外）…… 95
パルミコート吸入液0.25mg（院外）…… 95
パルモディアXR錠0.2mg …… 77
ハルロピテープ8mg …… 22
ハルロピテープ32mg…… 22
バレイショデンプン…… 350
バレイショデンプン「ケンエー」…… 350
バレニクリン酒石酸塩…… 360
バロキサビルマルボキシル…… 328
パロキセチン塩酸塩水和物…… 27
㊦パロキセチン錠10mg「DSEP」…… 27
パロノセトロン塩酸塩…… 113
㊦パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」〔㊥アロキシ静注0.75mg〕…… 113
ハロペリドール…… 27
パロモマイシン硫酸塩…… 348
パンクレアチン…… 108
パンクレアチン「ヨシダ」…… 108
パンクレリパーゼ…… 108
半夏厚朴湯…… 291
半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－16〕（院外），ツムラ …… 291
半夏瀉心湯…… 290
半夏瀉心湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－14〕，ツムラ…… 290
半夏白朮天麻湯…… 294
半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－37〕（院外），ツムラ…… 294
バンコマイシン塩酸塩…… 306,307
バンコマイシン塩酸塩散0.5g「明治」…… 306
バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「明治」…… 307
パンテチン…… 187
パンテノール…… 187
パントール注射液500mg …… 187
パントシン散20%…… 187
パンビタン末，調剤用…… 190
ハンプ注射用1000…… 77

## 【ヒ】

PA・ヨード点眼・洗眼液（院内）…… 49
pH4処理人免疫グロブリン…… 341
ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184% …… 45
PFD内服液500mg，膵外分泌機能検査用 …… 358
PL配合顆粒 …… 29
B型肝炎ワクチン（酵母由来），組換え沈降 … 338
BCG膀胱内用（日本株），乾燥 …… 345
BCGワクチン（経皮用・1人用），乾燥 …… 334
BCGワクチン，乾燥 …… 334
ピーゼットシー糖衣錠2mg（院外）…… 24
ビーフリード輸液…… 196

**ビームゲン注0.25mL** …… **338**
**ビームゲン注0.5mL** …… **338**
**ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.6mL（院内）** … **47**
**ヒーロンV眼粘弾剤2.3%シリンジ0.6mL（院内）** …… **47**
**ビ・シフロール錠0.125mg** …… **21**
ヒアルロン酸ナトリウム，精製…… 47,232
**ヒアルロン酸Na0.85眼粘弾剤1%「アルコン」**… **47**
**ヒアレイン点眼液0.1%** …… **47**
**ヒアレインミニ点眼液0.1%（院外）**…… **47**
**ヒアレインミニ点眼液0.3%** …… **47**
ピオグリタゾン塩酸塩…… 223
**後ピオグリタゾン錠15mg「サワイ」〔先アクトス錠15〕**…… **223**
ビオチン…… 191
**ビオチン散0.2%「ホエイ」（院外）** …… **191**
**後ビオフェルミン錠剤**…… **102**
**ビカネイト輸液**…… **201**
ビカルタミド…… 270
**後ビカルタミド錠80mg「NK」〔先カソデックス錠80mg〕**…… **270**
**ビクシリン注射用1g** …… **310**
**ビクシリン注射用2g** …… **310**
**ビクトーザ皮下注18mg**…… **161**
**ピコスルファートNa錠2.5mg「サワイ」** …… **111**
ピコスルファートナトリウム水和物…… 111
**後ピコスルファートナトリウム内用液0.75%「イワキ」〔先ラキソベロン内用液0.75%〕**…… **111**
ビサコジル…… 111
**ビジパーク270注20mL** …… **353**
**ピシバニール注射用5KE**…… **280**
**後ビスコート0.5眼粘弾剤** …… **52**
**ヒスロンH錠200mg（院外）**…… **153**
ヒ素，三酸化…… 263
**ビソノテープ4mg** …… **69**
ビソプロロール…… 69
ビソプロロールフマル酸塩…… 59
**ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」** …… **59**
**後ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「テバ」〔先メインテート錠2.5mg〕** …… **59**
**〔先ビダーザ注射用100mg〕後アザシチジン注射用100mg「サワイ」**…… **254**
**後ビタダン配合錠**…… **191**
ピタバスタチンカルシウム…… 79
**後ピタバスタチンCa錠1mg「ケミファ」〔先リバロ錠1mg〕** …… **79**
**後ピタバスタチンCa錠2mg「ケミファ」〔先リバロ錠2mg〕** …… **79**
ビタミン，高カロリー輸液用総合…… 190
ビタミンA…… 185
ビタミンA油…… 176
ビタミン剤，総合…… 190
**ビタミンC注「フソー」－500mg** …… **189**
**ビタメジン静注用**…… **191**
**ビタメジン配合カプセルB25** …… **191**
ビダラビン…… 328
**ヒダントールF配合錠** …… **14**
ヒトインスリン（遺伝子組換え）…… 156
**ピドキサール錠10mg**…… **188**
**ピドキサール錠20mg**…… **188**
人血液凝固第XIII因子…… 341
**ヒトCRH静注用100μg「ニプロ」** …… **356**
ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来），組換え沈降9価…… 337
ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン，組換え沈降2価 …… 337
人ハプトグロビン…… 341
人免疫グロブリン…… 342
**人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」，抗D** … **340**
**ピトレシン注射液20**…… **119**
ヒドロキシエチルデンプン130000…… 200
ヒドロキシカルバミド…… 245
ヒドロキシクロロキン硫酸塩…… 236
**後ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg「サワイ」（患者限定）〔先プラケニル錠200mg〕** …… **236**
ヒドロキシジン塩酸塩…… 27,28
ヒドロコルチゾン…… 123
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム …… 125,126
ヒドロコルチゾン酪酸エステル…… 173
ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム… 126
ヒドロモルフォン塩酸塩…… 364
ビノレルビン酒石酸塩…… 253
ビフィズス菌…… 102
**ビブラマイシン錠100mg** …… **318**
ビベグロン…… 165
ピペラシリンナトリウム…… 310
**ピペラシリンNa注用1g「トーワ」**…… **310**
**ピペラシリンNa注用2g「トーワ」**…… **310**
ビペリデン塩酸塩…… 19
**ビムパット錠50mg**…… **11**
**ビムパット点滴静注200mg** …… **11**
ビメキズマブ（遺伝子組換え）…… 236
ピモベンダン…… 58
**後ピモベンダン錠1.25mg「TE」**…… **58**
百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン，沈降精製…… 344

百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生），沈降精製 344
**ヒューマログミックス50注ミリオペン…… 156**
**ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL …… 226**
ピラジナミド…… 323
ビラスチン…… 285
**ビラノアOD錠20mg …… 285**
**ピラマイド原末…… 323**
ピラルビシン塩酸塩…… 251
ピリドキサールリン酸エステル水和物…… 188
ピリドスチグミン臭化物…… 41
微量元素製剤，高カロリー輸液用…… 194
**後ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「CH」〔先サンリズムカプセル50mg〕…… 62**
ピルシカイニド塩酸塩水和物…… 62
ビルダグリプチン…… 223
**後ビルダグリプチン錠50mg「杏林」〔先エクア錠50mg〕…… 223**
**ヒルドイドソフト軟膏0.3%（院外）…… 207**
**〔先ヒルドイドソフト軟膏0.3%〕後ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」…… 207**
**〔先ヒルドイドフォーム0.3%〕後ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「ニットー」（院外）…… 207**
**ヒルドイドローション0.3% …… 206**
**〔先ヒルトニン2mg注射液〕後プロチレリン酒石酸塩注2mg「NP」…… 357**
**ビルトリシド錠600mg（院外）…… 349**
**ヒルナミン錠（5mg）…… 24**
**ヒルナミン錠（25mg）…… 24**
**ビレーズトリエアロスフィア120吸入 …… 100**
**ピレチア細粒10%（院外） …… 282**
**ピレチア錠（25mg）…… 282**
ピレノキシン…… 48
**後ピレノキシン懸濁性点眼液0.005%「参天」… 48**
ピロカルピン塩酸塩…… 44,116
ピロリン酸第二鉄，溶性…… 193
ビンクリスチン硫酸塩…… 254
**ビンゼレックス皮下注160mgオートインジェクター（院外）…… 236**
ビンブラスチン硫酸塩…… 254

## 【フ】

**5－FU注250mg …… 243**
**5－FU注1000mg…… 243**
**ファセンラ皮下注30mgペン…… 96**
ファモチジン…… 104
**後ファモチジン静注液20mg「日医工」…… 104**
**後ファモチジンD錠10mg「サワイ」〔先ガスターD錠10mg〕…… 104**
**後ファモチジンD錠20mg「サワイ」〔先ガスターD錠20mg〕…… 104**
ファリシマブ（遺伝子組換え）…… 48
ファロペネムナトリウム水和物…… 315
**ファロム錠200mg …… 315**
**〔先ファンガード点滴用50mg〕後ミカファンギンNa点滴静注用50mg「サワイ」…… 321**
**ファンギゾンシロップ100mg/mL…… 320**
**フィコンパ錠2mg …… 10**
**フィジオ140輸液 …… 201**
フィダキソマイシン…… 307
**ブイタマークリーム1%（院外）…… 181**
フィトナジオン…… 189
フィナステリド…… 160
**フィナステリド錠1mg「VTRS」…… 160**
フィネレノン…… 84
**ブイフェンド200mg静注用 …… 321**
**ブイフェンド錠50mg…… 321**
**ブイフェンド錠200mg …… 321**
**フィブラストスプレー500 …… 181**
**フィブロガミンP静注用 …… 341**
フィルグラスチム（遺伝子組換え）…… 210
**後フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」… 210**
**後フィルグラスチムBS注150μgシリンジ「F」… 210**
フィルゴチニブマレイン酸塩…… 236
フィンゴリモド塩酸塩…… 236
風しんワクチン，乾燥弱毒生…… 336
**風しんワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生 …… 336**
フェキソフェナジン塩酸塩…… 286
**後フェキソフェナジン塩酸塩OD錠60mg「YD」…… 286**
**フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」（水江）…… 286**
**フェジン静注40mg…… 193**
**フェスゴ配合皮下注IN …… 280**
**フェスゴ配合皮下注MA …… 280**
フェソテロジンフマル酸塩…… 165
**フェソロデックス筋注250mg …… 271**
**フエナゾールクリーム5%（院外）…… 175**
フェニトイン…… 8
フェニレフリン塩酸塩…… 44,73
フェノール…… 169
フェノール・亜鉛華リニメント…… 176
**フェノール・亜鉛華リニメント「ホエイ」…… 176**
フェノールスルホンフタレイン…… 357
**フェノールスルホンフタレイン注0.6%「AFP」…… 357**

フェノール「タイセイ」(院内), 液状…… 169
フェノバール散10%…… 7
フェノバール注射液100mg …… 7
フェノバルビタール…… 7
フェノフィブラート…… 77
フェブキソスタット…… 220
後フェブキソスタット錠10mg「DSEP」
〔先フェブリク錠10mg〕…… 220
後フェブキソスタット錠20mg「DSEP」
〔先フェブリク錠20mg〕…… 220
〔先フェブリク錠10mg〕
後フェブキソスタット錠10mg「DSEP」 …… 220
〔先フェブリク錠20mg〕
後フェブキソスタット錠20mg「DSEP」 …… 220
フェマーラ錠2.5mg …… 278
フェルカルボトラン…… 359
フェルビナク…… 176
フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」…… 176
後フェルビナクローション3%「ラクール」
〔先ナパゲルンローション3%〕 …… 176
フェロベリン配合錠…… 103
〔先フェロミア錠50mg〕
後クエン酸第一鉄Na錠50mg「NIG」…… 193
フェンタニルクエン酸塩…… 365,366
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg「第一三共」
〔先フェントステープ1mg〕 …… 366
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg「第一三共」
〔先フェントステープ2mg〕 …… 366
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg「第一三共」
〔先フェントステープ4mg〕 …… 366
〔先フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕
後フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」…… 365
後フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」
〔先フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕… 365
フェントステープ0.5mg …… 366
フェントステープ1mg …… 366
〔先フェントステープ1mg〕
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg「第一三共」…… 366
フェントステープ2mg …… 366
〔先フェントステープ2mg〕
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg「第一三共」…… 366
フェントステープ4mg …… 366
〔先フェントステープ4mg〕
後フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg「第一三共」…… 366
フオイパン錠100mg (院外)…… 231
〔先フオイパン錠100mg〕
後カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」
…… 231
フォシーガ錠5mg (院外)…… 223
フォシーガ錠10mg…… 223
フォゼベル錠5mg …… 83
フォリアミン錠…… 188
フォリアミン注射液…… 188
フォロデシン塩酸塩…… 270
複方ヨード・グリセリン…… 116
複方ヨード・グリセリン「コザカイ・M」…… 116
ブコラム口腔用液2.5mg …… 10
ブコラム口腔用液5mg …… 10
ブシラミン…… 283
ブスコパン錠10mg…… 41
ブスコパン注20mg…… 41
ブチルスコポラミン臭化物…… 41
ブデソニド…… 95,116,117
後ブデホル吸入粉末剤60吸入「MYL」
〔先シムビコートタービュヘイラー60吸入〕… 100
ブドウ糖…… 195
ブドウ糖注50%PL「フソー」…… 195
フドステイン…… 87
ブピバカイン塩酸塩水和物…… 35
ブプレノルフィン…… 17
ブプレノルフィン塩酸塩…… 18
後ブプレノルフィン注0.2mg「日新」
〔先レペタン注0.2mg〕 …… 18
フマル酸ジメチル…… 32
〔先プラケニル錠200mg〕
後ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg「サワイ」(患者限定)…… 236
プラザキサカプセル75mg…… 206
プラザキサカプセル110mg …… 206
フラジール腟錠250mg …… 162
フラジール内服錠250mg …… 348
フラジオマイシン硫酸塩…… 170
プラジカンテル…… 349
プラスグレル塩酸塩…… 211
プラノバール配合錠 (院外) …… 154
プラノプロフェン…… 49
後プラノプロフェン点眼液0.1%「参天」
〔先ニフラン点眼液0.1%〕 …… 49
プラバスタチンナトリウム…… 79
後プラバスタチンNa錠5mg「サワイ」
〔先メバロチン錠5〕 …… 79
後プラバスタチンNa錠10mg「トーワ」
〔先メバロチン錠10〕…… 79
プラビックス錠25mg (院外) …… 208

〔㊎プラビックス錠25mg〕
㊒クロピドグレル錠25mg「SANIK」…… 208
プラビックス錠75mg（院外）…… 208
〔㊎プラビックス錠75mg〕
㊒クロピドグレル錠75mg「SANIK」…… 208
プラミペキソール塩酸塩水和物…… 21
プラリアHI皮下注60mgシリンジ0.5mL（外来専用）…… 235
プラリドキシムヨウ化物…… 219
プラルモレリン塩酸塩…… 356
フランドルテープ40mg（院外）…… 74
〔㊎フランドルテープ40mg〕
㊒硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」… 74
㊒プランルカスト錠112.5mg「NIG」…… 286
㊒プランルカスト錠225mg「NIG」（院外）…… 286
プランルカスト水和物…… 286
㊒プランルカストDS10%「トーワ」（院内）
〔㊎オノンドライシロップ10%〕…… 286
ブリーバラセタム…… 10
ブリィビアクト錠25mg…… 10
ブリィビアクト静注25mg…… 10
ブリグチニブ…… 270
プリズバインド静注液2.5g…… 208
〔㊎ブリディオン静注200mg〕
㊒スガマデクス静注液200mg「マルイシ」…… 218
フリバスOD錠25mg …… 165
プリビナ液0.05% …… 52
プリモジアン・デポー筋注…… 153
ブリモニジン酒石酸塩…… 49
㊒ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「わかもと」
〔㊎アイファガン点眼液0.1%〕 …… 49
プリモボラン錠5mg …… 121
ブリンゾラミド…… 49
プリンペラン錠5 …… 118
プリンペランシロップ0.1% …… 115
プリンペラン注射液10mg…… 115
フルイトラン錠2mg …… 63
フルオシノニド…… 173
㊒フルオレサイト静注500mg …… 359
フルオレセインナトリウム…… 359
フルオロウラシル…… 243
フルオロメトロン…… 44
フルコナゾール…… 332
フルスルチアミン…… 186
フルスルチアミン塩酸塩…… 186
プルゼニド錠12mg（院外）…… 110
〔㊎プルゼニド錠12mg〕
㊒センノシド錠12mg「サワイ」…… 110
フルタイド50μgエアゾール120吸入用（院外）… 96
フルタイド50ディスカス（院外）…… 96
フルタイド100ディスカス（院外）…… 96
フルタミド…… 271
フルチカゾンフランカルボン酸エステル…… 53,96
㊒フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用（院内）
〔㊎アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用〕…… 53
フルチカゾンプロピオン酸エステル…… 54,96
フルティフォーム50エアゾール56吸入用…… 100
フルティフォーム125エアゾール120吸入用…… 100
フルドロコルチゾン酢酸エステル…… 126
フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用（院外），小児用…… 54
ブルフェン錠100 …… 17
フルベストラント…… 271
フルボキサミンマレイン酸塩…… 28
フルマゼニル…… 86
㊒フルマゼニル注射液0.5mg「ニプロ」
〔㊎アネキセート注射液0.5mg〕 …… 86
フルミスト点鼻液…… 339
フルメトロン点眼液0.1% …… 44
フルルビプロフェン…… 176
フルルビプロフェンアキセチル…… 18
ブレオ注射用15mg…… 246
ブレオマイシン塩酸塩…… 246
フレカイニド酢酸塩…… 62
プレガバリン…… 33
㊒プレガバリンOD錠25mg「DSEP」
〔㊎リリカOD錠25mg〕 …… 33
㊒プレガバリンOD錠75mg「DSEP」
〔㊎リリカOD錠75mg〕 …… 33
ブレクスピプラゾール…… 28
プレグランディン腟坐剤1mg（院内）…… 157
〔㊎プレセデックス静注液200μg/50mLシリンジ「ファイザー」〕
㊒デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」…… 8
〔㊎プレタールOD錠100mg〕
㊒シロスタゾールOD錠100mg「ケミファ」… 208
プレドニゾロン……141,143,145,147
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル… 174
プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム… 149
プレドニゾロン散「タケダ」1% …… 141
プレドニゾロン錠1mg（旭化成）…… 143
プレドニゾロン錠5mg（旭化成）（院外）…… 147
プレドニゾロン錠「タケダ」5mg …… 145
プレドニン20mg，水溶性…… 149
プレマリン錠0.625mg（院外）…… 153
ブレンツキシマブベドチン（遺伝子組換え）… 271
プロカインアミド塩酸塩…… 59

プロカイン塩酸塩…… 35
**プロカイン塩酸塩注射液0.5%「日医工」…… 35**
プロカテロール塩酸塩水和物…… 91,92
プロカルバジン塩酸塩…… 271
**プロカルバジンカプセル50mg「TYP」，塩酸 … 271**
**プロギノン・デポー筋注10mg…… 152**
**プロクトセディル軟膏…… 164**
**プログラフカプセル1mg …… 233**
プロクロルペラジンマレイン酸塩…… 24
プロクロルペラジンメシル酸塩…… 24
**プロサイリン錠20（院外）…… 211**
**〔㊎プロサイリン錠20〕**
**㊍ベラプロストNa錠20μg「サワイ」…… 211**
**プロジフ静注液200 …… 332**
**㊍フロジン外用液5% …… 179**
**プロスタール錠25（院外）…… 153**
**〔㊎プロスタール錠25〕**
**㊍クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「YD」 …… 153**
**〔㊎プロスタルモン・F注射液1000〕**
**㊍ジノプロスト注射液1000μg「F」 …… 158**
**〔㊎プロスタンディン注射用20μg〕**
**㊍アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」…… 82**
**プロスタンディン軟膏0.003% …… 180**
フロセミド…… 66
**㊍フロセミド錠20mg「NIG」**
**〔㊎ラシックス錠20mg〕…… 66**
**㊍フロセミド錠40mg「NP」**
**〔㊎ラシックス錠40mg〕…… 66**
**㊍フロセミド注20mg「トーワ」**
**〔㊎ラシックス注20mg〕…… 66**
**プロタノールS錠15mg …… 58**
**プロタノールL注0.2mg…… 57**
プロタミン硫酸塩…… 203
**プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」…… 203**
ブロダルマブ（遺伝子組換え）…… 236
ブロチゾラム…… 5
**㊍ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」**
**〔㊎レンドルミンD錠0.25mg〕 …… 5**
プロチレリン…… 356
プロチレリン酒石酸塩水和物…… 357
**㊍プロチレリン酒石酸塩注2mg「NP」**
**〔㊎ヒルトニン2mg注射液〕 …… 357**
**プロテカジン錠10（院外）…… 104**
**〔㊎プロテカジン錠10〕**
**㊍ラフチジン錠10mg「日医工」…… 104**
**プロトピック軟膏0.03%小児用 …… 180**
**プロトピック軟膏0.1% …… 181**
プロナーゼ…… 360
**プロナーゼMS …… 360**
**ブロナック点眼液0.1% …… 49**
ブロナンセリン…… 28
**プロパジール錠50mg（院外）…… 120**
**プロハンス静注シリンジ17mL…… 359**
プロピベリン塩酸塩…… 165
プロピルチオウラシル…… 120
プロプラノロール塩酸塩…… 60
フロプロピオン…… 42
プロベネシド…… 220
**プロベラ錠2.5mg（院外）…… 153**
プロポフォール…… 3
**プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」…… 3**
**プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」…… 3**
ブロマゼパム…… 6
**プロマックD錠75（院外） …… 107**
**〔㊎プロマックD錠75〕**
**㊍ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」…… 107**
ブロムフェナクナトリウム水和物…… 49
ブロムヘキシン塩酸塩…… 87,88
**㊍ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」…… 87**
**㊍ブロムヘキシン塩酸塩錠4mg「クニヒロ」…… 88**
**㊍ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」 …… 88**
ブロムペリドール…… 28
**㊍ブロムペリドール錠1mg「サワイ」（院外）… 28**
プロメタジン塩酸塩…… 282
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩…… 282
**フロモックス錠100mg（院外）…… 311**
**フロリードゲル経口用2% …… 332**
**フロリネフ錠0.1mg …… 126**

## 【へ】

**ベージニオ錠50mg…… 256**
**ベージニオ錠100mg …… 256**
**ベージニオ錠150mg …… 256**
β－ガラクトシダーゼ（ペニシリウム） …… 109
**ベオーバ錠50mg…… 165**
**ペガシス皮下注90μg…… 347**
**ヘキザック水W，0.05% …… 169**
**ヘキザック水W，0.5% …… 169**
ペグインターフェロンアルファ－2a（遺伝子組換え）…… 347
**ベクティビックス点滴静注100mg …… 270**
**ベクティビックス点滴静注400mg …… 270**
ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え）…… 211
**㊍ペグフィルグラスチムBS皮下注3.6mg「ニプロ」…… 211**

**ベクルリー点滴静注用100mg** …… **329**
ベクロメタゾンプロピオン酸エステル…… 92
**ベザトールSR錠200mg（院外）** …… **77**
〔㊎**ベザトールSR錠200mg**〕
㊦**ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」** … **77**
**ベサノイドカプセル10mg**…… **268**
ベザフィブラート…… 77
㊦**ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」**
〔㊎**ベザトールSR錠200mg**〕…… **77**
〔㊎**ベシケア錠5mg**〕
㊦**ソリフェナシンコハク酸塩錠5mg「トーワ」**
…… **164**
**ベストロン耳鼻科用1%（院外）**…… **53**
**ベストロン点眼用0.5%** …… **45**
**ベスレミ皮下注250μgシリンジ** …… **279**
**ベスレミ皮下注500μgシリンジ** …… **279**
**ベセルナクリーム5%** …… **332**
**ベタニス錠25mg**…… **166**
ベタヒスチンメシル酸塩…… 54
㊦**ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「日医工P」**
〔㊎**メリスロン錠6mg**〕…… **54**
**ベタフェロン皮下注用960万国際単位** …… **346**
ベタメタゾン…… 136,137
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル…… 174
**ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏0.05%「MYK」**…… **174**
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム… 45,138
ペチジン塩酸塩…… 365
**ペチジン塩酸塩注射液50mg「タケダ」**…… **365**
ベドリズマブ（遺伝子組換え）…… 117
**ベナンバックス注用300mg** …… **348**
ベニジピン塩酸塩…… 77
㊦**ベニジピン塩酸塩錠4mg「NPI」**
〔㊎**コニール錠4**〕…… **77**
**ペニシリンGカリウム100万単位，注射用** …… **306**
**ベニロン－I静注用5000mg，献血** …… **340**
**ベネクレクスタ錠10mg**…… **271**
**ベネクレクスタ錠100mg** …… **271**
**ベネシッド錠250mg** …… **220**
〔㊎**ベネット錠17.5mg**〕
㊦**リセドロン酸Na錠17.5mg「サワイ」**…… **238**
ベネトクラクス…… 271
**ベノキシール点眼液0.4%** …… **44**
ベバシズマブ（遺伝子組換え）…… 272
㊦**ベバシズマブBS点滴静注100mg「アムジェン」**
…… **272**
㊦**ベバシズマブBS点滴静注400mg「アムジェン」**
…… **272**
**ヘパフィルド透析用250単位/mLシリンジ20mL**… **205**
ヘパリンカルシウム…… 205
㊦**ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」**…… **205**
ヘパリンナトリウム…… 205,206
**ヘパリンナトリウム注1万単位/10mL「AY」**…… **205**
**ヘパリンナトリウム注5千単位/5mL「AY」**…… **205**
**ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL**…… **206**
**ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL** …… **206**
ヘパリン類似物質…… 206,207
㊦**ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「ニットー」（院外）**
〔㊎**ヒルドイドフォーム0.3%**〕 …… **207**
㊦**ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」**
〔㊎**ヒルドイドソフト軟膏0.3%**〕 …… **207**
〔㊎**ベプシド注100mg**〕
㊦**エトポシド点滴静注液100mg「サンド」**…… **252**
**ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.25mL** **338**
**ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.5mL** … **338**
〔㊎**ベプリコール錠50mg**〕
㊦**ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」**…… **63**
㊦**ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」**
〔㊎**ベプリコール錠50mg**〕…… **63**
ベプリジル塩酸塩水和物…… 63
ベポタスチンベシル酸塩…… 286
㊦**ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「サワイ」**
〔㊎**タリオン錠10mg**〕…… **286**
ペマフィブラート…… 77
ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）…… 273
**ベムリディ錠25mg**…… **327**
ペメトレキセドナトリウム水和物…… 245
**ヘモナーゼ配合錠**…… **164**
ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソイド結合体），乾燥 …… 334
ベラパミル塩酸塩…… 63,77
ベラプロストナトリウム…… 211
㊦**ベラプロストNa錠20μg「サワイ」**
〔㊎**ドルナー錠20μg，プロサイリン錠20**〕…… **211**
ペラミビル水和物…… 328
ペランパネル水和物…… 10
**ペリアクチン散1%（院外）**…… **282**
**ペリアクチン錠4mg（院外）**…… **282**
**ペリアクチンシロップ0.04%** …… **282**
**ペリオクリン歯科用軟膏**…… **183**
**ベリキューボ錠5mg** …… **84**
**ベリチーム配合顆粒**…… **109**
**ベリプラストPコンビセット組織接着用** …… **342**
ベルイシグアト…… 84

ベルケイド注射用3mg …… 275
〔㊎ベルケイド注射用3mg〕
㊍ボルテゾミブ注射用3mg「NK」…… 275
ペルサンチン錠25mg…… 74
〔㊎ペルジピン注射液2mg〕
㊍ニカルジピン塩酸塩注射液2mg「サワイ」… 69
ベルソムラ錠15mg…… 31
ベルソムラ錠20mg…… 31
ペルツズマブ（遺伝子組換え）…… 274
ヘルニコア椎間板注用1.25単位 …… 231
ペルフェナジンマレイン酸塩…… 24
ペルフルブタン…… 359
ヘルベッサーRカプセル100mg（院外）…… 75
〔㊎ヘルベッサーRカプセル100mg〕
㊍ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル100mg「日医工」…… 75
ヘルベッサー錠30…… 75
ヘルベッサー注射用50…… 75
ベレキシブル錠80mg（院外）…… 266
ヘレニエン…… 49
ベンザリン錠5 …… 5
ベンジルペニシリンカリウム…… 306
ベンズブロマロン…… 221
㊍ベンズブロマロン錠50mg「トーワ」
〔㊎ユリノーム錠50mg〕…… 221
ベンゼトニウム塩化物…… 168,183
ペンタサ顆粒94% …… 117
ペンタサ坐剤1g …… 117
ペンタサ錠500mg …… 117
ペンタサ注腸1g …… 118
ペンタゾシン…… 18
ペンタミジンイセチオン酸塩…… 348
ベンダムスチン塩酸塩…… 241
㊍ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」
〔㊎トレアキシン点滴静注液100mg/4mL〕 …… 241
ベンチロミド…… 358
ベンラファキシン塩酸塩…… 28
ベンラリズマブ（遺伝子組換え）…… 96
〔㊎ペンレステープ18mg〕
㊍リドカインテープ18mg「YP」…… 35

## 【ホ】

ボースデル内用液10…… 358
ポートラーザ点滴静注液800mg …… 269
ホーリン錠1mg …… 152
ホーリンV膣用錠1mg …… 162
防已黄耆湯…… 292
防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－20〕（院外），ツムラ …… 292
防風通聖散…… 298
防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ－62〕（院外），ツムラ …… 298
ホクナリンテープ0.5mg（院外）…… 91
〔㊎ホクナリンテープ0.5mg〕
㊍ツロブテロールテープ0.5mg「YP」 …… 91
ホクナリンテープ1mg（院外）…… 91
〔㊎ホクナリンテープ1mg〕
㊍ツロブテロールテープ1mg「YP」 …… 91
ホクナリンテープ2mg（院外）…… 91
〔㊎ホクナリンテープ2mg〕
㊍ツロブテロールテープ2mg「YP」 …… 91
ホクナリンドライシロップ0.1%小児用（院外）…… 91
ボシュリフ錠100mg …… 274
ボスチニブ水和物…… 274
ポステリザン（軟膏），強力 …… 163
ホストイン静注750mg …… 8
ホスネツピタント塩化物塩酸塩…… 114
ホスフェニトインナトリウム水和物…… 8
ホスフルコナゾール…… 332
ホスホマイシンカルシウム水和物…… 314
ホスホマイシンナトリウム…… 53,314
ホスミシンS耳科用3%…… 53
ホスミシンS静注用2g …… 314
ホスミシン錠500 …… 314
ホスミシンドライシロップ400 …… 314
ボスミン外用液0.1% …… 122
ボスミン注1mg …… 121
ホスラブコナゾールL－リシンエタノール付加物…… 332
ホスリボン配合顆粒…… 194
ホスレノールOD錠500mg…… 83
㊍ボチシート20% …… 175
補中益気湯…… 295
補中益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－41〕，ツムラ…… 295
ボツリヌス毒素，A型 …… 39
ボトックス注用50単位…… 39
ボナロン経口ゼリー35mg…… 227
ボナロン錠5mg（院外）…… 227
ボナロン点滴静注バッグ900μg …… 227
〔㊎ボナロン点滴静注バッグ900μg〕
㊍アレンドロン酸点滴静注バッグ900μg「HK」…… 227
ボノサップパック400（院外）…… 322
ボノテオ錠50mg（院外） …… 236
ボノピオンパック（院外） …… 322

ボノプラザンフマル酸塩…… 107
ポビドンヨード…… 93,167
**ポビドンヨードガーグル液7%「明治」…… 93**
**㊒ポビドンヨード外用液10%「イワキ」**
**〔㊎イソジン液10%〕…… 167**
**㊒ポビドンヨードスクラブ液7.5%「ケンエー」**
**〔㊎イソジンスクラブ液7.5%〕 …… 167**
**㊒ポピヨドンゲル10%**
**〔㊎イソジンゲル10%〕…… 167**
**ポマリストカプセル1mg …… 274**
**ポマリストカプセル2mg …… 274**
**ポマリストカプセル3mg …… 274**
**ポマリストカプセル4mg …… 274**
ポマリドミド…… 274
**ポライビー点滴静注用30mg…… 280**
**ポライビー点滴静注用140mg …… 280**
ポラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え）…… 280
ポラプレジンク…… 107
**㊒ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」**
**〔㊎プロマックD錠75〕…… 107**
**ポララミン散1%（院外）…… 283**
**ポララミン錠2mg …… 283**
**ポララミン注5mg …… 282**
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン，乾燥…… 341
ポリカルボフィルカルシウム…… 117
ボリコナゾール…… 321
ポリスチレンスルホン酸カルシウム…… 84
**㊒ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」 …… 84**
ポリスチレンスルホン酸ナトリウム…… 84
**ホリゾン錠5mg …… 5**
**ポリドカスクレロール1%注2mL …… 204**
**ポリドカスクレロール3%注2mL …… 204**
ポリドカノール…… 203,204
ホリナートカルシウム…… 219
ポリビニルアルコールヨウ素…… 49
**ポリフル錠500mg …… 117**
ポリミキシンB硫酸塩 …… 171
**ポリミキシンB硫酸塩散50万単位「ファイザー」 …… 171**
**ボルタレンSRカプセル37.5mg …… 16**
**ボルタレンサポ25mg（院外）…… 16**
**〔㊎ボルタレンサポ25mg〕**
**㊒ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」 …… 16**
**ボルタレンサポ50mg（院外）…… 16**
**〔㊎ボルタレンサポ50mg〕**
**㊒ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」 …… 16**
**〔㊎ボルタレン錠25mg〕**
**㊒ジクロフェナクNa錠25mg「YD」 …… 16**
ボルテゾミブ…… 275
**㊒ボルテゾミブ注射用3mg「NK」**
**〔㊎ベルケイド注射用3mg〕 …… 275**
**ボルヒール組織接着用…… 343**
**ボルベン輸液6% …… 200**
**ボンアルファローション2μg/g（院外） …… 180**
**ポンタールシロップ3.25% …… 15**

## 【マ】

**マーカイン注脊麻用0.5%高比重 …… 35**
**マーカイン注脊麻用0.5%等比重 …… 35**
**マーズレンS配合顆粒 …… 108**
**マイスタン錠10mg（院外） …… 9**
**マイスリー錠5mg（院外）…… 7**
**〔㊎マイスリー錠5mg〕**
**㊒ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」… 7**
**マイティア点眼液，人工涙液…… 51**
マイトマイシンC …… 246
**マイトマイシン注用2mg …… 246**
**マヴィレット配合錠…… 330**
麻黄湯…… 293
**麻黄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－27〕，ツムラ…… 293**
麻黄附子細辛湯…… 303
**麻黄附子細辛湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－127〕（院外），ツムラ …… 303**
マキサカルシトール…… 180,186
**㊒マキサカルシトール静注透析用5μg「ニプロ」**
**〔㊎オキサロール注5μg〕 …… 186**
**マキュエイド眼注用40mg…… 48**
**マグコロール散68%分包50g …… 353**
**マグコロール内用液13.6%分包250mL …… 353**
**〔㊎マクサルトRPD錠10mg〕**
**㊒リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」…… 73**
マグネシウム，クエン酸…… 353
マグネシウム，酸化…… 109,110
マグネシウム水和物，硫酸…… 42
**Mg補正液1mEq/mL（院内），硫酸 …… 42**
**〔㊎マグネスコープ静注38%シリンジ20mL〕**
**㊒ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ20mL「GE」…… 359**
**㊒マグミット細粒83%…… 109**
**㊒マグミット錠250mg …… 110**
**㊒マグミット錠330mg …… 110**
**㊒マグミット錠500mg …… 110**
マシテンタン…… 84
麻子仁丸…… 303

麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－126〕（院外），ツムラ …… 303
麻しん風しん混合ワクチン，乾燥弱毒生…… 345
麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生…… 345
麻しんワクチン，乾燥弱毒生…… 336
麻しんワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生 …… 336
マスキンR・エタノール液（0.5W/V%）…… 169
マニジピン塩酸塩…… 70
後マニジピン塩酸塩錠10mg「サワイ」〔先カルスロット錠10〕…… 70
マンガン四水和物，塩化…… 358
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス …… 159
マンジャロ皮下注5mgアテオス …… 159
マンジャロ皮下注7.5mgアテオス …… 159
マンジャロ皮下注10mgアテオス…… 159
マンニットール注射液「YD」，20%…… 83
マンニトール，D－ …… 83

## 【ミ】

ミアンセリン塩酸塩…… 29
ミオコールスプレー0.3mg …… 76
〔先ミオナール錠50mg〕
後エペリゾン塩酸塩錠50mg「トーワ」…… 42
ミカファンギンナトリウム…… 321
後ミカファンギンNa点滴静注用50mg「サワイ」〔先ファンガード点滴用50mg〕…… 321
ミカムロ配合錠AP …… 72
〔先ミカムロ配合錠AP〕
後テラムロ配合錠AP「DSEP」…… 72
〔先ミカルディス錠40mg〕
後テルミサルタン錠40mg「ニプロ」…… 68
ミグシス錠5mg …… 82
ミグリトール…… 224
後ミグリトールOD錠75mg「サワイ」〔先セイブルOD錠75mg〕…… 224
ミケランLA点眼液2%（院外） …… 46
ミケルナ配合点眼液（院外）…… 52
ミコナゾール…… 332
ミコフェノール酸モフェチル…… 236
ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「VTRS」…… 236
ミコブティンカプセル150mg …… 320
ミコンビ配合錠AP …… 72
〔先ミコンビ配合錠AP〕
後テルチア配合錠AP「トーワ」…… 72
ミソプロストール…… 107
ミダゾラム…… 6,10
ミチグリニドカルシウム水和物…… 224
ミティキュアダニ舌下錠3,300JAU（院外）…… 288
ミティキュアダニ舌下錠10,000JAU（院外）… 288
ミトキサントロン塩酸塩…… 275
ミドドリン塩酸塩…… 73
ミドリンM点眼液0.4% …… 44
ミドリンP点眼液 …… 52
ミニリンメルトOD錠25μg（院外）…… 119
ミニリンメルトOD錠120μg（院外）…… 119
ミネブロOD錠2.5mg …… 67
ミノサイクリン塩酸塩…… 183,319
ミノサイクリン塩酸塩顆粒2%「サワイ」…… 319
ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」…… 319
ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」…… 319
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」…… 319
ミノドロン酸水和物…… 236
ミヤBM細粒 …… 102
ミヤBM錠 …… 102
ミラクリッド注射液5万単位 …… 228
ミラベグロン…… 166
ミラペックスLA錠0.375mg …… 21
ミラペックスLA錠1.5mg …… 21
ミリキズマブ（遺伝子組換え）…… 117
〔先ミリスロール注5mg/10mL〕
後ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」…… 76
ミリプラチン水和物…… 275
ミリプラ動注用70mg…… 275
ミリプラ用懸濁用液4mL …… 361
ミルセラ注シリンジ25μg…… 229
ミルセラ注シリンジ100μg …… 229
ミルセラ注シリンジ150μg …… 229
ミルセラ注シリンジ250μg …… 229
ミルタザピン…… 29
後ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」〔先レメロン錠15mg，リフレックス錠15mg〕… 29
ミルラクト細粒50%（院外） …… 109
ミルリーラ注射液10mg…… 59
ミルリノン…… 59
ミレーナ52mg（院内）…… 162
ミロガバリンベシル酸塩…… 33
ミンクリア内用散布液0.8% …… 360

## 【ム】

後ムコサールドライシロップ1.5%〔先小児用ムコソルバンDS1.5%〕…… 88
ムコスタ点眼液UD2%…… 50
〔先ムコソルバンL錠45mg〕
後アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サワイ」…… 88

ムコソルバン錠15mg（院外）…… 88
〔先ムコソルバン錠15mg〕
後アンブロキソール塩酸塩錠15mg「サワイ」
…… 88
ムコソルバンシロップ0.3%，小児用 …… 88
〔先ムコソルバンDS1.5%，小児用〕
後ムコサールドライシロップ1.5% …… 88
ムコダイン錠250mg（院外）…… 87
ムコダインシロップ5%（院外）…… 87
〔先ムコダインシロップ5%〕
後カルボシステインシロップ5%「タカタ」… 87
ムコダインDS50%（院外）…… 87
〔先ムコダインDS50%〕
後カルボシステインDS50%「タカタ」…… 87
無水エタノール…… 168,276
無水エタノール注「フソー」…… 276
無水エタノール「ヤクハン」…… 168
ムピロシンカルシウム水和物…… 308
ムルプレタ錠3mg …… 211
ムンデシンカプセル100mg（院外）…… 270

## 【メ】

メイラックス錠1mg（院外）…… 6
〔先メイラックス錠1mg〕
後ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」…… 6
メイロン静注8.4% …… 218
〔先メインテート錠2.5mg〕
後ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「テバ」
…… 59
メキシチールカプセル100mg …… 63
メキシチール点滴静注125mg …… 63
メキシレチン塩酸塩…… 63
メグルミン，ガドテル酸…… 359
後メグルミン静注38%シリンジ20mL「GE」，ガドテル酸
〔先マグネスコープ静注38%シリンジ20mL〕… 359
メコバラミン…… 188
〔先メサデルムクリーム0.1%〕
後デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリーム0.1%「MYK」 …… 173
〔先メサデルム軟膏0.1%〕
後デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏0.1%「MYK」（院外）…… 173
メサラジン…… 117,118
メジコン錠15mg…… 86
メスチノン錠60mg…… 41
メスナ…… 219
メソトレキセート5mg，注射用 …… 242
メソトレキセート錠2.5mg …… 242
メソトレキセート点滴静注液200mg …… 242
メダゼパム…… 6
メタボリン注射液50mg…… 186
後メチコバール錠500μg …… 188
メチコバール注射液500μg …… 188
メチルエルゴメトリンマレイン酸塩…… 163
メチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠0.125mg「F」…… 163
メチルドパ水和物…… 66
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム…… 151
メテノロン酢酸エステル…… 121
メトアナ配合錠HD …… 225
メトクロプラミド…… 118
メトクロプラミド，塩酸…… 115
メトジェクト皮下注10mgシリンジ0.20mL …… 237
メトトレキサート…… 237,242
メトプロロール酒石酸塩…… 70
後メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」
〔先セロケン錠20mg，ロプレソール錠20mg〕… 70
メトホルミン塩酸塩…… 222
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」 …… 222
メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「TE」…… 222
メトリジンD錠2mg …… 73
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル…… 153
メトロニダゾール…… 162,181,348
メナテトレノン…… 189
メネシット配合錠100（院外）…… 23
メノエイドコンビパッチ（院外） …… 154
メバロチン錠5（院外）…… 79
〔先メバロチン錠5〕
後プラバスタチンNa錠5mg「サワイ」 …… 79
メバロチン錠10（院外） …… 79
〔先メバロチン錠10〕
後プラバスタチンNa錠10mg「トーワ」…… 79
メピバカイン塩酸塩…… 35
メフィーゴパック（院内） …… 161
メフェナム酸…… 15
メプチンエアー10μg吸入100回 …… 92
メプチンキッドエアー5μg吸入100回（院外）… 92
メプチン吸入液0.01% …… 91
メプチン吸入液ユニット0.3mL …… 91
メプチン錠50μg（院外） …… 91
メプチンスイングヘラー10μg吸入100回 …… 92
メポリズマブ（遺伝子組換え）…… 96
〔先メマリーOD錠5mg〕
後メマンチン塩酸塩OD錠5mg「サンド」…… 33
〔先メマリーOD錠20mg〕
後メマンチン塩酸塩OD錠20mg「サンド」…… 33
メマンチン塩酸塩…… 33

㊦メマンチン塩酸塩OD錠5mg「サンド」
〔㊞メマリーOD錠5mg〕…… 33
㊦メマンチン塩酸塩OD錠20mg「サンド」
〔㊞メマリーOD錠20mg〕…… 33
〔㊞メリスロン錠6mg〕
㊦ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「日医工P」
…… 54
メルカゾール錠5mg …… 120
メロペネム水和物…… 315
メロペネム点滴静注用0.25g「明治」…… 315
メロペネム点滴静注用0.5g「明治」…… 315
免疫グロブリン，抗ヒト胸腺細胞ウサギ…… 346
免疫グロブリン，人…… 342
メンクアッドフィ筋注…… 334
メントール，l－ …… 360

## 【モ】

モーラステープL40mg（院外） …… 175
〔㊞モーラステープL40mg〕
㊦ケトプロフェンテープ40mg「日医工」…… 175
モーラスパップXR120mg（院外）…… 175
モイゼルト軟膏1% …… 180
モサプリドクエン酸塩錠5mg「サンド」…… 118
モサプリドクエン酸塩水和物…… 118
モニラック・シロップ65%（院外） …… 237
モノヴァー静注500mg …… 193
モノエタノールアミンオレイン酸塩…… 204
モビコール配合内用剤LD …… 112
モビプレップ配合内用剤…… 361
㊦モメタゾン点鼻液50μg「タカタ」56噴霧用
〔㊞ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用〕…… 54
モメタゾンフランカルボン酸エステル…… 54
モメロチニブ塩酸塩水和物…… 276
モルヌピラビル…… 328
モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」…… 362
モルヒネ塩酸塩水和物…… 362
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「第一三共」…… 362
モルヒネ硫酸塩水和物…… 363
モンテプラーゼ（遺伝子組換え）…… 221
㊦モンテルカスト細粒4mg「明治」（院外）
〔㊞キプレス細粒4mg，シングレア細粒4mg〕… 287
㊦モンテルカスト錠10mg「KM」
〔㊞キプレス錠10mg，シングレア錠10mg〕…… 287
㊦モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」
〔㊞キプレスチュアブル錠5mg，シングレア
チュアブル錠5mg〕…… 287
モンテルカストナトリウム…… 287

## 【ヤ】

ヤーズフレックス配合錠（院外）…… 154
ヤーボイ点滴静注液20mg…… 257
ヤーボイ点滴静注液50mg…… 257
薬用炭…… 102
薬用炭「日医工」…… 102
㊦ヤクラックスD液1% …… 167

## 【ユ】

ユーエフティE配合顆粒T100（院外） …… 246
ユーエフティE配合顆粒T150（院外） …… 246
ユーゼル錠25mg…… 219
ユーパスタ軟膏…… 182
〔㊞ユーパスタ軟膏〕
㊦ネグミンシュガー軟膏…… 182
ユービット錠100mg …… 359
〔㊞ユーロジン2mg錠〕
㊦エスタゾラム錠2mg「アメル」…… 4
ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g …… 281
ユビデカレノン…… 59
ユベラNカプセル100mg …… 83
ユベラ軟膏…… 178
〔㊞ユリーフOD錠4mg〕
㊦シロドシンOD錠4mg「DSEP」（院内）…… 165
ユリス錠1mg …… 220
〔㊞ユリノーム錠50mg〕
㊦ベンズブロマロン錠50mg「トーワ」…… 221
ユルトミリスHI点滴静注300mg/3mL（患者限定）
…… 347

## 【ヨ】

ヨード・グリセリン，複方…… 116
ヨード・グリセリン「コザカイ・M」，複方 … 116
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル…… 352,361
ヨウ化カリウム…… 193
ヨウ化カリウム丸50mg「日医工」（院外）…… 193
ヨウ化カリウム「コザカイ・M」 …… 193
葉酸…… 188
溶性ピロリン酸第二鉄…… 193
ヨウ素…… 181
ヨクイニン…… 305
ヨクイニンエキス錠「コタロー」（院外）…… 305
よく苡仁湯…… 296
よく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－52〕（院
外），ツムラ …… 296
抑肝散…… 297

抑肝散エキス顆粒（医療用）〔TJ－54〕，ツムラ…… 297
抑肝散加陳皮半夏…… 298
抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒（医療用）〔TJ－83〕，ツムラ …… 298
抑肝散加陳皮半夏エキス細粒〔KB－83〕（院外），クラシエ …… 298
4価髄膜炎菌ワクチン（破傷風トキソイド結合体）…… 334

## 【ラ】

ライゾデグ配合注フレックスタッチ…… 156
〔㊎ラキソベロン内用液0.75%〕
㊒ピコスルファートナトリウム内用液0.75%「イワキ」…… 111
酪酸菌…… 102
ラクツロース…… 237
ラクツロースシロップ65%「タカタ」 …… 237
ラクテックG輸液 …… 202
ラクテック注…… 202
㊒ラグノスNF経口ゼリー分包12g（院内） …… 237
ラゲブリオ錠400mg …… 328
ラコールNF配合経腸用液 …… 197
ラコサミド…… 11
ラサギリンメシル酸塩…… 21
ラジカット点滴静注バッグ30mg…… 30
〔㊎ラジカット点滴静注バッグ30mg〕
㊒エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」… 30
ラジカット内用懸濁液2.1% …… 30
〔㊎ラシックス錠20mg〕
㊒フロセミド錠20mg「NIG」 …… 66
〔㊎ラシックス錠40mg〕
㊒フロセミド錠40mg「NP」…… 66
〔㊎ラシックス注20mg〕
㊒フロセミド注20mg「トーワ」 …… 66
ラスクフロキサシン塩酸塩…… 324
〔㊎ラステット注100mg/5mL〕
㊒エトポシド点滴静注液100mg「サンド」…… 252
ラスビック錠75mg…… 324
ラスビック点滴静注キット150mg …… 324
ラスブリカーゼ（遺伝子組換え）…… 221
ラスミジタンコハク酸塩…… 33
ラスリテック点滴静注用7.5mg …… 221
ラタノプロスト…… 49
ラツーダ錠20mg（院外） …… 29
ラックビー微粒N …… 102
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物…… 329
ラニビズマブ（遺伝子組換え）…… 49
㊒ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「センジュ」 …… 49
ラパチニブトシル酸塩水和物…… 276
ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg …… 328
ラフチジン…… 104
㊒ラフチジン錠10mg「日医工」
〔㊎プロテカジン錠10〕…… 104
ラブリズマブ（遺伝子組換え）…… 347
ラボナール注射用0.5g…… 2
ラミクタール錠25mg…… 12
ラミクタール錠100mg（院外）…… 12
ラミシールクリーム1% …… 179
ラミブジン…… 329
ラムシルマブ（遺伝子組換え）…… 276
ラメルテオン…… 33
㊒ラメルテオン錠8mg「杏林」
〔㊎ロゼレム錠8mg〕 …… 33
ラモセトロン塩酸塩…… 118
ラモトリギン…… 12
ラルテグラビルカリウム…… 329
ラロキシフェン塩酸塩…… 237
㊒ラロキシフェン塩酸塩錠60mg「トーワ」
〔㊎エビスタ錠60mg〕…… 237
ランジオロール塩酸塩…… 60
ランソプラゾール…… 107,108
㊒ランソプラゾールOD錠15mg「武田テバ」
〔㊎タケプロンOD錠15〕 …… 108
ランタスXR注ソロスター …… 155
ランタン水和物，炭酸…… 83
ランプレンカプセル50mg…… 324
ランマークHI皮下注120mgシリンジ1.0mL …… 238

## 【リ】

リーゼ錠5mg …… 26
リーバクト配合顆粒…… 195
リーバクト配合経口ゼリー…… 196
リーマス錠100 …… 26
リアルダ錠1200mg…… 118
リウマトレックスカプセル2mg …… 237
リオシグアト…… 85
リオチロニンナトリウム…… 119
リオナ錠250mg …… 82
リオレサール錠5mg（患者限定）…… 42
リクシアナOD錠30mg …… 206
リクラスト点滴静注液5mg …… 233
リコモジュリン点滴静注用12800 …… 206
リザトリプタン安息香酸塩…… 73
㊒リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」
〔㊎マクサルトRPD錠10mg〕 …… 73

リザベンカプセル100mg …… 285
リサンキズマブ（遺伝子組換え）…… 237
〔㊎リスパダール錠1mg〕
㊍リスペリドン錠1mg「アメル」…… 29
〔㊎リスパダール内用液1mg/mL〕
㊍リスペリドン内用液1mg/mL「ヨシトミ」… 29
リスペリドン…… 29
㊍リスペリドン錠1mg「アメル」
〔㊎リスパダール錠1mg〕 …… 29
㊍リスペリドン内用液1mg/mL「ヨシトミ」
〔㊎リスパダール内用液1mg/mL〕…… 29
〔㊎リズミック錠10mg〕
㊍アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」…… 81
リスモダンR錠150mg …… 61
リスモダンカプセル100mg …… 61
㊍リセドロン酸Na錠17.5mg「サワイ」
〔㊎アクトネル錠17.5mg，ベネット錠17.5mg〕
…… 238
リセドロン酸ナトリウム水和物…… 237,238
リゾビスト注…… 359
リチウム，炭酸…… 26
リツキサン点滴静注100mg …… 277
リツキサン点滴静注500mg …… 277
リツキシマブ（遺伝子組換え）…… 277
㊍リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」…… 277
㊍リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」…… 277
六君子湯…… 295
六君子湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－43〕，ツムラ…… 295
立効散…… 302
立効散エキス顆粒（医療用）〔TJ－110〕，ツムラ…… 302
リドカイン…… 35
リドカイン塩酸塩…… 36,37
㊍リドカインテープ18mg「YP」
〔㊎ペンレステープ18mg〕…… 35
㊍リドカイン点滴静注液1%「タカタ」…… 37
リドメックスコーワローション0.3% …… 174
リナグリプチン…… 224
リナクロチド…… 118
リネゾリド…… 325
㊍リネゾリド錠600mg「サワイ」（院内）
〔㊎ザイボックス錠600mg〕 …… 325
㊍リネゾリド点滴静注600mg/300mL「HK」
〔㊎ザイボックス注射液600mg〕 …… 325
リバーロキサバン…… 207
㊍リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」
〔㊎イグザレルトOD錠10mg〕 …… 207
㊍リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」
〔㊎イグザレルトOD錠15mg〕 …… 207
リパクレオン顆粒300mg分包 …… 108
リパスジル塩酸塩水和物…… 50
〔㊎リバスタッチパッチ9mg〕
㊍リバスチグミンテープ9mg「DSEP」…… 34
リバスチグミン…… 34
㊍リバスチグミンテープ9mg「DSEP」
〔㊎イクセロンパッチ9mg，リバスタッチパッチ9mg〕…… 34
リバゼブ配合錠LD …… 80
㊍リバルエンLAパッチ25.92mg …… 34
㊍リバルエンLAパッチ51.84mg …… 34
リバロ錠1mg（院外）…… 79
〔㊎リバロ錠1mg〕
㊍ピタバスタチンCa錠1mg「ケミファ」 …… 79
リバロ錠2mg（院外）…… 79
〔㊎リバロ錠2mg〕
㊍ピタバスタチンCa錠2mg「ケミファ」 …… 79
リピオドール480注10mL …… 352
リピディル錠80mg…… 77
リピトール錠10mg（院外） …… 78
〔㊎リピトール錠10mg〕
㊍アトルバスタチン錠10mg「ケミファ」…… 78
リファキシミン…… 321
リファブチン…… 320
リファンピシン…… 320
リファンピシンカプセル150mg「サンド」…… 320
リフキシマ錠200mg …… 321
リブタヨ点滴静注350mg …… 265
リフヌア錠45mg…… 95
〔㊎リフレックス錠15mg〕
㊍ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」…… 29
リベルサス錠3mg …… 159
リベルサス錠7mg …… 159
リボスチン点眼液0.025%（院外）…… 50
リボトリール錠0.5mg …… 9
リポバス錠5 …… 79
〔㊎リポバス錠5〕
㊍シンバスタチン錠5mg「武田テバ」…… 79
リボフラビン酪酸エステル…… 187
㊍リボフラビン酪酸エステル錠20mg「杏林」
〔㊎ハイボン錠20mg〕…… 187
リマチル錠50mg…… 283
リマプロストアルファデクス…… 211
㊍リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」
〔㊎オパルモン錠5μg〕 …… 211
リムパーザ錠150mg（院外）…… 260
リュープリンSR注射用キット11.25mg …… 160
リュープリン注射用3.75mg …… 160

〔㊊リュープリン注射用キット1.88㎎〕
㊋リュープロレリン酢酸塩注射用キット1.88㎎「NP」…… 160
〔㊊リュープリン注射用キット3.75㎎〕
㊋リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75㎎「NP」…… 160
リュープリンPRO注射用キット22.5㎎…… 160
リュープロレリン酢酸塩…… 160
㊋リュープロレリン酢酸塩注射用キット1.88㎎「NP」
〔㊊リュープリン注射用キット1.88㎎〕…… 160
㊋リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75㎎「NP」
〔㊊リュープリン注射用キット3.75㎎〕…… 160
硫酸バリウム…… 352
硫酸マグネシウム水和物…… 42
硫酸Mg補正液1mEq/㎖（院内）…… 42
苓甘姜味辛夏仁湯…… 303
苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ−119〕（院外），ツムラ…… 303
苓桂朮甘湯…… 294
苓桂朮甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ−39〕（院外），ツムラ…… 294
リラグルチド（遺伝子組換え）…… 161
リラナフタート…… 179
〔㊊リリカOD錠25㎎〕
㊋プレガバリンOD錠25㎎「DSEP」…… 33
〔㊊リリカOD錠75㎎〕
㊋プレガバリンOD錠75㎎「DSEP」…… 33
リルゾール…… 34
㊋リルゾール錠50㎎「ニプロ」
〔㊊リルテック錠50〕…… 34
〔㊊リルテック錠50〕
㊋リルゾール錠50㎎「ニプロ」…… 34
リレンザ…… 327
リンヴォック錠15㎎…… 228
リン酸Na補正液0.5mmol/㎖…… 202
リンゼス錠0.25㎎…… 118
リンデロンA液，点眼・点鼻用…… 52
リンデロン坐剤1.0㎎…… 137
リンデロン錠0.5㎎…… 136
リンデロン注2㎎（0.4%）…… 138
リンデロン注4㎎（0.4%）…… 138
リンデロン点眼・点耳・点鼻液0.1%…… 45
リンデロン−VGクリーム0.12%（院外）…… 174
リンデロン−VG軟膏0.12%…… 174
リンデロン−VGローション…… 174

## 【ル】

ルキソリチニブリン酸塩…… 277
ルコナック爪外用液5%…… 332
ルストロンボパグ…… 211
ルスパテルセプト（遺伝子組換え）…… 212
ルテスデポー注（クリニックのみ）…… 154
ルナベル配合錠LD（院外）…… 154
ルナベル配合錠ULD（院外）…… 154
〔㊊ルネスタ錠1㎎〕
㊋エスゾピクロン錠1㎎「ニプロ」…… 7
ルパタジンフマル酸塩…… 287
ルパフィン錠10㎎…… 287
ルビプロストン…… 111
〔㊊ルプラック錠4㎎〕
㊋トラセミドOD錠4㎎「TE」…… 65
ルボックス錠25…… 28
ルマケラス錠120㎎…… 265
ルミセフ皮下注210㎎シリンジ…… 236
ルムジェブ注ミリオペン…… 156
ルラシドン塩酸塩…… 29
ルリコナゾール…… 178,332
ルリコンクリーム1%…… 178

## 【レ】

レイボー錠100㎎…… 33
レキサルティOD錠1㎎…… 28
レキソタン錠2…… 6
レキップCR錠2㎎…… 22
レキップCR錠8㎎（院外）…… 22
レギュニールHCa1.5腹膜透析液…… 216
レギュニールHCa2.5腹膜透析液…… 216
レギュニールHCa2.5腹膜透析液（患者限定）… 216
レクタブル2㎎注腸フォーム14回…… 117
レクチゾール錠25㎎…… 180
レクビオ皮下注300㎎シリンジ…… 78
レゴラフェニブ水和物…… 277
レザルタス配合錠HD…… 72
レシカルボン坐剤，新…… 112
レスタミンコーワクリーム1%…… 171
レスタミンコーワ錠10㎎…… 282
レスプレン錠20㎎…… 89
レスミット錠5…… 6
〔㊊レスリン錠25〕
㊋トラゾドン塩酸塩錠25㎎「アメル」…… 27
レトロゾール…… 278
㊋レナリドミドカプセル2.5㎎「BMSH」
〔㊊レブラミドカプセル2.5㎎〕…… 278

後レナリドミドカプセル5mg「BMSH」
〔先レブラミドカプセル5mg〕…… 278
レナリドミド水和物…… 278
〔先レニベース錠10〕
後エナラプリルマレイン酸塩錠10mg「NikP」
…… 66
レノグラスチム（遺伝子組換え）…… 213
レパーサ皮下注140mgペン …… 78
レパグリニド…… 224
後レパグリニド錠0.5mg「サワイ」
〔先シュアポスト錠0.5mg〕 …… 224
〔先レバチオ錠20mg〕
後シルデナフィル錠20mgRE「JG」 …… 83
レバミピド…… 50,108
後レバミピド懸濁性点眼液2%「参天」（院外） 50
レバミピド錠100mg「オーツカ」…… 108
レブラミドカプセル2.5mg（院内）…… 278
〔先レブラミドカプセル2.5mg〕
後レナリドミドカプセル2.5mg「BMSH」…… 278
レブラミドカプセル5mg（院内）…… 278
〔先レブラミドカプセル5mg〕
後レナリドミドカプセル5mg「BMSH」…… 278
レブリキズマブ（遺伝子組換え）…… 287
レフルノミド…… 238
レブロジル皮下注用25mg…… 212
レブロジル皮下注用75mg…… 212
レペタン坐剤0.2mg …… 18
〔先レペタン注0.2mg〕
後ブプレノルフィン注0.2mg「日新」…… 18
レベチラセタム…… 13,14
後レベチラセタム錠500mg「明治」
〔先イーケプラ錠500mg〕 …… 13
後レベチラセタムDS50%「サワイ」（院内）
〔先イーケプラドライシロップ50%〕…… 14
レボカバスチン塩酸塩…… 50
レボカルニチン…… 238
後レボカルニチンFF錠250mg「トーワ」
〔先エルカルチンFF錠250mg〕 …… 238
レボセチリジン塩酸塩…… 287,288
後レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」
〔先ザイザル錠5mg〕 …… 287
後レボセチリジン塩酸塩シロップ0.05%「ニプロ」
〔先ザイザルシロップ0.05%〕 …… 288
後レボセチリジン塩酸塩DS0.5%「タカタ」（院外）…… 288
レボチロキシンナトリウム水和物…… 120
レボドパ…… 20
レボノルゲストレル…… 162,163
後レボフロキサシン錠500mg「DSEP」
〔先クラビット錠500mg〕 …… 325
レボフロキサシン水和物…… 50,54,325
後レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」
〔先クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL〕
…… 325
レボホリナートカルシウム…… 219
レボホリナート点滴静注用25mg「NK」…… 219
レボホリナート点滴静注用100mg「NK」 …… 219
レボメプロマジンマレイン酸塩…… 24
レボレード錠12.5mg（院外） …… 230
レミカットカプセル2mg（院外）…… 284
レミケード点滴静注用100 …… 114
〔先レミッチOD錠2.5μg〕
後ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「フソー」
…… 32
〔先レミニールOD錠4mg〕
後ガランタミンOD錠4mg「DSEP」 …… 30
〔先レミニールOD錠8mg〕
後ガランタミンOD錠8mg「DSEP」 …… 30
〔先レミニールOD錠12mg〕
後ガランタミンOD錠12mg「DSEP」…… 30
レミフェンタニル塩酸塩…… 367
後レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」
〔先アルチバ静注用2mg〕 …… 367
レミマゾラムベシル酸塩…… 4
レムデシビル注射液…… 329
〔先レメロン錠15mg〕
後ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」…… 29
レルゴリクス…… 161
〔先レルパックス錠20mg〕
後エレトリプタン錠20mg「VTRS」 …… 72
レルベア100エリプタ30吸入用 …… 101
レルベア200エリプタ30吸入用 …… 101
レルミナ錠40mg（院外） …… 161
〔先レンドルミンD錠0.25mg〕
後ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」…… 5
レンバチニブメシル酸塩…… 278
レンビマカプセル4mg …… 278
レンビマカプセル10mg…… 278
レンボレキサント…… 34


## 【ロ】


ローブレナ錠25mg…… 279
ローブレナ錠100mg …… 279
ロイコボリン注3mg …… 219
ロイスタチン注8mg …… 263
ロイナーゼ注用5000…… 258

**ロカイン注1%（患者限定）**…… **35**
〔先**ロカルトロールカプセル0.25**〕
後**カルシトリオールカプセル0.25μg「サワイ」**
…… **186**
ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩…… 104
**ロキソニン錠60mg（院外）**…… **18**
〔先**ロキソニン錠60mg**〕
後**ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」**…… **18**
**ロキソニンテープ100mg（院外）**…… **177**
**ロキソニンパップ100mg（院外）**…… **177**
後**ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」**
〔先**ロキソニン錠60mg**〕…… **18**
ロキソプロフェンナトリウム水和物…… 18,177
**ロキソプロフェンナトリウムテープ100mg「ケミファ」**…… **177**
**ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」**…… **177**
六味丸…… 299
**六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外），ツムラ**…… **299**
ロクロニウム臭化物…… 40
後**ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」**
〔先**エスラックス静注50mg/5.0mL**〕…… **40**
**ロケルマ懸濁用散分包5g**…… **82**
**ロコアテープ**…… **178**
**ロコイドクリーム0.1%**…… **173**
ロサルタンカリウム…… 70
後**ロサルタンカリウム錠25mg「サンド」**
〔先**ニューロタン錠25mg**〕…… **70**
〔先**ロスーゼット配合錠HD**〕
後**エゼロス配合錠HD「サワイ」**…… **80**
後**ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」**
〔先**クレストールOD錠2.5mg**〕…… **80**
後**ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」**
〔先**クレストールOD錠5mg**〕…… **80**
ロスバスタチンカルシウム…… 80
後**ロゼウス静注液10mg**…… **253**
後**ロゼウス静注液40mg**…… **253**
**ロゼックスゲル0.75%**…… **181**
〔先**ロゼレム錠8mg**〕
後**ラメルテオン錠8mg「杏林」**…… **33**
**ロタテック内用液**…… **338**
**ロタリックス内用液**…… **338**
ロチゴチン…… 22
〔先**ロトリガ粒状カプセル2g**〕
後**オメガ－3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「ニプロ」**…… **78**
**ロナセン錠4mg（院外）**…… **28**
**ロナセンテープ20mg**…… **28**
**ロナプリーブ注射液セット300**…… **331**
**ロナプリーブ注射液セット1332**…… **331**
**ロピオン静注50mg**…… **18**
ロピニロール塩酸塩…… 22
ロピバカイン塩酸塩水和物…… 37
ロフラゼプ酸エチル…… 6
後**ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」**
〔先**メイラックス錠1mg**〕…… **6**
〔先**ロプレソール錠20mg**〕
後**メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」**
…… **70**
ロペグインターフェロンアルファ－2b（遺伝子組換え）…… 279
**ロペミンカプセル1mg**…… **103**
〔先**ロペミンカプセル1mg**〕
後**ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」**… **103**
**ロペミン細粒0.1%**…… **103**
ロペラミド塩酸塩…… 103
後**ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」**
〔先**ロペミンカプセル1mg**〕…… **103**
ロミデプシン…… 279
**ロミプレート皮下注250μg調製用**…… **238**
ロミプロスチム（遺伝子組換え）…… 238
ロメリジン，塩酸…… 82
ロモソズマブ（遺伝子組換え）…… 238
ロラゼパム…… 6
ロラタジン…… 288
ロルメタゼパム…… 7
ロルラチニブ…… 279
**ロンサーフ配合錠T15**…… **281**
**ロンサーフ配合錠T20**…… **281**

## 【ワ】

**ワーファリン顆粒0.2%**…… **204**
**ワーファリン錠1mg**…… **204**
**ワーファリン錠5mg（院外）**…… **204**
**ワイスタール配合静注用1g**…… **317**
後**ワイドシリン細粒20%**…… **309**
**ワイパックス錠0.5（院内）**…… **6**
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液
…… 18,19
ワセリン，白色…… 350
**ワセリン，白色**…… **350**
**ワソラン錠40mg**…… **77**
**ワソラン静注5mg**…… **63**
ワルファリンカリウム…… 204
**ワンアルファ錠0.5μg（院外）**…… **185**

〔㊊ワンアルファ錠0.5μg〕
㊋アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」… 185
〔㊊ワンタキソテール点滴静注20mg/1mL〕
㊋ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」
…… 252
〔㊊ワンタキソテール点滴静注80mg/4mL〕
㊋ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」
…… 252

# 1. 神経系及び感覚器官用医薬品
## 11. 中枢神経系用薬
### 111. 全身麻酔剤
#### 1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チアミラールナトリウム<br>イソゾール注射用 0.5g<br>㊐<br>Isozol　（日医工）<br>0.5g/Vi<br>【薬価】449.00 円 / 瓶 | 【効】全身麻酔，全身麻酔の導入，局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用，精神神経科における電撃療法の際の麻酔，局所麻酔剤中毒・破傷風・子癇等に伴う痙攣<br>【用】（注）1．静脈内投与<br>〔溶液濃度〕2.5% 水溶液（5% 溶液は静脈炎を起こすことがある．）〔投与量•投与法〕調整したチアミラール水溶液を静脈より注入．1）全身麻酔の導入：最初に 2 ～ 4mL（2.5% 溶液で 50 ～ 100mg）を注入して患者の全身状態，抑制状態などを観察し，その感受性より追加量を決定．次に患者が応答しなくなるまで追加注入し，応答がなくなった時の注入量を就眠量とする．さらに就眠量の半量ないし同量を追加注入したのち，他の麻酔法に移行．気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用．2）短時間麻酔（a）患者とコンタクトを保ちながら最初に 2 ～ 3mL（2.5% 溶液で 50 ～ 75mg）を 10 ～ 15 秒位の速度で注入後 30 秒間，麻酔の程度，患者の全身状態を観察する．さらに必要ならば 2 ～ 3mL を同速度で注入し，患者の応答のなくなった時の注入量を就眠量とする．手術に先立ち，さらに 2 ～ 3mL を同速度で分割注入すれば 10 ～ 15 分程度の麻酔が得られる．（b）短時間で手術が終了しない場合は注射針を静脈中に刺したまま呼吸，脈拍，血圧，角膜反射，瞳孔対光反射などに注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように 1 ～ 4mL（2.5% 溶液で 25 ～ 100mg）を分割注入（1 回の最大使用量は 1g まで）．3）精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常 12mL（2.5% 溶液で 300mg）を 25 秒～ 35 秒で注入し，必要な麻酔深度に達したことを確かめたのち，直ちに電撃療法を行う．4）併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは，吸入麻酔剤と併用することができる．通常 2 ～ 4mL（2.5% 溶液で 50 ～ 100mg）を間歇的に静脈内注入．点滴投与を行う場合は，静脈内点滴麻酔法に準ずる．5）痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら，通常 2 ～ 8mL（2.5% 溶液で 50 ～ 200mg）を痙攣が止まるまで徐々に注入．<br>2．直腸内注入<br>〔溶液濃度〕10% 水溶液〔投与量〕20 ～ 40mg/kg（10% 溶液で 0.2 ～ 0.4mL/kg）を基準とする．〔注入法〕溶液を注射器に入れ，注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し，注腸．注入後 15 分で麻酔にはいり，約 1 時間持続する．<br>3．筋肉内注射<br>〔溶液濃度〕2.0 ～ 2.5% 水溶液，とくに 7 歳以下の小児に対しては 2% 溶液を使用する（2.5% 以上の濃度は組織の壊死をおこす危険がある），〔筋注部位〕大腿筋肉，上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する．〔投与量〕20mg/kg（2% 溶液で 1mL/kg）を基準とする．〔投与法〕一度に全量を注入してはならず，全量を 2 ～ 3 等分して，5 分毎に必要に応じて追加投与．注入後 5 ～ 15 分で麻酔にはいり，約 40 ～ 50 分程度持続する |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チオペンタールナトリウム<br>ラボナール注射用 0.5g<br>劇<br>Ravonal （ニプロ）<br>0.5g/A<br>【薬価】919.00 円 /A | 【効】全身麻酔，全身麻酔の導入，局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用，精神神経科における電撃療法の際の麻酔，局所麻酔剤中毒・破傷風・子癇等に伴う痙攣，精神神経科における診断（麻酔インタビュー）<br>【用】（注）1．静脈内投与<br>〔溶液濃度〕2.5% 水溶液（5% 溶液は静脈炎を起こすことがある）〔投与量・投与法〕調製したチオペンタール水溶液を静脈より注入．1）全身麻酔の導入：最初に 2 ～ 4mL（2.5% 溶液で 50 ～ 100mg）を注入して患者の全身状態，抑制状態等を観察し，その感受性より追加量を決定．次に患者が応答しなくなるまで追加注入し，応答がなくなった時の注入量を就眠量とする．更に就眠量の半量ないし同量を追加注入した後，他の麻酔法に移行．気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用．2）短時間麻酔（a）患者とコンタクトを保ちながら最初に 2 ～ 3mL（2.5% 溶液で 50 ～ 75mg）を 10 ～ 15 秒位の速度で注入後 30 秒間麻酔の程度，患者の全身状態を観察する．更に必要ならば 2 ～ 3mL を同速度で注入し，患者の応答のなくなった時の注入量を就眠量とする．手術に先立ち，更に 2 ～ 3mL を同速度で分割注入すれば，10 ～ 15 分程度の麻酔が得られる．（b）短時間で手術が終了しない場合は，注射針を静脈中に刺したまま呼吸，脈拍，血圧，角膜反射，瞳孔対光反射等に注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように 1 ～ 4mL（2.5% 溶液で 25 ～ 100mg）を分割注入（1 回の最大使用量は 1g まで）．3）精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常，12mL（2.5% 溶液で 300mg）を 25 ～ 35 秒で注入し，必要な麻酔深度に達したことを確かめた後，直ちに電撃療法を行う．4）併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは吸入麻酔剤と併用することができる．通常，2 ～ 4mL（2.5% 溶液で 50 ～ 100mg）を間歇的に静脈内注入．点滴投与を行う場合は静脈内点滴麻酔法に準ずる．5）痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら，通常，2 ～ 8mL（2.5% 溶液で 50 ～ 200mg）を痙攣が止まるまで徐々に注入．6）精神神経科における診断（麻酔インタビュー）：約 1mL/ 分で 3 ～ 4mL 注入し入眠させる．その後 2 ～ 10 分で呼びかければ覚醒し，質問に答えるようになればインタビューを実施する．その後は約 1mL/ 分で追加注入．<br>2．直腸内注入<br>〔溶液濃度〕10% 水溶液〔投与量〕20 ～ 40mg/kg（10% 溶液で 0.2 ～ 0.4mL/kg）を基準とする．〔注入法〕溶液を注射器に入れ，注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し，注腸．注入後 15 分で麻酔に入り，約 1 時間持続する．<br>3．筋肉内注射<br>〔溶液濃度〕2.0 ～ 2.5% 水溶液，特に 7 歳以下の小児に対しては 2% 溶液を使用する（2.5% 以上の濃度は組織の壊死を起こす危険がある）．〔筋注部位〕大腿筋肉，上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する．〔投与量〕20mg/kg（2% 溶液で 1mL/kg）を基準とする．〔投与法〕一度に全量を注入してはならず，全量を 2 ～ 3 等分して，5 分ごとに必要に応じて追加投与．注入後 5 ～ 15 分で麻酔に入り，約 40 ～ 50 分程度持続する |

### 1119．その他の全身麻酔剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ケタミン塩酸塩<br>ケタラール静注用 200mg<br>麻 劇<br>Ketalar （第一三共）<br>200mg20mL/V<br>【薬価】1,618.00 円 / 瓶 | 【効】手術，検査及び処置時の全身麻酔及び吸入麻酔の導入<br>【用】（注）初回 1 ～ 2mg/kg を緩徐（1 分間以上）に静注．必要に応じて，初回量と同量又は半量を追加 |
| セボフルラン<br>後セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」<br>劇<br>Sevoflurane （丸石）<br>250mL/V<br>【薬価】25.80 円 /mL<br>【先発品】セボフレン吸入麻酔液 | 【効】全身麻酔<br>【用】（外）導入：本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスとで導入．睡眠量の静脈麻酔剤を投与し，本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスでも導入できる．本剤による導入は，0.5 ～ 5.0% で行うことができる．維持：患者の臨床徴候を観察しながら，酸素・亜酸化窒素と併用し，最小有効濃度で外科的麻酔状態を維持．4.0% 以下の濃度で維持できる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デスフルラン<br>スープレン吸入麻酔液<br>㊨<br>Suprane （バクスター）<br>240mL/V<br>【薬価】37.80 円 /mL | 【効】全身麻酔の維持<br>【用】（外）3.0% の濃度で開始し，適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，濃度を調節．亜酸化窒素の併用の有無にかかわらず，7.6% 以下の濃度で外科的手術に適切な麻酔深度が得られる |
| ドロペリドール<br>ドロレプタン注射液 25mg<br>㊨<br>Droleptan （アルフレッサ）<br>25mg10mL/V<br>【薬価】93.00 円 /mLV | 【効】①フェンタニルとの併用による手術，検査及び処置時の全身麻酔並びに局所麻酔の補助．②ドロペリドールの単独投与による麻酔前投薬<br>【用】（注）①導入麻酔剤として投与する場合には 0.25 ～ 0.5mg/kg（本注射液として 0.1 ～ 0.2mL/kg）をフェンタニル 5 ～ 10μg/kg（フェンタニル注射液として 0.1 ～ 0.2mL/kg）と共に緩徐に静注するか，又はブドウ糖液等に希釈して点滴静注．局所麻酔の補助として投与する場合には局所麻酔剤投与 10 ～ 15 分後に 0.25mg/kg(本注射液として 0.1mL/kg）をフェンタニル 5μg/kg（フェンタニル注射液として 0.1mL/kg)と共に緩徐に静注．② 0.05 ～ 0.1mg/kg(本注射液として 0.02 ～ 0.04mL/kg）を麻酔開始 30 ～ 60 分前に筋注 |
| プロポフォール<br>1% ディプリバン注－キット<br>㊨<br>Diprivan （サンド）<br>500mg50mL/ 本<br>【薬価】2,670.00 円 / 筒 | 【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静<br>【用】（注）①（1）TCI 機能を用いない投与方法<br>1）導入：0.5mg/kg/10 秒（本剤として 0.05mL/kg/10 秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII 及び IV の患者には，より緩徐に投与．2.0 ～ 2.5mg/kg（本剤として 0.20 ～ 0.25mL/kg）で就眠が得られる．高齢者においては，より少量で就眠が得られる場合がある．就眠後は必要に応じて適宜追加．<br>2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4 ～ 10mg/kg/ 時（本剤として 0.4 ～ 1.0mL/kg/ 時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．<br>（2）TCI 機能を用いる投与方法<br>1）導入：目標血中濃度 3.0μg/mL で静注を開始し，投与開始 3 分後に就眠が得られない場合には 1 分毎に 1.0 ～ 2.0μg/mL ずつ目標血中濃度を上げる．目標血中濃度 3.0 ～ 6.0μg/mL，投与開始後 1 ～ 3 分で就眠が得られる．高齢者，ASAIII 及び IV の患者には，より低い目標血中濃度で投与を開始．<br>2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，本剤を静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，目標血中濃度を調節．目標血中濃度 2.0 ～ 5.0μg/mL で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．<br>② 0.3mg/kg/ 時（本剤として 0.03mL/kg/ 時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3 ～ 3.0mg/kg/ 時（本剤として 0.03 ～ 0.30mL/kg/ 時）で適切な鎮静深度が得られる．疾患の種類，症状の程度を考慮し，必要とする鎮静深度に応じて投与速度を増減．必要に応じて鎮痛剤を併用 |
| プロポフォール<br>プロポフォール静注 1%20mL「マルイシ」<br>㊨<br>Propofol （丸石）<br>200mg20mL/A<br>【薬価】752.00 円 /A<br>プロポフォール静注 1%50mL「マルイシ」<br>㊨<br>Propofol （丸石）<br>500mg50mL/V<br>【薬価】1,021.00 円 / 瓶 | 【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静<br>【用】（注）①1）導入：0.5mg/kg/10 秒（本剤として 0.05mL/kg/10 秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII 及び IV の患者には，より緩徐に投与．2.0 ～ 2.5mg/kg(本剤として 0.20 ～ 0.25mL/kg)で就眠が得られる．<br>2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4 ～ 10mg/kg/ 時（本剤として 0.4 ～ 1.0mL/kg/ 時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．② 0.3mg/kg/ 時（本剤として 0.03mL/kg/ 時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3 ～ 3.0mg/kg/ 時（本剤として 0.03 ～ 0.30mL/kg/ 時）で適切な鎮静深度が得られる．必要に応じて鎮痛剤を併用 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レミマゾラムベシル酸塩<br>**アネレム静注用 20mg**<br>㊂<br>Anerem （ムンディ）<br>20mg/Vi<br>**【薬価】**1,540.00 円 / 瓶<br>**アネレム静注用 50mg**<br>㊂<br>Anerem （ムンディ）<br>50mg/Vi<br>**【薬価】**2,218.00 円 / 瓶 | **【効】**①全身麻酔の導入及び維持．②消化器内視鏡診療時の鎮静<br>**【用】（注）**①導入：12mg/kg/ 時の速度で，患者の全身状態を観察しながら，意識消失が得られるまで静脈内へ持続注入．患者の年齢，状態に応じて投与速度を適宜減速<br>維持：1mg/kg/ 時の速度で静脈内への持続注入を開始し，適切な麻酔深度が維持できるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を適宜調節するが，上限は 2mg/kg/ 時とする．患者の年齢，状態に応じて投与開始速度を適宜減速．覚醒徴候が認められた場合は，最大 0.2mg/kg を静注してもよい．② 3mg を 15 秒以上かけて静注．効果が不十分な場合は，少なくとも 2 分以上の間隔を空けて，1mg ずつ 15 秒以上かけて静注．年齢，体重等を考慮し，適切な鎮静深度が得られるよう，投与量を適宜減量 |

## 112. 催眠鎮静剤，抗不安剤
### 1124. ベンゾジアゼピン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルプラゾラム<br>㊊**アルプラゾラム錠 0.4mg「サワイ」**<br>㊂<br>Alprazolam （沢井）<br>0.4mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**【先発品】**コンスタン 0.4mg 錠，ソラナックス 0.4mg 錠 | **【効】**心身症（胃・十二指腸潰瘍，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害<br>**【用】（内）**1 日 1.2mg を 3 回に分割．増量する場合には最高用量を 1 日 2.4mg として漸次増量し，3 ～ 4 回に分割．高齢者：1 回 0.4mg の 1 日 1 ～ 2 回投与から開始し，増量する場合でも 1 日 1.2mg まで |
| エスタゾラム<br>㊊**エスタゾラム錠 2mg「アメル」**<br>㊂<br>Estazolam （共和）<br>2mg/T<br>**【薬価】**6.60 円 /T<br>**【先発品】**ユーロジン 2mg 錠 | **【効】**①不眠症．②麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1 回 1 ～ 4mg を就寝前．②手術前夜：1 回 1 ～ 2mg を就寝前．麻酔前：1 回 2 ～ 4mg |
| クロキサゾラム<br>**セパゾン錠 2**<br>㊂<br>Sepazon （第一三共）<br>2mg/T<br>**【薬価】**6.00 円 /T | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ・強迫・恐怖・睡眠障害．②心身症（消化器疾患，循環器疾患，更年期障害，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ．③術前の不安除去<br>**【用】（内）**①② 1 日 3 ～ 12mg を 3 回に分割．③ 0.1 ～ 0.2mg/kg を手術前 |
| ジアゼパム<br>**ジアゼパム注射液 10mg「NIG」**<br>㊂<br>Diazepam （武田）<br>10mg/ 管<br>**【薬価】**118.00 円 /A | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ．②次記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつの軽減：麻酔前，麻酔導入時，麻酔中，術後，アルコール依存症の禁断（離脱）症状，分娩時．③次記状態における痙攣の抑制：てんかん様重積状態，有機リン中毒，カーバメート中毒<br>**【用】（注）**初回 10mg をできるだけ緩徐に静注又は筋注．以後必要に応じて 3 ～ 4 時間ごとに注射．静注には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（2 分間以上の時間をかけて） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジアゼパム<br>**セルシン散 1%（院外）**<br>㊎<br>Cercine （武田）<br>10mg/g<br>**【薬価】**9.70 円 /g<br>**2mgセルシン錠**<br>㊎<br>Cercine （武田）<br>2mg/T<br>**【薬価】**6.20 円 /T<br>**ホリゾン錠 5mg**<br>㊎<br>Horizon （丸石）<br>5mg/T<br>**【薬価】**9.70 円 /T | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ．うつ病における不安・緊張．心身症（消化器疾患，循環器疾患，自律神経失調症，更年期障害，腰痛症，頸肩腕症候群）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ．②次記疾患における筋緊張の軽減：脳脊髄疾患に伴う筋痙攣・疼痛．③麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1回2～5mgを1日2～4回．外来患者は1日量15mg以内．小児：3歳以下は1日量1～5mg，4～12歳は1日量2～10mg，それぞれ1～3回に分割．②1回2～10mgを1日3～4回．③1回5～10mgを就寝前又は手術前 |
| ジアゼパム<br>**ダイアップ坐剤 4**<br>㊎<br>Diapp （高田）<br>4mg/ 個<br>**【薬価】**50.70 円 / 個<br>**ダイアップ坐剤 6**<br>㊎<br>Diapp （高田）<br>6mg/ 個<br>**【薬価】**57.30 円 / 個<br>**ダイアップ坐剤 10**<br>㊎<br>Diapp （高田）<br>10mg/ 個<br>**【薬価】**66.10 円 / 個 | **【効】**小児に対して次の目的に用いる：熱性痙攣及びてんかんの痙攣発作の改善<br>**【用】（外）**小児：1回0.4～0.5mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．1日1mg/kgまで |
| トリアゾラム<br>㊦**トリアゾラム錠 0.25mg「日医工」**<br>㊎<br>Triazolam （日医工）<br>0.25mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**ハルシオン 0.25mg錠 | **【効】**①不眠症．②麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1回0.25mgを就寝前．高度な不眠症には0.5mg投与可．高齢者：1回0.125mg～0.25mgまで．②手術前夜：1回0.25mgを就寝前．必要に応じ0.5mgを投与可 |
| ニトラゼパム<br>**ベンザリン錠 5**<br>㊎<br>Benzalin （共和）<br>5mg/T<br>**【薬価】**7.80 円 /T | **【効】**①不眠症．②麻酔前投薬．③異型小発作群：点頭てんかん，ミオクロヌス発作，失立発作等．④焦点性発作：焦点性痙攣発作，精神運動発作，自律神経発作等<br>**【用】（内）**①1回5～10mgを就寝前．②1回5～10mgを就寝前又は手術前．③④成人・小児とも1日5～15mgを適宜分割投与 |
| ブロチゾラム<br>㊦**ブロチゾラム OD 錠 0.25mg「サワイ」**<br>㊎<br>Brotizolam OD （沢井）<br>0.25mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**レンドルミンD錠0.25mg | **【効】**①不眠症．②麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1回0.25mgを就寝前．②手術前夜：1回0.25mgを就寝前．麻酔前：1回0.5mg |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブロマゼパム<br>**レキソタン錠 2**<br>㊂<br>Lexotan （サンド）<br>2mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ及び強迫・恐怖．うつ病における不安・緊張．②心身症（高血圧症，消化器疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ及び睡眠障害．③麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1日量6～15mgを1日2～3回に分割．②1日量3～6mgを1日2～3回に分割．③5mgを就寝前又は手術前 |
| ミダゾラム<br>**ドルミカム注射液 10mg**<br>㊂<br>Dormicum （丸石）<br>10mg/A<br>**【薬価】**115.00 円 /A | **【効】**①麻酔前投薬．②全身麻酔の導入・維持．③集中治療における人工呼吸中の鎮静．④歯科・口腔外科領域における手術及び処置時の鎮静<br>**【用】（注）**①0.08～0.10mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.08～0.15mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．②0.15～0.30mg/kgを静注し，必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加投与．静注する場合には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（1分間以上の時間をかけて）．③1）導入：初回投与は，0.03mg/kgを少なくとも1分以上かけて静注．より確実な鎮静導入が必要とされる場合の初回投与量は0.06mg/kgまで．必要に応じて，0.03mg/kgを少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．初回投与及び追加投与の総量は0.30mg/kgまで．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：初回投与は0.05～0.20mg/kgを少なくとも2～3分以上かけて静注．必要に応じて，初回量と同量を少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．2）維持：0.03～0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始，鎮静状態をみながら適宜増減．（0.03～0.18mg/kg/時の範囲が推奨される）．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.06～0.12mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．（投与速度の増減は25%の範囲内とする）．修正在胎45週未満（在胎週数＋出生後週数）の小児のうち，修正在胎32週未満では0.03mg/kg/時，修正在胎32週以上では0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．④初回投与として1～2mgをできるだけ緩徐に（1～2mg/分）静注し，必要に応じて0.5～1mgを少なくとも2分以上の間隔を空けて，できるだけ緩徐に（1～2mg/分）追加．初回の目標鎮静レベルに至るまでの，初回投与及び追加投与の総量は5mgまで |
| メダゼパム<br>**レスミット錠 5**<br>㊂<br>Resmit （共和）<br>5mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ．②心身症（消化器疾患，循環器疾患，内分泌系疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ<br>**【用】（内）**1日10～30mg |
| ロフラゼプ酸エチル<br>**メイラックス錠 1mg（院外）**<br>㊂<br>Meilax （Meiji Seika）<br>1mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**㊊ロフラゼプ酸エチル錠 1mg「サワイ」**<br>㊂<br>Ethyl loflazepate （沢井）<br>1mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**メイラックス錠 1mg | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．②心身症（胃・十二指腸潰瘍，慢性胃炎，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害<br>**【用】（内）**2mgを1日1～2回に分割 |
| ロラゼパム<br>**ワイパックス錠 0.5（院内）**<br>㊂<br>Wypax （ファイザー）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ．②心身症（自律神経失調症，心臓神経症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ<br>**【用】（内）**1日1～3mgを2～3回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロルメタゼパム<br>エバミール錠 1.0<br>向<br>Evamyl （丸石）<br>1mg/T<br>【薬価】10.90 円 /T | 【効】不眠症<br>【用】（内）1 回 1 ～ 2mgを就寝前．高齢者：1 回 2mgまで |

### 1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェノバルビタール<br>フェノバール散 10%<br>劇向<br>Phenobal （藤永）<br>100mg/g<br>【薬価】7.70 円 /g | 【効】①不眠症．②不安緊張状態の鎮静．てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．自律神経発作，精神運動発作<br>【用】（内）① 1 回 30 ～ 200mgを就寝前．② 1 日 30 ～ 200mgを 1 ～ 4 回に分割 |
| フェノバルビタール<br>フェノバール注射液 100mg<br>劇向<br>Phenobal （藤永）<br>100mg1mL/A<br>【薬価】70.00 円 /A | 【効】①不安緊張状態の鎮静（緊急に必要な場合）．②てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．③自律神経発作，精神運動発作<br>【用】（注）1 回 50 ～ 200mgを 1 日 1 ～ 2 回，皮下又は筋注 |

### 1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エスゾピクロン<br>後エスゾピクロン錠 1mg「ニプロ」<br>Eszopiclone （ニプロ）<br>1mg/T<br>【薬価】7.70 円 /T<br>【先発品】ルネスタ錠 1mg | 【効】不眠症<br>【用】（内）1 回 2mgを，高齢者には 1 回 1mgを就寝前．1 回 3mgまで，高齢者では 1 回 2mgまで |
| ゾピクロン<br>後ゾピクロン錠 7.5mg「サワイ」<br>向<br>Zopiclone （沢井）<br>7.5mg/T<br>【薬価】6.70 円 /T<br>【先発品】アモバン錠 7.5 | 【効】①不眠症．②麻酔前投薬<br>【用】（内）① 1 回 7.5 ～ 10mgを就寝前．10mgまで．② 1 回 7.5 ～ 10mgを就寝前又は手術前．10mgまで |
| ゾルピデム酒石酸塩<br>マイスリー錠 5mg（院外）<br>向<br>Myslee （アステラス）<br>5mg/T<br>【薬価】17.50 円 /T<br>後ゾルピデム酒石酸塩 OD 錠 5mg「サワイ」<br>向<br>Zolpidem tartrate OD （沢井）<br>5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】マイスリー錠 5mg | 【効】不眠症（統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く）<br>【用】（内）1 回 5 ～ 10mgを就寝直前．高齢者：1 回 5mgから投与を開始．1 日 10mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タンドスピロンクエン酸塩<br>**セディール錠 10mg（院外）**<br>㊎<br>Sediel （大日本住友）<br>10mg/T<br>**【薬価】**15.50 円 /T | **【効】**①心身症（自律神経失調症，本態性高血圧症，消化性潰瘍）における身体症候ならびに抑うつ，不安，焦躁，睡眠障害．②神経症における抑うつ，恐怖<br>**【用】（内）**1 日 30mgを 3 回に分割．1 日 60mgまで |
| デクスメデトミジン塩酸塩<br>**㊦デクスメデトミジン静注液 200μg/50mL シリンジ「ニプロ」**<br>㊎<br>Dexmedetomidine （ニプロ）<br>200μg/50mL<br>**【薬価】**1,943.00 円 / 筒<br>**【先発品】**プレセデックス静注液 200μg/50mL シリンジ「ファイザー」 | **【効】**①集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静．②局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静<br>**【用】（注）**① 6μg/kg/ 時で 10 分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として 0.2 ～ 0.7μg/kg/ 時の範囲で持続静注(維持投与)．維持投与から開始することも可．6 歳以上の小児には，0.2μg/kg/ 時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2 ～ 1.0μg/kg/ 時の範囲で持続注入．修正在胎（在胎週数＋出生後週数）45 週以上 6 歳未満の小児には，0.2μg/kg/ 時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2 ～ 1.4μg/kg/ 時の範囲で持続注入．患者の状態に合わせて，投与速度を適宜減速．② 6μg/kg/ 時で 10 分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として 0.2 ～ 0.7μg/kg/ 時の範囲で持続静注(維持投与)．投与速度を適宜減速 |
| トリクロホスナトリウム<br>**トリクロリールシロップ 10%**<br>㊎<br>Tricloryl （アルフレッサ）<br>100mg/mL<br>**【薬価】**10.50 円 /mL | **【効】**①不眠症．②脳波・心電図検査等における睡眠<br>**【用】（内）**1 回 1 ～ 2g（本剤として 10 ～ 20mL）を就寝前又は検査前．20 ～ 80mg/kg（本剤として 0.2 ～ 0.8mL/kg）を標準とし，総量 2g（本剤として 20mL）まで．幼小児は年齢により適宜減量 |

## 113. 抗てんかん剤
### 1132. ヒダントイン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェニトイン<br>**アレビアチン散 10%**<br>㊎<br>Aleviatin （住友ファーマ）<br>100mg/g<br>**【薬価】**12.10 円 /g | **【効】**①てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．②自律神経発作．③精神運動発作<br>**【用】（内）**1 日 200 ～ 300mg，小児：次記用量を毎食後 3 回に分割．学童：100 ～ 300mg．幼児：50 ～ 200mg．乳児：20 ～ 100mg |
| フェニトイン<br>**アレビアチン注 250mg**<br>㊎<br>Aleviatin （大日本住友）<br>250mg5mL/A<br>**【薬価】**123.00 円 /A | **【効】**①てんかん様痙攣発作が長時間引き続いて起こる場合（てんかん発作重積症）．②経口投与が不可能で，かつ，痙攣発作の出現が濃厚に疑われる場合（特に意識障害，術中，術後）．③急速にてんかん様痙攣発作の抑制が必要な場合<br>**【用】（注）**125 ～ 250mg（本剤 2.5 ～ 5mL）を，1 分間 1mL を超えない速度で徐々に静注．以上の用量で発作が抑制できないときには，30 分後更に 100 ～ 150mg（2 ～ 3mL）を追加するか，他の対策を考慮．小児：成人量を基準として，体重により決定．痙攣が消失し，意識が回復すれば経口に切り替える |
| ホスフェニトインナトリウム水和物<br>**ホストイン静注 750mg**<br>㊎<br>Fostoin （ノーベル）<br>750mg10mL/V（ホスフェニトインナトリウムとして）<br>**【薬価】**6,419.00 円 / 瓶 | **【効】**①てんかん重積状態．②脳外科手術又は意識障害（頭部外傷等）時のてんかん発作の発現抑制．③フェニトインを経口投与しているてんかん患者における一時的な代替療法<br>**【用】（注）**成人又は 2 歳以上の小児には，次記の用法・用量にて投与．①初回投与：ホスフェニトインナトリウムとして 22.5mg/kgを静注．3mg/kg/ 分又は 150mg/ 分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5 ～ 7.5mg/kg/ 日を 1 回又は分割にて静注．1mg/kg/ 分又は 75mg/ 分のいずれか低い方を超えないこと．②初回投与：15 ～ 18mg/kgを静注．1mg/kg/ 分又は 75mg/ 分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5 ～ 7.5mg/kg/ 日を 1 回又は分割にて静注．1mg/kg/ 分又は 75mg/ 分のいずれか低い方を超えないこと．③経口フェニトインの 1 日投与量の 1.5 倍量を，1 日 1 回又は分割にて静注．1mg/kg/ 分又は 75mg/ 分のいずれか低い方を超えないこと |

## 1139. その他の抗てんかん剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルバマゼピン<br>**カルバマゼピン細粒 50%「フジナガ」（院外）**<br>Carbamazepine<br>（藤永＝第一三共）<br>500mg/g<br>**【薬価】**22.20 円 /g<br>**テグレトール錠 200mg**<br>Tegretol　（サンファーマ）<br>200mg/T<br>**【薬価】**7.70 円 /T | **【効】**①精神運動発作，てんかん性格及びてんかんに伴う精神障害，てんかんの痙攣発作［強直間代発作（全般痙攣発作，大発作）］．②躁病，躁うつ病の躁状態，統合失調症の興奮状態．③三叉神経痛<br>**【用】（内）**①最初 1 日量 200 ～ 400mgを 1 ～ 2 回に分割し，至適効果が得られるまで（1 日 600mg）徐々に増量．1 日 1200mgまで．小児：1 日 100 ～ 600mgを分割．②最初 1 日量 200 ～ 400mgを 1 ～ 2 回に分割し，至適効果が得られるまで（1 日 600mg）徐々に増量．1 日 1200mgまで．③最初 1 日量 200 ～ 400mgからはじめ，1 日 600mgまでを分割するが，1 日 800mgまで |
| クロナゼパム<br>**リボトリール錠 0.5mg**<br>向<br>Rivotril　（中外）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**9.60 円 /T | **【効】**①小型（運動）発作［ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS 痙攣等）］．②精神運動発作．③自律神経発作<br>**【用】（内）**成人・小児：初回量 1 日 0.5 ～ 1mgを 1 ～ 3 回に分割．徐々に増量．維持量は 1 日 2 ～ 6mgを 1 ～ 3 回に分割．乳・幼児：初回量 1 日 0.025mg/kgを 1 ～ 3 回に分割．徐々に増量．維持量は 1 日 0.1mg/kgを 1 ～ 3 回に分割 |
| クロバザム<br>**マイスタン錠 10mg（院外）**<br>向<br>Mystan　（大日本住友）<br>10mg/T<br>**【薬価】**24.80 円 /T | **【効】**他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかんの次記発作型における抗てんかん薬との併用．①部分発作：単純部分発作，複雑部分発作，二次性全般化強直間代発作．②全般発作：強直間代発作，強直発作，非定型欠神発作，ミオクロニー発作，脱力発作<br>**【用】（内）**1 日 10mgから始め，徐々に増量．維持量は 1 日 10 ～ 30mgを 1 ～ 3 回に分割（1 日量は 40mgまで）．小児:1 日 0.2mg/kgから始め，症状に応じて徐々に増量．維持量は 1 日 0.2 ～ 0.8mg/kgを 1 ～ 3 回に分割（1 日量は 1.0mg/kgまで） |
| ゾニサミド<br>**エクセグラン錠 100mg**<br>劇<br>Excegran　（大日本住友）<br>100mg/T<br>**【薬価】**15.00 円 /T | **【効】**部分てんかん及び全般てんかんの次記発作型．①部分発作:単純部分発作［焦点発作（ジャクソン型発作を含む），自律神経発作，精神運動発作］，複雑部分発作［精神運動発作，焦点発作］，二次性全般化強直間代痙攣［強直間代発作（大発作）］．②全般発作:強直間代発作［強直間代発作（全般痙攣発作，大発作）］，強直発作［全般痙攣発作］，非定型欠神発作［異型小発作］．③混合発作<br>**【用】（内）**最初 1 日 100 ～ 200mgを 1 ～ 3 回に分割．以後 1 ～ 2 週ごとに増量して 1 日量 200 ～ 400mgまで漸増し，1 ～ 3 回に分割．最高 1 日量は 600mgまで．小児：最初 1 日 2 ～ 4mg/kgを 1 ～ 3 回に分割．以後 1 ～ 2 週ごとに増量して 1 日量 4 ～ 8mg/kgまで漸増し，1 ～ 3 回に分割．最高 1 日量は 12mg/kgまで |
| バルプロ酸ナトリウム<br>**セレニカ R 顆粒 40%**<br>Selenica R　（興和）<br>400mg/g<br>**【薬価】**36.70 円 /g | **【効】**①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制<br>**【用】（内）**①② 400 ～ 1200mgを 1 日 1 回．③ 400 ～ 800mgを 1 日 1 回．1 日量として 1000mgまで |
| バルプロ酸ナトリウム<br>**バルプロ酸ナトリウム錠 200mg「アメル」**<br>Sodium valproate　（共和）<br>200mg/T<br>**【薬価】**14.30 円 /T | **【効】**①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制<br>**【用】（内）**①② 1 日量 400 ～ 1200mgを 1 日 2 ～ 3 回に分割．③ 1 日量 400 ～ 800mgを 1 日 2 ～ 3 回に分割．1 日量として 1000mgまで |
| バルプロ酸ナトリウム<br>**後バルプロ酸 Na シロップ 5%「フジナガ」**<br>Sodium valproate　（第一三共）<br>5%50mg/mL<br>**【薬価】**7.00 円 /mL<br>**【先発品】**デパケンシロップ 5% | **【効】**①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制<br>**【用】（内）**①② 1 日量 400 ～ 1200mg（本剤として 8 ～ 24mL）を 1 日 2 ～ 3 回に分割．③ 1 日量 400 ～ 800mg（本剤として 8 ～ 16mL）を 1 日 2 ～ 3 回に分割，1 日量として 1000mg（本剤として 20mL）まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バルプロ酸ナトリウム<br>**バルプロ酸ナトリウム徐放錠 A100mg「トーワ」**<br>Sodium valproate　（東和薬品）<br>100mg/T<br>**【薬価】**10.40円/T | **【効】**①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制<br>**【用】（内）**①②1日量400～1200mgを1日1～2回に分割．③1日量400～800mgを1日1～2回に分割，1日量として1000mgまで |
| ブリーバラセタム<br>**ブリィビアクト錠 25mg**<br>Briviact　（ユーシービー）<br>25mg/T<br>**【薬価】**373.30円/T | **【効】**てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）<br>**【用】（内）**1日50mgを1日2回に分割．症状により1日200mgまで |
| ブリーバラセタム<br>**ブリィビアクト静注 25mg**<br>Briviact　（ユーシービー）<br>25mg2.5mL/Vi<br>**【薬価】**2,450.00円/瓶 | **【効】**一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するブリーバラセタム経口製剤の代替療法：てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）<br>**【用】（注）**ブリーバラセタムの経口投与から本剤に切り替える場合：ブリーバラセタム経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて，1回量を2分から15分かけて静注<br>ブリーバラセタムの経口投与に先立ち本剤を投与する場合：1日50mgを1日2回に分け，1回量を2分から15分かけて静注<br>いずれの場合においても，1日最高投与量は200mg |
| ペランパネル水和物<br>**フィコンパ錠 2mg**<br>Fycompa　（エーザイ）<br>2mg/T<br>**【薬価】**195.70円/T | **【効】**①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>**【用】（内）**①［単剤療法］成人及び4歳以上の小児には1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．維持用量は1日1回4～8mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高8mgまで．［併用療法］成人及び12歳以上の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．4歳以上12歳未満の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．②［併用療法］成人及び12歳以上の小児に1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで |
| ミダゾラム<br>**ブコラム口腔用液 2.5mg**<br>㊎<br>Buccolam　（クリニジェン）<br>2.5mg0.5mL/筒<br>**【薬価】**1,688.70円/筒<br>**ブコラム口腔用液 5mg**<br>㊎<br>Buccolam　（クリニジェン）<br>5mg1mL/筒<br>**【薬価】**2,966.70円/筒 | **【効】**てんかん重積状態<br>**【用】（外）**修正在胎52週（在胎週数＋出生後週数）以上1歳未満：1回2.5mg，1歳以上5歳未満：1回5mg，5歳以上10歳未満：1回7.5mg，10歳以上18歳未満：1回10mgを頬粘膜投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ラコサミド<br>**ビムパット錠 50mg**<br>劇<br>Vimpat　（第一三共）<br>50mg/T<br>**【薬価】**217.80 円 /T | **【効】**①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>**【用】（内）**成人：1 日 100mgより投与を開始し，その後 1 週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を 1 日 200mgとするが，1 日 2 回に分割．1 日 400mgを超えない範囲で適宜増減，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 100mg以下ずつ．小児：4 歳以上の小児には 1 日 2mg/kgより投与を開始，その後 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重 30kg未満の小児には 1 日 6mg/kg，体重 30kg以上 50kg未満の小児には 1 日 4mg/kgとする．1 日 2 回に分けて経口投与．症状により体重 30kg未満の小児には 1 日 12mg/kg，体重 30kg以上 50kg未満の小児には 1 日 8mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 2mg/kg以下ずつ．体重 50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量 |
| ラコサミド<br>**ビムパット点滴静注 200mg**<br>劇<br>Vimpat　（第一三共）<br>200mg20mL/V<br>**【薬価】**4,298.00 円 / 瓶 | **【効】**一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するラコサミド経口製剤の代替療法：①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>**【用】（注）**《ラコサミドの経口投与から本剤に切り替える場合》ラコサミド経口投与と同じ 1 日用量及び投与回数にて，1 回量を 30 分から 60 分かけて点滴静注<br>《ラコサミドの経口投与に先立ち本剤を投与する場合》成人：1 日 100mgより投与を開始し，その後 1 週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を 1 日 200mgとするが，いずれも 1 日 2 回に分け，1 回量を 30 分から 60 分かけて点滴静注．小児：4 歳以上の小児には 1 日 2mg/kgより投与を開始し，その後 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重 30kg未満の小児には 1 日 6mg/kg，体重 30kg以上 50kg未満の小児には 1 日 4mg/kgとする．1 日 2 回に分け，1 回量を 30 分から 60 分かけて点滴静注．体重 50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量<br>いずれの場合においても，症状により適宜増減できるが，1 日最高投与量及び増量方法は次記のとおりとすること<br>成人：1 日最高投与量は 400mgを超えないこととし，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 100mg以下ずつ．小児：4 歳以上の小児のうち体重 30kg未満の小児では 1 日 12mg/kg，体重 30kg以上 50kg未満の小児では 1 日 8mg/kgを超えないこととし，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 2mg/kg以下ずつ．体重 50kg以上の小児では，成人と同じ 1 日最高投与量及び増量方法 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ラモトリギン<br>**ラミクタール錠 25mg**<br>㊎<br>Lamictal<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>25mg/T<br>**【薬価】**28.30 円 /T<br>**ラミクタール錠 100mg（院外）**<br>㊎<br>Lamictal<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>100mg/T<br>**【薬価】**72.60 円 /T | **【効】**①てんかん患者の次記発作に対する単剤療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，定型欠神発作．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の次記発作に対する抗てんかん薬との併用療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，Lennox-Gastaut 症候群における全般発作．③双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制<br>**【用】（内）**〔成人（錠 25・100mg）〕<br>(1) てんかん患者に用いる場合<br>(a) 単剤療法の場合（部分発作（二次性全般化発作を含む）及び強直間代発作に用いる場合）：最初の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与し，次の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与し，5 週目は 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服．その後は，1 ～ 2 週間ごとに 1 日量として最大 100mg ずつ漸増．維持用量は 1 日 100 ～ 200mg とし，1 日 1 回又は 2 回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ，1 日用量は最大 400mg までとし，いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服<br>(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の 2 週間は 1 回 25mg を隔日に経口投与し，次の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与．その後は，1 ～ 2 週間ごとに 1 日量として 25 ～ 50mg ずつ漸増．維持用量は 1 日 100 ～ 200mg とし，1 日 2 回に分服<br>(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※ 1<br>（ア）本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与し，次の 2 週間は 1 日 100mg を 1 日 2 回に分服．その後は，1 ～ 2 週間ごとに 1 日量として最大 100mg ずつ漸増．維持用量は 1 日 200 ～ 400mg とし，1 日 2 回に分服<br>（イ）（ア）以外の薬剤※ 3 を併用する場合：単剤療法の場合に従う<br>(2) 双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制に用いる場合<br>(a) 単剤療法の場合：最初の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与，次の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服，5 週目は 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服．6 週目以降は維持用量として 1 日 200mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ，1 日用量は最大 400mg までとし，いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服<br>(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の 2 週間は 1 回 25mg を隔日に経口投与，次の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与し，5 週目は 1 日 50mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服．6 週目以降は維持用量として 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 50mg ずつ，1 日用量は最大 200mg までとし，いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服<br>(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※ 1<br>（ア）本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与，次の 2 週間は 1 日 100mg を 1 日 2 回に分服，5 週目は 1 日 200mg を 1 日 2 回に分服．6 週目は 1 日 300mg を 1 日 2 回に分服し，7 週目以降は維持用量として 1 日 300 ～ 400mg を 1 日 2 回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ，1 日用量は最大 400mg までとし，いずれも 1 日 2 回に分服<br>（イ）（ア）以外の薬剤※ 3 を併用する場合：単剤療法の場合に従う．※ 1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※ 2 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態 8.」の項参照）．※ 3 本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，ペランパネル，ラコサミド（「薬物動態 8.」の項参照）．<br>〔小児（錠小児用 2・5mg，錠 25・100mg）〕<br>てんかん患者に用いる場合<br>(1) 単剤療法の場合（定型欠伸発作に用いる場合）：最初の 2 週間は 1 日 0.3mg/kg を 1 日 1 回又は 2 回に分割して投与，次の 2 週間は 1 日 0.6mg/kg を 1 日 1 回又は 2 回に分割して投与．その後は，1 ～ 2 週間毎に 1 日量として最大 0.6mg/kg ずつ漸増する．維持用量は 1 日 1 ～ 10mg/kg とし，1 日 1 回又は 2 回に分割して投与．増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 0.6mg/kg ずつ，1 日用量は最大 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 200㎎まで，いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分割して投与.<br>(2) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 0.15㎎/㎏を 1 日 1 回経口投与し，次の 2 週間は 1 日 0.3㎎/㎏を 1 日 1 回経口投与．その後は，1 ～ 2 週間ごとに 1 日量として最大 0.3㎎/㎏ずつ漸増．維持用量は，バルプロ酸ナトリウムに加えて本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合は 1 日 1 ～ 5㎎/㎏とし，本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用していない場合は 1 日 1 ～ 3㎎/㎏とし，1 日 2 回に分服．なお，1 日用量は最大 200㎎まで<br>(3) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※ 1<br>(a) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 0.6㎎/㎏を 1 日 2 回に分服し，次の 2 週間は 1 日 1.2㎎/㎏を 1 日 2 回に分服．その後は，1 ～ 2 週間ごとに 1 日量として最大 1.2㎎/㎏ずつ漸増．維持用量は 1 日 5 ～ 15㎎/㎏とし，1 日 2 回に分服．なお，1 日用量は最大 400㎎まで<br>(b) (a) 以外の薬剤※ 3 を併用する場合：バルプロ酸ナトリウムを併用する場合に従う．※ 1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※ 2 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態 8.」の項参照）．※ 3 本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，ペランパネル，ラコサミド（「薬物動態 8.」の項参照） |
| レベチラセタム<br>㊦**レベチラセタム錠 500㎎「明治」**<br>Levetiracetam　（Meiji Seika）<br>500㎎/T<br>**【薬価】**41.60 円 /T<br>**【先発品】**イーケプラ錠 500㎎ | **【効】**てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>**【用】（内）**1 日 1000㎎を 1 日 2 回に分割．1 日 3000㎎まで．増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 1000㎎以下ずつ．小児：4 歳以上の小児：1 日 20㎎/㎏を 1 日 2 回に分割．1 日 60㎎/㎏まで．増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 20㎎/㎏以下ずつ行う．体重 50㎏以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる |
| レベチラセタム<br>**イーケプラドライシロップ 50%（院外）**<br>E Keppra　（大塚）<br>50%1g<br>**【薬価】**133.10 円 /g | **【効】**てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>**【用】（内）**〈部分発作（二次性全般化発作を含む）〉1 日 1000㎎（ドライシロップとして 2g）を 1 日 2 回に分けて用時溶解．症状により 1 日 3000㎎（ドライシロップとして 6g）を超えない，増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 1000㎎（ドライシロップとして 2g）以下ずつ行う．小児（生後 6 か月以上）：1 日 20㎎/㎏（ドライシロップとして 40㎎/㎏）を 1 日 2 回に分けて用時溶解．症状により 1 日 60㎎/㎏（ドライシロップとして 120㎎/㎏）を超えない，増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 20㎎/㎏（ドライシロップとして 40㎎/㎏）以下ずつ行う．体重 50㎏以上の小児では，成人と同じ用法・用量を用いること．小児（生後 1 か月以上 6 か月未満）：1 日 14㎎/㎏（ドライシロップとして 28㎎/㎏）を 1 日 2 回に分けて用時溶解．症状により 1 日 42㎎/㎏（ドライシロップとして 84㎎/㎏）を超えない，増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 14㎎/㎏（ドライシロップとして 28㎎/㎏）以下ずつ行う．〈強直間代発作〉1 日 1000㎎（ドライシロップとして 2g）を 1 日 2 回に分けて用時溶解．症状により 1 日 3000㎎（ドライシロップとして 6g）を超えない範囲で適宜増減するが，増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 1000㎎（ドライシロップとして 2g）以下ずつ行う．小児（4 歳以上）：1 日 20㎎/㎏（ドライシロップとして 40㎎/㎏）を 1 日 2 回に分けて用時溶解．なお，症状により 1 日 60㎎/㎏（ドライシロップとして 120㎎/㎏）を超えない，増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 20㎎/㎏（ドライシロップとして 40㎎/㎏）以下ずつ行う．体重 50㎏以上の小児では，成人と同じ用法・用量を用いること |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レベチラセタム<br>後レベチラセタム DS50%「サワイ」(院内)<br>Levetiracetam　(沢井)<br>50% 500mg/g<br>【薬価】63.70 円 /g<br>【先発品】イーケプラドライシロップ 50% | 【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法<br>【用】（内）1 日 1000mg を 1 日 2 回に分けて用時溶解して．1 日 3000mg まで．増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 1000mg 以下ずつ．小児：4 歳以上の小児には 1 日 20mg/kg を 1 日 2 回に分けて用時溶解して．1 日 60mg/kg まで．増量は 2 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 20mg/kg 以下ずつ行う．体重 50kg 以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる |
| ヒダントール F 配合錠<br>劇 向<br>Hydantol F　(藤永)<br>1 錠<br>【薬価】6.10 円 /T<br>12 錠中：<br>フェニトイン　300mg<br>フェノバルビタール　100mg<br>安息香酸ナトリウムカフェイン　200mg | 【効】①てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．②自律神経発作，精神運動発作<br>【用】（内）1 日 6 ～ 12 錠を分割 |

## 114. 解熱鎮痛消炎剤

### 1141. アニリン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アセトアミノフェン<br>アセリオ静注液 1000mg バッグ<br>劇<br>Acelio　(テルモ)<br>1000mg100mL/V<br>【薬価】298.00 円 / 袋 | 【効】経口製剤及び坐剤の投与が困難な場合における疼痛及び発熱<br>【用】（注）次記のとおり本剤を 15 分かけて静脈内投与<br>〈成人における疼痛〉1 回 300 ～ 1000mg を 15 分かけて静脈内投与し，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とする．1 日総量として 4000mg まで．体重 50kg 未満の成人：1 回 15mg/kg を上限として静脈内投与し，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とする．1 日総量として 60mg/kg まで．<br>〈成人における発熱〉1 回 300 ～ 500mg を 15 分かけて静脈内投与し，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とする．1 日 2 回までとし，1 日最大 1500mg まで．<br>〈2 歳以上の幼児及び小児における疼痛及び発熱〉1 回 10 ～ 15mg/kg を 15 分かけて静脈内投与し，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とする．1 日総量として 60mg/kg まで．成人の用量を超えない．<br>〈乳児及び 2 歳未満の幼児における疼痛及び発熱〉1 回 7.5mg/kg を 15 分かけて静脈内投与し，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とする．1 日総量として 30mg/kg まで |
| アセトアミノフェン<br>アンヒバ坐剤小児用 100mg<br>Anhiba　(ヴィアトリス)<br>100mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個<br>アンヒバ坐剤小児用 200mg<br>Anhiba　(ヴィアトリス)<br>200mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個 | 【効】小児科領域における解熱・鎮痛<br>【用】（外）乳児・幼児・小児：1 回 10 ～ 15mg/kg を直腸内に挿入．投与間隔 4 ～ 6 時間以上，1 日総量として 60mg/kg を限度．成人の用量を超えない |
| アセトアミノフェン<br>カロナール細粒 50%<br>劇<br>Calonal　(あゆみ)<br>100g<br>【薬価】13.60 円 /g | 【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛<br>【用】（内）①1 回 300 ～ 1000mg，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とし，1 日総量 4000mg まで，空腹時投与禁止希望．②1 回 300 ～ 500mg を頓用．1 日 2 回まで，1 日 1500mg まで．空腹時投与禁止希望．③乳児，幼児及び小児：1 回 10 ～ 15mg/kg．投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とし，1 日総量 60mg/kg まで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アセトアミノフェン<br>㊦カロナール錠 200<br>Calonal　（あゆみ）<br>200mg/T<br>【薬価】6.70 円 /T | 【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱•鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛<br>【用】（内）①1回 300 ～ 1000mg，投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とし，1日総量 4000mgまで，空腹時投与禁止希望．②1回 300 ～ 500mgを頓用．1日2回まで，1日 1500mgまで．空腹時投与禁止希望．③幼児及び小児：1回 10 ～ 15mg/kg．投与間隔は 4 ～ 6 時間以上とし，1日総量 60mg/kgまで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望 |
| アセトアミノフェン<br>カロナール坐剤 400<br>劇<br>Calonal　（あゆみ）<br>400mg/ 個<br>【薬価】50.40 円 / 個 | 【効】小児科領域における解熱・鎮痛<br>【用】（外）乳児・幼児・小児：1回 10 ～ 15mg/kgを直腸内に挿入．投与間隔 4 ～ 6 時間以上，1日総量として 60mg/kgを限度．成人の用量を超えない |
| メフェナム酸<br>ポンタールシロップ 3.25%<br>Pontal　（第一三共）<br>3.25%500mL/ 本<br>【薬価】6.70 円 /mL | 【効】次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）<br>【用】（内）小児：1回 6.5mg/kg（本剤として 0.2mL/kg）を頓用．1日2回まで．空腹時の投与禁止希望 |

### 1143. サリチル酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アスピリン<br>アスピリン「ヨシダ」<br>Aspirin　（吉田）<br>末<br>【薬価】4.91 円 /g | 【効】①関節リウマチ，リウマチ熱，変形性関節症，強直性脊椎炎，関節周囲炎，結合織炎，術後疼痛，歯痛，症候性神経痛，関節痛，腰痛症，筋肉痛，捻挫痛，打撲痛，痛風による痛み，頭痛，月経痛．②次の疾患の解熱•鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）<br>【用】（内）①1回 0.5 ～ 1.5g，1日 1.0 ～ 4.5g，1日 4.5g まで．②1回 0.5 ～ 1.5g を頓用，1日2回まで，1日 4.5g まで．空腹時の投与は避けさせることが望ましい．③急性期有熱期間：1日 30 ～ 50mg/kgを 3 回に分割．解熱後の回復期から慢性期：1日 3 ～ 5mg/kgを 1 回 |

### 1145. インドメタシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インドメタシン<br>インテバン坐剤 25（院外）<br>劇<br>Inteban　（帝國）<br>25mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個<br>インテバン坐剤 50<br>劇<br>Inteban　（帝國）<br>50mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個 | 【効】①次記の疾患の消炎，鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症．②手術後の炎症及び腫脹の緩解<br>【用】（外）1回 25 ～ 50mgを 1 日 1 ～ 2 回直腸内に．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には，少量から投与を開始 |
| インドメタシンファルネシル<br>インフリー S カプセル 200mg（院外）<br>劇<br>Infree S　（エーザイ）<br>200mg/cap<br>【薬価】18.70 円 /cap | 【効】次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群<br>【用】（内）1回 200mgを朝夕 1 日 2 回食後 |

## 1147. フェニル酢酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジクロフェナクナトリウム<br>ジクトルテープ 75mg<br>Zicthoru （久光）<br>75mg/ 枚<br>【薬価】154.50 円 / 枚 | 【効】①各種がんにおける鎮痛．②腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎<br>【用】（外）①1 日 1 回，2 枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1 日（約 24 時間）毎に貼り替える．症状や状態により 1 日 3 枚に増量可．②1 日 1 回，1 枚又は 2 枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1 日（約 24 時間）毎に貼り替える |
| ジクロフェナクナトリウム<br>後ジクロフェナク Na 錠 25mg「YD」<br>劇<br>Diclofenac sodium （陽進堂）<br>25mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>【先発品】ボルタレン錠 25mg | 【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，変形性脊椎症，腰痛症，腱鞘炎，頸肩腕症候群，神経痛，後陣痛，骨盤内炎症，月経困難症，膀胱炎，前眼部炎症，歯痛．②手術並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）<br>【用】（内）①② 1 日量 75 ～ 100mg とし 3 回に分割．頓用する場合には 25 ～ 50mg．空腹時の投与は避けさせることが望ましい．③ 1 回量 25 ～ 50mg を頓用．1 日 2 回までとし，1 日 100mg まで．空腹時の投与は避けさせることが望ましい |
| ジクロフェナクナトリウム<br>ボルタレン SR カプセル 37.5mg<br>劇<br>Voltaren SR （ノバルティス）<br>37.5mg/cap<br>【薬価】7.60 円 /cap | 【効】次記の疾患ならびに症状の消炎･鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群<br>【用】（内）1 回 37.5mg を 1 日 2 回食後 |
| ジクロフェナクナトリウム<br>ボルタレンサポ 25mg（院外）<br>劇<br>Voltaren （ノバルティス）<br>25mg/ 個<br>【薬価】22.80 円 / 個<br>ボルタレンサポ 50mg（院外）<br>劇<br>Voltaren （ノバルティス）<br>50mg/ 個<br>【薬価】25.70 円 / 個<br>後ジクロフェナクナトリウム坐剤 25mg「JG」<br>劇<br>Diclofenac sodium （日本ジェネリック）<br>25mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個<br>【先発品】ボルタレンサポ 25mg<br>後ジクロフェナクナトリウム坐剤 50mg「JG」<br>劇<br>Diclofenac sodium （日本ジェネリック）<br>50mg/ 個<br>【薬価】20.90 円 / 個<br>【先発品】ボルタレンサポ 50mg | 【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛･消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，後陣痛．②手術後の鎮痛・消炎．③他の解熱剤では効果が期待できないか，あるいは，他の解熱剤の投与が不可能な場合の急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）の緊急解熱<br>【用】（外）1 回 25 ～ 50mg を 1 日 1 ～ 2 回，直腸内に挿入するが，年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には少量から開始．小児：1 回 0.5 ～ 1.0mg/kg を 1 日 1 ～ 2 回，直腸内に挿入．年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，少量から開始．年齢別投与量の目安は 1 回量として次記のとおり．1 歳以上 3 歳未満：6.25mg．3 歳以上 6 歳未満：6.25mg～ 12.5mg．6 歳以上 9 歳未満：12.5mg．9 歳以上 12 歳未満：12.5mg～ 25mg |

## 1149. その他の解熱鎮痛消炎剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イブプロフェン<br>ブルフェン錠 100<br>Brufen （科研）<br>100mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，関節痛及び関節炎，神経痛及び神経炎，背腰痛，頸腕症候群，子宮付属器炎，月経困難症，紅斑（結節性紅斑，多形滲出性紅斑，遠心性環状紅斑）．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）<br>【用】（内）①② 1 日量 600mg を 3 回に分割．小児：5 ～ 7 歳 1 日量 200 ～ 300mg，8 ～ 10 歳 1 日量 300 ～ 400mg，11 ～ 15 歳 1 日量 400 ～ 600mg を 3 回に分割．空腹時投与禁止希望．③ 1 回量 200mg を頓用．1 日 2 回までとし，1 日 600mg まで．空腹時投与禁止希望 |
| エトドラク<br>ハイペン錠 200mg<br>劇<br>Hypen （日本新薬）<br>200mg/T<br>【薬価】12.30 円 /T | 【効】①次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸腕症候群，腱鞘炎．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛<br>【用】（内）1 日量 400mg を朝・夕食後の 2 回に分割 |
| セレコキシブ<br>後セレコキシブ錠 100mg「トーワ」<br>劇<br>Celecoxib （東和薬品）<br>100mg/T<br>【薬価】9.30 円 /T<br>【先発品】セレコックス錠 100mg | 【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：①関節リウマチ，②変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱・腱鞘炎，③手術後，外傷後並びに抜歯後<br>【用】（内）① 1 回 100 ～ 200mg を 1 日 2 回，朝・夕食後．② 1 回 100mg を 1 日 2 回，朝・夕食後．③初回のみ 400mg，2 回目以降は 1 回 200mg として 1 日 2 回．投与間隔は 6 時間以上あけること．頓用の場合は，初回のみ 400mg，以降は 200mg を 6 時間以上あける．1 日 2 回まで |
| トラマドール塩酸塩<br>ツートラム錠 50mg<br>劇<br>Twotram （日本臓器）<br>50mg/T<br>【薬価】47.40 円 /T | 【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記における鎮痛：慢性疼痛，疼痛を伴う各種がん<br>【用】（内）1 日 100 ～ 300mg を 2 回に分割．1 回 200mg，1 日 400mg まで |
| トラマドール塩酸塩<br>後トラマドール塩酸塩 OD 錠 25mg「KO」<br>劇<br>Tramadol （寿）<br>25mg/T<br>【薬価】9.40 円 /T<br>【先発品】トラマール OD 錠 25mg | 【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛<br>【用】（内）1 日 100 ～ 300mg を 4 回に分割．1 回 100mg，1 日 400mg まで |
| ナプロキセン<br>ナイキサン錠 100mg<br>Naixan （ニプロ）<br>100mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】①次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，痛風発作，強直性脊椎炎，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱炎・腱鞘炎，月経困難症，帯状疱疹．②外傷後並びに手術後の消炎，鎮痛．③歯科・口腔外科領域における抜歯後並びに小手術後の消炎，鎮痛<br>【用】（内）1 日量 300 ～ 600mg を 2 ～ 3 回に分割，なるべく空腹時をさけて．痛風発作には初回 400 ～ 600mg．頓用する場合及び外傷後並びに術後初回には 300mg |
| ブプレノルフィン<br>ノルスパンテープ 5mg<br>劇 向<br>Norspan （ムンディ）<br>5mg/ 枚<br>【薬価】1,579.10 円 / 枚<br>ノルスパンテープ 10mg<br>劇 向<br>Norspan （ムンディ）<br>10mg/ 枚<br>【薬価】2,431.40 円 / 枚 | 【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛：変形性関節症，腰痛症<br>【用】（外）前胸部，上背部，上腕外部又は側胸部に貼付し，7 日毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は 5mg．20mg まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブプレノルフィン塩酸塩<br>後ブプレノルフィン注 0.2mg「日新」<br>劇 向<br>Buprenorphine （日新製薬）<br>0.2mg1mL/A<br>【薬価】67.00 円 /A<br>【先発品】レペタン注 0.2mg | 【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：(1) 術後，各種癌．(2) 心筋梗塞症．②麻酔補助<br>【用】（注）① (1) 1 回 0.2mg～ 0.3mg（4μg/kg～ 6μg/kg）を筋注．初回量は 0.2mg とすることが望ましい．約 6 ～ 8 時間ごとに反復注射．(2)1 回 0.2mgを徐々に静注．② 0.2mg～ 0.4mg（4μg/kg～ 8μg/kg）を麻酔導入時に徐々に静注 |
| ブプレノルフィン塩酸塩<br>レペタン坐剤 0.2mg<br>劇 向<br>Lepetan （大塚）<br>0.2mg/ 個<br>【薬価】111.80 円 / 個 | 【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：①術後．②各種癌<br>【用】（外）① 1 回 0.4mgを直腸内に．必要に応じて約 8 ～ 12 時間ごとに反復投与．術直後の激しい疼痛には注射剤を投与し，その後，必要に応じて坐剤を投与．② 1 回 0.2mg又は 0.4mgを直腸内に．その後，約 8 ～ 12 時間ごとに反復投与．低用量より開始することが望ましい |
| フルルビプロフェンアキセチル<br>ロピオン静注 50mg<br>劇<br>Ropion （科研）<br>50mg5mL/A<br>【薬価】278.00 円 /A | 【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：術後，各種癌<br>【用】（注）1 回 50mgをできるだけゆっくり静注．必要に応じて反復投与．本剤の使用は経口投与が不可能な場合又は効果が不十分な場合とする |
| ペンタゾシン<br>ソセゴン注射液 15mg<br>劇 向<br>Sosegon （丸石）<br>15mg1mL/A<br>【薬価】87.00 円 /A | 【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：各種癌，術後，心筋梗塞，胃・十二指腸潰瘍，腎・尿路結石，閉塞性動脈炎，胃・尿管・膀胱検査器具使用時．②麻酔前投薬及び麻酔補助<br>【用】（注）① 1 回 15mgを筋注又は皮下注，その後，必要に応じて，3 ～ 4 時間毎に反復注射．② 30 ～ 60mgを筋注，皮下注，静注 |
| ロキソプロフェンナトリウム水和物<br>ロキソニン錠 60mg（院外）<br>Loxonin （第一三共）<br>60mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>後ロキソプロフェンナトリウム錠 60mg「日医工」<br>Loxoprofen sodium （日医工）<br>60mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T<br>【先発品】ロキソニン錠 60mg | 【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，歯痛．②手術後，外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）<br>【用】（内）①② 1 回 60mg，1 日 3 回．頓用の場合は，1 回 60 ～ 120mg．③ 1 回 60mgを頓用．1 日 2 回までとし，1 日 180mgまで．それぞれ空腹時の投与禁止希望 |
| ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液<br>ノイロトロピン錠 4 単位<br>Neurotropin （日本臓器）<br>4 単位 /T<br>【薬価】28.50 円 /T<br>1 錠中：<br>ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液<br>4.0 ノイロトロピン単位含有 | 【効】帯状疱疹後神経痛，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，変形性関節症<br>【用】（内）1 日 4 錠を朝夕 2 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液<br>**ノイロトロピン注射液 3.6 単位**<br>㊥<br>Neurotropin （日本臓器）<br>3mL/A<br>**【薬価】**159.00 円 /A<br>1 管（3mL）中：<br>ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液 3.6 ノイロトロピン単位 | **【効】**①腰痛症，頸肩腕症候群，症候性神経痛，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，蕁麻疹）に伴うそう痒，アレルギー性鼻炎．②スモン（SMON）後遺症状の冷感•異常知覚•痛み<br>**【用】（注）**①1 日 1 回ノイロトロピン単位として，3.6 単位（1 管）を静注，筋注，皮下注．②1 日 1 回ノイロトロピン単位として，7.2 単位（2 管）を静注 |
| **㊦トアラセット配合錠「DSEP」**<br>㊨<br>Toaraset「DSEP」 （第一三共エスファ）<br>T<br>**【薬価】**7.20 円 /T<br>**【先発品】**トラムセット配合錠<br>1 錠中：<br>トラマドール塩酸塩 37.5mg<br>アセトアミノフェン 325mg | **【効】**非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：①非がん性慢性疼痛．②抜歯後の疼痛<br>**【用】（内）**①1 回 1 錠，1 日 4 回．投与間隔は 4 時間以上空ける．1 回 2 錠，1 日 8 錠まで．空腹時の投与は避けることが望ましい．②1 回 2 錠．追加投与の場合は，投与間隔を 4 時間以上空ける．1 回 2 錠，1 日 8 錠まで．空腹時の投与は避けることが望ましい |
| **ネオビタカイン注シリンジ 5mL**<br>㊨<br>Neo vitacain （田辺ファーマ）<br>5mL/ 筒<br>**【薬価】**343.00 円 / 筒<br>1 シリンジ 5mL 中：<br>ジブカイン塩酸塩 5mg<br>サリチル酸ナトリウム 15mg<br>臭化カルシウム 10mg | **【効】**症候性神経痛，筋肉痛，腰痛症，肩関節周囲炎<br>**【用】（注）**血管内を避けて局所に注射．顔面頸骨各部：0.5 ～ 1.0mL，肩甲部：1.0 ～ 2.0mL，胸・腰各部：1.0 ～ 2.5mL，その他局所：0.5 ～ 1.0mL |

## 116. 抗パーキンソン剤

### 1161. アマンタジン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アマンタジン塩酸塩<br>**㊦アマンタジン塩酸塩細粒 10%「サワイ」**<br>Amantadine hydrochloride （沢井）<br>100mg/g<br>**【薬価】**6.70 円 /g<br>**㊦アマンタジン塩酸塩錠 50mg「サワイ」**<br>Amantadine hydrochloride （沢井）<br>50mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**シンメトレル錠 50mg | **【効】**①パーキンソン症候群．②脳梗塞後遺症に伴う意欲・自発性低下の改善．③A 型インフルエンザウイルス感染症<br>**【用】（内）**①初期量 1 日 100mgを 1 ～ 2 回に分割し，1 週間後に維持量として 1 日 200mgを 2 回に分割．1 日 300mg3 回分割まで．②1 日 100 ～ 150mgを 2 ～ 3 回に分割．③1 日 100mgを 1 ～ 2 回に分割．高齢者及び腎障害のある患者では 1 日 100mgまで |

### 1162. ビペリデン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ビペリデン塩酸塩<br>**アキネトン錠 1mg**<br>Akineton （大日本住友）<br>1mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**①特発性パーキンソニズム．②その他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性，中毒性）．③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア<br>**【用】（内）**1 回 1mg1 日 2 回から開始，その後漸増し 1 日 3 ～ 6mgを分割 |

### 1164. レボドパ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レボドパ<br>**ドパストン静注 50mg**<br>Dopaston （大原）<br>50mg20mL/A<br>**【薬価】**339.00 円 /A | **【効】**パーキンソン病，パーキンソン症候群<br>**【用】（注）**1 日量 25 ～ 50mgを 1 ～ 2 回に分割し，そのままゆっくり静注又は生理食塩液もしくはブドウ糖注射液などに希釈して点滴静注 |

### 1169. その他の抗パーキンソン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イストラデフィリン<br>**ノウリアスト錠 20mg**<br>Nouriast （協和キリン）<br>20mg/T<br>**【薬価】**770.60 円 /T | **【効】**レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病におけるウェアリングオフ現象の改善<br>**【用】（内）**レボドパ含有製剤と併用．20mgを 1 日 1 回．40mgを 1 日 1 回まで |
| エンタカポン<br>**コムタン錠 100mg**<br>Comtan （オリオンファーマ）<br>100mg/T<br>**【薬価】**74.50 円 /T | **【効】**レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off 現象）の改善<br>**【用】（内）**単独では使用せず，必ずレボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．1 回 100mg．症状により 1 回 200mg可．1 日 8 回まで |
| オピカポン<br>**オンジェンティス錠 25mg**<br>劇<br>Ongentys （小野）<br>25mg<br>**【薬価】**946.60 円 /T | **【効】**レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off 現象）の改善<br>**【用】（内）**レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．25mgを 1 日 1 回，レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩の投与前後及び食事の前後 1 時間以上あけて |
| カベルゴリン<br>**カバサール錠 0.25mg**<br>劇<br>Cabaser （ファイザー）<br>0.25mg/T<br>**【薬価】**36.60 円 /T | **【効】**①パーキンソン病．②乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．③産褥性乳汁分泌抑制．④生殖補助医療に伴う卵巣過剰刺激症候群の発症抑制<br>**【用】（内）**①1 日量 0.25mgから始め，2 週目には 1 日量を 0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1 週間毎に 1 日量として 0.5mgずつ増量し，維持量定める．1 日 3mgまで．いずれの投与量の場合も 1 日 1 回朝食後．②1 週 1 回（同一曜日）就寝前とし，1 回量 0.25mgから始め，以後臨床症状を観察しながら，少なくとも 2 週間以上の間隔で 1 回量を 0.25mgずつ増量し，維持量（標準 1 回量 0.25 ～ 0.75mg）を定める．1 回量の上限は 1.0mg．③ 1.0mgを胎児娩出後に 1 回のみ食後．④ 1 日 1 回 0.5mgを最終的な卵胞成熟の誘発日又は採卵日から 7 ～ 8 日間，就寝前に投与 |
| カベルゴリン<br>**カバサール錠 1.0mg（院外）**<br>劇<br>Cabaser （ファイザー）<br>1mg/T<br>**【薬価】**112.10 円 /T | **【効】**①パーキンソン病．②乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．③産褥性乳汁分泌抑制<br>**【用】（内）**①1 日量 0.25mgから始め，2 週目には 1 日量を 0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1 週間毎に 1 日量として 0.5mgずつ増量し，維持量定める．1 日 3mgまで．いずれの投与量の場合も 1 日 1 回朝食後．②1 週 1 回（同一曜日）就寝前とし，1 回量 0.25mgから始め，以後臨床症状を観察しながら，少なくとも 2 週間以上の間隔で 1 回量を 0.25mgずつ増量し，維持量（標準 1 回量 0.25 ～ 0.75mg）を定める．1 回量の上限は 1.0mg．③ 1.0mgを胎児娩出後に 1 回のみ食後 |
| サフィナミドメシル酸塩<br>**エクフィナ錠 50mg**<br>劇<br>Equfina （エーザイ）<br>50mg/T<br>**【薬価】**867.90 円 /T | **【効】**レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病における wearing off 現象の改善<br>**【用】（内）**レボドパ含有製剤と併用．50mgを 1 日 1 回．症状に応じて 100mgを 1 日 1 回投与可 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゾニサミド<br>後ゾニサミド OD 錠 25mgTRE「SMPP」<br>劇<br>Zonisamide （住友ファーマ）<br>25mg/T<br>【薬価】275.00 円 /T<br>【先発品】トレリーフ OD 錠 25mg | 【効】①パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）．②レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム（レボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合）<br>【用】（内）レボドパ含有製剤と併用．①1日1回25mg．パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off 現象）の改善には，1日1回50mg．②1日1回25mg |
| トリヘキシフェニジル塩酸塩<br>アーテン錠（2mg）（院外）<br>Artane （ファイザー）<br>2mg/T<br>【薬価】9.10 円 /T | 【効】①向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア．②特発性パーキンソニズム及びその他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性）<br>【用】（内）①1日量2～10mgを3～4回に分割．②第1日目1mg，第2日目2mg，以後1日につき2mgずつ増量し，1日量6～10mgを維持量として3～4回に分割 |
| ドロキシドパ<br>ドプス OD 錠 100mg<br>Dops OD （大日本住友）<br>100mg/T<br>【薬価】32.70 円 /T | 【効】①パーキンソン病（Yahr 重症度ステージ III）におけるすくみ足，立ちくらみの改善．②次記疾患における起立性低血圧，失神，立ちくらみの改善：シャイドレーガー症候群，家族性アミロイドポリニューロパチー．③起立性低血圧を伴う血液透析患者における次記症状の改善：めまい・ふらつき・立ちくらみ，倦怠感，脱力感<br>【用】（内）①1日量100mg，1日1回より始め，隔日に100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日600mg，1日3回分割）．1日900mgまで．②1日量200～300mgを2～3回に分割より始め，数日から1週間毎に1日量100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日300～600mg，1日3回分割）．1日900mgまで．③1回量200～400mgを透析開始30分から1時間前．1回量は400mgまで |
| プラミペキソール塩酸塩水和物<br>ビ・シフロール錠 0.125mg<br>劇<br>BI sifrol （日本ベーリンガー）<br>0.125mg/T<br>【薬価】16.60 円 /T | 【効】①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）<br>【用】（内）①1日量0.25mgからはじめ，2週目に1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg）を定める．1日量が1.5mg未満の場合は2回に分割して朝夕食後に，1.5mg以上の場合は3回に分割して毎食後．1日量は4.5mgまで．②0.25mgを1日1回就寝2～3時間前に．1日0.125mgより開始し，1日0.75mgまで．増量は1週間以上の間隔をあけて |
| プラミペキソール塩酸塩水和物<br>ミラペックス LA 錠 0.375mg<br>劇<br>Mirapex-LA（日本ベーリンガー）<br>0.375mg/T<br>【薬価】44.60 円 /T<br>ミラペックス LA 錠 1.5mg<br>劇<br>Mirapex-LA（日本ベーリンガー）<br>1.5mg/T<br>【薬価】161.10 円 /T | 【効】パーキンソン病<br>【用】（内）1日量0.375mg1日1回食後からはじめ，2週目に1日量を0.75mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.75mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg1日1回食後）を定める．1日量は4.5mgまで |
| ラサギリンメシル酸塩<br>アジレクト錠 1mg<br>劇<br>Azilect （武田）<br>1mg/T<br>【薬価】945.00 円 /T | 【効】パーキンソン病<br>【用】（内）1mgを1日1回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロチゴチン<br>**ニュープロパッチ 4.5mg**<br>劇<br>Neupro　（大塚）<br>4.5mg/ 枚<br>**【薬価】**296.10 円 / 枚 | **【効】**①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）<br>**【用】（外）**①１日１回 4.5mg/ 日からはじめ，以後経過を観察しながら１週間毎に１日量として 4.5mgずつ増量し維持量（標準１日量 9mg～ 36mg）を定める．１日量は 36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える．②１日１回 2.25mg/ 日からはじめ，以後経過を観察しながら１週間以上の間隔をあけて１日量として 2.25mgずつ増量し維持量（標準１日量 4.5mg～ 6.75mg）を定める．１日量は 6.75mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える |
| ロチゴチン<br>**ニュープロパッチ 13.5mg**<br>劇<br>Neupro　（大塚）<br>13.5mg/ 枚<br>**【薬価】**578.70 円 / 枚 | **【効】**パーキンソン病<br>**【用】（外）**１日１回 4.5mg/ 日からはじめ，以後経過を観察しながら１週間毎に１日量として 4.5mgずつ増量し維持量（標準１日量 9mg～ 36mg）を定める．１日量は 36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える |
| ロピニロール塩酸塩<br>**ハルロピテープ 8mg**<br>劇<br>Haruropi　（協和キリン）<br>8mg/ 枚<br>**【薬価】**287.60 円 / 枚<br>**ハルロピテープ 32mg**<br>劇<br>Haruropi　（協和キリン）<br>32mg/ 枚<br>**【薬価】**694.30 円 / 枚 | **【効】**パーキンソン病<br>**【用】（外）**１日１回 8mgから始め，以後経過を観察しながら，必要に応じて１週間以上の間隔で，１日量として 8mgずつ増量．いずれの投与量の場合も１日１回，胸部，腹部，側腹部，大腿部又は上腕部のいずれかの皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える．１日量 64mgまで |
| ロピニロール塩酸塩<br>**レキップ CR 錠 2mg**<br>劇<br>ReQuip CR<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>2mg/T<br>**【薬価】**93.80 円 /T<br>**レキップ CR 錠 8mg（院外）**<br>劇<br>ReQuip CR<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>8mg/T<br>**【薬価】**301.40 円 /T | **【効】**パーキンソン病<br>**【用】（内）**１日１回 2mgから始め，２週目に 4mg/ 日とする．以後経過観察しながら，必要に応じ，2mg/ 日ずつ１週間以上の間隔で増量．いずれの投与量の場合も１日１回．１日量 16mgまで |
| **イーシー・ドパール配合錠**<br>EC doparl　（大原）<br>１錠<br>**【薬価】**14.90 円 /T<br>１錠中：<br>レボドパ　100mg<br>ベンセラジド塩酸塩　28.5mg<br>（ベンセラジドとして 25mg） | **【効】**パーキンソン病，パーキンソン症候群<br>**【用】（内）**①レボドパ未投与例の場合：初回１日量１～３錠を１～３回に分割し食後に投与，２～３日毎に１日量１～２錠ずつ漸増し，維持量として１日３～６錠．②レボドパ投与例の場合：初回１日量は投与中のレボドパ量の約 1/5 に相当するレボドパ量（本剤１錠中レボドパ 100mg含有）に切り換え，１～３回に分割し食後に投与，漸増もしくは漸減し，維持量として１日量３～６錠 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **スタレボ配合錠 L50**<br>Stalevo　（オリオンファーマ）<br>1錠<br>**【薬価】**79.10円/T<br>1錠中：<br>レボドパ　50mg<br>カルビドパ水和物　5.4mg<br>（カルビドパとして5mg）<br>エンタカポン　100mg<br>**スタレボ配合錠 L100**<br>Stalevo　（オリオンファーマ）<br>1錠<br>**【薬価】**79.40円/T<br>1錠中：<br>レボドパ　100mg<br>カルビドパ水和物　10.8mg<br>（カルビドパとして10mg）<br>エンタカポン　100mg | **【効】**パーキンソン病〔レボドパ・カルビドパ投与において症状の日内変動（wearing-off現象）が認められる場合〕<br>**【用】（内）**レボドパ・カルビドパ・エンタカポンとして1回50mg/5mg/100mg～200mg/20mg/200mgの間で1回1又は2錠．1日総レボドパ量として1,500mg，総カルビドパ量として150mg，総エンタカポン量として1,600mgまで．投与回数は1日8回まで |
| **メネシット配合錠 100（院外）**<br>Menesit　（オルガノン）<br>1錠<br>**【薬価】**10.50円/T<br>1錠中：<br>レボドパ　100mg<br>カルビドパ水和物（無水物として）　10mg | **【効】**パーキンソン病，パーキンソン症候群<br>**【用】（内）**①レボドパ未服用患者：レボドパ量として1回100～125mg，1日100～300mgよりはじめ，毎日又は隔日にレボドパ量として100～125mg宛増量し，最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで．②レボドパ既服用患者：レボドパ単味製剤の服用後，少なくとも8時間の間隔をおいてから，レボドパ1日維持量の約1/5量に相当するレボドパ量を目安として初回量をきめ，1日3回に分割．以後，適宜増減して最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで |

## 117. 精神神経用剤

### 1171. クロルプロマジン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロルプロマジン塩酸塩<br>**コントミン糖衣錠 12.5mg**<br>Contomin　（田辺ファーマ）<br>12.5mg/T<br>**【薬価】**9.70円/T | **【効】**統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強<br>**【用】（内）**1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割 |
| クロルプロマジン塩酸塩<br>**コントミン筋注 10mg**<br>劇<br>Contomin　（田辺ファーマ）<br>10mg2mL/A<br>**【薬価】**97.00円/A | **【効】**統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強<br>**【用】（注）**1回10～50mgを緩徐に筋注 |
| クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩<br>**ウインタミン細粒（10%）**<br>劇<br>Wintermin　（共和）<br>100mg/g<br>**【薬価】**9.80円/g | **【効】**統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強<br>**【用】（内）**1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割．（参考）小児：発達段階や症状の程度により，個人差が特に著しいが，多くの場合1回0.5～1mg/kgを，1日3～4回をめどとし，症状の程度により加減．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい |

### 1172. フェノチアジン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロクロルペラジンマレイン酸塩<br>**ノバミン錠 5mg**<br>Novamin　（共和）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**統合失調症，術前・術後等の悪心・嘔吐<br>**【用】（内）**1 日 5 ～ 20mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1 日 15 ～ 45mgを分割．（参考）幼児・小児：1 回 2.5mgを 1 日 1 ～ 3 回．体重 15kg以下では 1 日量が 7.5mgを超えないよう注意．生後 6 か月未満の乳児への使用は避ける |
| プロクロルペラジンメシル酸塩<br>**ノバミン筋注 5mg**<br>Novamin　（共和）<br>5mg1mL/A<br>**【薬価】**61.00 円 /A | **【効】**術前・術後等の悪心・嘔吐<br>**【用】（注）**1 日 1 回 5mgを筋注．（参考）小児：0.1mg/kgを筋注．生後 6 か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい |
| ペルフェナジンマレイン酸塩<br>**ピーゼットシー糖衣錠 2mg（院外）**<br>PZC　（田辺ファーマ）<br>2mg/ 錠<br>**【薬価】**9.70 円 /T | **【効】**統合失調症，術前・術後の悪心・嘔吐，メニエル症候群（めまい，耳鳴）<br>**【用】（内）**1 日 6 ～ 24mgを分割．精神科領域：1 日 6 ～ 48mgを分割 |
| レボメプロマジンマレイン酸塩<br>**ヒルナミン錠（5mg）**<br>Hirnamin　（共和）<br>5mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**ヒルナミン錠（25mg）**<br>Hirnamin　（共和）<br>25mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**統合失調症，躁病，うつ病における不安・緊張<br>**【用】（内）**1 日 25 ～ 200mgを分割 |

### 1174. イミプラミン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イミプラミン塩酸塩<br>**トフラニール錠 10mg（院外）**<br>Tofranil　（アルフレッサ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）<br>**【用】（内）**①1 日 30 ～ 70mgを初期用量とし，1 日 200mgまで漸増し分割．まれに 300mgまで増量することもある．②学童は 1 日量 30 ～ 50mgを 1 ～ 2 回 |
| イミプラミン塩酸塩<br>**トフラニール錠 25mg（院外）**<br>Tofranil　（アルフレッサ）<br>25mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）<br>**【用】（内）**①1 日 25 ～ 75mgを初期用量とし，1 日 200mgまで漸増し分割．まれに 300mgまで増量することもある．②幼児は 1 日量 25mgを 1 回，学童は 1 日量 25 ～ 50mgを 1 ～ 2 回 |
| クロミプラミン塩酸塩<br>**アナフラニール錠 10mg**<br>Anafranil　（アルフレッサ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**9.90 円 /T | **【効】**①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症．③ナルコレプシーに伴う情動脱力発作<br>**【用】(内)**①1 日 50 ～ 100mgを 1 ～ 3 回に分割．1 日 225mgまで．②6 歳未満の幼児：1 日 10 ～ 25mg．6 歳以上の小児：1 日 20 ～ 50mg，1 ～ 2 回に分割．③1 日 10 ～ 75mgを 1 ～ 3 回に分割 |

## 1179. その他の精神神経用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミトリプチリン塩酸塩<br>**トリプタノール錠 10**<br>Tryptanol （日医工）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T<br>**トリプタノール錠 25**<br>Tryptanol （日医工）<br>25mg/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②夜尿症．③末梢性神経障害性疼痛<br>**【用】（内）**①1 日 30 ～ 75mgを初期用量とし，1 日 150mgまで漸増し，分割．まれに 300mgまで増量することもある．②1 日 10 ～ 30mgを就寝前．③1 日 10mgを初期用量とし，1 日 150mgを超えない |
| アモキサピン<br>**アモキサンカプセル 25mg**<br>劇<br>Amoxan （ファイザー）<br>25mg/cap<br>**【薬価】**7.90 円 /cap | **【効】**うつ病・うつ状態<br>**【用】（内）**1 日 25 ～ 75mgを 1 ～数回に分割．1 日量 150mg，症状が特に重篤な場合には 1 日 300mgまで |
| アリピプラゾール<br>**エビリファイ錠 1mg**<br>劇<br>Abilify （大塚）<br>1mg/T<br>**【薬価】**11.40 円 /T<br>**エビリファイ錠 3mg**<br>劇<br>Abilify （大塚）<br>3mg/T<br>**【薬価】**34.10 円 /T | **【効】**①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善．③うつ病•うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性<br>**【用】（内）**①1 日 6 ～ 12mgを開始用量，1 日 6 ～ 24mgを維持用量とし，1 回又は 2 回に分割．1 日量は 30mgまで．②12 ～ 24mgを 1 日 1 回．開始用量は 24mgとし，1 日量は 30mgまで．③3mgを 1 日 1 回．増量幅は 1 日量として 3mgとし，1 日量は 15mgまで．④1 日 1mgを開始用量，1 日 1 ～ 15mgを維持用量とし，1 日 1 回．増量幅は 1 日量として最大 3mgとし，1 日量は 15mgまで |
| エスシタロプラムシュウ酸塩<br>後**エスシタロプラム OD 錠 10mg「サワイ」**<br>劇<br>Escitalopram （沢井）<br>10mg/T<br>**【薬価】**51.90 円 /T | **【効】**うつ病・うつ状態，社会不安障害<br>**【用】（内）**10mgを 1 日 1 回夕食後．増量は 1 週間以上の間隔をあけて行い，1 日最高用量は 20mgまで |
| エチゾラム<br>後**エチゾラム錠 0.5mg「SW」**<br>向<br>Etizolam （沢井）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**6.60 円 /T<br>**【先発品】**デパス錠 0.5mg | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害．②うつ病における不安・緊張・睡眠障害．③心身症（高血圧症，胃・十二指腸潰瘍）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．④統合失調症における睡眠障害．⑤次記疾患における不安・緊張・抑うつ及び筋緊張：頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛<br>**【用】（内）**①② 1 日 3mgを 3 回に分割．③⑤ 1 日 1.5mgを 3 回に分割．睡眠障害に用いる場合（①②③④）：1 日 1 ～ 3mgを就寝前に 1 回．全ての場合で高齢者は 1 日 1.5mgまで |
| 塩酸セルトラリン<br>**ジェイゾロフト錠 25mg**<br>劇<br>Jzoloft （ヴィアトリス）<br>25mg/T<br>**【薬価】**44.20 円 /T | **【効】**うつ病・うつ状態，パニック障害，外傷後ストレス障害<br>**【用】（内）**1 日 25mgを初期用量とし，1 日 100mgまで漸増し，1 日 1 回．1 日 100mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オランザピン<br>後オランザピン細粒 1%「DSEP」（院外）<br>劇<br>Olanzapine （第一三共）<br>1%/1g<br>【薬価】38.60 円 /g<br>【先発品】ジプレキサ細粒 1%<br>後オランザピン OD 錠 5mg「DSEP」<br>劇<br>Olanzapine OD （第一三共）<br>5mg/T<br>【薬価】17.00 円 /T<br>【先発品】ジプレキサザイディス錠 5mg | 【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善．③抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）<br>【用】（内）①5 ～ 10mgを 1 日 1 回より開始．維持量として 1 日 1 回 10mg．1 日量は 20mgまで．②双極性障害における躁症状の改善：10mgを 1 日 1 回より開始．1 日量は 20mgまで．双極性障害におけるうつ症状の改善：5mgを 1 日 1 回より開始，その後 1 日 1 回 10mgに増量．いずれも就寝前に投与．1 日量は 20mgまで．③他の制吐剤との併用において，5mgを 1 日 1 回．1 日量は 10mgを超えない |
| クエチアピンフマル酸塩<br>後クエチアピン錠 25mg「明治」<br>劇<br>Quetiapine （Meiji Seika）<br>25mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】セロクエル 25mg錠<br>後クエチアピン錠 100mg「明治」（院外）<br>劇<br>Quetiapine （Meiji Seika）<br>100mg/T<br>【薬価】22.70 円 /T<br>【先発品】セロクエル 100mg錠 | 【効】統合失調症<br>【用】（内）1 回 25mg，1 日 2 又は 3 回より開始し，徐々に増量．1 日量は 150 ～ 600mgとし，2 又は 3 回に分割．1 日量として 750mgまで |
| クロチアゼパム<br>リーゼ錠 5mg<br>向<br>Rize （田辺ファーマ）<br>5mg/T<br>【薬価】6.60 円 /T | 【効】①心身症（消化器疾患，循環器疾患）における身体症候ならびに不安・緊張・心気・抑うつ・睡眠障害．②自律神経失調症におけるめまい・肩こり・食欲不振．③麻酔前投薬<br>【用】（内）①② 1 日 15 ～ 30mgを 3 回に分割．③就寝前又は手術前に 10 ～ 15mg |
| 炭酸リチウム<br>リーマス錠 100<br>劇<br>Limas （大正製薬）<br>200mg/T<br>【薬価】7.80 円 /T | 【効】躁病及び躁うつ病の躁状態<br>【用】（内）1 日 400 ～ 600mgより開始し，1 日 2 ～ 3 回に分割．以後 3 日ないし 1 週間毎に，1 日 1200mgまでの治療量に漸増．改善がみられたならば症状を観察しながら，維持量 1 日 200 ～ 800mgの 1 ～ 3 回分割に漸減 |
| デュロキセチン塩酸塩<br>後デュロキセチンカプセル 20mg「ニプロ」<br>劇<br>Duloxetine （ニプロ）<br>20mg/cap<br>【薬価】25.70 円 /cap<br>【先発品】サインバルタカプセル 20mg | 【効】①うつ病・うつ状態．②糖尿病性神経障害に伴う疼痛．③線維筋痛症に伴う疼痛．④慢性腰痛症に伴う疼痛．⑤変形性関節症に伴う疼痛<br>【用】（内）①② 1 日 1 回 40mgを朝食後．1 日 20mgより開始し，1 週間以上の間隔を空けて 1 日用量として 20mgずつ増量．1 日 60mgまで増量可．③④⑤ 1 日 1 回 60mgを朝食後．1 日 20mgより開始し，1 週間以上の間隔を空けて 1 日用量として 20mgずつ増量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トラゾドン塩酸塩<br>後トラゾドン塩酸塩錠 25mg「アメル」<br>劇<br>Trazodone hydrochloride（共和）<br>25mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】レスリン錠 25 | 【効】うつ病・うつ状態<br>【用】（内）1 日 75 ～ 100mgを初期用量とし，1 日 200mgまで増量し，1 ～数回に分割 |
| ネモナプリド<br>エミレース錠 3mg（院外）<br>劇<br>Emilace （アステラス）<br>3mg/T<br>【薬価】13.00 円 /T | 【効】統合失調症<br>【用】（内）1 日 9 ～ 36mgを食後に分割．1 日 60mgまで |
| ノルトリプチリン塩酸塩<br>ノリトレン錠 10mg（院外）<br>劇<br>Noritren （大日本住友）<br>10mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>ノリトレン錠 25mg（院外）<br>劇<br>Noritren （大日本住友）<br>25mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】精神科領域におけるうつ病及びうつ状態（内因性うつ病，反応性うつ病，退行期うつ病，神経症性うつ状態，脳器質性精神障害のうつ状態）<br>【用】（内）初め 1 回量として 10 ～ 25mg相当量を 1 日 3 回投与するか，その 1 日量を 2 回に分割．必要ある場合は漸次増量．最大量は 1 日 150mg相当量以内であり，これを 2 ～ 3 回に分割 |
| パロキセチン塩酸塩水和物<br>後パロキセチン錠 10mg「DSEP」<br>劇<br>Paroxetine （第一三共エスファ）<br>10mg/T<br>【薬価】14.60 円 /T | 【効】①うつ病・うつ状態．②パニック障害．③強迫性障害．④社会不安障害．⑤外傷後ストレス障害<br>【用】（内）①1 日 1 回夕食後，20 ～ 40mg．1 回 10 ～ 20mgより開始し，1 週ごとに 10mg/ 日ずつ増量．1 日 40mgまで．②1 日 1 回夕食後，30mg．1 回 10mgより開始し，1 週ごとに 10mg/ 日ずつ増量．1 日 30mgまで．③1 日 1 回夕食後，40mg．1 回 20mgより開始し，1 週ごとに 10mg/ 日ずつ増量．1 日 50mgまで．④1 日 1 回夕食後，20mg．1 回 10mgより開始し，1 週ごとに 10mg/ 日ずつ増量．1 日 40mgまで．⑤1 日 1 回夕食後，20mg．1 回 10 ～ 20mgより開始し，1 週ごとに 10mg/ 日ずつ増量．1 日 40mgまで |
| ハロペリドール<br>セレネース錠 0.75mg<br>劇<br>Serenace （大日本住友）<br>0.75mg/T<br>【薬価】8.20 円 /T | 【効】統合失調症，躁病<br>【用】（内）1 日 0.75 ～ 2.25mgから始め，徐々に増量．維持量として 1 日 3 ～ 6mg |
| ハロペリドール<br>セレネース注 5mg<br>劇<br>Serenace （大日本住友）<br>5mg1mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】統合失調症，躁病<br>【用】（注）急激な精神運動興奮等で緊急を要する場合に用いる．1 回 5mgを 1 日 1 ～ 2 回筋注又は静注 |
| ヒドロキシジン塩酸塩<br>アタラックス錠 10mg<br>Atarax （ファイザー）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】①蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）．②神経症における不安・緊張・抑うつ<br>【用】（内）①1 日 30 ～ 60mgを 2 ～ 3 回に分割．②1 日 75 ～ 150mgを 3 ～ 4 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロキシジン塩酸塩<br>**アタラックスー P 注射液（25mg/ml）**<br>Atarax-P （ファイザー）<br>25mg1mL/A<br>**【薬価】**59.00 円 /A | **【効】**①神経症における不安・緊張・抑うつ．②麻酔前投薬．③術前・術後の悪心・嘔吐の防止<br>**【用】（注）**静注：1 回 25 ～ 50mgを必要に応じ 4 ～ 6 時間毎に静注又は点滴静注．1 回の静注量は 100mgを超えてはならず，25mg/ 分以上の速度で注入しない．筋注：1 回 50 ～ 100mgを必要に応じ 4 ～ 6 時間毎に筋注 |
| フルボキサミンマレイン酸塩<br>**ルボックス錠 25**<br>Luvox （アッヴィ）<br>25mg/T<br>**【薬価】**14.10 円 /T | **【効】**うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害<br>**【用】（内）**成人：うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害で 1 日 50mgを初期用量とし，1 日 150mgまで増量し，1 日 2 回に分割．小児：強迫性障害で 8 歳以上の小児に，1 日 1 回 25mg就寝前経口投与から開始．1 週間以上の間隔をあけて 1 日 50mgを 1 日 2 回朝及び就寝前に経口投与．1 日 150mgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 25mgずつ |
| ブレクスピプラゾール<br>**レキサルティ OD 錠 1mg**<br>劇<br>Rexulti （大塚）<br>1mg/T<br>**【薬価】**241.80 円 /T | **【効】**①統合失調症．②うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．③アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感，易刺激性，興奮に起因する，過活動又は攻撃的言動<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 1mgから開始し，4 日以上の間隔をあけて増量し，1 日 1 回 2mg．②1 日 1 回 1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1 日量 2mgに増量可．③1 日 1 回 0.5mgから投与を開始し，1 週間以上の間隔をあけて増量し，1 日 1 回 1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1 日 1 回 2mgに増量可だが，増量は 1 週間以上の間隔をあける |
| ブロナンセリン<br>**ロナセン錠 4mg（院外）**<br>劇<br>Lonasen （大日本住友）<br>4mg/T<br>**【薬価】**78.50 円 /T | **【効】**統合失調症<br>**【用】（内）**成人：1 回 4mg，1 日 2 回食後より開始し，徐々に増量．維持量として 1 日 8 ～ 16mgを 2 回に分けて食後．1 日 24mgまで．小児：1 回 2mg，1 日 2 回食後より開始し，徐々に増量．維持量として 1 日 8 ～ 16mgを 2 回に分けて食後．1 日 16mgまで |
| ブロナンセリン<br>**ロナセンテープ 20mg**<br>劇<br>Lonasen （住友ファーマ）<br>20mg/ 枚<br>**【薬価】**229.00 円 / 枚 | **【効】**統合失調症<br>**【用】（外）**40mgを 1 日 1 回貼付，最大 80mgを 1 日 1 回貼付可．1 日量は 80mgまで．胸部，腹部，背部のいずれかに貼付し，24 時間ごとに貼り替える |
| ブロムペリドール<br>**後ブロムペリドール錠 1mg「サワイ」（院外）**<br>劇<br>Bromperidol （沢井）<br>1mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**統合失調症<br>**【用】（内）**1 日 3 ～ 18mg．1 日 36mgまで |
| ベンラファキシン塩酸塩<br>**イフェクサー SR カプセル 37.5mg（院外）**<br>劇<br>Effexor SR （ヴィアトリス）<br>37.5mg/T<br>**【薬価】**101.90 円 /cap<br>**イフェクサー SR カプセル 75mg（院外）**<br>劇<br>Effexor SR （ヴィアトリス）<br>75mg/cap<br>**【薬価】**167.60 円 /cap | **【効】**うつ病・うつ状態<br>**【用】（内）**1 日 37.5mgを初期用量とし，1 週後より 1 日 75mgを 1 日 1 回食後．年齢，症状に応じ 1 日 225mgを超えない範囲で適宜増減，増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 75mgずつ |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミアンセリン塩酸塩<br>テトラミド錠 10mg<br>Tetramide （MSD）<br>10mg/T<br>【薬価】9.10 円 /T | 【効】うつ病・うつ状態<br>【用】（内）1 日 30mgを初期用量とし，1 日 60mgまで増量し，分割．前記用量は 1 日 1 回夕食後あるいは就寝前に投与できる |
| ミルタザピン<br>後ミルタザピン OD 錠 15mg「トーワ」<br>劇<br>Mirtazapine”TOWA” （東和薬品）<br>15mg/T<br>【薬価】15.70 円 /T<br>【先発品】レメロン錠 15mg，リフレックス錠 15mg | 【効】うつ病・うつ状態<br>【用】（内）1 日 15mgを初期用量とし，15 ～ 30mgを 1 日 1 回就寝前．1 日 45mgまで．増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 15mgずつ |
| リスペリドン<br>後リスペリドン錠 1mg「アメル」<br>劇<br>Risperidone （共和）<br>1mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】リスパダール錠 1mg<br>後リスペリドン内用液 1mg/mL「ヨシトミ」<br>劇<br>Risperidone （杏林）<br>0.5mg/0.5mL/ 包<br>【薬価】27.30 円 /mL<br>【先発品】リスパダール内用液 1mg/mL | 【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性<br>【用】（内）①1 回 1mg1 日 2 回より始め，徐々に増量．維持量は 1 日 2 ～ 6mgを原則として 1 日 2 回に分割．1 日量は 12mgまで．②体重 15kg以上 20kg未満の患者：1 日 1 回 0.25mgより開始し，4 日目より 1 日 0.5mgを 1 日 2 回に分割．増量する場合は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として 0.25mgずつ増量．1 日量は 1mgまで．体重 20kg以上の患者：1 日 1 回 0.5mgより開始し，4 日目より 1 日 1mgを 1 日 2 回に分割．増量する場合は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として 0.5mgずつ増量．1 日量は，体重 20kg以上 45kg未満の場合は 2.5mg，45kg以上の場合は 3mgまで |
| ルラシドン塩酸塩<br>ラツーダ錠 20mg（院外）<br>劇<br>Latuda （住友ファーマ）<br>20mg/T<br>【薬価】159.10 円 /T | 【効】①統合失調症．②双極性障害におけるうつ症状の改善<br>【用】（内）① 40mgを 1 日 1 回食後．1 日量は 80mgまで．② 20 ～ 60mgを 1 日 1 回食後．開始用量は 20mg，増量幅は 1 日量として 20mgとし，1 日量は 60mgまで |

## 118. 総合感冒剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| PL 配合顆粒<br>劇<br>PL （塩野義）<br>1g/ 包<br>【薬価】6.70 円 /g<br>1g 中：<br>サリチルアミド 270mg<br>アセトアミノフェン 150mg<br>無水カフェイン 60mg<br>プロメタジンメチレンジサリチル酸塩 13.5mg | 【効】感冒若しくは上気道炎に伴う次記症状の改善及び緩和：鼻汁，鼻閉，咽・喉頭痛，頭痛，関節痛，筋肉痛，発熱<br>【用】（内）1 回 1g を 1 日 4 回 |

## 119. その他の中枢神経系用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エダラボン<br>後エダラボン点滴静注液 30mg バッグ「NP」<br>Edaravone （ニプロ）<br>30mg100mL/ 袋<br>【薬価】1,174.00 円 / キット<br>【先発品】ラジカット点滴静注バッグ 30mg | 【効】脳梗塞急性期に伴う神経症候，日常生活動作障害，機能障害の改善<br>【用】（注）1 回 30mgを，30 分かけて 1 日朝夕 2 回の点滴静注．発症後 24 時間以内に投与を開始し，投与期間は 14 日以内 |
| エダラボン<br>ラジカット点滴静注バッグ 30mg<br>Radicut （田辺ファーマ）<br>30mg/ バッグ<br>【薬価】1,889.00 円 / キット | 【効】①脳梗塞急性期に伴う神経症候，日常生活動作障害，機能障害の改善．②筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制<br>【用】（注）①1 回 30mgを，30 分かけて 1 日朝夕 2 回の点滴静注．発症後 24 時間以内に投与を開始し，期間は 14 日以内．②1 回 60mgを，60 分かけて 1 日 1 回点滴静注．投与期と休薬期を組み合わせた 28 日間を 1 クールとし，これを繰り返す．第 1 クールは 14 日間連日投与する投与期の後 14 日間休薬し，第 2 クール以降は 14 日間のうち 10 日間投与する投与期の後 14 日間休薬する |
| エダラボン<br>ラジカット内用懸濁液 2.1%<br>Radicut （田辺ファーマ）<br>35mL/V<br>【薬価】2,744.00 円 /mL<br>ラジカット内用懸濁液 2.1%<br>Radicut （田辺ファーマ）<br>50mL/V<br>【薬価】2,744.00 円 /mL | 【効】筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制<br>【用】（内）1 回 105mg（本剤として 5mL）を空腹時に 1 日 1 回．本剤投与期と休薬期を組み合わせた 28 日間を 1 クールとし，これを繰り返す．第 1 クールは 14 日間連日投与する投与期の後 14 日間休薬し，第 2 クール以降は 14 日間のうち 10 日間投与する投与期の後 14 日間休薬 |
| オファツムマブ（遺伝子組換え）<br>ケシンプタ皮下注 20mgペン<br>劇 生<br>Kesimpta （ノバルティス）<br>20mg0.4mL/ キット<br>【薬価】230,860.00 円 / キット | 【効】次記患者における再発予防及び身体的障害の進行抑制：再発寛解型多発性硬化症，疾患活動性を有する二次性進行型多発性硬化症<br>【用】（注）1 回 20mgを初回，1 週後，2 週後，4 週後に皮下注，以降は 4 週間隔で皮下注 |
| ガランタミン臭化水素酸塩<br>後ガランタミン OD 錠 4mg「DSEP」<br>劇<br>Galantamine （第一三共エスファ）<br>4mg/T<br>【薬価】18.40 円 /T<br>【先発品】レミニール OD 錠 4mg<br>後ガランタミン OD 錠 8mg「DSEP」<br>劇<br>Galantamine （第一三共エスファ）<br>8mg/T<br>【薬価】24.10 円 /T<br>【先発品】レミニール OD 錠 8mg<br>後ガランタミン OD 錠 12mg「DSEP」<br>劇<br>Galantamine （第一三共エスファ）<br>12mg/T<br>【薬価】27.60 円 /T<br>【先発品】レミニール OD 錠 12mg | 【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制<br>【用】（内）1 日 8mg（1 回 4mgを 1 日 2 回）から開始し，4 週間後に 1 日 16mg（1 回 8mgを 1 日 2 回）に増量．1 日 24mg（1 回 12mgを 1 日 2 回）まで増量できるが，増量する場合は変更前の用量で 4 週間以上投与した後に増量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ガルカネズマブ（遺伝子組換え）<br>**エムガルティ皮下注 120mgオートインジェクター**<br>㊥<br>Emgality　（第一三共）<br>120mg/ 筒<br>**【薬価】**42,638.00 円 / キット | **【効】**片頭痛発作の発症抑制<br>**【用】（注）**初回に 240mgを皮下注，以降は 1 か月間隔で 120mgを皮下注 |
| スボレキサント<br>**ベルソムラ錠 15mg**<br>Belsomra　（第一三共）<br>15mg/T<br>**【薬価】**90.80 円 /T<br>**ベルソムラ錠 20mg**<br>Belsomra　（第一三共）<br>20mg/T<br>**【薬価】**109.90 円 /T | **【効】**不眠症<br>**【用】（内）**1 日 1 回 20mg，高齢者：1 日 1 回 15mg．就寝直前 |
| タルチレリン水和物<br>**㊦タルチレリン OD 錠 5mg「サワイ」**<br>Taltirelin　（沢井）<br>5mg/T<br>**【薬価】**200.40 円 /T<br>**【先発品】**セレジスト OD 錠 5mg | **【効】**脊髄小脳変性症における運動失調の改善<br>**【用】（内）**1 回 5mgを 1 日 2 回朝夕食後 |
| チアプリド塩酸塩<br>**㊦チアプリド錠 25mg「サワイ」**<br>Tiapride　（沢井）<br>25mg/T<br>**【薬価】**8.20 円 /T<br>**【先発品】**グラマリール錠 25mg | **【効】**①脳梗塞後遺症に伴う攻撃的行為，精神興奮，徘徊，せん妄の改善．②特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに伴うジスキネジア<br>**【用】（内）**1 日 75mg～ 150mgを 3 回に分割．パーキンソニズムに伴うジスキネジアの患者では，1 日 1 回，25mgから開始することが望ましい |
| ドナネマブ（遺伝子組換え）<br>**ケサンラ点滴静注液 350mg（外来専用）**<br>㊗㊥<br>Kisunla　（日本イーライリリー）<br>350mg20mL/V<br>**【薬価】**66,948.00 円 / 瓶 | **【効】**アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制<br>**【用】（注）**初回は 350mg，2 回目は 700mg，3 回目は 1050mg，その後は 1 回 1400mgを 4 週間隔で，少なくとも 30 分かけて点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドネペジル塩酸塩<br>**アリセプト D 錠 10mg（院外）**<br>㊎<br>Aricept D　（エーザイ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**130.20 円 /T<br>**㊊ドネペジル塩酸塩 OD 錠 3mg「ケミファ」**<br>㊎<br>Donepezil hydrochloride OD<br>（日本ケミファ）<br>3mg/T<br>**【薬価】**29.10 円 /T<br>**【先発品】**アリセプト D 錠 3mg<br>**㊊ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg「ケミファ」**<br>㊎<br>Donepezil hydrochloride OD<br>（日本ケミファ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**43.40 円 /T<br>**【先発品】**アリセプト D 錠 5mg | **【効】**①アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制．②レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 3mgから開始し，1 ～ 2 週間後に 5mgに増量．高度のアルツハイマー型認知症患者には，5mgで 4 週間以上経過後，10mgに増量．症状により適宜減量．②1 日 1 回 3mgから開始し，1 ～ 2 週間後に 5mgに増量．5mgで 4 週間以上経過後，10mgに増量．症状により 5mgまで減量できる．投与開始 12 週間後までを目安に，認知機能検査，患者及び家族・介護者から自他覚症状の聴取等による有効性評価を行い，認知機能，精神症状・行動障害，日常生活動作等を総合的に評価してベネフィットがリスクを上回ると判断できない場合は，投与を中止．投与開始 12 週間後までの有効性評価の結果に基づき投与継続を判断した場合であっても，定期的に有効性評価を行い，投与継続の可否を判断 |
| ドネペジル塩酸塩<br>**アリドネパッチ 27.5mg**<br>㊎<br>Allydone　（興和）<br>27.5mg/ 枚<br>**【薬価】**286.40 円 / 枚<br>**アリドネパッチ 55mg**<br>㊎<br>Allydone　（興和）<br>55mg/ 枚<br>**【薬価】**437.60 円 / 枚 | **【効】**アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制<br>**【用】（外）**軽度～中等度のアルツハイマー型認知症患者には，1 日 1 回 27.5mgを貼付．高度のアルツハイマー型認知症患者には，27.5mgで 4 週間以上経過後，55mgに増量．症状により 1 日 1 回 27.5mgに減量できる．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える |
| ナルフラフィン塩酸塩<br>**㊊ナルフラフィン塩酸塩 OD 錠 2.5μg「フソー」**<br>㊎<br>Nalfurafine hydrochloride<br>（扶桑）<br>2.5μg/T<br>**【薬価】**234.20 円 /T<br>**【先発品】**レミッチ OD 錠 2.5μg | **【効】**次の患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）：透析患者，慢性肝疾患患者<br>**【用】（内）**1 日 1 回 2.5μg を夕食後又は就寝前，1 日 1 回 5μg まで |
| フマル酸ジメチル<br>**テクフィデラカプセル 120mg**<br>Tecfidera　（バイオジェン）<br>120mg/cap<br>**【薬価】**2,061.70 円 /cap<br>**テクフィデラカプセル 240mg**<br>Tecfidera　（バイオジェン）<br>240mg/cap<br>**【薬価】**4,132.00 円 /cap | **【効】**多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制<br>**【用】（内）**1 回 120mgを 1 日 2 回から開始，1 週間後に 1 回 240mg1 日 2 回に増量．いずれも朝・夕食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレガバリン<br>後プレガバリン OD 錠 25mg「DSEP」<br>Pregabalin OD<br>（第一三共エスファ）<br>25mg/T<br>【薬価】7.10 円 /T<br>【先発品】リリカ OD 錠 25mg<br>後プレガバリン OD 錠 75mg「DSEP」<br>Pregabalin OD<br>（第一三共エスファ）<br>75mg/T<br>【薬価】18.30 円 /T<br>【先発品】リリカ OD 錠 75mg | 【効】①神経障害性疼痛．②線維筋痛症に伴う疼痛<br>【用】（内）①初期用量として 1 日 150mg を 1 日 2 回に分割し，その後 1 週間以上かけて 1 日用量として 300mg まで漸増．1 日最高用量は 600mg を超えない，いずれも 1 日 2 回に分割．②初期用量として 1 日 150mg を 1 日 2 回に分割し，その後 1 週間以上かけて 1 日用量として 300mg まで漸増した後，300 ～ 450mg で維持．1 日最高用量は 450mg を超えない，いずれも 1 日 2 回に分割 |
| ミロガバリンベシル酸塩<br>タリージェ OD 錠 5mg<br>Tarlige OD　（第一三共）<br>5mg/T<br>【薬価】92.50 円 /T | 【効】神経障害性疼痛<br>【用】（内）初期用量 1 回 5mg を 1 日 2 回，その後 1 回用量として 5mg ずつ 1 週間以上の間隔をあけて漸増し，1 回 15mg を 1 日 2 回 |
| メマンチン塩酸塩<br>後メマンチン塩酸塩 OD 錠 5mg「サンド」<br>劇<br>Memantine hydrochlorid<br>（サンド）<br>5mg/T<br>【薬価】14.00 円 /T<br>【先発品】メマリー OD 錠 5mg<br>後メマンチン塩酸塩 OD 錠 20mg「サンド」<br>劇<br>Memantine hydrochlorid<br>（サンド）<br>20mg/T<br>【薬価】46.30 円 /T<br>【先発品】メマリー OD 錠 20mg | 【効】中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制<br>【用】（内）1 日 1 回 5mg から開始し，1 週間に 5mg ずつ増量し，維持量として 1 日 1 回 20mg |
| ラスミジタンコハク酸塩<br>レイボー錠 100mg<br>劇<br>Reyvow　（日本イーライリリー）<br>100mg/T<br>【薬価】570.90 円 /T | 【効】片頭痛<br>【用】（内）1 回 100mg を片頭痛発作時．患者の状態に応じて 1 回 50mg 又は 200mg を投与することができる．頭痛の消失後に再発した場合は，24 時間あたりの総投与量が 200mg を超えない範囲で再投与できる |
| ラメルテオン<br>後ラメルテオン錠 8mg「杏林」<br>Ramelteon　（杏林）<br>8mg/T<br>【薬価】20.90 円 /T<br>【先発品】ロゼレム錠 8mg | 【効】不眠症における入眠困難の改善<br>【用】（内）1 回 8mg を就寝前 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リバスチグミン<br>後リバスチグミンテープ 9mg「DSEP」<br>劇<br>Rivastigmine （第一三共）<br>9mg/ 枚<br>【薬価】80.40 円 / 枚<br>【先発品】イクセロンパッチ 9mg，リバスタッチパッチ 9mg | 【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制<br>【用】（外）1 日 1 回 4.5mgから開始し，4 週毎に 4.5mgずつ増量し，維持量として 1 日 1 回 18mgを貼付．患者の状態に応じて，1 日 1 回 9mgを開始用量とし，4 週後に 18mgに増量も可能．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24 時間毎に貼り替える |
| リバスチグミン<br>後リバルエン LA パッチ 25.92mg<br>劇<br>Rivaluen （東和薬品）<br>25.92mg/ 枚<br>【薬価】215.30 円 / 枚<br>後リバルエン LA パッチ 51.84mg<br>劇<br>Rivaluen （東和薬品）<br>51.84mg/ 枚<br>【薬価】329.00 円 / 枚 | 【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制<br>【用】（外）1 回 25.92mgから開始し，4 週後に維持量である 1 回 51.84mgに増量．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付．開始時は 4 日間貼付し，1 枚を 3 ～ 4 日ごとに 1 回（週 2 回）貼り替える |
| リルゾール<br>後リルゾール錠 50mg「ニプロ」<br>Riluzole （ニプロ）<br>50mg/T<br>【薬価】383.50 円 /T<br>【先発品】リルテック錠 50 | 【効】①筋萎縮性側索硬化症（ALS）の治療．②筋萎縮性側索硬化症（ALS）の病勢進展の抑制<br>【用】（内）1 回 50mg，1 日 2 回朝夕食前，1 日量 100mg |
| レンボレキサント<br>デエビゴ錠 5mg<br>Dayvigo （エーザイ）<br>5mg<br>【薬価】71.30 円 /T | 【効】不眠症<br>【用】（内）1 日 1 回 5mgを就寝直前．1 日 1 回 10mgまで |

# 12. 末梢神経系用薬

## 121. 局所麻酔剤

### 1211. アミノ安息香酸アルカミンエステル製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロカイン塩酸塩<br>プロカイン塩酸塩注射液 0.5%「日医工」<br>劇<br>Procaine hydrochloride（日医工）<br>0.5%5mL1 管<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】浸潤麻酔<br>【用】（注）1 回 1000mgの範囲内で使用（基準最高用量：1 回 1000mg）．必要に応じアドレナリン（濃度 1：10 万～ 20 万）を添加 |
| プロカイン塩酸塩<br>ロカイン注 1%（患者限定）<br>劇<br>Rocain （扶桑）<br>1% 2mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】伝達麻酔<br>【用】（注）10 ～ 400mgを使用．必要に応じアドレナリン（濃度 1：10 万～ 20 万）を添加 |

### 1214. キシリジン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブピバカイン塩酸塩水和物<br>マーカイン注脊麻用 0.5% 高比重<br>劇<br>Marcain （サンド）<br>20mg4mL/A<br>【薬価】319.00 円 /A<br>マーカイン注脊麻用 0.5% 等比重<br>劇<br>Marcain （サンド）<br>20mg4mL/A<br>【薬価】319.00 円 /A | 【効】脊椎麻酔（腰椎麻酔）<br>【用】（注）1 回 10 ～ 20mgを脊髄クモ膜下腔に注入．1 回 20mgまで |
| メピバカイン塩酸塩<br>カルボカインアンプル注 1%<br>劇<br>Carbocain （サンド）<br>1%：50mg5mL/A<br>【薬価】103.00 円 /A<br>カルボカインアンプル注 1%<br>劇<br>Carbocain （サンド）<br>100mg10mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔<br>【用】（注）基準最高用量は，それぞれ 1 回 500mg．麻酔方法別の用量：① 100 ～ 300mg．② 50 ～ 200mg，指趾神経遮断には 40 ～ 80mg．③ 20 ～ 400mg |
| リドカイン<br>後キシロカインポンプスプレー 8%<br>劇<br>Xylocaine （サンド）<br>80g/ 本<br>【薬価】27.70 円 /g | 【効】表面麻酔<br>【用】（外）8 ～ 40mg（1 ～ 5 回の噴霧）を使用 |
| リドカイン<br>後リドカインテープ 18mg「YP」<br>劇<br>Lidocaine （祐徳）<br>（18mg）30.5mm× 50.0mm/ 枚<br>【薬価】31.60 円 / 枚<br>【先発品】ペンレステープ 18mg | 【効】①静脈留置針穿刺時の疼痛緩和．②伝染性軟属腫摘除時の疼痛緩和．③皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和<br>【用】（外）①1 回 1 枚，静脈留置針穿刺予定部位に約 30 分間貼付．②小児：1 回 2 枚までを，伝染性軟属腫摘除予定部位に約 1 時間貼付．③ 1 回 6 枚まで，小児には次記枚数までを，レーザー照射予定部位に約 1 時間貼付．3 歳以下：2 枚．4 歳～ 5 歳：3 枚．6 歳～ 7 歳：4 枚．8 歳～ 9 歳：5 枚．10 歳以上：6 枚 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカインビスカス 2%（院外）**<br>劇<br>Xylocaine　（サンド）<br>2%100mL/ 本<br>**【薬価】**5.30 円 /mL | **【効】**表面麻酔<br>**【用】（内）**1 回 100 ～ 300mg（5 ～ 15mL：添付の匙でほぼ 1 ～ 3 杯又は注射筒に吸引して使用）を 1 日 1 ～ 3 回 |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカイン注ポリアンプ 0.5%**<br>劇<br>Xylocaine　（サンド）<br>50mg10mL/A<br>**【薬価】**86.00 円 /A | **【効】**①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④上肢手術における静脈内区域麻酔<br>**【用】（注）**1 回 200mgを基準最高用量とする．① 25 ～ 150mg．交感神経遮断：25 ～ 100mg．② 15 ～ 200mg．指趾神経遮断：15 ～ 50mg．肋間神経遮断：25mgまで．③ 10 ～ 200mg．④ 200mgまで |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカイン注ポリアンプ 1%**<br>劇<br>Xylocaine　（サンド）<br>100mg10mL/A<br>**【薬価】**79.00 円 /A | **【効】**①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔<br>**【用】（注）**1 回 200mgを基準最高用量とする．① 100 ～ 200mg．② 30 ～ 200mg．指趾神経遮断：30 ～ 100mg．肋間神経遮断：50mgまで．③ 20 ～ 200mg．④適量を塗布又は噴霧 |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカイン注ポリアンプ 2%**<br>劇<br>Xylocaine　（サンド）<br>200mg10mL/A<br>**【薬価】**110.00 円 /A | **【効】**①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔<br>**【用】（注）**1 回 200mgを基準最高用量とする．① 200mg．② 40 ～ 200mg．指趾神経遮断：60 ～ 120mg．③ 40 ～ 200mg．④適量を塗布又は噴霧 |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカインゼリー 2%（院外）**<br>Xylocaine　（サンド）<br>2%30mL/ 本<br>**【薬価】**6.30 円 /mL | **【効】**表面麻酔<br>**【用】（外）**尿道麻酔には男子は 200 ～ 300mg（10 ～ 15mL），女子は 60 ～ 100mg（3 ～ 5mL）．気管内挿管には適当量 |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカイン液「4%」**<br>Xylocaine　（サンド）<br>4%100mL/ 本<br>**【薬価】**17.00 円 /mL | **【効】**表面麻酔<br>**【用】（外）**80 ～ 200mg（2 ～ 5mL）を使用．<br>〈使用方法〉<br>耳鼻咽喉科領域：鼻腔内，咽喉に刺激性薬物を塗布する前処置，耳管カテーテル挿入，下甲介切除，鼻中隔矯正，扁桃剔出，咽喉頭鏡検査等の場合，本剤の適量（一時に 5mL〈リドカイン塩酸塩として 200mg〉以内）を塗布又は噴霧．<br>泌尿器科領域：膀胱鏡検査，尿管カテーテル挿入，逆行性腎盂撮影法，凝血除去，結石処置，経尿道式尿道乳頭腫剔除等の場合，本剤を倍量に希釈し，その約 10mL（リドカイン塩酸塩として 200mg）を尿道内に注入し，男子では陰茎を箝搾子ではさみ，女子には綿栓を施して 5 ～ 10 分間，液を尿道内に貯留させる．<br>気管支鏡検査：全身麻酔時の挿管には本剤を倍量に希釈し，その適量（10mL〈リドカイン塩酸塩として 200mg〉以内）を噴霧 |
| リドカイン塩酸塩<br>**キシロカイン点眼液 4%**<br>Xylocaine　（サンド）<br>4%20mL/ 本<br>**【薬価】**18.50 円 /mL | **【効】**眼科領域における表面麻酔<br>**【用】（外）**1 ～ 5 滴を点眼 |
| リドカイン塩酸塩<br>**静注用キシロカイン 2%**<br>劇<br>Xylocaine　（サンド）<br>100mg5mL/A<br>**【薬価】**119.00 円 /A | **【効】**①期外収縮（心室性，上室性），発作性頻拍（心室性，上室性）．②急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防<br>**【用】（注）**1 回 50 ～ 100mg（1 ～ 2mg/kg）を，1 ～ 2 分間で，緩徐に静注．効果が認められない場合には，5 分後に同量を．効果の持続を期待する時には 10 ～ 20 分間隔で同量を追加してもさしつかえないが，1 時間内の基準最高量は 300mg．静注の効果は，10 ～ 20 分で消失 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リドカイン塩酸塩<br>後リドカイン点滴静注液 1%「タカタ」<br>劇<br>Lidocaine （高田）<br>2000mg200mL/ 袋<br>【薬価】689.00 円 / 袋 | 【効】①期外収縮（心室性），発作性頻拍（心室性），急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防．②期外収縮（上室性），発作性頻拍（上室性）<br>【用】（注）点滴静脈内投与法：静脈内 1 回投与が有効で，効果の持続を期待する場合に，心電図の連続監視下に点滴静注を行う．1 ～ 2mg/ 分の速度で静注．必要な場合には投与速度を増してもよいが，4mg/ 分以上の速度では重篤な副作用が現れるので，4mg/ 分までにとどめる．必要に応じて 24 時間あるいはそれ以上連続投与しても差し支えないが，過量投与を避けるため，心電図の連続監視と頻回の血圧測定が必要である |
| ロピバカイン塩酸塩水和物<br>アナペイン注 2mg/mL<br>劇<br>Anapeine （サンド）<br>0.2%100mL/ 袋<br>【薬価】1,849.00 円 / 袋 | 【効】術後鎮痛<br>【用】（注）手術終了時にロピバカイン塩酸塩水和物として 12mg/ 時を硬膜外腔に持続投与．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により 4 ～ 10mL/h の範囲で適宜増減 |
| ロピバカイン塩酸塩水和物<br>アナペイン注 7.5mg/mL<br>劇<br>Anapeine （サンド）<br>75mg10mL/A<br>【薬価】520.00 円 /A<br>アナペイン注 7.5mg/mL<br>劇<br>Anapeine （サンド）<br>150mg20mL/A<br>【薬価】940.00 円 /A | 【効】麻酔（①硬膜外麻酔．②伝達麻酔）<br>【用】（注）① 1 回 20mL までを硬膜外腔に．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量．② 1 回 40mL までを目標の神経あるいは神経叢近傍に．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量 |
| ロピバカイン塩酸塩水和物<br>アナペイン注 10mg/mL<br>劇<br>Anapeine （サンド）<br>100mg10mL/A<br>【薬価】492.00 円 /A | 【効】麻酔（硬膜外麻酔）<br>【用】（注）1 回 20mL までを硬膜外腔に．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量 |
| キシロカイン注射液「1%」エピレナミン（1：100,000）含有<br>劇<br>Xylocaine （サンド）<br>200mg20mL/V<br>【薬価】11.90 円 /mLV<br>1mL 中：<br>リドカイン塩酸塩 10mg<br>アドレナリン 0.01mg | 【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔<br>【用】（注）1 回 50mL（リドカイン塩酸塩として 500mg）を基準最高用量とする．( ) 内はリドカイン塩酸塩として，〈 〉内はアドレナリンとしての用量である．① 10 ～ 30mL（100 ～ 300mg）〈0.1 ～ 0.3mg〉．② 3 ～ 20mL（30 ～ 200mg）〈0.03 ～ 0.2mg〉．肋間神経遮断には 5mL まで（50mg まで）〈0.05mg〉．③ 2 ～ 40mL（20 ～ 400mg）〈0.02 ～ 0.4mg〉．④適量を塗布又は噴霧 |
| キシロカイン注射液「2%」エピレナミン（1：80,000）含有<br>劇<br>Xylocaine （サンド）<br>400mg20mL/V<br>【薬価】15.30 円 /mLV<br>1mL 中：<br>リドカイン塩酸塩 20mg<br>アドレナリン 0.0125mg | 【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔<br>【用】（注）1 回 25mL（リドカイン塩酸塩として 500mg）を基準最高用量とする．( ) 内はリドカイン塩酸塩として，〈 〉内はアドレナリンとしての用量である．① 10 ～ 20mL（200 ～ 400mg）〈0.125 ～ 0.25mg〉．② 2 ～ 20mL（40 ～ 400mg）〈0.025 ～ 0.25mg〉．③ 2 ～ 25mL（40 ～ 500mg）〈0.025 ～ 0.3125mg〉．眼科領域麻酔には 0.5 ～ 2mL（10 ～ 40mg）〈0.00625 ～ 0.025mg〉．④適量を塗布又は噴霧 |

### 1219. その他の局所麻酔剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オキセサゼイン<br>ストロカイン錠 5mg<br>Strocain （エーザイ）<br>5mg/T<br>【薬価】6.00 円 /T | 【効】次記疾患に伴う疼痛・酸症状・暖気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便意逼迫：食道炎，胃炎，胃・十二指腸潰瘍，過敏性大腸症（イリタブルコロン）<br>【用】（内）1 日 15 ～ 40mg（3 ～ 8 錠）を 3 ～ 4 回に分割 |

## 122. 骨格筋弛緩剤

### 1224. コリン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スキサメトニウム塩化物水和物<br>スキサメトニウム注 100「マルイシ」<br>毒<br>Suxamethonium （丸石）<br>100mg5mL/A<br>【薬価】677.00 円 /A | 【効】①麻酔時の筋弛緩．②気管内挿管時・骨折脱臼の整復時・喉頭痙攣の筋弛緩．③精神神経科における電撃療法の際の筋弛緩．④腹部腫瘤診断時<br>【用】（注）間欠的投与法：1 回 10 ～ 60mg を静注．筋弛緩が得られないときは，適宜増量．持続点滴用法：持続性効果を求める場合は，0.1 ～ 0.2% となるように生理食塩液又は 5% ブドウ糖液に溶かし，持続注入．2.5mg/ 分ぐらいの速さで注入．乳幼児・小児：静注の場合 1mg/kg を，静注が不可能な場合は 2 ～ 3mg/kg を筋注 |

## 1229. その他の骨格筋弛緩剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| A 型ボツリヌス毒素<br>**ボトックス注用 50 単位**<br>毒生<br>Botox<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>50 単位 /V<br>**【薬価】**32,439.00 円 / 瓶 | **【効】**①眼瞼痙攣．②片側顔面痙攣．③痙性斜頸．④上肢痙縮．⑤下肢痙縮．⑥重度の原発性腋窩多汗症．⑦斜視．⑧痙攣性発声障害．⑨既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．⑩既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない神経因性膀胱による尿失禁<br>**【用】（注）**①眼瞼痙攣：初回 1.25 ～ 2.5 単位 / 部位を，1 眼当たり眼輪筋 6 部位に筋注．眼輪筋切除術施行後の患者に投与する場合には，筋電計を用いて注意深く目標とする部位を同定すること．効果は通常 3 ～ 4 か月間持続するが，症状再発の場合には再投与する．ただし，投与間隔は 8 週以上．再投与は初回投与量の 2 倍までの用量を用いることができるが，本剤の薬理作用である筋麻痺作用が予想以上に強く発現した結果と見られる閉瞼不全，眼瞼下垂等の副作用が現れた場合には，再投与時の用量を適宜減量すること．1 か月間に累積で 45 単位まで．②片側顔面痙攣：次記の用量を痙攣筋（眼輪筋，皺眉筋，前頭筋，口輪筋，大頬骨筋，小頬骨筋，笑筋，広頸筋，オトガイ筋等）に筋注．痙攣筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で 10 単位を投与．初回投与後 4 週間観察し，効果が不十分な場合には，さらに追加で合計 20 単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で 30 単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は 8 週以上．③痙性斜頸：次記の用量を緊張筋（胸鎖乳突筋，僧帽筋，板状筋，斜角筋，僧帽筋前縁，肩甲挙筋，傍脊柱筋，広頸筋等）に筋注．緊張筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で 30 ～ 60 単位を投与．初回投与後 4 週間観察し，効果が不十分な場合には，さらに追加で合計 180 単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で 240 単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は 8 週以上．④上肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計 400 単位を分割して筋注．1 回あたり 400 単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は 12 週以上．〈小児〉2 歳以上の小児には複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計 3 ～ 6 単位 /kg を分割して筋注．1 回あたりの投与量は 6 単位 /kgと 200 単位のいずれも超えない，対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は 12 週以上．⑤下肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計 300 単位を分割して筋注．1 回あたり 300 単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は 12 週以上．〈小児〉2 歳以上の小児には複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計 4 ～ 8 単位 /kgを分割して筋注．1 回あたりの投与量は，一側下肢への投与で 8 単位 /kgと 300 単位，両下肢への投与で 10 単位 /kgと 340 単位のいずれも超えない．対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は 12 週以．⑥重度の原発性腋窩多汗症：片腋窩あたり 50 単位を，複数の部位（10 ～ 15 ヵ所）に 1 ～ 2 ㎝間隔で皮内投与．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は 16 週以上．⑦成人及び 12 歳以上の小児に外眼筋に筋注．初回投与：1）上下斜視の場合：上直筋又は下直筋に 1.25 ～ 2.5 単位．2）20 プリズムジオプトリー未満の水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に 1.25 ～ 2.5 単位．3）20 ～ 50 プリズムジオプトリーの水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に 2.5 ～ 5.0 単位．4）1 か月以上持続する外転神経麻痺の場合：内直筋に 1.25 ～ 2.5 単位．初回投与後 4 週間観察し，効果不十分な場合には，追加で初回投与量の 2 倍までの用量を上限として投与できる．前回の効果が減弱した場合には，過去に投与された 1 回投与量の 2 倍までの用量を上限として再投与できる．但し，投与間隔は 12 週以上．1 回の投与における 1 つの筋あたりの投与量は 10 単位まで．⑧次記の用量を内喉頭筋に筋肉内注射．内転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の甲状披裂筋に 2.5 単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側又は両側の甲状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は 12 週以上．片側あたり 2.5 単位を超えない．外転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の後輪状披裂筋に 5.0 単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側の後輪状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は 12 週以上．5.0 単位を超えない．⑨ 100 単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は 12 週以上．⑩ 200 単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は 12 週以上 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ダントロレンナトリウム水和物<br>**ダントリウムカプセル 25mg**<br>Dantrium<br>（オーファンパシフィック）<br>25mg/cap<br>**【薬価】**17.60 円 /cap | **【効】**①次記疾患に伴う痙性麻痺：脳血管障害後遺症，脳性麻痺，外傷後遺症（頭部外傷，脊髄損傷），頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，脊髄小脳変性症，痙性脊髄麻痺，脊髄炎，脊髄症，筋萎縮性側索硬化症，多発性硬化症，スモン（SMON），潜水病．②全身こむら返り病．③悪性症候群<br>**【用】（内）**①②1 日 1 回 25mgより始め，1 週毎に 25mgずつ増量し（1 日 2 ～ 3 回に分割）維持量を決定．1 日最高投与量は 150mgとし 3 回に分割．③ダントロレンナトリウム水和物注射剤の静注後，継続投与が必要で経口投与が可能な場合，1 回 25mg又は 50mgを 1 日 3 回 |
| ダントロレンナトリウム水和物<br>**ダントリウム静注用 20mg**<br>Dantrium<br>（オーファンパシフィック）<br>20mg/V<br>**【薬価】**9,039.00 円 / 瓶 | **【効】**①麻酔時における悪性高熱症．②悪性症候群<br>**【用】（注）**①初回量 1mg/kgを静注，改善が認められない場合，1mg/kgずつ静脈内に追加．投与総量は 7mg/kgまで．②初回量 40mgを静注，改善が認められない場合，20mgずつ追加．1 日総投与量は 200mgまで，7 日以内 |
| ロクロニウム臭化物<br>後**ロクロニウム臭化物静注液 50mg/5.0mL「マルイシ」**<br>毒<br>Rocuronium　（丸石）<br>50mg/5mL/V<br>**【薬価】**415.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**エスラックス静注 50mg/5.0mL | **【効】**麻酔時の筋弛緩，気管挿管時の筋弛緩<br>**【用】（注）**挿管用量として 0.6mg/kgを静脈内投与し，術中必要に応じて 0.1 ～ 0.2mg/kgを追加．持続注入は，7μg/kg/ 分で開始．上限は 0.9mg/kgまで |

## 123. 自律神経剤

### 1231. 四級アンモニウム塩製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジスチグミン臭化物<br>**ウブレチド錠 5mg**<br>毒<br>Ubretid　（鳥居）<br>5mg/T<br>**【薬価】**12.90 円 /T | **【効】**①手術後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難．②重症筋無力症<br>**【用】（内）**①1 日 5mg．②1 日 5 ～ 20mgを 1 ～ 4 回に分割 |
| チキジウム臭化物<br>**チアトンカプセル 10mg**<br>Thiaton　（マイラン EPD）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**8.60 円 /cap | **【効】**次の疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，腸炎，過敏性大腸症候群，胆嚢・胆道疾患，尿路結石症<br>**【用】（内）**1 回 5 ～ 10mgを 1 日 3 回 |

### 1232. アセチルコリン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アセチルコリン塩化物<br>**オビソート注射用 0.1g**<br>劇<br>Ovisot　（アルフレッサ）<br>100mg/A（溶解液付）<br>**【薬価】**371.00 円 /A | **【効】**①麻酔後の腸管麻痺．②消化管機能低下のみられる急性胃拡張．③円形脱毛症．④冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発<br>**【用】（注）**①②1 回 0.1g を 1 ～ 2mL の注射用水に使用のたびごとに溶解し，1 日 1 ～ 2 回皮下注又は筋注．③1 回 0.1g を 5mL の注射用水に使用のたびごとに溶解し，局所皮内の数か所に毎週 1 回ずつ注射．④生理食塩液で溶解及び希釈し，1 回 5mL を冠動脈内に注入．左冠動脈への注入から開始し，通常，20μg，50μg，100μg を冠攣縮が誘発されるまで 5 分間隔で段階的に各 20 秒間かけて注入．右冠動脈には通常，20μg，50μg を冠攣縮が誘発されるまで 5 分間隔で段階的に各 20 秒間かけて注入 |

### 1233. ネオスチグミン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アトワゴリバース静注シリンジ 6mL<br>劇<br>Atvagoreverse （テルモ）<br>6mL/筒<br>【薬価】495.00円/筒<br>1シリンジ中：<br>ネオスチグミンメチル硫酸塩 2.0mg<br>アトロピン硫酸塩水和物 1.0mg | 【効】非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗<br>【用】（注）1回1.5～6mL（ネオスチグミンメチル硫酸塩として0.5～2.0mg，アトロピン硫酸塩水和物として0.25～1.0mg）を緩徐に静注 |

### 1239. その他の自律神経剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ピリドスチグミン臭化物<br>メスチノン錠 60mg<br>劇<br>Mestinon （共和）<br>60mg/T<br>【薬価】16.30円/T | 【効】重症筋無力症<br>【用】（内）1日180mgを3回に分割 |

## 124. 鎮けい剤

### 1242. アトロピン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アトロピン硫酸塩水和物<br>後アトロピン注 0.05% シリンジ「テルモ」<br>劇<br>Atropine （テルモ）<br>0.05% シリンジ<br>【薬価】300.00円/筒 | 【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，麻酔前投薬，その他の徐脈及び房室伝導障害，ECTの前投与<br>【用】（注）0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は経口．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症:初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注 |
| アトロピン硫酸塩水和物<br>アトロピン硫酸塩注 0.5mg「ニプロ」<br>劇<br>Atropine sulfate （ニプロ）<br>0.5mg/A<br>【薬価】100.00円/A | 【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，その他の徐脈及び房室伝導障害，麻酔前投薬，ECTの前投与<br>【用】（注）0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は経口．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症:初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注 |
| ブチルスコポラミン臭化物<br>ブスコパン錠 10mg<br>Buscopan （日本ベーリンガー）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10円/T | 【効】次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，月経困難症<br>【用】（内）1回10～20mgを1日3～5回 |
| ブチルスコポラミン臭化物<br>ブスコパン注 20mg<br>劇<br>Buscopan （サノフィ）<br>20mg1mL/A<br>【薬価】61.00円/A | 【効】①次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胃・胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，器具挿入による尿道・膀胱痙攣，月経困難症，分娩時の子宮下部痙攣．②消化管のX線及び内視鏡検査の前処置<br>【用】（注）1回10～20mgを静注又は皮下注，筋注 |

### 1244. マグネシウム塩製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 硫酸マグネシウム水和物<br>**硫酸 Mg 補正液 1mEq/mL（院内）**<br>Magnesium sulfate　（大塚）<br>20mL/ 管<br>**【薬価】**129.00 円 /A<br>20mL 中：<br>$Mg^{2+}$　20mEq<br>$SO_4^{2-}$　20mEq | **【効】**電解質補液の電解質補正<br>**【用】（注）**体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加 |

### 1249. その他の鎮けい剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エペリゾン塩酸塩<br>**後エペリゾン塩酸塩錠 50mg「トーワ」**<br>Eperisone hydrochloride<br>（東和薬品）<br>50mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**ミオナール錠 50mg | **【効】**①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），筋萎縮性側索硬化症，脳性小児麻痺，脊髄小脳変性症，脊髄血管障害，スモン（SMON），その他の脳脊髄疾患<br>**【用】（内）**1 日量として 150mgを 3 回に分割し食後 |
| チザニジン塩酸塩<br>**テルネリン錠 1mg（院外）**<br>Ternelin　（田辺ファーマ）<br>1mg/T<br>**【薬価】**8.10 円 /T<br>**後チザニジン錠 1mg「日医工」**<br>Tizanidine　（日医工）<br>1mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**テルネリン錠 1mg | **【効】**①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，脳性（小児）麻痺，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），脊髄小脳変性症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症<br>**【用】（内）**① 3mgを 1 日 3 回に分割し食後．② 1 日 3mgより始め，1 日 6 ～ 9mgまで漸増し，1 日 3 回に分割し食後 |
| バクロフェン<br>**リオレサール錠 5mg（患者限定）**<br>劇<br>Lioresal　（サンファーマ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，脳性（小児）麻痺，痙性脊髄麻痺，脊髄血管障害，頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症，脊髄小脳変性症，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），その他の脳性疾患，その他のミエロパチー<br>**【用】（内）**初回量として 1 日 5 ～ 15mgを 1 ～ 3 回に分割し食後，症状を観察しながら標準用量に達するまで 2 ～ 3 日毎に 1 日 5 ～ 10mgずつ増量．標準用量は 1 日 30mg．小児：初回量として 1 日 5mgを 1 ～ 2 回に分割し食後，以後の症状を観察しながら標準用量に達するまで，2 ～ 3 日毎に 1 日 5mgずつ増量．（標準用量）4 ～ 6 歳：1 日 5 ～ 15mgを 2 ～ 3 回に分割し食後．7 ～ 11 歳：1 日 5 ～ 20mgを 2 ～ 3 回に分割し食後．12 ～ 15 歳：1 日 5 ～ 25mgを 2 ～ 3 回に分割し食後 |
| フロプロピオン<br>**コスパノンカプセル 40mg**<br>Cospanon　（エーザイ）<br>40mg/cap<br>**【薬価】**9.50 円 /cap | **【効】**次記の疾患に伴う鎮痙効果．①肝胆道疾患：胆道ジスキネジー，胆石症，胆嚢炎，胆管炎，胆嚢剔出後遺症．②膵疾患：膵炎．③尿路結石<br>**【用】（内）**1 回 40 ～ 80mgを 1 日 3 回 |

## 125. 発汗剤，止汗剤

### 1259. その他の発汗剤，止汗剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オキシブチニン塩酸塩<br>**アポハイドローション 20%**<br>Apohide　（久光）<br>4.5mL（4.32g）/ 本<br>**【薬価】**543.70 円 /g | **【効】**原発性手掌多汗症<br>**【用】（外）**1 日 1 回，就寝前に適量を両手掌全体に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ソフピロニウム臭化物<br>**エクロックゲル 5%**<br>Ecclock　（科研）<br>5%20g/ 本<br>**【薬価】**241.30 円 /g | **【効】**原発性腋窩多汗症<br>**【用】（外）**1 日 1 回，適量を腋窩に塗布 |

# 13. 感覚器官用薬

## 131. 眼科用剤

### 1311. 散瞳剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アトロピン硫酸塩水和物<br>**日点アトロピン点眼液 1%**<br>劇<br>Nitten atropine　（日本点眼薬）<br>1%5mL/ 本<br>**【薬価】**296.60 円 / 瓶 | **【効】**診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺<br>**【用】（外）**1 日 1 ～ 3 回，1 回 1 ～ 2 滴宛点眼 |
| シクロペントラート塩酸塩<br>**サイプレジン 1% 点眼液**<br>Cyplegin　（参天）<br>1%10mL/ 本<br>**【薬価】**67.50 円 /mL | **【効】**診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺<br>**【用】（外）**1 日 1 回 1 滴宛点眼，又は 1 滴点眼後 5 ～ 10 分して更に 1 滴を点眼 |
| トロピカミド<br>**ミドリン M 点眼液 0.4%**<br>Mydrin M　（参天）<br>0.4%5mL/ 本<br>**【薬価】**18.50 円 /mL | **【効】**診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺<br>**【用】（外）**診断又は治療を目的とする散瞳には 1 日 1 回，1 回 1 ～ 2 滴宛，調節麻痺には 3 ～ 5 分おきに 2 ～ 3 回，1 回 1 滴宛点眼 |
| フェニレフリン塩酸塩<br>**ネオシネジンコーワ 5% 点眼液**<br>Neosynesin　（興和）<br>5%10mL/ 本<br>**【薬価】**38.20 円 /mL | **【効】**診断又は治療を目的とする散瞳<br>**【用】（外）**1 回，1 ～ 2 滴宛点眼 |

### 1312. 縮瞳剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ピロカルピン塩酸塩<br>**サンピロ点眼液 1%**<br>劇<br>Sanpilo　（参天）<br>1%5mL/ 本<br>**【薬価】**102.00 円 / 瓶<br>**サンピロ点眼液 3%**<br>劇<br>Sanpilo　（参天）<br>3%5mL/ 本<br>**【薬価】**134.30 円 / 瓶 | **【効】**緑内障，診断又は治療を目的とする縮瞳<br>**【用】（外）**0.5 ～ 4% 液を 1 日 3 ～ 5 回，1 回 1 ～ 2 滴宛点眼 |

### 1313. 眼科用局所麻酔剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オキシブプロカイン塩酸塩<br>**ベノキシール点眼液 0.4%**<br>Benoxil　（参天）<br>0.4%10mL/ 本<br>**【薬価】**41.80 円 /mL | **【効】**眼科領域における表面麻酔<br>**【用】（外）**1 ～ 4 滴を点眼 |

### 1315. 眼科用コルチゾン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フルオロメトロン<br>**フルメトロン点眼液 0.1%**<br>Flumetholon　（参天）<br>0.1%5mL/ 本<br>**【薬価】**28.00 円 /mL | **【効】**外眼部及び前眼部の炎症性疾患（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，虹彩炎，虹彩毛様体炎，ブドウ膜炎，術後炎症等）<br>**【用】（外）**用時よく振りまぜたのち，1 回 1 ～ 2 滴，1 日 2 ～ 4 回点眼 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム<br>**リンデロン点眼・点耳・点鼻液 0.1%**<br>Rinderon （塩野義）<br>0.1%5mL/ 本<br>**【薬価】**49.10 円 /mL | **【効】**①眼科：外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）．②耳鼻科：外耳・中耳（耳管を含む）又は上気道の炎症性・アレルギー性疾患（外耳炎，中耳炎，アレルギー性鼻炎等），術後処置<br>**【用】（外）**①1日3～4回，1回1～2滴ずつ点眼．②1日1～数回，適量を点耳，点鼻，耳浴，ネブライザー又はタンポンにて使用するか，又は患部に注入 |

### 1317. 眼科用抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アジスロマイシン水和物<br>**アジマイシン点眼液 1%（院外）**<br>Azimycin （武田）<br>2.5mL/V<br>**【薬価】**289.20 円 /mL | **【効】**①結膜炎．②眼瞼炎，麦粒腫，涙嚢炎．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，コリネバクテリウム属，インフルエンザ菌，アクネ菌<br>**【用】（外）**①成人及び7歳以上の小児には，1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回5日間点眼．②1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回12日間点眼 |
| セフメノキシム塩酸塩<br>**ベストロン点眼用 0.5%**<br>Bestron （千寿）<br>0.5%5mL/ 本（溶解後の液として）<br>**【薬価】**54.80 円 /mL | **【効】**眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），セラチア・マルセスセンス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），緑膿菌，アクネ菌<br>**【用】（外）**添付の溶解液で5mg/mLの濃度に溶解し，1回1～2滴を1日4回点眼 |

### 1319. その他の眼科用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アシクロビル<br>**ゾビラックス眼軟膏 3%**<br>Zovirax （日東メディック）<br>3%5g/ 本<br>**【薬価】**551.50 円 /g | **【効】**単純ヘルペスウイルスに起因する角膜炎<br>**【用】（外）**適量を1日5回塗布．症状により適宜回数を減じる |
| エピナスチン塩酸塩<br>**アレジオン眼瞼クリーム 0.5%（院外）**<br>Alesion （参天）<br>2g/ 本<br>**【薬価】**1,686.70 円 /g | **【効】**アレルギー性結膜炎<br>**【用】（外）**適量を1日1回上下眼瞼に塗布 |
| エピナスチン塩酸塩<br>**㊦エピナスチン塩酸塩 LX 点眼液 0.1%「SEC」**<br>Epinastine hydrochloride（参天）<br>5mL/V<br>**【薬価】**252.90 円 /mL<br>**【先発品】**アレジオン LX 点眼液 0.1% | **【効】**アレルギー性結膜炎<br>**【用】（外）**1回1滴，1日2回（朝，夕）点眼 |
| オキシグルタチオン<br>**ビーエスエスプラス 500 眼灌流液 0.0184%**<br>Bss plus （日本アルコン）<br>0.46% 20mL<br>**【薬価】**2,819.60 円 / 瓶 | **【効】**眼科手術（①白内障，②硝子体，③緑内障）時の眼灌流及び洗浄<br>**【用】（外）**用時希釈液で希釈し，次の量を使用．① 60～240mL．② 90～400mL．③ 30～260mL |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オフロキサシン<br>**タリビッド眼軟膏 0.3%**<br>Tarivid （参天）<br>0.3%3.5g/ 本<br>**【薬価】**113.50 円 /g | **【効】**眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）•マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）<br>**【用】（外）**適量を 1 日 3 回塗布 |
| オミデネパグイソプロピル<br>**エイベリス点眼液 0.002%**<br>劇<br>Eybelis （参天）<br>2.5mL/ 本<br>**【薬価】**800.10 円 /mL | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| オロパタジン塩酸塩<br>**パタノール点眼液 0.1%**<br>Patanol （協和キリン）<br>0.1%5mL/ 本<br>**【薬価】**85.90 円 /mL | **【効】**アレルギー性結膜炎<br>**【用】（外）**1 回 1 ～ 2 滴，1 日 4 回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼 |
| ガチフロキサシン水和物<br>**ガチフロ点眼液 0.3%**<br>Gatiflo （千寿）<br>0.3%5mL/ 本<br>**【薬価】**71.50 円 /mL | **【効】**①眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．②眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉ガチフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，コリネバクテリウム属，シトロバクター属，クレブシエラ属，セラチア属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，スフィンゴモナス・パウチモビリス，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌<br>**【用】（外）**①1 回 1 滴，1 日 3 回点眼．②手術前：1 回 1 滴，1 日 5 回．手術後：1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |
| カルテオロール塩酸塩<br>**ミケラン LA 点眼液 2%（院外）**<br>Mikelan LA （大塚）<br>2%2.5mL/ 本<br>**【薬価】**277.80 円 /mL | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1% 製剤を 1 回 1 滴，1 日 1 回点眼．十分な効果が得られない場合は，2% 製剤を用いて 1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| シアノコバラミン<br>**サンコバ点眼液 0.02%**<br>Sancoba （参天）<br>0.02%5mL/ 本<br>**【薬価】**91.60 円 / 瓶 | **【効】**調節性眼精疲労における微動調節の改善<br>**【用】（外）**1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 5 回点眼 |
| ジクアホソルナトリウム<br>**ジクアス点眼液 3%**<br>Diquas （参天）<br>3%5mL/ 本<br>**【薬価】**343.50 円 / 瓶 | **【効】**ドライアイ<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 6 回点眼 |
| ジクアホソルナトリウム<br>**ジクアス LX 点眼液 3%**<br>Diquas （参天）<br>3%5mL/V<br>**【薬価】**770.50 円 / 瓶 | **【効】**ドライアイ<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シクロスポリン<br>パピロックミニ点眼液 0.1%（院外）<br>劇<br>Papilock mini　（参天）<br>0.1%0.4mL/ 本<br>【薬価】145.10 円 / 個 | 【効】春季カタル（抗アレルギー剤が効果不十分な場合）<br>【用】（外）1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>オペガン 0.6 眼粘弾剤 1%（院内）<br>Opegan　（参天）<br>1% 0.6mL/ 筒<br>【薬価】4,241.90 円 / 筒 | 【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助<br>【用】（外）①②を連続して施行する場合には，0.4 ～ 1.0mL を前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には，次のとおりとする．① 0.1 ～ 0.6mL を前房内へ注入．②挿入前に，0.1 ～ 0.5mL を前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．③移植眼の角膜片を除去後に，0.1 ～ 0.5mL を前房内へ注入し，移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う．提供眼の移植片角膜のコーティングに約 0.1mL 使用 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>ヒアルロン酸 Na0.85 眼粘弾剤 1%「アルコン」<br>Sodium hyaluronate<br>（日本アルコン）<br>1% 0.85mL/ 筒<br>【薬価】3,592.80 円 / 筒 | 【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助<br>【用】（外）①②を連続して施行：0.2 ～ 0.75mL を前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．①のみ：0.1 ～ 0.4mL を前房内へ注入．②のみ：挿入前に 0.1 ～ 0.5mL を前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．③移植眼の角膜片を除去後に 0.1 ～ 0.6mL を前房内へ注入，移植片角膜を浮遊させて縫合．提供眼の移植片角膜のコーティングに約 0.1mL 使用 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>ヒアレイン点眼液 0.1%<br>Hyalein　（参天）<br>0.1%5mL/ 本<br>【薬価】223.60 円 / 瓶<br>ヒアレインミニ点眼液 0.1%（院外）<br>Hyalein mini　（参天）<br>0.4mL/ 本<br>【薬価】25.20 円 / 個<br>ヒアレインミニ点眼液 0.3%<br>Hyalein mini　（参天）<br>0.3%0.4mL/ 本<br>【薬価】27.20 円 / 個 | 【効】次記疾患に伴う角結膜上皮障害：①シェーグレン症候群，スティーブンス・ジョンソン症候群，眼球乾燥症候群（ドライアイ）等の内因性疾患．②術後，薬剤性，外傷，コンタクトレンズ装用等による外因性疾患<br>【用】（外）1 回 1 滴，1 日 5 ～ 6 回点眼．通常は 0.1% 製剤を投与し，重症疾患等で効果不十分の場合には，0.3% 製剤を投与 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>ヒーロン眼粘弾剤 1% シリンジ 0.6mL（院内）<br>Healon　（エイエムオー）<br>1% 0.6mL/ 筒<br>【薬価】2,691.40 円 / 筒 | 【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助<br>【用】（外）①②を連続して施行する場合には，0.2 ～ 0.75mL を前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には，次のとおりとする．① 0.1 ～ 0.4mL を前房内へ注入．②挿入前に，0.1 ～ 0.5mL を前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．③移植眼の角膜片を除去後に，0.1 ～ 0.6mL を前房内へ注入し，移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う．提供眼の移植片角膜のコーティングに約 0.1mL 使用 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>ヒーロン V 眼粘弾剤 2.3% シリンジ 0.6mL（院内）<br>Healon V　（エイエムオー）<br>2.3% 0.6mL/ 筒<br>【薬価】6,476.40 円 / 筒 | 【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術における手術補助<br>【用】（外）①②を連続して施行：0.3 ～ 0.6mL を前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用．①のみ：0.1 ～ 0.3mL を前房内へ注入．②のみ：挿入前に 0.1 ～ 0.4mL を前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約 0.1mL 使用 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タフルプロスト<br>**タプロス点眼液 0.0015%**<br>㊐<br>Tapros （参天）<br>0.0015%2.5mL/ 本<br>**【薬価】**541.70 円 /mL<br>**タプロスミニ点眼液 0.0015%**<br>㊐<br>Tapros mini （参天）<br>個<br>**【薬価】**54.60 円 / 個 | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| チモロールマレイン酸塩<br>**チモプトール XE 点眼液 0.5%**<br>Timoptol XE （参天）<br>0.5%2.5mL/ 本<br>**【薬価】**369.00 円 /mL | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**0.25% 製剤を 1 回 1 滴，1 日 1 回点眼．十分な効果が得られない場合は 0.5% 製剤を用いて 1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| トスフロキサシントシル酸塩水和物<br>**オゼックス点眼液 0.3%（院外）**<br>Ozex （日東メディック）<br>5mL<br>**【薬価】**78.50 円 /mL | **【効】**眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉トスフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌<br>**【用】（外）**成人及び小児：1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |
| トリアムシノロンアセトニド<br>**マキュエイド眼注用 40mg**<br>Maqaid （わかもと）<br>40mg/V<br>**【薬価】**8,056.00 円 / 瓶 | **【効】**［硝子体内投与］①硝子体手術時の硝子体可視化．②糖尿病黄斑浮腫．［テノン嚢下投与］③次記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減：糖尿病黄斑浮腫，網膜静脈閉塞症，非感染性ぶどう膜炎<br>**【用】（注）**① 40mg（1 バイアル）に 4mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 10mg/mL になるように用時懸濁し，0.5 ～ 4mg（懸濁液として 0.05 ～ 0.4mL）を硝子体内に注入．懸濁液の濃度は，40mg/mL まで．② 40mg（1 バイアル）に 1mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 40mg/mL になるように用時懸濁し，4mg（懸濁液として 0.1mL）を硝子体内に投与．③ 40mg（1 バイアル）に 1mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 40mg/mL になるように用時懸濁し，20mg（懸濁液として 0.5mL）をテノン嚢下に投与 |
| ドルゾラミド塩酸塩<br>**トルソプト点眼液 1%**<br>Trusopt （参天）<br>1%5mL/ 本<br>**【薬価】**155.10 円 /mL | **【効】**次の疾患で，他の緑内障治療薬で効果不十分な場合の併用療法：緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**0.5% 製剤を 1 回 1 滴，1 日 3 回点眼．十分な効果が得られない場合は，1% 製剤を用いて 1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |
| ピレノキシン<br>㊦**ピレノキシン懸濁性点眼液 0.005%「参天」**<br>Pirenoxine （参天）<br>0.005%5mL/V<br>**【薬価】**67.00 円 / 瓶 | **【効】**初期老人性白内障<br>**【用】（外）**用時よく振り混ぜたのち，1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 5 回点眼 |
| ファリシマブ（遺伝子組換え）<br>**バビースモ硝子体内注射用キット 120mg/mL（院外）**<br>㊐㊥<br>Vabysmo （中外）<br>6mg0.05mL<br>**【薬価】**131,892.00 円 / 筒 | **【効】**①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②糖尿病黄斑浮腫．③網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．④脈絡膜新生血管を伴う網膜色素線条<br>**【用】（注）**① 6.0mg（0.05mL）を 4 週ごとに 1 回．連続 4 回（導入期）硝子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後の維持期においては，16 週ごとに 1 回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，8 週以上あけること．② 6.0mg（0.05mL）を 4 週ごとに 1 回．連続 4 回硝子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後は，投与間隔を徐々に延長し，16 週ごとに 1 回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，4 週以上あけること．③④ 1 回あたり 6.0mg（0.05mL）を硝子体内投与．投与間隔は，4 週以上あけること |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プラノプロフェン<br>後プラノプロフェン点眼液 0.1%「参天」<br>Pranoprofen　（参天）<br>0.1%5mL/V<br>【薬価】18.50 円 /mL<br>【先発品】ニフラン点眼液 0.1% | 【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）<br>【用】（外）1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 4 回点眼 |
| ブリモニジン酒石酸塩<br>アイファガン点眼液 0.1%<br>Aiphagan　（千寿）<br>0.1%5mL/ 本<br>【薬価】268.90 円 /mL<br>後ブリモニジン酒石酸塩点眼液 0.1%「わかもと」<br>Brimonidine tartrate（わかもと）<br>0.1%1mL<br>【薬価】91.40 円 /mL<br>【先発品】アイファガン点眼液 0.1% | 【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症<br>【用】（外）1 回 1 滴，1 日 2 回点眼 |
| ブリンゾラミド<br>エイゾプト懸濁性点眼液 1%<br>Azopt　（日本アルコン）<br>1%5mL/ 本<br>【薬価】170.30 円 /mL | 【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症<br>【用】（外）1 回 1 滴，1 日 2 回点眼．十分な効果が得られない場合には 1 回 1 滴，1 日 3 回点眼できる |
| ブロムフェナクナトリウム水和物<br>ブロナック点眼液 0.1%<br>Bronuck　（千寿）<br>0.1%5mL/ 本<br>【薬価】64.30 円 /mL | 【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法［眼瞼炎，結膜炎，強膜炎（上強膜炎を含む），術後炎症］<br>【用】（外）1 回 1 ～ 2 滴，1 日 2 回点眼 |
| ヘレニエン<br>アダプチノール錠 5mg（院外）<br>Adaptinol　（バイエル）<br>5mg/T<br>【薬価】26.40 円 /T | 【効】網膜色素変性症における一時的な視野・暗順応の改善<br>【用】（内）1 回 5mgを 1 日 2 ～ 4 回 |
| ポリビニルアルコールヨウ素<br>PA・ヨード点眼・洗眼液（院内）<br>PA iodo　（日本点眼薬）<br>0.2%20mL/V<br>【薬価】22.50 円 /mL<br>1mL 中：<br>ヨウ素　2mg<br>ポリビニルアルコール　80mg | 【効】角膜ヘルペス，洗眼殺菌<br>【用】（外）（有効ヨウ素濃度 0.2% の原液）生理食塩液で 4 ～ 8 倍に希釈して用いる |
| ラタノプロスト<br>キサラタン点眼液 0.005%<br>Xalatan　（ヴィアトリス）<br>0.005%2.5mL/ 本<br>【薬価】305.50 円 /mL | 【効】緑内障，高眼圧症<br>【用】（外）1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| ラニビズマブ（遺伝子組換え）<br>後ラニビズマブ BS 硝子体内注射用キット 10mg/mL「センジュ」<br>劇<br>Ranibizumab BS　（武田）<br>0.5mg0.05mL/ 筒<br>【薬価】74,282.00 円 / 筒 | 【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．③病的近視における脈絡膜新生血管．④糖尿病黄斑浮腫<br>【用】（注）① 0.5mg（0.05mL）を 1 か月毎に連続 3 か月間（導入期）硝子体内投与．その後の維持期においては，症状により投与間隔を適宜調節するが，1 か月以上の間隔をあける．②③④ 1 回あたり 0.5mg（0.05mL）を硝子体内投与．投与間隔は，1 か月以上あける |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リパスジル塩酸塩水和物<br>**グラナテック点眼液 0.4%**<br>Glanatec　（興和）<br>0.4%5mL/ 本<br>**【薬価】**449.40 円 /mL | **【効】**次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 2 回点眼 |
| レバミピド<br>**ムコスタ点眼液 UD2%**<br>Mucosta　（大塚）<br>2%0.35mL/ 本<br>**【薬価】**15.90 円 / 本<br>**後レバミピド懸濁性点眼液 2%「参天」（院外）**<br>Rebamipide　（参天）<br>2%5mL/V<br>**【薬価】**432.90 円 / 瓶 | **【効】**ドライアイ<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 4 回点眼 |
| レボカバスチン塩酸塩<br>**リボスチン点眼液 0.025%（院外）**<br>Livostin　（参天）<br>0.025%5mL/ 本<br>**【薬価】**73.50 円 /mL | **【効】**アレルギー性結膜炎<br>**【用】（外）**1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 4 回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼 |
| レボフロキサシン水和物<br>**クラビット点眼液 1.5%**<br>Cravit　（参天）<br>1.5%5mL/ 本<br>**【薬価】**53.20 円 /mL | **【効】**眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 3 回点眼 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **アイラミド配合懸濁性点眼液（院外）**<br>Ailamide （千寿）<br>5mL/A<br>**【薬価】**378.40 円 /mL<br>1mL 中：<br>ブリモニジン酒石酸塩 1mg<br>ブリンゾラミド 10mg<br>**グラアルファ配合点眼液**<br>Gla-alpha （興和）<br>5mL/V<br>**【薬価】**505.40 円 /mL<br>1mL 中：<br>リパスジル塩酸塩水和物 4.896mg<br>（リパスジルとして 4.0mg）<br>ブリモニジン酒石酸塩 1.0mg<br>**コソプト配合点眼液**<br>Cosopt （参天）<br>5mL/ 本<br>**【薬価】**326.00 円 /mL<br>1mL 中：<br>ドルゾラミド 10mg<br>チモロール 5mg<br>**コソプトミニ配合点眼液（院外）**<br>Cosopt mini （参天）<br>0.4mL/ 本<br>**【薬価】**40.40 円 / 個<br>1mL 中：<br>ドルゾラミド 10mg<br>チモロール 5mg | **【効】**次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 2 回点眼 |
| **ザラカム配合点眼液**<br>Xalacom （ヴィアトリス）<br>2.5mL/ 本<br>**【薬価】**576.20 円 /mL<br>1mL 中：<br>ラタノプロスト 50μg<br>チモロールマレイン酸塩 6.83mg<br>（チモロールとして 5mg） | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| **人工涙液マイティア点眼液**<br>Artificial tear mytear （千寿）<br>5mL/ 本<br>**【薬価】**89.90 円 / 瓶<br>1mL 中：<br>塩化ナトリウム 5.5mg<br>塩化カリウム 1.6mg<br>乾燥炭酸ナトリウム 0.6mg<br>リン酸水素ナトリウム水和物 1.8mg<br>ホウ酸 12mg | **【効】**次記における涙液の補充：涙液減少症，乾性角結膜炎，コンタクトレンズ装着時<br>**【用】（外）**1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 5 ～ 6 回点眼 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **デュオトラバ配合点眼液（院外）**<br>Duotrav　（日本アルコン）<br>2.5mL/ 本<br>**【薬価】**572.50 円 /mL<br>1mL 中：<br>トラボプロスト　40μg<br>チモロールマレイン酸塩　6.8mg<br>（チモロールとして 5mg） | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| **点眼・点鼻用リンデロン A 液**<br>Rinderon A　（塩野義）<br>5mL/ 本<br>**【薬価】**78.20 円 /mL<br>1mL 中：<br>ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム　1mg<br>フラジオマイシン硫酸塩　3.5mg | **【効】**①点眼：外眼部・前眼部細菌感染を伴う炎症性疾患．②点鼻等：アレルギー性鼻炎，進行性壊疽性鼻炎，鼻及び咽喉頭部における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌<br>**【用】（外）**①1 回 1 ～ 2 滴を 1 日 1 ～数回点眼．②適量を 1 日 1 ～数回点鼻，ネブライザー又はタンポンにて使用 |
| **ネオメドロール EE 軟膏**<br>Neo medrol EE　（ファイザー）<br>3g/ 本<br>**【薬価】**41.00 円 /g<br>1g 中：<br>フラジオマイシン硫酸塩　3.5mg<br>メチルプレドニゾロン　1mg | **【効】**①外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患．②外耳湿疹・皮膚炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌<br>**【用】（外）**①眼科用：適量を 1 日 1 ～数回患部に点眼・塗布．②耳鼻科用：適量を 1 日 1 ～数回患部に塗布 |
| **㊦ビスコート 0.5 眼粘弾剤**<br>Viscoat　（日本アルコン）<br>0.5mL/ 本<br>**【薬価】**3,528.90 円 / 筒<br>1mL 中：<br>精製ヒアルロン酸ナトリウム　30mg<br>コンドロイチン硫酸エステルナトリウム　40mg | **【効】**次の一連の眼科手術における手術補助：超音波乳化吸引法による白内障摘出術及び眼内レンズ挿入術<br>**【用】（外）**超音波乳化吸引法による白内障摘出時には 0.1 ～ 0.4mL，眼内レンズ挿入時には 0.1 ～ 0.3mL を前房内へ注入．必要に応じて眼内レンズのコーティングに 0.1mL 使用 |
| **ミケルナ配合点眼液（院外）**<br>Mikeluna　（大塚）<br>2.5mL/ 本<br>**【薬価】**552.20 円 /mL<br>1mL 中：<br>カルテオロール塩酸塩　20mg<br>ラタノプロスト　50μg | **【効】**緑内障，高眼圧症<br>**【用】（外）**1 回 1 滴，1 日 1 回点眼 |
| **ミドリン P 点眼液**<br>Mydrin P　（参天）<br>10mL/ 本<br>**【薬価】**27.60 円 /mL<br>1mL 中：<br>トロピカミド　5mg<br>フェニレフリン塩酸塩　5mg | **【効】**診断及び治療を目的とする散瞳と調節麻痺<br>**【用】（外）**散瞳には，1 回 1 ～ 2 滴を点眼するか，又は 1 回 1 滴を 3 ～ 5 分おきに 2 回点眼．調節麻痺には，1 回 1 滴を 3 ～ 5 分おきに 2 ～ 3 回点眼 |

## 132. 耳鼻科用剤

### 1324. 耳鼻科用血管収縮剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ナファゾリン硝酸塩<br>**プリビナ液 0.05%**<br>Privina　（ノバルティス）<br>0.05%500mL/V<br>**【薬価】**4.00 円 /mL | **【効】**上気道諸疾患の充血・うっ血，上気道粘膜表面麻酔時における局所麻酔剤の効力持続時間の延長<br>**【用】（外）**鼻腔内には，1 回 2 ～ 4 滴を 1 日数回，咽頭・喉頭には 1 回 1 ～ 2mL を 1 日数回塗布又は噴霧．局所麻酔剤への添加には，局所麻酔剤 1mL あたり 0.05% 液 2 ～ 4 滴の割合で添加 |

### 1325. 耳鼻科用抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セフメノキシム塩酸塩<br>**ベストロン耳鼻科用 1%（院外）**<br>Bestron　（武田）<br>1%5mL/ 本（溶解後）<br>**【薬価】**92.70 円 /mL | **【効】**外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎（但し，ネブライザーを用いた噴霧吸入においては中鼻道閉塞が高度の症例を除く）．〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，ペプトストレプトコッカス属<br>**【用】（外）**添付の溶解液で 1mL 当たり 10mgの濃度に溶解し，次のとおり用いる．外耳炎及び中耳炎に対しては，1 回 6 ～ 10 滴点耳し，約 10 分間の耳浴を 1 日 2 回行う．副鼻腔炎に対しては，1 回 2 ～ 4mL を隔日に 1 週間に 3 回ネブライザーを用いて噴霧吸入するか，1 回 1mL を 1 週間に 1 回上顎洞内に注入 |
| ホスホマイシンナトリウム<br>**ホスミシン S 耳科用 3%**<br>Fosmicin S　（Meiji Seika）<br>3%10mL/ 本（溶解後）<br>**【薬価】**77.90 円 /mL | **【効】**外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，プロテウス属，緑膿菌<br>**【用】（外）**添付の溶解液で溶解し，1mL 当り 30mgの溶液とし，10 滴（約 0.5mL）を 1 日 2 回点耳する．難治性あるいは遷延性の重症例では，1 日 4 回まで点耳回数を増加する（点耳後約 10 分間の耳浴を行う） |

### 1329. その他の耳鼻科用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ケトチフェンフマル酸塩<br>**ザジテン点鼻液 0.05%**<br>Zaditen　（サンファーマ）<br>0.05%8mL/ 本<br>**【薬価】**408.80 円 / 瓶 | **【効】**アレルギー性鼻炎<br>**【用】（外）**1 日 4 回（朝，昼，夕方及び就寝前），1 回各鼻腔に 1 噴霧（0.05mg）ずつ，専用の鼻用定量噴霧器を用いて噴霧吸入 |
| ジオクチルソジウムスルホサクシネート<br>㊊**ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液 5%「CEO」（院外）**<br>Dioctyl sodium sulfosuccinate　（セオリア）<br>5%10mL/ 本<br>**【薬価】**39.70 円 /mL | **【効】**耳垢の除去<br>**【用】（外）**通常綿棒等で外耳へ塗布して使用．除去困難な場合は数滴点耳後 5 分～ 20 分後に微温湯（37℃）にて洗浄を行う．高度の耳垢栓塞の場合は 1 日 3 回，1 ～ 2 日連続点耳後，微温湯（37℃）洗浄を行う |
| フルチカゾンフランカルボン酸エステル<br>**アラミスト点鼻液 27.5μg56 噴霧用（院外）**<br>Allermist　（グラクソ・スミスクライン）<br>27.5μg56 噴霧用 6g/ 本<br>**【薬価】**915.10 円 / キット<br>**アラミスト点鼻液 27.5μg120 噴霧用（院外）**<br>Allermist　（グラクソ・スミスクライン）<br>5mg10g/ キット<br>**【薬価】**1,807.00 円 / キット<br>㊊**フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5μg「武田テバ」56 噴霧用（院内）**<br>Fluticasone furoate　（武田）<br>27.5μg56 噴霧用 6g/ 本<br>**【薬価】**559.40 円 / キット<br>**【先発品】**アラミスト点鼻液 27.5μg56 噴霧用 | **【効】**アレルギー性鼻炎<br>**【用】（外）**1 回各鼻腔に 2 噴霧（1 噴霧あたり 27.5μg）を 1 日 1 回．小児：1 回各鼻腔に 1 噴霧（1 噴霧あたり 27.5μg）を 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フルチカゾンプロピオン酸エステル<br>小児用フルナーゼ点鼻液 25μg56 噴霧用（院外）<br>Flunase<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>2.04mg4mL/ 本<br>【薬価】316.80 円 / 瓶 | 【効】アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎<br>【用】（外）小児：1 回各鼻腔に 1 噴霧（25μg）を 1 日 2 回．1 日 8 噴霧まで |
| モメタゾンフランカルボン酸エステル<br>ナゾネックス点鼻液 50μg56 噴霧用<br>Nasonex （MSD）<br>50μg56 噴霧 10g/ 本<br>【薬価】760.50 円 / 瓶<br>後モメタゾン点鼻液 50μg「タカタ」56 噴霧用<br>Mometasone （高田）<br>10g/ 本<br>【薬価】418.00 円 / 瓶<br>【先発品】ナゾネックス点鼻液 50μg56 噴霧用 | 【効】アレルギー性鼻炎<br>【用】（外）各鼻腔に 2 噴霧ずつ 1 日 1 回（1 日 200μg）．小児：〔12 歳未満〕各鼻腔に 1 噴霧ずつ 1 日 1 回（1 日 100μg）．〔12 歳以上〕各鼻腔に 2 噴霧ずつ 1 日 1 回（1 日 200μg） |
| レボフロキサシン水和物<br>コムレクス耳科用液 1.5%<br>Comlex （武田）<br>5mL/V<br>【薬価】1,568.10 円 / 瓶 | 【効】外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）•カタラーリス，肺炎桿菌，エンテロバクター属，セラチア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属<br>【用】（外）1 回 6 ～ 10 滴を 1 日 2 回点耳．点耳後は約 10 分間の耳浴を行う |
| コールタイジン点鼻液<br>Cor tyzine （陽進堂）<br>15mL/ 本<br>【薬価】7.50 円 /mL<br>1mL 中：<br>塩酸テトラヒドロゾリン 1.0mg<br>プレドニゾロン 0.2mg | 【効】諸種疾患による鼻充血・うっ血<br>【用】（外）6 歳以上の小児及び成人に用いる．成人 3 ～ 5 時間毎に 2 ～ 3 回鼻腔内に噴霧するか，2 ～ 4 滴を鼻腔内に点鼻 |

## 133. 鎮暈剤

### 1339. その他の鎮暈剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジフェニドール塩酸塩<br>セファドール錠 25mg<br>Cephadol （日本新薬）<br>25mg/T<br>【薬価】6.50 円 /T | 【効】内耳障害に基づくめまい<br>【用】（内）1 回 25 ～ 50mg，1 日 3 回 |
| ベタヒスチンメシル酸塩<br>後ベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg「日医工 P」<br>Betahistine mesilate （日医工）<br>6mg/T<br>【薬価】6.30 円 /T<br>【先発品】メリスロン錠 6mg | 【効】次記の疾患に伴うめまい，めまい感：メニエール病，メニエール症候群，めまい症<br>【用】（内）1 回 1 ～ 2 錠（ベタヒスチンメシル酸塩として 1 回 6 ～ 12mg）を 1 日 3 回食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トラベルミン配合錠<br>Travelmin　（エーザイ）<br>1錠<br>【薬価】6.10円/T<br>1錠中：<br>ジフェンヒドラミンサリチル酸塩　40mg<br>ジプロフィリン　26mg | 【効】次記の疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐・めまい：動揺病，メニエール症候群<br>【用】（内）1回1錠．1日3～4回 |
| トラベルミン注<br>Travelmin　（エーザイ）<br>1mL/A<br>【薬価】61.00円/A<br>1管（1mL）中：<br>ジフェンヒドラミン塩酸塩　30mg<br>ジプロフィリン　26mg | 【効】次記の疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐・めまい：動揺病，メニエール症候群<br>【用】（注）1回1mL（1管）を皮下注又は筋注 |

## 19. その他の神経系及び感覚器官用医薬品

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アセノイラミン酸<br>**アセノベル徐放錠 500mg（院外）**<br>Acenobe　（ノーベル）<br>500mg/T<br>**【薬価】**2,886.20 円 /T | **【効】**縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーにおける筋力低下の進行抑制<br>**【用】**（内）1 回 2g を 1 日 3 回食後．投与間隔は約 8 時間とすることが望ましい |

# 2. 個々の器官系用医薬品

## 21. 循環器官用薬

### 211. 強心剤

#### 2113. ジギタリス製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジゴキシン<br>**ジゴシン錠 0.125mg**<br>劇<br>Digosin　（中外）<br>0.125mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒<br>【用】（内）急速飽和療法（飽和量：1.0 ～ 4.0mg）：初回 0.5 ～ 1.0mg，以後 0.5mgを 6 ～ 8 時間ごとに，十分効果のあらわれるまで続ける．比較的急速飽和療法を行うことができる．緩徐飽和療法を行うことができる．［維持療法］：1 日 0.25 ～ 0.5mg．［小児］急速飽和療法：2 歳以下；1 日 0.06 ～ 0.08mg/kgを 3 ～ 4 回に分割．2 歳以上；1 日 0.04 ～ 0.06mg/kgを 3 ～ 4 回に分割．維持療法：飽和量の 1/5 ～ 1/3 量 |
| ジゴキシン<br>**ジゴシン注 0.25mg**<br>劇<br>Digosin　（中外）<br>0.25mg1mL/A<br>【薬価】143.00 円 /A | 【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒<br>【用】（注）急速飽和療法（飽和量：1.0 ～ 2.0mg）：1 回 0.25 ～ 0.5mgを 2 ～ 4 時間ごとに静注し，十分効果のあらわれるまで続ける．比較的急速飽和療法を行うことができる．緩徐飽和療法を行うことができる．維持療法：1 日 0.25mgを静注．小児に対して：急速飽和療法：新生児，未熟児：1 日 0.03 ～ 0.05mg/kgを 3 ～ 4 回に分割，静注又は筋注．2 歳以下：1 日 0.04 ～ 0.06mg/kgを 3 ～ 4 回に分割，静注又は筋注．2 歳以上：1 日 0.02 ～ 0.04mg/kgを 3 ～ 4 回に分割，静注又は筋注．維持療法：飽和量の 1/10 ～ 1/5 量を静注又は筋注 |

#### 2115. カフェイン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミノフィリン水和物<br>**ネオフィリン錠 100mg**<br>Neophyllin　（エーザイ）<br>100mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎など）における呼吸困難，肺性心，うっ血性心不全，心臓喘息（発作予防）<br>【用】（内）1 日 300 ～ 400mgを 3 ～ 4 回に分割．小児：1 回 2 ～ 4mg/kgを 1 日 3 ～ 4 回 |
| アミノフィリン水和物<br>**ネオフィリン注 250mg**<br>Neophyllin　（エーザイ）<br>250mg10mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，肺性心，うっ血性心不全，肺水腫，心臓喘息，チェーン・ストークス呼吸，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎等）における呼吸困難，狭心症（発作予防），脳卒中発作急性期<br>【用】（注）1 回 250mgを 1 日 1 ～ 2 回生理食塩液又は糖液に稀釈して 5 ～ 10 分を要して緩徐に静注．必要に応じて点滴静注．小児：1 回 3 ～ 4mg/kgを静注．投与間隔は 8 時間以上とし，最高用量は 1 日 12mg/kgを限度．必要に応じて点滴静注 |

#### 2119. その他の強心剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| l－イソプレナリン塩酸塩<br>**プロタノール L 注 0.2mg**<br>劇<br>Proternol L　（興和）<br>0.2mg1mL/A<br>【薬価】188.00 円 /A | 【効】①アダムス・ストークス症候群（徐脈型）の発作時（高度徐脈，心停止を含む）あるいは発作反復時．②心筋梗塞や細菌内毒素等による急性心不全．③手術後の低心拍出量症候群．④気管支喘息の重症発作時<br>【用】（注）点滴静注：0.2 ～ 1.0mgを等張溶液 200 ～ 500mL に溶解し，心拍数又は心電図をモニターしながら注入．徐脈型アダムス・ストークス症候群においては，心拍数を原則として毎分 50 ～ 60 に保つ．ショックないし低拍出量症候群においては，心拍数を原則として毎分 110 前後に保つようにする．緊急時：急速な効果発現を必要とする時には，0.2mgを等張溶液 20mL に溶解し，その 2 ～ 20mL を静注（徐々に），筋注又は皮下注．心臓がまさに停止せんとする時には，0.02 ～ 0.2mgを心内に与えてもよい |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| dl －イソプレナリン塩酸塩<br>**プロタノール S 錠 15mg**<br>劇<br>Proternol S　（興和）<br>15mg/T<br>**【薬価】**20.30 円 /T | **【効】**各種の高度徐脈，殊にアダムス・ストークス症候群における発作防止<br>**【用】（内）**1 回 15mgを 1 日 3 ～ 4 回 |
| ドパミン塩酸塩<br>**イノバン注 100mg**<br>劇<br>Inovan　（テルモ）<br>100mg5mL/A<br>**【薬価】**186.00 円 /A | **【効】**①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態<br>**【用】（注）**1 ～ 5μg/kg/ 分を点滴静注，20μg/kgまで増量可．必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，総合アミノ酸注射液，ブドウ糖・乳酸ナトリウム・無機塩類剤等で希釈する |
| ドパミン塩酸塩<br>**イノバン注 0.6% シリンジ**<br>劇<br>Inovan　（テルモ）<br>300mg50mL/ 筒<br>**【薬価】**1,380.00 円 / 筒 | **【効】**①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態<br>**【用】（注）**1 ～ 5μg/kg/ 分を持続静脈投与，20μg/kgまで |
| ドパミン塩酸塩<br>後**ドパミン塩酸塩点滴静注液 600mgキット「VTRS」**<br>劇<br>Dopamine hydrochloride<br>（ヴィアトリス）<br>0.3%200mL1 袋<br>**【薬価】**1,185.00 円 / 袋 | **【効】**①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない場合．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態<br>**【用】（注）**1 ～ 5μg/kg/ 分を点滴静注，20μg/kgまで |
| ドブタミン塩酸塩<br>後**ドブタミン塩酸塩点滴静注液 100mg「サワイ」**<br>劇<br>Dobutamine hydrochloride<br>（沢井）<br>100mg5mL/A<br>**【薬価】**201.00 円 /A<br>**【先発品】**ドブトレックス注射液 100mg | **【効】**①急性循環不全における心収縮力増強．②心エコー図検査における負荷<br>**【用】（注）**① 5% ブドウ糖注射液又は生理食塩液で希釈し，1 ～ 5μg/kg/ 分を点滴静注．20μg/kg/ 分まで増量可．② 1 分間あたり 5μg/kgから点滴静注を開始，病態が評価できるまで 1 分間あたり 10，20，30，40μg/kgと 3 分毎に増量 |
| ドブタミン塩酸塩<br>後**ドブタミン持続静注 300mgシリンジ「テルモ」**<br>劇<br>Dobutamine hydrochloride<br>（テルモ）<br>300mg・50mL/ 筒<br>**【薬価】**897.00 円 / 筒 | **【効】**急性循環不全における心収縮力増強<br>**【用】（注）**1 分間あたり 1 ～ 5μg/kgを持続静注．必要ある場合には 1 分間あたり 20μg/kgまで |
| ピモベンダン<br>後**ピモベンダン錠 1.25mg「TE」**<br>Pimobendan　（トーアエイヨー）<br>1.25mg/T<br>**【薬価】**31.90 円 /T | **【効】**①次記の状態で，利尿剤等を投与しても十分な心機能改善が得られない場合：急性心不全．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が得られない場合：慢性心不全（軽症～中等症）<br>**【用】（内）**①1 回 2.5mg．患者の病態に応じ，1 日 2 回．ジギタリス製剤等と併用．② 1 回 2.5mgを 1 日 2 回食後．ジギタリス製剤，利尿剤等と併用 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミルリノン<br>ミルリーラ注射液 10mg<br>劇<br>Milrila （日医工）<br>10mg10mL/A<br>【薬価】2,206.00 円 /A | 【効】次記の状態で他の薬剤を投与しても効果が不十分な場合：急性心不全<br>【用】（注）注射液そのまま，又は必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液，総合アミノ酸注射液等で希釈し，50μg/kgを 10 分間かけて静注し，引き続き 0.5μg/kg/ 分を点滴静注．点滴投与量は患者の血行動態，臨床症状に応じて 0.25 ～ 0.75μg/kg/ 分の範囲で増減できる．点滴静注から開始してもよい |
| ユビデカレノン<br>ノイキノン錠 10mg<br>Neuquinon （エーザイ）<br>10mg/T<br>【薬価】8.40 円 /T | 【効】基礎治療施行中の軽度及び中等度のうっ血性心不全症状<br>【用】（内）1 回 10mgを 1 日 3 回食後 |

## 212. 不整脈用剤

### 2121. プロカインアミド系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロカインアミド塩酸塩<br>アミサリン錠 250mg（院外）<br>Amisalin （アルフレッサ）<br>250mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】期外収縮（上室性・心室性），急性心筋梗塞における心室性不整脈の予防，新鮮心房細動，発作性頻拍（上室性・心室性）の治療及び予防，発作性心房細動の予防，電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持，手術及び麻酔に伴う不整脈の予防，陳旧性心房細動<br>【用】（内）1 回 0.25 ～ 0.5g，3 ～ 6 時間毎 |

### 2123. β - 遮断剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アテノロール<br>後アテノロール錠 25mg「NIG」<br>Atenolol （武田）<br>25mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】テノーミン錠 25<br>後アテノロール錠 50mg「NIG」<br>Atenolol （武田）<br>50mg /T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】テノーミン錠 50 | 【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症．③頻脈性不整脈（洞性頻脈，期外収縮）<br>【用】（内）50mgを 1 日 1 回．1 日 1 回 100mgまで |
| アロチノロール塩酸塩<br>アロチノロール塩酸塩錠 10mg「DSP」<br>Arotinolol hydrochloride （大日本住友）<br>10mg/T<br>【薬価】13.20 円 /T | 【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，頻脈性不整脈．②本態性振戦<br>【用】（内）①1 日 20mgを 2 回に分割．1 日 30mgまで増量可．②1 日量 10mgから開始し，1 日 20mgを維持量として 2 回に分割．1 日 30mgまで |
| ビソプロロールフマル酸塩<br>ビソプロロールフマル酸塩錠 0.625mg「サワイ」<br>Bisoprolol fumarate （沢井）<br>0.625mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>後ビソプロロールフマル酸塩錠 2.5mg「テバ」<br>Bisoprolol fumarate （武田）<br>2.5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】メインテート錠 2.5mg | 【効】〔2.5mg錠，5mg錠〕①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，心室性期外収縮．②頻脈性心房細動．〔0.625mg錠，2.5mg錠，5mg錠〕③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシン II 受容体拮抗薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全<br>【用】（内）①1 日 1 回 5mg．②1 日 1 回 2.5mgから開始．1 日 1 回 5mgまで．③1 日 1 回 0.625mgから開始．1 日 1 回 0.625mgの用量で 2 週間以上投与し，忍容性がある場合には，1 日 1 回 1.25mgに増量．その後忍容性がある場合には，4 週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は 1 回投与量を 0.625，1.25，2.5，3.75 又は 5mgとして必ず段階的に行い，いずれの用量においても，1 日 1 回投与とする．維持量として 1 日 1 回 1.25 ～ 5mgを投与．年齢，症状により，開始用量は更に低用量に，増量幅は更に小さくしてもよい．患者の本剤に対する反応性により，維持量は増減するが，1 日 1 回 5mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロプラノロール塩酸塩<br>**インデラル錠 10mg**<br>㊎<br>Inderal　（太陽ファルマ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症．③期外収縮（上室性・心室性），発作性頻拍の予防，頻拍性心房細動（徐脈効果），洞性頻脈，新鮮心房細動，発作性心房細動の予防．④褐色細胞腫手術時．⑤片頭痛発作の発症抑制．⑥右心室流出路狭窄による低酸素発作の発症抑制<br>**【用】（内）**①1 日 30 ～ 60mgより投与をはじめ，効果不十分な場合は 120mgまで漸増し，1 日 3 回に分割．②④1 日 30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は 60mg，90mgと漸増し，1 日 3 回に分割．③1 日 30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は 60mg，90mgと漸増し，1 日 3 回に分割．小児：1 日 0.5 ～ 2mg/kgを，低用量から開始し，1 日 3 ～ 4 回に分割．1 日 4mg/kgまで増量可．1 日投与量として 90mgまで．⑤1 日 20 ～ 30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は 60mgまで漸増し，1 日 2 回あるいは 3 回に分割．⑥乳幼児には 1 日 0.5 ～ 2mg/kgを低用量から開始し，1 日 3 ～ 4 回に分割．効果不十分な場合は 1 日 4mg/kgまで増量可 |
| ランジオロール塩酸塩<br>**オノアクト点滴静注用 150mg**<br>㊎<br>Onoact　（小野）<br>150mg/V<br>**【薬価】**9,963.00 円 / 瓶 | **【効】**〈成人〉①手術時の次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．②手術後の循環動態監視下における次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．③心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動．④生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．⑤敗血症に伴う次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．〈小児〉心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：上室頻拍，心房細動，心房粗動<br>**【用】**〈成人〉**（注）**① 0.125mg/kg/ 分で 1 分間静脈内持続投与した後，0.04mg/kg/ 分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し 0.01 ～ 0.04mg/kg/ 分の用量で適宜調節．② 0.06mg/kg/ 分で 1 分間静脈内持続投与した後，0.02mg/kg/ 分で静脈内持続投与を開始．5 ～ 10 分を目安に目標とする徐拍作用が得られない場合は，0.125mg/kg/ 分で 1 分間静脈内持続投与した後，0.04mg/kg/ 分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し 0.01 ～ 0.04mg/kg/ 分の用量で適宜調節．③ 1μg/kg/ 分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し 1 ～ 10μg/kg/ 分の用量で適宜調節．④ 1μg/kg/ 分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し 1 ～ 10μg/kg/ 分の用量で調節．心室細動又は血行動態不安定な心室頻拍が再発し本剤投与が必要な場合，心拍数，血圧を測定し最大 40μg/kg/ 分まで増量できる．⑤1μg/kg/ 分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し，維持量は適宜増減．最大用量は 20μg/kg/ 分を超えない．〈小児〉小児の心機能低下例における頻脈性不整脈：1μg/kg/ 分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し 1 ～ 10μg/kg/ 分の用量で調節 |
| ランジオロール塩酸塩<br>**コアベータ静注用 12.5mg**<br>㊎<br>Corebeta　（小野）<br>12.5mg/V<br>**【薬価】**2,616.00 円 / 瓶 | **【効】**コンピューター断層撮影による冠動脈造影における高心拍数時の冠動脈描出能の改善<br>**【用】（注）**1 回 0.125mg/kgを 1 分間で静注 |

## 2129. その他の不整脈用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アプリンジン塩酸塩<br>**アスペノンカプセル 10（院外）**<br>㊎<br>Aspenon　（バイエル）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**19.80 円 /cap<br>㊊**アプリンジン塩酸塩カプセル 10mg「NP」**<br>㊎<br>Aprindine hydrochloride<br>（ニプロ）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**12.00 円 /cap<br>**【先発品】**アスペノンカプセル 10 | **【効】**次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈<br>**【用】（内）**1 日 40mgよりはじめ，効果が不十分な場合は 60mgまで増量し，1 日 2 ～ 3 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミオダロン塩酸塩<br>後アミオダロン塩酸塩錠 100mg「サワイ」<br>毒<br>Amiodarone hydrochloride<br>（沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】72.00 円 /T<br>【先発品】アンカロン錠 100 | 【効】生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室細動，心室性頻拍，心不全（低心機能）又は肥大型心筋症に伴う心房細動<br>【用】（内）導入期：1 日 400mgを 1 ～ 2 回に分割し 1 ～ 2 週間．維持期：1 日 200mgを 1 ～ 2 回に分割 |
| アミオダロン塩酸塩<br>後アミオダロン塩酸塩静注 150mg「TE」<br>劇<br>Amiodarone hydrochloride<br>（トーアエイヨー）<br>150mg/ 管<br>【薬価】800.00 円 /A<br>【先発品】アンカロン注 150 | 【効】①生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．②電気的除細動抵抗性の心室細動あるいは無脈性心室頻拍による心停止<br>【用】（注）①次のとおり点滴静注．最大量として 1 日の総投与量は 1250mgまで及び投与濃度は 2.5mg/mL まで．<br>(1) 投与方法（48 時間まで）<br>1）初期急速投与：125mg（2.5mL）を 5% ブドウ糖液 100mL に加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/ 時（10mL/ 分）で 10 分間投与．<br>2）負荷投与：750mg（15mL）を 5% ブドウ糖液 500mL に加え，容量型の持続注入ポンプを用い 33mL/ 時で 6 時間投与．<br>3）維持投与：17mL/ 時で合計 42 時間投与．（a）6 時間の負荷投与後，残液を 33mL/ 時から 17mL/ 時に投与速度を変更し，18 時間投与．（b）750mg（15mL）を 5% ブドウ糖液 500mL に加え，容量型の持続注入ポンプを用い 17mL/ 時で 24 時間投与（アミオダロン塩酸塩として 600mg）．<br>(2) 追加投与：血行動態不安定な心室頻拍あるいは心室細動が再発し，本剤投与が必要な場合には追加投与可．1 回の追加投与は 125mg（2.5mL）を 5% ブドウ糖液 100mL に加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/ 時（10mL/ 分）で 10 分間投与．<br>(3) 継続投与（3 日以降）：48 時間の投与終了後，継続投与が必要な場合には，継続投与可．750mg（15mL）を 5% ブドウ糖液 500mL に加え，容量型の持続注入ポンプを用い 17mL/ 時で投与（アミオダロン塩酸塩として 600mg/24 時間）．<br>② 300mg（6mL）又は 5mg/kgを 5% ブドウ糖液 20mL に加え，静脈内へボーラス投与．心室性不整脈が持続する場合には，150mg（3mL）又は 2.5mg/kgを 5% ブドウ糖液 10mL に加え，追加投与可 |
| ジソピラミド<br>リスモダンカプセル 100mg<br>劇<br>Rythmodan（チェプラファーム）<br>100mg/cap<br>【薬価】31.20 円 /cap | 【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：期外収縮，発作性上室性頻脈，心房細動<br>【用】（内）1 回 100mg1 日 3 回 |
| ジソピラミドリン酸塩<br>リスモダン R 錠 150mg<br>劇<br>Rythmodan R<br>（チェプラファーム）<br>150mg/T<br>【薬価】26.80 円 /T | 【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈<br>【用】（内）1 回 1 錠，1 日 2 回 |
| シベンゾリンコハク酸塩<br>シベノール錠 100mg<br>劇<br>Cibenol<br>（アステラス）<br>100mg/T<br>【薬価】29.30 円 /T | 【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈<br>【用】（内）1 日 300mgよりはじめ，450mgまで増量し，1 日 3 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シベンゾリンコハク酸塩<br>**シベノール静注 70mg**<br>劇<br>Cibenol （アステラス）<br>70mg5mL/A<br>**【薬価】**778.00 円 /A | **【効】**頻脈性不整脈<br>**【用】（注）**1 回 1.4mg/kg（本剤として 0.1mL/kg）を生理食塩液又はブドウ糖液にて希釈し，血圧及び心電図監視下 2 ～ 5 分間かけて静注 |
| ソタロール塩酸塩<br>**後ソタロール塩酸塩錠 40mg「TE」**<br>Sotalol hydrochloride （トーアエイヨー）<br>40mg/T<br>**【薬価】**33.00 円 /T<br>**【先発品】**ソタコール錠 40mg | **【効】**生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動<br>**【用】（内）**1 日 80mgから開始し，1 日 320mgまで漸増し，1 日 2 回に分割 |
| ニフェカラント塩酸塩<br>**シンビット静注用 50mg**<br>劇<br>Shinbit （アステラス）<br>50mg/V<br>**【薬価】**4,030.00 円 / 瓶 | **【効】**生命に危険のある次記の不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動<br>**【用】（注）**単回静注法：1 回 0.3mg/kgを 5 分間かけて心電図の連続監視下に静注．維持静注法：単回静注が有効で効果の維持を期待する場合には，1 時間あたり 0.4mg/kgを等速度で心電図の連続監視下に静注．生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で溶解して使用 |
| ピルシカイニド塩酸塩水和物<br>**サンリズムカプセル 50mg（院外）**<br>劇<br>Sunrythm （第一三共）<br>50mg/cap<br>**【薬価】**35.20 円 /cap<br>**後ピルシカイニド塩酸塩カプセル 50mg「CH」**<br>劇<br>Pilsicainide hydrochloride （日本ジェネリック）<br>50mg/cap<br>**【薬価】**19.80 円 /cap<br>**【先発品】**サンリズムカプセル 50mg | **【効】**次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈<br>**【用】（内）**1 日 150mgを 3 回に分割．1 日 225mgまで |
| ピルシカイニド塩酸塩水和物<br>**サンリズム注射液 50**<br>劇<br>Sunrythm （第一三共）<br>50mg5mL/A<br>**【薬価】**490.00 円 /A | **【効】**緊急治療を要する頻脈性不整脈（上室性及び心室性）<br>**【用】（注）**①期外収縮：1 回 0.75mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に 10 分間で徐々に静注．②頻拍：1 回 1.0mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に 10 分間で徐々に静注 |
| フレカイニド酢酸塩<br>**タンボコール錠 50mg**<br>劇<br>Tambocor （エーザイ）<br>50mg/T<br>**【薬価】**40.50 円 /T | **【効】**次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：〔成人〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，心室性）．〔小児〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，発作性上室性，心室性）<br>**【用】（内）**頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動）：1 日 100mgから開始し，200mgまで増量し，1 日 2 回に分割．適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）：1 日 100mgから開始し，200mgまで増量し，1 日 2 回に分割．小児（頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，発作性上室性，心室性））：〔6 か月以上の乳児，幼児及び小児〕1 日 50 ～ 100mg/㎡を 1 日 2 ～ 3 回に分割．1 日 200mg/㎡まで．〔6 か月未満の乳児〕1 日 50mg/㎡を 1 日 2 ～ 3 回に分割．1 日 200mg/㎡まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベプリジル塩酸塩水和物<br>後ベプリジル塩酸塩錠 50mg「TE」<br>劇<br>Bepridil hydrochloride<br>（トーアエイヨー）<br>50mg/T<br>【薬価】17.90 円 /T<br>【先発品】ベプリコール錠 50mg | 【効】①次の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：持続性心房細動，頻脈性不整脈（心室性）．②狭心症<br>【用】（内）持続性心房細動：1 日 100mgから開始し，200mgまで．1 日 2 回に分割．適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）及び狭心症：1 日 200mgを 1 日 2 回に分割 |
| ベラパミル塩酸塩<br>ワソラン静注 5mg<br>劇<br>Vasolan （エーザイ）<br>5mg2mL/A<br>【薬価】206.00 円 /A | 【効】頻脈性不整脈（発作性上室性頻拍，発作性心房細動，発作性心房粗動）<br>【用】（注）1 回 5mgを，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5 分以上かけて徐々に静注．小児：1 回 0.1 ～ 0.2mg/kg（但し，1 回 5mgまで）を，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5 分以上かけて徐々に静注 |
| メキシレチン塩酸塩<br>メキシチールカプセル 100mg<br>劇<br>Mexitil （太陽ファルマ）<br>100mg/cap<br>【薬価】13.20 円 /cap | 【効】①頻脈性不整脈（心室性）．②糖尿病性神経障害に伴う自覚症状（自発痛，しびれ感）の改善<br>【用】（内）①1 日 300mgよりはじめ，効果が不十分な場合は 450mgまで増量し，1 日 3 回に分割し食後．②1 日 300mgを 1 日 3 回に分割し食後 |
| メキシレチン塩酸塩<br>メキシチール点滴静注 125mg<br>劇<br>Mexitil （太陽ファルマ）<br>125mg5mL/A<br>【薬価】786.00 円 /A | 【効】頻脈性不整脈（心室性）<br>【用】（注）①静脈内 1 回投与法：1 回 125mg，2 ～ 3mg/kgを生理食塩液又はブドウ糖液等に希釈し，心電図の監視下に臨床症状の観察，血圧測定を頻回に行いながら 5 ～ 10 分間かけ徐々に静注．②点滴静脈内投与法：静脈内 1 回投与が有効で，効果の持続を期待する場合に，心電図の連続監視下に臨床症状の観察，血圧測定を頻回に行いながら点滴静注．次のいずれかの方法で投与．1）シリンジポンプを用いる場合：125mgを生理食塩液又はブドウ糖液等に希釈し，1 時間に 0.4 ～ 0.6mg/kg の速度で．2）微量調整用の自動点滴装置又は微量調整用の輸液セットを用いる場合：125mgを生理食塩液又はブドウ糖液等に 500mL に希釈し，0.4 ～ 0.6mg/kg/ 時（体重 50kgの場合 1 分間に 1.3 ～ 2.0mL に相当）の速度で |

## 213. 利尿剤

### 2132. チアジド系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トリクロルメチアジド<br>フルイトラン錠 2mg<br>Fluitran （塩野義）<br>2mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症<br>【用】（内）1 日 2 ～ 8mgを 1 ～ 2 回に分割．高血圧症に用いる場合には少量から開始して徐々に増量．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用 |

### 2133. 抗アルドステロン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カンレノ酸カリウム<br>後カンレノ酸カリウム静注用 200mg「サワイ」<br>劇<br>Potassium canrenoate （沢井）<br>200mg/V<br>【薬価】185.00 円 / 瓶 | 【効】経口抗アルドステロン薬の服用困難な次記症状（高アルドステロン症によると考えられる）の改善：①原発性アルドステロン症．②心性浮腫（うっ血性心不全），肝性浮腫．③開心術及び開腹術時における水分・電解質代謝異常<br>【用】（注）1 回 100 ～ 200mgを 1 日 1 ～ 2 回，ブドウ糖注射液，生理食塩液又は注射用水 10 ～ 20mL に溶解して，ゆっくりと静注．1 日量として 600mgまで．期間は原則として 2 週間まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スピロノラクトン<br>**アルダクトン A 細粒 10%**<br>Aldactone A　（ファイザー）<br>100mg/g<br>**【薬価】**49.10 円 /g<br>㊒**スピロノラクトン錠 25mg「トーワ」**<br>Spironolactone　（東和薬品）<br>25mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**【先発品】**アルダクトン A 錠 25mg | **【効】**①高血圧症（本態性，腎性等）．②心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，特発性浮腫，悪性腫瘍に伴う浮腫及び腹水，栄養失調性浮腫．③原発性アルドステロン症の診断及び症状の改善<br>**【用】（内）**1 日 50 ～ 100mg を分割．③のほかは他剤と併用することが多い |

### 2134. 炭酸脱水酵素阻害剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アセタゾラミド<br>**ダイアモックス錠 250mg**<br>Diamox　（三和化学）<br>250mg/T<br>**【薬価】**18.00 円 /T | **【効】**①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善，心性浮腫，肝性浮腫．④月経前緊張症．⑤メニエル病及びメニエル症候群．⑥睡眠時無呼吸症候群［ダイアモックス錠 250mg のみ］<br>**【用】（内）**①1 日 250 ～ 1000mg を分割．②1 日 250 ～ 750mg を分割．③1 日 1 回 250 ～ 500mg．④1 日 1 回 125 ～ 375mg を月経前 5 ～ 10 日間又は症状が発現した日から．⑤1 日 1 回 250 ～ 750mg．⑥1 日 250 ～ 500mg を分割 |
| アセタゾラミドナトリウム<br>**ダイアモックス注射用 500mg**<br>Diamox　（三和化学）<br>500mg/V<br>**【薬価】**462.00 円 / 瓶 | **【効】**①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善．④メニエル病及びメニエル症候群<br>**【用】（注）**①1 日 250mg ～ 1g を分割して静注又は筋注．②1 日 250 ～ 750mg を分割して静注又は筋注．③1 日 1 回 250 ～ 500mg を静注又は筋注．④1 日 1 回 250 ～ 750mg を静注又は筋注．注射液の調製法：注射用水，生理食塩液，又は 5% ブドウ糖液で完全に溶解してから使用 |

### 2139. その他の利尿剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アゾセミド<br>㊒**アゾセミド錠 30mg「JG」**<br>Azosemide　（日本ジェネリック）<br>30mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**ダイアート錠 30mg<br>㊒**アゾセミド錠 60mg「JG」**<br>Azosemide　（日本ジェネリック）<br>60mg/T<br>**【薬価】**11.30 円 /T<br>**【先発品】**ダイアート錠 60mg | **【効】**心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫<br>**【用】（内）**1 日 1 回 60mg |
| イソソルビド<br>㊒**イソソルビド内用液 70% 分包 40mL「CEO」**<br>Isosorbide　（武田）<br>70%40mL/ 包<br>**【薬価】**125.80 円 / 包<br>**イソバイドシロップ 70% 分包 30mL**<br>Isobide　（興和）<br>21.0g30mL/ 包<br>**【薬価】**74.20 円 / 包 | **【効】**①脳腫瘍時の脳圧降下，頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下，腎・尿管結石時の利尿，緑内障の眼圧降下．②メニエール病<br>**【用】（内）**①1 日量 70 ～ 140mL を 2 ～ 3 回に分割．②1 日 1.5 ～ 2.0mL/kg を標準用量とし，1 日量 90 ～ 120mL を毎食後 3 回に分割．必要によって冷水で 2 倍程度に希釈 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トラセミド<br>後トラセミド OD 錠 4mg「TE」<br>Torasemide OD （アステラス）<br>4mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】ルプラック錠 4mg | 【効】心性浮腫，腎性浮腫，肝性浮腫<br>【用】（内）1 日 1 回 4 ～ 8mg |
| トルバプタン<br>サムスカ OD 錠 7.5mg（患者限定）<br>劇<br>Samsca OD （大塚）<br>7.5mg/T<br>【薬価】787.40 円 /T | 【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留．③腎容積が既に増大しており，かつ，腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制．④抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善<br>【用】（内）① 15mgを 1 日 1 回．② 7.5mgを 1 日 1 回．③ 1 日 60mgを 2 回（朝 45mg，夕方 15mg）に分割して投与を開始．1 日 60mgの用量で 1 週間以上投与し，忍容性がある場合には，1 日 90mg（朝 60mg，夕方 30mg），1 日 120mg（朝 90mg，夕方 30mg）と 1 週間以上の間隔を空けて段階的に増量．最高用量は 1 日 120mgまで．④ 7.5mgを 1 日 1 回．必要に応じて，望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる．最高用量は 1 日 60mgまで |
| トルバプタン<br>サムスカ OD 錠 15mg（患者限定）<br>劇<br>Samsca OD （大塚）<br>15mg/T<br>【薬価】1,206.70 円 /T | 【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②腎容積が既に増大しており，かつ，腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制．③抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善<br>【用】（内）① 15mgを 1 日 1 回．② 1 日 60mgを 2 回（朝 45mg，夕方 15mg）に分割して投与を開始．1 日 60mgの用量で 1 週間以上投与し，忍容性がある場合には，1 日 90mg（朝 60mg，夕方 30mg），1 日 120mg（朝 90mg，夕方 30mg）と 1 週間以上の間隔を空けて段階的に増量．最高用量は 1 日 120mgまで．③ 7.5mgを 1 日 1 回．必要に応じて，望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる．最高用量は 1 日 60mgまで |
| トルバプタン<br>後トルバプタン OD 錠 7.5mg「TE」<br>劇<br>Tolvaptan OD（トーアエイヨー）<br>7.5mg/T<br>【薬価】309.00 円 /T<br>【先発品】サムスカ OD 錠 7.5mg | 【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留<br>【用】（内）① 15mgを 1 日 1 回．② 7.5mgを 1 日 1 回 |
| トルバプタン<br>後トルバプタン OD 錠 15mg「TE」<br>劇<br>Tolvaptan OD（トーアエイヨー）<br>15mg/T<br>【薬価】538.20 円 /T<br>【先発品】サムスカ OD 錠 15mg | 【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留<br>【用】（内）15mgを 1 日 1 回 |
| トルバプタンリン酸エステルナトリウム<br>サムタス点滴静注用 8mg<br>劇<br>Samtasu （大塚）<br>8mg/V<br>【薬価】1,155.00 円 / 瓶 | 【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留<br>【用】（注）16mgを 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フロセミド<br>後フロセミド錠 20mg「NIG」<br>Furosemide （武田）<br>20mg/T<br>【薬価】6.30 円 /T<br>【先発品】ラシックス錠 20mg<br>後フロセミド錠 40mg「NP」<br>Furosemide （ニプロ）<br>40mg/T<br>【薬価】6.60 円 /T<br>【先発品】ラシックス錠 40mg | 【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症，末梢血管障害による浮腫，尿路結石排出促進<br>【用】（内）1 日 1 回 40 ～ 80mgを連日又は隔日．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用 |
| フロセミド<br>後フロセミド注 20mg「トーワ」<br>Furosemide （東和薬品）<br>20mg2mL/A<br>【薬価】60.00 円 /A<br>【先発品】ラシックス注 20mg | 【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，脳浮腫，尿路結石排出促進<br>【用】（注）1 日 1 回 20mgを静注又は筋注．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用 |

## 214. 血圧降下剤

### 2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イミダプリル塩酸塩<br>後イミダプリル塩酸塩錠 5mg「サワイ」<br>Imidapril hydrochloride （沢井）<br>5mg/T<br>【薬価】15.10 円 /T<br>【先発品】タナトリル錠 5 | 【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．② 1 型糖尿病に伴う糖尿病性腎症<br>【用】（内）① 5 ～ 10mgを 1 日 1 回．重症高血圧症，腎障害を伴う高血圧症又は腎実質性高血圧症では 2.5mgから開始が望ましい．② 5mgを 1 日 1 回．重篤な腎障害を伴う患者では 2.5mgから開始が望ましい |
| エナラプリルマレイン酸塩<br>後エナラプリルマレイン酸塩錠 10mg「NikP」<br>Enalapril maleate （日医工）<br>5mg/T<br>【薬価】11.10 円 /T<br>【先発品】レニベース錠 10 | 【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，腎血管性高血圧症，悪性高血圧．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全（軽症～中等症）<br>【用】（内）① 5 ～ 10mgを 1 日 1 回．腎性・腎血管性高血圧症又は悪性高血圧の患者では 2.5mgから開始することが望ましい．生後 1 か月以上の小児：0.08mg/kgを 1 日 1 回．②ジギタリス製剤，利尿剤等と併用．5 ～ 10mgを 1 日 1 回．腎障害を伴う患者又は利尿剤投与中の患者では 2.5mg（初回量）から開始することが望ましい |

### 2145. メチルドパ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メチルドパ水和物<br>アルドメット錠 250<br>Aldomet （ミノファーゲン）<br>250mg/T<br>【薬価】16.80 円 /T | 【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧<br>【用】（内）初期 1 日 250 ～ 750mgからはじめ，適当な降圧効果が得られるまで数日以上の間隔をおいて 1 日 250mgずつ増量．維持量は 1 日 250 ～ 2000mgで 1 ～ 3 回に分割 |

### 2149. その他の血圧降下剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アジルサルタン<br>後アジルサルタン錠 40mg「トーワ」<br>Azilsartan （東和薬品）<br>40mg/T<br>【薬価】40.90 円 /T<br>【先発品】アジルバ錠 40mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）20mgを 1 日 1 回．1 日 40mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アゼルニジピン<br>後アゼルニジピン錠 16mg「ケミファ」<br>Azelnidipine （日本ケミファ）<br>16mg/T<br>【薬価】11.40 円 /T<br>【先発品】カルブロック錠 16mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）8 ～ 16mgを 1 日 1 回朝食後．1 回 8mgあるいは更に低用量から開始し，1 日 16mgまで |
| イルベサルタン<br>後イルベサルタン錠 100mg「サワイ」<br>Irbesartan （沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】17.30 円 /T<br>【先発品】アバプロ錠 100mg，イルベタン錠 100mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）50 ～ 100mgを 1 日 1 回，1 日 200mgまで |
| インダパミド<br>ナトリックス錠 1<br>Natrix （大日本住友）<br>1mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】本態性高血圧症<br>【用】（内）1 日 1 回 2mg朝食後，少量から開始し漸増 |
| ウラピジル<br>エブランチルカプセル 15mg<br>Ebrantil （科研）<br>15mg/cap<br>【薬価】15.80 円 /cap | 【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，褐色細胞腫による高血圧症．②前立腺肥大症に伴う排尿障害．③神経因性膀胱に伴う排尿困難<br>【用】（内）以下を 1 日 2 回に分割し朝夕食後．① 1 日 30mgより開始，1 ～ 2 週間の間隔で 1 日 120mgまで漸増．② 1 日 30mgより開始，1 ～ 2 週間の間隔で 1 日 60 ～ 90mgまで漸増，1 日 90mgまで．③ 1 日 30mgより開始，1 ～ 2 週間の間隔で 1 日 60mgに漸増，1 日 90mgまで |
| エサキセレノン<br>ミネブロ OD 錠 2.5mg<br>Minnebro OD （第一三共）<br>2.5mg/T<br>【薬価】91.60 円 /T | 【効】高血圧症<br>【用】（内）2.5mgを 1 日 1 回．効果不十分な場合は，5mgまで増量可 |
| エプレレノン<br>後エプレレノン錠 50mg「杏林」<br>Eplerenone （杏林）<br>50mg/T<br>【薬価】21.20 円 /T<br>【先発品】セララ錠 50mg | 【効】①高血圧症②次記の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシン II 受容体拮抗薬，β遮断薬，利尿薬等の基礎治療を受けている患者．慢性心不全<br>【用】（内）① 1 日 1 回 50mgから開始，100mgまで増量可．② 1 日 1 回 25mgから開始，開始から 4 週間以降を目安に 1 日 1 回 50mgへ増量．中等度の腎機能障害のある患者では，1 日 1 回隔日 25mgから開始し，最大用量は 1 日 1 回 25mg．血清カリウム値，患者の状態に応じて適宜減量又は中断 |
| オルメサルタンメドキソミル<br>後オルメサルタン OD 錠 5mg「DSEP」<br>Olmesartan OD （第一三共エスファ）<br>20mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】オルメテック OD 錠 5mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）10 ～ 20mgを 1 日 1 回．1 日 5 ～ 10mgから開始し，1 日 40mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルベジロール<br>後カルベジロール錠 2.5mg「サワイ」<br>Carvedilol　（沢井）<br>2.5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】アーチスト錠 2.5mg | 【効】①次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全．②頻脈性心房細動<br>【用】（内）①1回 1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回 1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は 1.25mg，2.5mg，5mg又は 10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回 2.5 ～ 10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい．②1回 5mgを1日1回から開始，効果が不十分な場合には 10mgを1日1回，20mgを1日1回へ段階的に増量．最大投与量は 20mgを1日1回まで |
| カルベジロール<br>後カルベジロール錠 10mg「DSEP」<br>Carvedilol　（第一三共）<br>10mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】アーチスト錠 10mg | 【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），腎実質性高血圧症．②狭心症．③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全．④頻脈性心房細動<br>【用】（内）①1回 10 ～ 20mgを1日1回．②1回 20mgを1日1回．③1回 1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回 1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は 1.25mg，2.5mg，5mg又は 10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回 2.5 ～ 10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい．④1回 5mgを1日1回から開始，効果が不十分な場合には 10mgを1日1回，20mgを1日1回へ段階的に増量．最大投与量は 20mgを1日1回まで |
| シルニジピン<br>後シルニジピン錠 10mg「サワイ」<br>Cilnidipine　（沢井）<br>10mg/T<br>【薬価】13.80 円 /T<br>【先発品】アテレック錠 10 | 【効】高血圧症<br>【用】（内）1日1回 5 ～ 10mgを朝食後．1日1回 20mgまで．重症高血圧症には1日1回 10 ～ 20mgを朝食後 |
| テルミサルタン<br>後テルミサルタン錠 40mg「ニプロ」<br>Telmisartan　（ニプロ）<br>40mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】ミカルディス錠 40mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）40mgを1日1回．1日 20mgから開始し漸次増量．1日 80mgまで |
| ドキサゾシンメシル酸塩<br>後ドキサゾシン錠 2mg「テバ」<br>Doxazosin　（武田）<br>2mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】カルデナリン錠 2mg | 【効】①高血圧症．②褐色細胞腫による高血圧症<br>【用】（内）1日1回 0.5mgより始め，効果が不十分な場合1 ～ 2週間の間隔をおいて1 ～ 4mgに漸増し，1日1回．1日 8mgまで．褐色細胞腫による高血圧症に対しては1日 16mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニカルジピン塩酸塩<br>後ニカルジピン塩酸塩注射液 2mg「サワイ」<br>劇<br>Nicardipine hydrochloride<br>（沢井）<br>2mg2mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A<br>【先発品】ペルジピン注射液 2mg<br>ニカルジピン塩酸塩注射液 10mg「サワイ」<br>劇<br>Nicardipine hydrochloride<br>（沢井）<br>10mg10mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】①手術時の異常高血圧の救急処置．②高血圧性緊急症．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む）<br>【用】（注）生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で希釈し，0.01 ～ 0.02%（1mL 当たり 0.1 ～ 0.2mg）溶液を点滴静注．① 2 ～ 10μg/kg/ 分の点滴速度で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．急速に血圧を下げる必要がある場合には，本剤をそのまま 10 ～ 30μg/kgを静注．② 0.5 ～ 6μg/kg/ 分の点滴速度で．0.5μg/kg/ 分より開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③ 1μg/kg/ 分の点滴速度で．病態に応じて 0.5 ～ 2μg/kg/ 分の範囲で点滴速度を調節 |
| ニトロプルシドナトリウム水和物<br>ニトプロ持続静注液 6mg<br>毒<br>Nitopro<br>（丸石）<br>6mg2mL/A<br>【薬価】616.00 円 /A | 【効】①手術時の低血圧維持．②手術時の異常高血圧の救急処置．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．④高血圧性緊急症<br>【用】（注）5% ブドウ糖注射液で希釈し，0.06 ～ 0.1%（1mL 当たり 0.6 ～ 1mg）溶液を持続静注．① 0.5μg/kg/ 分で開始．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.5μg/kg/ 分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は 3μg/kg/ 分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．② 0.5μg/kg/ 分で開始し．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.0μg/kg/ 分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は 3μg/kg/ 分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．③④小児には 0.5μg/kg/ 分の投与速度で投与を開始し，過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的とする血行動態を得るまで循環動態をモニターしながら投与速度を調節．3.0μg/kg/ 分以下の投与速度で目的とする血行動態が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は 10μg/kg/ 分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量 |
| ニルバジピン<br>後ニルバジピン錠 4mg「NIG」<br>劇<br>Nilvadipine<br>（武田）<br>4mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】ニバジール錠 4mg | 【効】本態性高血圧症<br>【用】（内）1 回 2 ～ 4mgを 1 日 2 回 |
| バルサルタン<br>後バルサルタン錠 80mg「ケミファ」<br>Valsartan<br>（日本ケミファ）<br>80mg/T<br>【薬価】13.20 円 /T<br>【先発品】ディオバン錠 80mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）40 ～ 80mgを 1 日 1 回．1 日 160mgまで．〔6 歳以上の小児〕体重 35kg未満：20mg1 日 1 回，1 日 40mgまで．体重 35kg以上：40mgを 1 日 1 回 |
| ビソプロロール<br>ビソノテープ 4mg<br>Bisono<br>（トーアエイヨー）<br>4mg/ 枚<br>【薬価】57.00 円 / 枚 | 【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②頻脈性心房細動<br>【用】（外）① 8mgを 1 日 1 回，胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後 24 時間ごとに貼りかえる．年齢，症状により 1 日 1 回 4mgから投与を開始し，1 日 8mgまで．② 1 日 1 回 4mgから開始，効果不十分な場合 1 日 1 回 8mgに増量．胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後 24 時間ごとに貼りかえる．1 日 8mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| マニジピン塩酸塩<br>後マニジピン塩酸塩錠 10mg「サワイ」<br>劇<br>Manidipine hydrochloride<br>（沢井）<br>20mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】カルスロット錠 10 | 【効】高血圧症<br>【用】（内）10 ～ 20mgを 1 日 1 回朝食後．1 日 5mgから開始し，漸次増量 |
| メトプロロール酒石酸塩<br>後メトプロロール酒石酸塩錠 20mg「サワイ」<br>劇<br>Metoprolol tartrate　（沢井）<br>20mg/T<br>【薬価】7.60 円 /T<br>【先発品】セロケン錠 20mg，ロプレソール錠 20mg | 【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症，頻脈性不整脈<br>【用】（内）① 1 日 60 ～ 120mgを 1 日 3 回に分割．240mgまで増量可．② 1 日 60 ～ 120mgを 1 日 2 ～ 3 回に分割 |
| ロサルタンカリウム<br>ニューロタン錠 25mg（院外）<br>Nu lotan　（MSD）<br>25mg/T<br>【薬価】22.80 円 /T<br>後ロサルタンカリウム錠 25mg「サンド」<br>Losartan potassium　（サンド）<br>25mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】ニューロタン錠 25mg | 【効】①高血圧症．②高血圧及び蛋白尿を伴う 2 型糖尿病における糖尿病性腎症<br>【用】（内）① 25 ～ 50mgを 1 日 1 回．1 日 100mgまで．② 50mgを 1 日 1 回．血圧値をみながら 1 日 100mgまで．過度の血圧低下を起こす恐れのある患者等では 25mgから開始 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **アイミクス配合錠 HD（院外）**<br>劇<br>Aimix HD　（大日本住友）<br>1錠<br>**【薬価】**48.50円/T<br>1錠中：<br>イルベサルタン　100mg<br>アムロジピンとして　10mg<br>（アムロジピンベシル酸塩 13.87mg）<br>**後イルアミクス配合錠 HD「ケミファ」**<br>劇<br>Iluamix　（日本ケミファ）<br>1錠<br>**【薬価】**20.00円/T<br>**【先発品】**アイミクス配合錠 HD<br>1錠中：<br>イルベサルタン　100mg<br>アムロジピンとして　10mg<br>（アムロジピンベシル酸塩 13.87mg）<br>**エカード配合錠 HD**<br>Ecard HD　（武田）<br>1錠<br>**【薬価】**46.10円/T<br>1錠中：<br>カンデサルタン　シレキセチル 8mg<br>ヒドロクロロチアジド　6.25mg<br>**後アムバロ配合錠「JG」**<br>劇<br>Amvalo　（日本ジェネリック）<br>100mg/T<br>**【薬価】**11.80円/T<br>**【先発品】**エックスフォージ配合錠<br>1錠中：<br>バルサルタン　80mg<br>アムロジピン　5mg<br>**後ジルムロ配合錠 HD「ニプロ」**<br>劇<br>Zilmlo　（ニプロ）<br>1錠<br>**【薬価】**27.70円/T<br>**【先発品】**ザクラス配合錠 HD<br>1錠中：<br>アジルサルタン　20mg<br>アムロジピンベシル酸塩 6.93mg<br>（アムロジピンとして5mg） | **【効】**高血圧症<br>**【用】**（内）1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミカムロ配合錠 AP<br>㊧<br>Micamlo AP　（アステラス）<br>1錠<br>【薬価】34.10円/T<br>1錠中：<br>テルミサルタン　40mg<br>アムロジピンベシル酸塩　6.93mg<br>（アムロジピンとして5mg）<br>㊦テラムロ配合錠 AP「DSEP」<br>㊧<br>Teramuro AP<br>（第一三共エスファ）<br>1錠<br>【薬価】21.40円/T<br>【先発品】ミカムロ配合錠 AP<br>1錠中：<br>テルミサルタン　40mg<br>アムロジピンベシル酸塩　6.93mg<br>（アムロジピンとして5mg）<br>㊦テルチア配合錠 AP「トーワ」<br>Telthia AP　（東和薬品）<br>錠<br>【薬価】22.10円/T<br>【先発品】ミコンビ配合錠 AP<br>1錠中：<br>テルミサルタン　40mg<br>ヒドロクロロチアジド　12.5mg<br>ミコンビ配合錠 AP<br>Micombi AP（日本ベーリンガー）<br>1錠<br>【薬価】35.10円/T<br>1錠中：<br>テルミサルタン　40mg<br>ヒドロクロロチアジド　12.5mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない |
| レザルタス配合錠 HD<br>Rezaltas HD　（第一三共）<br>1錠<br>【薬価】48.00円/T<br>1錠中：<br>オルメサルタンメドキソミル　20mg<br>アゼルニジピン　16mg | 【効】高血圧症<br>【用】（内）1日1回1錠を朝食後．高血圧治療の第一選択薬として用いない |

## 216. 血管収縮剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エレトリプタン臭化水素酸塩<br>㊦エレトリプタン錠 20mg「VTRS」<br>㊧<br>Eletriptan　（ヴィアトリス）<br>20mg/T<br>【薬価】119.40円/T<br>【先発品】レルパックス錠 20mg | 【効】片頭痛<br>【用】（内）1回20mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回の投与から2時間以上あける．20mgで効果が不十分であった場合，次回片頭痛発現時から40mg．1日の総投与量を40mg以内 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スマトリプタン<br>**イミグラン点鼻液 20**<br>劇<br>Imigran<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>20mg0.1mL/ 個<br>**【薬価】**466.10 円 / 個 | **【効】**片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）<br>**【用】（外）**1 回 20mgを片頭痛の頭痛発現時に鼻腔内に．追加できるが，前回から 2 時間以上あける．1 日 40mgまで |
| ナラトリプタン塩酸塩<br>**アマージ錠 2.5mg**<br>劇<br>Amerge<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**277.40 円 /T | **【効】**片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）<br>**【用】（内）**1 回 2.5mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から 4 時間以上あける．1 日 5mg以内 |
| フェニレフリン塩酸塩<br>**ネオシネジンコーワ注 1mg**<br>劇<br>Neo synesin （興和）<br>1mg1mL/A<br>**【薬価】**96.00 円 /A<br>**ネオシネジンコーワ注 5mg**<br>劇<br>Neo synesin （興和）<br>5mg1mL/A<br>**【薬価】**102.00 円 /A | **【効】**①各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．②発作性上室頻拍．③局所麻酔時の作用延長<br>**【用】（注）**〔皮下注及び筋注〕1 回 2 ～ 5mg，増減の範囲は 1 ～ 10mg，初回 5mgを超えないこと，反復投与を行う場合 10 ～ 15 分おき．〔静注〕1 回 0.2mgを注射液そのまま，又は約 10mL の生食液，リンゲル液若しくは 5% ブドウ糖液等に混入して静注，増減の範囲は 0.1 ～ 0.5mg，反復投与を行う場合 10 ～ 15 分おき．〔点滴静注〕100mL の血液，リンゲル液又は 5% ブドウ糖液等に対し 0.5 ～ 1.0mgの割合で混入，血圧を測定しながら滴数を加減．〔局麻時の作用延長〕20mL の局所麻酔剤に対し 1mg の割合で混入して使用 |
| ミドドリン塩酸塩<br>**メトリジン D 錠 2mg**<br>Metligine D （大正製薬）<br>2mg/T<br>**【薬価】**13.90 円 /T | **【効】**本態性低血圧，起立性低血圧<br>**【用】（内）**1 日 4mgを 2 回に分割．重症の場合は 1 日 8mgまで．小児：1 日 4mgを 2 回に分割．1 日 6mgまで |
| リザトリプタン安息香酸塩<br>後**リザトリプタン OD 錠 10mg「VTRS」**<br>劇<br>Rizatriptan OD （ヴィアトリス）<br>10mg/T<br>**【薬価】**71.00 円 /T<br>**【先発品】**マクサルト RPD 錠 10mg | **【効】**片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）<br>**【用】（内）**1 回 10mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から 2 時間以上あける．1 日 20mg以内 |

## 217. 血管拡張剤

### 2171. 冠血管拡張剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アムロジピンベシル酸塩<br>後アムロジピン OD 錠 2.5mg「ケミファ」<br>劇<br>Amlodipine OD （日本ケミファ）<br>2.5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】アムロジン OD 錠 2.5mg，ノルバスク OD 錠 2.5mg<br>後アムロジピン OD 錠 5mg「ケミファ」<br>劇<br>Amlodipine OD （日本ケミファ）<br>5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】アムロジン OD 錠 5mg，ノルバスク OD 錠 5mg | 【効】①高血圧症．②狭心症<br>【用】（内）① 2.5 ～ 5mgを 1 日 1 回．1 日 1 回 10mgまで．6 歳以上の小児：2.5mgを 1 日 1 回．1 日 5mgまで．② 5mgを 1 日 1 回 |
| 一硝酸イソソルビド<br>後一硝酸イソソルビド錠 20mg「サワイ」<br>Isosorbide mononitrate （沢井）<br>20mg/T<br>【薬価】7.90 円 /T<br>【先発品】アイトロール錠 20mg | 【効】狭心症<br>【用】（内）1 回 20mg1 日 2 回，1 回 40mg1 日 2 回まで．労作狭心症又は労作兼安静狭心症で発作回数及び運動耐容能の面で重症と判断された場合 1 回 40mg1 日 2 回可 |
| ジピリダモール<br>ペルサンチン錠 25mg<br>Persantin （日本ベーリンガー）<br>25mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】①狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患，うっ血性心不全．②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．③次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群<br>【用】（内）① 1 回 25mgを 1 日 3 回．② 1 日 300 ～ 400mgを 3 ～ 4 回に分割．③ 1 日 300mgを 3 回に分割．投薬開始後，4 週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬 |
| 硝酸イソソルビド<br>ニトロール注 5mg<br>Nitorol （エーザイ）<br>5mg10mL/A<br>【薬価】160.00 円 /A | 【効】①急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．②不安定狭心症．③冠動脈造影時の冠攣縮寛解<br>【用】（注）①②そのまま，又は生理食塩液，5% ブドウ糖注射液等で 0.05 ～ 0.001% 溶液とし，点滴静注．① 1.5 ～ 8mg/ 時，10mg/ 時まで．② 2 ～ 5mg/ 時．③そのまま 5mgをカテーテルを通し，バルサルバ洞内に 1 分以内に注入．10mgまで |
| 硝酸イソソルビド<br>フランドルテープ 40mg（院外）<br>Frandol （トーアエイヨー）<br>40mg/ 枚<br>【薬価】38.40 円 / 枚<br>後硝酸イソソルビドテープ 40mg「EMEC」<br>Isosorbide dinitrate （日医工）<br>40mg/ 枚<br>【薬価】22.20 円 / 枚<br>【先発品】フランドルテープ 40mg | 【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患<br>【用】（外）1 回 1 枚（40mg）を胸部，上腹部又は背部のいずれかに貼付．貼付後 24 時間又は 48 時間ごとに貼りかえる |
| ジラゼプ塩酸塩水和物<br>コメリアンコーワ錠 50<br>Comelian （興和）<br>50mg/T<br>【薬価】6.20 円 /T | 【効】①狭心症，その他の虚血性心疾患（心筋梗塞を除く）．②次記の疾患における尿蛋白減少：腎機能障害軽度～中等度の IgA 腎症<br>【用】（内）① 1 回 50mgを 1 日 3 回．② 1 回 100mgを 1 日 3 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジルチアゼム塩酸塩<br>**ヘルベッサー錠 30**<br>Herbesser　（田辺ファーマ）<br>30mg/T<br>**【薬価】**7.30 円 /T | **【効】**①狭心症，異型狭心症．②本態性高血圧症（軽症～中等症）<br>**【用】（内）**①1 回 30mgを 1 日 3 回．1 回 60mgを 1 日 3 回まで増量可．②1 回 30 ～ 60mgを 1 日 3 回 |
| ジルチアゼム塩酸塩<br>**ヘルベッサー注射用 50**<br>劇<br>Herbesser　（田辺ファーマ）<br>50mg/V<br>**【薬価】**561.00 円 / 瓶 | **【効】**①頻脈性不整脈（上室性）．②手術時の異常高血圧の救急処置．③高血圧性緊急症．④不安定狭心症<br>**【用】（注）**5mL 以上の生理食塩液又はブドウ糖注射液に用時溶解し，次のごとく投与．①1 回 10mgを約 3 分間で緩徐に静注．②1 回静注の場合：1 回 10mgを約 1 分間で緩徐に静注．点滴静注の場合：5 ～ 15μg/kg/ 分を点滴静注．目標値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③5 ～ 15μg/kg/ 分を点滴静注．目標値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．④1 ～ 5μg/kg/ 分を点滴静注．投与量は低用量から開始し，患者の病態に応じて適宜増減するが，5μg/kg/ 分まで |
| ジルチアゼム塩酸塩<br>**ヘルベッサー R カプセル 100mg（院外）**<br>Herbesser R　（田辺ファーマ）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**16.70 円 /cap<br>後**ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル 100mg「日医工」**<br>Diltiazem hydrochloride<br>（日医工）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**11.40 円 /cap<br>**【先発品】**ヘルベッサー R カプセル 100mg | **【効】**①狭心症，異型狭心症．②本態性高血圧症（軽症～中等症）<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 100mg．1 日 1 回 200mgまで増量可．②1 日 1 回 100 ～ 200mg |
| ニコランジル<br>**シグマート錠 5mg（院外）**<br>Sigmart　（中外）<br>5mg/T<br>**【薬価】**7.80 円 /T<br>後**ニコランジル錠 5mg「サワイ」**<br>Nicorandil　（沢井）<br>5mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**【先発品】**シグマート錠 5mg | **【効】**狭心症<br>**【用】（内）**1 日量 15mgを 3 回に分割 |
| ニコランジル<br>**シグマート注 2mg**<br>Sigmart　（中外）<br>2mg/V<br>**【薬価】**156.00 円 / 瓶<br>**シグマート注 12mg**<br>Sigmart　（中外）<br>12mg/V<br>**【薬価】**575.00 円 / 瓶 | **【効】**①不安定狭心症．②急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）<br>**【用】（注）**①本剤を生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で溶解して，0.01 ～ 0.03% 溶液とする．2mg/ 時の点滴静注から投与を開始．6mg/ 時まで．②生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で溶解して，0.04 ～ 0.25% 溶液とする．0.2mg/kgを 5 分間程度かけて静注し，引き続き 0.2mg/kg/ 時で持続静注を開始．血圧の推移や患者の病態に応じて，0.05 ～ 0.2mg/kg/ 時の範囲で調整 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニトログリセリン<br>後ニトログリセリン静注 5mg /10mL「TE」<br>劇<br>Nitroglycerin（トーアエイヨー）<br>5mg/10mL/A<br>**【薬価】**251.00 円 /A<br>**【先発品】**ミリスロール注 5mg /10mL<br>後ニトログリセリン静注 25mg /50mL シリンジ「TE」<br>劇<br>Nitroglycerin（トーアエイヨー）<br>25mg50mL/ 筒<br>**【薬価】**1,528.00 円 / 筒 | **【効】**①手術時の低血圧維持．②手術時の異常高血圧の救急処置．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．④不安定狭心症<br>**【用】（注）**注射液そのまま，又は生理食塩液，5% ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液等で希釈し，0.005 ～ 0.05%（50 ～ 500μg/mL）溶液を点滴静注．効能・効果ごとに次に基づき投与．① 1 ～ 5μg/kg/ 分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．② 0.5 ～ 5μg/kg/ 分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③ 0.05 ～ 0.1μg/kg/ 分で開始し，目的とする血行動態を得るまで血圧，左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら 5 ～ 15 分ごとに 0.1 ～ 0.2μg/kg/ 分ずつ増量し，最適点滴速度で維持．④ 0.1 ～ 0.2μg/kg/ 分で開始し，発作の経過及び血圧をモニターしながら約 5 分ごとに 0.1 ～ 0.2μg/kg/ 分ずつ増量し，1 ～ 2μg/kg/ 分で維持．効果がみられない場合 20 ～ 40μg/kgの静注を 1 時間ごとに併用．静注する場合は 1 ～ 3 分かけて緩徐に |
| ニトログリセリン<br>ニトロダーム TTS25mg<br>劇<br>Nitroderm TTS（サンファーマ）<br>25mg（10 ㎠）/ 枚<br>**【薬価】**42.20 円 / 枚 | **【効】**狭心症<br>**【用】（外）**1 日 1 回 1 枚（25mg含有）を胸部，腰部，上腕部のいずれかに貼付．効果不十分の場合は 2 枚に増量 |
| ニトログリセリン<br>後ニトロペン舌下錠 0.3mg<br>劇<br>Nitropen （日本化薬）<br>0.3mg/T<br>**【薬価】**10.00 円 /T | **【効】**狭心症，心筋梗塞，心臓喘息，アカラジアの一時的緩解<br>**【用】（内）**0.3 ～ 0.6mgを舌下投与，狭心症に対し数分間で効果の現れない場合には 0.3 ～ 0.6mg追加 |
| ニトログリセリン<br>ミオコールスプレー 0.3mg<br>劇<br>Myocor （トーアエイヨー）<br>0.65%7.2g/ 缶<br>**【薬価】**1,053.20 円 / 缶 | **【効】**狭心症発作の寛解<br>**【用】（外）**1 回 1 噴霧（0.3mg）を舌下に投与．効果不十分の場合は 1 噴霧を追加 |
| ニフェジピン<br>後ニフェジピン L 錠 20mg「サワイ」<br>劇<br>Nifedipine L （沢井）<br>20mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T | **【効】**①本態性高血圧症，腎性高血圧症．②狭心症<br>**【用】（内）**①1 回 10 ～ 20mgを 1 日 2 回．②1 回 20mgを 1 日 2 回 |
| ニフェジピン<br>後ニフェジピン CR 錠 20mg「サワイ」<br>劇<br>Nifedipine CR （沢井）<br>20mg/T<br>**【薬価】**9.10 円 /T<br>**【先発品】**アダラート CR 錠 20mg | **【効】**①高血圧症．②腎実質性高血圧症，腎血管性高血圧症．③狭心症，異型狭心症<br>**【用】（内）**① 20 ～ 40mgを 1 日 1 回．1 日 10 ～ 20mgより開始し，漸次増量．1 回 40mg1 日 2 回まで増量可．② 20 ～ 40mgを 1 日 1 回．1 日 10 ～ 20mgより開始し，漸次増量．③ 40mgを 1 日 1 回．1 日 1 回 60mgまで |
| ニフェジピン<br>後ニフェジピン L 錠 10mg「サワイ」<br>劇<br>Nifedipine L （沢井）<br>10mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**①本態性高血圧症，腎性高血圧症．②狭心症<br>**【用】（内）**①1 回 10 ～ 20mgを 1 日 2 回．②1 回 20mgを 1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニフェジピン<br>後セパミット細粒 1%<br>劇<br>Sepamit （日本ジェネリック）<br>10mg/g<br>【薬価】13.40 円 /g | 【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症．②狭心症<br>【用】（内）1 回 10mgを 1 日 3 回 |
| ベニジピン塩酸塩<br>後ベニジピン塩酸塩錠 4mg「NPI」<br>劇<br>Benidipine hydrochloride （日本ケミファ）<br>4mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】コニール錠 4 | 【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②狭心症<br>【用】（内）①1 日 1 回 2 ～ 4mgを朝食後．1 日 1 回 8mgまで．重症高血圧症には 1 日 1 回 4 ～ 8mgを朝食後．②1 回 4mgを 1 日 2 回朝・夕食後 |
| ベラパミル塩酸塩<br>ワソラン錠 40mg<br>Vasolan （ヴィアトリス）<br>40mg/T<br>【薬価】7.40 円 /T | 【効】頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）．狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患．小児：頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）<br>【用】（内）1 回 40 ～ 80mgを 1 日 3 回．小児：1 日 3 ～ 6mg/kg（1 日 240mgまで）を 1 日 3 回に分割．年齢，症状により適宜減量 |

### 2179. その他の血管拡張剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルペリチド（遺伝子組換え）<br>ハンプ注射用 1000<br>劇<br>Hanp （第一三共）<br>1,000μg/V<br>【薬価】1,208.00 円 / 瓶 | 【効】急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）<br>【用】（注）注射用水 5mL に溶解し，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で希釈し，0.1μg/kg/ 分を持続静注．0.2μg/kg/ 分まで増量できる |

## 218. 高脂血症用剤

### 2183. クロフィブラート系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェノフィブラート<br>リピディル錠 80mg<br>Lipidil （あすか）<br>80mg/T<br>【薬価】19.80 円 /T | 【効】高脂血症（家族性を含む）<br>【用】（内）1 日 1 回 106.6mg～ 160mg食後．年齢，症状により適宜減量．1 日 160mgまで |
| ベザフィブラート<br>ベザトール SR 錠 200mg（院外）<br>Bezatol SR （キッセイ）<br>200mg/T<br>【薬価】13.50 円 /T<br>後ベザフィブラート SR 錠 200mg「サワイ」<br>Bezafibrate SR （沢井）<br>200mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】ベザトール SR 錠 200mg | 【効】高脂血症（家族性を含む）<br>【用】（内）1 日 400mgを 2 回に分割し朝夕食後．腎機能障害を有する患者及び高齢者に対しては適宜減量 |
| ペマフィブラート<br>パルモディア XR 錠 0.2mg<br>Parmodia （興和）<br>0.2mg/T<br>【薬価】60.00 円 /T | 【効】高脂血症（家族性を含む）<br>【用】（内）1 回 0.2mgを 1 日 1 回．トリグリセライド高値の程度により，1 回 0.4mgを 1 日 1 回まで |

## 2189. その他の高脂血症用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アトルバスタチンカルシウム水和物<br>㊦**アトルバスタチン錠 10mg「ケミファ」**<br>Atorvastatin　（日本ケミファ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**13.90 円 /T<br>**【先発品】**リピトール錠 10mg<br>**リピトール錠 10mg（院外）**<br>Lipitor　（アステラス）<br>10mg/T<br>**【薬価】**24.50 円 /T | **【効】**①高コレステロール血症．②家族性高コレステロール血症<br>**【用】（内）**① 10mgを 1 日 1 回．重症の場合は 1 日 20mgまで．② 10mgを 1 日 1 回．重症の場合は 1 日 40mgまで |
| インクリシランナトリウム<br>**レクビオ皮下注 300mgシリンジ**<br>Leqvio　（ノバルティス）<br>300mg/1.5mL/ 筒<br>**【薬価】**394,758.00 円 / 筒 | **【効】**家族性高コレステロール血症，高コレステロール血症．次記のいずれも満たす場合に限る（心血管イベントの発現リスクが高い，HMG-CoA 還元酵素阻害剤で効果不十分，又は HMG-CoA 還元酵素阻害剤による治療が適さない）<br>**【用】（注）**1 回 300mgを初回，3 か月後に皮下注，以降 6 か月に 1 回の間隔で皮下注 |
| エゼチミブ<br>㊦**エゼチミブ錠 10mg「DSEP」**<br>Ezetimibe　（第一三共エスファ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**30.70 円 /T<br>**【先発品】**ゼチーア錠 10mg | **【効】**高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症，ホモ接合体性シトステロール血症<br>**【用】（内）**1 回 10mgを 1 日 1 回食後．年齢，症状により適宜減量 |
| エボロクマブ（遺伝子組換え）<br>**レパーサ皮下注 140mgペン**<br>㊥<br>Repatha　（アステラス）<br>140mg/ 本<br>**【薬価】**24,302.00 円 / キット | **【効】**家族性高コレステロール血症，高コレステロール血症．次記のいずれも満たす場合に限る（心血管イベントの発現リスクが高い，HMG-CoA 還元酵素阻害剤で効果不十分，又は HMG-CoA 還元酵素阻害剤による治療が適さない）<br>**【用】（注）**①家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体及び高コレステロール血症：140mgを 2 週間に 1 回又は 420mgを 4 週間に 1 回皮下注．②家族性高コレステロール血症ホモ接合体：420mgを 4 週間に 1 回皮下注．効果不十分な場合には 420mgを 2 週間に 1 回皮下注可．LDL アフェレーシスの補助として本剤を使用する場合は開始用量として 420mgを 2 週間に 1 回皮下注可 |
| オメガ－ 3 脂肪酸エチル<br>㊦**オメガ－ 3 脂肪酸エチル粒状カプセル 2g「ニプロ」**<br>Omega-3-acid ethyl esters<br>（ニプロ）<br>2g/ 包<br>**【薬価】**71.00 円 / 包<br>**【先発品】**ロトリガ粒状カプセル 2g | **【効】**高脂血症<br>**【用】（内）**1 回 2g を 1 日 1 回，食直後．トリグリセライド高値の程度により 1 回 2g，1 日 2 回まで |
| コレスチミド<br>**コレバイン錠 500mg（院外）**<br>Cholebine　（田辺ファーマ）<br>500mg/T<br>**【薬価】**17.00 円 /T | **【効】**高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症<br>**【用】（内）**1 回 1.5g を 1 日 2 回，朝夕食前に水とともに．朝夕食後投与とすることもできる．1 日 4g まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シンバスタチン<br>後シンバスタチン錠 5mg「武田テバ」<br>Simvastatin”TAKEDA TEVA”<br>（武田）<br>5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】リポバス錠 5<br>リポバス錠 5<br>Lipovas<br>（オルガノン）<br>5mg/T<br>【薬価】23.40 円 /T | 【効】高脂血症，家族性高コレステロール血症<br>【用】（内）5mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合は 1 日 20mgまで増量可 |
| ピタバスタチンカルシウム<br>後ピタバスタチン Ca 錠 1mg「ケミファ」<br>Pitavastatin calcium<br>（日本ケミファ）<br>1mg/T<br>【薬価】13.60 円 /T<br>【先発品】リバロ錠 1mg<br>後ピタバスタチン Ca 錠 2mg「ケミファ」<br>Pitavastatin calcium<br>（日本ケミファ）<br>2mg/T<br>【薬価】25.40 円 /T<br>【先発品】リバロ錠 2mg | 【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症<br>【用】（内）1 ～ 2mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1 日 4mgまで．家族性高コレステロール血症の小児：10 歳以上の小児に 1mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1 日 2mgまで |
| ピタバスタチンカルシウム<br>リバロ錠 1mg（院外）<br>Livalo<br>（興和）<br>1mg/T<br>【薬価】20.70 円 /T<br>リバロ錠 2mg（院外）<br>Livalo<br>（興和）<br>2mg/T<br>【薬価】34.50 円 /T | 【効】①高コレステロール血症．②家族性高コレステロール血症<br>【用】（内）①1 ～ 2mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1 日 4mgまで．②1 ～ 2mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1 日 4mgまで．小児：10 歳以上に 1mgを 1 日 1 回．LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1 日 2mgまで |
| プラバスタチンナトリウム<br>メバロチン錠 5（院外）<br>Mevalotin<br>（第一三共）<br>5mg/T<br>【薬価】12.80 円 /T<br>メバロチン錠 10（院外）<br>Mevalotin<br>（第一三共）<br>10mg/T<br>【薬価】18.80 円 /T<br>後プラバスタチン Na 錠 5mg「サワイ」<br>Pravastatin sodium<br>（沢井）<br>5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】メバロチン錠 5<br>後プラバスタチン Na 錠 10mg「トーワ」<br>Pravastatin sodium （東和薬品）<br>10mg/T<br>【薬価】14.10 円 /T<br>【先発品】メバロチン錠 10 | 【効】①高脂血症．②家族性高コレステロール血症<br>【用】（内）1 日 10mgを 1 回又は 2 回に分割．1 日 20mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロスバスタチンカルシウム<br>**クレストール OD 錠 2.5mg（院外）**<br>Crestor OD　（アストラゼネカ）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**18.50 円 /T<br>**クレストール OD 錠 5mg（院外）**<br>Crestor OD　（アストラゼネカ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**30.60 円 /T<br>後**ロスバスタチン OD 錠 2.5mg「DSEP」**<br>Rosuvastatin OD　（第一三共）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**クレストール OD 錠 2.5mg<br>後**ロスバスタチン OD 錠 5mg「DSEP」**<br>Rosuvastatin OD　（第一三共）<br>5mg/T<br>**【薬価】**18.40 円 /T<br>**【先発品】**クレストール OD 錠 5mg | **【効】**高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症<br>**【用】（内）**1 日 1 回 2.5mg より開始，早期に LDL- コレステロール値を低下させる場合 5mg より開始してもよい．開始後あるいは増量後，4 週以降に LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合，漸次 10mg まで増量．10mg を投与しても LDL- コレステロール値の低下が十分でない，家族性高コレステロール血症患者などの重症患者に限り，1 日最大 20mg まで |
| **アトーゼット配合錠 LD（院外）**<br>Atozet LD　（オルガノン）<br>1 錠<br>**【薬価】**66.20 円 /T<br>1 錠中：<br>エゼチミブ　10mg<br>アトルバスタチンカルシウム水和物　10.8mg<br>（アトルバスタチンとして 10mg）<br>後**エゼロス配合錠 HD「サワイ」**<br>Ezerosu　（沢井）<br>**【薬価】**37.70 円 /T<br>**【先発品】**ロスーゼット配合錠 HD<br>1 錠中：<br>エゼチミブ　10mg<br>ロスバスタチンカルシウム　5.2mg<br>（ロスバスタチンとして 5mg）<br>**リバゼブ配合錠 LD**<br>Livazebe　（興和）<br>**【薬価】**51.00 円 /T<br>1 錠中：<br>ピタバスタチンカルシウム　2.0mg<br>エゼチミブ　10.0mg | **【効】**高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症<br>**【用】（内）**1 日 1 回 1 錠を食後 |

## 219. その他の循環器官用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アメジニウムメチル硫酸塩<br>後アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」<br>Amezinium metilsulfate（扶桑）<br>10mg/T<br>【薬価】6.40円/T<br>【先発品】リズミック錠10mg | 【効】①本態性低血圧，起立性低血圧．②透析施行時の血圧低下の改善<br>【用】（内）①1日20mgを1日2回に分割．②透析開始時に1回10mg |
| アルガトロバン水和物<br>ノバスタンHI注10mg/2mL<br>Novastan HI（田辺ファーマ）<br>10mg2mL/A<br>【薬価】1,249.00円/A | 【効】①次記疾患に伴う神経症候（運動麻痺），日常生活動作（歩行，起立，坐位保持，食事）の改善：発症後48時間以内の脳血栓症急性期（ラクネを除く）．②慢性動脈閉塞症（バージャー病・閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍，安静時疼痛ならびに冷感の改善．③次記患者における血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析）：先天性アンチトロンビンIII欠乏患者，アンチトロンビンIII低下を伴う患者（アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下し，かつ，ヘパリンナトリウム，ヘパリンカルシウムの使用では体外循環路内の凝血（残血）が改善しないと判断されたもの），ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型患者．④ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型（発症リスクのある場合を含む）における経皮的冠インターベンション施行時の血液の凝固防止．⑤ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型における血栓症の発症抑制<br>【用】（注）①はじめの2日間は1日60mgを適当量の輸液で希釈し，24時間かけて持続点滴静注．その後の5日間は1回10mgを適当量の輸液で希釈し1日朝夕2回，1回3時間かけて点滴静注．②1回10mgを輸液で希釈し，1日2回，1回2～3時間かけて点滴静注．③体外循環開始時に10mgを回路内に投与し，体外循環開始後は25mg/時より投与を開始．凝固時間の延長，回路内凝血（残血），透析効率及び透析終了時の止血状況等を指標に量を増減し，患者毎の量を決定するが，5～40mg/時を目安．④適当量の輸液で希釈し，0.1mg/kgを3～5分かけて静脈内投与し，術後4時間まで6μg/kg/分を目安に静脈内持続投与．その後抗凝固療法の継続が必要な場合は，0.7μg/kg/分に減量し静脈内持続投与．持続投与量は目安であり，適切な凝固能のモニタリングにより調節．⑤適当量の輸液で希釈し，0.7μg/kg/分より点滴静注を開始し，持続投与．肝機能障害のある患者や出血のリスクのある患者に対しては，低用量から開始．活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）を指標に投与量を増減し，患者毎の投与量を決定 |
| アルプロスタジル<br>後アルプロスタジル注5μgシリンジ「TW」<br>劇<br>Alprostadil（東和薬品）<br>5μg1mL<br>【薬価】845.00円/筒<br>バルクス注5μg<br>劇<br>Palux（大正製薬）<br>5μg/A<br>【薬価】1,364.00円/A | 【効】①慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②次記疾患における皮膚潰瘍の改善：進行性全身性硬化症，全身性エリテマトーデス．③糖尿病における皮膚潰瘍の改善．④振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．⑤動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．⑥経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善<br>【用】（注）①②③④1日1回5～10μgをそのまま又は輸液に混和して緩徐に静注，又は点滴静注．⑤輸液に混和し，開始時5ng/kg/分として持続静注し，その後は症状に応じて増減して有効最小量とする．⑥1回5μgを生理食塩液で10mLに希釈し，造影剤注入30秒前に3～5秒間で経カテーテル的に上腸間膜動脈内に投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルプロスタジルアルファデクス<br>㊊**アルプロスタジルアルファデクス注射用 20μg「タカタ」**<br>劇<br>Alprostadil alfadex　（高田）<br>20μg/V<br>**【薬価】**298.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**プロスタンディン注射用 20μg | **【効】**①動脈内投与：慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②静脈内投与：1）振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．2）血行再建術後の血流維持．3）動脈内投与が不適と判断される慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．4）動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．③陰茎海綿体内投与：勃起障害の診断<br>**【用】(注)**①20μg(1バイアル)を生食液5mLに溶かし，1日10～15μg(0.1～0.15ng/kg/分）をシリンジポンプを用い持続的に動脈内注射，症状により0.05～0.2ng/kg/分の間で適宜増減．②1）～3）1回40～60μg（2～3バイアル）を輸液500mLに溶解し，2時間かけて点滴静注（5～10ng/kg/分），投与速度は1.2μg/kg/2時間以下，1日1～2回．4）50～100ng/kg/分で静脈内投与を開始，有効最小量で持続．③20μg（1バイアル）を生理食塩液1mLに溶かし，1回量20μgを陰茎海綿体へ注射 |
| イバブラジン塩酸塩<br>**コララン錠 2.5mg**<br>劇<br>Coralan　（小野）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**82.90 円 /T | **【効】**洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が75回/分以上の慢性心不全<br>ただし，β遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る<br>**【用】（内）**1回2.5mgを1日2回食後から開始．開始後は忍容性をみながら，目標とする安静時心拍数が維持できるように，2週間以上の間隔で段階的に用量を増減．1回投与量は2.5，5又は7.5mgのいずれかとし，いずれの投与量においても，1日2回食後．患者の状態により適宜減量 |
| イフェンプロジル酒石酸塩<br>㊊**イフェンプロジル酒石酸塩錠 10mg「あすか」**<br>Ifenprodil tartrate　（あすか）<br>10mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**【先発品】**セロクラール錠 10mg | **【効】**脳梗塞後遺症，脳出血後遺症に伴うめまいの改善<br>**【用】（内）**1回20mgを1日3回毎食後 |
| 塩酸ロメリジン<br>**ミグシス錠 5mg**<br>Migsis　（ファイザー）<br>5mg/T<br>**【薬価】**15.40 円 /T | **【効】**片頭痛<br>**【用】（内）**1回5mgを1日2回，朝食後及び夕食後あるいは就寝前．1日20mgまで |
| クエン酸第二鉄水和物<br>**リオナ錠 250mg**<br>Riona　（鳥居）<br>250mg/T<br>**【薬価】**70.40 円 /T | **【効】**①慢性腎臓病患者における高リン血症の改善．②鉄欠乏性貧血<br>**【用】（内）**①1回500mgを開始用量とし，1日3回食直後．症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，1日6,000mgまで．②1回500mgを1日1回食直後に．最高用量は1回500mgを1日2回まで |
| サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物<br>**エンレスト錠 100mg**<br>Entresto　（ノバルティス）<br>100mg/T<br>**【薬価】**106.90 円 /T | **【効】**①成人：慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．小児：慢性心不全．②高血圧症<br>**【用】（内）**①成人：1回50mgを開始用量として1日2回．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に1回200mgまで増量．1回投与量は50mg，100mg又は200mgとし，いずれの投与量においても1日2回．忍容性に応じて適宜減量．小児：1歳以上の小児には，次記のとおり体重に応じた開始用量を1日2回．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に目標用量まで増量．忍容性に応じて適宜減量．40kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量1.6mg/kg，第2漸増用量2.3mg/kg，目標用量3.1mg/kg．40kg以上50kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量50mg，第2漸増用量100mg，目標用量150mg．50kg以上：開始用量50mg，第1漸増用量100mg，第2漸増用量150mg，目標用量200mg．②1回200mgを1日1回．最大投与量は1回400mgを1日1回 |
| ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物<br>**ロケルマ懸濁用散分包 5g**<br>Lokelma　（アストラゼネカ）<br>5g/包<br>**【薬価】**1,024.30 円 / 包 | **【効】**高カリウム血症<br>**【用】（内）**開始用量として1回10gを水で懸濁して1日3回，2日間．血清カリウム値や患者の状態に応じて，最長3日間まで．以後は，1回5gを水で懸濁して1日1回．最高用量は1日1回15gまで．血液透析施行中の場合，1回5gを水で懸濁して非透析日に1日1回．最高用量は1日1回15gまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シルデナフィルクエン酸塩<br>㊦シルデナフィル錠 20mgRE「JG」<br>Sildenafil （日本ジェネリック）<br>20mg/T<br>【薬価】345.40 円 /T<br>【先発品】レバチオ錠 20mg | 【効】肺動脈性肺高血圧症<br>【用】（内）成人：1 回 20mg を 1 日 3 回．1 歳以上の小児：体重 20kg 超の場合，1 回 20mg を 1 日 3 回 |
| セレキシパグ<br>ウプトラビ錠 0.2mg<br>Uptravi （ヤンセン）<br>0.2mg/T<br>【薬価】1,460.30 円 /T | 【効】①肺動脈性肺高血圧症．②外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症<br>【用】（内）①1 回 0.2mg を 1 日 2 回食後から開始．忍容性を確認しながら，7 日以上の間隔で 1 回量として 0.2mg ずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定．1 回 1.6mg までとし，1 日 2 回食後．2 歳以上の幼児又は小児には，次記の開始用量を 1 日 2 回食後．忍容性を確認しながら，7 日以上の間隔で，次記の増量幅で最大耐用量まで増量して維持用量を決定．次記の最高用量は超えない，いずれの用量においても 1 日 2 回食後．9kg 以上 25kg 未満：開始用量（1 回量）0.1mg，増量幅（1 回量）0.1mg，最高用量（1 回量）0.8mg．25kg 以上 50kg 未満：開始用量（1 回量）0.15mg，増量幅（1 回量）0.15mg，最高用量（1 回量）1.2mg．50kg 以上：開始用量（1 回量）0.2mg，増量幅（1 回量）0.2mg，最高用量（1 回量）1.6mg．②1 回 0.2mg を 1 日 2 回食後から開始．忍容性を確認しながら，7 日以上の間隔で 1 回量として 0.2mg ずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定．1 回 1.6mg までとし，1 日 2 回食後 |
| 炭酸ランタン水和物<br>ホスレノール OD 錠 500mg<br>Fosrenol （バイエル）<br>250mg/T<br>【薬価】98.40 円 /T | 【効】慢性腎臓病患者における高リン血症の改善<br>【用】（内）1 日 750mg を開始用量とし，1 日 3 回に分割して食直後に．最高用量は 1 日 2,250mg |
| 沈降炭酸カルシウム<br>カルタン錠 500（院外）<br>Caltan （扶桑）<br>500mg/T<br>【薬価】6.60 円 /T<br>㊦沈降炭酸カルシウム錠 500mg「三和」<br>Precipitated calcium carbonate （三和化学）<br>500mg/T<br>【薬価】6.00 円 /T<br>【先発品】カルタン錠 500 | 【効】次記患者における高リン血症の改善：保存期及び透析中の慢性腎不全患者<br>【用】（内）1 日 3.0g を 3 回に分割して食直後 |
| D －マンニトール<br>20% マンニットール注射液「YD」<br>Mannitol （陽進堂）<br>20%300mL/ 袋<br>【薬価】444.00 円 / 袋 | 【効】①術中・術後・外傷後及び薬物中毒時の急性腎不全の予防及び治療する場合．②脳圧降下及び脳容積縮小を必要とする場合．③眼内圧降下を必要とする場合<br>【用】（注）1 回 1.0 ～ 3.0g（5 ～ 15mL）/kg を点滴静注．1 日量 200g まで．速度は 100mL/3 ～ 10 分とする |
| テナパノル塩酸塩<br>フォゼベル錠 5mg<br>Phozevel （協和キリン）<br>5mg/T<br>【薬価】208.30 円 /T | 【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善<br>【用】（内）1 回 5mg を開始用量とし，1 日 2 回，朝食及び夕食直前．最高用量は 1 回 30mg |
| トコフェロールニコチン酸エステル<br>ユベラ N カプセル 100mg<br>Juvela N （エーザイ）<br>100mg/cap<br>【薬価】6.10 円 /cap | 【効】①次記に伴う随伴症状：高血圧症，高脂質血症．②次記に伴う末梢循環障害：閉塞性動脈硬化症<br>【用】（内）1 日 300 ～ 600mg を 3 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニセルゴリン<br>㊦ニセルゴリン錠 5mg「トーワ」<br>Nicergoline　（東和薬品）<br>5mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T<br>【先発品】サアミオン錠 5mg | 【効】脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善<br>【用】（内）1 日量 15mgを 3 回に分割 |
| フィネレノン<br>ケレンディア錠 10mg<br>Kerendia　（バイエル）<br>10mg/T<br>【薬価】143.90 円 /T | 【効】① 2 型糖尿病を合併する慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く．② 慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る<br>【用】（内）①次記の用量を 1 日 1 回．eGFR が 60mL/min/1.73m$^2$ 以上：20mg，eGFR が 60mL/min/1.73m$^2$ 未満：10mgから投与を開始し，血清カリウム値，eGFR に応じて，投与開始から 4 週間後を目安に 20mgへ増量．②次記の用量を 1 日 1 回．eGFR が 60mL/min/1.73m$^2$ 以上：20mgから投与を開始し，血清カリウム値，eGFR に応じて，投与開始から 4 週間後を目安に 40mg へ増量．eGFR が 25mL/min/1.73m$^2$ 以上 60mL/min/1.73m$^2$ 未満：10mgから投与を開始し，血清カリウム値，eGFR に応じて，投与開始から 4 週間後を目安に 20mgへ増量 |
| ベルイシグアト<br>ベリキューボ錠 5mg<br>Verquvo　（バイエル）<br>5mg/T<br>【薬価】228.70 円 /T | 【効】慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る<br>【用】（内）1 回 2.5mgを 1 日 1 回食後から開始，2 週間間隔で 1 回投与量を 5mg及び 10mgに段階的に増量．血圧等患者の状態に応じて適宜減量 |
| ポリスチレンスルホン酸カルシウム<br>カリメート経口液 20%<br>Kalimate　（興和）<br>5.0g25g/ 包<br>【薬価】77.80 円 / 包<br>㊦ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリー 20% 分包 25g「三和」<br>Calcium polystyrene sulfonate<br>（三和化学）<br>20%25g/ 個<br>【薬価】77.80 円 / 個 | 【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症<br>【用】（内）1 日 15 ～ 30g（本剤として 75 ～ 150g）を 2 ～ 3 回に分割 |
| ポリスチレンスルホン酸ナトリウム<br>ケイキサレートドライシロップ 76%<br>Kayexalate　（鳥居）<br>76%3.27g/ 包<br>【薬価】8.20 円 /g | 【効】急性および慢性腎不全による高カリウム血症<br>【用】（内）1 日量 30g（本剤として 39.24g）を 2 ～ 3 回に分割，その 1 回量を水 50 ～ 150mL に懸濁し投与 |
| マシテンタン<br>オプスミット錠 10mg<br>劇<br>Opsumit　（ヤンセン）<br>10mg/T<br>【薬価】13,334.90 円 /T | 【効】肺動脈性肺高血圧症<br>【用】（内）成人：10mgを 1 日 1 回．小児：体重 50kg以上の小児には，マシテンタンとして 10mgを 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リオシグアト<br>**アデムパス錠 0.5mg**<br>㊎<br>Adempas （バイエル）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**685.90 円 /T<br>**アデムパス錠 1.0mg**<br>㊎<br>Adempas （バイエル）<br>1.0mg/T<br>**【薬価】**1,371.70 円 /T | **【効】**①外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症．②肺動脈性肺高血圧症<br>**【用】（内）**用量調節期：1 回 1.0mg1 日 3 回から開始．2 週間継続して収縮期血圧が 95mmHg 以上で低血圧症状を示さない場合には，2 週間間隔で 1 回用量を 0.5mgずつ増量するが，最高用量は 1 回 2.5mg1 日 3 回まで．収縮期血圧が 95mmHg 未満でも低血圧症状を示さない場合は，現行の用量を維持するが，低血圧症状を示す場合には，1 回用量を 0.5mgずつ減量．用量維持期：用量調節期に決定した用量を維持．用量維持期においても，最高用量は 1 回 2.5mg1 日 3 回までとし，低血圧症状を示すなど，忍容性がない場合には，1 回用量を 0.5mgずつ減量 |
| **カデュエット配合錠 4 番（院外）**<br>㊎<br>Caduet （ファイザー）<br>1 錠<br>**【薬価】**70.20 円 /T<br>1 錠中：<br>アムロジピンベシル酸塩 6.94mg<br>（アムロジピンとして 5mg）<br>アトルバスタチンカルシウム水和物 10.85mg<br>（アトルバスタチンとして 10mg） | **【効】**アムロジピン及びアトルバスタチンによる治療が適切である次記の患者：高血圧症又は狭心症と，高コレステロール血症又は家族性高コレステロール血症を併発している患者<br>アムロジピンとアトルバスタチンの効能・効果は次記のとおり．アムロジピン：高血圧症，狭心症．アトルバスタチン：高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症<br>**【用】（内）**1 日 1 回．次記のアムロジピンとアトルバスタチンの用法・用量に基づき，患者毎に用量を決めること．<br>アムロジピン<br>高血圧症：アムロジピンとして 2.5 ～ 5mgを 1 日 1 回．1 日 1 回 10mgまで増量可．<br>狭心症：アムロジピンとして 5mgを 1 日 1 回．<br>アトルバスタチン<br>高コレステロール血症：アトルバスタチンとして 10mgを 1 日 1 回．1 日 20mgまで増量可．家族性高コレステロール血症：アトルバスタチンとして 10mgを 1 日 1 回．1 日 40mgまで増量可 |
| **グリセオール注**<br>Glyceol （太陽ファルマ）<br>200mL/ 袋<br>**【薬価】**302.00 円 / 袋<br>200mL 中：<br>濃グリセリン 20g<br>果糖 10g | **【効】**①頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の治療．頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の改善による次の疾患に伴う意識障害，神経障害，自覚症状の改善：脳梗塞（脳血栓，脳塞栓），脳内出血，くも膜下出血，頭部外傷，脳腫瘍，脳髄膜炎．脳外科手術後の後療法．②脳外科手術時の脳容積縮小．③眼内圧下降を必要とする場合．眼科手術時の眼容積縮小<br>**【用】（注）**①1 回 200 ～ 500mL1 日 1 ～ 2 回，500mL あたり 2 ～ 3 時間で点滴静注，期間 1 ～ 2 週間．②1 回 500mL を 30 分で点滴静注．③1 回 300 ～ 500mL を 45 ～ 90 分で点滴静注 |

# 22. 呼吸器官用薬

## 221. 呼吸促進剤

### 2219. その他の呼吸促進剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ナロキソン塩酸塩<br>ナロキソン塩酸塩静注 0.2mg「AFP」<br>劇<br>Naloxone hydrochloride<br>（アルフレッサ）<br>0.2mg1mL/A<br>【薬価】899.00 円 /A | 【効】麻薬による呼吸抑制ならびに覚醒遅延の改善<br>【用】（注）1 回 0.2mgを静注．効果不十分の場合 2 ～ 3 分間隔で 0.2mgを 1 ～ 2 回追加 |
| フルマゼニル<br>後フルマゼニル注射液 0.5mg「ニプロ」<br>劇<br>Flumazenil　（ニプロ）<br>0.5mg/A<br>【薬価】1,005.00 円 /A<br>【先発品】アネキセート注射液 0.5mg | 【効】ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善<br>【用】（注）初回 0.2mgを緩徐に静注．投与後 4 分以内に望まれる覚醒状態が得られない場合は更に 0.1mgを追加．1 分間隔で 0.1mgずつを総投与量 1mgまで，ICU 領域では 2mgまで投与を繰り返す |

## 222. 鎮咳剤

### 2221. エフェドリン及びマオウ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エフェドリン塩酸塩<br>ヱフェドリン「ナガヰ」注射液 40mg<br>劇<br>Ephedrin　（日医工）<br>40mg1mL/A<br>【薬価】97.00 円 /A | 【効】①次記疾患に伴う咳嗽：気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）．②鼻粘膜充血・腫脹．③麻酔時の血圧降下<br>【用】（注）①② 1 回 25 ～ 40mgを皮下注．③ 1 回 4 ～ 8mgを静注 |

### 2223. デキストロメトルファン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物<br>メジコン錠 15mg<br>Medicon　（塩野義）<br>15mg/T<br>【薬価】8.60 円 /T | 【効】①次記疾患に伴う咳嗽：感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）．②気管支造影術及び気管支鏡検査時の咳嗽<br>【用】（内）1 回 15 ～ 30mgを 1 日 1 ～ 4 回 |

### 2229. その他の鎮咳剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジメモルファンリン酸塩<br>アストミン錠 10mg<br>Astomin<br>（オーファンパシフィック）<br>10mg/T<br>【薬価】6.80 円 /T | 【効】次の疾患に伴う鎮咳：上気道炎，肺炎，急性気管支炎，肺結核，珪肺及び珪肺結核，肺癌，慢性気管支炎<br>【用】（内）1 回 10 ～ 20mgを 1 日 3 回 |

## 223. 去たん剤

### 2233. システイン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| L－カルボシステイン<br>ムコダイン錠 250mg（院外）<br>Mucodyne （杏林）<br>250mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>カルボシステイン錠 250mg「サワイ」<br>Carbocisteine （沢井）<br>250mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>カルボシステイン錠 500mg「サワイ」<br>Carbocisteine （沢井）<br>500mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿<br>【用】（内）1 回 500mgを 1 日 3 回 |
| L－カルボシステイン<br>ムコダインシロップ 5%（院外）<br>Mucodyne （杏林）<br>50mg/mL<br>【薬価】6.30 円 /mL<br>後カルボシステインシロップ 5%「タカタ」<br>Carbocisteine （高田）<br>5%500mL/ 本<br>【薬価】2.70 円 /mL<br>【先発品】ムコダインシロップ 5% | 【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿．③滲出性中耳炎の排液<br>【用】（内）幼・小児：1 日 30mg（本剤 0.6mL）/kgを 3 回に分割 |
| L－カルボシステイン<br>ムコダイン DS50%（院外）<br>Mucodyne （杏林）<br>500mg/g<br>【薬価】14.90 円 /g<br>後カルボシステイン DS50%「タカタ」<br>Carbocisteine （高田）<br>500mg/g<br>【薬価】12.50 円 /g<br>【先発品】ムコダイン DS50% | 【効】①（成人・小児）次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②（成人・小児）慢性副鼻腔炎の排膿．③（小児のみ）滲出性中耳炎の排液<br>【用】（内）1 回 500mg（本剤 1.0g）を用時懸濁し，1 日 3 回．小児：1 回 10mg/kg（本剤 0.02g/kg）を用時懸濁し，1 日 3 回 |
| フドステイン<br>クリアナール錠 200mg<br>Cleanal （田辺ファーマ）<br>200mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】次の慢性呼吸器疾患における去痰：気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，肺気腫，非定型抗酸菌症，びまん性汎細気管支炎<br>【用】（内）1 回 400mg1 日 3 回食後 |

### 2234. ブロムヘキシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブロムヘキシン塩酸塩<br>後ブロムヘキシン塩酸塩吸入液 0.2%「タイヨー」<br>Bromhexine hydrochloride （テバ）<br>0.2%45mL/ 本<br>【薬価】5.60 円 /mL | 【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，塵肺症，手術後<br>【用】（外）1 回 4mg（本剤として 2mL）を生理食塩液等で約 2.5 倍に希釈，1 日 3 回ネブライザーで吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブロムヘキシン塩酸塩<br>後ブロムヘキシン塩酸塩錠 4mg「クニヒロ」<br>Bromhexine hydrochloride<br>（皇漢堂）<br>4mg/T<br>【薬価】5.30 円 /T | 【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，塵肺症，手術後<br>【用】（内）1 回 4mgを 1 日 3 回 |
| ブロムヘキシン塩酸塩<br>後ブロムヘキシン塩酸塩注射液 4mg「タイヨー」<br>Bromhexine hydrochloride<br>（テバ）<br>4mg2mL/A<br>【薬価】59.00 円 /A | 【効】①経口投与困難な場合における次記疾患ならびに状態の去痰：肺結核，塵肺症，手術後．②気管支造影後の造影剤の排泄促進<br>【用】（注）1 回 4 ～ 8mgを 1 日 1 ～ 2 回筋注又は静注 |

### 2239. その他の去たん剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アンブロキソール塩酸塩<br>後アンブロキソール塩酸塩徐放 OD 錠 45mg「サワイ」<br>Ambroxol hydrochloride OD<br>（沢井）<br>45mg/T<br>【薬価】16.10 円 /T<br>【先発品】ムコソルバン L 錠 45mg | 【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難<br>【用】（内）1 回 45mgを 1 日 1 回 |
| アンブロキソール塩酸塩<br>小児用ムコソルバンシロップ 0.3%<br>Mucosolvan<br>（帝人）<br>0.3%500mL/V<br>【薬価】6.90 円 /mL | 【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息<br>【用】（内）幼・小児：1 日 0.9mg/kg（本剤として 0.3mL/kg）を 3 回に分割 |
| アンブロキソール塩酸塩<br>後ムコサールドライシロップ 1.5%<br>Mucosal<br>（サノフィ）<br>15mg/g<br>【薬価】19.40 円 /g<br>【先発品】小児用ムコソルバン DS1.5% | 【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息<br>【用】（内）幼・小児：1 日 0.9mg/kg（本剤として 0.06g/kg）を 3 回に分割，用時溶解 |
| アンブロキソール塩酸塩<br>ムコソルバン錠 15mg（院外）<br>Mucosolvan<br>（帝人）<br>15mg/T<br>【薬価】7.70 円 /T<br>後アンブロキソール塩酸塩錠 15mg「サワイ」<br>Ambroxol hydrochloride（沢井）<br>15mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>【先発品】ムコソルバン錠 15mg | 【効】①次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難．②慢性副鼻腔炎の排膿<br>【用】（内）1 回 15mgを 1 日 3 回 |

## 224. 鎮咳去たん剤

### 2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| コデインリン酸塩水和物<br>コデインリン酸塩散 1%「ホエイ」（水江）<br>㊧<br>Codeine phosphate<br>（ヴィアトリス）<br>1%500g バラ<br>【薬価】8.50 円 /g | 【効】①各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静．②疼痛時における鎮痛．③激しい下痢症状の改善<br>【用】（内）1 回 20mg（本剤として 2g），1 日 60mg（本剤として 6g） |

### 2249. その他の鎮咳去たん剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エプラジノン塩酸塩<br>レスプレン錠 20mg<br>Resplen （中外）<br>20mg/T<br>【薬価】10.80 円 /T | 【効】次記呼吸器疾患時の鎮咳及び去痰：肺結核，肺炎，気管支拡張症，気管支喘息，急・慢性気管支炎，上気道炎，感冒<br>【用】（内）1 日 60 ～ 90mgを 3 回に分割．幼・小児：次記量を 1 日量として 3 回に分割．3 歳以上 6 歳未満：20 ～ 30mg．6 歳以上 10 歳未満：30 ～ 45mg |
| チペピジンヒベンズ酸塩<br>アスベリン散 10%<br>Asverin （ニプロ）<br>100mg/g<br>【薬価】17.40 円 /g<br>アスベリンシロップ 0.5%（院外）<br>Asverin （ニプロ）<br>5mg/mL<br>【薬価】2.55 円 /mL | 【効】次記疾患に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難：感冒，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル），急性気管支炎，慢性気管支炎，肺炎，肺結核，気管支拡張症<br>【用】（内）1 日 60 ～ 120mg3 回に分割．小児：1 日 1 歳未満 5 ～ 20mg，1 歳以上 3 歳未満 10 ～ 25mg，3 歳以上 6 歳未満 15 ～ 40mgを 3 回に分割 |

## 225. 気管支拡張剤

### 2251. キサンチン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テオフィリン<br>㊦テオフィリン徐放錠 100mg「サワイ」<br>Theophylline （沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>【先発品】テオドール錠 100mg | 【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫<br>【用】（内）1 回 200mg，小児 1 回 100 ～ 200mgを，1 日 2 回，朝及び就寝前．気管支喘息については，成人 1 回 400mgを，1 日 1 回就寝前に投与もできる |
| テオフィリン<br>テオロング錠 50mg<br>Theolong （エーザイ）<br>50mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫<br>【用】（内）1 回 200mg，小児 1 回 100 ～ 200mgを，1 日 2 回，朝及び就寝前 |
| テオフィリン<br>㊦テオフィリンドライシロップ 20%「タカタ」<br>㊧<br>Theophylline （高田）<br>200mg/g<br>【薬価】50.10 円 /g | 【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎<br>【用】（内）小児：1 回 4 ～ 8mg/kg（本剤 20 ～ 40mg/kg）を，1 日 2 回，朝及び就寝前．用時，水に懸濁して投与するが，顆粒のまま投与も可 |

### 2254. サルブタモール製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| サルブタモール硫酸塩<br>サルタノールインヘラー 100μg<br>Sultanol<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>100μg/ 本<br>【薬価】454.50 円 / 瓶 | 【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，小児喘息，肺気腫，急・慢性気管支炎，肺結核<br>【用】（外）1 回 200μg（2 吸入），小児：1 回 100μg（1 吸入）を吸入 |

### 2259. その他の気管支拡張剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インダカテロールマレイン酸塩<br>オンブレス吸入用カプセル 150μg<br>Onbrez　（ノバルティス）<br>150μg/cap<br>【薬価】125.40 円 /cap | 【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解<br>【用】（外）1 回 150μg（1 カプセル）を 1 日 1 回専用の吸入用器具を用いて吸入 |
| ウメクリジニウム臭化物<br>エンクラッセ 62.5μg エリプタ 30 吸入用<br>Encruse<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>30 吸入 / キット<br>【薬価】4,016.20 円 / キット | 【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解<br>【用】（外）1 吸入（62.5μg）を 1 日 1 回 |
| クレンブテロール塩酸塩<br>スピロペント錠 10μg（院外）<br>Spiropent　（帝人）<br>10μg/T<br>【薬価】7.30 円 /T<br>後クレンブテロール錠 10μg「ハラサワ」<br>Clenbuterol（日本ジェネリック）<br>10μg/T<br>【薬価】6.00 円 /T<br>【先発品】スピロペント錠 10μg | 【効】①次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎．②次記疾患に伴う尿失禁：腹圧性尿失禁<br>【用】（内）①1 回 20μg を 1 日 2 回，朝及び就寝前．頓用として，1 回 20μg．5 歳以上の小児：1 回 0.3μg/kgを 1 日 2 回，朝及び就寝前．頓用として，5 歳以上の小児：1 回 0.3μg/kg．頓用を反復しなければならない場合には，早急に医師の指示を受けさせる．②1 回 20μg を 1 日 2 回，朝及び夕．60μg/ 日まで |
| クロモグリク酸ナトリウム<br>インタール吸入液 1%<br>Intal　（サノフィ）<br>20mg2mL/A<br>【薬価】25.90 円 /A | 【効】気管支喘息<br>【用】（外）朝，昼及び就寝前ないしは朝，昼，夕及び就寝前 1 回 20mg（1 アンプル）ずつ，1 日 60 ～ 80mg（3 ～ 4 アンプル）を電動式ネブライザーを用いて吸入．症状の緩解が得られれば，その後の経過を観察しながら 1 日 40 ～ 60mg（2 ～ 3 アンプル）に減量 |
| チオトロピウム臭化物水和物<br>スピリーバ 2.5μg レスピマット 60 吸入<br>Spiriva　（日本ベーリンガー）<br>2.5μg60 吸入 / 本<br>【薬価】3,100.90 円 / キット | 【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫），気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解<br>【用】（外）慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5μg）を 1 日 1 回．気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：スピリーバ 1.25μg レスピマット 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 2.5μg）を 1 日 1 回．症状・重症度に応じて，スピリーバ 2.5μg レスピマット 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5μg）を 1 日 1 回吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ツロブテロール<br>**ホクナリンテープ 0.5mg（院外）**<br>Hokunalin （マイラン EPD）<br>0.5mg/ 枚<br>**【薬価】**19.30 円 / 枚<br>**ホクナリンテープ 1mg（院外）**<br>Hokunalin （マイラン EPD）<br>1mg/ 枚<br>**【薬価】**26.00 円 / 枚<br>**ホクナリンテープ 2mg（院外）**<br>Hokunalin （マイラン EPD）<br>2mg/ 枚<br>**【薬価】**39.00 円 / 枚<br>**後ツロブテロールテープ 0.5mg「YP」**<br>Tulobuterol （祐徳）<br>0.5mg/ 枚<br>**【薬価】**13.30 円 / 枚<br>**【先発品】**ホクナリンテープ 0.5mg<br>**後ツロブテロールテープ 1mg「YP」**<br>Tulobuterol （日本ケミファ）<br>1mg/ 枚<br>**【薬価】**18.80 円 / 枚<br>**【先発品】**ホクナリンテープ 1mg<br>**後ツロブテロールテープ 2mg「YP」**<br>Tulobuterol （日本ケミファ）<br>2mg/ 枚<br>**【薬価】**26.40 円 / 枚<br>**【先発品】**ホクナリンテープ 2mg | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫<br>**【用】（外）**1 日 1 回 2mg，小児：0.5 ～ 3 歳未満 0.5mg，3 ～ 9 歳未満 1mg，9 歳以上 2mgを胸部，背部又は上腕部のいずれかに貼付 |
| ツロブテロール塩酸塩<br>**ホクナリンドライシロップ 0.1% 小児用（院外）**<br>Hokunalin （マイラン EPD）<br>1mg/g<br>**【薬価】**10.30 円 /g | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，喘息性気管支炎，肺気腫，珪肺症，塵肺症<br>**【用】（内）**小児：1 日 0.04mg/kg（ドライシロップとして 40mg/kg）を 2 回に分割，用時溶解．標準投与量は，次記の用量を 1 日 2 回に分割，用時溶解．0.5 ～ 3 歳未満：1 日量 0.25 ～ 0.5mg（ドライシロップとして 0.25 ～ 0.5g），3 ～ 9 歳未満：1 日量 0.5 ～ 1mg（ドライシロップとして 0.5 ～ 1g），9 ～ 15 歳：1 日量 1 ～ 2mg（ドライシロップとして 1 ～ 2g） |
| プロカテロール塩酸塩水和物<br>**メプチン錠 50μg（院外）**<br>Meptin （大塚）<br>50μg/T<br>**【薬価】**9.20 円 /T | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎<br>**【用】（内）**1 回 50μg を 1 日 1 回就寝前ないしは 1 日 2 回，朝及び就寝前 |
| プロカテロール塩酸塩水和物<br>**メプチン吸入液ユニット 0.3mL**<br>Meptin （大塚）<br>100μg/mL（0.3mL/ 個）<br>**【薬価】**25.00 円 / 個<br>**メプチン吸入液 0.01%**<br>Meptin （大塚）<br>100μg/mL（30mL/V）<br>**【薬価】**26.10 円 /mL | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫<br>**【用】（外）**1 回 30 ～ 50μg（本剤として 0.3 ～ 0.5mL），小児：1 回 10 ～ 30μg（本剤として 0.1 ～ 0.3mL）を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロカテロール塩酸塩水和物<br>**メプチンエアー 10μg 吸入 100 回**<br>Meptin　（大塚）<br>143μg/g 5mL/ キット（1 回噴霧中 10μg）<br>**【薬価】**1,060.90 円 / キット<br>**メプチンスイングヘラー 10μg 吸入 100 回**<br>Meptin　（大塚）<br>1mg/ キット（1 吸入中 10μg）<br>**【薬価】**1,377.50 円 / キット | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫<br>**【用】（外）**1 回 20μg（2 吸入），小児：1 回 10μg（1 吸入） |
| プロカテロール塩酸塩水和物<br>**メプチンキッドエアー 5μg 吸入 100 回（院外）**<br>Meptin　（大塚）<br>143μg/g（2.5mL/ キット）<br>**【薬価】**922.00 円 / キット | **【効】**次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫<br>**【用】（外）**1 回 20μg（4 吸入），小児：1 回 10μg（2 吸入） |
| ベクロメタゾンプロピオン酸エステル<br>**キュバール 100 エアゾール**<br>Qvar　（大日本住友）<br>15mg8.7g/ 本（1 回の噴霧主薬量：100μg）<br>**【薬価】**1,732.20 円 / 瓶 | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**1 回 100μg を 1 日 2 回口腔内に噴霧吸入，1 日 800μg まで．小児：1 回 50μg を 1 日 2 回口腔内に噴霧吸入，1 日 200μg まで |
| **アノーロエリプタ 30 吸入用**<br>Anoro ellipta<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>30 吸入 / キット<br>**【薬価】**5,445.10 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>ウメクリジニウム臭化物　74.2μg（ウメクリジニウムとして 62.5μg）<br>ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg（ビランテロールとして 25μg） | **【効】**慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**1 吸入（ウメクリジニウムとして 62.5μg 及びビランテロールとして 25μg）を 1 日 1 回投与 |
| **ウルティブロ吸入用カプセル**<br>Ultibro　（ノバルティス）<br>1cap<br>**【薬価】**160.60 円 /cap<br>1cap 中：<br>グリコピロニウム臭化物　63μg（グリコピロニウムとして 50μg）<br>インダカテロールマレイン酸塩　143μg（インダカテロールとして 110μg） | **【効】**慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**1 回 1 カプセル（グリコピロニウムとして 50μg 及びインダカテロールとして 110μg）を 1 日 1 回専用の吸入用器具を用いて吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スピオルトレスピマット 60 吸入<br>Spiolto　（日本ベーリンガー）<br>60 吸入 / キット<br>【薬価】5,353.80 円 / キット<br>1 噴霧中：<br>チオトロピウム　2.5μg<br>（チオトロピウム臭化物水和物として 3.124μg）<br>オロダテロール　2.5μg<br>（オロダテロール塩酸塩として 2.736μg） | 【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>【用】（外）1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5μg 及びオロダテロールとして 5μg）を 1 日 1 回 |

### 226. 含嗽剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アズレンスルホン酸ナトリウム水和物<br>後アズノールうがい液 4%<br>Azunol　（日本新薬）<br>4%5mL/ 本<br>【薬価】24.30 円 /mL | 【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，急性歯肉炎，舌炎，口腔創傷<br>【用】（外）1 回 4 ～ 6mg（1 回押し切り分，又は 5 ～ 7 滴）を，適量（約 100mL）の水又は微温湯に溶解し，1 日数回含嗽 |
| ポビドンヨード<br>ポビドンヨードガーグル液 7%「明治」<br>Povidone-iodine　（Meiji Seika）<br>7%30mL/ 本<br>【薬価】3.20 円 /mL | 【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防，口腔内の消毒<br>【用】（外）用時 15 ～ 30 倍（本剤 2 ～ 4mL を約 60mL の水）に希釈し，1 日数回含嗽 |

## 229. その他の呼吸器官用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オマリズマブ（遺伝子組換え）<br>ゾレア皮下注 150mgシリンジ<br>劇生<br>Xolair　（ノバルティス）<br>150mg<br>【薬価】21,323.00 円 / 筒 | 【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る），②季節性アレルギー性鼻炎（既存治療で効果不十分な重症又は最重症患者に限る）．最適使用推進ガイドライン対象．③特発性の慢性蕁麻疹（既存治療で効果不十分な患者に限る）<br>【用】（注）①② 1 回 75 ～ 600mgを 2 又は 4 週間毎に皮下注（②は成人及び 12 歳以上の小児）．1 回あたりの投与量並びに投与間隔は，初回投与前の血清中総 IgE 濃度及び体重に基づき，次の様に設定<br>〈投与前の血清中総 IgE 濃度（I.U./mL）及び体重（kg）ごとの 1 回投与量一覧〉<br>4 週間毎投与（4 週間毎投与の表に該当しない場合には 2 週間毎投与の表に従い投与すること）<br>(1)IgE 濃度≧ 30 ～ 100I.U./mL の場合:体重≧ 20 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 75mg投与，体重＞ 40 ～ 90kg　4 週間毎 1 回 150mg投与，体重＞ 90 ～ 150kg　4 週間毎 1 回 300mg投与<br>(2) IgE 濃度＞ 100 ～ 200I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 150mg投与，体重＞ 40 ～ 90kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 90 ～ 125kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 125 ～ 150kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>(3) IgE 濃度＞ 200 ～ 300I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　4 週間毎 1 回 150mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 40 ～ 60kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 60 ～ 90kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 90 ～ 125kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>(4) IgE 濃度＞ 300 ～ 400I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　4 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 40 ～ 70kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 70 ～ 90kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>(5) IgE 濃度＞ 400 ～ 500I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　4 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 25 ～ 30kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 50kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 50 ～ 70kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>(6) IgE 濃度＞ 500 ～ 600I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 40 ～ 60kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>(7) IgE 濃度＞ 600 ～ 700I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　4 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　4 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　4 週間毎 1 回 600mg投与<br>2 週間毎投与（2 週間毎投与の表に該当しない場合には 4 週間毎投与の表に従い投与すること）<br>(1) IgE 濃度＞ 200 ～ 300I.U./mL の場合：体重＞ 125 ～ 150kg　2 週間毎 1 回 375mg投与<br>(2) IgE 濃度＞ 300 ～ 400I.U./mL の場合：体重＞ 90 ～ 125kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 125 ～ 150kg　2 週間毎 1 回 525mg投与<br>(3) IgE 濃度＞ 400 ～ 500I.U./mL の場合：体重＞ 70 ～ 90kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 90 ～ 125kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 125 ～ 150kg　2 週間毎 1 回 600mg投与<br>(4) IgE 濃度＞ 500 ～ 600I.U./mL の場合：体重＞ 60 ～ 70kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 70 ～ 90kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 90 ～ 125kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 125 ～ 150kg　投与不可<br>(5) IgE 濃度＞ 600 ～ 700I.U./mL の場合：体重＞ 25 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 50 ～ 60kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 60 ～ 80kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 80 ～ 90kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 90 ～ 150kg　投与不可<br>(6) IgE 濃度＞ 700 ～ 800I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 50 ～ 70kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 70 ～ 80kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 80 ～ 90kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 90 ～ 150kg　投与不可<br>(7) IgE 濃度＞ 800 ～ 900I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 50 ～ 60kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 60 ～ 70kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 70 ～ 80kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 80 ～ |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 150kg　投与不可<br>(8) IgE 濃度＞ 900 ～ 1000I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　2 週間毎 1 回 225mg 投与，体重＞ 25 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 50 ～ 60kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 60 ～ 70kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 70 ～ 150kg　投与不可<br>(9) IgE 濃度＞ 1000 ～ 1100I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　2 週間毎 1 回 225mg投与，体重＞ 25 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 50 ～ 60kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 60 ～ 150kg　投与不可<br>(10) IgE 濃度＞ 1100 ～ 1200I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 50 ～ 60kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 60 ～ 150kg　投与不可<br>(11) IgE 濃度＞ 1200 ～ 1300I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 25 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 450mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 50 ～ 150kg　投与不可<br>(12) IgE 濃度＞ 1300 ～ 1500I.U./mL の場合：体重≧ 20 ～ 25kg　2 週間毎 1 回 300mg投与，体重＞ 25 ～ 30kg　2 週間毎 1 回 375mg投与，体重＞ 30 ～ 40kg　2 週間毎 1 回 525mg投与，体重＞ 40 ～ 50kg　2 週間毎 1 回 600mg投与，体重＞ 50 ～ 150kg　投与不可<br>本一覧では，臨床推奨用量である 0.008mg/kg/［I.U./mL］以上（2 週間間隔皮下投与時）又は 0.016mg/kg/［I.U./mL］以上（4 週間間隔皮下投与時）となるよう投与量が設定されている．③成人及び 12 歳以上の小児に 1 回 300mgを 4 週間毎に皮下注 |
| ゲーファピキサントクエン酸塩<br>**リフヌア錠 45mg**<br>Lyfnua　（MSD）<br>45mg/T<br>**【薬価】**187.40 円 /T | **【効】**難治性の慢性咳嗽<br>**【用】（内）**1 回 45mgを 1 日 2 回 |
| シクレソニド<br>**オルベスコ 200μg インヘラー 56 吸入用**<br>Alvesco　（帝人）<br>11.2mg3.3g/ 缶 56 回（1 回吸入量：200μg）<br>**【薬価】**1,112.10 円 / キット | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**100 ～ 400μg を 1 日 1 回吸入投与．1 日 800μg まで．1 日 800μg を投与する場合は，朝，夜の 1 日 2 回に分割．小児：100 ～ 200μg を 1 日 1 回吸入投与．良好に症状がコントロールされている場合は 50μg1 日 1 回まで減量可 |
| テゼペルマブ（遺伝子組換え）<br>**テゼスパイア皮下注 210mgペン（院外）**<br>劇 生<br>Tezspire　（アストラゼネカ）<br>210mg1.91mL/ キット<br>**【薬価】**170,987.00 円 / キット | **【効】**気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）<br>**【用】（注）**成人及び 12 歳以上の小児には 1 回 210mgを 4 週間隔で皮下注 |
| ブデソニド<br>**パルミコート吸入液 0.25mg（院外）**<br>Pulmicort　（アストラゼネカ）<br>0.25mg2mL/A<br>**【薬価】**104.90 円 /A | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**0.5mgを 1 日 2 回又は 1mgを 1 日 1 回，ネブライザーを用いて吸入投与．1 日 2mgまで．小児：0.25mgを 1 日 2 回又は 0.5mgを 1 日 1 回，ネブライザーを用いて吸入投与．1 日 1mgまで |
| ブデソニド<br>**パルミコート 200μg タービュヘイラー 56 吸入（院外）**<br>Pulmicort　（アストラゼネカ）<br>11.2mg/ 本（1 吸入量：200μg）<br>**【薬価】**911.60 円 / 瓶 | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**1 回 100 ～ 400μg を 1 日 2 回吸入．1 日 1600μg まで．小児：1 回 100 ～ 200μg を 1 日 2 回吸入，1 日 800μg まで，良好に症状がコントロールされている場合は 100μg1 日 1 回まで減量可 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フルチカゾンフランカルボン酸エステル<br>**アニュイティ 100μg エリプタ 30 吸入用**<br>Arnuity<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>エリプタ 30 吸入<br>**【薬価】**1,301.20 円 / キット | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**1 日 1 回吸入 |
| フルチカゾンプロピオン酸エステル<br>**フルタイド 50μg エアゾール 120 吸入用（院外）**<br>Flutide<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>9.72mg10.6g/ 缶（1 吸入量：50μg）<br>**【薬価】**891.70 円 / 瓶<br>**フルタイド 50 ディスカス（院外）**<br>Flutide<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>50μg60 ブリスター / 個<br>**【薬価】**646.50 円 / 個<br>**フルタイド 100 ディスカス（院外）**<br>Flutide<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>100μg60 ブリスター / 個<br>**【薬価】**950.00 円 / 個 | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（外）**1 回 100μg を 1 日 2 回吸入．1 日 800μg まで．小児：1 回 50μg を 1 日 2 回吸入．1 日 200μg まで |
| ベンラリズマブ（遺伝子組換え）<br>**ファセンラ皮下注 30mgペン**<br>劇 生<br>Fasenra （アストラゼネカ）<br>30mg/ キット<br>**【薬価】**351,731.00 円 / キット | **【効】**①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症<br>**【用】（注）**①成人，12 歳以上の小児及び体重 35kg以上の 6 歳以上 12 歳未満の小児：1 回 30mg を，初回，4 週後，8 週後に皮下注，以降，8 週間隔で皮下注．②1 回 30mg を 4 週間隔で皮下注 |
| メポリズマブ（遺伝子組換え）<br>**ヌーカラ皮下注 100mgペン**<br>劇 生<br>Nucala<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>100mg/ 本<br>**【薬価】**159,891.00 円 / キット | **【効】**①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症．③鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）<br>**【用】（注）**①成人及び 12 歳以上の小児：1 回 100mg を 4 週間ごとに皮下注．②1 回 300mg を 4 週間ごとに皮下注．③1 回 100mg を 4 週間ごとに皮下注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **アテキュラ吸入用カプセル高用量**<br>Atectura inhalation capsules<br>（ノバルティス）<br>高用量<br>**【薬価】**161.50 円 /cap<br>1cap 中：<br>インダカテロール酢酸塩 173μg<br>（インダカテロールとして 150 μg）<br>モメタゾンフランカルボン酸エステル 320μg<br>**アテキュラ吸入用カプセル中用量**<br>Atectura inhalation capsules<br>（ノバルティス）<br>中用量<br>**【薬価】**144.70 円 /cap<br>1cap 中：<br>インダカテロール酢酸塩 173μg<br>（インダカテロールとして 150 μg）<br>モメタゾンフランカルボン酸エステル 160μg | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用性吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**アテキュラ吸入用カプセル低用量 1 回 1 カプセルを 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入．症状に応じて次記用量の 1 回 1 カプセルを 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入<br>アテキュラ吸入用カプセル中用量<br>アテキュラ吸入用カプセル高用量 |
| **アドエア 100 ディスカス 60 吸入用（院外）**<br>Adoair<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>60 ブリスター / キット<br>**【薬価】**3,111.10 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg<br>（サルメテロールとして 50μg）<br>フルチカゾンプロピオン酸エステル 100μg<br>**アドエア 250 エアゾール 120 吸入用（院外）**<br>Adoair<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>120 回噴霧 / 缶<br>**【薬価】**4,354.50 円 / 瓶<br>1 回噴霧中：<br>サルメテロールキシナホ酸塩含量 36.3μg<br>（サルメテロールとして 25μg）<br>フルチカゾンプロピオン酸エステル含量 250μg | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 100μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 100 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 2 吸入<br>症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250μg を 1 日 2 回吸入<br>アドエア 250 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 125 エアゾール 1 回 2 吸入<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 500μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 500 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 250 エアゾール 1 回 2 吸入<br>小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与．<br>1 回サルメテロールとして 25μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50 μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 1 吸入<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 100μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 100 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 2 吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **アドエア 125 エアゾール 120 吸入用（院外）**<br>Adoair<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>120 回噴霧 / 缶<br>**【薬価】**3,983.80 円 / 瓶<br>1 回噴霧中：<br>サルメテロールキシナホ酸塩含量 36.3μg<br>（サルメテロールとして 25μg）<br>フルチカゾンプロピオン酸エステル含量 125μg | **【効】**①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**①1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 100μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 100 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 2 吸入<br>症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250μg を 1 日 2 回吸入<br>アドエア 250 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 125 エアゾール 1 回 2 吸入<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 500μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 500 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 250 エアゾール 1 回 2 吸入<br>小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与．<br>1 回サルメテロールとして 25μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50 μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 1 吸入<br>1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 100μg を 1 日 2 回吸入．<br>アドエア 100 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 50 エアゾール 1 回 2 吸入．<br>②1 回サルメテロールとして 50μg 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250μg を 1 日 2 回吸入<br>アドエア 250 ディスカス 1 回 1 吸入<br>アドエア 125 エアゾール 1 回 2 吸入 |
| **エナジア吸入用カプセル高用量**<br>Enerzair inhalation capsules<br>（ノバルティス）<br>高用量<br>**【薬価】**331.50 円 /cap<br>1cap 中：<br>インダカテロール酢酸塩 173μg<br>（インダカテロールとして 150 μg）<br>グリコピロニウム臭化物 63μg<br>（グリコピロニウムとして 50 μg）<br>モメタゾンフランカルボン酸エステル 160μg<br>**エナジア吸入用カプセル中用量**<br>Enerzair inhalation capsules<br>（ノバルティス）<br>中用量<br>**【薬価】**290.30 円 /cap<br>1cap 中：<br>インダカテロール酢酸塩 173μg<br>（インダカテロールとして 150 μg）<br>グリコピロニウム臭化物 63μg<br>（グリコピロニウムとして 50 μg）<br>モメタゾンフランカルボン酸エステル 80μg | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入 β 2 刺激剤及び長時間作用性吸入抗コリン剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**エナジア吸入用カプセル中用量 1 回 1 カプセルを 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入．症状に応じてエナジア吸入用カプセル高用量 1 回 1 カプセルを 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **シムビコートタービュヘイラー 60 吸入（院外）**<br>Symbicort　（アストラゼネカ）<br>60 吸入 / 本<br>**【薬価】**2,535.30 円 / キット<br>1 回吸入量：<br>ブデソニド　160μg<br>ホルモテロールフマル酸塩水和物　4.5μg | **【効】**①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**①維持療法として 1 回 1 吸入（ブデソニドとして 160μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 4.5μg）を 1 日 2 回吸入．維持療法としての 1 日の最高量は 1 回 4 吸入 1 日 2 回（合計 8 吸入：ブデソニドとして 1280μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 36μg）まで<br>維持療法として 1 回 1 吸入あるいは 2 吸入を 1 日 2 回投与している患者は，発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可．維持療法に加えて頓用吸入する場合は，発作発現時に 1 吸入．数分経過しても発作が持続する場合には，さらに追加で 1 吸入．必要に応じてこれを繰り返すが，1 回の発作発現につき，最大 6 吸入まで．<br>維持療法と頓用吸入を合計した本剤の 1 日の最高量は，通常 8 吸入までとするが，一時的に 1 日合計 12 吸入（ブデソニドとして 1920μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 54μg）まで増量可．②1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 9μg）を 1 日 2 回吸入 |
| **テリルジー 100 エリプタ 30 吸入用**<br>Trelegy　（グラクソ・スミスクライン）<br>合剤<br>**【薬価】**8,502.30 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>フルチカゾンフランカルボン酸エステル　100μg<br>ウメクリジニウム臭化物　74.2μg<br>（ウメクリジニウムとして 62.5μg）<br>ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg<br>（ビランテロールとして 25μg） | **【効】**①気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**①テリルジー 100 エリプタ 1 吸入を 1 日 1 回吸入．症状に応じてテリルジー 200 エリプタ 1 吸入を 1 日 1 回吸入．②テリルジー 100 エリプタ 1 吸入を 1 日 1 回吸入 |
| **テリルジー 200 エリプタ 30 吸入用**<br>Trelegy　（グラクソ・スミスクライン）<br>合剤<br>**【薬価】**9,673.80 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>フルチカゾンフランカルボン酸エステル　200μg<br>ウメクリジニウム臭化物　74.2μg<br>（ウメクリジニウムとして 62.5μg）<br>ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg<br>（ビランテロールとして 25μg） | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**テリルジー 100 エリプタ 1 吸入を 1 日 1 回吸入．症状に応じてテリルジー 200 エリプタ 1 吸入を 1 日 1 回吸入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **ビレーズトリエアロスフィア 120 吸入**<br>Breztri （アストラゼネカ）<br>120 吸入 / キット<br>**【薬価】**8,771.90 円 / キット<br>1 回噴霧量：<br>ブデソニド 160μg<br>グリコピロニウム臭化物 9.0μg<br>（グリコピロニウムとして 7.2μg）<br>ホルモテロールフマル酸塩水和物 5.0μg<br>（ホルモテロールフマル酸塩として 4.8μg） | **【効】**慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320μg，グリコピロニウムとして 14.4μg，ホルモテロールフマル酸塩として 9.6μg）を 1 日 2 回吸入 |
| **後ブデホル吸入粉末剤 60 吸入「MYL」**<br>BudeForu （ヴィアトリス）<br>60 吸入 / 本<br>**【薬価】**1,223.00 円 / キット<br>**【先発品】**シムビコートタービュヘイラー 60 吸入<br>1 回吸入量：<br>ブデソニド 160μg<br>ホルモテロールフマル酸塩水和物 4.5μg | **【効】**①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**①維持療法として 1 回 1 吸入（ブデソニドとして 160μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 4.5μg）を 1 日 2 回吸入．維持療法としての 1 日の最高量は 1 回 4 吸入 1 日 2 回（合計 8 吸入：ブデソニドとして 1280μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 36μg）まで<br>維持療法として 1 回 1 吸入あるいは 2 吸入を 1 日 2 回投与している患者は，発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可．維持療法に加えて頓用吸入する場合は，発作発現時に 1 吸入．数分経過しても発作が持続する場合には，さらに追加で 1 吸入．必要に応じてこれを繰り返すが，1 回の発作発現につき，最大 6 吸入まで．<br>維持療法と頓用吸入を合計した本剤の 1 日の最高量は，通常 8 吸入までとするが，一時的に 1 日合計 12 吸入（ブデソニドとして 1920μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 54μg）まで増量可．②1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として 9μg）を 1 日 2 回吸入 |
| **フルティフォーム 50 エアゾール 56 吸入用**<br>Flutiform （杏林）<br>56 吸入 /V<br>**【薬価】**2,017.70 円 / 瓶<br>1 回噴霧量：<br>フルチカゾンプロピオン酸エステル 50μg<br>ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg<br>**フルティフォーム 125 エアゾール 120 吸入用**<br>Flutiform （杏林）<br>120 吸入 /V<br>**【薬価】**4,340.40 円 / 瓶<br>1 回噴霧量：<br>フルチカゾンプロピオン酸エステル 125μg<br>ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**成人：フルティフォーム 50 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50μg 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5μg）を 1 回 2 吸入，1 日 2 回投与．症状に応じてフルティフォーム 125 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 125μg 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5μg）を 1 回 2 ～ 4 吸入，1 日 2 回．小児：フルティフォーム 50 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50μg 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5μg）を 1 回 2 吸入，1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **レルベア 100 エリプタ 30 吸入用**<br>Relvar ellipta<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>30 吸入 / キット<br>**【薬価】**4,829.90 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg<br>（ビランテロールとして 25μg）<br>フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100μg | **【効】**①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**①成人：レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100μg）を 1 日 1 回吸入．症状に応じてレルベア 200 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 200μg）を 1 日 1 回吸入．小児：12 歳以上の小児にはレルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100μg）を 1 日 1 回吸入．5 歳以上 12 歳未満の小児には小児用レルベア 50 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 50μg）を 1 日 1 回吸入．②レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100μg）を 1 日 1 回吸入 |
| **レルベア 200 エリプタ 30 吸入用**<br>Relvar ellipta<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>30 吸入 / キット<br>**【薬価】**5,220.80 円 / キット<br>1 ブリスター中：<br>ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg<br>（ビランテロールとして 25μg）<br>フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200μg | **【効】**気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β 2 刺激剤の併用が必要な場合）<br>**【用】（外）**成人：レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100μg）を 1 日 1 回吸入．症状に応じてレルベア 200 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 200μg）を 1 日 1 回吸入．小児：12 歳以上の小児にはレルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100μg）を 1 日 1 回吸入．5 歳以上 12 歳未満の小児には小児用レルベア 50 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25μg 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 50μg）を 1 日 1 回吸入 |

# 23. 消化器官用薬

## 231. 止しゃ剤，整腸剤

### 2312. タンニン酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タンニン酸アルブミン<br>タンニン酸アルブミン「ニッコー」<br>Albumin tannate （丸石）<br>末<br>【薬価】9.60 円 /g | 【効】下痢症<br>【用】（内）1 日 3 ～ 4g を 3 ～ 4 回に分割 |

### 2316. 活性生菌製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ビフィズス菌<br>後ビオフェルミン錠剤<br>Biofermin （ビオフェルミン）<br>12mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善<br>【用】（内）1 日 36mg～ 72mg（本剤として 3 ～ 6 錠）を 3 回に分割 |
| ビフィズス菌<br>ラックビー微粒 N<br>Lac B （興和）<br>10mg/g<br>【薬価】6.50 円 /g | 【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善<br>【用】（内）1 日 3 ～ 6g を 3 回に分割 |
| 酪酸菌<br>ミヤ BM 細粒<br>Miya BM （ミヤリサン）<br>40mg/g<br>【薬価】6.50 円 /g | 【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善<br>【用】（内）1 日 1.5g ～ 3g を 3 回に分割 |
| 酪酸菌<br>ミヤ BM 錠<br>Miya BM （ミヤリサン）<br>20mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善<br>【用】（内）1 日 3 ～ 6 錠を 3 回に分割 |

### 2318. ジメチコン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジメチコン<br>ガスコン錠 40mg<br>Gascon （キッセイ）<br>40mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>後ジメチコン内用液 2%「ホリイ」<br>Dimethicone （堀井）<br>20mg/mL<br>【薬価】3.00 円 /mL<br>【先発品】ガスコンドロップ内用液 2% | 【効】①胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善．②胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去．③腹部 X 線検査時における腸内ガスの駆除<br>【用】（内）①1 日 120 ～ 240mgを食後又は食間の 3 回に分割．②検査 15 ～ 40 分前に 40 ～ 80mgを約 10mL の水とともに．③検査 3 ～ 4 日前より 1 日 120 ～ 240mgを食後又は食間の 3 回に分割 |

### 2319. その他の止しゃ剤，整腸剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 薬用炭<br>薬用炭「日医工」<br>Medicinal carbon （日医工）<br>末<br>【薬価】8.50 円 /g | 【効】下痢症，消化管内の異常発酵による生成ガスの吸着，自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒<br>【用】（内）1 日 2 ～ 20g を数回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロペラミド塩酸塩<br>**ロペミン細粒 0.1%**<br>Lopemin （帝国臓器）<br>1mg/g<br>**【薬価】**13.80 円 /g<br>**ロペミンカプセル 1mg**<br>Lopemin （帝国臓器）<br>1mg/cap<br>**【薬価】**9.80 円 /cap<br>㊊**ロペラミド塩酸塩カプセル 1mg「サワイ」**<br>Loperamide hydrochloride （沢井）<br>1mg/cap<br>**【薬価】**6.10 円 /cap<br>**【先発品】**ロペミンカプセル 1mg | **【効】**下痢症<br>**【用】（内）**1 日 1 ～ 2mg を 1 ～ 2 回に分割 |
| **フェロベリン配合錠**<br>Phelloberin（日本ジェネリック）<br>1 錠<br>**【薬価】**8.90 円 /T<br>1 錠中：<br>ベルベリン塩化物水和物 37.5mg<br>ゲンノショウコエキス 100.0mg | **【効】**下痢症<br>**【用】（内）**1 回 2 錠を 1 日 3 回 |

## 232. 消化性潰瘍用剤

### 2325. $H_2$ 遮断剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シメチジン<br>㊊**シメチジン錠 200mg「サワイ」**<br>Cimetidine （沢井）<br>200mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**【先発品】**タガメット錠 200mg | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群，逆流性食道炎，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による）．③次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期<br>**【用】（内）**①1 日 800mg を 2 回（朝食後・就寝前）に分割．4 回（毎食後・就寝前）に分割もしくは 1 回（就寝前）も可．②1 日 800mg を 2 回（朝食後・就寝前）に分割．4 回（毎食後・就寝前）に分割も可．上部消化管出血には注射剤で治療を開始，内服可能となった後，経口投与に切りかえる．③1 日 400mg を 2 回（朝食後・就寝前）に分割．1 回（就寝前）も可 |
| ニザチジン<br>**アシノン錠 150mg**<br>Acinon （ゼリア）<br>150mg/T<br>**【薬価】**14.90 円 /T | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②逆流性食道炎<br>**【用】（内）**①1 回 150mg を 1 日 2 回（朝食後，就寝前）．1 回 300mg を 1 日 1 回（就寝前）も可．②1 回 150mg を 1 日 2 回（朝食後，就寝前） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ファモチジン<br>**ガスター D 錠 10mg（院外）**<br>Gaster D　（アステラス）<br>10mg/T<br>**【薬価】**12.10 円 /T<br>**ガスター D 錠 20mg（院外）**<br>Gaster D　（アステラス）<br>20mg/T<br>**【薬価】**13.40 円 /T<br>**後ファモチジン D 錠 10mg「サワイ」**<br>Famotidine D　（沢井）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**ガスター D 錠 10mg<br>**後ファモチジン D 錠 20mg「サワイ」**<br>Famotidine D　（沢井）<br>20mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**ガスター D 錠 20mg | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），逆流性食道炎，Zollinger-Ellison 症候群．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期<br>**【用】（内）**①1回 20mg1 日 2 回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1 回 40mg1 日 1 回（就寝前）も可．上部消化管出血には注射剤で治療を開始し，内服可能になった後は経口投与に切りかえる．②1回 10mg1 日 2 回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1 回 20mg1 日 1 回（就寝前）も可 |
| ファモチジン<br>**後ファモチジン静注液 20mg「日医工」**<br>Famotidine　（日医工）<br>20mg/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A | **【効】**①上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），Zollinger-Ellison 症候群．②侵襲ストレス（手術後に集中管理を必要とする大手術，集中治療を必要とする脳血管障害・頭部外傷・多臓器不全・広範囲熱傷）による上部消化管出血の抑制．③麻酔前投薬<br>**【用】（注）**①②1回 20mg1 日 2 回（12 時間毎）緩徐に静注．又は輸液に混合して点滴静注．①では 1 週間以内に効果の発現をみるが，内服可能となった後は経口投与に切り換える．②は術後集中管理又は集中治療を必要とする期間（手術侵襲ストレスは 3 日間程度，その他の侵襲ストレスは 7 日間程度）の投与．③1回 20mgを麻酔導入 1 時間前に緩徐に静注 |
| ラフチジン<br>**プロテカジン錠 10（院外）**<br>Protecadin　（大鵬）<br>10mg/T<br>**【薬価】**14.10 円 /T<br>**後ラフチジン錠 10mg「日医工」**<br>Lafutidine　（日医工）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**プロテカジン錠 10 | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．③麻酔前投薬<br>**【用】（内）**①1回 10mgを 1 日 2 回（朝食後，夕食後又は就寝前）．②1回 10mgを 1 日 1 回（夕食後又は就寝前）．③1回 10mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入 2 時間前の 2 回 |
| ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩<br>**アルタットカプセル 75mg**<br>Altat　（あすか）<br>75mg/cap<br>**【薬価】**21.90 円 /cap | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎．② Zollinger-Ellison 症候群．③麻酔前投薬．④次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期<br>**【用】（内）**①1回 75mgを 1 日 2 回（朝食後，就寝前又は夕食後）．1 回 150mgを 1 日 1 回（就寝前）投与も可．小児：体重 30kg未満では 1 回 37.5mgを，体重 30kg以上では 1 回 75mgを 1 日 2 回（朝食後，就寝前又は夕食後）．②1回 75mgを 1 日 2 回（朝食後，就寝前又は夕食後）．小児：体重 30kg未満では 1 回 37.5mgを，体重 30kg以上では 1 回 75mgを 1 日 2 回（朝食後，就寝前又は夕食後）．③1回 75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入 2 時間前の 2 回．1 回 150mgを手術前日就寝前に 1 回投与も可．小児：体重 30kg未満では 1 回 37.5mgを，体重 30kg以上では 1 回 75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入 2 時間前の 2 回．④1回 75mgを 1 日 1 回（就寝前又は夕食後）．小児：体重 30kg未満では 1 回 37.5mgを，体重 30kg以上では 1 回 75mgを 1 日 1 回（就寝前又は夕食後） |

## 2329. その他の消化性潰瘍用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルギン酸ナトリウム<br>**アルロイド G 内用液 5%**<br>Alloid G　（カイゲン）<br>5g/100mL<br>**【薬価】**1.04 円 /mL | **【効】**①次記疾患における止血及び自覚症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，びらん性胃炎．逆流性食道炎における自覚症状の改善．②胃生検の出血時の止血<br>**【用】（内）**①1 回 1 ～ 3g（本剤として 20 ～ 60mL）を 1 日 3 ～ 4 回，空腹時．経口投与が不可能な場合には，ゾンデで経鼻的に投与．②1 回 0.5 ～ 1.5g（本剤として 10 ～ 30mL）を経内視鏡的に投与するか，1 回 1.5g（本剤として 30mL）を経口 |
| アルジオキサ<br>**後アルジオキサ錠 100mg「あすか」**<br>Aldioxa　（あすか）<br>100mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎<br>**【用】（内）**1 日 300 ～ 400mgを 3 ～ 4 回に分割 |
| エカベトナトリウム水和物<br>**ガストローム顆粒 66.7%（院外）**<br>Gastrom　（田辺ファーマ）<br>66.7%1.5g/ 包<br>**【薬価】**11.10 円 /g | **【効】**次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．胃潰瘍<br>**【用】（内）**1 回 1g（本剤として 1.5g），1 日 2 回（朝食後，就寝前） |
| エソメプラゾールマグネシウム水和物<br>**後エソメプラゾールカプセル 20mg「ニプロ」**<br>Esomeprazole　（ニプロ）<br>20mg/cap<br>**【薬価】**37.80 円 /cap<br>**【先発品】**ネキシウムカプセル 20mg | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎<br>**【用】（内）**①成人：1 回 20mgを 1 日 1 回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．小児：体重 20kg以上の幼児及び小児には 1 回 10 ～ 20mgを 1 日 1 回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．②成人：1 回 20mgを 1 日 1 回．8 週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1 回 10 ～ 20mgを 1 日 1 回．小児：体重 20kg以上の幼児及び小児には 1 回 10 ～ 20mgを 1 日 1 回．8 週間まで．③④ 1 回 20mgを 1 日 1 回．⑤エソメプラゾールとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし 1 回 400mg1 日 2 回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びメトロニダゾールとして 1 回 250mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エソメプラゾールマグネシウム水和物<br>**ネキシウム懸濁用顆粒分包 20mg**<br>Nexium　（アストラゼネカ）<br>20mg/ 包<br>**【薬価】**84.00 円 / 包 | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎<br>**【用】（内）**①成人：1 回 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．小児：1 歳以上の幼児及び小児に体重 20kg未満では 1 回 10mg，体重 20kg以上では 1 回 10 ～ 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．②成人：1 回 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．8 週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1 回 10 ～ 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．小児：1 歳以上の幼児及び小児に体重 20kg未満では 1 回 10mg，体重 20kg以上では 1 回 10 ～ 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．8 週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1 回 10mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．体重 20kg以上では症状に応じて 1 回 20mgまで増量可．③④ 1 回 20mgを用時水で懸濁して 1 日 1 回．⑤エソメプラゾールとして 1 回 20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし 1 回 400mg1 日 2 回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして 1 回 20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びメトロニダゾールとして 1 回 250mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間 |
| オメプラゾール<br>**オメプラゾール注射用 20mg「日医工」**<br>Omeprazole　（日医工）<br>20mg/V<br>**【薬価】**339.00 円 / 瓶 | **【効】**①経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変．②経口投与不可能な Zollinger-Ellison 症候群<br>**【用】（注）**1 回 20mgを，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液に混合して 1 日 2 回点滴静注，あるいは生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 20mL に溶解して 1 日 2 回緩徐に静注 |
| スクラルファート水和物<br>**アルサルミン内用液 10%（院外）**<br>Ulcerlmin　（中外）<br>1g10mL/ 包<br>**【薬価】**1.90 円 /mL<br>**後スクラルファート内用液 10%「NIG」**<br>Sucralfate　（武田）<br>1g10mL/ 包<br>**【薬価】**1.70 円 /mL<br>**【先発品】**アルサルミン内用液 10% | **【効】**①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期<br>**【用】（内）**1 回 10mL を 1 日 3 回 |
| スルピリド<br>**ドグマチール錠 50mg（院外）**<br>Dogmatyl　（アステラス）<br>50mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**後スルピリド錠 50mg「アメル」**<br>Sulpiride　（共和）<br>50mg/T<br>**【薬価】**6.60 円 /T<br>**【先発品】**ドグマチール錠 50mg | **【効】**①胃・十二指腸潰瘍．②統合失調症．③うつ病・うつ状態<br>**【用】（内）**① 1 日 150mgを 3 回に分割．② 1 日 300 ～ 600mgを分割．1 日 1200mgまで．③ 1 日 150 ～ 300mgを分割．1 日 600mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テプレノン<br>㊊テプレノンカプセル 50mg「サワイ」<br>Teprenone　（沢井）<br>50mg/cap<br>【薬価】6.50 円 /cap<br>【先発品】セルベックスカプセル 50mg | 【効】①次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．②胃潰瘍<br>【用】（内）150mgを 1 日 3 回に分割食後 |
| ボノプラザンフマル酸塩<br>タケキャブ錠 10mg<br>Takecab　（武田）<br>10mg/T<br>【薬価】94.30 円 /T<br>タケキャブ錠 20mg<br>Takecab　（武田）<br>20mg/T<br>【薬価】141.00 円 /T | 【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②逆流性食道炎．③低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，免疫性血小板減少症，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎<br>【用】（内）①1 回 20mgを 1 日 1 回．胃潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．②1 回 20mgを 1 日 1 回．通常 4 週間まで，効果不十分の場合は 8 週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1 回 10mgを 1 日 1 回，効果不十分の場合は，1 回 20mgを 1 日 1 回投与可．③④1 回 10mgを 1 日 1 回．⑤ボノプラザンとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与．なお，クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1 回 400mg1 日 2 回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ボノプラザンとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びメトロニダゾールとして 1 回 250mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与 |
| ポラプレジンク<br>プロマック D 錠 75（院外）<br>Promac D　（ゼリア）<br>75mg/T<br>【薬価】15.60 円 /T<br>㊊ポラプレジンク OD 錠 75mg「サワイ」<br>Polaprezinc OD　（沢井）<br>75mg/T<br>【薬価】14.30 円 /T<br>【先発品】プロマック D 錠 75 | 【効】胃潰瘍<br>【用】（内）1 回 75mgを 1 日 2 回朝食後及び就寝前 |
| ミソプロストール<br>サイトテック錠 200（院外）<br>㊎<br>Cytotec　（科研）<br>200μg/T<br>【薬価】18.00 円 /T | 【効】非ステロイド性消炎鎮痛剤の長期投与時にみられる胃潰瘍及び十二指腸潰瘍<br>【用】（内）1 回 200μg を 1 日 4 回（毎食後及び就寝前）．妊娠する可能性のある婦人に投与する際には別途配布の安全対策リーフレットを参照 |
| ランソプラゾール<br>タケプロン静注用 30mg<br>Takepron　（武田）<br>30mg/V<br>【薬価】452.00 円 / 瓶 | 【効】経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変<br>【用】（注）1 回 30mgを，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液に混合して 1 日 2 回点滴静注，あるいは生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 20mL に溶解して 1 日 2 回緩徐に静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ランソプラゾール<br>後ランソプラゾール OD 錠 15mg「武田テバ」<br>Lansoprazole OD （武田テバ）<br>15mg/T<br>【薬価】11.30 円 /T<br>【先発品】タケプロン OD 錠 15 | 【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，免疫性血小板減少症，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎<br>【用】（内）①1回 30mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで．②1回 30mgを1日1回，8 週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1回 15mgを1日1回，効果不十分な場合1日1回 30mg投与できる．③1回 15mgを1日1回，4 週間まで．④⑤1回 15mgを1日1回．⑥ランソプラゾール1回 30mg，アモキシシリン水和物1回 750mg及びクラリスロマイシン1回 200mgの 3 剤を同時に1日2回，7 日間投与．クラリスロマイシンは必要に応じて増量可．1回 400mg1 日 2 回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール1回 30mg，アモキシシリン水和物1回 750mg及びメトロニダゾール1回 250mgの 3 剤を同時に1日2回，7 日間投与 |
| レバミピド<br>レバミピド錠 100mg「オーツカ」<br>Rebamipide （大塚）<br>100mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】①胃潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期<br>【用】（内）①1回 100mgを1日3回，朝，夕及び就寝前．②1回 100mgを1日3回 |
| マーズレン S 配合顆粒<br>Marzulene S （寿）<br>顆粒<br>【薬価】9.60 円 /g<br>1g 中：<br>アズレンスルホン酸ナトリウム水和物（水溶性アズレン） 3mg<br>L- グルタミン 990mg | 【効】次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎<br>【用】（内）1日 1.5 ～ 2.0g を 3 ～ 4 回に分割 |

## 233. 健胃消化剤

### 2331. 消化酵素製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パンクレアチン<br>パンクレアチン「ヨシダ」<br>Pancreatin （吉田）<br>末<br>【薬価】9.10 円 /g | 【効】消化異常症状の改善<br>【用】（内）1回 1g1 日 3 回食後 |
| パンクレリパーゼ<br>リパクレオン顆粒 300mg分包<br>Lipacreon （EA）<br>顆粒 300mg/ 包<br>【薬価】56.40 円 / 包 | 【効】膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充<br>【用】（内）1回 600mgを1日3回，食直後 |

### 2335. 酸類製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 希塩酸<br>希塩酸「コザカイ・M」<br>Dilute hydrochloric acid （吉田）<br>9.5 ～ 10.5w/v%<br>【薬価】0.93 円 /mL | 【効】低・無酸症における消化異常症状の改善<br>【用】（内）1日量 0.5 ～ 1.0mL を約 200mL の水にうすめるか，又はリモナーデ剤として 1 ～数回に分割 |

### 2339. その他の健胃消化剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| β－ガラクトシダーゼ（ペニシリウム）<br>**ミルラクト細粒 50%（院外）**<br>Millact （高田）<br>0.5g/包<br>**【薬価】**54.10円/g | **【効】**①乳児の乳糖不耐により生じる消化不良の改善：一次性乳糖不耐症，二次性乳糖不耐症（単一症候性下痢症，急性消化不良症，感冒性下痢症，白色便性下痢症，慢性下痢症，未熟児・新生児の下痢）．②経管栄養食，経口流動食等摂取時の乳糖不耐により生じる下痢等の改善<br>**【用】（内）**①1回0.125～0.25g（本剤として0.25～0.5g）を少量の水又はお湯（50℃以上にならないこと）で溶解し，哺乳時に．②摂取乳糖量10gに対して0.5g（本剤として1g）を食餌と共に |
| **S・M配合散**<br>SM （アルフレッサ）<br>末<br>**【薬価】**6.50円/g<br>1.3g中：<br>タカヂアスターゼ 100mg<br>メタケイ酸アルミン酸マグネシウム 400mg<br>炭酸水素ナトリウム 300mg<br>沈降炭酸カルシウム 200mg<br>チョウジ末 10mg<br>ウイキョウ末 20mg<br>ケイヒ末 74.5mg<br>ショウキョウ末 24.5mg<br>サンショウ末 1mg<br>オウレン末 50mg<br>カンゾウ末 118mg | **【効】**次の消化器症状の改善：食欲不振，胃部不快感，胃もたれ，嘔気・嘔吐<br>**【用】（内）**1回量として，次の用量を1日3回，毎食後に水又は温湯で．成人：約1.3g，7～14歳：成人の1/2量，4～6歳：成人の1/3量，2～3歳：成人の1/6量 |
| **ベリチーム配合顆粒**<br>Berizym （共和）<br>顆粒<br>**【薬価】**26.20円/g<br>1g中：<br>腸溶性部分：<br>濃厚膵臓性消化酵素 312.5mg<br>胃溶性部分：<br>アスペルギルス産生消化酵素 75mg<br>細菌性脂肪分解酵素 62.5mg<br>繊維素分解酵素 37.5mg | **【効】**消化異常症状の改善<br>**【用】（内）**1回0.4～1gを1日3回食後 |

### 234. 制酸剤

#### 2344. 無機塩製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 酸化マグネシウム<br>**㊦マグミット細粒 83%**<br>Magmitt （協和化学）<br>500g（0.2g，1.2g）<br>**【薬価】**8.40円/g | **【効】**次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．便秘症．尿路シュウ酸カルシウム結石の発生予防<br>**【用】（内）**成人：〈制酸剤として使用する場合〉1日0.5～1.0gを数回に分割．〈緩下剤として使用する場合〉1日2gを食前又は食後の3回に分割，又は就寝前に1回．〈尿路蓚酸カルシウム結石の発生予防に使用する場合〉1日0.2～0.6gを多量の水とともに．小児：〈緩下剤として使用する場合〉1歳以上の小児に，1日20～80mg/kgを食後の2回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 酸化マグネシウム<br>後マグミット錠 250mg<br>Magmitt （日本新薬）<br>250mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>後マグミット錠 330mg<br>Magmitt （日本新薬）<br>330mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>後マグミット錠 500mg<br>Magmitt （日本新薬）<br>500mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．便秘症．尿路蓚酸カルシウム結石の発生予防<br>【用】（内）成人：〈制酸剤として使用する場合〉1 日 0.5 ～ 1.0g を数回に分割．〈緩下剤として使用する場合〉1 日 2g を食前又は食後の 3 回に分割，又は就寝前に 1 回．〈尿路蓚酸カルシウム結石の発生予防に使用する場合〉1 日 0.2 ～ 0.6g を多量の水とともに．小児：〈緩下剤として使用する場合〉1 歳以上の小児には，1 日 20 ～ 80mg/kgを食後の 2 回に分割 |
| 炭酸水素ナトリウム<br>炭酸水素ナトリウム「ケンエー」<br>Sodium bicarbonate （健栄）<br>結晶<br>【薬価】0.77 円 /g<br>後炭酸水素ナトリウム錠 500mg「VTRS」<br>Sodium bicarbonate （ヴィアトリス）<br>500mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】①次の疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．アシドーシスの改善，尿酸排泄の促進と痛風発作の予防．②含嗽・吸入：上気道炎の補助療法（粘液溶解）<br>【用】①（内）1 日 3 ～ 5g を数回に分割．②（含嗽・吸入）1 回 1 ～ 2% 液 100mL を 1 日数回 |

### 235. 下剤，浣腸剤
#### 2354. 植物性製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| センナエキス<br>アジャスト A コーワ錠 40mg<br>Adjust A （興和）<br>40mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】便秘症<br>【用】（内）1 回 80mg就寝前．高度の便秘には 1 回 160 ～ 240mgを頓用，連用の場合には 1 回 40 ～ 80mg毎食後．小児（6 ～ 12 歳）：1 回 40mg就寝前 |
| センノシド<br>プルゼニド錠 12mg（院外）<br>Pursennid （田辺ファーマ）<br>12mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>後センノシド錠 12mg「サワイ」<br>Sennoside （沢井）<br>12mg/T<br>【薬価】5.30 円 /T<br>【先発品】プルゼニド錠 12mg | 【効】便秘症<br>【用】（内）1 日 1 回 12 ～ 24mg就寝前，高度の便秘には 1 回 48mgまで |

#### 2357. グリセリン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グリセリン<br>グリセリン「ヤクハン」<br>Glycerin （ヤクハン）<br>500mL/ 本<br>【薬価】1.31 円 /mL | 【効】浣腸液の調剤に，また，溶剤，軟膏基剤，湿潤・粘滑剤として調剤に用いる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グリセリン<br>**グリセリン浣腸「オヲタ」60**<br>Glycerin enema　（日医工）<br>50% 60mL/ 個<br>**【薬価】**124.20 円 / 個<br>**グリセリン浣腸「オヲタ」120**<br>Glycerin enema　（日医工）<br>50% 120mL/ 個<br>**【薬価】**156.80 円 / 個 | **【効】**便秘，腸疾患時の排便<br>**【用】（外）**1 回 1 個を直腸内に注入 |

### 2359. その他の下剤，浣腸剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エロビキシバット水和物<br>**グーフィス錠 5mg**<br>Goofice　（持田）<br>5mg/T<br>**【薬価】**80.20 円 /T | **【効】**慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）<br>**【用】（内）**10mgを 1 日 1 回食前．最高用量 1 日 15mgまで |
| ナルデメジントシル酸塩<br>**スインプロイク錠 0.2mg**<br>Symproic　（塩野義）<br>0.2mg/T<br>**【薬価】**277.10 円 /T | **【効】**オピオイド誘発性便秘症<br>**【用】（内）**0.2mgを 1 日 1 回 |
| ピコスルファートナトリウム水和物<br>後**ピコスルファートナトリウム内用液 0.75%「イワキ」**<br>Sodium picosulfate　（岩城）<br>0.75%10mL/ 本<br>**【薬価】**7.50 円 /mL<br>**【先発品】**ラキソベロン内用液 0.75% | **【効】**①各種便秘症．②術後排便補助．③造影剤（硫酸バリウム）投与後の排便促進．④手術前における腸管内容物の排除．⑤大腸検査（X 線・内視鏡）前処置における腸管内容物の排除<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 0.67 ～ 1.0mL（10 ～ 15 滴）．小児:1 日 1 回，次の基準で投与；年齢 7 か月未満 0.13mL（2 滴），7 か月～ 1 歳未満 0.20mL（3 滴），1 ～ 3 歳 0.40mL（6 滴），4 ～ 6 歳 0.46mL（7 滴），7 ～ 14 歳 0.67mL（10 滴）．②1 日 1 回 0.67 ～ 1.0mL（10 ～ 15 滴）．③ 0.40 ～ 1.0mL（6 ～ 15 滴）．④ 0.93mL（14 滴）．⑤検査予定時間 10 ～ 15 時間前に 20mL |
| ピコスルファートナトリウム水和物<br>**ピコスルファート Na 錠 2.5mg「サワイ」**<br>Sodium picosulfate　（沢井）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T | **【効】**①各種便秘症．②術後排便補助．③造影剤（硫酸バリウム）投与後の排便促進<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 5 ～ 7.5mg．7 ～ 15 歳の小児：1 日 1 回 5mg．②③1 日 1 回 5 ～ 7.5mg |
| ビサコジル<br>**テレミンソフト坐薬 2mg（院外）**<br>Teleminsoft　（ジェイドロフ）<br>2mg/ 個<br>**【薬価】**20.30 円 / 個 | **【効】**①便秘症．②消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除<br>**【用】（外）**通常 1 回，乳幼児は 2mgを，1 日 1 ～ 2 回肛門内に挿入 |
| ルビプロストン<br>**アミティーザカプセル 12μg**<br>Amitiza　（ヴィアトリス）<br>12μg/Cap<br>**【薬価】**48.20 円 /cap | **【効】**慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）<br>**【用】（内）**1 回 24μg を 1 日 2 回，朝食後及び夕食後 |
| **アローゼン顆粒**<br>Alosenn　（ポーラ）<br>0.5g/ 包<br>**【薬価】**6.70 円 /g<br>1g 中：<br>センナ　577.9mg<br>センナジツ　385.3mg | **【効】**①便秘（痙攣性便秘は除く）．②駆虫剤投与後の下剤<br>**【用】（内）**1 回 0.5 ～ 1.0g を 1 日 1 ～ 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 新レシカルボン坐剤<br>New lecicarbon （ゼリア）<br>1個<br>【薬価】73.70円/個<br>1個（2.6g）中：<br>炭酸水素ナトリウム 0.500g<br>無水リン酸二水素ナトリウム 0.680g | 【効】便秘症<br>【用】（外）1～2個を出来るだけ肛門内深く挿入．重症の場合には1日2～3個を数日間続けて挿入 |
| モビコール配合内用剤 LD<br>Movicol （持田）<br>6.8523g/包<br>【薬価】61.40円/包<br>1包（6.8523g）中：<br>マクロゴール4000 6.5625g<br>塩化ナトリウム 0.1754g<br>炭酸水素ナトリウム 0.0893g<br>塩化カリウム 0.0251g | 【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）<br>【用】（内）水で溶解して経口投与．<br>2歳以上7歳未満の幼児：初回用量としてLD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包まで又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包まで．<br>7歳以上12歳未満の小児：初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包まで．<br>成人及び12歳以上の小児：初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD6包又はHD3包まで（1回量としてLD4包又はHD2包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD2包又はHD1包まで |

## 236. 利胆剤

### 2362. 胆汁酸製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ウルソデオキシコール酸<br>ウルソ錠100mg（院外）<br>Urso （田辺ファーマ）<br>100mg/T<br>【薬価】10.40円/T<br>後ウルソデオキシコール酸錠50mg「NIG」<br>Ursodeoxycholic acid （武田）<br>50mg/T<br>【薬価】10.40円/T<br>後ウルソデオキシコール酸錠100mg「サワイ」<br>Ursodeoxycholic acid （沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】10.40円/T | 【効】①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患．②慢性肝疾患における肝機能の改善．③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症，炎症性小腸疾患．④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解．⑤原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善．⑥C型慢性肝疾患における肝機能の改善<br>【用】（内）①②③1回50mgを1日3回．④1日600mgを3回に分割．⑤⑥1日600mgを3回に分割．1日900mgまで |

## 239. その他の消化器官用薬

### 2391. 鎮吐剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アプレピタント<br>後アプレピタントカプセルセット「サワイ」<br>Aprepitant （沢井）<br>セット<br>【薬価】2,304.10 円 / セット<br>【先発品】イメンドカプセルセット<br>後アプレピタントカプセル 80mg「サワイ」<br>Aprepitant （沢井）<br>80mg/cap<br>【薬価】636.00 円 /cap<br>【先発品】イメンドカプセル 80mg<br>後アプレピタントカプセル 125mg「サワイ」<br>Aprepitant （沢井）<br>125mg/cap<br>【薬価】1,032.10 円 /cap<br>【先発品】イメンドカプセル 125mg | 【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）<br>【用】（内）他の制吐剤との併用において，成人及び 12 歳以上の小児には抗悪性腫瘍剤投与 1 日目は 125mg，2 日目以降は 80mgを 1 日 1 回 |
| オンダンセトロン塩酸塩水和物<br>後オンダンセトロン注 4mgシリンジ「マルイシ」<br>劇<br>Ondansetron （丸石）<br>4mg/ 筒<br>【薬価】3,152.00 円 / 筒 | 【効】①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．②術後の消化器症状（悪心，嘔吐）<br>【用】（注）① 1 回 4mg，1 日 1 回緩徐に静注．同用量を追加できる．小児:1 回 2.5mg /㎡，1 日 1 回緩徐に静注．同用量を追加できる．② 1 回 4mgを緩徐に静注．小児：1 回 0.05 ～ 0.1mg/kg（最大 4mg）を緩徐に静注 |
| グラニセトロン塩酸塩<br>後グラニセトロン静注液 3mg「サワイ」<br>劇<br>Granisetron （沢井）<br>3mg3mL/A<br>【薬価】664.00 円 /A<br>【先発品】カイトリル注 3mg | 【効】①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．②放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．③術後の消化器症状（悪心，嘔吐）<br>【用】（注）① 40μg/kgを 1 日 1 回静注又は点滴静注．40μg/kgを 1 回追加できる．小児：40μg/kgを 1 日 1 回点滴静注．40μg/kgを 1 回追加できる．② 1 回 40μg/kgを点滴静注．1 日 2 回まで．③ 1 回 1mgを静注又は点滴静注．1 日 3mgまで |
| グラニセトロン塩酸塩<br>後グラニセトロン内服ゼリー 2mg「ケミファ」<br>劇<br>Granisetron （日本ケミファ）<br>2mg/ 包<br>【薬価】588.20 円 / 包 | 【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与及び放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）<br>【用】（内）1 回 2mgを 1 日 1 回 |
| パロノセトロン塩酸塩<br>後パロノセトロン静注 0.75mg /5mL「タイホウ」<br>劇<br>Palonosetron （岡山大鵬）<br>0.75mg/V<br>【薬価】4,317.00 円 / 瓶<br>【先発品】アロキシ静注 0.75mg | 【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）<br>【用】（注）0.75mgを 1 日 1 回静注又は点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ホスネツピタント塩化物塩酸塩<br>**アロカリス点滴静注 235mg**<br>㊗<br>Arokaris （大鵬）<br>235mg10mL/V<br>**【薬価】**11,276.00 円 / 瓶 | **【効】**抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）<br>**【用】（注）**他の制吐剤との併用において，235mgを抗悪性腫瘍剤投与 1 日目に 1 回，点滴静注 |

## 2399. 他に分類されない消化器官用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アコチアミド塩酸塩水和物<br>**アコファイド錠 100mg**<br>Acofide （アステラス）<br>100mg/T<br>**【薬価】**30.70 円 /T | **【効】**機能性ディスペプシアにおける食後膨満感，上腹部膨満感，早期満腹感<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 3 回，食前 |
| イトプリド塩酸塩<br>**ガナトン錠 50mg（院外）**<br>Ganaton （アステラス）<br>50mg/T<br>**【薬価】**9.20 円 /T | **【効】**慢性胃炎における消化器症状（腹部膨満感，上腹部痛，食欲不振，胸やけ，悪心，嘔吐）<br>**【用】（内）**1 日 150mgを 3 回に分割，食前．年齢，症状により適宜減量 |
| インフリキシマブ(遺伝子組換え)<br>**レミケード点滴静注用 100**<br>㊗㊟<br>Remicade （田辺ファーマ）<br>100mg/V<br>**【薬価】**51,351.00 円 / 瓶 | **【効】**既存治療で効果不十分な次記①～④の疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎．③尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．④強直性脊椎炎．⑤腸管型ベーチェット病，神経型ベーチェット病，血管型ベーチェット病．⑥川崎病の急性期．⑦次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者，外瘻を有する患者．⑧中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**① 3mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 8 週間の間隔で．6 週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能である．これらの投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う．1 回の体重 1kg当たりの投与量の上限は，8 週間の間隔であれば 10mg，投与間隔を短縮した場合であれば 6mg．最短の投与間隔は 4 週間．メトトレキサート製剤による治療に併用して用いる．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．②⑧ 5mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 8 週間の間隔で．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．③ 5mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 8 週間の間隔で．6 週の投与以後，効果不十分又は減弱した場合は，増量や間隔の短縮が可能である．増量や間隔の短縮は段階的に行う．1 回の体重 1kg当たりの上限は，8 週間の間隔で 10mg，間隔を短縮した場合であれば 6mg．最短の間隔は 4 週間．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．④ 5mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 6 ～ 8 週間の間隔で．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑤ 5mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 8 週間の間隔で．6 週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，10mg/kgを 1 回量とする．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑥ 5mg/kgを単回点滴静注．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑦ 5mg/kgを 1 回量とし点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以後 8 週間の間隔で．6 週の投与以後，効果が減弱した場合には，投与量は 10mg/kgを 1 回量とすることができる．投与間隔は 5mg/kgを 1 回量とし，最短 4 週間の間隔で投与できる．1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 塩酸メトクロプラミド<br>**プリンペランシロップ 0.1%**<br>Primperan　（アステラス）<br>1mg/mL<br>**【薬価】**2.33 円 /mL | **【効】**①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②Ｘ線検査時のバリウムの通過促進<br>**【用】（内）**1 日 7.67 ～ 23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして 10 ～ 30mg，シロップ：10 ～ 30mL）を 2 ～ 3 回に分割，食前．小児：1 日 0.38 ～ 0.53mg/kg（塩酸メトクロプラミドとして 0.5 ～ 0.7mg/kg，シロップ：0.5 ～ 0.7mL/kg）を 2 ～ 3 回に分割，食前 |
| 塩酸メトクロプラミド<br>**プリンペラン注射液 10mg**<br>Primperan　（アステラス）<br>10mg（塩酸メトクロプラミド）（メトクロプラミドとして 7.67mg）<br>2mL/A<br>**【薬価】**61.00 円 /A | **【効】**①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②Ｘ線検査時のバリウムの通過促進<br>**【用】（注）**1 回 7.67mg（塩酸メトクロプラミドとして 10mg，注射液 1 管）を 1 日 1 ～ 2 回筋注又は静注 |
| カロテグラストメチル<br>**カログラ錠 120mg**<br>劇<br>Carogra　（キッセイ）<br>120mg/T<br>**【薬価】**199.70 円 /T | **【効】**中等症の潰瘍性大腸炎（5- アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（内）**1 回 960mgを 1 日 3 回食後 |
| セビメリン塩酸塩水和物<br>**サリグレンカプセル 30mg（院外）**<br>Saligren　（日本化薬）<br>30mg/cap<br>**【薬価】**64.60 円 /cap | **【効】**シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善<br>**【用】（内）**1 回 30mgを 1 日 3 回，食後 |
| デキサメタゾン<br>後**デキサメタゾン口腔用軟膏 0.1%「NK」**<br>Dexamethasone　（日本化薬）<br>1mg/g<br>**【薬価】**37.00 円 /g<br>**【先発品】**アフタゾロン口腔用軟膏 0.1% | **【効】**びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎又は舌炎<br>**【用】（外）**適量を 1 日 1 ～数回患部に塗布 |
| ドミフェン臭化物<br>**オラドールトローチ 0.5mg**<br>Oradol　（テバ）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**8.90 円 /T | **【効】**咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防<br>**【用】（外）**1 回 0.5mgを 1 日 3 ～ 6 回，口中で徐々に溶解 |
| トリアムシノロンアセトニド<br>**アフタッチ口腔用貼付剤 25μg（院外）**<br>Aftach　（アルフレッサ）<br>25μg/T<br>**【薬価】**22.70 円 /T | **【効】**アフタ性口内炎<br>**【用】（外）**1 患部に 1 回 0.025mg（1 錠）ずつを，1 日 1 ～ 2 回，白色面を患部粘膜に付着させて用いる |
| トリアムシノロンアセトニド<br>後**オルテクサー口腔用軟膏 0.1%（院外）**<br>Ortexer　（日本ジェネリック）<br>5g/ 本<br>**【薬価】**63.20 円 /g | **【効】**慢性剥離性歯肉炎，びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎及び舌炎<br>**【用】（外）**適量を 1 日 1 ～数回患部に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トリメブチンマレイン酸塩<br>㊦トリメブチンマレイン酸塩錠100mg「サワイ」<br>Trimebutine maleate　（沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】6.10円/T | 【効】①慢性胃炎における消化器症状（腹部疼痛，悪心，あい気，腹部膨満感）．②過敏性腸症候群<br>【用】（内）①1日量300mgを3回に分割．②1日量300～600mgを3回に分割 |
| ドンペリドン<br>ドンペリドン錠5mg「NIG」<br>Domperidone　（武田）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10円/T<br>ナウゼリン錠10（院外）<br>Nauzelin　（協和キリン）<br>10mg/T<br>【薬価】8.80円/T | 【効】次の疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，腹痛，胸やけ，あい気）：①成人：慢性胃炎，胃下垂症，胃切除後症候群，抗悪性腫瘍剤又はレボドパ製剤投与時．②小児：周期性嘔吐症，上気道感染症，抗悪性腫瘍剤投与時<br>【用】（内）①1回10mg1日3回食前，レボドパ製剤投与時：1回5～10mg1日3回食前．②小児：1日1.0～2.0mg/kgを3回に分割し食前，1日30mgまで．6歳以上：1日最高1.0mg/kgまで |
| ドンペリドン<br>ナウゼリン坐剤10<br>Nauzelin　（協和キリン）<br>10mg/個<br>【薬価】33.40円/個 | 【効】小児の次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，腹痛）：①周期性嘔吐症，乳幼児下痢症，上気道感染症．②抗悪性腫瘍剤投与時<br>【用】（外）3歳未満：1回10mgを1日2～3回直腸内に．3歳以上：1回30mgを1日2～3回直腸内に |
| ドンペリドン<br>ナウゼリン坐剤60<br>Nauzelin　（協和キリン）<br>60mg/個<br>【薬価】76.50円/個 | 【効】次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，胸やけ）：①胃・十二指腸手術後．②抗悪性腫瘍剤投与時<br>【用】（外）1回60mgを1日2回直腸内に |
| ピロカルピン塩酸塩<br>サラジェン錠5mg（院外）<br>劇<br>Salagen　（キッセイ）<br>5mg/T<br>【薬価】60.10円/T | 【効】①頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善．②シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善<br>【用】（内）1回5mgを1日3回，食後 |
| 複方ヨード・グリセリン<br>複方ヨード・グリセリン「コザカイ・M」<br>Compound iodine glycerin<br>（小堺）<br>500mL/本<br>【薬価】1.92円/mL<br>100mL中：<br>ヨウ素　1.2g<br>液状フェノール　0.5mL<br>グリセリン　90mL | 【効】咽頭炎，喉頭炎，扁桃炎<br>【用】（外）適量を患部に塗布 |
| ブデソニド<br>コレチメント錠9mg（院外）<br>Cortiment　（持田）<br>9mg/T<br>【薬価】604.60円/T | 【効】活動期潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>【用】（内）9mgを1日1回朝 |
| ブデソニド<br>ゼンタコートカプセル3mg<br>Zentacort　（マイラン EPD）<br>3mg/C<br>【薬価】172.40円/cap | 【効】軽症から中等症の活動期クローン病<br>【用】（内）1日1回9mgを朝 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブデソニド<br>**レクタブル 2mg注腸フォーム 14回**<br>Rectabul　（キッセイ）<br>30.8g/V<br>**【薬価】**4,538.80 円 / 瓶 | **【効】**潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>**【用】（外）**1 回 1 プッシュ（ブデソニドとして 2mg），1 日 2 回直腸内注入 |
| ベドリズマブ（遺伝子組換え）<br>**エンタイビオ点滴静注用 300mg**<br>劇 生<br>Entyvio for I.V.Infusion 300mg<br>（武田）<br>300mg/V<br>**【薬価】**279,573.00 円 / 瓶 | **【効】**中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**1 回 300mgを点滴静注．初回投与後，2 週，6 週に投与し，以降 8 週間隔で点滴静注 |
| ポリカルボフィルカルシウム<br>**ポリフル錠 500mg**<br>Polyful　（ヴィアトリス）<br>500mg/T<br>**【薬価】**9.40 円 /T | **【効】**過敏性腸症候群における便通異常（下痢，便秘）及び消化器症状<br>**【用】（内）**1 日量 1.5 ～ 3.0g を 3 回に分割し，食後に水とともに |
| ミリキズマブ（遺伝子組換え）<br>**オンボー点滴静注 300mg**<br>劇 生<br>Omvoh intravenous infusion<br>（持田）<br>300mg15mL/V<br>**【薬価】**189,785.00 円 / 瓶 | **【効】**①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**①1 回 300mgを 4 週間隔で 3 回（初回，4 週，8 週）点滴静注．12 週時に効果不十分な場合はさらに 1 回 300mgを 4 週間隔で 3 回（12 週，16 週，20 週）投与することができる．ミリキズマブ（遺伝子組換え）皮下投与用製剤による維持療法中に効果が減弱した場合には，1 回 300mgを 4 週間隔で 3 回点滴静注することができる．②1 回 900mgを 4 週間隔で 3 回（初回，4 週，8 週）点滴静注．また，ミリキズマブ（遺伝子組換え）皮下投与用製剤による治療中に効果が減弱した場合には，1 回 900mgを 4 週間隔で 3 回点滴静注することができる |
| ミリキズマブ（遺伝子組換え）<br>**オンボー皮下注 100mgオートインジェクター（院外）**<br>劇 生<br>Omvoh subcutaneous injection autoinjectors<br>（持田）<br>100mg/ キット<br>**【薬価】**125,123.00 円 / キット | **【効】**①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．②中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**①ミリキズマブ（遺伝子組換え）点滴静注製剤による導入療法終了 4 週後から，1 回 200mgを 4 週間隔で皮下注．②ミリキズマブ（遺伝子組換え）点滴静注製剤による治療終了 4 週後から，1 回 300mgを 4 週間隔で皮下注 |
| メサラジン<br>**アサコール錠 400mg**<br>Asacol　（ゼリア）<br>400mg/T<br>**【薬価】**32.10 円 /T | **【効】**潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>**【用】（内）**1 日 2,400mgを 3 回に分割し食後，寛解期には，必要に応じて 1 日 1 回 2,400mg 食後．活動期には，1 日 3,600mgを 3 回に分割し食後．患者の状態により適宜減量 |
| メサラジン<br>**ペンタサ顆粒 94%**<br>Pentasa　（杏林）<br>2000mg/ 包<br>**【薬価】**100.10 円 /g<br>**ペンタサ錠 500mg**<br>Pentasa　（杏林）<br>500mg/T<br>**【薬価】**48.80 円 /T | **【効】**①潰瘍性大腸炎（重症を除く）．②クローン病<br>**【用】（内）**①1 日 1,500mgを 3 回に分割し食後．寛解期には，1 日 1 回の投与可．1 日 2,250mgまで．活動期には，1 日 4,000mgを 2 回に分割投与可．小児：1 日 30 ～ 60mg/kgを 3 回に分割し食後．1 日 2,250mgまで．②1 日 1,500mg～ 3,000mgを 3 回に分割し食後．年齢，症状により適宜減量．小児：1 日 40 ～ 60mg/kgを 3 回に分割し食後 |
| メサラジン<br>**ペンタサ坐剤 1g**<br>Pentasa　（杏林）<br>1g/ 個<br>**【薬価】**186.60 円 / 個 | **【効】**潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>**【用】（外）**1 日 1g（1 個）を，直腸内挿入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メサラジン<br>**ペンタサ注腸 1g**<br>Pentasa （杏林）<br>1g100mL/ 個<br>**【薬価】**343.60 円 / 個 | **【効】**潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>**【用】（外）**1 日 1g（1 個）を，直腸内注入 |
| メサラジン<br>**リアルダ錠 1200mg**<br>Lialda （持田）<br>1200mg/T<br>**【薬価】**154.50 円 /T | **【効】**潰瘍性大腸炎（重症を除く）<br>**【用】（内）**1 日 1 回 2,400mgを食後．活動期は 1 日 1 回 4,800mgを食後，患者の状態により適宜減量．体重 23kg超の小児には 1 日 1 回 40mg/kgを食後投与するが，2,400mgを上限．活動期は，体重 23kg超の小児には 1 日 1 回 80mg/kgを食後投与するが，4,800mgを上限とし，患者の状態により適宜減量 |
| メトクロプラミド<br>**プリンペラン錠 5**<br>Primperan （アステラス）<br>5mg/T<br>**【薬価】**6.70 円 /T | **【効】**①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．② X 線検査時のバリウムの通過促進<br>**【用】（内）**1 日 7.67 ～ 23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして 10 ～ 30mg）を 2 ～ 3 回に分割，食前 |
| モサプリドクエン酸塩水和物<br>**ガスモチン散 1%**<br>Gasmotin （大日本住友）<br>1%1g 分包 0.5g<br>**【薬価】**19.80 円 /g | **【効】**①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ，悪心・嘔吐）．②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸 X 線造影検査前処置の補助<br>**【用】（内）**①1 日 15mgを 3 回に分割，食前又は食後．②経口腸管洗浄剤の投与開始時に 20mgを経口腸管洗浄剤（約 180mL）で投与．経口腸管洗浄剤投与終了後，20mgを少量の水で投与 |
| モサプリドクエン酸塩水和物<br>**モサプリドクエン酸塩錠 5mg「サンド」**<br>Mosapride citrate hydrate （サンド）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ，悪心・嘔吐）．②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸 X 線造影検査前処置の補助<br>**【用】（内）**①1 日 15mgを 3 回に分割，食前又は食後．②経口腸管洗浄剤の投与開始時に 20mgを経口腸管洗浄剤（約 180mL）で投与．また，経口腸管洗浄剤投与終了後，20mgを少量の水で投与 |
| ラモセトロン塩酸塩<br>**イリボー OD 錠 2.5μg**<br>劇<br>Irribow OD （アステラス）<br>2.5μg/T<br>**【薬価】**37.30 円 /T<br>**イリボー OD 錠 5μg**<br>劇<br>Irribow OD （アステラス）<br>5μg/T<br>**【薬価】**61.00 円 /T | **【効】**下痢型過敏性腸症候群<br>**【用】（内）**男性には 5μg を 1 日 1 回，1 日 10μg まで．女性には 2.5μg を 1 日 1 回，1 日は 5μg まで |
| リナクロチド<br>**リンゼス錠 0.25mg**<br>Linzess （アステラス）<br>0.25mg/T<br>**【薬価】**64.50 円 /T | **【効】**①便秘型過敏性腸症候群．②慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）<br>**【用】（内）**0.5mgを 1 日 1 回食前．症状により 0.25mgに減量 |
| **サリベートエアゾール**<br>Saliveht （帝人）<br>50g/ 缶<br>**【薬価】**369.10 円 / 個<br>1 缶（50g）中：<br>塩化ナトリウム 42.2mg<br>塩化カリウム 60.0mg<br>塩化カルシウム水和物 7.3mg<br>塩化マグネシウム 2.6mg<br>リン酸二カリウム 17.1mg | **【効】**次記疾患に対する諸症状の寛解．①シェーグレン症候群による口腔乾燥症．②頭頸部の放射線照射による唾液腺障害に基づく口腔乾燥症<br>**【用】（外）**1 回に 1 ～ 2 秒間口腔内に 1 日 4 ～ 5 回噴霧 |

# 24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

## 241. 脳下垂体ホルモン剤

### 2411. ACTH 製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テトラコサクチド酢酸塩<br>コートロシン注射用 0.25mg<br>Cortrosyn （アルフレッサ）<br>0.25mg/V<br>【薬価】2,963.00 円 / 瓶 | 【効】副腎皮質機能検査<br>【用】（注）1 日 1 回添付溶解液に溶解し，次記量を使用．必要があれば連続 2 ～ 3 日行う．筋注・静注（ラピッド・テスト）には，0.25mgを使用．点滴静注には 0.25 ～ 0.5mgを 5% ブドウ糖注射液，生理食塩液，注射用蒸留水等に加え，4 ～ 8 時間点滴静注 |

### 2413. 性腺刺激ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| コリオゴナドトロピンアルファ（遺伝子組換え）<br>オビドレル皮下注シリンジ 250μg<br>㊜<br>Ovidrel （メルクバイオ）<br>250μg/V<br>【薬価】2,904.00 円 / 筒 | 【効】①視床下部 - 下垂体機能障害に伴う無排卵又は希発排卵における排卵誘発及び黄体化．②生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化<br>【用】（注）250μg を単回皮下注 |

### 2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バソプレシン<br>ピトレシン注射液 20<br>Pitressin （第一三共）<br>20 単位 1mL/A<br>【薬価】528.00 円 /A | 【効】①下垂体性尿崩症．②下垂体性又は腎性尿崩症の鑑別診断．③腸内ガスの除去（鼓腸，胆嚢撮影の前処置，腎盂撮影の前処置）．④食道静脈瘤出血の緊急処置<br>【用】（注）①1 回 2 ～ 10 単位を 1 日 2 ～ 3 回皮下又は筋注．②5 ～ 10 単位を皮下又は筋注するか，0.1 単位を静注し，その後尿量の減少が著しく，かつ尿比重が 1.010 以上にまで上昇すれば，バソプレシン反応性尿崩症が考えられる．③5 ～ 10 単位を皮下又は筋注．④ 20 単位を 5% ブドウ糖液など 100 ～ 200mL に混和し，0.1 ～ 0.4 単位 / 分の注入速度で持続的に静注 |

### 2419. その他の脳下垂体ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デスモプレシン酢酸塩水和物<br>ミニリンメルト OD 錠 25μg（院外）<br>㊝<br>Minirinmelt OD （フェリング）<br>25μg/T<br>【薬価】39.40 円 /T | 【効】男性における夜間多尿による夜間頻尿<br>【用】（内）1 日 1 回就寝前に 50μg |
| デスモプレシン酢酸塩水和物<br>ミニリンメルト OD 錠 120μg（院外）<br>㊝<br>Minirinmelt OD （フェリング）<br>120μg/T<br>【薬価】114.50 円 /T | 【効】①尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症．②中枢性尿崩症<br>【用】（内）①1 日 1 回就寝前に 120μg．1 日 1 回就寝前に 240μg まで増量可．②1 回 60 ～ 120μg を 1 日 1 ～ 3 回．飲水量，尿量，尿比重，尿浸透圧により増減．1 回投与量は 240μg までとし，1 日投与量は 720μg まで |

## 243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

### 2431. 甲状腺ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リオチロニンナトリウム<br>5mcg チロナミン錠<br>Thyronamin （武田）<br>5μg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】粘液水腫，クレチン症，甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性），慢性甲状腺炎，甲状腺腫<br>【用】（内）初回量 1 日 5 ～ 25μg．1 ～ 2 週間間隔で少しずつ増量．維持量 1 日 25 ～ 75μg |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レボチロキシンナトリウム水和物<br>**チラーヂン S 散 0.01%（院外）**<br>㊨<br>Thyradin S　（あすか）<br>0.1㎎/g<br>**【薬価】**59.10 円 /g | **【効】**乳幼児甲状腺機能低下症<br>**【用】（内）**乳幼児には 1 回 10μg/kg（本剤 100㎎/kg）を 1 日 1 回. 未熟児に対しては 1 回 5μg/kg（本剤 50㎎/kg）から開始して 8 日目から 1 回 10μg/kg（本剤 100㎎/kg）を 1 日 1 回 |
| レボチロキシンナトリウム水和物<br>**チラーヂン S 錠 50μg**<br>㊨<br>Thyradin S　（あすか）<br>50μg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**粘液水腫，クレチン病，甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性），甲状腺腫<br>**【用】（内）**25 ～ 400μg を 1 日 1 回. 開始量には 25 ～ 100μg，維持量には 100 ～ 400μg を投与することが多い |

### 2432. 抗甲状腺ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チアマゾール<br>**メルカゾール錠 5㎎**<br>Mercazole　（武田）<br>5㎎/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**甲状腺機能亢進症<br>**【用】（内）**初期量 1 日 30㎎を 3 ～ 4 回に分割. 症状が重症のときは，1 日 40 ～ 60㎎を使用. 機能亢進症状がほぼ消失したなら，1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 5 ～ 10㎎を 1 ～ 2 回に分割. 小児：初期量 5 歳以上～ 10 歳未満では 1 日 10 ～ 20㎎，10 歳以上～ 15 歳未満では 1 日 20 ～ 30㎎を 2 ～ 4 回に分割. 機能亢進症状がほぼ消失したなら，1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 5 ～ 10㎎を 1 ～ 2 回に分割. 妊婦：初期量 1 日 15 ～ 30㎎を 3 ～ 4 回に分割. 機能亢進症状がほぼ消失したなら，1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 5 ～ 10㎎を 1 ～ 2 回に分割. 正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2 週間ごとに検査し，必要最低限量を投与 |
| プロピルチオウラシル<br>**プロパジール錠 50㎎（院外）**<br>Propacil　（あすか）<br>50㎎/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**甲状腺機能亢進症<br>**【用】（内）**初期量 1 日 300㎎を 3 ～ 4 回に分割. 症状が重症のときは 1 日 400 ～ 600㎎を使用. 機能亢進症状がほぼ消失したなら 1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 50 ～ 100㎎を 1 ～ 2 回に分割. 小児：初期量 5 歳以上～ 10 歳未満では 1 日 100 ～ 200㎎，10 歳以上～ 15 歳未満では，1 日 200 ～ 300㎎を 2 ～ 4 回に分割. 機能亢進症状がほぼ消失したなら，1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 50 ～ 100㎎を 1 ～ 2 回に分割. 妊婦に対しては，初期量 1 日 150 ～ 300㎎を 3 ～ 4 回に分割. 機能亢進症状がほぼ消失したなら，1 ～ 4 週間ごとに漸減し，維持量 1 日 50 ～ 100㎎を 1 ～ 2 回に分割. 正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2 週間ごとに検査し，必要最低限量を投与 |

### 2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アバロパラチド酢酸塩<br>**オスタバロ皮下注カートリッジ 1.5㎎**<br>Ostabalo　（帝人）<br>1.5㎎・0.75㎖/ 筒<br>**【薬価】**16,090.00 円 / 筒 | **【効】**骨折の危険性の高い骨粗鬆症<br>**【用】（注）**1 日 1 回 80μg を皮下注. 投与は 18 か月間まで |
| テリパラチド（遺伝子組換え）<br>㊦**テリパラチド BS 皮下注キット 600μg「モチダ」**<br>Teriparatide BS　（持田）<br>600μg/ キット<br>**【薬価】**16,206.00 円 / キット | **【効】**骨折の危険性の高い骨粗鬆症<br>**【用】（注）**1 日 1 回 20μg を皮下注. 投与は 24 か月間まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テリパラチド酢酸塩<br>テリボン皮下注 28.2μg オートインジェクター<br>Teribone （旭化成）<br>28.2μg/ キット<br>【薬価】5,995.00 円 / キット | 【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症<br>【用】（注）28.2μg を 1 日 1 回，週に 2 回皮下注．24 か月間まで |

## 244. たん白同化ステロイド剤
### 2449. その他のたん白同化ステロイド剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メテノロン酢酸エステル<br>プリモボラン錠 5mg<br>Primobolan （バイエル）<br>5mg/T<br>【薬価】12.10 円 /T | 【効】①骨粗鬆症．②次記疾患による著しい消耗状態:慢性腎疾患，悪性腫瘍，外傷，熱傷．③次記疾患による骨髄の消耗状態：再生不良性貧血<br>【用】（内）1 日 10 ～ 20mgを 2 ～ 3 回に分割 |

## 245. 副腎ホルモン剤
### 2451. エピネフリン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アドレナリン<br>アドレナリン注 0.1% シリンジ「テルモ」<br>劇<br>Adrenaline （テルモ）<br>1mg1mL/ 本<br>【薬価】353.00 円 / 筒 | 【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療<br>【用】（注）1 回 0.2 ～ 1mg（本剤として 0.2 ～ 1mL）を皮下注又は筋注．蘇生などの緊急時には，1 回 0.25mg（本剤として 0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば 5 ～ 15 分ごとに繰り返す |
| アドレナリン<br>エピペン注射液 0.15mg<br>劇<br>Epipen （マイラン EPD）<br>0.15mg/ 筒<br>【薬価】9,673.00 円 / 筒<br>エピペン注射液 0.3mg（院外）<br>劇<br>Epipen （ファイザー）<br>2mg2mL/ 本（1 回注射量 0.3mL）<br>【薬価】10,203.00 円 / 筒 | 【効】蜂毒，食物及び薬物等に起因するアナフィラキシー反応に対する補助治療（アナフィラキシーの既往のある人又はアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限る）<br>【用】(注) アドレナリンとして 0.01mg/kgが推奨用量であり，患者の体重を考慮して，アドレナリン 0.15mg又は 0.3mgを筋注 |
| アドレナリン<br>ボスミン注 1mg<br>劇<br>Bosmin （第一三共）<br>1mg1mL/A<br>【薬価】188.00 円 /A | 【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療．④局所麻酔薬の作用延長．⑤手術時の局所出血の予防と治療．⑥虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止<br>【用】（注）①②③ 1 回 0.2 ～ 1mg（0.2 ～ 1mL）を皮下注又は筋注．蘇生などの緊急時には，1 回 0.25mg（0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば 5 ～ 15 分ごとに繰り返す．④ 0.1% 溶液として，血管収縮薬未添加の局所麻酔薬 10mL に 1 ～ 2 滴（アドレナリン濃度 1:10 ～ 20 万）の割合に添加して用いる．⑤ 0.1% 溶液として，単独に，又は局所麻酔薬に添加し，局所注入．⑥ 0.1% 溶液として，点眼するか又は結膜下に 0.1mg（0.1mL）以下を注射 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アドレナリン<br>**ボスミン外用液 0.1%**<br>Bosmin　（第一三共）<br>1mg/1mL<br>**【薬価】**12.00 円 /mL | **【効】**①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②局所麻酔薬の作用延長（粘膜面の表面麻酔に限る）．③手術時の局所出血の予防と治療，耳鼻咽喉科領域における局所出血，耳鼻咽喉科領域における粘膜の充血・腫脹，外創における局所出血<br>**【用】(外)**①5 ～ 10 倍に希釈して吸入．1 回の投与量は 0.3mg以内．2 ～ 5 分間たって効果が不十分な場合でも，前記の投与をもう一度行うのを限度とする．続けて用いる必要がある場合でも，少なくとも 4 ～ 6 時間の間隔をおく．②血管収縮薬未添加の局所麻酔薬 10mL に 1 ～ 2 滴（アドレナリン濃度 1：10 ～ 20 万）の割合に添加して用いる．③本剤をそのままか，5 ～ 10 倍希釈液を直接塗布，点鼻もしくは噴霧するか，又はタンポンとして用いる |
| ノルアドレナリン<br>**ノルアドリナリン注 1mg**<br>劇<br>Nor adrenalin　（アルフレッサ）<br>1mg1mL/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A | **【効】**各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療（心筋梗塞によるショック，敗血症によるショック，アナフィラキシー性ショック，循環血液量低下を伴う急性低血圧ないしショック，全身麻酔時の急性低血圧など）<br>**【用】(注)**①点滴静注：1 回 1mgを 250mL の生理食塩液，5% ブドウ糖液，血漿又は全血などに溶解して点滴静注．点滴の速度は 0.5 ～ 1.0mL/ 分であるが，血圧を絶えず観察して調節．②皮下注：1 回 0.1 ～ 1mgを皮下注 |

## 2452. コルチゾン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロコルチゾン<br>コートリル錠 10mg<br>Cortril　（ファイザー）<br>10mg/T<br>【薬価】7.40 円 /T | 【効】(1) 慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症<br>(2) 関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）<br>(3) エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>(4) ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>(5) 気管支喘息，薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>(6) 重症感染症（化学療法と併用する）<br>(7) 溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血<br>(8) 限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>(9) 重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>(10) 慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>(11) サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く）<br>(12) 肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）<br>(13) 脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎<br>(14) 悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>(15) 特発性低血糖症<br>(16) 原因不明の発熱<br>(17) 副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲<br>(18) 蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）<br>(19) 卵管整形術後の癒着防止<br>(20) ★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（重症例に限る），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★乾癬及び類症［尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群］，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群［開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍］，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む）<br>(21) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）<br>(22) 急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎， |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>(23) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>★印：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること<br>**【用】**（内）1日10～120㎎を1～4回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム<br>**ソル・コーテフ注射用 100mg**<br>Solu cortef　（ファイザー）<br>100mg/V（溶解液付）<br>**【薬価】**264.00 円 / 瓶 | **【効】**①内科・小児科領域<br>(1) 内分泌疾患：1) 急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）.（静注，点滴静注，筋注）. 2) 甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕.（静注，点滴静注，筋注※）. 3) 慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性）.（筋注）. 4) ACTH 単独欠損症.（筋注※）.（2）膠原病：リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状）.（静注※，点滴静注※，筋注）.（3）アレルギー性疾患：1) 気管支喘息.（静注，点滴静注，ネブライザー）. 2) 喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック.（静注，点滴静注）. 3) 喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）.（筋注※，ネブライザー）. 4) 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）.（静注※，点滴静注※，筋注※）. 5) 蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る）.（点滴静注※，筋注※）.（4）神経疾患：1) 脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），重症筋無力症.（静注，点滴静脈注，筋注※）. 2) 末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）.（静注※，点滴静注※，筋注※）. 3) 小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎.（筋注※）. 4) 脊髄浮腫.（静注，硬膜外注射）.（5）消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎.（静注※，点滴静注※，筋注※，注腸）.（6）呼吸器疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）.（静注※，点滴静注※，ネブライザー）.（7）重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）.（静注，点滴静注，筋注※）.（8）新陳代謝疾患：特発性低血糖症.（静注，点滴静注，筋注※）.（9）その他内科的疾患：1) 重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）.（静注※，点滴静注※，筋注※）. 2) 悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）. 3) 好酸性肉芽腫.（静注，点滴静注，筋注※）. 4) 乳癌の再発転移.（筋注※）<br>②外科領域<br>(1) 副腎摘除.（静注，点滴静注，筋注）.（2）臓器・組織移植，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲.（筋注※）.（3）侵襲後肺水腫.（静注，ネブライザー）.（4）外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣（術中）.（静注）.（5）手術後の腹膜癒着防止.（腹腔内注入）.（6）蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）.（筋注※）<br>③整形外科領域<br>(1) 関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）.（筋注，関節腔内注射）.（2）リウマチ性多発筋痛.（筋注）.（3）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）.（筋注）.（4）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎.（関節腔内注射）<br>④泌尿器科領域<br>前立腺癌（他の療法が無効の場合），陰茎硬結.（筋注※）<br>⑤眼科領域<br>眼科領域の術後炎症.（静注※，筋注※，結膜下注射）<br>⑥皮膚科領域<br>(1) 湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し重症例以外は極力投与しないこと）.（筋注※★）.（2）乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕.（点滴静注※★，筋注※★）.（3）紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る）.（筋注※）.（4）ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む）.（点滴静注※，筋注※）.（5）帯状疱疹（重症例に限る）.（筋注※）.（6）潰瘍性慢性膿皮症.（筋注※）.（7）紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）.点滴静注※★，筋注※★）<br>⑦耳鼻咽喉科領域<br>(1) メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴.（静注，点滴静注，筋注）.（2）喉頭炎・喉頭浮腫.（静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入）.（3）食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後.（静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入）.（4）アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱）（ネブ |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | ライザー，鼻腔内注入）.（5）嗅覚障害.（静注※，点滴静注※，筋注※，ネブライザー，鼻腔内注入）.（6）難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）.（軟組織内注射）<br>⑧口腔外科領域<br>口腔外科領域手術後の後療法.（静注，点滴静注，筋注）.<br>注（※・★印について）：次記の場合にのみ用いること.（1）※印：1）静注及び点滴静注．経口投与不能時，緊急時及び筋注不適時．2）筋注：経口投与不能時.（2）★印：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること<br>**【用】**（注）静注・点滴静注・筋注：1回50～100mg，1日1～4回，緊急時1回100～200mg．関節腔内注射：1回5～25mg，投与間隔2週間以上．軟組織内注射：1回12.5～25mg，投与間隔2週間以上．硬膜外注射：1回12.5～50mg，投与間隔2週間以上．腹腔内注入：1回40mg．注腸：1回50～100mg．結膜下注射：1回20～50mg/mL溶液0.2～0.5mL．ネブライザー・鼻腔内注入・喉頭・気管注入：1回10～15mg，1日1～3回．食道注入：1回25mg．〈気管支喘息における静脈注又は点滴静注〉（1）初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注射．症状が改善しない場合には，1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与.（2）2歳以上の小児には，初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投与.（3）2歳未満の小児には，初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与 |
| ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム<br>**ソル・コーテフ静注用250mg**<br>Solu cortef　（ファイザー）<br>250mg/V（溶解液付）<br>**【薬価】**833.00円/瓶<br>**ソル・コーテフ静注用500mg**<br>Solu cortef　（ファイザー）<br>500mg/V（溶解液付）<br>**【薬価】**1,100.00円/瓶 | **【効】**①急性循環不全（出血性ショック，外傷性ショック）及びショック様状態における救急．②気管支喘息<br>**【用】（注）**①1回250～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．②（1）初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注射．症状が改善しない場合には，1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与.（2）2歳以上の小児には，初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投与.（3）2歳未満の小児には，初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与 |
| ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム<br>**水溶性ハイドロコートン注射液100mg**<br>Hydrocortone　（日医工）<br>100mg2mL/V<br>**【薬価】**495.00円/瓶 | **【効】**外科的ショック及びショック様状態における救急，又は術中・術後のショック<br>**【用】（注）**1日1回又は数回，1回100～1,000mgを静注又は点滴静注 |
| フルドロコルチゾン酢酸エステル<br>**フロリネフ錠0.1mg**<br>劇<br>Florinef　（サンド）<br>0.1mg/T<br>**【薬価】**207.50円/T | **【効】**①塩喪失型先天性副腎皮質過形成症．②塩喪失型慢性副腎皮質機能不全（アジソン病）<br>**【用】（内）**1日0.02～0.1mgを2～3回に分割．新生児・乳児：0.025～0.05mgより開始 |

## 2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デキサメタゾン<br>**デカドロン錠 0.5mg**<br>Decadron （日医工）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**6.10 円 /T<br>**デカドロン錠 4mg**<br>Decadron （日医工）<br>4mg/T<br>**【薬価】**25.30 円 /T | **【効】**(1) 内分泌疾患:慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症，特発性低血糖症，下垂体抑制試験<br>(2) リウマチ性疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>(5) 心疾患：うっ血性心不全<br>(6) アレルギー性疾患:気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），顆粒球減少症（本態性，続発性）<br>(8) 消化器疾患:潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>(10) 肺疾患:サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）<br>(12) 結核性疾患：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）（抗結核剤と併用する），結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）<br>(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎<br>(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>(15) 抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）<br>(16) 外科疾患：副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，侵襲後肺水腫，臓器・組織移植，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む），原因不明の発熱<br>(17) 産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止<br>(18) 泌尿器科疾患：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>(19) 皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳•幼•小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹•皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），★扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA 血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>(20) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症<br>(21) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎<br>(22) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>(23) 代謝性疾患：全身性 AL アミロイドーシス<br>〈注釈〉★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す<br>**【用】**(内)①1日 0.5 ～ 8㎎を 1 ～ 4 回に分割．②抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）の場合：1日 4 ～ 20㎎を 1 ～ 2 回に分割．1日最大 20㎎まで．③全身性 AL アミロイドーシスの場合：他の薬剤との併用において，1日 40㎎を 1，8，15，22 日目に投与する．28 日を 1 サイクルとして，最大 6 サイクルまで投与を繰り返す |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デキサメタゾン<br>㊦**デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」（院外）**<br>Dexamethasone　（日新製薬）<br>0.01%500mL<br>**【薬価】**3.80円/mL | **【効】**(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症，特発性低血糖症，下垂体抑制試験<br>(2) リウマチ性疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>(5) 心疾患：うっ血性心不全<br>(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），顆粒球減少症（本態性，続発性）<br>(8) 消化器疾患：潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>(10) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）<br>(12) 結核性疾患：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）（抗結核剤と併用する），結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）<br>(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎<br>(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>(15) 外科疾患：副腎摘除，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，侵襲後肺水腫，臓器・組織移植，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む），原因不明の発熱<br>(16) 産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止<br>(17) 泌尿器科疾患：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>(18) 皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳•幼•小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹•皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，けい留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），★扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | (19) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症<br>(20) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎<br>(21) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>〈注釈〉★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す<br>**【用】**（内）1日0.5～8mgを1～4回に分割．小児：1日0.15～4mgを1～4回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム<br>後デキサート注射液 3.3mg<br>Dexart　（富士製薬）<br>デキサメタゾンとして 3.3mg1mL/A<br>【薬価】173.00 円 /A<br>後デキサート注射液 6.6mg<br>Dexart　（富士製薬）<br>デキサメタゾンとして 6.6mg2mL/V<br>【薬価】197.00 円 / 瓶 | 【効】(1) 内分泌疾患:慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性）［筋肉内］，急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）［静脈内，点滴静脈内，筋肉内］，副腎性器症候群［▲筋肉内］，亜急性甲状腺炎［▲筋肉内］，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症［▲筋肉内］，特発性低血糖症［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(2) リウマチ性疾患，結合織炎及び関節炎：関節リウマチ［筋肉内，関節腔内］，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）［筋肉内，関節腔内］，リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，リウマチ性多発筋痛［筋肉内］，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）［筋肉内］，強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎［関節腔内］，関節周囲炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内，滑液嚢内］，腱炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内］，腱鞘炎（非感染性のものに限る）［腱鞘内］,腱周囲炎（非感染性のものに限る）［軟組織内，腱鞘内，滑液嚢内］，滑液包炎（非感染性のものに限る）［滑液嚢内］，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合）［関節腔内］，非感染性慢性関節炎［関節腔内］，痛風性関節炎［関節腔内］<br>(3) 膠原病:エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状）［▲静脈内,▲点滴静脈内,筋肉内］，全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む）［▲静脈内,▲点滴静脈内,筋肉内］,多発性筋炎（皮膚筋炎）［▲静脈内，▲点滴静脈内，筋肉内］，強皮症［▲筋肉内］<br>(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(5) 心疾患：うっ血性心不全［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(6) アレルギー性疾患：気管支喘息（但し，筋注以外の投与法では不適当な場合に限る）［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー］，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）［▲筋肉内，ネブライザー］，喘息発作重積状態［静脈内，点滴静脈内］，薬剤その他の化学物質によるアレルギー･中毒（薬疹，中毒疹を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］，血清病［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，アナフィラキシーショック［静脈内，点滴静脈内］<br>(7) 血液疾患：紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，上記疾患のうち髄膜白血病［脊髄腔内］，再生不良性貧血［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，凝固因子の障害による出血性素因［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，顆粒球減少症（本態性，続発性）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(8) 消化器疾患：潰瘍性大腸炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，注腸］，限局性腸炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，注腸］，重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(9) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）［静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内］，肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）［▲筋肉内］<br>(10) 肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）［▲静脈内，点滴静脈内，ネブライザー］<br>(11) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］<br>(12) 結核性疾患：結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する）［脊髄腔内］，結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する）［胸腔内］<br>(13) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内］，末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内］，重症筋無力症［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内］，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内］，小舞踏病［▲筋肉内］，顔面神経麻痺［▲筋肉内］，脊髄蜘網膜炎［▲筋肉内］<br>(14) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内，脊髄腔内］，好酸性肉芽腫［静脈内，点滴静脈内，▲筋肉内］，乳癌の再発転移［▲筋肉内］<br>(15) 以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：多発性骨髄腫［点 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 滴静脈内］<br>（16）抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）［静脈内，点滴静脈内］<br>（17）外科疾患：副腎摘除［静脈内，点滴静脈内，筋肉内］，臓器・組織移植［▲筋肉内］，侵襲後肺水腫［静脈内，ネブライザー］，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲［▲筋肉内］，外科的ショック及び外科的ショック様状態［静脈内］，脳浮腫［静脈内］，輸血による副作用［静脈内］，気管支痙攣（術中）［静脈内］，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）［▲筋肉内］，手術後の腹膜癒着防止［腹腔内］<br>（18）整形外科疾患:椎間板ヘルニアにおける神経根炎（根性坐骨神経痛を含む）［硬膜外］，脊髄浮腫［静脈内，硬膜外］<br>（19）産婦人科疾患：卵管整形術後の癒着防止［▲筋肉内，卵管腔内注入］<br>（20）泌尿器科疾患:前立腺癌（他の療法が無効な場合）［▲筋肉内］，陰茎硬結［▲筋肉内，局所皮内］<br>（21）皮膚科疾患：★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳•幼•小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと．局注は浸潤，苔癬化の著しい場合のみとする）［▲筋肉内，局所皮内］，★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい）［▲筋肉内，局所皮内］，蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る）［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，上記疾患のうち★尋常性乾癬［局所皮内］，★掌蹠膿疱症（重症例に限る）［▲筋肉内］，★扁平苔癬（重症例に限る）［▲筋肉内，局所皮内］，成年性浮腫性硬化症［▲筋肉内］，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る）［▲筋肉内］，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，★円形脱毛症（悪性型に限る）［局所皮内］，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡）［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む）［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，帯状疱疹（重症例に限る）［▲筋肉内］，★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）［▲点滴静脈内，▲筋肉内］，★早期ケロイド及びケロイド防止［局所皮内］，新生児スクレレーマ［▲筋肉内］<br>（22）眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺）［▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，球後，点眼］，外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）［▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，球後］，眼科領域の術後炎症［▲静脈内，▲筋肉内，結膜下，点眼］<br>（23）耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，中耳腔内］，滲出性中耳炎・耳管狭窄症［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，中耳腔内，耳管内］，メニエル病及びメニエル症候群［静脈内，点滴静脈内，筋肉内］，急性感音性難聴［静脈内，点滴静脈内，筋肉内］，血管運動（神経）性鼻炎［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内］，アレルギー性鼻炎［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内］，花粉症（枯草熱）［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，鼻甲介内］，副鼻腔炎・鼻茸［筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，鼻茸内］，進行性壊疽性鼻炎［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，喉頭•気管］，喉頭炎・喉頭浮腫［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，喉頭・気管］，喉頭ポリープ・結節［▲静脈内，▲点滴静脈内，▲筋肉内，ネブライザー，喉頭・気管］，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，ネブライザー，食道］，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法［静脈内，点滴静脈内，筋肉内，軟組織内，局所皮内，ネブライザー，鼻腔内，副鼻腔内，鼻甲介内，喉頭・気管，中耳腔内，食道］<br>（24）歯科•口腔外科疾患:難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）［軟組織内］<br>〈注釈〉（1）［］中は，適応に対する注射部位又は投与法を示す．（2）▲印の附されている注射部位又は投与法に対しては，以下のような条件でのみ使用できるものを |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 示す(その事由がなくなった場合は,速やかに他の投与法にきりかえること). 1)[▲静脈内］及び［▲点滴静脈内］の場合：経口投与不能時，緊急時及び筋肉内注射不適時. 2)［▲筋肉内］の場合：経口投与不能時. (3) ★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す<br>**【用】**(注)〔投与量はデキサメタゾンとして〕静注・筋注：1回 1.65 ～ 6.6㎎，3 ～ 6 時間毎. 点滴静注：1回 1.65 ～ 8.3㎎，1日 1 ～ 2 回. 関節腔内注射：1回 0.66 ～ 4.1㎎（投与間隔を 2 週間以上とすること). 軟組織内注射:1回 1.65 ～ 5.0㎎（投与間隔を 2 週間以上とすること). 腱鞘内注射：1回 0.66 ～ 2.1㎎（投与間隔を 2 週間以上とすること). 滑液嚢内注入：1回 0.66 ～ 4.1㎎（投与間隔を 2 週間以上とすること). 硬膜外注射：1回 1.65 ～ 8.3㎎（投与間隔を 2 週間以上とすること). 脊髄腔内注入：1回 0.83 ～ 4.1㎎，週 1 ～ 3 回. 胸腔内注入：1回 0.83 ～ 4.1㎎，週 1 ～ 3 回. 腹腔内注入：1回 1.65㎎. 局所皮内注射：1回 0.04 ～ 0.08㎎宛 0.83㎎まで週 1 回，生理食塩液で 4 倍に希釈して 0.05 ～ 0.1㎖ を用いる. 卵管腔内注入：1回 0.33 ～ 0.83㎎. 注腸：1回 0.33 ～ 5.0㎎. 結膜下注射：1回 0.33 ～ 2.1㎎，その液量は 0.2 ～ 0.5㎖. 球後注射:1回 0.83 ～ 4.1㎎，その液量は 0.5 ～ 1.0㎖. 点眼:1回 0.21 ～ 0.83㎎/㎖ 溶液 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 8 回，4 ～ 16 倍の生理食塩液希釈液を点眼. ネブライザー：1回 0.08 ～ 1.65㎎，1日 1 ～ 3 回，生理食塩液で 10 倍に希釈して 0.25 ～ 5㎖ を用いる. 鼻腔内注入・副鼻腔内注入：1回 0.08 ～ 1.65㎎，1日 1 ～ 3 回. 鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回 0.66 ～ 4.1㎎. 喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回 0.08 ～ 1.65㎎，1日 1 ～ 3 回. 食道注入：1回 0.83 ～ 1.65㎎.〔多発性骨髄腫に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法〕ビンクリスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日量デキサメタゾンを 33㎎とし，21 日から 28 日を 1 クールとして，第 1 日目から第 4 日目，第 9 日目から第 12 日目,第 17 日目から第 20 日目に,点滴静注.〔抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐)〕1日 3.3 ～ 16.5㎎を，1日 1 回又は 2 回に分割して静注又は点滴静注（16.5㎎まで） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トリアムシノロンアセトニド<br>**ケナコルトー A 筋注用関節腔内用水懸注 40mg/1mL**<br>Kenacort-A<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>40mg1mL/V<br>**【薬価】**785.00 円 / 瓶 | **【効】**〈筋肉内注射〉慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），※副腎性器症候群，※亜急性甲状腺炎，※甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕. 関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛. エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），※強皮症. ※ネフローゼ及びネフローゼ症候群. ※うっ血性心不全. 気管支喘息（但し，筋肉内注射以外の投与法では不適当な場合に限る），※薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），※血清病. ※重症感染症（化学療法と併用する）. ※溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），※白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），※顆粒球減少症（本態性，続発性），※紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），※再生不良性貧血，※凝固因子の障害による出血性素因. ※限局性腸炎，※潰瘍性大腸炎. ※重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）. ※肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）. ※脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），※末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），※重症筋無力症，※多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），※小舞踏病，※顔面神経麻痺，※脊髄蜘網膜炎. ※悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），※好酸性肉芽腫，※乳癌の再発転移. ※特発性低血糖症. 副腎摘除，※臓器・組織移植，※副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲. ※蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）. 強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）. ※卵管整形術後の癒着防止. ※前立腺癌（他の療法が無効な場合）. ★※湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★※痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る. また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），※蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★※乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★※掌蹠膿疱症（重症例に限る），★※扁平苔癬（重症例に限る），※成年性浮腫性硬化症，※紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），※粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），※デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），※帯状疱疹（重症例に限る），★※紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）. ※内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），※外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）. ※急性・慢性中耳炎，※滲出性中耳炎・耳管狭窄症，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，※喉頭ポリープ・結節，※食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法. 口腔外科領域手術後の後療法<br>〈関節腔内注射〉関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）. 強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合），外傷後関節炎，非感染性慢性関節炎<br>〈軟組織内注射〉関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）. 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法. 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>〈腱鞘内注射〉関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱炎（非感染性のものに限る），腱鞘炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）<br>〈滑液嚢内注入〉関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る），滑液包炎（非感染性のものに限る）<br>〈ネブライザー〉気管支喘息. びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）. アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈鼻腔内注入〉アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈副鼻腔内注入〉副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈鼻甲介内注射〉アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈鼻茸内注射〉副鼻腔炎・鼻茸<br>〈喉頭・気管注入〉喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈中耳腔内注入〉急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>〈耳管内注入〉滲出性中耳炎・耳管狭窄症<br>〈食道注入〉食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法<br>※印　経口投与不能時にのみ用いること<br>★印　外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること<br>**【用】**（注）筋注：1回 20 ～ 80mgを 1 ～ 2 週おき．関節腔内注射・軟組織内注射・腱しょう内注射・滑液嚢内注入：1回 2 ～ 40mg．投与間隔を 2 週間以上とする．ネブライザー：1回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．鼻腔内注入・副鼻腔内注入・喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回 2 ～ 40mg．食道注入：1回 2mg |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベタメタゾン<br>リンデロン錠 0.5mg<br>Rinderon （塩野義）<br>0.5mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】①内科・小児科領域<br>(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症，下垂体抑制試験<br>(2) リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛<br>(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>(5) 心疾患：うっ血性心不全<br>(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>(7) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）<br>(8) 血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因<br>(9) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>(10) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>(11) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>(12) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>(13) 結核性疾患（抗結核剤と併用する）：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心嚢炎<br>(14) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎<br>(15) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>(16) その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱<br>②外科領域：副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）<br>③整形外科領域：強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>④産婦人科領域：卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害<br>⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>⑥皮膚科領域：△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること．△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△類乾癬（重症例に限る），△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る），結節性紅斑〕，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型）（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），|

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>⑦眼科領域：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症<br>⑧耳鼻咽喉科領域：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの），嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎<br>**【用】**（内）1日0.5～8mgを1～4回に分割 |
| ベタメタゾン<br>**リンデロン坐剤 1.0mg**<br>Rinderon　（塩野義）<br>1mg/個<br>**【薬価】**51.30円/個 | **【効】**潰瘍性大腸炎（直腸炎型）<br>**【用】（外）**1日初期投与量0.5～2.0mgを1～2回に分割し直腸内に挿入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム<br>**リンデロン注 2mg（0.4%）**<br>Rinderon　（塩野義）<br>2mg0.5mL/A<br>**【薬価】**169.00 円 /A<br>**リンデロン注 4mg（0.4%）**<br>Rinderon　（塩野義）<br>4mg1mL/A<br>**【薬価】**272.00 円 /A | **【効】**☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる.（その事由がなくなった場合は，速やかに他の投与法に切り替えること）. 1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時，緊急時及び筋注不適時. 2. 筋注：経口投与不能時.<br>①内科・小児科領域.（1）内分泌疾患. 1）慢性副腎皮質機能不全（原発性,続発性,下垂体性,医原性）. 用法:筋注. 2）急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）. 用法:静注，点滴静注，筋注. 3）副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症. 用法：筋注☆. 4）甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（2）リウマチ疾患. 1）関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）. 用法：筋注，関節腔内注射. 2）リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 3）リウマチ性多発筋痛. 用法：筋注.（3）膠原病. 1）エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 2）強皮症. 用法：筋注☆.（4）腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（5）心疾患：うっ血性心不全. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（6）アレルギー性疾患. 1）気管支喘息（但し，筋注は他の投与法では不適当な場合に限る）. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー. 2）喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）. 用法：筋注☆，ネブライザー. 3）喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック. 用法：静注，点滴静注. 4）薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆. 5）血清病. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（7）重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）. 用法:静注，点滴静注，筋注☆.（8）血液疾患. 1）溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）髄膜白血病. 用法：脊髄腔内注入.（9）消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，注腸.（10）重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）. 用法:静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（11）肝疾患. 1）劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）胆汁うっ滞型急性肝炎. 用法：点滴静注☆，筋注☆. 3）肝硬変（活動型,難治性腹水を伴うもの,胆汁うっ滞を伴うもの）. 用法:筋注☆.（12）肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，ネブライザー.（13）結核性疾患（抗結核剤と併用する）. 1）結核性髄膜炎. 用法：脊髄腔内注入. 2）結核性胸膜炎. 用法：胸腔内注入.（14）神経疾患. 1）脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ,かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること),重症筋無力症,多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）. 用法:静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）. 用法:静注☆，点滴静注☆，筋注☆，脊髄腔内注入. 3）小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎. 用法：筋注☆.（15）悪性腫瘍. 1）悪性リンパ腫（リンパ肉腫症,細網肉腫症,ホジキン病,皮膚細網症,菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）好酸性肉芽腫. 用法；静注，点滴静注，筋注☆. 3）乳癌の再発転移. 用法：筋注☆.（16）その他の内科的疾患. 1）特発性低血糖症. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）原因不明の発熱. 用法：筋注☆<br>②外科領域.（1）副腎摘除. 用法：静注，点滴静注，筋注.（2）臓器・組織移植,副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲,蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）. 用法：筋注☆.（3）侵襲後肺水腫. 用法：静注，ネブライザー.（4）外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣（術中）. 用法：静注<br>③整形外科領域.（1）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）. 用法：筋注.（2）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合），外傷後関節炎，非感染性慢性関節炎，痛風性関節炎. 用法:関節腔内注射.（3）関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）. 用法：軟組織内注射，腱鞘内注射，滑液嚢内注入.（4）腱炎（非感染性のものに限る）. 用法：軟組織内注射，腱鞘内注射.（5）腱鞘炎（非感染性のものに限る）. 用法：腱鞘内注射.（6）滑液包炎（非感染性のものに限る）. 用法：滑液嚢内注入.<br>④産婦人科領域.（1）卵管閉塞症（不妊症）に対する通水療法. 用法：卵管腔内注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 入.（2）卵管整形術後の癒着防止. 用法：筋注☆，卵管腔内注入.（3）副腎皮質機能障害による排卵障害. 用法：筋注☆.（4）早産が予期される場合における，母体投与による胎児肺成熟を介した新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制. 用法：筋注.<br>⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結. 用法：筋注☆.<br>⑥皮膚科領域. △印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること.（1）△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと）. △痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る. また，固定蕁麻疹は局注が望ましい）. △類乾癬（重症例に限る），△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る），結節性紅斑〕，レイノー病，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ. 用法：筋注☆.（2）蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型）（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）. 用法：点滴静注☆，筋注☆.<br>⑦眼科領域.（1）内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺）. 用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射，点眼.（2）外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）. 用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射.（3）眼科領域の術後炎症. 用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，点眼<br>⑧耳鼻咽喉科領域.（1）急性・慢性中耳炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入.（2）滲出性中耳炎・耳管狭窄症. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入，耳管内注入.（3）メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，口腔外科領域手術後の後療法. 用法：静注，点滴静注，筋注.（4）血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱）. 用法:筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，鼻甲介内注射.（5）副鼻腔炎・鼻茸. 用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻茸内注射.（6）進行性壊疽性鼻炎. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，喉頭・気管注入.（7）喉頭炎・喉頭浮腫. 用法:静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入.（8）喉頭ポリープ・結節. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，喉頭・気管注入.（9）食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入.（10）耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法. 用法：静注，点滴静注，筋注，軟組織内注射，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻甲介内注射，喉頭・気管注入，中耳腔内注入，食道注入.（11）難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）. 用法:軟組織内注射.（12）嗅覚障害. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，鼻腔内注入.（13）急性・慢性（反復性）唾液腺炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，唾液腺管内注入<br>**【用】**（注）静注：1回2～8mgを3～6時間ごと. 点滴静注：1回2～10mgを1日1～2回. 筋注：1回2～8mgを3～6時間ごと，母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制に用いる場合，早産が予期される妊娠34週までの妊婦に対し，1回12mgを24時間ごとに計2回. 関節腔内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること. 軟組織内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること. 腱鞘内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること. 滑液嚢内注入：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること. 脊髄腔内注入：1回1～5mgを週1～3回. 胸腔内注入：1回1～5mgを週1～3回. 卵管腔内注入：1回0.4～1mg. 注腸：1回0.4～6mg. 結膜下注射：1回0.4～2mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする. 球後注射：1回0.8～4mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする. 点眼：1 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 回 0.25 ～ 1mg/mL 溶液 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 8 回. ネブライザー：1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 鼻腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 副鼻腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 鼻甲介内注射：1 回 1 ～ 5mg. 鼻茸内注射：1 回 1 ～ 5mg. 喉頭・気管注入：1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 中耳腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 耳管内注入:1 回 0.1 ～ 2mgを 1 日 1 ～ 3 回. 食道注入:1 回 1 ～ 2mg. 唾液腺管内注入：1 回 0.5 ～ 1mg |

## 2456. プレドニゾロン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロン<br>プレドニゾロン散「タケダ」1%<br>Prednisolone　（武田）<br>10mg/g<br>【薬価】6.70 円 /g | 【効】○慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症<br>○関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛<br>○エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>○川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）<br>○ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>○うっ血性心不全<br>○気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>○重症感染症（化学療法と併用する）<br>○溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因<br>○限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>○重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>○劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>○サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>○肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）（抗結核剤と併用する），結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）<br>○脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー<br>○悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>○特発性低血糖症<br>○原因不明の発熱<br>○副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲<br>○蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）<br>○強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>○卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害<br>○前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>○★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），★毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），★扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA 血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear- |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合(眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)，眼科領域の術後炎症<br>○急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>○嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎.<br>注）★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す<br>**【用】**（内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロン<br>**プレドニゾロン錠 1mg（旭化成）**<br>Prednisolone　（旭化成）<br>1mg/T<br>**【薬価】**8.60 円 /T | **【効】**○内科・小児科領域<br>4.1　内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症<br>4.2　リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛<br>4.3　膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>4.4　川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）<br>4.5　腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>4.6　心疾患：うっ血性心不全<br>4.7　アレルギー性疾患:気管支喘息,喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>4.8　重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）<br>4.9　血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病,慢性骨髄性白血病の急性転化,慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因<br>4.10　消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>4.11　重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>4.12　肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>4.13　肺疾患:サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>4.14　結核性疾患（抗結核剤と併用する）<br>肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心のう炎<br>4.15　神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー<br>4.16　悪性腫瘍：悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>4.17　その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱<br>○外科領域<br>副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）<br>○整形外科領域<br>強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>○産婦人科領域<br>卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害<br>○泌尿器科領域<br>前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>○皮膚科領域<br>△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること.<br>△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA 血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス•ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>○眼科領域<br>内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症<br>○耳鼻咽喉科領域<br>急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの），嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎<br>**【用】**（内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロン<br>**プレドニゾロン錠「タケダ」5mg**<br>Prednisolone　（武田）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.10円/T | **【効】**○慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH単独欠損症<br>○関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛<br>○エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>○川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）<br>○ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>○うっ血性心不全<br>○気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>○重症感染症（化学療法と併用する）<br>○溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因<br>○限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>○重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>○劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>○サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>○肺結核（粟粒結核，重症結核に限る）（抗結核剤と併用する），結核性髄膜炎（抗結核剤と併用する），結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する），結核性腹膜炎（抗結核剤と併用する），結核性心嚢炎（抗結核剤と併用する）<br>○脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー<br>○悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>○特発性低血糖症<br>○原因不明の発熱<br>○副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲<br>○蛇毒・昆虫毒（重症の虫ささされを含む）<br>○強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>○卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害<br>○前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>○★湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），★痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★掌蹠膿疱症（重症例に限る），★毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），★扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，★円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），★紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合(眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎)，眼科領域の術後炎症<br>○急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）<br>○嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎.<br>注）★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す<br>**【用】**（内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロン<br>**プレドニゾロン錠 5mg（旭化成）（院外）**<br>Prednisolone　（旭化成）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.10 円 /T | **【効】**○内科・小児科領域<br>4.1　内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症<br>4.2　リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛<br>4.3　膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症<br>4.4　川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）<br>4.5　腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群<br>4.6　心疾患：うっ血性心不全<br>4.7　アレルギー性疾患:気管支喘息,喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病<br>4.8　重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）<br>4.9　血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病,慢性骨髄性白血病の急性転化,慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因<br>4.10　消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎<br>4.11　重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）<br>4.12　肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）<br>4.13　肺疾患:サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）<br>4.14　結核性疾患（抗結核剤と併用する）<br>肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心のう炎<br>4.15　神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎，デュシェンヌ型筋ジストロフィー<br>4.16　悪性腫瘍：悪性リンパ腫及び類似疾患（近縁疾患），多発性骨髄腫，好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移<br>4.17　その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱<br>○外科領域<br>副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）<br>○整形外科領域<br>強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）<br>○産婦人科領域<br>卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害<br>○泌尿器科領域<br>前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結<br>○皮膚科領域<br>△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること.<br>△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），IgA 血管炎（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），アレルギー性血管炎及びその類症（急性痘瘡様苔癬状粃糠疹を含む），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ<br>○眼科領域<br>内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症<br>○耳鼻咽喉科領域<br>急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの），嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎<br>**【用】**（内）1日5～60㎎を1～4回に分割．悪性リンパ腫に用いる場合：抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量100㎎/㎡（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム<br>**水溶性プレドニン 20mg**<br>Predonine　（塩野義）<br>20mg/A<br>**【薬価】**281.00 円 /A | **【効】**☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる.（その事由がなくなった場合は，速やかに他の投与法に切り替えること.）1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時，緊急時及び筋注不適時. 2. 筋注：経口投与不能時<br>①内科•小児科領域.（1）内分泌疾患. 1）慢性副腎皮質機能不全（原発性,続発性,下垂体性,医原性）. 用法:筋注. 2）急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ）. 用法:静注，点滴静注，筋注. 3）副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症. 用法:筋注☆. 4）甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（2）リウマチ疾患. 1）関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む）. 用法：筋注，関節腔内注射. 2）リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 3）リウマチ性多発筋痛. 用法：筋注.（3）膠原病. 1）エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高安動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注. 2）強皮症. 用法：筋注☆.（4）川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）. 用法:静注.（5）腎疾患:ネフローゼ及びネフローゼ症候群. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（6）心疾患：うっ血性心不全. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（7）アレルギー性疾患. 1）気管支喘息（但し，筋注は他の投与法では不適当な場合に限る）. 用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー. 2）喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む）. 用法：筋注☆，ネブライザー. 3）喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック. 用法：静注，点滴静注. 4）薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆. 5）血清病. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（8）重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆.（9）血液疾患. 1）溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）のうち髄膜白血病. 用法:脊髄腔内注入.（10）消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，注腸.（11）重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆.（12）肝疾患. 1）劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）胆汁うっ滞型急性肝炎. 用法：点滴静注☆，筋注☆. 3）肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）. 用法：筋注☆.（13）肺疾患：びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）. 用法:静注☆，点滴静注☆，ネブライザー.（14）結核性疾患（抗結核剤と併用する）. 1）結核性髄膜炎. 用法：脊髄腔内注入. 2）結核性胸膜炎. 用法：胸腔内注入.（15）神経疾患. 1）脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），重症筋無力症. 用法：静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）多発性硬化症（視束脊髄炎を含む）. 用法：静注，点滴静注，筋注，脊髄腔内注入. 3）末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）. 用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，脊髄腔内注入. 4）小舞踏病，顔面神経麻痺，脊髄蜘網膜炎. 用法：筋注☆.（16）悪性腫瘍. 1）悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患）. 用法:静注，点滴静注，筋注☆，脊髄腔内注入. 2）好酸性肉芽腫. 用法:静注，点滴静注，筋注☆. 3）乳癌の再発転移. 用法：筋注☆.（17）その他の内科的疾患. 1）特発性低血糖症. 用法：静注，点滴静注，筋注☆. 2）原因不明の発熱. 用法：筋注☆<br>②外科領域.（1）副腎摘除. 用法：静注，点滴静注，筋注.（2）臓器・組織移植，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒•昆虫毒（重症の虫さされを含む）. 用法：筋注☆.（3）侵襲後肺水腫. 用法：静注，ネブライザー.（4）外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣（術中）. 用法：静注<br>③整形外科領域.（1）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）. 用法：筋注.（2）強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合），非感染性慢性関節炎，痛風性関節炎. 用法：関節腔内注射.（3）関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）. 用法:軟組織内注射，腱鞘内注射，滑液嚢内注入.（4）腱炎（非感染性のものに限る）. 用法：軟組織内注射，腱鞘内注射.（5）腱鞘炎（非感染性のものに限る）. 用法： |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 腱鞘内注射．(6) 滑液包炎（非感染性のものに限る）．用法：滑液嚢内注入．(7) 脊髄浮腫．用法：静注<br>④産婦人科領域．(1) 卵管閉塞症（不妊症）に対する通水療法．用法：卵管腔内注入．(2) 卵管整形術後の癒着防止．用法：筋注☆，卵管腔内注入．(3) 副腎皮質機能障害による排卵障害．用法：筋注☆．<br>⑤泌尿器科領域．(1) 前立腺癌（他の療法が無効な場合）．用法：筋注☆．(2) 陰茎硬結．用法：筋注☆，局所皮内注射<br>⑥皮膚科領域．△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること．(1) △湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと．局注は浸潤，苔癬化の著しい場合のみとする）．△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る．また，固定蕁麻疹は局注が望ましい）．用法：筋注☆，局所皮内注射．(2) 蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症（乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群），皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），△紅皮症（ヘブラ紅色粃糠疹を含む）．用法:点滴静注☆，筋注☆．(3) △尋常性乾癬（重症例）．用法：点滴静注☆，筋注☆，局所皮内注射．(4) △毛孔性紅色粃糠疹（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑症（△多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），レイノー病，帯状疱疹（重症例に限る），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレーマ．用法：筋注☆．(5) △円形脱毛症（悪性型に限る），△早期ケロイド及びケロイド防止．用法：局所皮内注射．<br>⑦眼科領域．(1) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺）．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射，点眼．(2) 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射．(3) 眼科領域の術後炎症．用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，点眼．<br>⑧耳鼻咽喉科領域．(1) 急性・慢性中耳炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入．(2) 滲出性中耳炎・耳管狭窄症．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入，耳管内注入．(3) 急性感音性難聴，口腔外科領域手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注．(4) 血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱）．用法:筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，鼻甲介内注射．(5) 副鼻腔炎・鼻茸．用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻茸内注射．(6) 進行性壊疽性鼻炎．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，喉頭・気管注入．(7) 喉頭炎・喉頭浮腫．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入．(8) 喉頭ポリープ・結節．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，喉頭・気管注入．(9) 食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後．用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入．(10) 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法．用法：静注，点滴静注，筋注，軟組織内注射，局所皮内注射，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻甲介内注射，喉頭・気管注入，中耳腔内注入，食道注入．(11) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）．用法：軟組織内注射．(12) 嗅覚障害．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，鼻腔内注入．(13) 急性・慢性（反復性）唾液腺炎．用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，唾液腺管内注入<br>**【用】**（注）静注：1回10～50㎎を3～6時間ごと．川崎病の急性期に用いる場合，1日2㎎/kg（最大60㎎）を3回に分割静注．点滴静注：1回20～100㎎を1日1～2回．筋注：1回10～50㎎を3～6時間ごと．関節腔内注射：1回4～30㎎．投与間隔を2週間以上とすること．軟組織内注射：1回4～30㎎．投与間隔を2週間以上とすること．腱鞘内注射:1回4～30㎎．投与間隔を2週間以上とすること．滑液嚢内注入：1回4～30㎎．投与間隔を2週間以上とすること．脊髄腔内注入：1回5㎎を週2～3回．胸腔内注入：1回5～25㎎を週1～2回．局所皮内注射：1 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 回 0.1 ～ 0.4mgずつ 4mgまでを週 1 回．卵管腔内注入：2 ～ 5mg．注腸：2 ～ 30mg．結膜下注射：1 回 2.5 ～ 10mg，その際の液量は 0.2 ～ 0.5mL とする．球後注射：1 回 5 ～ 20mg，その際の液量は 0.5 ～ 1.0mL とする．点眼：1 回 1.2 ～ 5mg/mL 溶液 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 8 回．ネブライザー:1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．鼻腔内注入:1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．副鼻腔内注入：1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．鼻甲介内注射：1 回 4 ～ 30mg．鼻茸内注射：1 回 4 ～ 30mg．喉頭・気管注入：1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．中耳腔内注入：1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．耳管内注入：1 回 2 ～ 10mgを 1 日 1 ～ 3 回．食道注入：1 回 2.5 ～ 5mg．唾液腺管内注入：1 回 1 ～ 2mg．前記用量は適宜増減．（川崎病の急性期に用いる場合を除く） |
| メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム<br>ソル・メドロール静注用 40mg<br>Solu medrol　（ファイザー）<br>40mg/V<br>【薬価】279.00 円 / 瓶<br>ソル・メドロール静注用 125mg<br>Solu medrol　（ファイザー）<br>125mg/V<br>【薬価】605.00 円 / 瓶<br>ソル・メドロール静注用 500mg<br>Solu medrol　（ファイザー）<br>500mg/V<br>【薬価】1,668.00 円 / 瓶<br>ソル・メドロール静注用 1000mg<br>Solu medrol　（ファイザー）<br>1000mg/V<br>【薬価】2,907.00 円 / 瓶 | 【効】［本剤 40・125・500・1000］①急性循環不全：出血性ショック，感染性ショック．②腎臓移植に伴う免疫反応の抑制．③受傷後 8 時間以内の急性脊髄損傷患者（運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合）における神経機能障害の改善．④ネフローゼ症候群．⑤多発性硬化症の急性増悪．⑥治療抵抗性の下記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），全身性エリテマトーデス，多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患．⑦川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）<br>［本剤 40・125］⑧気管支喘息．<br>［本剤 40・125・500］⑨以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：再発又は難治性の悪性リンパ腫<br>【用】（注）①出血性ショック：1 回 125 ～ 2000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は適宜追加．感染性ショック：1 回 1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は 1000mgを追加．②1 日 40 ～ 1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．③受傷後 8 時間以内に 30mg/kgを 15 分間かけて点滴静注．45 分間休薬後，5.4mg/kg/ 時間を 23 時間点滴静注．④1 日 500 ～ 1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1 日 30mg/kg（最大 1000mg）を緩徐に静注又は点滴静注．⑤1 日 500 ～ 1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．⑥1 日 500 ～ 1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1 日 30mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．1 日 1000mgまで．⑦1 日 1 回 30mg/kg（最大 1000mg）を，患者の状態に応じて 1 ～ 3 日間点滴静注．⑧初回量 40 ～ 125mgを緩徐に静注又は点滴静注．その後 40 ～ 80mgを 4 ～ 6 時間ごとに緩徐に追加．小児:1.0 ～ 1.5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．その後 1.0 ～ 1.5mg/kgを 4 ～ 6 時間ごとに緩徐に追加．⑨他の抗悪性腫瘍剤との併用において，250 ～ 500mgを 1 日 1 回 5 日間，緩徐に静注又は点滴静注．これを 1 コースとして 3 ～ 4 週ごとに繰り返す |

### 2459. その他の副腎ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セレスタミン配合錠（院外）<br>Celestamine　（高田）<br>1 錠<br>【薬価】8.00 円 /T<br>1 錠中：<br>ベタメタゾン　0.25mg<br>d- クロルフェニラミンマレイン酸塩　2mg<br>後エンペラシン配合錠<br>Emperacin　（沢井）<br>1 錠<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】セレスタミン配合錠<br>1 錠中：<br>ベタメタゾン　0.25mg<br>d- クロルフェニラミンマレイン酸塩　2mg | 【効】蕁麻疹（慢性例を除く），湿疹・皮膚炎群の急性期及び急性増悪期，薬疹，アレルギー性鼻炎<br>【用】（内）1 回 1 ～ 2 錠を 1 日 1 ～ 4 回 |

## 246. 男性ホルモン剤

### 2461. テストステロン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テストステロンエナント酸エステル<br>エナルモンデポー筋注 250mg<br>Enarmon depot　（武田）<br>250mg1mL/A<br>【薬価】1,297.00 円 /A | 【効】①男子性腺機能不全（類宦官症）．②造精機能障害による男子不妊症．③再生不良性貧血，骨髄線維症，腎性貧血<br>【用】（注）①1回100mgを7～10日間ごとに，又は1回250mgを2～4週間ごとに筋注．②1回50～250mgを2～4週間ごとに無精子状態になるまで筋注．③1回100～250mgを1～2週間ごとに筋注 |

## 247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

### 2473. エストラジオール系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エストラジオール<br>エストラーナテープ 0.72mg<br>Estrana　（久光）<br>0.72mg/1 枚（9 ㎠）<br>【薬価】74.50 円 / 枚 | 【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経症状（Hot flush 及び発汗），泌尿生殖器の萎縮症状．②閉経後骨粗鬆症．③性腺機能低下症，性腺摘出又は原発性卵巣不全による低エストロゲン症．④凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期．⑤生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整<br>【用】（外）①② 0.72mg（1 枚）を下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2 日毎に貼り替える．③ 0.72mgから開始する．下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2 日毎に貼り替える．小児：0.09mgから開始．下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2 日毎に貼り替える．その後，0.18mg，0.36mg，0.72mgへ段階的に増量．④ 0.72 ～ 5.76mgを下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2 日毎に貼り替え，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始して，妊娠 8 週まで本剤の投与を継続．⑤ 0.72mgを下腹部，臀部のいずれかに貼付し，21 ～ 28 日間，2 日毎に貼り替え，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用 |
| エストラジオール<br>ジュリナ錠 0.5mg（院外）<br>Julina　（バイエル）<br>0.5mg/T<br>【薬価】37.60 円 /T | 【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経系症状（Hot flush 及び発汗），腟萎縮症状．②閉経後骨粗鬆症．③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整．④凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期<br>【用】（内）①1日1回0.5mg，1日1回1.0mgまで．②1日1回1.0mg．③1日1回0.5又は1.0mgを21～28日間投与し，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用．④1日0.5～4.5mgを投与，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始して，妊娠8週まで投与を継続．1回投与量は2.0mgを超えない |
| エストラジオール<br>ディビゲル 1mg（院外）<br>Divigel　（サンファーマ）<br>1mg/ 包<br>【薬価】34.30 円 / 包 | 【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経症状（Hot flush 及び発汗）．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整．③凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期<br>【用】（外）① 1mgを1日1回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，約 400 ㎠の範囲に塗布．② 1mgを1日1回，21～28日間，左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，約 400 ㎠の範囲に塗布，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用．③ 1mgを2～4包（2.0～4.0g）を1日2回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，1包あたり約 400 ㎠の範囲に塗布，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始，妊娠8週まで本剤の投与を継続 |
| エストラジオール吉草酸エステル<br>プロギノン・デポー筋注 10mg<br>Progynon depot　（富士製薬）<br>10mg/ 管<br>【薬価】310.00 円 /A | 【効】無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経），月経量異常（過少月経，過多月経），月経困難症，機能性子宮出血，子宮発育不全症，卵巣欠落症状，更年期障害，不妊症<br>【用】（注）1回5～10mgを1～4週間毎に筋注 |

### 2475. エストリオール系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エストリオール<br>ホーリン錠 1mg<br>Holin　（あすか）<br>1mg/T<br>【薬価】12.10 円 /T | 【効】①更年期障害，腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん．②老人性骨粗鬆症<br>【用】（内）①1回0.1～1.0mgを1日1～2回．②1回1.0mgを1日2回 |

### 2478. 合成黄体ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロルマジノン酢酸エステル<br>**プロスタール錠 25（院外）**<br>Prostal　（あすか）<br>25mg/T<br>**【薬価】**37.70 円 /T<br>**後クロルマジノン酢酸エステル錠 25mg「YD」**<br>Chlormadinone acetate<br>（日本ジェネリック）<br>25mg/T<br>**【薬価】**11.40 円 /T<br>**【先発品】**プロスタール錠 25 | **【効】**①前立腺肥大症．②前立腺癌（但し，転移のある前立腺癌症例に対しては，他療法による治療の困難な場合に使用する）<br>**【用】（内）**①1 回 25mgを 1 日 2 回食後．②1 回 50mgを 1 日 2 回食後 |
| ジドロゲステロン<br>**デュファストン錠 5mg（院外）**<br>Duphaston　（マイラン EPD）<br>5mg/T<br>**【薬価】**24.80 円 /T | **【効】**①切迫流早産，習慣性流早産，無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経困難症，機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，子宮内膜症．②調節卵巣刺激下における早発排卵の防止．③生殖補助医療における黄体補充<br>**【用】（内）**①1 日 5 ～ 15mgを 1 ～ 3 回に分割．子宮内膜症には 1 日 5 ～ 20mg．②月経周期 2 ～ 5 日目より 1 日 20mgを 1 又は 2 回．③1 回 10mgを 1 日 3 回 |
| メドロキシプロゲステロン酢酸エステル<br>**プロベラ錠 2.5mg（院外）**<br>Provera　（ファイザー）<br>2.5mg/T<br>**【薬価】**17.00 円 /T | **【効】**無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経），月経量異常（過少月経，過多月経），機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，切迫流早産，習慣性流早産<br>**【用】（内）**1 日 2.5 ～ 15mgを 1 ～ 3 回に分割 |
| メドロキシプロゲステロン酢酸エステル<br>**ヒスロン H 錠 200mg（院外）**<br>Hysron H　（協和キリン）<br>200mg/T<br>**【薬価】**104.10 円 /T | **【効】**①乳癌．②子宮体癌（内膜癌）<br>**【用】（内）**①1 日 600 ～ 1200mgを 3 回に分割．②1 日 400 ～ 600mgを 2 ～ 3 回に分割 |

### 2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 結合型エストロゲン<br>**プレマリン錠 0.625mg（院外）**<br>Premarin　（ファイザー）<br>0.625mg/T<br>**【薬価】**56.80 円 /T | **【効】**①卵巣欠落症状．②卵巣機能不全症．③更年期障害．④腟炎（老人，小児及び非特異性）．⑤機能性子宮出血<br>**【用】（内）**1 日 0.625 ～ 1.25mg．機能性子宮出血又は腟炎に対しては，1 日 0.625 ～ 3.75mg |

## 248. 混合ホルモン剤

### 2481. 男性ホルモン，卵胞ホルモン混合製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **プリモジアン・デポー筋注**<br>Primodian depot　（富士製薬）<br>1mL/ 管<br>**【薬価】**530.00 円 /A<br>1 管 1mL 中：<br>テストステロンエナント酸エステル　90.2mg<br>エストラジオール吉草酸エステル　4mg | **【効】**更年期障害，卵巣欠落症状，骨粗鬆症<br>**【用】（注）**2 ～ 4 週ごとに 1 回 1mL を筋注 |

## 2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **プラノバール配合錠（院外）**<br>Planovar （あすか）<br>1錠<br>**【薬価】**13.20円/T<br>1錠中：<br>ノルゲストレル 0.5mg<br>エチニルエストラジオール 0.05mg | **【効】**①機能性子宮出血．②月経困難症，月経周期異常（稀発月経，頻発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，過多月経，子宮内膜症，卵巣機能不全<br>**【用】（内）**①1日1錠を7～10日間連続投与．②1日1錠を月経周期第5日より約3週間連続投与 |
| **メノエイドコンビパッチ（院外）**<br>Menoaid （あすか）<br>枚<br>**【薬価】**226.10円/枚<br>1枚（9㎠）中：<br>エストラジオール 0.62mg<br>酢酸ノルエチステロン 2.70mg | **【効】**更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状（Hot flush及び発汗）<br>**【用】（外）**1枚を3～4日ごとに1回（週2回）下腹部に貼付 |
| **ルテスデポー注（クリニックのみ）**<br>Lutes （持田）<br>1mL/管<br>**【薬価】**329.00円/A<br>1管1mL中：<br>ヒドロキシプロゲステロンカプロン酸エステル 125mg<br>エストラジオール安息香酸エステル 10mg | **【効】**機能性子宮出血<br>**【用】（注）**1回1mLを筋注 |
| **ルナベル配合錠LD（院外）**<br>Lunabell LD （ノーベル）<br>**【薬価】**140.00円/T<br>1錠中：<br>ノルエチステロン 1mg<br>エチニルエストラジオール 0.035mg<br>**ルナベル配合錠ULD（院外）**<br>Lunabell ULD （ノーベル）<br>1錠<br>**【薬価】**150.40円/T<br>1錠中：<br>ノルエチステロン 1mg<br>エチニルエストラジオール 0.02mg | **【効】**①月経困難症．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整<br>**【用】（内）**①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間投与し，その後7日間休薬．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す．②1日1錠を毎日一定の時刻に，14～21日間投与 |
| **ヤーズフレックス配合錠（院外）**<br>Yaz Flex （バイエル）<br>1錠<br>**【薬価】**280.10円/T<br>1錠中：<br>ドロスピレノン 3mg<br>エチニルエストラジオールベータデクスとして<br>エチニルエストラジオール 0.020mg | **【効】**①子宮内膜症に伴う疼痛の改善．②月経困難症．③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整<br>**【用】（内）**①1日1錠．24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与．25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は，4日間休薬．休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始．以後同様に連続投与と休薬を繰り返す．②次記のいずれかを選択．・1日1錠．24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与．25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は4日間休薬．休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始．以後同様に連続投与と休薬を繰り返す．・1日1錠を24日間連続経口投与し4日間休薬．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す．③1日1錠を，14～28日間連続投与 |

## 249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

### 2491. 循環ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カリジノゲナーゼ<br>後カリジノゲナーゼ錠 50 単位「NIG」<br>Kallidinogenase　（武田）<br>50 単位. /T<br>【薬価】10.30 円 /T<br>【先発品】カルナクリン錠 50 | 【効】①次記疾患における末梢循環障害の改善：高血圧症，メニエール症候群，閉塞性血栓血管炎（ビュルガー病）. ②次記症状の改善：更年期障害，網脈絡膜の循環障害<br>【用】（内）1 日 30 ～ 150 単位を 1 日 3 回に分割 |

### 2492. すい臓ホルモン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インスリンアスパルト（遺伝子組換え）<br>後インスリンアスパルト BS 注ソロスター NR「サノフィ」<br>劇<br>Insulin aspart BS　（サノフィ）<br>300 単位 / キット<br>【薬価】1,248.00 円 / キット | 【効】インスリン療法が適応となる糖尿病<br>【用】（注）持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤. 初期は 1 回 2 ～ 20 単位を毎食直前に皮下注. 持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は 1 日 4 ～ 100 単位 |
| インスリンイコデク（遺伝子組換え）<br>アウィクリ注フレックスタッチ総量 300 単位<br>劇<br>Awiqli　（ノボノルディスク）<br>300 単位 1 キット× 2<br>【薬価】2,081.00 円 / キット | 【効】インスリン療法が適応となる糖尿病<br>【用】（注）1 週間に 1 回皮下注. 初期は通常 1 回 30 ～ 140 単位. 他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1 週間あたり 30 ～ 560 単位. 但し，必要により上記用量を超えて使用することがある |
| インスリングラルギン（遺伝子組換え）<br>後インスリングラルギン BS 注ミリオペン「リリー」<br>劇<br>Insulin glargine BS<br>（日本イーライリリー）<br>300 単位 3mL/ キット<br>【薬価】1,041.00 円 / キット | 【効】インスリン療法が適応となる糖尿病<br>【用】(注) 初期は 1 日 1 回 4 ～ 20 単位を皮下注, ときに他のインスリン製剤を併用. 注射時刻は朝食前又は就寝前のいずれでもよいが，毎日一定とする. 投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて増減する. その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，通常 1 日 4 ～ 80 単位. 必要により上記用量を超えて使用することがある |
| インスリングラルギン（遺伝子組換え）<br>ランタス XR 注ソロスター<br>劇<br>Lantus　（サノフィ）<br>450 単位 1.5mL/ キット<br>【薬価】1,910.00 円 / キット | 【効】インスリン療法が適応となる糖尿病<br>【用】(注)初期は 1 日 1 回 4 ～ 20 単位を皮下注. ときに他のインスリン製剤を併用. 注射時刻は毎日一定とする. 投与量は患者の症状及び検査所見に応じて増減. その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は 1 日 4 ～ 80 単位. 必要により上記用量を超えて使用することがある |
| インスリンデグルデク（遺伝子組換え）<br>トレシーバ注フレックスタッチ<br>劇<br>Tresiba　（ノボノルディスク）<br>300 単位 3mL/ キット<br>【薬価】1,841.00 円 / キット | 【効】インスリン療法が適応となる糖尿病<br>【用】（注）初期は 1 日 1 回 4 ～ 20 単位を皮下注. 注射時刻は毎日一定とする. 他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1 日 4 ～ 80 単位. 必要により上記用量を超えて使用することがある. 注射時刻は原則として毎日一定とするが，必要な場合は注射時刻を変更できる. 小児：1 日 1 回皮下注射. 注射時刻は毎日一定. 他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1 日 0.5 ～ 1.5 単位 /kg. 必要により上記用量を超えて使用することがある |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インスリンリスプロ（遺伝子組換え）<br>後インスリンリスプロ BS 注ソロスター HU「サノフィ」<br>劇<br>Insulin lispro　（サノフィ）<br>300 単位 / キット<br>**【薬価】**876.00 円 / キット | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**1 回 2 ～ 20 単位を毎食直前に皮下注射，ときに回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては 1 日 4 ～ 100 単位 |
| インスリンリスプロ（遺伝子組換え）<br>ヒューマログミックス 50 注ミリオペン<br>劇<br>Humalog（日本イーライリリー）<br>300 単位 3mL/ キット<br>**【薬価】**1,190.00 円 / キット | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**超速効型インスリンアナログであるインスリンリスプロと中間型インスリンリスプロを 50：50 の割合で含有する混合製剤．1 回 4 ～ 20 単位を 1 日 2 回，朝食直前と夕食直前に皮下注．投与回数増減可，その場合においても食直前に投与．1 日 1 回投与の時は朝食直前に皮下注．維持量としては 1 日 4 ～ 80 単位 |
| インスリンリスプロ（遺伝子組換え）<br>ルムジェブ注ミリオペン<br>劇<br>Lyumjev（日本イーライリリー）<br>300 単位 / キット<br>**【薬価】**1,305.00 円 / キット | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**1 回 2 ～ 20 単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後の投与とすることもできる．ときに投与回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては 1 日 4 ～ 100 単位 |
| グルカゴン<br>バクスミー点鼻粉末剤 3mg<br>劇<br>Baqsimi<br>（グローバルレギュラトリー）<br>3mg/V<br>**【薬価】**8,368.60 円 / 瓶 | **【効】**低血糖時の救急処置<br>**【用】（外）**1 回 3mgを鼻腔内に投与 |
| ヒトインスリン（遺伝子組換え）<br>ノボリン R 注 100 単位 /mL<br>劇<br>Novolin R　（ノボノルディスク）<br>1000 単位 10mL/V<br>**【薬価】**254.00 円 /mLV | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**初期は 1 回 4 ～ 20 単位を毎食前に皮下注，ときに回数を増やしたり，他のインスリン製剤を併用．維持量は 1 日 4 ～ 100 単位．糖尿病昏睡には，必要に応じ皮下，筋注，静注又は持続静注を行う |
| ヒトインスリン（遺伝子組換え）<br>ノボリン R 注フレックスペン<br>劇<br>Novolin R　（ノボノルディスク）<br>300 単位 / 本<br>**【薬価】**1,167.00 円 / キット | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**持続型インスリン製剤と併用する速効型インスリン製剤．毎食前に 2 ～ 20 単位を皮下注．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は 1 日 4 ～ 100 単位 |
| ライゾデグ配合注フレックスタッチ<br>劇<br>Ryzodeg　（ノボノルディスク）<br>300 単位 / キット<br>**【薬価】**1,670.00 円 / キット<br>1 筒（3mL）中：<br>インスリンデグルデク（遺伝子組換え）　210 単位<br>インスリンアスパルト（遺伝子組換え）　90 単位 | **【効】**インスリン療法が適応となる糖尿病<br>**【用】（注）**超速効型インスリン（インスリン　アスパルト）と持効型インスリン（インスリン　デグルデク）を 3：7 のモル比で含有する溶解インスリン製剤．初期は 1 回 4 ～ 20 単位を 1 日 1 ～ 2 回皮下注．1 日 1 回投与のときは，主たる食事の直前に投与し，毎日一定とする．1 日 2 回投与のときは，朝食直前と夕食直前に投与．維持量は通常 1 日 4 ～ 80 単位．必要により上記用量を超えて使用することがある |

## 2499. 他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オクトレオチド酢酸塩<br>後**オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」（院内）**<br>劇<br>Octreotide acetate （サンド）<br>100μg/ 管<br>**【薬価】**663.00 円 /A<br>**【先発品】**サンドスタチン皮下注用 100μg | **【効】**①次記疾患に伴う諸症状の改善：消化管ホルモン産生腫瘍（VIP 産生腫瘍，カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍，ガストリン産生腫瘍）．次記疾患における成長ホルモン，ソマトメジン -C 分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置，他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）．②進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の改善．③先天性高インスリン血症に伴う低血糖（他剤による治療で効果が不十分な場合）<br>**【用】（注）**①1 日量 100 又は 150μg よりはじめ，効果が不十分な場合は 1 日量 300μg まで漸増し，2 ～ 3 回に分割し皮下注．②1 日量 300μg を 24 時間持続皮下注．③1 日量 5μg/kgを，3 ～ 4 回に分けて皮下注又は 24 時間持続皮下注．最大投与量は 1 日量 25μg/kgまで |
| クロミフェンクエン酸塩<br>**クロミッド錠 50mg（院外）**<br>Clomid （富士製薬）<br>50mg/T<br>**【薬価】**92.40 円 /T | **【効】**①排卵障害に基づく不妊症の排卵誘発．②乏精子症における精子形成の誘導．③生殖補助医療における調節卵巣刺激<br>**【用】（内）**①無排卵症の患者に対して排卵誘発を試みる場合には，まず Gestagen，Estrogen test を必ず行って，消退性出血の出現を確認し，子宮性無月経を除外した後，開始．第 1 クール 1 日 50mg5 日間で開始し，無効の場合は 1 日 100mg5 日間に増量．1 日 100mg5 日間を限度．②1 回 50mgを隔日．③1 日 50mgを月経周期 3 日目から 5 日間投与．効果不十分な場合は，次周期以降の用量を 1 日 100mgに増量できる |
| ゲメプロスト<br>**プレグランディン腟坐剤 1mg（院内）**<br>劇<br>Preglandin （小野）<br>1mg/ 個<br>**【薬価】**3,947.50 円 / 個 | **【効】**妊娠中期における治療的流産<br>**【用】（外）**1 回 1mgを 3 時間毎に後腟円蓋部へ挿入．1 日 5mgまで．1 日総量 5mgを投与し，効果の認められない場合は投与を中止し，翌日あるいは以降に再開するか，あるいは他の方法に切り替える．投与開始後，有効陣痛が発来し，子宮内容物の排出が認められたとき，投与を中止 |
| ゴセレリン酢酸塩<br>**ゾラデックス 3.6mgデポ**<br>劇<br>Zoladex （アストラゼネカ）<br>3.6mg/ 筒（ゴセレリンとして）<br>**【薬価】**21,129.00 円 / 筒 | **【効】**①前立腺癌．②閉経前乳癌<br>**【用】（注）**3.6mgを前腹部に 4 週（28 日）ごとに 1 回皮下注 |
| ゴセレリン酢酸塩<br>**ゾラデックス LA10.8mgデポ**<br>劇<br>Zoladex LA （アストラゼネカ）<br>10.8mg/ 本（ゴセレリンとして）<br>**【薬価】**34,937.00 円 / 筒 | **【効】**①前立腺癌．②閉経前乳癌<br>**【用】（注）**10.8mgを前腹部に 12 ～ 13 週ごとに 1 回皮下注 |
| ジエノゲスト<br>**ディナゲスト錠 0.5mg（院外）**<br>Dinagest （持田）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**86.10 円 /T | **【効】**月経困難症<br>**【用】（内）**1 日 1mgを 2 回に分け，月経周期 2 ～ 5 日目より投与 |
| ジエノゲスト<br>**ディナゲスト錠 1mg（院外）**<br>Dinagest （持田）<br>1mg/T<br>**【薬価】**97.80 円 /T | **【効】**子宮内膜症，子宮腺筋症に伴う疼痛の改善<br>**【用】（内）**1 日 2mgを 2 回に分割し，月経周期 2 ～ 5 日目より経口投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジノプロスト<br>後ジノプロスト注射液 1000μg「F」<br>劇<br>Dinoprost　（富士製薬）<br>1mg1mL/A<br>**【薬価】**232.00 円 /A<br>**【先発品】**プロスタルモン・F 注射液 1000 | **【効】**①静脈内注射投与：1）妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進．2）次記における腸管蠕動亢進：胃腸管の手術における術後腸管麻痺の回復遷延の場合，麻痺性イレウスにおいて他の保存的治療で効果が認められない場合.②卵膜外投与：治療的流産<br>**【用】（注）**① 1）1 ～ 2mL を静脈内に点滴又は持続注入．（a）点滴静注：本剤 1mL に 5% ブドウ糖注射液又は糖液を加えて 500mL に希釈し，0.1μg/kg/ 分の割合で点滴静注．希釈する輸液の量及び種類は患者の状態に応じて適切に選択．（b）シリンジポンプによる静注（持続注入）：本剤 1mL に生理食塩液を加えて 50mL に希釈し，0.1μg/kg/ 分（0.05 ～ 0.15μg/kg/ 分）の割合で静注．2）1 回 1,000 ～ 2,000μg（本剤 1 ～ 2mL）を輸液 500mL に希釈し，1 ～ 2 時間（10 ～ 20μg/ 分の投与速度）で 1 日 2 回点滴静注．手術侵襲の程度ならびに他の処置などを考慮して慎重に行うこと．3 日間投与しても効果が認められないときは直ちに投与を中止し他の療法にきりかえる．<br>②〔妊娠 12 週以降〕本剤 1mL に生理食塩液を加え 4mL に希釈し，この液を子宮壁と卵膜の間に数回に分け注入.1）薬液注入カテーテルの固定：通常フォーリーカテーテルを用いる．カテーテルを子宮頸管を通じ挿入，カテーテルのバルーン部が子宮口を通過して，子宮下部まで到達した後，バルーン部に生理食塩液を充満，内子宮口を閉鎖し，カテーテルの脱出と腟への薬液漏出を防止する．次にカテーテルを大腿部内側へテープで固定する．2）薬液の注入：（a）初回量：希釈液（ジノプロスト 250μg/mL）1mL を注入し，薬液がカテーテル内に残らないように引き続きカテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する（通例，16 号カテーテルでは約 3.5mL）．（b）2 回目以降：2 時間ごとに希釈液 3 ～ 4mL（750 ～ 1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を 2mL（500μg）に減量又は 4 時間後に投与．（c）本剤の投与は原則として 2 時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜投与量及び投与間隔を 1 ～ 4 時間の間で調節する．(d)本投与法においては薬剤注入の度に，カテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意すること．<br>〔妊娠 12 週未満〕胞状奇胎，合併症で全身麻酔が困難な症例，頸管拡張の困難な症例又はその場合の除去術の前処置に使用する．その際本剤の注入は，硫酸アトロピン，鎮痛剤の投与後，前麻酔効果があらわれてから行うことが望ましい．1）チューブの挿入：通常 F4 ～ 5 号の合成樹脂製の細いチューブを用い，使用前にチューブ内腔に生理食塩液を満たしておく．チューブを鉗子ではさみ，外子宮口より子宮腔内にゆっくりと約 7 ㎝位まで挿入する．直視下で薬液の注入を行う以外は，チューブの排出をふせぐためチューブをとりかこむようにガーゼを腟腔内につめる．注射器をチューブに接続し，チューブを大腿部内側にテープで固定する．2)薬液の注入：(a) 分割注入法：妊娠 12 週以降の場合に準じ，本剤 1mL に生理食塩液を加え 4mL に希釈した液を用い分割注入する．初回量は希釈液 1mL（ジノプロスト 250μg/mL）を注入し，また薬液がチューブ内に残らないように引き続きチューブ内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する．2 回目以降の注入は，原則として 1 時間ごとに希釈液 3 ～ 4mL（750 ～ 1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を 2mL（500μg）に減量又は投与時間々隔をおくらせる．本剤の投与は原則として総投与量 3,000μg とし，また 1 時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜に投与量及び投与時間々隔を調節する．本投与法においては薬剤注入の度にチューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意する．(b) 一回注入法：通常ジノプロスト 1,000μg/mL 含有注射剤を希釈しないで，一回に 2,000 ～ 3,000μg（2 ～ 3mL）をゆっくり注入する．本剤による効果及びその反応を観察しながら適宜に投与量を増減する．注入後チューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入する．チューブは薬液注入が終了すれば抜きとる |
| セマグルチド（遺伝子組換え）<br>オゼンピック皮下注 2mg<br>劇<br>Ozempic　（ノボノルディスク）<br>2mg1.5mL/ キット<br>**【薬価】**11,151.00 円 / キット | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（注）**週 1 回 0.5mg を維持用量とし，皮下注．週 1 回 0.25mg から開始し，4 週間投与した後，週 1 回 0.5mg に増量．週 1 回 0.5mg を 4 週間以上投与しても効果不十分な場合には，週 1 回 1.0mg まで増量可 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セマグルチド（遺伝子組換え）<br>リベルサス錠 3mg<br>劇<br>Rybelsus　（ノボノルディスク）<br>3mg/T<br>【薬価】139.60 円 /T<br>リベルサス錠 7mg<br>劇<br>Rybelsus　（ノボノルディスク）<br>7mg/T<br>【薬価】325.70 円 /T | 【効】2 型糖尿病<br>【用】（内）1 日 1 回 7mgを維持用量とする．1 日 1 回 3mgから開始し，4 週間以上投与した後，1 日 1 回 7mgに増量．1 日 1 回 7mgを 4 週間以上投与しても効果不十分な場合には，1 日 1 回 14mgに増量することができる |
| チルゼパチド<br>マンジャロ皮下注 2.5mgアテオス<br>劇<br>Mounjaro ATEOS<br>（田辺ファーマ）<br>2.5mg/ キット<br>【薬価】1,924.00 円 / キット<br>マンジャロ皮下注 5mgアテオス<br>劇<br>Mounjaro ATEOS<br>（田辺ファーマ）<br>5mg/ キット<br>【薬価】3,848.00 円 / キット<br>マンジャロ皮下注 7.5mgアテオス<br>劇<br>Mounjaro ATEOS<br>（田辺ファーマ）<br>7.5mg0.5mL1 キット× 2 キット<br>【薬価】5,772.00 円 / キット<br>マンジャロ皮下注 10mgアテオス<br>劇<br>Mounjaro ATEOS<br>（田辺ファーマ）<br>10mg0.5mL1 キット× 2 キット<br>【薬価】7,696.00 円 / キット | 【効】2 型糖尿病<br>【用】（注）週 1 回 5mgを維持用量とし，皮下注．週 1 回 2.5mgから開始し，4 週間投与した後，週 1 回 5mgに増量．週 1 回 5mgで効果不十分な場合は，4 週間以上の間隔で 2.5mgずつ増量．最大用量は週 1 回 15mgまで |
| デガレリクス酢酸塩<br>ゴナックス皮下注用 80mg<br>劇<br>Gonax　（アステラス）<br>80mg/V（溶解液付き）<br>【薬価】18,174.00 円 / 瓶<br>ゴナックス皮下注用 120mg<br>劇<br>Gonax　（アステラス）<br>120mg/V（溶解液付き）<br>【薬価】21,940.00 円 / 瓶 | 【効】前立腺癌<br>【用】（注）初回 240mgを 1 カ所あたり 120mgずつ腹部 2 カ所に皮下注．2 回目以降は，初回投与 4 週間後より，維持用量を投与．4 週間間隔で投与を繰り返す場合は，80mgを維持用量とし，腹部 1 カ所に皮下注，12 週間間隔で投与を繰り返す場合は，480mgを維持用量，1 カ所あたり 240mgずつ腹部 2 カ所に皮下注．<br>初回投与：1 カ所あたり，120mgバイアルに注射用水 3.0mL を注入し，溶解後速やかに 3.0mL を皮下注．（3.0mL で溶解することにより，40mg/mL となる.）<br>維持用量を 4 週間間隔で投与する場合：80mgバイアルに注射用水 4.2mL を注入し，溶解後速やかに 4.0mL を皮下注．（4.2mL で溶解することにより，20mg/mL となる）．<br>維持用量を 12 週間間隔で投与する場合：1 カ所あたり，240mgバイアルに注射用水 4.2mL を注入し，溶解後速やかに 4.0mL を皮下注．（4.2mL で溶解することにより，60mg/mL となる.） |
| デュタステリド<br>後デュタステリド錠 0.5mgAV「DSEP」<br>劇<br>Dutasteride（第一三共エスファ）<br>0.5mg/cap<br>【薬価】26.80 円 /T | 【効】前立腺肥大症<br>【用】（内）1 回 0.5mgを 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デュラグルチド（遺伝子組換え）<br>トルリシティ皮下注 0.75mgアテオス<br>劇 生<br>Trulicity　（大日本住友）<br>0.75mg/ キット<br>【薬価】2,749.00 円 / キット | 【効】2 型糖尿病<br>【用】（注）0.75mgを週に 1 回，皮下注．患者の状態に応じて 1.5mgを週に 1 回投与に増量可 |
| フィナステリド<br>フィナステリド錠 1mg「VTRS」<br>劇<br>Finasteride　（ヴィアトリス）<br>1mg/T | 【効】男性における男性型脱毛症の進行遅延<br>【用】（内）0.2mgを 1 日 1 回．1 日 1mgまで |
| リュープロレリン酢酸塩<br>リュープリン注射用 3.75mg<br>劇<br>Leuplin　（武田）<br>3.75mg/V<br>【薬価】25,285.00 円 / 瓶 | 【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③閉経前乳癌．④前立腺癌．⑤中枢性思春期早発症<br>【用】（注）① 4 週に 1 回 3.75mgを皮下注．体重が 50kg未満の患者では 1.88mgを投与できる．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に．② 4 週に 1 回 1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では 3.75mgを投与．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に行う．③④ 4 週に 1 回 3.75mgを皮下注．⑤ 4 週に 1 回 30μg/kgを皮下注．症状に応じて 180μg/kgまで増量できる |
| リュープロレリン酢酸塩<br>リュープリン SR 注射用キット 11.25mg<br>劇<br>Leuplin SR　（武田）<br>11.25mg/ 本<br>【薬価】42,538.00 円 / 筒 | 【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌．③球脊髄性筋萎縮症の進行抑制<br>【用】（注）12 週に 1 回 11.25mgを皮下注 |
| リュープロレリン酢酸塩<br>リュープリン PRO 注射用キット 22.5mg<br>劇<br>Leuplin PRO　（武田）<br>22.5mg/ 筒<br>【薬価】64,537.00 円 / 筒 | 【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌<br>【用】（注）24 週に 1 回 22.5mgを皮下注 |
| リュープロレリン酢酸塩<br>後リュープロレリン酢酸塩注射用キット 1.88mg「NP」<br>劇<br>Leuprorelin acetate　（ニプロ）<br>1.88mg/Vi<br>【薬価】14,139.00 円 / 筒<br>【先発品】リュープリン注射用キット 1.88mg | 【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③中枢性思春期早発症<br>【用】（注）① 4 週に 1 回 3.75mgを皮下注．体重が 50kg未満の患者では 1.88mgを投与できる．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に．② 4 週に 1 回 1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では 3.75mgを投与．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に行う．③ 4 週に 1 回 30μg/kgを皮下注．症状に応じて 180μg/kgまで増量できる |
| リュープロレリン酢酸塩<br>後リュープロレリン酢酸塩注射用キット 3.75mg「NP」<br>劇<br>Leuprorelin acetate　（ニプロ）<br>3.75mg/ 筒<br>【薬価】17,611.00 円 / 筒<br>【先発品】リュープリン注射用キット 3.75mg | 【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③閉経前乳癌．④前立腺癌．⑤中枢性思春期早発症<br>【用】（注）① 4 週に 1 回 3.75mgを皮下注．体重が 50kg未満の患者では 1.88mgを投与できる．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に．② 4 週に 1 回 1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では 3.75mgを投与．初回は月経周期 1 ～ 5 日目に行う．③④ 4 週に 1 回 3.75mgを皮下注．⑤ 4 週に 1 回 30μg/kgを皮下注．症状に応じて 180μg/kgまで増量できる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リラグルチド（遺伝子組換え）<br>**ビクトーザ皮下注 18mg**<br>㊨<br>Victoza　（ノボノルディスク）<br>18mg3mL/ 筒<br>**【薬価】**8,434.00 円 / キット | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（注）**0.9mgを維持用量とし，1 日 1 回朝又は夕に皮下注．1 日 1 回 0.3mgから開始し，1 週間以上の間隔で 0.3mgずつ増量．1 日 0.9mgで効果不十分な場合には，1 週間以上の間隔で 0.3mgずつ最高 1.8mgまで増量可 |
| レルゴリクス<br>**レルミナ錠 40mg（院外）**<br>㊨<br>Relumina　（あすか）<br>40mg/T<br>**【薬価】**858.10 円 /T | **【効】**子宮筋腫に基づく次記諸症状の改善：過多月経，下腹痛，腰痛，貧血．子宮内膜症に基づく疼痛の改善<br>**【用】（内）**40mgを 1 日 1 回食前．初回投与は月経周期 1 ～ 5 日目に行う |
| **メフィーゴパック（院内）**<br>㊨<br>Mefeego pack（ラインファーマ）<br>1 パック<br>メフィーゴパック　1 剤目：<br>ミフェプリストン錠 200mg　1 錠<br>メフィーゴパック　2 剤目：<br>ミソプロストールバッカル錠 200μg　4 錠 | **【効】**子宮内妊娠が確認された妊娠 63 日（妊娠 9 週 0 日）以下の者に対する人工妊娠中絶<br>**【用】（内）**ミフェプリストン錠 1 錠（ミフェプリストンとして 200mg），その 36 ～ 48 時間後の状態に応じて，ミソプロストールバッカル錠 4 錠（ミソプロストールとして計 800μg）を左右の臼歯の歯茎と頬の間に 2 錠ずつ 30 分間静置．30 分間静置した後，口腔内にミソプロストールの錠剤が残った場合には飲み込む |

# 25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

## 251. 泌尿器官用剤

### 2519. その他の泌尿器官用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| D－ソルビトール<br>**ウロマチックS泌尿器科用灌流液3%**<br>Uromatic S　（バクスター）<br>3%3L/袋<br>**【薬価】**898.20円/袋 | **【効】**前立腺及び膀胱疾患の経尿道的手術時，その他泌尿器科手術時並びに術後の洗浄<br>**【用】（外）**使用量は目的に応じて1000～15000mLとする |

## 252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

### 2521. 生殖器官用抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロラムフェニコール<br>**クロマイ腟錠100mg**<br>Chlomy　（アルフレッサ）<br>100mg/T<br>**【薬価】**71.70円/T | **【効】**細菌性腟炎.〈適応菌種〉クロラムフェニコール感性菌<br>**【用】（外）**1回100mg1日1回局所に挿入 |

### 2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エストリオール<br>**ホーリンV腟用錠1mg**<br>Holin V　（あすか）<br>1mg/T<br>**【薬価】**22.90円/T | **【効】**腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん<br>**【用】（外）**1日1回0.5～1.0mgを腟内に挿入 |
| オキシコナゾール硝酸塩<br>**オキナゾール腟錠600mg**<br>Okinazole　（田辺ファーマ）<br>600mg/T<br>**【薬価】**271.20円/T | **【効】**カンジダに起因する腟炎及び外陰腟炎<br>**【用】（外）**1週1回600mgを腟深部に挿入，真菌学的効果が得られない場合更に1回600mg使用 |
| メトロニダゾール<br>**フラジール腟錠250mg**<br>Flagyl　（富士製薬）<br>250mg/T<br>**【薬価】**54.30円/T | **【効】**①トリコモナス腟炎.②細菌性腟症.〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス<br>**【用】（外）**①1クールとして，1日1回250mgを10～14日間腟内に挿入.②1日1回250mgを7～10日間腟内に挿入 |
| レボノルゲストレル<br>**ミレーナ52mg（院内）**<br>Mirena　（バイエル）<br>52mg/個<br>**【薬価】**26,206.70円/個 | **【効】**避妊，過多月経，月経困難症<br>**【用】（外）**本剤1個を子宮腔内に装着 |

## 253. 子宮収縮剤

### 2531. バッカク類製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メチルエルゴメトリンマレイン酸塩<br>メチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠 0.125mg「F」<br>劇<br>Methylergometrine maleate<br>（富士製薬）<br>0.125mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】子宮収縮促進並びに子宮出血予防及び治療の目的で次の場合に使用：胎盤娩出後，子宮復古不全，流産，人工妊娠中絶<br>【用】（内）1 回 0.125 ～ 0.25mgを 1 日 2 ～ 4 回 |

## 254. 避妊剤

### 2549. その他の避妊剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドロスピレノン<br>スリンダ錠 28（院外）<br>Slinda （あすか）<br>28 錠<br>1 錠中：<br>ドロスピレノン 4mg | 【効】避妊<br>【用】（内）1 日 1 錠を毎日一定の時刻に白色錠から開始し，指定された順番に従い 28 日間連続経口投与．以上 28 日間を投与 1 周期とし，29 日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す |
| レボノルゲストレル<br>ノルレボ錠 1.5mg（院外）<br>Norlevo （武田）<br>1.5mg/T | 【効】緊急避妊<br>【用】（内）性交後 72 時間以内に 1.5mgを 1 回 |

## 255. 痔疾用剤

### 2559. その他の痔疾用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 強力ポステリザン（軟膏）<br>Posterisan forte （マルホ）<br>2g/ 本<br>【薬価】20.40 円 /g<br>1g 中：<br>大腸菌死菌浮遊液 0.163mL<br>（大腸菌死菌約 2.59 億個含有）<br>ヒドロコルチゾン 2.50mg | 【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創，肛門周囲の湿疹・皮膚炎，軽度な直腸炎の症状の緩解<br>【用】（外）1 日 1 ～ 3 回適量を患部に塗布又は注入 |
| ジオン注無痛化剤付<br>劇<br>Zione （田辺ファーマ）<br>10mL/V<br>【薬価】4,519.00 円 / 瓶<br>1 バイアル 10mL 中：<br>硫酸アルミニウムカリウム水和物 400mg（4w/v%）<br>タンニン酸 14mg（0.14w/v%）<br>希釈液（1 バイアル 10mL 中）：<br>リドカイン 43.27mg | 【効】脱出を伴う内痔核<br>【用】（注）本剤の投与に先立ち，局所麻酔により肛門括約筋を弛緩させる．用時，ジオン注無痛化剤付 1 バイアル（10mL）に添付の希釈液 10mL を加えて 20mL とし，硫酸アルミニウムカリウム水和物として 2% 溶液に調製する．1 つの主痔核あたり 2% 溶液として 9 ～ 13mL を分割して粘膜下に投与．1 回の治療あたりの総投与量は 2% 溶液として 60mL 以内 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 後ネリザ坐剤（院外）<br>劇<br>Neriza （ジェイドルフ）<br>1個<br>【薬価】22.90円/個<br>1個中：<br>ジフルコルトロン吉草酸エステル 0.2mg<br>リドカイン 40mg | 【効】痔核に伴う症状（出血，疼痛，腫脹）の緩解<br>【用】（外）1回1個を1日2回肛門内に挿入 |
| プロクトセディル軟膏<br>Proctosedyl （EA）<br>2g/本<br>【薬価】19.40円/g<br>1g中：<br>ヒドロコルチゾン 5mg<br>フラジオマイシン硫酸塩 7.1mg<br>ジブカイン塩酸塩 5mg<br>エスクロシド 10mg | 【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解．肛門周囲の湿疹・皮膚炎<br>【用】（外）1日1～3回適量を患部に塗布又は注入 |
| ヘモナーゼ配合錠<br>Hemonase （堀井）<br>1錠<br>【薬価】9.60円/T<br>1錠中：<br>ブロメライン 35,000ブロメライン単位<br>トコフェロール酢酸エステル 10mg | 【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創<br>【用】（内）1回1錠を1日3～4回 |

## 259. その他の泌尿生殖器官及び肌門用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イミダフェナシン<br>後イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」<br>Imidafenacin OD （沢井）<br>0.1mg/T<br>【薬価】16.30円/T<br>【先発品】ウリトスOD錠0.1mg，ステーブラOD錠0.1mg | 【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>【用】（内）1回0.1mgを1日2回，朝食後及び夕食後．1回0.2mg，1日0.4mgまで |
| ウラジロガシエキス<br>ウロカルン錠225mg<br>Urocalun （日本新薬）<br>225mg/T<br>【薬価】6.10円/T | 【効】腎結石・尿管結石の排出促進<br>【用】（内）1回450mg，1日3回 |
| オキシブチニン塩酸塩<br>ネオキシテープ73.5mg（院外）<br>Neoxy （久光）<br>73.5mg/枚<br>【薬価】135.10円/枚 | 【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>【用】（外）1日1回，1枚（73.5mg）を下腹部，腰部又は大腿部のいずれかに貼付し，24時間毎に貼り替える |
| コハク酸ソリフェナシン<br>後ソリフェナシンコハク酸塩錠5mg「トーワ」<br>Solifenacin succinate（東和薬品）<br>5mg/T<br>【薬価】33.00円/T<br>【先発品】ベシケア錠5mg | 【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>【用】（内）5mgを1日1回．1日10mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シルデナフィルクエン酸塩<br>**バイアグラ錠 25mg（院外）**<br>Viagra　（ヴィアトリス）<br>25mg/T<br>**【薬価】**775.00 円 /T<br>**バイアグラ錠 50mg（院外）**<br>Viagra　（ヴィアトリス）<br>50mg/T<br>**【薬価】**1,150.20 円 /T | **【効】**勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）<br>**【用】（内）**1 日 1 回 25 ～ 50mgを性行為の約 1 時間前に．高齢者（65 歳以上），肝障害のある患者及び重度の腎障害（Ccr ＜ 30mL/ 分）のある患者については，本剤の血漿中濃度が増加することが認められているので，25mgを開始用量とする．1 日 1 回とし，間隔は 24 時間以上 |
| シロドシン<br>後**シロドシン OD 錠 4mg「DSEP」（院内）**<br>劇<br>Silodosin OD<br>（第一三共エスファ）<br>4mg/T<br>**【薬価】**13.20 円 /T<br>**【先発品】**ユリーフ OD 錠 4mg | **【効】**前立腺肥大症に伴う排尿障害<br>**【用】（内）**1 回 4mgを 1 日 2 回朝夕食後．症状に応じて適宜減量 |
| タダラフィル<br>後**タダラフィル OD 錠 5mgZA「トーワ」**<br>Tadalafil OD　（東和薬品）<br>5mg/T<br>**【薬価】**34.70 円 /T | **【効】**前立腺肥大症に伴う排尿障害<br>**【用】（内）**1 日 1 回 5mg |
| タムスロシン塩酸塩<br>後**タムスロシン塩酸塩 OD 錠 0.2mg「VTRS」（院内）**<br>Tamsulosin hydrochloride OD<br>（ヴィアトリス）<br>0.2mg/T<br>**【薬価】**15.00 円 /T<br>**【先発品】**ハルナール D 錠 0.2mg | **【効】**前立腺肥大症に伴う排尿障害<br>**【用】（内）**0.2mgを 1 日 1 回食後 |
| ナフトピジル<br>**フリバス OD 錠 25mg**<br>Flivas OD　（旭化成）<br>25mg/T<br>**【薬価】**18.50 円 /T | **【効】**前立腺肥大症に伴う排尿障害<br>**【用】（内）**1 日 1 回 25mgより始め，効果が不十分な場合は 1 ～ 2 週間の間隔をおいて 50 ～ 75mgに漸増し，1 日 1 回食後．1 日 75mgまで |
| ビベグロン<br>**ベオーバ錠 50mg**<br>Beova　（キッセイ）<br>50mg/T<br>**【薬価】**146.10 円 /T | **【効】**過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>**【用】（内）**50mgを 1 日 1 回食後 |
| フェソテロジンフマル酸塩<br>**トビエース錠 4mg**<br>Toviaz　（ファイザー）<br>4mg/T<br>**【薬価】**135.00 円 /T | **【効】**①過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．②神経因性膀胱における排尿管理<br>**【用】(内)**① 4mgを 1 日 1 回．1 日 1 回 8mgまで増量可．②体重 25kg超の小児には 4mgを開始用量として 1 日 1 回．投与開始から 1 週間後以降に，1 日 1 回 8mgまで増量可 |
| プロピベリン塩酸塩<br>**バップフォー錠 10**<br>Bup-4　（大鵬）<br>10mg/T<br>**【薬価】**24.30 円 /T | **【効】**①次記疾患又は状態における頻尿，尿失禁：神経因性膀胱，神経性頻尿，不安定膀胱，膀胱刺激状態（慢性膀胱炎，慢性前立腺炎）．②過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>**【用】（内）**20mgを 1 日 1 回食後．20mgを 1 日 2 回まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミラベグロン<br>**ベタニス錠 25mg**<br>㊗<br>Betanis　（アステラス）<br>25mg/T<br>**【薬価】**83.80円/T | **【効】**過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁<br>**【用】（内）**50mgを1日1回食後 |
| **エビプロスタット配合錠 DB**<br>Eviprostat　（日本新薬）<br>1錠<br>**【薬価】**25.50円/T<br>1錠中：<br>オオウメガサソウエキス　1mg<br>ハコヤナギエキス　1mg<br>セイヨウオキナグサエキス　1mg<br>スギナエキス　3mg<br>精製小麦胚芽油　30mg | **【効】**前立腺肥大に伴う排尿困難，残尿及び残尿感，頻尿<br>**【用】（内）**1回1錠，1日3回 |

# 26. 外皮用薬

## 261. 外皮用殺菌消毒剤

### 2611. 塩素酸塩製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 次亜塩素酸ナトリウム<br>後ヤクラックス D 液 1%<br>Yakulax D　（ヤクハン）<br>1000g<br>【薬価】0.68 円 /g | 【効】①手指•皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．③医療機器の消毒．④手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑤排泄物の消毒．⑥ HB ウイルスの消毒．⑦患者用プール水の消毒<br>【用】（外）①有効塩素濃度 100 ～ 500ppm（0.01 ～ 0.05%）溶液に浸すか，清拭する．（本品希釈倍数 20 ～ 100 倍）．②有効塩素濃度 50 ～ 100ppm（0.005 ～ 0.01%）溶液で洗浄する．（本品希釈倍数 100 ～ 200 倍）．③有効塩素濃度 200 ～ 500ppm（0.02 ～ 0.05%）溶液に 1 分以上浸漬するか，又は温溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数 20 ～ 50 倍）．④有効塩素濃度 200 ～ 500ppm（0.02 ～ 0.05%）溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数 20 ～ 50 倍）．⑤有効塩素濃度 1,000 ～ 10,000ppm（0.1 ～ 1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数　そのまま～ 10 倍）．⑥ 1）血液その他の検体物質に汚染された器具の場合：有効塩素濃度 10,000ppm（1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数　そのまま）．2）汚染がはっきりしないものの場合:有効塩素濃度 1,000 ～ 5,000ppm（0.1 ～ 0.5%）溶液を用いる．（本品希釈倍数 2 ～ 10 倍）．⑦残留塩素量が 1ppm になるように用いる |

### 2612. ヨウ素化合物

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ポビドンヨード<br>後ポビドンヨード外用液 10%「イワキ」<br>Povidone-iodine　（岩城）<br>10%250mL/ 本<br>【薬価】1.09 円 /mL<br>【先発品】イソジン液 10% | 【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．②皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒，感染皮膚面の消毒<br>【用】（外）①塗布．②患部に塗布 |
| ポビドンヨード<br>後ポビドンヨードスクラブ液 7.5%「ケンエー」<br>Povidone-iodine　（健栄）<br>0.075<br>【薬価】1.62 円 /mL<br>【先発品】イソジンスクラブ液 7.5% | 【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒<br>【用】（外）①適量を用い，少量の水を加えて摩擦し，よく泡立たせたのち，流水で洗う．②塗布するか，又は少量の水を加えて摩擦し，泡立たせたのち，滅菌ガーゼで拭う |
| ポビドンヨード<br>後ポピヨドンゲル 10%<br>Popiyodon　（吉田）<br>10%90g/ 本<br>【薬価】3.50 円 /g<br>【先発品】イソジンゲル 10% | 【効】皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒<br>【用】（外）患部に塗布 |

### 2614. 過酸化物製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オキシドール<br>オキシドール「コザカイ・M」<br>Oxydol　（東豊）<br>500mL/ 本<br>【薬価】0.77 円 /mL | 【効】①創傷・潰瘍の殺菌・消毒．②外耳・中耳の炎症，鼻炎，咽喉頭炎，扁桃炎などの粘膜の炎症．③口腔粘膜の消毒，う窩及び根管の清掃・消毒，歯の清浄．④口内炎の洗口<br>【用】（外）①原液のままあるいは 2 ～ 3 倍希釈して塗布•洗浄．②原液のまま塗布，滴下あるいは 2 ～ 10 倍（耳科の場合，時にグリセリン，アルコールで希釈）希釈して洗浄，噴霧，含嗽．③原液又は 2 倍希釈して洗浄・拭掃．④ 10 倍希釈して洗口 |

### 2615. アルコール製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エタノール<br>消毒用エタノール「マルイシ」(今回限定)<br>Ethanol for disinfection （丸石）<br>500mL/ 本<br>【薬価】1.87 円 /mL<br>後消毒用エタライト液<br>Ethalight （ヤクハン）<br>76.9 ～ 81.4vol%<br>【薬価】1.13 円 /mL<br>後消毒用エタライト B 液<br>Ethalight B （ヤクハン）<br>76.9 ～ 81.4vol%<br>【薬価】1.13 円 /mL | 【効】手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒<br>【用】（外）そのまま消毒部位に塗布 |
| 無水エタノール<br>無水エタノール「ヤクハン」<br>Dehydrated ethanol （ヤクハン）<br>500mL<br>【薬価】2.37 円 /mL | 【効】手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒<br>【用】（外）精製水でうすめ，76.9 ～ 81.4vol% とし，消毒部位に塗布 |

### 2616. 石けん類製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベンゼトニウム塩化物<br>エンゼトニン液 0.025<br>Enzetonin （吉田）<br>0.025w/v%500mL/ 本<br>【薬価】0.96 円 /mL | 【効】①手術部位（手術野）の粘膜の消毒．皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．②感染皮膚面の消毒．③腟洗浄．④結膜嚢の洗浄・消毒<br>【用】（外）① 0.01 ～ 0.025% 溶液を用いる．② 0.01% 溶液を用いる．③ 0.025% 溶液を用いる．④ 0.02% 溶液を用いる |
| ベンゼトニウム塩化物<br>ハイアミン液 10%<br>Hyamine （アルフレッサ）<br>10w/v%1000mL/ 本<br>【薬価】1.27 円 /mL | 【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．④感染皮膚面の消毒．⑤腟洗浄．⑥結膜嚢の洗浄・消毒．⑦医療機器の消毒．⑧手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒<br>【用】（外）①通常石けんで十分に洗浄し，水で石けん分を十分に洗い落した後，0.05 ～ 0.1% 溶液（本剤の 100 ～ 200 倍希釈液）に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭．術前の手洗の場合には，5 ～ 10 分間ブラッシング．②手術前局所皮膚面を，0.1% 溶液（本剤の 100 倍希釈液）で約 5 分間洗い，その後ベンゼトニウム塩化物 0.2% 溶液（本剤の 50 倍希釈液）を塗布する．③ 0.01 ～ 0.025% 溶液（本剤の 400 ～ 1,000 倍希釈液）を用いる．④ 0.01% 溶液（本剤の 1,000 倍希釈液）を用いる．⑤ 0.025% 溶液（本剤の 400 倍希釈液）を用いる．⑥ 0.02% 溶液（本剤の 500 倍希釈液）を用いる．⑦ 0.1% 溶液（本剤の 100 倍希釈液）に 10 分間浸漬するか，厳密に消毒する際には，器具を予め 2% 炭酸ナトリウム水溶液で洗い，0.1% 溶液（本剤の 100 倍希釈液）中で 15 分間煮沸．⑧ 0.05 ～ 0.2% 溶液（本剤の 50 ～ 200 倍希釈液）を布片で塗布・清拭するか，噴霧 |

### 2619. その他の外皮用殺菌消毒剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩<br>後ハイジール消毒用液 10%<br>Hygieel （丸石）<br>500mL/ 本<br>【薬価】0.68 円 /mL | 【効】①医療機器の消毒．②手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③手指・皮膚の消毒．④手術部位（手術野）の皮膚の消毒．⑤手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒<br>【用】（外）① 0.05 ～ 0.2% 溶液に 10 ～ 15 分間浸漬．② 0.05 ～ 0.2% 溶液を布片で塗布・清拭又は噴霧．③ 0.05 ～ 0.2% 溶液で約 5 分間洗った後，滅菌ガーゼ又は布片で清拭．④ 0.1% 溶液で約 5 分間洗った後 0.2% 溶液を塗布．⑤ 0.01 ～ 0.05% 溶液を用いる．結核領域で①②に用いる場合：0.2 ～ 0.5% 溶液 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロルヘキシジングルコン酸塩<br>0.05% ヘキザック水 W<br>Hexizac W　（吉田）<br>0.05%500mL/ 本<br>【薬価】0.68 円 /mL | 【効】①皮膚の創傷部位の消毒．手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．②結膜嚢の洗浄・消毒．③産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒<br>【用】（外）① 0.05% の水溶液を用いる．② 0.05% 以下の水溶液を用いる．③ 0.02% 水溶液を用いる |
| クロルヘキシジングルコン酸塩<br>0.5% ヘキザック水 W<br>Hexizac　（吉田）<br>0.5%500mL/ 本<br>【薬価】0.68 円 /mL | 【効】①手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚消毒，医療機器の消毒．②皮膚の創傷部位の消毒，手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．③結膜嚢の洗浄・消毒．④産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒<br>【用】（外）① 0.1 ～ 0.5% 水溶液を用いる．② 0.05% 水溶液を用いる．③ 0.05% 以下の水溶液を用いる．④ 0.02% 水溶液を用いる |
| クロルヘキシジングルコン酸塩<br>マスキン R・エタノール液（0.5W/V%）<br>Maskin R　（丸石）<br>0.5%500mL/ 本<br>【薬価】0.70 円 /mL | 【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒．②医療機器の消毒<br>【用】（外）①本剤をそのまま消毒部位（着色又は脱脂等を必要とする部位）に用いる．②本剤をそのまま用いる |
| フェノール<br>液状フェノール「タイセイ」（院内）<br>劇<br>Liquefied phenol　（吉田）<br>88.0% 以上 500mL/ 本<br>【薬価】1.15 円 /mL | 【効】①手指・皮膚の消毒．②医療機器，手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③排泄物の消毒．④次の疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む），蕁麻疹，虫さされ<br>【用】（外）① 1.5 ～ 2% 液．② 2 ～ 5% 液．③ 3 ～ 5% 液．④ 1 ～ 2% 液又は 2 ～ 5% 軟膏として |
| 後ハイポエタノール液 2%「ヨシダ」<br>Hypo ethanol　（吉田）<br>2%500mL/ 本<br>【薬価】0.89 円 /mL<br>1000mL 中：<br>チオ硫酸ナトリウム水和物<br>20g | 【効】皮膚面及び手術用器具類・布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色，消毒<br>【用】（外）ヨードチンキ塗布による皮膚面（手術部位及び手術者の皮膚）及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色並びに消毒剤として塗布又は洗浄等にそのまま使用 |

## 263. 化膿性疾患用剤

### 2633. 外用サルファ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スルファジアジン銀<br>ゲーベンクリーム 1%<br>Geben　（田辺ファーマ）<br>1%100g/ 本<br>【薬価】12.80 円 /g | 【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，カンジダ属<br>【用】（外）1 日 1 回，滅菌手袋などを用いて，創面を覆うに必要かつ十分な厚さ（約 2 ～ 3mm）に直接塗布．又は，ガーゼ等に同様の厚さにのばし，貼付し，包帯を行う．第 2 日目以後の塗布に際しては，前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落としたのち，新たに本剤を塗布 |

### 2634. 外用抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロラムフェニコール<br>クロロマイセチン局所用液 5%<br>Chloromycetin　（第一三共）<br>5%25mL/ 本<br>【薬価】34.00 円 /mL | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌<br>【用】（外）〔皮膚・外科〕点滴，灌注あるいはガーゼ，綿球に浸して貼付，挿入．深在性皮膚感染症に対しては他の薬剤で効果が期待できない場合に使用．〔点耳・点鼻〕通常プロピレングリコールで 0.5 ～ 1% の割合に溶解し，罹患部に適量を 1 日 1 ～数回用いる．〔歯科・口腔外科〕綿線，ペーパーポイントに浸して用いたり，局所に直接注入するかあるいはドレナージガーゼに含ませて挿入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゲンタマイシン硫酸塩<br>**ゲンタシン軟膏 0.1%**<br>Gentacin　（MSD）<br>0.1%10g/ 本<br>**【薬価】**11.00 円 /g | **【効】**表在性皮膚感染症，慢性膿皮症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く），大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回患部に塗布するか，あるいはガーゼなどにのばしたものを患部に貼付 |
| テトラサイクリン塩酸塩<br>**アクロマイシン軟膏 3%**<br>Achromycin　（ポーラ）<br>3%25g/ 本<br>**【薬価】**18.60 円 /g | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属<br>**【用】（外）**症状により適量を 1 日 1 ～数回，直接患部に塗布又は無菌ガーゼにのばして貼付 |
| テトラサイクリン塩酸塩<br>**アクロマイシン末**<br>Achromycin　（ポーラ）<br>末<br>**【薬価】**187.60 円 /g | **【効】**（経口）表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，軟性下疳，性病性（鼠径）リンパ肉芽腫，子宮内感染，脳膿瘍，涙嚢炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，猩紅熱，炭疽，ブルセラ症，百日咳，野兎病，ガス壊疽，回帰熱，ワイル病，発疹チフス，発疹熱，つつが虫病．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，軟性下疳菌，百日咳菌，ブルセラ属，野兎病菌，ガス壊疽菌群，回帰熱ボレリア，ワイル病レプトスピラ，リケッチア属，クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）．<br>（トローチ）抜歯創・口腔手術創の二次感染，感染性口内炎．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌．<br>（口腔）〔挿入剤〕抜歯創・口腔手術創の二次感染．〈適応菌種〉テトラサイクリン感性菌．〔軟膏剤〕歯周組織炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染，ドライソケット，感染性口内炎．〈適応菌種〉テトラサイクリン感性菌．<br>（外皮）表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属．<br>（眼科）眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼外傷・眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）<br>**【用】**（経口）1 日 1g を 4 回に分割．小児：1 日 30㎎/kgを 4 回に分割．<br>（トローチ）1 日 4 ～ 9 錠〔1 錠中 15㎎を含有〕を数回に分け，口中，舌下，頬腔で溶かしながら用いる．<br>（口腔）〔挿入剤〕抜歯創，口腔手術創に 1 ～ 3 個〔1 個中 5㎎を含有〕挿入．〔軟膏剤〕適量を 1 日 1 ～数回患部に塗布．<br>（外皮）〔軟膏剤（3%）としての使用〕適量を 1 日 1 ～数回，直接患部に塗布又は無菌ガーゼにのばして貼付する．<br>（眼科）〔末〕眼軟膏として：無刺激性の軟膏基剤を用いて 0.5 ～ 1.0% 眼軟膏とし，1 日 1 ～数回塗布．点眼液として：滅菌精製水等の水性溶剤又は植物油等の非水性溶剤を用いて 0.5 ～ 1.0% 点眼液とし，1 日 1 ～数回点眼．調製後は，冷所に保存し，1 週間以内に使用すること |
| フラジオマイシン硫酸塩<br>**ソフラチュール貼付剤 10 ㎝**<br>Sofratulle　（サノフィ）<br>（10.8㎎）10 ㎝× 10 ㎝ / 枚<br>**【薬価】**77.50 円 / 枚 | **【効】**外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉フラジオマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く）<br>**【用】（外）**1 枚～数枚を直接患部に当て，その上を無菌ガーゼで覆う |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ポリミキシンＢ硫酸塩<br>**ポリミキシンＢ硫酸塩散 50 万単位「ファイザー」**<br>Polymyxin B sulfate<br>（ファイザー）<br>50 万単位 /V<br>**【薬価】**349.90 円 / 瓶 | **【効】**（局所投与）①外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．②骨髄炎，関節炎，中耳炎，副鼻腔炎．③膀胱炎．④結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．〈適応菌種〉ポリミキシンＢに感性の大腸菌，肺炎桿菌，エンテロバクター属，緑膿菌．<br>（経口投与）⑤白血病治療時の腸管内殺菌<br>**【用】（外）**① 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 5 ～ 50mL に溶解し，散布．1 回の最高投与量は 50 万単位まで．② 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 10 ～ 50mL に溶解し，注入，噴霧，もしくは散布．1 回の最高投与量は 50 万単位まで．③ 50 万単位を滅菌精製水又は生理食塩液 10 ～ 500mL に溶解し，1 日 1 ～ 2 回に分割し，膀胱内に注入又は洗浄．1 回の最高投与量は 50 万単位まで．④ 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 20 ～ 50mL に溶解し，点眼．**（内）**⑤ 1 日 300 万単位を 3 回に分割し経口投与 |

### 2639. その他の化膿性疾患用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オゼノキサシン<br>**ゼビアックスローション 2%**<br>Zebiax （マルホ）<br>10g/ 本<br>**【薬価】**51.40 円 /g | **【効】**表在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉オゼノキサシンに感性のブドウ球菌属，アクネ菌<br>**【用】（外）**適量を 1 日 1 回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後，患部に塗布 |
| ナジフロキサシン<br>**アクアチムクリーム 1%**<br>Acuatim （大塚）<br>1%10g/ 本<br>**【薬価】**20.70 円 /g | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，アクネ菌<br>**【用】（外）**適量を 1 日 2 回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後に塗布 |
| **バラマイシン軟膏**<br>Baramycin （小野）<br>10g/ 本<br>**【薬価】**7.60 円 /g<br>1g 中：<br>バシトラシン 250 単位<br>フラジオマイシン硫酸塩 2mg | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，腋臭症．〈適応菌種〉バシトラシン / フラジオマイシン感性菌<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付 |

## 264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

### 2642. 外用抗ヒスタミン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジフェンヒドラミン<br>**レスタミンコーワクリーム 1%**<br>Restamin （興和）<br>1%500g/ 本<br>**【薬価】**2.13 円 /g | **【効】**蕁麻疹，湿疹，小児ストロフルス，皮膚そう痒症，虫ささされ<br>**【用】（外）**症状により適量を 1 日数回，患部に塗布又は塗擦 |

## 2646. 副腎皮質ホルモン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロベタゾールプロピオン酸エステル<br>後 クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏 0.05%「イワキ」<br>劇<br>Clobetasol propionate　（岩城）<br>0.05%5g/ 本<br>【薬価】11.70 円 /g<br>【先発品】デルモベート軟膏 0.05%<br>後 クロベタゾールプロピオン酸エステルクリーム 0.05%「MYK」（院外）<br>劇<br>Clobetasol propionate　（岩城）<br>0.05%5g/ 本<br>【薬価】11.70 円 /g<br>【先発品】デルモベートクリーム 0.05% | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），掌蹠膿疱症，乾癬，虫ささされ，薬疹・中毒疹，ジベルばら色粃糠疹，慢性円板状エリテマトーデス，扁平紅色苔癬，紅皮症，肥厚性瘢痕・ケロイド，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），アミロイド苔癬，天疱瘡群，類天疱瘡（ジューリング疱疹状皮膚炎を含む），悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），円形脱毛症（悪性を含む）<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を塗布 |
| クロベタゾールプロピオン酸エステル<br>クロベタゾールプロピオン酸エステルローション 0.05%「イワキ」<br>劇<br>Clobetasol propionate　（岩城）<br>0.05%10g/ 本<br>【薬価】17.40 円 /g | 【効】主として頭部の皮膚疾患：湿疹・皮膚炎群，乾癬<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を塗布 |
| クロベタゾールプロピオン酸エステル<br>コムクロシャンプー 0.05%<br>劇<br>Comclo　（マルホ）<br>125mL/ 本<br>【薬価】18.30 円 /g | 【効】頭部の尋常性乾癬，湿疹・皮膚炎<br>【用】（外）1 日 1 回，乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し，約 15 分後に水又は湯で泡立て，洗い流す |
| クロベタゾン酪酸エステル<br>クロベタゾン酪酸エステル軟膏 0.05%「イワキ」<br>Clobetasone butyrate　（岩城）<br>0.05%5g/ 本<br>【薬価】16.30 円 /g | 【効】アトピー性皮膚炎（乳幼児湿疹を含む），顔面・頸部・腋窩・陰部における湿疹・皮膚炎<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を患部に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デキサメタゾンプロピオン酸エステル<br>後デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏 0.1%「MYK」(院外)<br>劇<br>Dexamethasone propionate<br>(日本ジェネリック)<br>5g/ 本<br>【薬価】7.30 円 /g<br>【先発品】メサデルム軟膏 0.1%<br>後デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリーム 0.1%「MYK」<br>劇<br>Dexamethasone propionate<br>(日本ジェネリック)<br>5g/ 本<br>【薬価】7.30 円 /g<br>【先発品】メサデルムクリーム 0.1% | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），虫ささされ，薬疹・中毒疹，乾癬，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，紅皮症，慢性円板状エリテマトーデス，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑，遠心性丘疹性紅斑），毛孔性紅色粃糠疹，特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病，紫斑性色素性苔癬様皮膚炎），肥厚性瘢痕・ケロイド，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，斑状アミロイドージス，天疱瘡群，家族性良性慢性天疱瘡，類天疱瘡，円形脱毛症<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を患部に塗布 |
| デプロドンプロピオン酸エステル<br>エクラープラスター 20μg/ ㎠<br>Eclar (久光)<br>1.5㎎/ 枚<br>【薬価】37.70 円 | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），虫ささされ，痒疹群［蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，結節性痒疹（固定蕁麻疹）を含む］，乾癬，掌蹠膿疱症，肥厚性瘢痕・ケロイド，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，環状肉芽腫<br>【用】（外）患部を軽く洗浄し，よく乾燥させた後，本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り，ライナーを取り除き，患部に膏体面を当てて貼付する．貼付後 12 時間又は 24 時間毎に貼りかえる．必要な場合，夜間のみ貼付する方法もある．貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う |
| ヒドロコルチゾン酪酸エステル<br>ロコイドクリーム 0.1%<br>Locoid (鳥居)<br>0.1%5g/ 本<br>【薬価】14.90 円 /g | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，脂漏性皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を塗布 |
| フルオシノニド<br>トプシムクリーム 0.05%<br>劇<br>Topsym (田辺ファーマ)<br>0.05%5g/ 本<br>【薬価】13.10 円 /g<br>トプシムローション 0.05%<br>劇<br>Topsym (田辺ファーマ)<br>0.05%10g/ 本<br>【薬価】13.10 円 /g | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，女子顔面黒皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症，円形脱毛症（悪性を含む），尋常性白斑<br>【用】（外）1 日 1 ～ 3 回，適量を患部に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル<br>スピラゾン軟膏 0.3%<br>Spirazon （岩城）<br>0.3% 5g/ 本<br>【薬価】14.70 円 /g<br>スピラゾンクリーム 0.3%（院外）<br>Spirazon （岩城）<br>0.3% 5g/ 本<br>【薬価】14.70 円 /g<br>リドメックスコーワローション 0.3%<br>Lidomex （興和）<br>0.3%10g/ 本<br>【薬価】14.70 円 /g | 【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），痒疹群（固定蕁麻疹，ストロフルスを含む），虫ささされ，乾癬，掌蹠膿疱症<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，適量を患部に塗布．症状により密封法を行う |
| ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル<br>ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏 0.05%「MYK」<br>劇<br>Betamethasone butyrate propionate （佐藤製薬）<br>0.05% 5g/ 本<br>【薬価】18.90 円 /g | 【効】湿疹・皮膚炎群（手湿疹，進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，虫ささされ，薬疹・中毒疹，痒疹群（ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，結節性痒疹を含む），紅皮症，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑），ジベル薔薇色粃糠疹，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病），円形脱毛症，肥厚性瘢痕・ケロイド，悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，水疱症（天疱瘡群，ジューリング疱疹状皮膚炎・水疱性類天疱瘡）<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，適量を患部に塗布 |

### 2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リンデロン－ VG クリーム 0.12%（院外）<br>Rinderon-VG （塩野義）<br>5g/ 本<br>【薬価】27.70 円 /g<br>1g 中：<br>ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg<br>ゲンタマイシン硫酸塩 1mg<br>リンデロン－ VG 軟膏 0.12%<br>Rinderon-VG （塩野義）<br>5g/ 本<br>【薬価】27.70 円 /g<br>1g 中：<br>ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg<br>ゲンタマイシン硫酸塩 1mg | 【効】①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，適量を塗布 |
| リンデロン－ VG ローション<br>Rinderon-VG （塩野義）<br>10mL/ 本<br>【薬価】27.70 円 /mL<br>1mL 中：<br>ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg<br>ゲンタマイシン硫酸塩 1mg | 【効】湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，適量を塗布 |

## 2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 亜鉛華単軟膏<br>後亜鉛華（10%）単軟膏「ヨシダ」<br>Zinc oxide （吉田）<br>10%500g/V<br>【薬価】2.67 円 /g | 【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう．その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，患部に塗擦又は貼布 |
| 亜鉛華軟膏<br>後ボチシート 20%<br>Bochi （日医工）<br>20%30g/ 枚（10 ㎝× 15 ㎝）<br>【薬価】3.32 円 /g | 【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう．その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面<br>【用】（外）患部の大きさに合わせ適当な大きさに切り，症状に応じ 1 日 1 ～数回患部に貼付 |
| インドメタシン<br>イドメシンコーワゲル 1%（院外）<br>Idomethine （興和）<br>1%35g/ 本<br>【薬価】3.50 円 /g | 【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>【用】（外）症状により，適量を 1 日数回患部に塗擦 |
| インドメタシン<br>イドメシンパップ 70㎎（院外）<br>Idomethine （テイカ）<br>10 ㎝× 14 ㎝ 7 枚× 40 袋<br>【薬価】17.60 円 / 枚 | 【効】次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>【用】（外）1 日 2 回患部に貼付 |
| ウフェナマート<br>フエナゾールクリーム 5%（院外）<br>Fenazol （マイラン EPD）<br>10g/ 本<br>【薬価】13.80 円 /g | 【効】急性湿疹，慢性湿疹，脂漏性湿疹，貨幣状湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，おむつ皮膚炎，酒さ様皮膚炎・口囲皮膚炎，帯状疱疹<br>【用】（外）適量を 1 日数回患部に塗布又は貼布 |
| クロタミトン<br>オイラックスクリーム 10%<br>Eurax （ノバルティス）<br>10%10g/ 本<br>【薬価】5.81 円 /g | 【効】湿疹，蕁麻疹，神経皮膚炎，皮膚そう痒症，小児ストロフルス<br>【用】（外）1 日数回患部に塗布又は塗擦 |
| ケトプロフェン<br>モーラステープ L40㎎（院外）<br>Mohrus L （久光）<br>40㎎2g/ 枚（10 ㎝× 14 ㎝ / 枚）（1 袋：7 枚）<br>【薬価】27.60 円 / 枚<br>モーラスパップ XR120㎎（院外）<br>Mohrus （久光）<br>10 ㎝× 14 ㎝ / 枚<br>【薬価】28.90 円 / 枚<br>後ケトプロフェンテープ 40㎎「日医工」<br>Ketoprofen （日医工）<br>40㎎/ 枚（10 ㎝× 14 ㎝ / 枚）（1 袋：7 枚）<br>【薬価】17.60 円 / 枚<br>【先発品】モーラステープ L40㎎ | 【効】①次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：腰痛症（筋・筋膜性腰痛症，変形性脊椎症，椎間板症，腰椎捻挫），変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛．②関節リウマチにおける関節局所の鎮痛<br>【用】（外）1 日 1 回患部に貼付 |
| ジクロフェナクナトリウム<br>後ジクロフェナクナトリウムクリーム 1%「テイコク」<br>Diclofenac sodium （帝国臓器）<br>1%25g/ 本<br>【薬価】3.00 円 /g | 【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛（筋・筋膜性腰痛症等），外傷後の腫脹・疼痛<br>【用】（外）適量を 1 日数回患部に塗擦 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジメチルイソプロピルアズレン<br>**アズノール軟膏 0.033%**<br>Azunol （日本新薬）<br>0.033%20g/ 本<br>**【薬価】**8.03 円 /g | **【効】**①湿疹，②熱傷・その他の疾患によるびらん及び潰瘍<br>**【用】（外）**症状により適量を 1 日数回塗布 |
| ビタミン A 油<br>**ザーネ軟膏 0.5%**<br>Sahne （エーザイ）<br>0.5%500g/V<br>**【薬価】**1.90 円 /g | **【効】**角化性皮膚疾患（尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性粃糠疹）<br>**【用】（外）**1 日 2 ～ 3 回患部に塗擦 |
| フェノール・亜鉛華リニメント<br>**フェノール・亜鉛華リニメント「ホエイ」**<br>Phenol and zinc oxide （ヴィアトリス）<br>500g/V<br>**【薬価】**1.24 円 /g<br>100g 中：<br>液状フェノール 2.2mL<br>酸化亜鉛 10g | **【効】**皮膚そう痒症，汗疹，蕁麻疹，小児ストロフルス，虫ささされ<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回，適量を患部に塗布 |
| フェルビナク<br>**フェルビナクスチック軟膏 3%「三笠」**<br>Felbinac （三笠）<br>3%40g/ 本<br>**【薬価】**4.50 円 /g | **【効】**次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>**【用】（外）**1 日数回患部に塗擦 |
| フェルビナク<br>㊦**フェルビナクローション 3%「ラクール」**<br>Felbinac （東光）<br>**【薬価】**2.60 円 /mL<br>**【先発品】**ナパゲルンローション 3% | **【効】**次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>**【用】（外）**1 日数回患部に塗布 |
| フルルビプロフェン<br>**アドフィードパップ 40mg**<br>Adofeed （科研）<br>40mg12g/ 枚（10 cm × 14 cm / 枚）（1 袋：7 枚入）<br>**【薬価】**17.60 円 / 枚 | **【効】**次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>**【用】（外）**1 日 2 回，患部に貼付 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロキソプロフェンナトリウム水和物<br>**ロキソニンテープ 100mg（院外）**<br>Loxonin　（第一三共）<br>100mg2g/ 枚(10 ㎝× 14 ㎝ / 枚)(1 袋：7 枚入り)<br>**【薬価】**17.60 円 / 枚<br>**ロキソニンパップ 100mg（院外）**<br>Loxonin　（第一三共）<br>100mg10g/ 枚（10 ㎝× 14 ㎝ / 枚）(1 袋：7 枚入り)<br>**【薬価】**17.60 円 / 枚<br>**ロキソプロフェンナトリウムテープ 100mg「ケミファ」**<br>Loxoprofen sodium<br>（日本ケミファ）<br>100mg2g/ 枚(10 ㎝× 14 ㎝ / 枚)(1 袋：7 枚入り)<br>**【薬価】**17.60 円 / 枚<br>**ロキソプロフェンナトリウムパップ 100mg「ケミファ」**<br>Loxoprofen sodium<br>（日本ケミファ）<br>100mg10g/ 枚（10 ㎝× 14 ㎝ / 枚）(1 袋：7 枚入り)<br>**【薬価】**17.60 円 / 枚 | **【効】**次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛<br>**【用】（外）**1 日 1 回，患部に貼付 |
| **エキザルベ**<br>Eksalb　（マルホ）<br>5g/ 本<br>**【薬価】**29.80 円 /g<br>1g 中：<br>混合死菌浮遊液　0.166mL<br>（大腸菌死菌・ブドウ球菌死菌各約 1.5 億個，レンサ球菌死菌・緑膿菌死菌各約 0.15 億個を含有）<br>ヒドロコルチゾン　2.5mg | **【効】**①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次記疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），熱傷，術創．②湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎，湿疹様膿痂疹）<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのばして貼付 |
| **後 MS 温シップ「タカミツ」**<br>MS　（三和化学）<br>10 ㎝× 14 ㎝（20g）5 枚 / 袋<br>**【薬価】**0.89 円 /g<br>100g（700 ㎠）中：<br>サリチル酸メチル　1.0g<br>dl- カンフル　0.5g<br>トウガラシエキス　0.165g<br>**後 MS 冷シップ「タイホウ」**<br>MS　（大鵬）<br>40g/ 枚（1 袋：5 枚入）<br>**【薬価】**0.89 円 /g<br>100g（700 ㎠）中：<br>サリチル酸メチル　2.0g<br>dl- カンフル　0.5g<br>l- メントール　0.3g | **【効】**次記における鎮痛・消炎：捻挫，打撲，筋肉痛，関節痛，骨折痛<br>**【用】（外）**①表面のプラスチック膜をはがして，患部に貼付．②1 日 1 ～ 2 回使用 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ユベラ軟膏<br>Juvela （エーザイ）<br>56g/ 本<br>【薬価】2.50 円 /g<br>1g 中：<br>トコフェロール 20mg<br>ビタミン A 油 5mg<br>（ビタミン A として 5,000 ビタミン A 単位） | 【効】凍瘡，進行性指掌角皮症，尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性粃糠疹，掌蹠角化症<br>【用】（外）1 日 1 ～数回適量を患部に塗布 |
| ロコアテープ<br>劇<br>Loqoa （大正製薬）<br>7 枚 / 袋<br>【薬価】33.30 円 / 枚<br>1 枚 10 ㎝ × 14 ㎝（膏体 1.73g/140 ㎠）中：<br>エスフルルビプロフェン 40mg<br>ハッカ油 36.2mg | 【効】変形性関節症における鎮痛・消炎<br>【用】（外）1 日 1 回，患部に貼付．同時に 2 枚を超えて貼付しないこと |

## 265. 寄生性皮ふ疾患用剤

### 2652. 外用サリチル酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 後 10% サリチル酸ワセリン軟膏 東豊（院外）<br>Salicylic acid （日医工）<br>10%500g/V<br>【薬価】4.31 円 /g<br>1g 中：<br>サリチル酸 100mg<br>白色ワセリン 900mg | 【効】乾癬，白癬（頭部浅在性白癬，小水疱性斑状白癬，汗疱状白癬，頑癬），癜風，紅色粃糠疹，紅色陰癬，角化症（尋常性魚鱗癬，先天性魚鱗癬，毛孔性苔癬，先天性手掌足底角化症（腫），ダリエー病，遠山連圏状粃糠疹），湿疹（角化を伴う），口囲皮膚炎，掌蹠膿疱症，ヘプラ氏粃糠疹，アトピー性皮膚炎，ざ瘡，せつ，腋臭症，多汗症，その他角化性の皮膚疾患<br>【用】（外）1 日 1 ～ 2 回塗布 |

### 2655. イミダゾール系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロトリマゾール<br>エンペシドクリーム 1%<br>Empecid （バイエル）<br>1%10g/ 本<br>【薬価】11.30 円 /g | 【効】次記の皮膚真菌症の治療．①白癬：足部白癬（汗疱状白癬，趾間白癬），頑癬，斑状小水疱性白癬．②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹，乳児寄生菌性紅斑，皮膚カンジダ症，爪囲炎．③癜風<br>【用】（外）1 日 2 ～ 3 回患部に塗布 |
| ケトコナゾール<br>ニゾラールクリーム 2%<br>Nizoral （帝國）<br>2%10g/ 本<br>【薬価】16.00 円 /g<br>ニゾラールローション 2%<br>Nizoral （岩城）<br>10g/ 本<br>【薬価】22.10 円 /g | 【効】次記の皮膚真菌症の治療．①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．皮膚カンジダ症：指間びらん症，間擦疹（乳児寄生菌性紅斑を含む）．癜風．②脂漏性皮膚炎<br>【用】（外）①1 日 1 回患部に塗布．②1 日 2 回患部に塗布 |
| ルリコナゾール<br>ルリコンクリーム 1%<br>Lulicon （ポーラ）<br>1%10g/ 本<br>【薬価】28.80 円 /g | 【効】次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹．③癜風<br>【用】（外）1 日 1 回患部に塗布 |

### 2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テルビナフィン塩酸塩<br>ラミシールクリーム 1%<br>Lamisil （サンファーマ）<br>1%10g/ 本<br>【薬価】18.50 円 /g | 【効】次の皮膚真菌症の治療：白癬（足白癬，体部白癬，股部白癬），皮膚カンジダ症（指間びらん症，間擦疹〈乳児寄生菌性紅斑を含む〉），癜風<br>【用】（外）1 日 1 回患部に塗布 |
| リラナフタート<br>ゼフナート外用液 2%<br>Zefnart （鳥居）<br>2%10mL/ 本<br>【薬価】25.40 円 /mL | 【効】白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬<br>【用】（外）1 日 1 回患部に塗布 |

## 266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

### 2661. 有機酸製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| サリチル酸<br>スピール膏 M（院外）<br>Speel plaster M （ニチバン）<br>0.8925g/ 枚（25 ㎠ / 枚）<br>【薬価】70.60 円 / 枚 | 【効】疣贅，鶏眼，胼胝腫の角質剥離<br>【用】（外）本剤を患部大に切って貼付し，移動しないように固定する．2 ～ 5 日目ごとに取りかえる |

### 2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 尿素<br>ケラチナミンコーワクリーム 20%<br>Keratinamin kowa （興和）<br>20%（25g/ 本）<br>【薬価】4.00 円 /g | 【効】魚鱗癬，老人性乾皮症，アトピー皮膚，進行性指掌角皮症（主婦湿疹の乾燥型），足蹠部皺裂性皮膚炎，掌蹠角化症，毛孔性苔癬<br>【用】（外）1 日 1 ～数回，患部に塗擦 |
| イオウ・カンフルローション「東豊」<br>Sulfur and camphor （丸石）<br>100mL/ 本<br>【薬価】2.96 円 /mL<br>1mL 中：<br>イオウ 60mg<br>dl- カンフル 5mg | 【効】ざ瘡，酒さ<br>【用】（外）1 日 2 回患部に塗布．朝は上清液，晩は混濁液を用いる |

## 267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）

### 2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルプロニウム塩化物<br>後フロジン外用液 5%<br>Furozin （ニプロ）<br>5%30mL/ 本<br>【薬価】17.60 円 /mL | 【効】①次記のごとき疾患における脱毛防止ならびに発毛促進：円形脱毛症（多発性円形脱毛症を含む），悪性脱毛症，びまん性脱毛症，粃糠性脱毛症，壮年性脱毛症，症候性脱毛症など．乾性脂漏．②尋常性白斑<br>【用】（外）①1 日 2 ～ 3 回適量を患部に塗布，あるいは被髪部全体にふりかけ軽くマッサージする．②1 日 3 ～ 4 回適量を塗布 |

## 269. その他の外皮用薬

### 2691. 外用ビタミン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルシポトリオール<br>ドボネックス軟膏 50μg/g<br>劇<br>Dovonex （鳥居）<br>0.005%10g/ 本<br>【薬価】75.60 円 /g | 【効】尋常性乾癬<br>【用】（外）1 日 2 回適量を患部に塗布 |
| タカルシトール水和物<br>ボンアルファローション 2μg/g（院外）<br>劇<br>Bonalfa （岩城）<br>10g/ 本<br>【薬価】57.80 円 /g | 【効】乾癬，魚鱗癬，掌蹠膿疱症，掌蹠角化症，毛孔性紅色粃糠疹<br>【用】（外）1 日 2 回適量を患部に塗布 |
| マキサカルシトール<br>オキサロール軟膏 25μg/g<br>劇<br>Oxarol （マルホ）<br>0.0025%10g/ 本<br>【薬価】50.20 円 /g | 【効】尋常性乾癬，魚鱗癬群，掌蹠角化症，掌蹠膿疱症<br>【用】（外）1 日 2 回適量を患部に塗擦 |

### 2699. 他に分類されない外皮用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アダパレン<br>ディフェリンゲル 0.1%<br>劇<br>Differin （塩野義）<br>0.1%15g/ 本<br>【薬価】50.10 円 /g | 【効】尋常性ざ瘡<br>【用】（外）1 日 1 回，洗顔後，患部に適量を塗布 |
| アルプロスタジルアルファデクス<br>プロスタンディン軟膏 0.003%<br>劇<br>Prostandin （小野）<br>0.003%30g/ 本<br>【薬価】34.30 円 /g | 【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，糖尿病性潰瘍，下腿潰瘍，術後潰瘍）<br>【用】（外）症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用．潰瘍周囲から潰瘍部にかけて消毒・清拭した後，1 日 2 回，適量をガーゼなどにのばしてこれを潰瘍部に貼付するか，潰瘍部に直接塗布し，ガーゼなどで保護 |
| ジアフェニルスルホン<br>レクチゾール錠 25mg<br>Lectisol （田辺ファーマ）<br>25mg/T<br>【薬価】76.30 円 /T | 【効】①持久性隆起性紅斑，デューリング疱疹状皮膚炎，天疱瘡，類天疱瘡，色素性痒疹．②ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のらい菌<br>【用】（内）①1 日 50 ～ 100mg を 2 ～ 3 回に分割．②1 日 75 ～ 100mg．他剤と併用して使用 |
| ジファミラスト<br>モイゼルト軟膏 1%<br>Moizerto （大塚）<br>10g/ 本<br>【薬価】146.30 円 /g | 【効】アトピー性皮膚炎<br>【用】（外）成人：1% 製剤を 1 日 2 回，適量を患部に塗布．小児：0.3% 製剤を 1 日 2 回，適量を患部に塗布．症状に応じて，1% 製剤を 1 日 2 回，適量を患部に塗布できる |
| タクロリムス水和物<br>プロトピック軟膏 0.03% 小児用<br>劇<br>Protopic （マルホ）<br>0.03%5g/ 本<br>【薬価】72.60 円 /g | 【効】アトピー性皮膚炎<br>【用】（外）小児：1 日 1 ～ 2 回，適量を患部に塗布．1 回あたりの塗布量は 5g まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タクロリムス水和物<br>**プロトピック軟膏 0.1%**<br>劇<br>Protopic （マルホ）<br>0.1%5g/ 本<br>**【薬価】**58.40 円 /g | **【効】**アトピー性皮膚炎<br>**【用】（外）**1 日 1 ～ 2 回，適量を患部に塗布．1 回あたりの塗布量は 5g まで |
| タピナロフ<br>**ブイタマークリーム 1%（院外）**<br>Vtama （鳥居）<br>15g/ 本<br>**【薬価】**300.80 円 /g | **【効】**①アトピー性皮膚炎．②尋常性乾癬<br>**【用】（外）**①成人及び 12 歳以上の小児：1 日 1 回，適量を患部に塗布．②成人：1 日 1 回，適量を患部に塗布 |
| デルゴシチニブ<br>**コレクチム軟膏 0.25%（院外）**<br>Corectim （鳥居）<br>0.25%1g<br>**【薬価】**137.60 円 /g<br>**コレクチム軟膏 0.5%**<br>Corectim （鳥居）<br>5g/ 本<br>**【薬価】**143.00 円 /g | **【効】**アトピー性皮膚炎<br>**【用】（外）**成人：0.5% 製剤を 1 日 2 回，適量を患部に塗布．1 回あたりの塗布量は 5g まで．小児：0.25% 製剤を 1 日 2 回，適量を患部に塗布．症状に応じて，0.5% 製剤を 1 日 2 回塗布できる．1 回あたりの塗布量は 5g までとするが，体格を考慮する |
| トラフェルミン（遺伝子組換え）<br>**フィブラストスプレー 500**<br>Fiblast （科研）<br>500μg/V（溶解液付）<br>**【薬価】**6,907.70 円 / 瓶 | **【効】**褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）<br>**【用】（外）**添付溶解液 1mL 当たり 100μg を用時溶解し，潰瘍面を清拭後，本剤専用の噴霧器を用い，1 日 1 回，潰瘍の最大径が 6 ㎝以内の場合は，潰瘍面から約 5 ㎝離して 5 噴霧（30μg）する．潰瘍の最大径が 6 ㎝を超える場合は，薬剤が同一潰瘍面に 5 噴霧されるよう，潰瘍面から約 5 ㎝離して同様の操作を繰り返す |
| メトロニダゾール<br>**ロゼックスゲル 0.75%**<br>Rozex （大塚）<br>0.75% 15g/ 本<br>**【薬価】**71.60 円 /g | **【効】**①がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減．②洒さ<br>**【用】（外）**①症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1 日 1 ～ 2 回ガーゼ等にのばして貼付するか，患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護．②1 日 2 回，患部を洗浄後，適量を塗布 |
| ヨウ素<br>**カデックス軟膏 0.9%**<br>Cadex（スミス・アンド・ネフュー）<br>40g/ 本<br>**【薬価】**52.60 円 /g | **【効】**褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）<br>**【用】（外）**潰瘍面を清拭後 1 日 1 回患部に約 3㎜の厚さに塗布（目安：直径 4 ㎝あたり 3g），滲出液の量が多い場合 1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **ドボベット軟膏**<br>劇<br>Dovobet　（レオ）<br>30g/ 本<br>**【薬価】**154.10 円 /g<br>1g 中：<br>カルシポトリオール水和物 52.2μg<br>（カルシポトリオールとして 50.0μg）<br>ベタメタゾンジプロピオン酸エステル 0.643mg<br>**ドボベットゲル**<br>劇<br>Dovobet　（レオ）<br>15g/ 本<br>**【薬価】**154.10 円 /g<br>1g 中：<br>カルシポトリオール水和物 52.2μg<br>（カルシポトリオールとして 50.0μg）<br>ベタメタゾンジプロピオン酸エステル 0.643mg<br>**ドボベットフォーム**<br>劇<br>Dovobet　（レオ）<br>60g/ 本<br>**【薬価】**154.10 円 /g<br>原液 1g 中：<br>カルシポトリオール水和物 52.2μg<br>（カルシポトリオールとして 50.0μg）<br>ベタメタゾンジプロピオン酸エステル 0.643mg | **【効】**尋常性乾癬<br>**【用】（外）**1 日 1 回，患部に適量塗布 |
| **後ネグミンシュガー軟膏**<br>Negmin sugar　（ファイザー）<br>100g/ 本<br>**【薬価】**7.50 円 /g<br>**【先発品】**ユーパスタ軟膏<br>100g 中：<br>精製白糖 70.0g<br>ポビドンヨード 3.0g<br>**ユーパスタ軟膏**<br>U pasta　（テイカ）<br>100g/ 本<br>**【薬価】**11.40 円 /g<br>100g 中：<br>精製白糖 70.0g<br>ポビドンヨード 3.0g | **【効】**褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）<br>**【用】（外）**症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1 日 1 ～ 2 回ガーゼにのばして貼付するか，又は患部に直接塗布しその上をガーゼで保護 |

# 27. 歯科口腔用薬

## 271. 歯科用局所麻酔剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミノ安息香酸エチル<br>㊦ハリケインゲル歯科用 20%<br>Hurricaine　（サンデンタル）<br>28.35g<br>【薬価】67.90 円 /g | 【効】歯科領域における表面麻酔<br>【用】（外）小綿球又は綿棒に本剤を適量とり対象とする部位に塗布，又は圧接．術後うがい |

## 276. 歯科用抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミノサイクリン塩酸塩<br>ペリオクリン歯科用軟膏<br>Periocline　（サンスター）<br>10㎎0.5g/ シリンジ<br>【薬価】522.30 円 / シリンジ | 【効】歯周組織炎．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性のアクチノバチラス・アクチノミセテムコミタンス，エイケネラ・コローデンス，カプノサイトファーガ属，プレボテラ属，ポルフィロモナス・ジンジバリス，フソバクテリウム・ヌクレアタム<br>【用】（外）1 週に 1 回，患部歯周ポケット内に充満する量を注入 |

## 279. その他の歯科口腔用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベンゼトニウム塩化物<br>ネオステリングリーンうがい液 0.2%<br>Neostelin green　（日本歯科）<br>0.2%40mL/ 本<br>【薬価】5.40 円 /mL | 【効】①口腔内の消毒．②抜歯創の感染予防<br>【用】（外）① 0.004%（50 倍希釈）溶液として洗口．② 0.01 ～ 0.02%（10 ～ 20 倍希釈）溶液として洗浄 |

## 29. その他の個々の器官系用医薬品

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セファランチン<br>セファランチン錠 1mg<br>Cepharanthin　（化研）<br>1mg/T<br>【薬価】6.20 円 /T | 【効】①放射線による白血球減少症．②円形脱毛症・粃糠性脱毛症<br>【用】（内）①１日３～ 6mgを２～３回に分割し食後．②１日 1.5 ～ 2mgを２～３回に分割し食後 |

# 3. 代謝性医薬品
## 31. ビタミン剤
### 311. ビタミンA及びD剤
#### 3111. 合成ビタミンA製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ビタミンA<br>チョコラA錠1万単位（院外）<br>Chocola A　（エーザイ）<br>10,000単位/T<br>【薬価】7.40円/T | 【効】①ビタミンA欠乏症の治療（夜盲症，結膜乾燥症，角膜乾燥症，角膜軟化症）．②次記疾患のうち，ビタミンA欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：角化性皮膚疾患<br>【用】（内）治療の目的には，1日10000～100000ビタミンA単位．通常1日3,000～100,000ビタミンA単位 |

#### 3112. 合成ビタミンD製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルファカルシドール<br>アルファロール内用液0.5μg/mL<br>劇<br>Alfarol　（中外）<br>0.5μg/mL<br>【薬価】28.00円/mL | 【効】次記疾患におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，テタニー，骨痛，骨病変等）の改善：①慢性腎不全，②副甲状腺機能低下症，③ビタミンD抵抗性クル病・骨軟化症，④未熟児．⑤骨粗鬆症<br>【用】（内）①⑤1日1回0.5～1.0μg．②③1日1回1.0～4.0μg．小児：①②③1日1回0.05～0.1μg/kg．⑤1日1回0.01～0.03μg/kg．未熟児：④1日1回0.008～0.1μg/kg |
| アルファカルシドール<br>ワンアルファ錠0.5μg（院外）<br>劇<br>Onealfa　（帝人）<br>0.5μg/T<br>【薬価】8.50円/T<br>後アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」<br>劇<br>Alfacalcidol　（共和）<br>0.5μg/T<br>【薬価】6.10円/T<br>【先発品】ワンアルファ錠0.5μg | 【効】次記疾患（①②）におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，テタニー，骨痛，骨病変等）の改善:①慢性腎不全．②副甲状腺機能低下症，ビタミンD抵抗性クル病・骨軟化症．③骨粗鬆症<br>【用】（内）患者の血清カルシウム濃度の十分な管理のもとに，投与量を調整．①③1日1回0.5～1.0μg，②1日1回1.0～4.0μg．小児：①②1日1回0.05～0.1μg/kg，③1日1回0.01～0.03μg/kg |
| エルデカルシトール<br>後エルデカルシトールカプセル0.5μg「サワイ」<br>劇<br>Eldecalcitol　（沢井）<br>0.5μg/cap<br>【薬価】12.40円/cap<br>【先発品】エディロールカプセル0.5μg<br>後エルデカルシトールカプセル0.75μg「サワイ」<br>劇<br>Eldecalcitol　（沢井）<br>0.75μg/cap<br>【薬価】17.80円/cap<br>【先発品】エディロールカプセル0.75μg | 【効】骨粗鬆症<br>【用】（内）1日1回0.75μg，症状により1日1回0.5μgに減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルシトリオール<br>後カルシトリオールカプセル0.25μg「サワイ」<br>劇<br>Calcitriol （沢井）<br>0.25μg/cap<br>【薬価】6.10円/cap<br>【先発品】ロカルトロールカプセル0.25 | 【効】①骨粗鬆症．次の疾患におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，しびれ，テタニー，知覚異常，筋力低下，骨痛，骨病変等）の改善：②慢性腎不全．③副甲状腺機能低下症，クル病・骨軟化症<br>【用】（内）①1日0.5μgを2回に分割．②1日1回0.25～0.75μg．③1日1回0.5～2.0μg |
| マキサカルシトール<br>後マキサカルシトール静注透析用5μg「ニプロ」<br>劇<br>Maxacalcitol （ニプロ）<br>5μg1mL/A<br>【薬価】275.00円/A<br>【先発品】オキサロール注5μg | 【効】維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症<br>【用】（注）透析終了直前に1回2.5～10μgを週3回，透析回路静脈側に注入（静注）．血清副甲状腺ホルモン（PTH）の改善効果が得られない場合，高カルシウム血症の発現等に注意し，1回20μgを上限に慎重に漸増 |

## 312. ビタミン$B_1$剤

### 3121. ビタミン$B_1$剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チアミン塩化物塩酸塩<br>メタボリン注射液50mg<br>Metabolin （武田）<br>50mg1mL/A<br>【薬価】100.00円/A | 【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時など）．③ウェルニッケ脳炎．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害．⑤の適応に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（注）1日1～50mgを皮下注，筋注又は静注 |

### 3122. ビタミン$B_1$誘導体製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フルスルチアミン<br>25mgアリナミンF糖衣錠<br>Alinamin F （武田）<br>25mg/T<br>【薬価】6.10円/T | 【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1日量25～100mgを1日1～3回に分割し食直後 |
| フルスルチアミン塩酸塩<br>アリナミンF10注<br>Alinamin F （武田）<br>10mg2mL/A<br>【薬価】61.00円/A | 【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（注）1日量10mgを静注 |

## 313. ビタミン B 剤（ビタミン $B_1$ 剤を除く.）

### 3131. ビタミン $B_2$ 剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リボフラビン酪酸エステル<br>**ハイボン錠 20mg**<br>Hibon　（田辺ファーマ）<br>20mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T<br>**後リボフラビン酪酸エステル錠 20mg「杏林」**<br>Riboflavin butyrate　（杏林）<br>20mg/T<br>**【薬価】**5.70 円 /T<br>**【先発品】**ハイボン錠 20mg | **【効】**①高コレステロール血症．②ビタミン B2 欠乏症の予防及び治療．③次の疾患のうち，ビタミン B2 の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口唇炎，舌炎，脂漏性湿疹，結膜炎，びまん性表層角膜炎．④ビタミン B2 の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．①③の適応に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと<br>**【用】（内）**①1 日 60 ～ 120mg2 ～ 3 回に分割．②③④ 1 日 5 ～ 20mg2 ～ 3 回に分割 |

### 3132. ニコチン酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニコチン酸アミド<br>**ニコチン酸アミド散 10%「ゾンネ」**<br>Nicotinamide　（ゾンネボード）<br>末<br>**【薬価】**10.70 円 /g | **【効】**①ニコチン酸欠乏症の予防及び治療（ペラグラ等），ニコチン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．②次の疾患のうちニコチン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口内炎，舌炎，接触皮膚炎，急・慢性湿疹，光線過敏性皮膚炎，メニエル症候群，末梢循環障害（レイノー病，四肢冷感，凍瘡，凍傷），耳鳴，難聴<br>②の適応（効能又は効果）に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>**【用】（内）**1 日 25 ～ 200mg |

### 3133. パントテン酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パンテチン<br>**パントシン散 20%**<br>Pantosin　（アルフレッサ）<br>200mg/g<br>**【薬価】**11.10 円 /g | **【効】**①パントテン酸欠乏症の予防および治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦など）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：高脂血症，弛緩性便秘，ストレプトマイシンおよびカナマイシンによる副作用の予防および治療，急・慢性湿疹，血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善．なお，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>**【用】（内）**1 日 30 ～ 180mg を 1 ～ 3 回に分割．血液疾患，弛緩性便秘には，1 日 300 ～ 600mg を 1 ～ 3 回に分割．高脂血症には，1 日 600mg を 3 回に分割 |
| パンテノール<br>**パントール注射液 500mg**<br>Pantol　（トーアエイヨー）<br>500mg2mL/A<br>**【薬価】**61.00 円 /A | **【効】**①パントテン酸欠乏症の予防及び治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦等）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防及び治療，接触皮膚炎，急•慢性湿疹，術後腸管麻痺（③に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない.）<br>**【用】（注）**1 回 20 ～ 100mg を 1 日 1 ～ 2 回，術後腸管麻痺には 1 回 50 ～ 500mg を 1 日 1 ～ 3 回，必要に応じて 6 回まで，皮下注，筋注又は静注 |

### 3134. ビタミン $B_6$ 剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ピリドキサールリン酸エステル水和物<br>ピドキサール錠 10mg<br>Pydoxal　（太陽ファルマ）<br>10mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T<br>ピドキサール錠 20mg<br>Pydoxal　（太陽ファルマ）<br>20mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】①次記疾患のうち，ビタミン B6 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口唇炎，舌炎，口内炎，急・慢性湿疹，脂漏性湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，尋常性ざ瘡，末梢神経炎，放射線障害（宿酔）．②ビタミン B6 の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③ビタミン B6 依存症（ビタミン B6 反応性貧血等）．④ビタミン B6 欠乏症の予防及び治療（薬物投与によるものを含む．例えばイソニアジド）．<br>上記適応（効能・効果）のうち，①の疾患に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1 日 10 ～ 60mg を 1 ～ 3 回に分割．極めてまれに依存症の場合に，より大量を用いる必要のある場合もある |

### 3135. 葉酸製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 葉酸<br>フォリアミン錠<br>Foliamin　（武田）<br>5mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】①葉酸欠乏症の予防及び治療．②葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③吸収不全症候群（スプルー等）．④悪性貧血の補助療法．⑤次記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤，抗マラリア剤投与に起因する貧血．⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血．⑦再生不良性貧血．⑧顆粒球減少症．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1 日 5 ～ 20mg を 2 ～ 3 回に分割，小児：1 日 5 ～ 10mg を 2 ～ 3 回に分割．消化管に吸収障害のある場合，あるいは症状が重篤な場合は注射を行う方がよい |
| 葉酸<br>フォリアミン注射液<br>Foliamin　（武田）<br>15mg1mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】①葉酸欠乏症の予防及び治療．②葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③吸収不全症候群（スプルー等）．④悪性貧血の補助療法．⑤次記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤，抗マラリア剤投与に起因する貧血．⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血．⑦再生不良性貧血．⑧顆粒球減少症．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（注）1 回 15mg を 1 日 1 回，皮下注又は筋注 |

### 3136. ビタミン $B_{12}$ 剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シアノコバラミン<br>シアノコバラミン注 1000μg「NP」<br>Cyanocobalamin　（ニプロ）<br>1mg1mL/A<br>【薬価】87.00 円 /A | 【効】①ビタミン B12 欠乏症の予防及び治療．②ビタミン B12 の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦など）．③巨赤芽球性貧血．④広節裂頭条虫症．⑤悪性貧血に伴う神経障害．⑥吸収不全症候群（スプルーなど）．⑦次記疾患のうち，ビタミン B12 の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：(1) 栄養性及び妊娠性貧血，(2) 胃切除後の貧血，(3) 肝障害に伴う貧血，(4) 放射線による白血球減少症，(5) 神経痛，(6) 末梢神経炎，末梢神経麻痺<br>⑦の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（注）1 回 1000μg までを皮下注，筋注又は静注 |
| メコバラミン<br>後メチコバール錠 500μg<br>Methycobal　（エーザイ）<br>500μg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】末梢性神経障害<br>【用】（内）1 日 1500μg を 3 回に分割 |
| メコバラミン<br>メチコバール注射液 500μg<br>Methycobal　（エーザイ）<br>500μg1mL/A<br>【薬価】96.00 円 /A | 【効】①末梢性神経障害．②ビタミン B12 欠乏による巨赤芽球性貧血<br>【用】（注）①1 日 1 回 500μg を週 3 回，筋注又は静注．②1 日 1 回 500μg を週 3 回，筋注又は静注．約 2 か月投与した後，維持療法として 1 ～ 3 か月に 1 回 500μg |

## 314. ビタミンＣ剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アスコルビン酸<br>**ハイシー顆粒 25%（院外）**<br>Hicee　（武田）<br>250mg/g<br>**【薬価】**6.50 円 /g | **【効】**①ビタミンＣ欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンＣの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時など）．③次記疾患のうち，ビタミンＣの欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合（効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと）：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿など），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎<br>**【用】（内）**1 日 50 ～ 2,000mg（本剤として 0.2 ～ 8g）を 1 ～数回に分割 |
| アスコルビン酸<br>**ビタミンＣ注「フソー」－ 500mg**<br>Vitamin C　（扶桑）<br>500mg2mL/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A | **【効】**①ビタミンＣ欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンＣの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③次記疾患のうち，ビタミンＣ欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿等），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎．<br>③の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>**【用】（注）**1 日 50 ～ 2,000mgを 1 ～数回に分割し静注 |

## 316. ビタミンＫ剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フィトナジオン<br>**ケーワン錠 5mg（院外）**<br>Kaywan　（エーザイ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**8.00 円 /T | **【効】**①ビタミンＫ欠乏症の予防及び治療：各種薬剤（クマリン系抗凝血薬，サリチル酸，抗生物質など）投与中に起こる低プロトロンビン血症，胆道及び胃腸障害に伴うビタミンＫの吸収障害，新生児の低プロトロンビン血症，肝障害に伴う低プロトロンビン血症．②ビタミンＫ欠乏が推定される出血<br>**【用】（内）**1 日 5 ～ 15mg，新生児出血の予防には母体に対し 10mg，薬剤投与中に起こる低プロトロンビン血症等には 20 ～ 50mgを分割投与 |
| メナテトレノン<br>**グラケーカプセル 15mg**<br>Glakay　（エーザイ）<br>15mg/cap<br>**【薬価】**14.40 円 /cap | **【効】**骨粗鬆症における骨量・疼痛の改善<br>**【用】（内）**1 日 45mgを 3 回に分割し食後 |
| メナテトレノン<br>**ケイツーシロップ 0.2%（院外）**<br>Kaytwo　（エーザイ）<br>2mg/mL<br>**【薬価】**23.70 円 /mL | **【効】**①新生児出血症及び新生児低プロトロンビン血症の治療．②新生児・乳児ビタミンＫ欠乏性出血症の予防<br>**【用】（内）**①1 日 1 回 2mg（本剤として 1mL）．症状に応じて 6mg（本剤として 3mL）まで増量．②出生後，哺乳が確立したことを確かめてから，1 回 2mg（本剤として 1mL）．その後，2 回目として生後 1 週間又は産科退院時のいずれか早い時期，3 回目として生後 1 か月時にそれぞれ 1 回 2mg（本剤として 1mL） |
| メナテトレノン<br>**ケイツー N 静注 10mg**<br>Kaytwo N　（エーザイ）<br>10mg2mL/A<br>**【薬価】**61.00 円 /A | **【効】**ビタミンＫ欠乏による次の疾患及び症状：①胆道閉塞・胆汁分泌不全による低プロトロンビン血症，分娩時出血，クマリン系抗凝血薬投与中に起こる低プロトロンビン血症．②新生児低プロトロンビン血症．③クマリン系殺鼠剤中毒時に起こる低プロトロンビン血症<br>**【用】（注）**①1 日 1 回 10 ～ 20mgを静注．②生後直ちに 1 回 1 ～ 2mgを静注し，症状に応じて 2 ～ 3 回反復静注．③ 1 回 20mgを静注し，症状，血液凝固能検査結果に応じて 1 日量 40mgまで増量 |

## 317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）

### 3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 高カロリー輸液用総合ビタミン<br>**ダイメジン・マルチ注**<br>Daimedin multi　（日医工）<br>1V<br>**【薬価】**242.00円/瓶<br>1バイアル中：<br>チアミン塩化物塩酸塩　3mg<br>リボフラビンリン酸エステルナトリウム　5.08mg<br>（リボフラビンとして4mg）<br>ピリドキシン塩酸塩　4mg<br>シアノコバラミン　10μg<br>ニコチン酸アミド　40mg<br>葉酸　0.4mg<br>パンテノール　14.04mg<br>（パントテン酸として15mg）<br>ビオチン　0.1mg<br>アスコルビン酸　100mg<br>レチノールパルミチン酸エステル　3300ビタミンA単位<br>エルゴカルシフェロール　10μg<br>トコフェロール酢酸エステル　15mg<br>フィトナジオン　2mg | **【効】**経口，経腸管栄養補給が不能・不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合のビタミン補給<br>**【用】（注）**1日1バイアル，高カロリー経静脈栄養輸液に溶解し点滴静注 |
| 総合ビタミン剤<br>**調剤用パンビタン末**<br>Panvitan　（武田）<br>末<br>**【薬価】**6.50円/g<br>1g中：<br>レチノールパルミチン酸エステル（レチノールとして）　2500I.U.<br>チアミン硝化物　1mg<br>リボフラビン　1.5mg<br>ピリドキシン塩酸塩　1mg<br>シアノコバラミン　1μg<br>アスコルビン酸　37.5mg<br>エルゴカルシフェロール　200I.U.<br>トコフェロール酢酸エステル　1.1mg<br>（トコフェロールとして1mg）<br>パントテン酸カルシウム　5mg<br>ニコチン酸アミド　10mg<br>葉酸　0.5mg | **【効】**本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>**【用】（内）**1日1～2g |
| **シナール配合顆粒**<br>Cinal　（塩野義）<br>顆粒<br>**【薬価】**6.50円/g<br>1g中：<br>アスコルビン酸　200mg<br>パントテン酸カルシウム　3mg | **【効】**本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等），炎症後の色素沈着．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>**【用】（内）**1回1～3gを1日1～3回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ノイロビタン配合錠（院外）<br>Neurovitan （アステラス）<br>1錠<br>【薬価】6.00円/T<br>1錠中：<br>オクトチアミン 25mg<br>リボフラビン 2.5mg<br>ピリドキシン塩酸塩 40mg<br>シアノコバラミン 0.25mg | 【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．②次の疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1日1～3錠 |
| ㊦ビタダン配合錠<br>Vitadan （沢井）<br>【薬価】10.10円/T<br>1錠中：<br>ピリドキサールリン酸エステル水和物 30mg<br>フルスルチアミン塩酸塩 54.57mg<br>（フルスルチアミンとして50mg）<br>リボフラビン 5mg<br>ヒドロキソコバラミン酢酸塩 261μg<br>（ヒドロキソコバラミンとして250μg） | 【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．②次の疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1日1～2錠 |
| ビタメジン配合カプセル B25<br>Vitamedin （第一三共）<br>1cap<br>【薬価】5.90円/cap<br>1カプセル中：<br>ベンフォチアミン 34.58mg<br>（チアミン塩化物塩酸塩として25mg）<br>ピリドキシン塩酸塩 25mg<br>シアノコバラミン 250μg | 【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（内）1日3～4カプセル |
| ビタメジン静注用<br>Vitamedin （第一三共）<br>1V<br>【薬価】156.00円/瓶<br>1バイアル中：<br>リン酸チアミンジスルフィド 107.13mg<br>（チアミン塩化物塩酸塩として100mg）<br>ピリドキシン塩酸塩 100mg<br>シアノコバラミン 1mg | 【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない<br>【用】（注）1日1バイアルをブドウ糖注射液又は生理食塩液若しくは注射用水20mLに溶解し，静注あるいは点滴静注．静注の場合3分以上時間をかけて極めて緩徐に |

## 319. その他のビタミン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ビオチン<br>ビオチン散0.2%「ホエイ」（院外）<br>Biotin （マイラン）<br>末<br>【薬価】6.70円/g | 【効】急・慢性湿疹，小児湿疹，接触皮膚炎，脂漏性湿疹，尋常性ざ瘡<br>【用】（内）1日0.5～2mg（本剤として0.25～1.0g）を1～3回に分割 |

# 32. 滋養強壮薬

## 321. カルシウム剤

### 3211. 乳酸カルシウム製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乳酸カルシウム水和物<br>乳酸カルシウム「VTRS」原末<br>Calcium lactate hydrate<br>（ヴィアトリス）<br>500g バラ細粒<br>【薬価】3.84 円 /g<br>乳酸カルシウム水和物「ケンエー」原末<br>Calcium lactate hydrate （健栄）<br>500g/V<br>【薬価】3.84 円 /g | 【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー．②次記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症．③発育期におけるカルシウム補給<br>【用】（内）1 回 1g を 1 日 2 ～ 5 回 |

### 3213. グルコン酸カルシウム製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グルコン酸カルシウム水和物<br>カルチコール注射液 8.5%5mL<br>Calcicol （日医工）<br>425mg5mL/A<br>【薬価】84.00 円 /A | 【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善:テタニー,テタニー関連症状．②小児脂肪便におけるカルシウム補給<br>【用】（注）0.4 ～ 2.0g（本剤 4.7 ～ 23.5mL ＝カルシウムとして 1.83 ～ 9.17mEq）を 8.5w/v%（0.39mEq/mL）液として，1 日 1 回緩徐に（カルシウムとして毎分 0.68 ～ 1.36mEq ＝本剤毎分 1.7 ～ 3.5mL）静注．小児脂肪便に用いる場合は，経口投与不能時に限る |

### 3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く．）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| L －アスパラギン酸カルシウム水和物<br>アスパラ－ CA 錠 200<br>Aspara-CA （ニプロ）<br>200mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】低カルシウム血症に起因する次の症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．次の代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：骨粗鬆症，骨軟化症．発育期におけるカルシウム補給．妊娠・授乳時におけるカルシウム補給<br>【用】（内）1 日 1.2g（6 錠）を 2 ～ 3 回に分割 |

### 3219. その他のカルシウム剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デノタスチュアブル配合錠<br>Denotas chewable （第一三共）<br>錠<br>【薬価】11.30 円 /T<br>1 錠中：<br>沈降炭酸カルシウム 762.5mg<br>（カルシウムとして 305mg）<br>コレカルシフェロール<br>0.005mg（200IU）<br>炭酸マグネシウム 59.2mg<br>（マグネシウムとして 15mg） | 【効】RANKL 阻害剤（デノスマブ（遺伝子組換え）等）投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防<br>【用】（内）1 日 1 回 2 錠 |

## 322. 無機質製剤

### 3221. ヨウ素化合物製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヨウ化カリウム<br>ヨウ化カリウム「コザカイ・M」<br>劇<br>Potassium iodide　（小堺）<br>25g<br>【薬価】11.30円/g | 【効】①ヨード欠乏による甲状腺腫．②甲状腺機能亢進症を伴う甲状腺腫．③慢性気管支炎及び喘息に伴う喀痰喀出困難．④第三期梅毒<br>【用】(内)①1日0.3～1.0mgを1～3回に分割．②1日5～50mgを1～3回に分割．③④1回0.1～0.5gを1日3～4回 |
| ヨウ化カリウム<br>ヨウ化カリウム丸50mg「日医工」（院外）<br>Potassium iodide　（日医工）<br>50mg/丸<br>【薬価】5.90円/丸 | 【効】①甲状腺腫（甲状腺機能亢進症を伴うもの）．②次記疾患に伴う喀痰喀出困難：慢性気管支炎，喘息．③第三期梅毒．④放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減<br>【用】(内)①1日5～50mgを1～3回に分割．②③1回0.1～0.5gを1日3～4回．④13歳以上：1回100mg．3歳以上13歳未満：1回50mg．生後1か月以上3歳未満：1回32.5mg．新生児：1回16.3mg |

### 3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む．）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 含糖酸化鉄<br>フェジン静注40mg<br>Fesin　（日医工）<br>鉄として40mg2mL/A<br>【薬価】127.00円/A | 【効】鉄欠乏性貧血<br>【用】（注）経口鉄剤の投与が困難又は不適当な場合に限り使用．鉄として1日40～120mg（本剤として2～6mL）を2分以上かけて徐々に静注 |
| クエン酸第一鉄ナトリウム<br>後クエン酸第一鉄Na錠50mg「NIG」<br>Sodium ferrous citrate　（武田）<br>50mg/T<br>【薬価】5.90円/T<br>【先発品】フェロミア錠50mg | 【効】鉄欠乏性貧血<br>【用】（内）鉄として1日100～200mg（本剤として2～4錠）を1～2回に分割し食後 |
| デルイソマルトース第二鉄<br>モノヴァー静注500mg<br>MonoVer　（日本新薬）<br>500mg/V<br>【薬価】6,189.00円/瓶 | 【効】鉄欠乏性貧血<br>【用】（注）体重50kg以上：鉄として1回あたり1000mgを上限として週1回点滴静注，又は鉄として1回あたり500mgを上限として最大週2回緩徐に静注．体重50kg未満：鉄として1回あたり20mg/kgを上限として週1回点滴静注，又は鉄として1回あたり500mgを上限として最大週2回緩徐に静注．治療終了時までの総投与鉄量は，患者のヘモグロビン濃度及び体重に応じるが，鉄として2000mg（体重50kg未満は1000mg）を上限とする |
| 溶性ピロリン酸第二鉄<br>後インクレミンシロップ5%<br>Incremin　（アルフレッサ）<br>50mg（鉄として6mg）/mL<br>【薬価】6.40円/mL | 【効】鉄欠乏性貧血<br>【用】（内）鉄として次の量を1日量とし，3～4回に分割．1歳未満：12～24mg（2～4mL）．1～5歳：18～60mg（3～10mL）．6～15歳：60～90mg（10～15mL） |

### 3229. その他の無機質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| L－アスパラギン酸カリウム<br>アスパラカリウム錠300mg<br>Aspara potassium　（ニプロ）<br>300mg（$K^+$：1.8mEq）/T<br>【薬価】6.10円/T | 【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給：①降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．②低カリウム血症型周期性四肢麻痺．③心疾患時の低カリウム状態．④重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後<br>【用】（内）1日0.9～2.7gを3回に分割．症状により1回3gまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| L－アスパラギン酸カリウム<br>**アスパラカリウム注 10mEq**<br>Aspara potassium （ニプロ）<br>1712mg（$K^+$：10mEq）10mL/A<br>**【薬価】**61.00 円 /A | **【効】**次記疾患又は状態におけるカリウム補給：①降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．②低カリウム血症型周期性四肢麻痺．③心疾患時の低カリウム状態．④重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後<br>**【用】（注）**1 回 1.71 ～ 5.14g（カリウムとして 10 ～ 30mEq：本剤 1 ～ 3 管）を注射用水，5% ブドウ糖注射液，生理食塩液又は他の適当な希釈剤で希釈する．その液の濃度は 0.68w/v%（カリウムとして 40mEq/L）以下として，8mL/ 分以下の速度で点滴静注．1 日投与量は 17.1g（カリウムとして 100mEq：本剤 10 管）まで |
| 塩化カリウム<br>**塩化カリウム「フソー」**<br>Potassium chloride （扶桑）<br>末<br>**【薬価】**1.37 円 /g | **【効】**①次記疾患又は状態におけるカリウム補給：降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．低カリウム血症型周期性四肢麻痺．重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後．②低クロル性アルカローシス<br>**【用】（内）**1 日 2 ～ 10g を数回に分割し，多量の水とともに |
| 塩化カリウム<br>**後発 塩化カリウム徐放錠 600mg「St」**<br>Potassium chloride （佐藤薬品）<br>600mg/T（K：8mEq/T）<br>**【薬価】**6.10 円 /T | **【効】**低カリウム血症の改善<br>**【用】（内）**1 回 1200mg を 1 日 2 回食後 |
| グルコン酸カリウム<br>**グルコンサン K 細粒 4mEq/g**<br>Gluconsan K （サンファーマ）<br>カリウム 4mEq1g バラ 600g<br>**【薬価】**6.70 円 /g<br>**グルコンサン K 細粒 4mEq/g**<br>Gluconsan K （サンファーマ）<br>1g/ 包<br>**【薬価】**6.70 円 /g | **【効】**低カリウム状態時のカリウム補給<br>**【用】（内）**1 回カリウム 10mEq 相当量を 1 日 3 ～ 4 回 |
| 高カロリー輸液用微量元素製剤<br>**後発 シザナリン配合点滴静注液**<br>Cizanarine N （日新製薬）<br>2mL/ 管<br>**【薬価】**61.00 円 /A<br>**【先発品】**エレメンミック注<br>1 管（2mL）中：<br>塩化第二鉄 9.460mg<br>塩化マンガン 0.1979mg<br>硫酸亜鉛水和物 17.25mg<br>硫酸銅 1.248mg<br>ヨウ化カリウム 0.1660mg<br>元素量：<br>Fe 35μmol<br>Mn 1μmol<br>Zn 60μmol<br>Cu 5μmol<br>I 1μmol | **【効】**経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合の亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給<br>**【用】（注）**1 日 2mL を高カロリー静脈栄養輸液に添加し，点滴静注 |
| **ホスリボン配合顆粒**<br>Phosribbon （ゼリア）<br>100mg/ 包<br>**【薬価】**71.10 円 / 包<br>1 包（0.48g）中：<br>リン 100mg<br>リン酸二水素ナトリウム一水和物 330mg<br>無水リン酸水素二ナトリウム 119mg | **【効】**低リン血症<br>**【用】（内）**リンとして 1 日あたり 20 ～ 40mg/kg を目安とし，数回に分割．リンとして 1 日あたり 3,000mg まで |

## 323. 糖類剤

### 3231. ブドウ糖製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブドウ糖<br>**大塚糖液 5%**<br>Glucose　（大塚）<br>5%20mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A<br>**大塚糖液 5%**<br>Glucose　（大塚）<br>5%250mL/ 袋<br>【薬価】284.00 円 / 袋<br>**大塚糖液 5%**<br>Glucose　（大塚）<br>5%500mL/ 袋<br>【薬価】332.00 円 / 袋<br>**大塚糖液 10%**<br>Glucose　（大塚）<br>10%500mL/ 袋<br>【薬価】240.00 円 / 袋<br>**大塚糖液 20%**<br>Glucose　（大塚）<br>20%20mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A<br>**大塚糖液 50%**<br>Glucose　（大塚）<br>50%500mL/ 袋<br>【薬価】431.00 円 / 袋<br>**ブドウ糖注 50%PL「フソー」**<br>Glucose　（扶桑）<br>50%20mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給，薬物・毒物中毒，肝疾患．②循環虚脱，低血糖時の糖質補給，高カリウム血症，心疾患（GIK 療法），その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合．③注射剤の溶解希釈剤<br>【用】（注）①1回 5% 液 500 ～ 1000mL を静注．②1回 10 ～ 50% 液 20 ～ 500mL を静注．点滴静注する場合はブドウ糖として 0.5g/kg/ 時以下．③適量 |
| ブドウ糖<br>**大塚糖液 5%2 ポート 50mL**<br>Glucose　（大塚）<br>5%50mL/ 本<br>【薬価】224.00 円 / キット<br>**大塚糖液 5%2 ポート 100mL**<br>Glucose　（大塚）<br>5%100mL/ 本<br>【薬価】236.00 円 / キット | 【効】注射剤の溶解希釈剤<br>【用】（注）注射剤の溶解希釈に用いる |

## 325. たん白アミノ酸製剤

### 3253. 混合アミノ酸製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 肝硬変用アミノ酸製剤<br>**リーバクト配合顆粒**<br>Livact　（EA）<br>4.15g/ 包<br>【薬価】134.00 円 / 包<br>1包（4.15g）中：<br>L- イソロイシン　952mg<br>L- ロイシン　1904mg<br>L- バリン　1144mg | 【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善<br>【用】（内）1回 4.15g（1包）を1日3回食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 肝硬変用アミノ酸製剤<br>**リーバクト配合経口ゼリー**<br>Livact （EA）<br>20g/ 個<br>**【薬価】**164.60 円 / 個<br>1 個（20g）中：<br>L- イソロイシン 952mg<br>L- ロイシン 1904mg<br>L- バリン 1144mg | **【効】**食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善<br>**【用】（内）**1 回 1 個を 1 日 3 回食後 |
| 肝不全用アミノ酸製剤<br>**アミノレバン点滴静注**<br>Aminoleban （大塚）<br>500mL/ 袋<br>**【薬価】**715.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | **【効】**慢性肝障害時における脳症の改善<br>**【用】（注）**1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注，500mL/180 ～ 300 分を基準．経中心静脈輸液法を用いる場合：500 ～ 1000mL を糖質輸液等に混和し 24 時間かけて中心静脈内に持続注入 |
| 腎不全用アミノ酸製剤<br>**キドミン輸液**<br>Kidmin （大塚）<br>200mL/ 袋<br>**【薬価】**429.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | **【効】**次記の状態にある①急性腎不全•②慢性腎不全時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後<br>**【用】（注）**①1 日 600mL を高カロリー輸液法にて中心静脈内に持続点滴注入．生体のアミノ酸利用効率上，投与窒素 1g（本剤：100mL）あたり 300kcaL 以上の非蛋白熱量を投与．②末梢静脈投与：1 日 1 回 200mL を緩徐に点滴静注．投与速度は 100mL あたり 60 分を基準とし，小児，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．透析療法施行時には透析終了 90 ～ 60 分前より透析回路の静脈側に注入．生体のアミノ酸利用効率上，摂取熱量を 1500kcaL/ 日以上とすることが望ましい．高カロリー輸液法：1 日 400mL を中心静脈内に持続点滴注入．生体のアミノ酸利用効率上，投与窒素 1g（本剤：100mL）あたり 300kcaL 以上の非蛋白熱量を投与 |
| 総合アミノ酸製剤<br>**アミゼット B 輸液**<br>Amizet B （テルモ）<br>200mL/ 袋<br>**【薬価】**654.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | **【効】**次の状態時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後<br>**【用】（注）**末梢静脈内投与：1 回 200 ～ 400mL を緩徐に点滴静注，アミノ酸の量として 10g/ 時前後が体内利用に望ましく，200mL/120 分を基準とし，小児，老人，重篤な患者には更に緩徐に．糖類輸液剤と同時投与することが望ましい．中心静脈内投与：1 日 400 ～ 800mL を高カロリー輸液法により中心静脈内に持続点滴注入 |

### 3259. その他のたん白アミノ酸製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミノ酸・糖・電解質・脂肪・水溶性ビタミン液<br>**エネフリード輸液**<br>Enefluid （大塚）<br>1100mL/ キット<br>**【薬価】**1,036.00 円 / キット<br>組成：添付文書参照 | **【効】**次記状態時のアミノ酸，電解質，カロリー，脂肪酸，水溶性ビタミン及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合．②手術前後<br>**【用】（注）**1 回 550mL を末梢静脈内に点滴静注．投与速度は，成人 550mL 当たり 120 分を基準とする．最大投与量は 1 日 2200mL まで |
| アミノ酸・糖・電解質・ビタミン<br>**ビーフリード輸液**<br>Bfluid （大塚）<br>500mL/ 袋<br>**【薬価】**551.00 円 / キット<br>組成：添付文書参照 | **【効】**次記状態時のアミノ酸，電解質，ビタミン B1 及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合．②手術前後<br>**【用】（注）**用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合．1 回 500mL を末梢静脈内に点滴静注．投与速度は，500mL あたり 120 分を基準とし，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．1 日 2500mL まで |
| 肝不全用成分栄養剤<br>**アミノレバン EN 配合散**<br>Aminoleban EN （大塚）<br>10g<br>**【薬価】**8.88 円 /g<br>組成：添付文書参照 | **【効】**肝性脳症を伴う慢性肝不全患者の栄養状態の改善<br>**【用】（内）**1 回量として 1 包（50g）を約 180mL の水又は温湯に溶かし（約 200kcal/200mL）1 日 3 回食事と共に摂取．年齢・症状に応じて適宜増減 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 経腸成分栄養剤（消化態）<br>**エレンタール配合内用剤**<br>Elental　（EA）<br>10g<br>**【薬価】**5.86 円 /g<br>組成：添付文書参照 | **【効】**本剤は，消化をほとんど必要としない成分で構成された極めて低残渣性・易吸収性の経腸的高カロリー栄養剤でエレメンタルダイエット又は成分栄養と呼ばれる．手術前・後の患者に対し，未消化態蛋白を含む経管栄養剤による栄養管理が困難な時用いることができるが，特に次記の場合に使用する．①未消化態蛋白を含む経管栄養剤の適応困難時の術後栄養管理．②腸内の清浄化を要する疾患の栄養管理．③術直後の栄養管理．④消化管異常病態下の栄養管理（縫合不全，短腸症候群，各種消化管瘻等）．⑤消化管特殊疾患時の栄養管理（クローン氏病，潰瘍性大腸炎，消化不全症候群，膵疾患，蛋白漏出性腸症等）．⑥高カロリー輸液の適応が困難となった時の栄養管理（広範囲熱傷等）<br>**【用】（内）**本剤 80g を 300mL となるような割合で常水又は微温湯に溶かし（1kcal/mL），鼻腔ゾンデ，胃瘻，又は腸瘻から，十二指腸あるいは空腸内に 1 日 24 時間持続的に注入（注入速度は 75 ～ 100mL/ 時間）．必要により本溶液を 1 回又は数回に分けて経口投与もできる．標準量として 1 日 480 ～ 640g(1800 ～ 2400kcal)を投与．初期量は，1 日量の約 1/8（60 ～ 80g）を所定濃度の約 1/2（0.5kcal/mL）で投与開始し，患者の状態により，徐々に濃度及び投与量を増加し，4 ～ 10 日後に標準量に達するようにする |
| 経腸成分栄養剤（半消化態）<br>**イノソリッド配合経腸用半固形剤**<br>Enosolid　（大塚）<br>300g/ 袋<br>**【薬価】**1.44 円 /g<br>組成：添付文書参照 | **【効】**一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する<br>**【用】（内）**1 日 900 ～ 1,500g（900 ～ 1,500kcal）を胃瘻より胃内に 1 日数回に分けて投与．投与時間は 100g 当たり 2 ～ 4 分（300g 当たり 6 ～ 12 分）とし，1 回の最大投与量は 600g とする．初めて投与する場合は，投与後によく観察を行い臨床症状に注意しながら増量して数日で標準量に達するようにする |
| 経腸成分栄養剤（半消化態）<br>**イノラス配合経腸用液**<br>Enoras　（大塚）<br>187.5mL/ 袋<br>**【薬価】**1.41 円 /mL<br>組成：添付文書参照 | **【効】**一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する<br>**【用】（内）**1 日 562.5 ～ 937.5mL（900 ～ 1,500kcal）を経管又は経口投与．経管投与の投与速度は 50 ～ 400mL/ 時間とし，持続的又は 1 日数回に分けて投与．経口投与は 1 日 1 回又は数回に分けて投与 |
| 経腸成分栄養剤（半消化態）<br>**エンシュア・H**<br>Ensure H　（アボット）<br>250mL/ 缶（バニラ・コーヒー・バナナ，黒糖，ストロベリー）<br>**【薬価】**0.91 円 /mL<br>組成：添付文書参照 | **【効】**一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難で，単位量当たり高カロリー（1.5kcal/mL）の経腸栄養剤を必要とする次の患者の経管栄養補給に使用する：水分の摂取制限が必要な患者（心不全や腎不全を合併している患者等），安静時エネルギー消費量が亢進している患者（熱傷患者，感染症を合併している患者等），経腸栄養剤の投与容量を減らしたい患者（容量依存性の腹部膨満感を訴える患者等），経腸栄養剤の投与時間の短縮が望ましい患者（口腔外科や耳鼻科の術後患者等）<br>**【用】（内）**1 日 1000 ～ 1500mL．経口：1 日 1 回又は数回に分割．経管：50 ～ 100mL/ 時，持続的又は 1 日数回に分割．400mL/ 時まで可 |
| 経腸成分栄養剤（半消化態）<br>**ラコール NF 配合経腸用液**<br>Racol NF　（大塚）<br>200mL/ 袋<br>**【薬価】**1.07 円 /mL<br>組成：添付文書参照 | **【効】**一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する<br>**【用】（内）**標準量として 1 日 1200 ～ 2000mL（1200 ～ 2000kcal）を経鼻チューブ，胃瘻又は腸瘻より胃，十二指腸又は空腸に 1 日 12 ～ 24 時間かけて投与．投与速度は 75 ～ 125mL/ 時．経口摂取可能な場合は 1 日 1 回又は数回に分割して経口投与も可．投与開始時は，1 日当たり 400mL（400kcal）を水で希釈（0.5kcal/mL 程度）して，低速度（約 100mL/ 時以下）で投与し，臨床症状に注意しながら増量して 3 ～ 7 日で標準量に達するようにする |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素<br>**エルネオパ NF1 号輸液**<br>Elneopa-NF No.1　（大塚工場）<br>1000mL/ 袋<br>**【薬価】**1,244.00 円 / キット<br>組成：添付文書参照<br>**エルネオパ NF2 号輸液**<br>Elneopa-NF No.2　（大塚工場）<br>1000mL/ 袋<br>**【薬価】**1,336.00 円 / キット<br>組成：添付文書参照<br>**エルネオパ NF2 号輸液**<br>Elneopa-NF No.2　（大塚工場）<br>1500mL/ 袋<br>**【薬価】**1,957.00 円 / キット<br>組成：添付文書参照 | **【効】**経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分，電解質，カロリー，アミノ酸，ビタミン，亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給<br>**【用】（注）**エルネオパ NF1 号輸液：経中心静脈栄養法の開始時で，耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として，あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており，ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる．用時に上下 2 室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，開始液又は維持液とする．1 日 2000mL の開始液又は維持液を 24 時間かけて中心静脈内に持続点滴注入<br>エルネオパ NF2 号輸液：経中心静脈栄養法の維持液として用いる．用時に上下 2 室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，維持液とする．1 日 2000mL の維持液を 24 時間かけて中心静脈内に持続点滴注入 |

### 329. その他の滋養強壮薬
#### 3299. 他に分類されない滋養強壮薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ダイズ油<br>**イントラリポス輸液 10%**<br>Intralipos　（大塚）<br>10%250mL/ 袋<br>**【薬価】**1,719.00 円 / 袋 | **【効】**次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時<br>**【用】（注）**1 日 500mL（10% 液）を 3 時間以上かけて点滴静注．1 日脂肪として 2g/kg（本剤 20mL）以内 |
| ダイズ油<br>**イントラリポス輸液 20%**<br>Intralipos　（大塚）<br>20%100mL/ 袋<br>**【薬価】**1,182.00 円 / 袋 | **【効】**次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時<br>**【用】（注）**1 日 250mL（20% 液）を 3 時間以上かけて点滴静注．1 日脂肪として 2g（本剤 10mL）/kg以内 |

# 33. 血液・体液用薬

## 331. 血液代用剤

### 3311. 生理食塩液類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 塩化ナトリウム<br>**大塚食塩注 10%**<br>Sodium chloride （大塚）<br>10%20mL/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A | **【効】**ナトリウム欠乏時の電解質補給<br>**【用】（注）**電解質補給の目的で，輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注 |
| 生理食塩液<br>**大塚生食注**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>20mL/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A<br>**大塚生食注**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>250mL/ 袋<br>**【薬価】**246.00 円 / 袋<br>**大塚生食注**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>500mL/V<br>**【薬価】**236.00 円 / 瓶<br>**大塚生食注**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>500mL/ 袋<br>**【薬価】**236.00 円 / 袋<br>**生理食塩液「ヒカリ」**<br>Isotonic sodium chloride solution （光）<br>50mL/V<br>**【薬価】**143.00 円 / 瓶<br>**生理食塩液バッグ「フソー」**<br>Isotonic sodium chloride solution （扶桑）<br>1L/ 袋<br>**【薬価】**356.00 円 / 袋<br>**生理食塩液バッグ「フソー」**<br>Isotonic sodium chloride solution （扶桑）<br>1.5L/ 袋<br>**【薬価】**354.00 円 / 袋<br>**生理食塩液 PL「フソー」**<br>Isotonic sodium chloride solution （扶桑）<br>100mL/V<br>**【薬価】**147.00 円 / 瓶<br>**生理食塩液 PL「フソー」**<br>Isotonic sodium chloride solution （扶桑）<br>2L/ 袋<br>**【薬価】**552.00 円 / 袋 | **【効】**①注射：1）細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，2）注射剤の溶解希釈剤．②外用：1）皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，2）含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．③その他：医療用器具の洗浄<br>**【用】（注）**①1）20 ～ 1000mL を皮下注，静注又は点滴静注．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．**（外）**②1）皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．2）含嗽，噴霧吸入に用いる．（その他）③医療用器具の洗浄に用いる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 生理食塩液<br>**大塚生食注 2 ポート 50mL**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>50mL/ キット<br>**【薬価】**213.00 円 / キット<br>**大塚生食注 2 ポート 100mL**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>100mL/ キット<br>**【薬価】**212.00 円 / キット | **【効】**注射剤の溶解希釈剤<br>**【用】（注）**注射用医薬品の溶解，希釈に用いる |
| 生理食塩液<br>**生食注シリンジ「オーツカ」5mL**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>5mL/ 筒<br>**【薬価】**100.00 円 / 筒<br>**生食注シリンジ「オーツカ」20mL**<br>Isotonic sodium chloride solution （大塚）<br>20mL/ 筒<br>**【薬価】**111.00 円 / 筒 | **【効】**①注射：1）細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，2）注射剤の溶解希釈剤．②外用：1）皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，2）含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．③その他：医療用器具の洗浄<br>**【用】（注）**①1）20 ～ 1000mL を皮下注，静注又は点滴静注．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．**（外）**②1）皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．2）含嗽，噴霧吸入に用いる．（その他）③医療用器具の洗浄に用いる |

### 3319. その他の血液代用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 塩化カリウム<br>**後 KCL 注 20mEq キット「テルモ」**<br>KCL （テルモ）<br>1.491g20mL/ キット<br>**【薬価】**225.00 円 / キット<br>1 キット中：<br>$K^+$ 20mEq<br>$Cl^-$ 20mEq | **【効】**電解質補液の電解質補正<br>**【用】（注）**電解質補液の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加して点滴静注するか，腹膜透析液に添加して腹腔内投与 |
| ヒドロキシエチルデンプン 130000<br>**ボルベン輸液 6%**<br>Voluven（フレゼニウス　カービジャパン）<br>30g500mL/ 袋<br>**【薬価】**865.00 円 / 袋<br>電解質濃度：<br>$Na^+$ 154mEq/L<br>$Cl^-$ 154mEq/L | **【効】**循環血液量の維持<br>**【用】（注）**持続的に静脈内投与．1 日 50mL/kg まで |
| **ヴィーン D 輸液**<br>Veen D （扶桑）<br>500mL/ 袋<br>**【薬価】**222.00 円 / 袋<br>500mL 中：<br>ブドウ糖 25.0g<br>塩化ナトリウム 3.0g<br>塩化カリウム 0.15g<br>塩化カルシウム水和物 0.10g<br>酢酸ナトリウム水和物 1.90g | **【効】**循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正，エネルギー補給<br>**【用】（注）**1 回 500mL ～ 1000mL を点滴静注．ブドウ糖として 0.5g/kg/ 時以下 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **グルアセト 35 注**<br>Gluaceto　（光）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】237.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．ブドウ糖として 0.5g/kg/ 時以下 |
| **ソリター T1 号輸液**<br>Solita-T No.1　（陽進堂）<br>200mL/ 袋<br>【薬価】145.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**ソリター T1 号輸液**<br>Solita-T No.1　（陽進堂）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】184.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】脱水症及び病態不明時の水分・電解質の初期補給，手術前後の水分・電解質の補給<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．300 ～ 500mL/ 時，小児：50 ～ 100mL/ 時 |
| **ソリター T3 号輸液**<br>Solita-T No.3　（陽進堂）<br>200mL/ 袋<br>【薬価】176.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**ソリター T3 号輸液**<br>Solita-T No.3　（陽進堂）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】183.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．300 ～ 500mL/ 時，小児：50 ～ 100mL/ 時 |
| **ソリター T4 号輸液**<br>Solita-T No.4　（陽進堂）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】256.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】①術後早期及び乳幼児手術に関連しての水分・電解質の補給．②カリウム貯留の可能性のある場合の水分・電解質の補給<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．300 ～ 500mL/ 時，小児：50 ～ 100mL/ 時 |
| **ソリューゲン F 注**<br>Solyugen F　（光）<br>500mL/ ソフトバック<br>【薬価】191.00 円 / 袋<br>500mL 中：<br>塩化ナトリウム　3.0g<br>塩化カリウム　0.15g<br>塩化カルシウム水和物　0.10g<br>酢酸ナトリウム水和物　1.90g | 【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正<br>【用】（注）1 回 500mL ～ 1000mL を点滴静注．10mL/kg/ 時以下 |
| **低分子デキストラン L 注**<br>Low molecular dextran L（大塚）<br>250mL/ 袋<br>【薬価】440.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】①代用血漿として急性出血の治療，特に急性大量出血の際の初期治療として有効．②外傷，熱傷，出血などに基づく外科的ショックの予防及び治療．③手術時における輸血量の節減．④体外循環灌流液として用い，灌流を容易にして手術中の併発症の危険を減少する<br>【用】（注）1 回 500mL を緩徐に静注．体外循環灌流液として用いる場合，デキストラン 40 として 2 ～ 3g（20 ～ 30mL）/kgを注入 |
| **ビカネイト輸液**<br>Bicanate　（大塚）<br>1000mL/ 袋<br>【薬価】504.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注，10mL/kg/ 時以下 |
| **フィジオ 140 輸液**<br>Physio　（大塚）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】212.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．15mL/kg/ 時以下 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ラクテック注<br>Lactec （大塚）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】231.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】①循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正．②代謝性アシドーシスの補正<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL 点滴静注，300 ～ 500mL/ 時 |
| ラクテック G 輸液<br>Lactec G （大塚）<br>500mL/ 袋<br>【薬価】228.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | 【効】①循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正．②代謝性アシドーシスの補正．③エネルギー補給<br>【用】（注）1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．D- ソルビトールとして 0.5g/kg/ 時以下 |
| リン酸 Na 補正液 0.5mmol/mL<br>Sodium phosphate corrective （大塚）<br>20mL<br>【薬価】143.00 円 /A<br>20mL 中：<br>リン酸水素ナトリウム水和物 1.79g<br>リン酸二水素ナトリウム水和物 0.780g<br>〈電解質組成〉<br>$Na^+$ 15mEq<br>P と し て 10mmol（310mg /20mL，15.5mg/mL） | 【効】電解質補液の電解質補正<br>【用】（注）電解質補液の電解質の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質液に添加 |

## 332. 止血剤

### 3321. カルバゾクロム系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物<br>アドナ錠 10mg<br>Adona （ニプロ）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>アドナ錠 30mg<br>Adona （ニプロ）<br>30mg/T<br>【薬価】7.70 円 /T | 【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血<br>【用】（内）1 日 30 ～ 90mgを 3 回に分割 |
| カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物<br>後カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液 50mg「日医工」<br>Carbazochrome sodium sulfonate （日医工）<br>50mg10mL/A<br>【薬価】61.00 円 /A<br>【先発品】アドナ注（静脈用）50mg<br>後カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液 100mg「日医工」<br>Carbazochrome sodium sulfonate （日医工）<br>100mg20mL/A<br>【薬価】61.00 円 /A<br>【先発品】アドナ注（静脈用）100mg | 【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血<br>【用】（注）1 日 25 ～ 100mgを静注又は点滴静注 |

### 3322. ゼラチン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゼラチン<br>ゼルフォーム<br>Gelfoam （ファイザー）<br>2 ㎝× 6 ㎝× 0.7 ㎝ / 枚<br>【薬価】177.50 円 / 枚 | 【効】①各種外科領域における止血．②褥瘡潰瘍<br>【用】（外）適当量を乾燥状態のまま，又は生理食塩液かトロンビン溶液に浸し，皮膚或は臓器の傷創面に貼付し，滲出する血液を吸収させ固着する．本品は組織に容易に吸収されるので体内に包埋しても差し支えない |

### 3323. 臓器性止血製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トロンビン<br>トロンビン液モチダソフトボトル 5千<br>㊥<br>Thrombin （持田）<br>5,000 単位 5mL/V<br>【薬価】1,015.30 円 / キット | 【効】通常の結紮によって止血困難な小血管，毛細血管及び実質臓器からの出血（例えば，外傷に伴う出血，手術中の出血，骨性出血，膀胱出血，抜歯後の出血，鼻出血及び上部消化管からの出血など）<br>【用】（外）出血局所に本剤をそのまま噴霧もしくは灌注するか，又は撒布．（内）上部消化管出血の場合，適当な緩衝剤で希釈した液（トロンビンとして 200 ～ 400 単位 /mL） |

### 3327. 抗プラスミン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トラネキサム酸<br>㊦トラネキサム酸注 1000mg/10mL「日新」<br>Tranexamic acid （日新製薬）<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター<br>【用】（注）1 日 250 ～ 500mgを 1 ～ 2 回に分割し静注又は筋注．術中・術後等には必要に応じ 1 回 500 ～ 1000mgを静注するか，500 ～ 2500mgを点滴静注 |
| トラネキサム酸<br>トランサミン錠 250mg<br>Transamin （第一三共）<br>250mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター<br>【用】（内）1 日 750 ～ 2000mgを 3 ～ 4 回に分割 |

### 3329. その他の止血剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロタミン硫酸塩<br>プロタミン硫酸塩静注 100mg「モチダ」<br>Protamine sulfate （持田）<br>100mg10mL/V<br>【薬価】68.30 円 /mLV | 【効】ヘパリン過量投与時の中和，血液透析・人工心肺・選択的脳灌流冷却法等の血液体外循環後のヘパリン作用の中和<br>【用】（注）ヘパリン 1000 単位に対して，10 ～ 15mg（本剤 1.0 ～ 1.5mL）．ヘパリンの中和に要するプロタミン硫酸塩量は，投与したヘパリン量及びヘパリン投与後の時間経過により異なるので，本剤の投与量はプロタミンによる中和試験により決める．1 回につき 50mg（本剤 5mL）を超えない量を，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 100 ～ 200mL に希釈し，10 分間以上をかけて徐々に静注 |
| ポリドカノール<br>エトキシスクレロール 1% 注射液<br>劇<br>Aethoxysklerol （カイゲン）<br>0.3g30mL/V<br>【薬価】15,305.00 円 / 瓶 | 【効】食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮<br>【用】（注）経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いるものである．1 穿刺あたり 1 ～ 3mL を食道静脈瘤周囲に注入．注入量は静脈瘤の状態及び患者の病態により適宜増減するが，1 内視鏡治療あたりの総注入量は 30mL 以内 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ポリドカノール<br>**ポリドカスクレロール 1% 注 2mL**<br>劇<br>Polidocasklerol　（ゼリア）<br>20mg2mL/A<br>**【薬価】**719.00 円 /A | **【効】**一次性下肢静脈瘤の硬化退縮<br>**【用】（注）**液状硬化療法で使用する場合：直径 1mm以上 3mm未満の一次性下肢静脈瘤を対象に，1 穿刺あたり 0.5 ～ 1mL を基準として静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与．1 回の総投与量は 2mg/kg以下．1 回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は 1 週間後．フォーム硬化療法で使用する場合：小型の一次性下肢静脈瘤を対象に，静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与．1 穿刺あたりの最大投与量は，対象となる静脈瘤の大きさに応じてフォーム硬化剤として 2 ～ 6mL．1 回の総投与量は 2mg/kg以下，かつ，フォーム硬化剤として 10mL 以下．1 回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は 1 週間後 |
| ポリドカノール<br>**ポリドカスクレロール 3% 注 2mL**<br>劇<br>Polidocasklerol　（ゼリア）<br>60mg2mL/A<br>**【薬価】**816.00 円 /A | **【効】**一次性下肢静脈瘤の硬化退縮<br>**【用】（注）**液状硬化療法で使用する場合：直径 3mm以上 8mm以下の一次性下肢静脈瘤を対象に，1 穿刺あたり 0.5 ～ 1mL を基準として静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与．1 回の総投与量は 2mg/kg以下．1 回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は 1 週間後．フォーム硬化療法で使用する場合：中型又は大型の一次性下肢静脈瘤を対象に，静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与．1 穿刺あたりの最大投与量は，対象となる静脈瘤の大きさに応じてフォーム硬化剤として 4 ～ 6mL．なお，1 回の総投与量はポリドカノールとして 2mg/kg以下，かつ，フォーム硬化剤として 10mL 以下．1 回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は 1 週間後 |
| モノエタノールアミンオレイン酸塩<br>**オルダミン注射用 1g**<br>劇<br>Oldamin　（あすか）<br>10%10g/V<br>**【薬価】**15,004.00 円 / 瓶 | **【効】**①食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮．②胃静脈瘤の退縮．③静脈奇形の硬化退縮<br>**【用】（注）**①経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いる．用時，1 バイアルあたり 10mL の注射用水又は血管造影用 X 線造影剤を加え 5% 溶液に調製．静脈瘤 1 条あたり 5%1 ～ 5mL を食道静脈瘤内に注入．1 内視鏡治療あたりの総注入量は 20mL 以内．②バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術に用いる．用時，1 バイアルあたり 10mL の血管造影用 X 線造影剤を加え 5% 溶液に調製．1 治療あたり 0.4mL/kg以内を胃静脈瘤内に注入．1 治療あたりの総注入量は 30mL 以内．③静脈奇形の硬化療法に用いる．用時，1 バイアルあたり 10mL の注射用水又は血管造影用 X 線造影剤を加えて 5% 溶液に調製．1 治療あたり 0.4mL/kg以内を静脈奇形病変内に注入．1 治療あたりの総注入量は 30mL 以内 |

## 333. 血液凝固阻止剤

### 3332. ジクマロール系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ワルファリンカリウム<br>**ワーファリン顆粒 0.2%**<br>Warfarin　（エーザイ）<br>2mg/g<br>**【薬価】**19.60 円 /g<br>**ワーファリン錠 1mg**<br>Warfarin　（エーザイ）<br>1mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**ワーファリン錠 5mg（院外）**<br>Warfarin　（エーザイ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，緩徐に進行する脳血栓症等）の治療及び予防<br>**【用】（内）**血液凝固能検査（プロトロンビン時間及びトロンボテスト）の検査値に基づいて，投与量を決定し，血液凝固能管理を十分に行いつつ使用．初回投与量を 1 日 1 回投与した後，数日間かけて血液凝固能検査で目標治療域に入るように用量調節し，維持投与量を決定．ワルファリンに対する感受性には個体差が大きく，同一個人でも変化することがあるため，定期的に血液凝固能検査を行い，維持投与量を必要に応じて調節．抗凝固効果の発現を急ぐ場合には，初回投与時ヘパリン等の併用を考慮．初回投与量:1 ～ 5mgを 1 日 1 回．小児における維持投与量(mg/kg/ 日)の目安を次記に示す．12 か月未満:0.16mg/kg/ 日．1 歳以上 15 歳未満:0.04 ～ 0.10mg/kg/ 日 |

### 3334. ヘパリン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ダルテパリンナトリウム<br>**ダルテパリン Na 静注 5000 単位 /20mL シリンジ「ニプロ」**<br>生<br>Dalteparin sodium　（ニプロ）<br>5,000 低分子ヘパリン I.U.（抗第 Xa 因子活性）20mL/ 筒<br>**【薬価】**772.00 円 / 筒 | **【効】**①血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析）．②汎発性血管内血液凝固症（DIC）<br>**【用】（注）**①直接又は生理食塩液により希釈して投与．（1）出血性病変又は出血傾向を有しない患者：体外循環開始時，15 ～ 20I.U./kgを回路内に単回投与，体外循環開始後は 7.5 ～ 10I.U./kg/ 時を抗凝固薬注入ラインより持続注入．（2）出血性病変又は出血傾向を有する患者：体外循環開始時，10 ～ 15I.U./kgを回路内に単回投与，体外循環開始後は 7.5I.U./kg/ 時を抗凝固薬注入ラインより持続注入．②1 日量 75I.U./kgを 24 時間かけて静脈内持続投与 |
| ヘパリンカルシウム<br>**後ヘパリンカルシウム皮下注 5 千単位 /0.2mL シリンジ「モチダ」**<br>生<br>Heparin calcium　（持田）<br>5,000 単位 0.2mL/ 筒<br>**【薬価】**522.00 円 / 筒 | **【効】**① DIC の治療．②血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防<br>**【用】（注）**投与後，全血凝固時間（Lee-White 法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の 2 ～ 3 倍になるよう適宜用量をコントロール．初回に 15,000 ～ 20,000 単位，続いて維持量として 1 回 10,000 ～ 15,000 単位を 1 日 2 回，12 時間間隔で皮下注．手術後又は心筋梗塞等に続発する静脈血栓症の予防には，5,000 単位を 12 時間ごとに 7 ～ 10 日間皮下注 |
| ヘパリンナトリウム<br>**ヘパフィルド透析用 250 単位 /mL シリンジ 20mL**<br>生<br>Hepafilled（ジェイ・エム・エス）<br>5,000 ヘパリン単位 20mL/ 筒<br>**【薬価】**255.00 円 / 筒 | **【効】**血液透析の体外循環装置使用時の血液凝固の防止<br>**【用】（注）**投与後，全血凝固時間（Lee-White 法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の 2 ～ 3 倍になるように適宜用量をコントロール．体外循環時（血液透析）における使用法：人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1,000 ～ 3,000 単位を投与し，透析開始後は，500 ～ 1,500 単位 / 時を持続的に，又は 1 時間毎に 500 ～ 1,500 単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合，1,500 ～ 2,500 単位 / 時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和 |
| ヘパリンナトリウム<br>**ヘパリンナトリウム注 5 千単位 /5mL「AY」**<br>生<br>Heparin sodium　（陽進堂）<br>5,000 単位 5mL/Vi<br>**【薬価】**165.00 円 / 瓶<br>**ヘパリンナトリウム注 1 万単位 /10mL「AY」**<br>生<br>Heparin sodium　（陽進堂）<br>10,000 単位 10mL/V<br>**【薬価】**391.00 円 / 瓶 | **【効】**① DIC の治療．②血液透析・人工心肺その他の体外循環装置使用時の血液凝固の防止．③血管カテーテル挿入時の血液凝固の防止．④輸血及び血液検査の際の血液凝固の防止．⑤血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防<br>**【用】（注）**投与後，全血凝固時間（Lee-White 法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の 2 ～ 3 倍になるよう用量をコントロール．<br>静脈内点滴注射法：10000 ～ 30000 単位を 5% ブドウ糖注射液，生理食塩液，リンゲル液 1000mL で希釈し，最初 30 滴 / 分前後の速度で，続いて全血凝固時間又は WBAPTT が投与前の 2 ～ 3 倍になれば 20 滴 / 分前後の速度で，点滴静注．<br>静脈内間歇注射法：1 回 5000 ～ 10000 単位を 4 ～ 8 時間毎に静注．注射開始 3 時間後から，2 ～ 4 時間毎に全血凝固時間又は WBAPTT を測定し，投与前の 2 ～ 3 倍になるようにコントロール．<br>皮下注・筋注法：1 回 5000 単位を 4 時間毎に皮下注又は筋注．筋注にあたっては，組織・神経等への影響を避けるため，次記の点に配慮．1）神経走行部位を避けるよう注意．2）繰り返し注射する場合，注射部位を変え，例えば左右交互に注射するなど行う．乳・幼・小児には連用しないことが望ましい．3）注射針を刺入したとき，激痛を訴えたり，血液の逆流をみた場合は，直ちに針を抜き，部位を変えて注射．<br>体外循環時（血液透析・人工心肺）における使用法：1）人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1000 ～ 3000 単位を投与し，透析開始後は，500 ～ 1500 単位 / 時を持続的に，又は 1 時間毎に 500 ～ 1500 単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合は，1500 ～ 2500 単位 / 時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和．2）術式・方法によって多少異なるが，人工心肺灌流時には，150 ～ 300 単位 /kgを投与し，更に体外循環時間の延長とともに必要に応じて追加．体外循環後は，術後出血を防止し，ヘパリンの作用を中和するためにプロタミン硫酸塩を用いる．<br>輸血及び血液検査の際の血液凝固防止法：輸血の際の血液凝固の防止には，血液 100mL に対して 400 ～ 500 単位を用いる．血液検査の際の血液凝固の防止にもほぼ同様に，血液 20 ～ 30mL に対して 100 単位を用いる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヘパリンナトリウム<br>**ヘパリン Na ロック用 10 単位 / mL シリンジ「オーツカ」10mL**<br>生<br>Heparin Na lock　（大塚）<br>10 単位 10mL/ 本<br>**【薬価】**126.00 円 / 筒<br>**ヘパリン Na ロック用 100 単位 / mL シリンジ「オーツカ」10mL**<br>生<br>Heparin Na lock　（大塚）<br>1000 単位 10mL/ 筒<br>**【薬価】**158.00 円 / 筒 | **【効】**静脈内留置ルート内の血液凝固の防止<br>**【用】（注）**静脈内留置ルート内を充填するのに十分な量を注入 |

### 3339. その他の血液凝固阻止剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アピキサバン<br>**エリキュース錠 5mg**<br>Eliquis　（ファイザー）<br>5mg/T<br>**【薬価】**207.00 円 /T | **【効】**①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制<br>**【用】（内）**①１回 5mgを１日２回．年齢，体重，腎機能に応じて，１回 2.5mg1 日 2 回投与へ減量．②１回 10mgを１日２回，７日間投与後，１回 5mgを１日２回投与 |
| エドキサバントシル酸塩水和物<br>**リクシアナ OD 錠 30mg**<br>Lixiana OD　（第一三共）<br>30mg/T<br>**【薬価】**411.30 円 /T | **【効】**①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制．④次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：膝関節全置換術，股関節全置換術，股関節骨折手術<br>**【用】（内）**①次記の用量を１日１回．体重 60kg以下：30mg．体重 60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて１日１回 30mgに減量．出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて１日１回 15mgに減量できる．②③次記の用量を１日１回．体重 60kg以下：30mg．体重 60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて１日１回 30mgに減量．④ 30mgを１日１回 |
| ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩<br>**プラザキサカプセル 75mg**<br>Prazaxa　（日本ベーリンガー）<br>75mg/cap<br>**【薬価】**122.40 円 /cap<br>**プラザキサカプセル 110mg**<br>Prazaxa　（日本ベーリンガー）<br>110mg/cap<br>**【薬価】**216.30 円 /cap | **【効】**非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制<br>**【用】（内）**１回 150mg（75mgカプセルを２カプセル）を１日２回，必要に応じて，１回 110mg（110mgカプセルを１カプセル）を１日２回投与へ減量 |
| トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え）<br>**リコモジュリン点滴静注用 12800**<br>生<br>Recomodulin　（旭化成）<br>12800U/V<br>**【薬価】**33,347.00 円 / 瓶 | **【効】**汎発性血管内血液凝固症（DIC）<br>**【用】（注）**１日１回 380U/kgを約 30 分かけて点滴静注．症状に応じ適宜減量 |
| ヘパリン類似物質<br>**ヒルドイドローション 0.3%**<br>Hirudoid　（マルホ）<br>0.3%50g/ 本<br>**【薬価】**18.20 円 /g | **【効】**血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）<br>**【用】（外）**１日１～数回適量を患部に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヘパリン類似物質<br>**ヒルドイドソフト軟膏 0.3%（院外）**<br>Hirudoid　（マルホ）<br>0.3%25g/ 本<br>**【薬価】**18.20 円 /g | **【効】**血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのばして貼付 |
| ヘパリン類似物質<br>**後ヘパリン類似物質外用泡状スプレー 0.3%「ニットー」（院外）**<br>Heparinoid　（日東メディック）<br>0.3%100g/ 本<br>**【薬価】**7.40 円 /g<br>**【先発品】**ヒルドイドフォーム 0.3% | **【効】**血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回適量を患部に噴霧 |
| ヘパリン類似物質<br>**後ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3%「ニプロ」**<br>Heparinoid　（ニプロ）<br>0.3%25g/ 本<br>**【薬価】**3.70 円 /g<br>**【先発品】**ヒルドイドソフト軟膏 0.3% | **【効】**皮脂欠乏症，進行性指掌角皮症，凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），血栓性静脈炎（痔核を含む），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）<br>**【用】（外）**1 日 1 ～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのばして貼付 |
| リバーロキサバン<br>**後リバーロキサバン OD 錠 10mg「バイエル」**<br>Rivaroxaban OD　（第一三共）<br>10mg/T<br>**【薬価】**161.30 円 /T<br>**【先発品】**イグザレルト OD 錠 10mg<br>**後リバーロキサバン OD 錠 15mg「バイエル」**<br>Rivaroxaban OD　（第一三共）<br>15mg/T<br>**【薬価】**226.70 円 /T<br>**【先発品】**イグザレルト OD 錠 15mg | **【効】**成人：①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．小児：③静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制<br>**【用】（内）**① 15mgを 1 日 1 回食後．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて 10mg1 日 1 回に減量．②深部静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期 3 週間は 15mgを 1 日 2 回食後，その後は 15mgを 1 日 1 回食後．③体重 30kg以上の小児に 15mgを 1 日 1 回食後 |

## 339. その他の血液・体液用薬

### 3399. 他に分類されない血液・体液用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アスピリン<br>**後バイアスピリン錠 100mg**<br>Bayaspirin　（バイエル）<br>100mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）．②冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後における血栓・塞栓形成の抑制．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）<br>**【用】（内）**①② 100mgを 1 日 1 回．1 回 300mgまで．③急性期有熱期間は，1 日 30 ～ 50mg/kgを 3 回に分割．解熱後の回復期から慢性期は，1 日 3 ～ 5mg/kgを 1 回 |
| アンデキサネットアルファ（遺伝子組換え）<br>**オンデキサ静注用 200mg**<br>生<br>Ondexxya　（アストラゼネカ）<br>200mg/V<br>**【薬価】**338,671.00 円 / 瓶 | **【効】**直接作用型第 Xa 因子阻害剤（アピキサバン，リバーロキサバン又はエドキサバントシル酸塩水和物）投与中の患者における，生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和<br>**【用】（注）**直接作用型第 Xa 因子阻害剤の種類，最終投与時の 1 回投与量，最終投与からの経過時間に応じて，次記の A 法又は B 法の用法及び用量で静注．A 法：400mgを 30mg/ 分の速度で静注し，続いて 480mgを 4mg/ 分の速度で 2 時間静注．B 法：800mgを 30mg/ 分の速度で静注し，続いて 960mgを 8mg/ 分の速度で 2 時間静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イコサペント酸エチル<br>㊒イコサペント酸エチル粒状カプセル 900mg「サワイ」<br>Ethyl icosapentate　（沢井）<br>900mg/包<br>【薬価】41.20円/包<br>【先発品】エパデール S900<br>エパデール S900<br>Epadel S　（持田）<br>900mg/包<br>【薬価】46.20円/包 | 【効】①閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②高脂血症<br>【用】（内）①1回600mgを1日3回，毎食直後．②1回900mgを1日2回又は1回600mgを1日3回，食直後．トリグリセリドの異常を呈する場合，その程度により，1回900mg，1日3回まで増量可 |
| イダルシズマブ（遺伝子組換え）<br>プリズバインド静注液 2.5g<br>㊓<br>Prizbind　（日本ベーリンガー）<br>2.5g/50mL<br>【薬価】203,626.00円/瓶 | 【効】以下の状況におけるダビガトランの抗凝固作用の中和：生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時，重大な出血が予想される緊急を要する手術又は処置の施行時<br>【用】（注）1回5g（1バイアル2.5g/50mLを2バイアル）を点滴静注又は急速静注．但し，点滴静注の場合は1バイアルにつき5～10分かける |
| クロピドグレル硫酸塩<br>プラビックス錠 25mg（院外）<br>Plavix　（サノフィ）<br>25mg/T<br>【薬価】26.30円/T<br>プラビックス錠 75mg（院外）<br>Plavix　（サノフィ）<br>75mg/T<br>【薬価】58.20円/T<br>㊒クロピドグレル錠 25mg「SANIK」<br>Clopidogrel　（日医工）<br>25mg/T<br>【薬価】14.80円/T<br>【先発品】プラビックス錠 25mg<br>㊒クロピドグレル錠 75mg「SANIK」<br>Clopidogrel　（日医工）<br>75mg/T<br>【薬価】31.90円/T<br>【先発品】プラビックス錠 75mg | 【効】①虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制．②経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される次記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．③末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制<br>【用】（内）①75mgを1日1回．年齢，体重，症状により50mgを1日1回．②投与開始日に300mgを1日1回，その後，維持量として1日1回75mg．③75mgを1日1回 |
| サルポグレラート塩酸塩<br>㊒サルポグレラート塩酸塩錠 100mg「オーハラ」<br>Sarpogrelate hydrochloride　（大原）<br>100mg/T<br>【薬価】28.60円/T<br>【先発品】アンプラーグ錠 100mg | 【効】慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善<br>【用】（内）1回100mgを1日3回食後 |
| シロスタゾール<br>㊒シロスタゾール OD 錠 100mg「ケミファ」<br>Cilostazol OD　（日本ケミファ）<br>100mg/T<br>【薬価】24.40円/T<br>【先発品】プレタール OD 錠 100mg | 【効】①慢性動脈閉塞症に基づく潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善．②脳梗塞（心原性脳塞栓症を除く）発症後の再発抑制<br>【用】（内）1回100mgを1日2回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チクロピジン塩酸塩<br>**パナルジン錠 100mg（院外）**<br>Panaldine （チェプラファーム）<br>100mg/T<br>**【薬価】**12.00 円 /T<br>㊊**チクロピジン塩酸塩錠 100mg「YD」**<br>Ticlopidine hydrochloride<br>（共創未来）<br>100mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**パナルジン錠 100mg | **【効】**①血管手術及び血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善．②慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの阻血性諸症状の改善．③虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）に伴う血栓・塞栓の治療．④クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善<br>**【用】（内）**①1 日 200 ～ 300mg を 2 ～ 3 回に分割し食後．②1 日 300 ～ 600mg を 2 ～ 3 回に分割し食後．③1 日 200 ～ 300mg を 2 ～ 3 回に分割し食後．1 日 200mg の場合 1 回に投与も可．④1 日 300mg を 3 回に分割し食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フィルグラスチム（遺伝子組換え）<br>後フィルグラスチム BS 注 75μg シリンジ「F」<br>Filgrastim BS　（富士製薬）<br>75μg<br>【薬価】2,019.00 円 / 筒<br>後フィルグラスチム BS 注 150μg シリンジ「F」<br>Filgrastim BS　（富士製薬）<br>150μg<br>【薬価】3,303.00 円 / 筒 | 【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員．（a）同種及び自家末梢血幹細胞採取時の本剤単独投与による動員．（b）自家末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後の本剤投与による動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症．（a）急性白血病．（b）悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．（c）その他のがん腫．④ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑤骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症．⑥再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑦先天性・特発性好中球減少症．⑧再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法<br>【用】（注）①（a）400μg/㎡を 1 日 1 回又は 2 回に分割し，5 日間連日又は末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．この場合，末梢血幹細胞採取は投与開始後 4 ～ 6 日目に施行．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が 50,000/ ㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が 75,000/ ㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．（b）がん化学療法剤投与終了翌日又はがん化学療法により好中球数が最低値を経過後，400μg/㎡を 1 日 1 回又は 2 回に分割し，末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が 50,000/ ㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が 75,000/ ㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．②造血幹細胞移植施行翌日ないし 5 日後から 300μg/㎡を 1 日 1 回点滴静注．但し，好中球数が 5,000/ ㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら投与を中止．小児も同様．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．③（a）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，200μg/㎡を 1 日 1 回静脈内投与（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は 100μg/㎡を 1 日 1 回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ ㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．（b）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，50μg/㎡を 1 日 1 回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は 100μg/㎡を 1 日 1 回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ ㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．（c）がん化学療法により好中球数 1,000/ ㎣未満で発熱（原則として 38℃以上）あるいは好中球数 500/ ㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を 1 日 1 回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は 100μg/㎡を 1 日 1 回静脈内投与（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数 1,000/ ㎣未満で発熱（原則として 38℃以上）あるいは好中球数 500/ ㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数 1,000/ ㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を 1 日 1 回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は 100μg/㎡を 1 日 1 回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ ㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．④好中球数が 1,000/ ㎣未満のとき，200μg/㎡を 1 日 1 回点滴静注．小児も同様．但し，投与期間は 2 週間を目安とするが，好中球数が 3,000/ ㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑤好中球数が 1,000/ ㎣未満のとき，100μg/㎡を 1 日 1 回点滴静注．但し，好中球数が 5,000/ ㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑥好中球数が 1,000/ ㎣未満のとき，400μg/㎡を 1 日 1 回点滴静注．小児も同様．但し，好中球数が 5,000/ ㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑦好中球数が 1,000/ ㎣未満のとき，50μg/㎡を 1 日 1 回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が 5,000/ ㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑧1 日 1 回 300μg/㎡を，フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常 5 ～ 6 日間）連日皮下又は静脈内投与（点滴静を含む） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プラスグレル塩酸塩<br>**エフィエント錠 3.75mg**<br>Efient （第一三共）<br>3.75mg/T<br>**【薬価】**248.80 円 /T<br>**エフィエント OD 錠 20mg**<br>Efient OD （第一三共）<br>20mg/T<br>**【薬価】**999.00 円 /T | **【効】**①経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される下記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非 ST 上昇心筋梗塞，ST 上昇心筋梗塞）．安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．②虚血性脳血管障害(大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う)後の再発抑制（脳梗塞発症リスクが高い場合に限る）<br>**【用】(内)**①投与開始日に 20mgを 1 日 1 回，その後，維持用量として 1 日 1 回 3.75mg．② 3.75mgを 1 日 1 回 |
| ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え）<br>**ジーラスタ皮下注 3.6mgボディーポッド**<br>G-lasta （協和キリン）<br>0.36mL/ 筒<br>**【薬価】**92,933.00 円 / キット<br>**後ペグフィルグラスチム BS 皮下注 3.6mg「ニプロ」**<br>Pegfilgrastim BS （ニプロ）<br>3.6mg/ 筒<br>**【薬価】**57,967.00 円 / 筒 | **【効】**がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制<br>**【用】（注）**がん化学療法剤投与終了後の翌日以降，3.6mgを化学療法 1 サイクルあたり 1 回皮下注 |
| ベラプロストナトリウム<br>**プロサイリン錠 20（院外）**<br>劇<br>Procylin （科研）<br>20μg/T<br>**【薬価】**22.40 円 /T<br>**後ベラプロスト Na 錠 20μg「サワイ」**<br>劇<br>Beraprost sodium （沢井）<br>20μg/T<br>**【薬価】**21.20 円 /T<br>**【先発品】**ドルナー錠 20μg，プロサイリン錠 20 | **【効】**①慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②原発性肺高血圧症<br>**【用】（内）**①1 日 120μg を 3 回に分割し食後．②1 日 60μg を 3 回に分割し食後から開始し，漸次増量．増量する場合には，1 日 3 ～ 4 回とし，1 日 180μg まで |
| リマプロストアルファデクス<br>**オパルモン錠 5μg（院外）**<br>Opalmon （小野）<br>5μg/T<br>**【薬価】**19.30 円 /T<br>**後リマプロストアルファデクス錠 5μg「日医工」**<br>Limaprost alfadex （日医工）<br>5μg/T<br>**【薬価】**9.90 円 /T<br>**【先発品】**オパルモン錠 5μg | **【効】**①閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍，疼痛および冷感などの虚血性諸症状の改善．②後天性の腰部脊柱管狭窄症（SLR 試験正常で，両側性の間欠跛行を呈する患者）に伴う自覚症状（下肢疼痛，下肢しびれ）および歩行能力の改善<br>**【用】（内）**①1 日 30μg を 3 回に分割．②1 日 15μg を 3 回に分割 |
| ルストロンボパグ<br>**ムルプレタ錠 3mg**<br>Mulpleta （塩野義）<br>3mg/T<br>**【薬価】**12,302.20 円 /T | **【効】**待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善<br>**【用】（内）**3mgを 1 日 1 回，7 日間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ルスパテルセプト(遺伝子組換え)<br>**レブロジル皮下注用 25mg**<br>劇 生<br>Reblozyl<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>25mg/V<br>**【薬価】**184,552.00 円 / 瓶<br>**レブロジル皮下注用 75mg**<br>劇 生<br>Reblozyl<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>75mg/V<br>**【薬価】**551,000.00 円 / 瓶 | **【効】**骨髄異形成症候群に伴う貧血<br>**【用】（注）**1 回 1.0mg/kg を 3 週間間隔で皮下注．1 回 1.75mg/kg を超えない |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レノグラスチム（遺伝子組換え）<br>ノイトロジン注 100μg<br>㊧<br>Neutrogin　（中外）<br>100μg/V（溶解液なし）<br>【薬価】3,919.00 円 / 瓶 | 【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員（a）がん化学療法終了後の動員．（b）自家末梢血幹細胞移植を目的とした本剤単独による動員．(c)末梢血幹細胞移植ドナーに対する本剤単独での動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症（a）急性骨髄性白血病，急性リンパ性白血病．（b）悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．（c）その他のがん腫．④骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症．⑤再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑥先天性・特発性好中球減少症．⑦ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑧免疫抑制療法（腎移植）に伴う好中球減少症．⑨再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法<br>【用】【注】①（a）成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，1日量5μg/kgを1日1回又は2回に分けてアフェレーシスが終了する時点まで皮下注．十分な動員効果が期待できないと考えられる場合には1日量の上限を10μg/kgとする．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．（b）成人，小児ともに，1日量10μg/kgを1日1回又は2回に分けて4～6日間，アフェレーシスが終了する時点まで皮下注．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．（c）1日量10μg/kgを1日1回又は2回に分けて4～6日間，アフェレーシスが終了する時点まで皮下注．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後より5μg/kgを1日1回点滴静注．小児も同じ．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら投与を中止．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．③（a）成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は，2μg/kgを1日1回皮下注．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．（b）成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注(点滴静注を含む)．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．（c）成人，小児ともに，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察された時点から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/㎣未満が観察された時点から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．④好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑤好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．小児には，好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回皮下注又は静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑥好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より2μg/kgを1日1回皮下注又は静注．小児も同じ．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑦好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．小児も同じ．但し，投与期間は2週間を目安とするが，好中球数が3,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑧好中球数1,500/㎣（白血球数3,000/㎣）未満の状態を示した時点より2μg/kgを1日1回皮下注．小児も同じ．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑨フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日．皮下投与又は静脈内投与（点滴静注を含む）5μg/kg1日1回 |
| **アルスロマチック関節手術用灌流液**<br>Arthromatic （バクスター）<br>3000mL/袋<br>**【薬価】**1,070.20円/袋<br>1バッグ（3,000mL）中：<br>塩化ナトリウム 18.0g<br>塩化カリウム 0.9g<br>塩化カルシウム 0.6g<br>乳酸ナトリウム 9.3g | **【効】**関節鏡視下検査・手術時又は関節切開による手術時の関節腔の拡張および灌流・洗浄<br>**【用】（外）**目的に応じて3～12L |
| **後バファリン配合錠A81（院外）**<br>Bufferin （エーザイ）<br>81mg/T<br>**【薬価】**5.90円/T<br>1錠中：<br>アスピリン 81mg<br>ダイアルミネート 33mg<br>（ジヒドロキシアルミニウムアミノアセテート11mg，炭酸マグネシウム22mg） | **【効】**①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）．②冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後における血栓・塞栓形成の抑制．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）<br>**【用】（内）**①②1錠（アスピリンとして81mg）を1回量として，1日1回．1回4錠（アスピリンとして324mg）まで．③急性期有熱期間は，1日アスピリンとして30～50mg/kgを3回に分割．解熱後の回復期から慢性期は，1日アスピリンとして3～5mg/kgを1回 |

# 34. 人工透析用薬

## 341. 人工腎臓透析用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **カーボスター透析剤・L（患者限定）**<br>Carbostar L　（陽進堂）<br>A 剤 6L，B 剤 7.6L<br>**【薬価】**2,597.00 円 / 瓶<br>A 剤（6L）中：<br>塩化ナトリウム　1,289g<br>塩化カリウム　31g<br>塩化カルシウム水和物　46g<br>塩化マグネシウム　21g<br>ブドウ糖　315g<br>B 剤（7.6L）中：<br>炭酸水素ナトリウム　621g | **【効】**慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として，次記の要因を持つものに用いる．：無糖の透析液では，血糖値管理の困難な場合．カリウム，マグネシウム濃度の高い透析液では，高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合．カルシウム濃度の高い透析液では，高カルシウム血症を起こすおそれのある場合<br>**【用】（注）**B 剤 1 容に対し水 26 容を加えて希釈し，この希釈液 34 容に対して A 剤 1 容を加えて希釈．灌流液として 150 ～ 300L |
| **キンダリー透析剤 AF4 号（院内）**<br>Kindaly AF4　（扶桑）<br>A 液 6L，B 液 7.56L/V<br>**【薬価】**3,288.00 円 / 瓶<br>A 液（9L）中：<br>塩化ナトリウム　1960.2g<br>塩化カリウム　46.98g<br>塩化カルシウム水和物　63.63g<br>塩化マグネシウム　32.04g<br>無水酢酸ナトリウム　154.80g<br>ブドウ糖　393.75g<br>B 液（11.34L）中：<br>炭酸水素ナトリウム　727.65g | **【効】**慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる．（無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合，又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる．）<br>**【用】（注）**A 液：B 液：透析用希釈用水＝ 1：1.26：32.74 の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用．用量は透析時間により異なるが，灌流液として 150 ～ 300L を用いる |
| **サブラッド血液ろ過用補充液 BSG**<br>Sublood-BSG　（扶桑）<br>2020mL/ キット<br>**【薬価】**914.00 円 / キット<br>B 液（大室）1414mL 中：<br>塩化ナトリウム　11.30g<br>塩化カリウム　120mg<br>塩化カルシウム水和物　519.8mg<br>塩化マグネシウム　205.4mg<br>無水酢酸ナトリウム　82.8mg<br>ブドウ糖　2.02g<br>A 液（小室）606mL 中：<br>塩化ナトリウム　1.04g<br>塩化カリウム　180mg<br>炭酸水素ナトリウム　5.94g | **【効】**透析型人工腎臓では治療の持続又は管理の困難な慢性腎不全例に対するろ過型又はろ過透析型人工腎臓使用時ならびに治療時間の短縮を目的とするろ過透析型人工腎臓使用時の補充液として用いる<br>**【用】（注）**使用時 A 液及び B 液を混和し，濾過型又は濾過透析型人工腎臓使用時の体液量を保持する目的で点滴注入．投与は濾過液量と体液量とのバランスを保つように十分注意して行う．30 ～ 80mL/ 分で症状，血液生化学異常，電解質・酸塩基平衡異常，体液バランス異常等が是正されるまで行う．1 回の濾過型人工腎臓治療では 15 ～ 20L を 4 ～ 7 時間で投与．透析型人工腎臓と併用する場合，5 ～ 10L を 3 ～ 5 時間で投与 |

## 342. 腹膜透析用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **エクストラニール腹膜透析液**<br>Extraneal （ヴァンティブ）<br>1.5L/ 袋（UV ツインバッグ）<br>**【薬価】**2,027.00 円 / 袋<br>イコデキストリン 75g/L<br>塩化ナトリウム 5.35g/L<br>乳酸ナトリウム 4.48g/L<br>塩化カルシウム（2 水塩） 0.257g/L<br>塩化マグネシウム（6 水塩） 0.051g/L<br>**エクストラニール腹膜透析液**<br>Extraneal （ヴァンティブ）<br>2L/ 袋（シングルバッグ・機器専用）<br>**【薬価】**788.00 円 / 袋<br>イコデキストリン 75g/L<br>塩化ナトリウム 5.35g/L<br>乳酸ナトリウム 4.48g/L<br>塩化カルシウム（2 水塩） 0.257g/L<br>塩化マグネシウム（6 水塩） 0.051g/L | **【効】**慢性腎不全患者における腹膜透析<br>**【用】（注）**1 日 1 回のみ．1 日 3 ～ 5 回交換のうち 1 回の交換において 1.5 ～ 2L を腹腔内に注入し，8 ～ 12 時間滞液し，効果期待後に排液除去．本剤以外の交換にはブドウ糖含有腹膜透析液を用いる．注入・排液速度 300mL/ 分以下 |
| **レギュニール HCa1.5 腹膜透析液**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>1.5L/ 袋（UV ツインバッグ）<br>**【薬価】**1,283.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**レギュニール HCa1.5 腹膜透析液**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>5L/ 袋（シングルバッグ・機器専用）<br>**【薬価】**1,991.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**レギュニール HCa2.5 腹膜透析液**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>1.5L/ 袋（ツインバッグ）<br>**【薬価】**1,244.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**レギュニール HCa2.5 腹膜透析液（患者限定）**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>2L/ 袋（UV ツインバッグ）<br>**【薬価】**1,292.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**レギュニール HCa2.5 腹膜透析液**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>2L/ 袋（ツインバッグ）<br>**【薬価】**1,292.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照<br>**レギュニール HCa2.5 腹膜透析液**<br>Reguneal HCa （ヴァンティブ）<br>5L/ 袋（シングルバッグ・機器専用）<br>**【薬価】**1,717.00 円 / 袋<br>組成：添付文書参照 | **【効】**慢性腎不全患者における腹膜透析(高マグネシウム血症の改善が不十分な場合)<br>**【用】（注）**腹腔内に注入し，透析治療を目的とした液として使用する．1 回 1.5 ～ 2L を腹腔内に注入し，4 ～ 8 時間滞液し，効果期待後に排液除去する．以上の操作を 1 回とし，体液の過剰が 1kg/ 日以下の場合，通常 1 日あたりレギュニール HCa 1.5 腹膜透析液のみ 3 ～ 4 回の連続操作を継続して行う．体液の過剰が 1kg/ 日以上認められる場合，通常レギュニール HCa 2.5 腹膜透析液を 1 ～ 4 回，又はレギュニール HCa 4.25 腹膜透析液を 1 ～ 2 回処方し，レギュニール HCa 1.5 腹膜透析液と組み合せて 1 日あたり 3 ～ 5 回の連続操作を継続して行う．なお，注入量，滞液時間，操作回数は症状，血液生化学値及び体液の平衡異常，年齢，体重などにより適宜増減する．注入及び排液速度は，通常 300mL/ 分以下 |

# 39. その他の代謝性医薬品

## 391. 肝臓疾患用剤

### 3919. その他の肝臓疾患用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グリチロン配合錠<br>Glycyron　（ミノファーゲン）<br>10錠× 10<br>【薬価】5.90円/T<br>1錠中：<br>グリチルリチン酸一アンモニウム　35mg<br>（グリチルリチン酸として25mg）<br>グリシン　25mg<br>DL-メチオニン　25mg<br>ネオファーゲンC配合錠（院内）<br>Neophagen C　（大鵬）<br>1錠<br>【薬価】5.90円/T<br>1錠中：<br>グリチルリチン酸一アンモニウム（グリチルリチン酸として）　25mg<br>グリシン　25mg<br>DL-メチオニン　25mg | 【効】①慢性肝疾患における肝機能異常の改善．②湿疹・皮膚炎，小児ストロフルス，円形脱毛症，口内炎<br>【用】（内）1回2～3錠を1日3回食後，小児：1錠を1日3回食後 |
| 後ネオファーゲン静注20mL<br>Neophagen　（大塚）<br>20mL/管<br>【薬価】61.00円/A<br>【先発品】強力ネオミノファーゲンシー静注20mL，強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL<br>1管20mL中：<br>グリチルリチン酸一アンモニウム（グリチルリチン酸として）　40mg<br>グリシン　400mg<br>L-システイン（L-システイン塩酸塩相当量）　20mg | 【効】①湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症，薬疹・中毒疹，口内炎，小児ストロフルス，フリクテン．②慢性肝疾患における肝機能異常の改善<br>【用】(注)①1日1回5～20mLを静注．②1日1回40～60mLを静注又は点滴静注．1日100mLまで |

## 392. 解毒剤

### 3922. グルタチオン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グルタチオン<br>タチオン錠50mg<br>Tathion　（日本ジェネリック）<br>50mg/T<br>【薬価】7.20円/T | 【効】薬物中毒，アセトン血性嘔吐症（自家中毒，周期性嘔吐症），金属中毒，妊娠悪阻，妊娠高血圧症候群<br>【用】（内）1回50～100mgを1日1～3回 |

### 3925. チオ硫酸ナトリウム製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| チオ硫酸ナトリウム水和物<br>デトキソール静注液2g<br>Detoxol　（日医工）<br>2g20mL/V<br>【薬価】412.00円/瓶 | 【効】①ヒ素剤による中毒．②シアン及びシアン化合物による中毒<br>【用】（注）①1日1～2gを静注．②1回12.5～25gを静注 |

### 3929. その他の解毒剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 球形吸着炭<br>**クレメジン速崩錠 500mg**<br>Kremezin　（田辺ファーマ）<br>500mg/T<br>**【薬価】**23.70 円 /T | **【効】**慢性腎不全（進行性）における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延<br>**【用】（内）**1 日 6g を 3 回に分割 |
| スガマデクスナトリウム<br>**後スガマデクス静注液 200mg「マルイシ」**<br>Sugammadex　（丸石）<br>200mg<br>**【薬価】**2,721.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**ブリディオン静注 200mg | **【効】**ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復<br>**【用】（注）**浅い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいて四連（TOF）刺激による 2 回目の収縮反応（T2）の再出現を確認した後）では 1 回 2mg/kgを，深い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいてポスト・テタニック・カウント（PTC）刺激による 1 ～ 2 回の単収縮反応（1-2PTC）の出現を確認した後）では 1 回 4mg/kgを静注．ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合，ロクロニウム臭化物投与 3 分後を目安に 1 回 16mg/kgを静注 |
| 酢酸亜鉛水和物<br>**後酢酸亜鉛錠 50mg「サワイ」**<br>劇<br>Zinc acetate　（沢井）<br>50mg/T<br>**【薬価】**137.70 円 /T<br>**【先発品】**ノベルジン錠 50mg | **【効】**①ウィルソン病（肝レンズ核変性症）．②低亜鉛血症<br>**【用】（内）**①1 回 50mgを 1 日 3 回．最大 1 日 250mg（1 回 50mgを 1 日 5 回投与）まで．6 歳以上の小児には，1 回 25mgを 1 日 3 回．1 歳以上 6 歳未満の小児には，1 回 25mgを 1 日 2 回．いずれの場合も，食前 1 時間以上又は食後 2 時間以上あけて投与．②成人及び体重 30kg以上の小児では，1 回 25 ～ 50mgを開始用量とし 1 日 2 回．体重 30kg未満の小児では，1 回 0.5 ～ 0.75mg/kgを開始用量とし 1 日 2 回．患者の状態により 1 回 25mgの 1 日 1 回経口投与から開始することもできる．最大投与量は成人及び体重 30kg以上の小児では 1 日 150mg（1 回 50mgを 1 日 3 回），体重 10kg以上体重 30kg未満の小児では 75mg（1 回 25mgを 1 日 3 回），体重 10kg未満の小児では 25mg（1 回 12.5mgを 1 日 2 回，又は 1 回 25mgを 1 日 1 回）．いずれの場合も食後に投与 |
| 炭酸水素ナトリウム<br>**メイロン静注 8.4%**<br>Meylon　（大塚）<br>1.68g20mL/A<br>**【薬価】**138.00 円 /A<br>**メイロン静注 8.4%**<br>Meylon　（大塚）<br>21g250mL/ 袋<br>**【薬価】**346.00 円 / 袋 | **【効】**①アシドーシス．②薬物中毒の際の排泄促進（pH の上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る）．③次記疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐及びめまい：動揺病，メニエール症候群，その他の内耳障害．④急性蕁麻疹<br>**【用】（注）**①通常用量を次式により算出し，静注．必要量（mL）＝不足塩基量（Base Deficit mEq/L）× 0.2 ×体重（kg）．②③④ 1 回 12 ～ 60mEq（1 ～ 5g：本剤 12 ～ 60mL）を静注 |
| デクスラゾキサン<br>**サビーン点滴静注用 500mg**<br>劇<br>Savene　（キッセイ）<br>500mg/V<br>**【薬価】**46,437.00 円 / 瓶 | **【効】**アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤の血管外漏出<br>**【用】（注）**1 日 1 回，投与 1 日目及び 2 日目は 1000mg/㎡（体表面積），3 日目は 500mg/㎡を 1 ～ 2 時間かけて 3 日間連続で静注．血管外漏出後 6 時間以内に可能な限り速やかに投与を開始し，投与 2 日目及び 3 日目は投与 1 日目と同時刻に投与を開始．投与 1 日目及び 2 日目は各 2000mg，3 日目は 1000mgまで．中等度及び高度の腎機能障害のある患者（クレアチニンクリアランス：40mL/min 未満）では投与量を通常の半量 |
| デフェラシロクス<br>**ジャドニュ顆粒分包 90mg（院外）**<br>劇<br>Jadenu　（ノバルティス）<br>90mg/ 包<br>**【薬価】**478.40 円 / 包<br>**ジャドニュ顆粒分包 360mg（院外）**<br>劇<br>Jadenu　（ノバルティス）<br>360mg/ 包<br>**【薬価】**1,978.50 円 / 包 | **【効】**輸血による慢性鉄過剰症（注射用鉄キレート剤治療が不適当な場合）<br>**【用】（内）**12mg/kgを 1 日 1 回．1 日量は 18mg/kgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プラリドキシムヨウ化物<br>**パム静注 500mg**<br>Pam　（大日本住友）<br>500mg20mL/A<br>**【薬価】**1,869.00 円 /A | **【効】**有機リン剤の中毒<br>**【用】（注）**1 回 1g を徐々に静注 |
| ホリナートカルシウム<br>**ユーゼル錠 25mg**<br>Uzel　（大鵬）<br>25mg/T<br>**【薬価】**702.90 円 /T | **【効】**ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌に対するテガフール・ウラシルの抗腫瘍効果の増強<br>**【用】（内）**75mgを，1 日 3 回に分割し（約 8 時間ごとに），テガフール・ウラシル配合剤と同時に投与．テガフール・ウラシル配合剤は，1 日量として，テガフール 300 ～ 600mg相当量（300mg/㎡を基準）を 1 日 3 回に分割し（約 8 時間ごとに），食事の前後 1 時間を避ける．以上を 28 日間連日，その後 7 日間休薬．これを 1 クールとして繰り返す |
| ホリナートカルシウム<br>**ロイコボリン注 3mg**<br>Leucovorin　（ファイザー）<br>3mg/V<br>**【薬価】**263.00 円 /A | **【効】**葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減<br>**【用】（注）**①メトトレキサート通常療法，CMF 療法，メトトレキサート関節リウマチ療法又は M-VAC 療法：メトトレキサートによると思われる副作用が発現した場合，1 回 6 ～ 12mgを 6 時間間隔で 4 回筋注．メトトレキサートを過剰投与した場合，投与したメトトレキサートと同量を投与．②メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：メトトレキサート投与終了 3 時間目より 1 回 15mgを 3 時間間隔で 9 回静注，以後 6 時間間隔で 8 回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合，用量を増加し，投与期間を延長．③メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法：メトトレキサート投与後 24 時間目より 1 回 15mgを 6 時間間隔で 2 ～ 6 回（メトトレキサート投与後 24，30，36，42，48，54 時間目）静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合，用量を増加し，投与期間を延長 |
| メスナ<br>**ウロミテキサン注 100mg**<br>Uromitexan　（塩野義）<br>100mg/A<br>**【薬価】**287.00 円 /A | **【効】**①イホスファミド投与又は②シクロホスファミド（造血幹細胞移植の前治療）投与に伴う泌尿器系障害（出血性膀胱炎，排尿障害等）の発現抑制<br>**【用】（注）**①イホスファミド 1 日量の 20% 相当量を 1 回量とし，1 日 3 回（イホスファミド投与時，4 時間後，8 時間後）静注，イホスファミド 1 日量の最大 100% 相当量まで投与可．②シクロホスファミド 1 日量の 40% 相当量を 1 回量とし，1 日 3 回（シクロホスファミド投与時，4 時間後，8 時間後）30 分かけて点滴静注 |
| レボホリナートカルシウム<br>**レボホリナート点滴静注用 25mg「NK」**<br>Levofolinate　（日本化薬）<br>25mg/V（レボホリナートとして）<br>**【薬価】**456.00 円 / 瓶<br>**レボホリナート点滴静注用 100mg「NK」**<br>Levofolinate　（日本化薬）<br>100mg/V（レボホリナートとして）<br>**【薬価】**1,470.00 円 / 瓶 | **【効】**①レボホリナート・フルオロウラシル療法：胃癌（手術不能又は再発）及び結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強．②レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌，小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強<br>**【用】（注）**①1 回 250mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注開始 1 時間後にフルオロウラシルとして 1 回 600mg/㎡を 3 分以内で緩徐に静注．1 週間ごとに 6 回繰り返した後 2 週間休薬，これを 1 クールとする．②〔結腸・直腸癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕(1) 1 回 100mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注するとともにフルオロウラシルとして 600mg/㎡を 22 時間かけて持続静注．これを 2 日間連続，2 週間ごとに繰り返す．(2) 1 回 250mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 2600mg/㎡を 24 時間かけて持続静注．1 週間ごとに 6 回繰り返した後，2 週間休薬．これを 1 クールとする．(3) 1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして 2400 ～ 3000mg/㎡を 46 時間かけて持続静注．これを 2 週間ごとに繰り返す．〔小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして 2400mg/㎡を 46 時間かけて持続静注する．これを 2 週間ごとに繰り返す |

## 394. 痛風治療剤

### 3941. コルヒチン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| コルヒチン<br>コルヒチン錠 0.5mg「タカタ」<br>劇<br>Colchicine （高田）<br>0.5mg/T<br>【薬価】9.60 円 /T | 【効】①痛風発作の緩解及び予防．②家族性地中海熱<br>【用】（内）①1 日 3 ～ 4mgを 6 ～ 8 回に分割．発病予防には，1 日 0.5 ～ 1mg，発作予感時には 1 回 0.5mg．②成人：1 日 0.5mgを 1 回又は 2 回に分けて投与．1 日最大投与量は 1.5mgまで．小児：1 日 0.01 ～ 0.02mg/kgを 1 回又は 2 回に分けて投与．1 日最大投与量は 0.03mg/kgまでとし，かつ成人の 1 日最大投与量を超えない |

### 3942. プロベネシド製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロベネシド<br>ベネシッド錠 250mg<br>Benecid （科研）<br>250mg<br>【薬価】18.70 円 /T | 【効】①痛風．②ペニシリン，パラアミノサリチル酸の血中濃度維持<br>【用】（内）①1 日 0.5 ～ 2g を分割し，その後維持量として 1 日 1 ～ 2g を 2 ～ 4 回に分割．②1 日 1 ～ 2g を 4 回に分割 |

### 3943. アロプリノール製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アロプリノール<br>後アロプリノール錠 100mg「サワイ」<br>Allopurinol （沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】8.00 円 /T<br>【先発品】ザイロリック錠 100 | 【効】次記の場合における高尿酸血症の是正：痛風，高尿酸血症を伴う高血圧症<br>【用】（内）1 日量 200 ～ 300mgを，2 ～ 3 回に分割し食後 |

### 3949. その他の痛風治療剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドチヌラド<br>ユリス錠 1mg<br>Urece （持田）<br>1mg/T<br>【薬価】42.40 円 /T | 【効】痛風，高尿酸血症<br>【用】（内）1 日 0.5mgより開始し，1 日 1 回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は通常 1 日 1 回 2mgで，最大投与量は 1 日 1 回 4mg |
| トピロキソスタット<br>ウリアデック錠 40mg<br>Uriadec （三和化学）<br>40mg/T<br>【薬価】28.10 円 /T | 【効】痛風，高尿酸血症<br>【用】（内）1 回 20mgより開始し，1 日 2 回朝夕に投与．その後は血中尿酸値を確認しながら徐々に増量．維持量は 1 回 60mgを 1 日 2 回とし，1 回 80mgを 1 日 2 回まで |
| フェブキソスタット<br>後フェブキソスタット錠 10mg「DSEP」<br>Febuxostat （第一三共）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】フェブリク錠 10mg<br>後フェブキソスタット錠 20mg「DSEP」<br>Febuxostat （第一三共）<br>20mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>【先発品】フェブリク錠 20mg | 【効】①痛風，高尿酸血症．②がん化学療法に伴う高尿酸血症<br>【用】（内）①1 日 10mgより開始し，1 日 1 回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は 1 日 1 回 40mg，最大投与量は 1 日 1 回 60mg．② 60mgを 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベンズブロマロン<br>㊦ベンズブロマロン錠 50mg「トーワ」<br>劇<br>Benzbromarone　（東和薬品）<br>50mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T<br>【先発品】ユリノーム錠 50mg | 【効】次記の場合における高尿酸血症の改善：①痛風．②高尿酸血症を伴う高血圧症<br>【用】（内）①１日１回 25mg又は 50mg，その後維持量として１回 50mgを１日１～３回（50 ～ 150mg）．②１回 50mgを１日１～３回（50 ～ 150mg） |
| ウラリット配合錠<br>Uralyt　（日本ケミファ）<br>1 錠<br>【薬価】6.50 円 /T<br>１錠中：<br>クエン酸カリウム　231.5mg<br>クエン酸ナトリウム水和物<br>195.0mg | 【効】①痛風ならびに高尿酸血症における酸性尿の改善．②アシドーシスの改善<br>【用】（内）①１回２錠を１日３回，尿検査で pH6.2 から 6.8 の範囲に入るよう投与量を調整．②１日量 12 錠を３～４回に分割 |

## 395. 酵素製剤

### 3954. ウロキナーゼ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ウロキナーゼ<br>ウロナーゼ静注用６万単位<br>生<br>Uronase　（持田）<br>60,000 単位 /V<br>【薬価】9,400.00 円 / 瓶 | 【効】次の血栓・閉塞性疾患の治療：①脳血栓症（発症後５日以内で，コンピューター断層撮影において出血の認められないもの）．②末梢動・静脈閉塞症（発症後 10 日以内）<br>【用】（注）10mL の生理食塩液に用時溶解し，静注．なお，生理食塩液又はブドウ糖注射液に混じて点滴注射することが望ましい．①１日１回６万単位約７日間点滴静注．②初期１日６万～ 24 万単位，以後漸減し約７日間点滴静注 |

### 3959. その他の酵素製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| モンテプラーゼ（遺伝子組換え）<br>クリアクター静注用 80 万<br>生<br>Cleactor　（エーザイ）<br>80 万 I.U./V<br>【薬価】60,414.00 円 / 瓶 | 【効】①急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解（発症後６時間以内）．②不安定な血行動態を伴う急性肺塞栓症における肺動脈血栓の溶解<br>【用】（注）① 27,500I.U./kgを静注．② 13,750 ～ 27,500I.U./kgを静注．１回最大投与量は 27,500I.U./kgまで．８万 I.U./mL となるように生理食塩液で溶解し，約 80 万 I.U.（10mL）/ 分の注入速度で．発症後できるだけ早期に行う |
| ラスブリカーゼ（遺伝子組換え）<br>ラスリテック点滴静注用 7.5mg<br>劇<br>Rasuritek　（サノフィ）<br>7.5mg/V<br>【薬価】28,774.00 円 / 瓶 | 【効】がん化学療法に伴う高尿酸血症<br>【用】（注）0.2mg/kgを１日１回 30 分以上かけて点滴静注．投与期間は最大７日間 |

## 396. 糖尿病用剤

### 3961. スルフォニル尿素系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グリクラジド<br>グリミクロン錠 40mg（院外）<br>劇<br>Glimicron　（大日本住友）<br>40mg/T<br>【薬価】9.30 円 /T | 【効】インスリン非依存型糖尿病（成人型糖尿病）（但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る）<br>【用】（内）１日 40mgより開始し，１日１～２回（朝又は朝夕）食前又は食後．維持量は１日 40 ～ 120mgであるが，160mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| グリメピリド<br>アマリール 1mg錠（院外）<br>劇<br>Amaryl （サノフィ）<br>1mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>グリメピリド錠 1mg「サワイ」<br>劇<br>Glimepiride （沢井）<br>1mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】2 型糖尿病（但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る）<br>【用】（内）1 日 0.5 ～ 1mgより開始し，1 日 1 ～ 2 回朝又は朝夕，食前又は食後．維持量は 1 日 1 ～ 4mg．1 日 6mgまで |

### 3962. ビグアナイド系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メトホルミン塩酸塩<br>メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「DSPB」<br>劇<br>Metformin hydrochloride （大日本住友）<br>250mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T<br>メトホルミン塩酸塩錠 500mgMT「TE」<br>劇<br>Metformin hydrochloride （トーアエイヨー）<br>500mg/T<br>【薬価】10.40 円 /T | 【効】① 2 型糖尿病．但し，次記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る．(1) 食事療法・運動療法のみ，(2) 食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発，多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激．ただし，肥満，耐糖能異常，又はインスリン抵抗性のいずれかを呈する患者のみ<br>【用】（内）① 1 日 500mgより開始し，1 日 2 ～ 3 回に分割して食直前又は食後．維持量は 1 日 750 ～ 1,500mg．1 日 2,250mgまで．10 歳以上の小児：1 日 500mgより開始し，1 日 2 ～ 3 回に分割して食直前又は食後．維持量は 1 日 500 ～ 1,500mg．1 日 2,000mgまで．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発：他の排卵誘発薬との併用で，500mgの 1 日 1 回より開始．忍容性を確認しながら増量し，1 日投与量として 1,500mgを超えない範囲で，1 日 2 ～ 3 回に分割．排卵までに中止．多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激：他の卵巣刺激薬との併用で，500mgの 1 日 1 回経口投与より開始．忍容性を確認しながら増量し，1 日投与量として 1,500mgを超えない範囲で，1 日 2 ～ 3 回に分割．採卵までに中止 |

### 3969. その他の糖尿病用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アカルボース<br>後アカルボース錠 50mg「NIG」（院内）<br>Acarbose （武田）<br>50mg/T<br>【薬価】7.30 円 /T | 【効】糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法によっても十分な血糖コントロールが得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下薬若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な血糖コントロールが得られない場合に限る）<br>【用】（内）1 回 100mgを 1 日 3 回，食直前．1 回 50mgより投与を開始し，忍容性を確認したうえ 1 回 100mgへ増量も可 |
| イプラグリフロジンＬ－プロリン<br>スーグラ錠 50mg<br>Suglat （アステラス）<br>50mg/T<br>【薬価】149.70 円 /T | 【効】① 2 型糖尿病．② 1 型糖尿病<br>【用】（内）①イプラグリフロジンとして 50mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合には，経過を十分に観察しながら 100mg1 日 1 回まで増量可．②インスリン製剤との併用において，50mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後に投与．効果不十分な場合には，100mg1 日 1 回まで増量可 |
| イメグリミン塩酸塩<br>ツイミーグ錠 500mg<br>Twymeeg （住友ファーマ）<br>500mg/T<br>【薬価】34.10 円 /T | 【効】2 型糖尿病<br>【用】（内）1 回 1000mgを 1 日 2 回朝，夕 |
| エンパグリフロジン<br>ジャディアンス錠 10mg<br>Jardiance （日本ベーリンガー）<br>10mg/T<br>【薬価】166.00 円 /T | 【効】① 2 型糖尿病．②慢性心不全．慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．③慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く<br>【用】（内）① 10mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合，25mg1 日 1 回に増量可．②③ 10mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カナグリフロジン水和物<br>**カナグル OD 錠 100mg**<br>Canaglu OD　（田辺ファーマ）<br>100mg/T<br>**【薬価】**139.30 円 /T | **【効】**① 2 型糖尿病．② 2 型糖尿病を合併する慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く<br>**【用】（内）**100mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後 |
| シタグリプチンリン酸塩水和物<br>**ジャヌビア錠 50mg**<br>Januvia　（MSD）<br>50mg/T<br>**【薬価】**82.10 円 /T | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**50mgを 1 日 1 回．100mg1 日 1 回まで増量可 |
| ダパグリフロジンプロピレングリコール<br>**フォシーガ錠 5mg（院外）**<br>Forxiga　（小野）<br>5mg/T<br>**【薬価】**149.30 円 /T<br>**フォシーガ錠 10mg**<br>Forxiga　（小野）<br>10mg/T<br>**【薬価】**220.30 円 /T | **【効】**① 2 型糖尿病．② 1 型糖尿病．③慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．④慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く<br>**【用】（内）**① 5mgを 1 日 1 回．効果不十分な場合 10mgを 1 日 1 回に増量可．②インスリン製剤との併用において，5mgを 1 日 1 回．効果不十分な場合，10mg1 日 1 回に増量可．③④ 10mgを 1 日 1 回 |
| テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物<br>**テネリア OD 錠 20mg**<br>Tenelia　（田辺ファーマ）<br>20mg/T<br>**【薬価】**98.30 円 /T | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**20mgを 1 日 1 回．40mg1 日 1 回まで増量可 |
| トホグリフロジン水和物<br>**デベルザ錠 20mg**<br>Deberza　（興和）<br>20mg/T<br>**【薬価】**144.20 円 /T | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**20mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後 |
| ピオグリタゾン塩酸塩<br>㊊**ピオグリタゾン錠 15mg「サワイ」**<br>Pioglitazone　（沢井）<br>15mg/T<br>**【薬価】**11.70 円 /T<br>**【先発品】**アクトス錠 15 | **【効】**2 型糖尿病．但し，次のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る．①（a）食事療法，運動療法のみ．（b）食事療法，運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．（c）食事療法，運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用．（d）食事療法，運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用．②食事療法，運動療法に加えてインスリン製剤を使用<br>**【用】（内）**① 15 ～ 30mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後．45mgまで．② 15mgを 1 日 1 回朝食前又は朝食後．30mgまで |
| ビルダグリプチン<br>㊊**ビルダグリプチン錠 50mg「杏林」**<br>Vildagliptin　（杏林）<br>50mg/T<br>**【薬価】**18.40 円 /T<br>**【先発品】**エクア錠 50mg | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**50mgを 1 日 2 回朝，夕．状態に応じて 50mgを 1 日 1 回朝も可 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミグリトール<br>**セイブル錠 50mg**<br>Seibule　（三和化学）<br>50mg/T<br>**【薬価】**19.50 円 /T<br>㊦**ミグリトール OD 錠 75mg「サワイ」**<br>Miglitol OD　（沢井）<br>50mg/T<br>**【薬価】**14.90 円 /T<br>**【先発品】**セイブル OD 錠 75mg | **【効】**糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤，ビグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）<br>**【用】（内）**1 回 50mgを 1 日 3 回毎食直前．1 回量を 75mgまで増量可 |
| ミチグリニドカルシウム水和物<br>**グルファスト錠 10mg**<br>Glufast　（キッセイ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**20.60 円 /T | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**1 回 10mgを 1 日 3 回毎食直前 |
| リナグリプチン<br>**トラゼンタ錠 5mg**<br>Trazenta　（日本ベーリンガー）<br>5mg/T<br>**【薬価】**118.90 円 /T | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**5mgを 1 日 1 回 |
| レパグリニド<br>㊦**レパグリニド錠 0.5mg「サワイ」**<br>㊨<br>Repaglinide　（沢井）<br>0.5mg/T<br>**【薬価】**12.30 円 /T<br>**【先発品】**シュアポスト錠 0.5mg | **【効】**2 型糖尿病<br>**【用】（内）**1 回 0.25mgより開始し，1 日 3 回毎食直前．維持用量は 1 回 0.25 ～ 0.5mg．1 回量を 1mgまで増量可 |
| **エクメット配合錠 HD**<br>㊨<br>EquMet HD　（大日本住友）<br>1 錠<br>**【薬価】**46.50 円 /T<br>1 錠中：<br>ビルダグリプチン　50mg<br>メトホルミン塩酸塩　500mg | **【効】**2 型糖尿病．但し，ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る<br>**【用】（内）**1 回 1 錠（ビルダグリプチン / メトホルミン塩酸塩として 50mg/250mg 又は 50mg/500mg）を 1 日 2 回朝，夕 |
| **カナリア配合 OD 錠**<br>Canalia OD　（第一三共）<br>錠<br>**【薬価】**208.50 円 /T<br>1 錠中：<br>テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物　31mg<br>（テネリグリプチンとして 20mg）<br>カナグリフロジン水和物　102mg<br>（カナグリフロジンとして 100mg） | **【効】**2 型糖尿病．但し，テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る<br>**【用】（内）**1 日 1 回 1 錠を朝食前又は朝食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゾルトファイ配合注フレックスタッチ<br>劇<br>Xultophy （ノボノルディスク）<br>1キット<br>【薬価】4,207.00円/キット<br>1筒中：<br>インスリン デグルデク（遺伝子組換え） 300単位（1800nmol）<br>リラグルチド（遺伝子組換え） 10.8mg | 【効】インスリン療法が適応となる2型糖尿病<br>【用】（注）初期は1日1回10ドーズ（インスリン デグルデク/リラグルチドとして10単位/0.36mg）を皮下注．1日50ドーズ（インスリン デグルデク/リラグルチドとして50単位/1.8mg）まで．注射時刻は原則として毎日一定とする．本剤の用量単位である1ドーズには，インスリン デグルデク1単位及びリラグルチド0.036mgが含まれる |
| トラディアンス配合錠AP<br>Tradiance （日本ベーリンガー）<br>T<br>【薬価】235.80円/T<br>1錠中：<br>エンパグリフロジン 10mg<br>リナグリプチン 5mg | 【効】2型糖尿病．但し，エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る<br>【用】（内）1日1回1錠（エンパグリフロジン/リナグリプチンとして10mg/5mg）を朝食前又は朝食後 |
| メトアナ配合錠HD<br>劇<br>Metoana （三和化学）<br>1錠<br>【薬価】41.60円/T<br>1錠中：<br>アナグリプチン 100mg<br>メトホルミン塩酸塩 500mg | 【効】2型糖尿病．ただし，アナグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る<br>【用】（内）1回1錠を1日2回朝夕 |

## 399. 他に分類されない代謝性医薬品

### 3992. アデノシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物<br>アデホス－Lコーワ注40mg<br>Adetphos-L （興和）<br>40mg2mL/A<br>【薬価】70.00円/A | 【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．②心不全，筋ジストロフィー症及びその類縁疾患，急性灰白髄炎，脳性小児麻痺（弛緩型），進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患，調節性眼精疲労における調節機能の安定化，耳鳴・難聴，消化管機能低下のみられる慢性胃炎，慢性肝疾患における肝機能の改善<br>【用】（注）静注の場合：1回5～40mgを1日1～2回，等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して，徐々に静注．点滴静注の場合：1回40～80mgを1日1回，5%ブドウ糖注射液200～500mLに溶解し，30～60分かけて点滴静注 |
| アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物<br>アデホスコーワ顆粒10%<br>Adetphos （興和）<br>10%1g/包<br>【薬価】15.50円/g | 【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．心不全．調節性眼精疲労における調節機能の安定化．消化管機能低下のみられる慢性胃炎．②メニエール病及び内耳障害に基づくめまい<br>【用】（内）①1回40～60mgを1日3回．②1回100mgを1日3回 |

## 3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アザチオプリン<br>**イムラン錠 50mg**<br>Imuran　（サンド）<br>50mg/T<br>**【薬価】**69.00 円 /T | **【効】**次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，心移植，肺移植．③ステロイド依存性のクローン病の寛解導入及び寛解維持並びにステロイド依存性の潰瘍性大腸炎の寛解維持．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），全身性エリテマトーデス（SLE），多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患．⑤自己免疫性肝炎<br>**【用】（内）**次記量を 1 日量として投与（成人及び小児）：①初期量：2 ～ 3mg/kg，維持量：0.5 ～ 1mg/kg．②初期量：2 ～ 3mg/kg，維持量：1 ～ 2mg/kg．③⑤ 1 ～ 2mg/kg（成人には 50 ～ 100mg）．④成人及び小児：1 日量として 1 ～ 2mg/kg．1 日量として 3mg/kgまで |
| アダリムマブ（遺伝子組換え）<br>**ヒュミラ皮下注 40mgペン 0.4mL**<br>劇 生<br>Humira　（エーザイ）<br>40mgペン 0.4mL<br>**【薬価】**46,864.00 円 / キット | **【効】**①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②化膿性汗腺炎．③壊疽性膿皮症．既存治療で効果不十分な次記疾患（④～⑨）：④尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，⑤強直性脊椎炎，⑥多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，⑦腸管型ベーチェット病，⑧非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑨X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．⑩中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る．⑪中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**① 40mgを 2 週に 1 回皮下注．効果不十分な場合，1 回 80mgまで．②初回に 160mgを，初回投与 2 週間後に 80mgを皮下注，初回投与 4 週間後以降は，40mgを毎週 1 回又は 80mgを 2 週に 1 回，皮下注．③初回に 160mgを，初回投与 2 週間後に 80mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，40mgを毎週 1 回，皮下注．④初回に 80mgを皮下注，以後 2 週に 1 回，40mgを皮下注．効果不十分な場合，1 回 80mgまで．⑤ 40mgを 2 週に 1 回，皮下注．効果不十分な場合，1 回 80mgまで．⑥体重 15kg以上 30kg未満の場合は 20mgを，体重 30kg以上の場合は 40mgを 2 週に 1 回，皮下注．⑦初回に 160mgを，初回投与 2 週間後に 80mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，40mgを 2 週に 1 回，皮下注．⑧初回に 80mgを，初回投与 1 週間後に 40mgを皮下注．初回投与 3 週間後以降は，40mgを 2 週に 1 回，皮下注．⑨ 40mgを 2 週に 1 回，皮下注．⑩初回に 160mgを，初回投与 2 週間後に 80mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，40mgを 2 週に 1 回，皮下注．効果が減弱した場合には 1 回 80mgまで．⑪初回に 160mgを，初回投与 2 週間後に 80mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，40mgを 2 週に 1 回，皮下注．初回投与 4 週間後以降は，患者の状態に応じて 40mgを毎週 1 回又は 80mgを 2 週に 1 回，皮下注も可能．小児：体重 40kg以上の場合は，初回に 160mgを，初回投与 1 週間後及び 2 週間後に 80mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，40mgを毎週 1 回又は 80mgを 2 週に 1 回，皮下注．体重 25kg以上 40kg未満の場合は，初回に 80mgを，初回投与 1 週間後及び 2 週間後に 40mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，20mgを毎週 1 回又は 40mgを 2 週に 1 回，皮下注．体重 15kg以上 25kg未満の場合は，初回に 40mgを，初回投与 1 週間後及び 2 週間後に 20mgを皮下注．初回投与 4 週間後以降は，20mgを 2 週に 1 回，皮下注 |
| アナモレリン塩酸塩<br>**エドルミズ錠 50mg**<br>劇<br>Adlumiz　（小野）<br>50mg<br>**【薬価】**244.00 円 /T | **【効】**次記の悪性腫瘍におけるがん悪液質：非小細胞肺癌，胃癌，膵癌，大腸癌<br>**【用】（内）**100mgを 1 日 1 回，空腹時 |
| アバコパン<br>**タブネオスカプセル 10mg（院外）**<br>Tavneos　（キッセイ）<br>10mg/ カプセル<br>**【薬価】**1,403.90 円 /cap | **【効】**顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症<br>**【用】（内）**1 回 30mgを 1 日 2 回朝夕食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アバタセプト（遺伝子組換え）<br>**オレンシア点滴静注用 250mg**<br>劇 生<br>Orencia　（ブリストル・マイヤーズ）<br>250mg/V（調製専用シリンジ付き）<br>**【薬価】**54,444.00 円 / 瓶 | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎<br>**【用】（注）**①次記の用量を 1 回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2 週，4 週に投与し，以後 4 週間の間隔で投与．体重 60kg未満：500mg．体重 60kg以上 100kg以下：750mg．体重 100kgを超える：1g．②1 回 10mg/kg点滴静注．初回投与後，2 週，4 週に投与，以後 4 週間の間隔で投与．体重 75kg以上 100kg以下の場合 1 回 750mg，体重 100kgを超える場合は 1 回 1g |
| アバタセプト（遺伝子組換え）<br>**オレンシア皮下注 125mgオートインジェクター 1mL**<br>劇 生<br>Orencia　（小野）<br>1 本<br>**【薬価】**28,547.00 円 / キット | **【効】**既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）<br>**【用】（注）**投与初日に負荷投与としてアバタセプト（遺伝子組換え）点滴静注用製剤の点滴静注を行った後，同日中に本剤 125mgの皮下注を行い，その後，本剤 125mgを週 1 回，皮下注．本剤 125mgの週 1 回皮下注から開始することも可 |
| アプレミラスト<br>**オテズラ錠 10mg（院外）**<br>劇<br>Otezla　（アムジェン）<br>10mg/T<br>**【薬価】**329.90 円 /T<br>**オテズラ錠 20mg（院外）**<br>劇<br>Otezla　（アムジェン）<br>20mg/T<br>**【薬価】**659.70 円 /T<br>**オテズラ錠 30mg（院外）**<br>劇<br>Otezla　（アムジェン）<br>30mg/T<br>**【薬価】**989.60 円 /T | **【効】**局所療法で効果不十分な尋常性乾癬，乾癬性関節炎，局所療法で効果不十分な掌蹠膿疱症，局所療法で効果不十分なベーチェット病による口腔潰瘍<br>**【用】（内）**1 日目：朝 10mg．2 日目：朝夕 10mg．3 日目：朝 10mg，夕 20mg．4 日目：朝夕 20mg．5 日目：朝 20mg，夕 30mg．6 日目以降 1 回 30mgを 1 日 2 回，朝夕 |
| アレンドロン酸ナトリウム水和物<br>**ボナロン錠 5mg（院外）**<br>劇<br>Bonalon　（帝人）<br>5mg/T<br>**【薬価】**37.70 円 /T | **【効】**骨粗鬆症<br>**【用】（内）**5mgを 1 日 1 回，毎朝起床時に水約 180mL とともに．服用後少なくとも 30 分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける |
| アレンドロン酸ナトリウム水和物<br>**ボナロン経口ゼリー 35mg**<br>劇<br>Bonalon　（帝人）<br>35mg/ 包<br>**【薬価】**590.30 円 / 包 | **【効】**骨粗鬆症<br>**【用】（内）**35mgを 1 週間に 1 回，朝起床時に水約 180mL とともに．服用後少なくとも 30 分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける |
| アレンドロン酸ナトリウム水和物<br>**ボナロン点滴静注バッグ 900μg**<br>劇<br>Bonalon　（帝人）<br>900μg100mL/ 袋<br>**【薬価】**3,384.00 円 / 袋<br>後 **アレンドロン酸点滴静注バッグ 900μg「HK」**<br>劇<br>Alendronate　（光）<br>900μg/ 袋<br>**【薬価】**1,182.00 円 / 袋<br>**【先発品】**ボナロン点滴静注バッグ 900μg | **【効】**骨粗鬆症<br>**【用】（注）**4 週に 1 回 900μg を 30 分以上かけて点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イキセキズマブ（遺伝子組換え）<br>**トルツ皮下注 80mgオートインジェクター**<br>劇 生<br>Taltz （日本イーライリリー）<br>80mg1mL/ キット<br>**【薬価】**148,952.00 円 / キット | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②強直性脊椎炎，X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎<br>**【用】（注）**①初回に 160mg，2 週後から 12 週後までは 1 回 80mgを 2 週間隔，以降は 1 回 80mgを 4 週間隔で皮下注．12 週時点で効果不十分な場合には，1 回 80mgを 2 週間隔で皮下注できる．②1 回 80mgを 4 週間隔で皮下注 |
| イグラチモド<br>**後イグラチモド錠 25mg「サワイ」（院外）**<br>劇<br>Iguratimod （沢井）<br>25mg/T<br>**【薬価】**37.40 円 /T<br>**【先発品】**ケアラム錠 25mg | **【効】**関節リウマチ<br>**【用】（内）**1 回 25mgを 1 日 1 回朝食後に 4 週間以上投与し，それ以降，1 回 25mgを 1 日 2 回（朝食後，夕食後）に増量 |
| ウステキヌマブ（遺伝子組換え）<br>**ステラーラ点滴静注 130mg**<br>劇 生<br>Stelara （田辺ファーマ）<br>130mg26mL/Vi<br>**【薬価】**184,085.00 円 / 瓶 | **【効】**中等症から重症の活動期クローン病の導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**導入療法の初回に，次記に示す用量を単回点滴静注．体重 55kg以下：260mg，体重 55kgを超える 85kg以下：390mg，体重 85kgを超える：520mg |
| ウステキヌマブ（遺伝子組換え）<br>**ステラーラ皮下注 45mgシリンジ**<br>劇 生<br>Stelara （ヤンセン）<br>45mg0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**198,887.00 円 / 筒 | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**尋常性乾癬及び関節症性乾癬：1 回 45mgを皮下注．初回投与及びその 4 週後に投与し，以降 12 週間隔で投与．効果不十分な場合には 1 回 90mgを投与可．クローン病・潰瘍性大腸炎：ウステキヌマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤を投与 8 週後，90mgを皮下注，以降は 12 週間隔で 90mgを投与．効果が減弱した場合，投与間隔を 8 週間に短縮できる |
| ウパダシチニブ水和物<br>**リンヴォック錠 15mg**<br>劇<br>Rinvoq （アッヴィ）<br>15mg/T<br>**【薬価】**4,325.80 円 /T | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②乾癬性関節炎．③ X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．④強直性脊椎炎．⑤巨細胞性動脈炎．⑥アトピー性皮膚炎．⑦中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑧中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（内）**①15mgを 1 日 1 回．患者の状態に応じて 7.5mgを 1 日 1 回投与することができる．②③④⑤ 15mgを 1 日 1 回．⑥成人及び 12 歳以上かつ体重 30kg以上の小児に 15mgを 1 日 1 回．患者の状態に応じて 30mgを 1 日 1 回投与することができる．⑦ 45mgを 1 日 1 回 8 週間投与．効果不十分な場合はさらに 8 週間投与することができる．維持療法では，15mgを 1 日 1 回．患者の状態に応じて 30mgを 1 日 1 回投与することができる．⑧導入療法では，45mgを 1 日 1 回 12 週間経口投与．維持療法では，15mgを 1 日 1 回経口投与．患者の状態に応じて 30mgを 1 日 1 回投与することができる |
| ウリナスタチン<br>**ミラクリッド注射液 5 万単位**<br>生<br>Miraclid （持田）<br>50,000 単位 1mL/A<br>**【薬価】**824.00 円 /A | **【効】**①急性膵炎（外傷性，術後及び ERCP 後の急性膵炎を含む）．慢性再発性膵炎の急性増悪期．②急性循環不全（出血性ショック，細菌性ショック，外傷性ショック，熱傷性ショック）<br>**【用】（注）**①初期 1 回 2.5 万～ 5 万単位を 500mL の輸液で希釈し，1 回 1 ～ 2 時間かけて 1 日 1 ～ 3 回点滴静注．②1 回 10 万単位を 500mL の輸液で希釈し，1 回 1 ～ 2 時間かけて 1 日 1 ～ 3 回点滴静注，又は 1 回 10 万単位を 1 日 1 ～ 3 回緩徐に静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エタネルセプト（遺伝子組換え）<br>**エンブレル皮下注 50mgシリンジ 1.0mL（院外）**<br>㊫㊥<br>Enbrel　（ファイザー）<br>50mg1.0mL/ 筒<br>**【薬価】**19,401.00 円 / 筒 | **【効】**既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）<br>**【用】（注）**1 日 1 回 10 ～ 25mg，週 2 回皮下注又は 1 日 1 回 25 ～ 50mg，週 1 回皮下注 |
| エテルカルセチド塩酸塩<br>**パーサビブ静注透析用シリンジ 2.5mg**<br>㊫<br>Parsabiv　（小野）<br>2.5mg 2mL/ 筒<br>**【薬価】**761.00 円 / 筒<br>**パーサビブ静注透析用シリンジ 5mg**<br>㊫<br>Parsabiv　（小野）<br>5mg 2mL/ 筒<br>**【薬価】**1,097.00 円 / 筒 | **【効】**血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症<br>**【用】（注）**1 回 5mgを開始用量とし，週 3 回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1 回 2.5 ～ 15mgの範囲内で適宜用量を調整し，週 3 回，透析終了時の返血時に投与 |
| エポエチンアルファ（遺伝子組換え）<br>**エスポー皮下用 24000 シリンジ**<br>㊫㊥<br>Espo　（協和キリン）<br>24,000I.U.0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**11,772.00 円 / 筒 | **【効】**①腎性貧血．②貯血量が 800mL 以上で 1 週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血<br>**【用】（注）**①投与初期は，1 回 6000I.U. を週 1 回皮下注．貧血改善効果が得られたら，維持量として，1 回 6000 ～ 12000I.U. を 2 週に 1 回皮下注．小児には 1 回 100I.U./kgを週 1 回皮下注．貧血改善効果の目標値は，ヘモグロビン濃度で 10g/dL（ヘマトクリット値で 30%）前後．②ヘモグロビン濃度が 13g/dL 未満の患者には初回採血 1 週間前から，ヘモグロビン濃度が 13 ～ 14g/dL の患者には初回採血後より，1 回 24000I.U. を最終採血まで週 1 回皮下注．初回採血は，800mL 貯血の場合は手術 2 週間前，1200mL 貯血の場合は手術 3 週間前を目安 |
| エポエチンベータペゴル（遺伝子組換え）<br>**ミルセラ注シリンジ 25μg**<br>㊫㊥<br>Mircera　（中外）<br>25μg0.3mL/ 筒<br>**【薬価】**4,197.00 円 / 筒<br>**ミルセラ注シリンジ 100μg**<br>㊫㊥<br>Mircera　（中外）<br>100μg0.3mL/ 筒<br>**【薬価】**11,392.00 円 / 筒<br>**ミルセラ注シリンジ 150μg**<br>㊫㊥<br>Mircera　（中外）<br>150μg0.3mL/ 筒<br>**【薬価】**15,202.00 円 / 筒<br>**ミルセラ注シリンジ 250μg**<br>㊫㊥<br>Mircera　（中外）<br>50μg/0.3mL<br>**【薬価】**23,094.00 円 / 筒 | **【効】**腎性貧血<br>**【用】（注）**〈血液透析患者〉（1）初回用量：1 回 50μg を 2 週に 1 回静注．（2）エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1 回 100μg 又は 150μg を 4 週に 1 回静注．（3）維持用量：貧血改善効果が得られたら，1 回 25 ～ 250μg を 4 週に 1 回静注．いずれの場合も 1 回 250μg まで<br>〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉（1）初回用量：1 回 25μg を 2 週に 1 回皮下又は静注．（2）エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1 回 100μg 又は 150μg を 4 週に 1 回皮下又は静注．（3）維持用量：貧血改善効果が得られたら，1 回 25 ～ 250μg を 4 週に 1 回皮下又は静注．いずれの場合も 1 回 250μg まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エボカルセト<br>**オルケディア錠 1mg**<br>劇<br>Orkedia　（協和キリン）<br>1mg/T<br>**【薬価】**271.90 円 /T | **【効】**①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌，副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症<br>**【用】（内）**①1回 1mgを開始用量とし，1日1回．患者の状態に応じて開始用量として1日1回 2mg可能．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1日1回1～8mgの間で適宜用量を調整し，効果不十分な場合には適宜用量を調整し，1日1回 12mgまで．②1回 2mgを開始用量とし，1日1回．患者の血清カルシウム濃度に応じて開始用量として1回 2mgを1日2回可能．以後は，患者の血清カルシウム濃度により投与量及び投与回数を適宜増減するが，投与量は1回 6mgまで，投与回数は1日4回まで |
| エルカトニン<br>**エルシトニン注 20S ディスポ**<br>劇<br>Elcitonin　（旭化成）<br>20 エルカトニン単位 1mL/ 筒<br>**【薬価】**688.00 円 / 筒 | **【効】**骨粗鬆症における疼痛<br>**【用】（注）**1回 20 エルカトニン単位を週1回筋注 |
| エルカトニン<br>**エルシトニン注 40 単位**<br>劇<br>Elcitonin　（旭化成）<br>40 エルカトニン単位 1mL/A<br>**【薬価】**405.00 円 /A | **【効】**①高カルシウム血症．②骨ページェット病<br>**【用】（注）**①1回 40 エルカトニン単位を1日2回朝晩に筋注又は点滴静注．点滴静注においては希釈後速やかに使用し，1～2時間かけて注入．②1回 40 エルカトニン単位を1日1回筋注 |
| エルトロンボパグオラミン<br>**レボレード錠 12.5mg（院外）**<br>劇<br>Revolade　（ノバルティス）<br>12.5mg/T<br>**【薬価】**2,377.30 円 /T | **【効】**①慢性特発性血小板減少性紫斑病．②再生不良性貧血<br>**【用】（内）**①成人及び1歳以上の小児に初回投与量 12.5mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．1日 50mgまで．②抗胸腺細胞免疫グロブリンで未治療の場合：抗胸腺細胞免疫グロブリンとの併用において，成人及び 12 歳以上の小児には 75mgを1日1回，6歳以上 12 歳未満の小児には 37.5mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．患者の状態に応じて適宜減量．既存治療で効果不十分な場合：初回投与量 25mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．1日 100mgまで |
| オザグレルナトリウム<br>後**オザグレル Na 点滴静注液 80mg「ケミファ」**<br>Ozagrel sodium（日本ケミファ）<br>80mg4mL/A<br>**【薬価】**655.00 円 /A | **【効】**①クモ膜下出血術後の脳血管攣縮およびこれに伴う脳虚血症状の改善．②脳血栓症（急性期）に伴う運動障害の改善<br>**【用】（注）**①1日量 80mgを適当量の電解質液又は糖液で希釈し，24 時間かけて持続静注．クモ膜下出血術後早期に開始し，2週間持続投与することが望ましい．②1回量 80mgを適当量の電解質液又は糖液で希釈し，2時間かけて1日朝夕2回の持続静注を約2週間行う |
| ガベキサートメシル酸塩<br>**ガベキサートメシル酸塩注射用 100mg「タカタ」**<br>劇<br>Gabexate mesilate　（高田）<br>100mg/V<br>**【薬価】**179.00 円 / 瓶 | **【効】**①蛋白分解酵素（トリプシン，カリクレイン，プラスミン等）逸脱を伴う次記諸疾患：急性膵炎，慢性再発性膵炎の急性増悪期，術後の急性膵炎．②汎発性血管内血液凝固症<br>**【用】（注）**①1回 100mgを 5% ブドウ糖注射液又はリンゲル液を用いて溶かし，全量 500mL とするか，もしくはあらかじめ注射用水 5mL を用いて溶かし，この溶液を 5% ブドウ糖注射液又はリンゲル液 500mL に混和して，8mL/ 分以下で点滴静注．初期投与量は1日量 100～300mg（溶解液 500～1500mL）とし，以後は症状の消退に応じ減量するが，症状によっては同日中に更に 100～300mg（溶解液 500～1500mL）を追加して，点滴静注できる．②1日量 20～39mg/kgの範囲内で 24 時間かけて持続静注 |
| ガベキサートメシル酸塩<br>後**ガベキサートメシル酸塩注射用 500mg「タカタ」**<br>劇<br>Gabexate mesilate　（高田）<br>500mg/V<br>**【薬価】**486.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**注射用エフオーワイ 500 | **【効】**汎発性血管内血液凝固症<br>**【用】（注）**1日量 20～39mg/kgの範囲内で 24 時間かけて持続静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カモスタットメシル酸塩<br>**フオイパン錠 100mg（院外）**<br>Foipan　（小野）<br>100mg/T<br>**【薬価】**9.90 円 /T<br>**後カモスタットメシル酸塩錠 100mg「日医工」**<br>Camostat mesilate　（日医工）<br>100mg/T<br>**【薬価】**6.60 円 /T<br>**【先発品】**フオイパン錠 100mg | **【効】**①慢性膵炎における急性症状の緩解．②術後逆流性食道炎<br>**【用】（内）**①1 日量 600mgを 3 回に分割．②1 日量 300mgを 3 回に分割し食後 |
| グセルクマブ（遺伝子組換え）<br>**トレムフィア皮下注 100mgシリンジ**<br>劇生<br>Tremfya　（ヤンセン）<br>100mg/ 筒<br>**【薬価】**325,040.00 円 / 筒 | **【効】**①既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，掌蹠膿疱症．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．③中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**①1 回 100mgを初回，4 週後，以降 8 週間隔で皮下注．②点滴静注製剤による導入療法終了 8 週後から，1 回 100mgを 8 週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，点滴静注製剤による導入療法終了 4 週後以降に，1 回 200mgを 4 週間隔で皮下注も可．③1 回 400mgを初回，4 週後，8 週後に皮下注．グセルクマブ製剤（点滴静注又は皮下注）の投与開始 16 週後から，1 回 100mgを 8 週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，グセルクマブ製剤の投与開始 12 週後以降に，1 回 200mgを 4 週間隔で皮下注も可 |
| ゴリムマブ（遺伝子組換え）<br>**シンポニー皮下注 50mgオートインジェクター**<br>劇生<br>Simponi　（田辺ファーマ）<br>50mg0.5mL/ キット<br>**【薬価】**103,628.00 円 / キット | **【効】**①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の改善及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>**【用】（注）**①メトトレキサートを併用する場合：50mgを 4 週に 1 回，皮下注，状態に応じて 1 回 100mgを使用可．メトトレキサートを併用しない場合：100mgを 4 週に 1 回，皮下注．②初回投与時に 200mg，初回投与 2 週後に 100mgを皮下注．初回投与 6 週目以降は 100mgを 4 週に 1 回，皮下注 |
| コンドリアーゼ<br>**ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位**<br>Hernicore　（科研）<br>1.25 単位 /V<br>**【薬価】**83,189.00 円 / 瓶 | **【効】**保存療法で十分な改善が得られない後縦靱帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア<br>**【用】（注）**1.25 単位を症状の原因である高位の椎間板内に単回投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シクロスポリン<br>**ネオーラル 10mgカプセル（院外）**<br>㊎<br>Neoral　（ノバルティス）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**40.20 円 /cap<br>**ネオーラル 25mgカプセル**<br>㊎<br>Neoral　（ノバルティス）<br>25mg/cap<br>**【薬価】**92.10 円 /cap<br>**ネオーラル 50mgカプセル（院外）**<br>㊎<br>Neoral　（ノバルティス）<br>50mg/cap<br>**【薬価】**151.60 円 /cap | **【効】**次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・膵移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑥ベーチェット病(眼症状のある場合)，及びその他の非感染性ぶどう膜炎(既存治療で効果不十分であり，視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る)．⑦尋常性乾癬（皮疹が全身の 30% 以上に及ぶものあるいは難治性の場合)，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎．⑧再生不良性貧血，赤芽球癆．⑨ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合)．⑩全身型重症筋無力症（胸腺摘出後の治療において，ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合)．⑪アトピー性皮膚炎（既存治療で十分な効果が得られない患者)．⑫細胞移植に伴う免疫反応の抑制<br>**【用】（内）**①移植 1 日前から 1 日量 9 ～ 12mg/kgを 1 日 2 回に分割し，以後 1 日 2mg/kgずつ減量．維持量は 1 日量 4 ～ 6mg/kgを標準．②移植 1 日前から 1 日量 14 ～ 16mg/kgを 1 日 2 回に分割．以後徐々に減量し，維持量は 1 日量 5 ～ 10mg/kgを標準．③移植 1 日前から 1 日量 10 ～ 15mg/kgを 1 日 2 回に分割．以後徐々に減量し，維持量は 1 日量 2 ～ 6mg/kgを標準．④ 1 日量 14 ～ 16mg/kgを 1 日 2 回に分割．以後徐々に減量し，維持量は 1 日量 5 ～ 10mg/kgを標準．移植 1 日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し，内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える．⑤移植 1 日前から 1 日量 6 ～ 12mg/kgを 1 日 2 回に分割し，3 ～ 6 か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑥ 1 日量 5mg/kgを 1 日 2 回に分割開始し，以後 1 か月毎に 1 日 1 ～ 2mg/kgずつ減量又は増量．維持量は 1 日量 3 ～ 5mg/kgを標準．⑦ 1 日量 5mg/kgを 2 回に分割．効果がみられた場合は 1 か月毎に 1 日 1mg/kgずつ減量し，維持量は 1 日量 3mg/kgを標準．⑧ 1 日量 6mg/kgを 1 日 2 回に分割．⑨次記の用量を 1 日 2 回に分割．1）頻回再発型の症例：1 日量 1.5mg/kg．小児の場合には 1 日量 2.5mg/kg．2）ステロイドに抵抗性を示す症例：1 日量 3mg/kg．小児の場合には 1 日量 5mg/kg．⑩ 1 日量 5mg/kgを 1 日 2 回に分割．効果がみられた場合は徐々に減量し，維持量は 3mg/kgを標準．⑪ 1 日量 3mg/kgを 1 日 2 回に分割．1 日量 5mg/kgまで．⑫再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用 |
| シベレスタットナトリウム水和物<br>**注射用エラスポール 100**<br>Elaspol　（小野）<br>100mg/V<br>**【薬価】**3,091.00 円 / 瓶 | **【効】**全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害の改善<br>**【用】（注）**本剤を生食液に溶解した後，1 日量 4.8mg/kgを 250 ～ 500mL の輸液で希釈し，24 時間（0.2mg/kg/ 時）かけて持続静注．投与期間は 14 日以内 |
| 精製ヒアルロン酸ナトリウム<br>**アルツディスポ関節注 25mg**<br>Artz　（科研）<br>25mg2.5mL/ 本<br>**【薬価】**705.00 円 / 筒 | **【効】**①変形性膝関節症，肩関節周囲炎．②関節リウマチにおける膝関節痛（次記（1）～（4）の基準を全て満たす場合に限る）（1）抗リウマチ薬等による治療で全身の病勢がコントロールできていても膝関節痛のある場合．（2）全身の炎症症状が CRP 値として 10mg/dL 以下の場合．(3)膝関節の症状が軽症から中等症の場合．(4)膝関節の Larsen X 線分類が GradeI から GradeIII の場合<br>**【用】（注）**①１回 25mgを 1 週間ごとに連続 5 回膝関節腔内又は肩関節（肩関節腔，肩峰下滑液包又は上腕二頭筋長頭腱腱鞘）内に投与．②１回 25mgを 1 週間毎に連続 5 回膝関節腔内に投与．関節内に投与するので，厳重な無菌的操作のもとに行うこと |
| セクキヌマブ（遺伝子組換え）<br>**コセンティクス皮下注 75mgシリンジ**<br>㊎㊥<br>Cosentyx　（マルホ）<br>75mg/ 筒<br>**【薬価】**40,144.00 円 / 筒<br>**コセンティクス皮下注 150mgペン**<br>㊎㊥<br>Cosentyx　（マルホ）<br>150mg<br>**【薬価】**71,469.00 円 / キット | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬．②乾癬性関節炎．③膿疱性乾癬．④強直性脊椎炎．⑤ X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎<br>**【用】（注）**①②③１回 300mgを，初回，1 週後，2 週後，3 週後，4 週後に皮下投与し，以降 4 週間の間隔で皮下投与．また，体重により 1 回 150mgを投与可．6 歳以上の小児には，体重 50kg未満には 1 回 75mg，体重 50kg以上には 1 回 150mg，初回，1 週後，2 週後，3 週後，4 週後に皮下投与，以降，4 週間の間隔で皮下投与．体重 50kg以上では，状態に応じて 1 回 300mgを投与できる．④⑤ 1 回 150mgを，初回，1 週後，2 週後，3 週後，4 週後に皮下投与し，以降，4 週間の間隔で皮下投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セルトリズマブペゴル（遺伝子組換え）<br>**シムジア皮下注 200mgオートクリックス**<br>劇<br>Cimzia （ユーシービー）<br>200mg/ キット<br>**【薬価】**53,942.00 円 / キット | **【効】**①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症<br>**【用】（注）**①1回 400mgを初回，2週後，4週後に皮下注，以後1回 200mgを2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回 400mgを4週間の間隔で皮下注可．②1回 400mgを2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回 200mgを2週間の間隔，又は1回 400mgを4週間の間隔で皮下注可 |
| ゾレドロン酸水和物<br>**後ゾレドロン酸点滴静注 4mg/5mL「サンド」**<br>劇<br>Zoledronic acid （サンド）<br>4mg/5mL<br>**【薬価】**4,673.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**ゾメタ点滴静注 4mg/5mL | **【効】**①悪性腫瘍による高カルシウム血症．②多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変<br>**【用】（注）**① 4mgを生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mL に希釈し，15 分以上かけて点滴静注．再投与が必要な場合，初回投与による反応を確認するために少なくとも1週間の投与間隔をおく．② 4mgを生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mL に希釈し，15 分以上かけて 3 ～ 4 週間間隔で点滴静注 |
| ゾレドロン酸水和物<br>**リクラスト点滴静注液 5mg**<br>劇<br>Reclast （旭化成）<br>5mg/100mL/ 袋<br>**【薬価】**33,070.00 円 / 袋 | **【効】**骨粗鬆症<br>**【用】（注）**1年に1回 5mgを 15 分以上かけて点滴静注 |
| タクロリムス水和物<br>**プログラフカプセル 1mg**<br>劇<br>Prograf （アステラス）<br>1mg/cap<br>**【薬価】**372.90 円 /cap | **【効】**次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植．②肝移植．③心移植．④肺移植．⑤膵移植．⑥小腸移植．⑦骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑧重症筋無力症．⑨関節リウマチ（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑩ループス腎炎（ステロイド剤投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪難治性（ステロイド抵抗性，ステロイド依存性）の活動期潰瘍性大腸炎（中等症～重症に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎<br>**【用】（内）**①初期には1回 0.15mg/kg1 日2回，以後漸減，維持量1回 0.06mg/kg1 日2回．②初期1回 0.15mg/kg1 日2回，以後漸減，維持量1日 0.10mg/kg．③初期1回 0.03 ～ 0.15mg/kg1 日2回．拒絶反応発現後に投与開始する場合，1回 0.075 ～ 0.15mg/kg1 日2回．以後漸減，有効最小量で維持．④初期1回 0.05 ～ 0.15mg/kg1 日2回．以後漸減，有効最小量で維持．⑤⑥初期1回 0.15mg/kg1 日2回．以後漸減，有効最少量で維持．⑦移植1日前より1回 0.06mg/kg1 日2回，移植初期には1回 0.06mg/kg1 日2回，以後漸減．移植片対宿主病発現後に投与開始する場合には1回 0.15mg/kg1 日2回．⑧1日1回 3mg夕食後．⑨1回 3mg，1日1回夕食後．高齢者は 1.5mg1 日1回夕食後から開始し 3mgまで．⑩1日1回 3mg夕食後．⑪1回 0.025mg/kg，1日2回朝夕食後．以後2週間，目標血中トラフ値を 10 ～ 15ng/mL として調節．2週以降は，目標トラフ値を 5 ～ 10ng/mL として調節．⑫初期には1回 0.0375mg/kgを1日2回朝食後及び夕食後．以後，目標血中トラフ濃度を 5 ～ 10ng/mL とし，血中トラフ濃度をモニタリングしながら投与量を調節 |
| ダプロデュスタット<br>**ダーブロック錠 2mg**<br>劇<br>Duvroq （協和キリン）<br>2mg/T<br>**【薬価】**157.40 円 /T<br>**ダーブロック錠 4mg**<br>劇<br>Duvroq （協和キリン）<br>4mg/T<br>**【薬価】**278.50 円 /T | **【効】**腎性貧血<br>**【用】（内）**保存期慢性腎臓病患者：赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合，1回 2mg又は 4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回 24mgまで．赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合，1回 4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回 24mgまで．透析患者：1回 4mgを開始用量とし，1日1回．最高用量は1日1回 24mgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え）<br>後ダルベポエチンアルファ注 10μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>10μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】770.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 10μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 20μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>20μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】1,350.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 20μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 30μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>30μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】1,976.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 30μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 40μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>40μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】2,361.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 40μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 60μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>60μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】3,424.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 60μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 120μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>120μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】6,155.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 120μg プラシリンジ<br>後ダルベポエチンアルファ注 180μg シリンジ「KKF」<br>劇生<br>Darbepoetin alfa （協和キリン）<br>180μg0.5mL/ 筒<br>【薬価】8,230.00 円 / 筒<br>【先発品】ネスプ注射液 180μg プラシリンジ | 【効】①腎性貧血．②骨髄異形成症候群に伴う貧血．③ベルズチファン投与に伴う貧血<br>【用】（注）①〈血液透析患者〉初回用量：週 1 回 20μg を静注．小児：週 1 回 0.33 μg/kg（最高 20μg）を静注．<br>エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週 1 回 15 ～ 60μg を静注．<br>維持用量：貧血改善効果が得られたら，週 1 回 15 ～ 60μg を静注．週 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として，2 週に 1 回投与に変更し，2 週に 1 回 30 ～ 120μg を静注可．小児：貧血改善効果が得られたら，週 1 回 5 ～ 60μg を静注．週 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として，2 週に 1 回投与に変更し，2 週に 1 回 10 ～ 120μg を静注可．いずれの場合も 1 回 180 μg まで．<br>〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉初回用量：2 週に 1 回 30μg を皮下注又は静注．小児：2 週に 1 回 0.5μg/kg（最高 30μg）を皮下注又は静注．<br>エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2 週に 1 回 30 ～ 120μg を皮下注又は静注．小児：2 週に 1 回 10 ～ 60μg を皮下注又は静注．<br>維持用量：貧血改善効果が得られたら，2 週に 1 回 30 ～ 120μg を皮下注又は静注．2 週に 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として，4 週に 1 回投与に変更し，4 週に 1 回 60 ～ 180μg を皮下注又は静注可．小児：貧血改善効果が得られたら，2 週に 1 回 5 ～ 120μg を皮下注又は静注．2 週に 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として，4 週に 1 回投与に変更し，4 週に 1 回 10 ～ 180μg を皮下注又は静注可．いずれの場合も 1 回 180μg まで．②週 1 回 240 μg を皮下注．貧血症状の程度，年齢等により適宜減量．③ 1 回 360μg を 3 週間以上の間隔をあけて皮下注．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デノスマブ（遺伝子組換え）<br>**プラリア HI 皮下注 60mgシリンジ 0.5mL（外来専用）**<br>劇生<br>Pralia　（第一三共）<br>60mg0.5mL<br>**【薬価】**24,939.00 円 / 筒 | **【効】**①骨粗鬆症．②関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制<br>**【用】（注）**① 60mgを 6 か月に 1 回，皮下注．② 60mgを 6 か月に 1 回，皮下注．6 か月に 1 回の投与においても，骨びらんの進行が認められる場合には，3 か月に 1 回，皮下注可 |
| デュークラバシチニブ<br>**ソーティクツ錠 6mg**<br>劇<br>Sotyktu<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>6mg/T<br>**【薬価】**2,533.40 円 /T | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症<br>**【用】（内）**1 回 6mgを 1 日 1 回 |
| ナファモスタットメシル酸塩<br>**ナファモスタット注射用 10mg「SW」**<br>劇<br>Nafamostat　（沢井）<br>10mg/V<br>**【薬価】**299.00 円 / 瓶 | **【効】**①膵炎の急性症状（急性膵炎，慢性膵炎の急性増悪，術後の急性膵炎，膵管造影後の急性膵炎，外傷性膵炎）の改善．②汎発性血管内血液凝固症（DIC）．③出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）<br>**【用】（注）**① 1 回 10mgを 5% ブドウ糖注射液 500mL に溶解し，約 2 時間前後かけて 1 日 1 ～ 2 回点滴静注．②1 日量を 5% ブドウ糖注射液 1,000mL に溶解し，0.06 ～ 0.20mg/kg/ 時を 24 時間かけて静脈内に持続注入．③体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液 500mL に溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20 ～ 50mg/ 時を 5% ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ラインより持続注入 |
| ナファモスタットメシル酸塩<br>**ナファモスタット注射用 50mg「SW」**<br>劇<br>Nafamostat　（沢井）<br>50mg/V<br>**【薬価】**650.00 円 / 瓶 | **【効】**①汎発性血管内血液凝固症（DIC）．②出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）<br>**【用】（注）**① 1 日量を 5% ブドウ糖注射液 1,000mL に溶解し，0.06 ～ 0.20mg/kg/ 時を 24 時間かけて静脈内に持続注入．②体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液 500mL に溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20 ～ 50mg/ 時を 5% ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ラインより持続注入 |
| ニンテダニブエタンスルホン酸塩<br>**オフェブカプセル 100mg**<br>劇<br>Ofev　（日本ベーリンガー）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**3,982.40 円 /cap<br>**オフェブカプセル 150mg**<br>劇<br>Ofev　（日本ベーリンガー）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**5,966.40 円 /cap | **【効】**①特発性肺線維症．②全身性強皮症に伴う間質性肺疾患．③進行性線維化を伴う間質性肺疾患<br>**【用】（内）**1 回 150mgを 1 日 2 回，朝・夕食後．患者の状態により 1 回 100mgの 1 日 2 回投与へ減量 |
| バリシチニブ<br>**オルミエント錠 2mg**<br>劇<br>Olumiant（日本イーライリリー）<br>2mg/T<br>**【薬価】**2,472.50 円 /T | **【効】**①既存治療で効果不十分な次記疾患：関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②アトピー性皮膚炎．注）アトピー性皮膚炎については最適使用推進ガイドライン対象，③多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．④ SARS-CoV-2 による肺炎（ただし，酸素吸入を要する患者に限る）．⑤円形脱毛症（ただし，脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る）<br>**【用】（内）**①②〈成人〉⑤ 1 回 4mgを 1 日 1 回．患者の状態に応じて 2mgに減量．②〈小児〉③ 2 歳以上の患者には体重に応じ次記の投与量を 1 日 1 回経口投与．30kg以上：4mg，患者の状態に応じて 2mgに減量．30kg未満：2mg，患者の状態に応じて 1mgに減量．④レムデシビルとの併用において 4mgを 1 日 1 回．総投与期間は 14 日間まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロキシクロロキン硫酸塩<br>後ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg「サワイ」（患者限定）<br>毒<br>Hydroxychloroquine sulfate<br>（沢井）<br>200mg/T<br>【薬価】143.60円/T<br>【先発品】プラケニル錠200mg | 【効】皮膚エリテマトーデス，全身性エリテマトーデス<br>【用】（内）200mg又は400mgを1日1回食後．但し，1日の投与量はブローカ式桂変法により求められる以下の理想体重に基づく用量とする．女性患者の理想体重(kg)＝（身長（cm）－100）×0.85，男性患者の理想体重（kg）＝（身長（cm）－100）×0.9．理想体重が31kg以上46kg未満:1日1回1錠（200mg），46kg以上62kg未満:1日1回1錠（200mg）と1日1回2錠（400mg）を1日おきに，62kg以上：1日1回2錠（400mg） |
| ビメキズマブ（遺伝子組換え）<br>ビンゼレックス皮下注160mgオートインジェクター（院外）<br>劇生<br>Bimzelx<br>（ユーシービー）<br>160mg1mL/キット<br>【薬価】156,820.00円/キット | 【効】既存治療で効果不十分な次記疾患（①～③）：①尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②乾癬性関節炎．③強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．④化膿性汗腺炎<br>【用】（注）①1回320mgを初回から16週までは4週間隔で皮下注，以降は8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて16週以降も4週間隔で皮下注可．②1回160mgを4週間隔で皮下注．③1回160mgを4週間隔で皮下注．④1回320mgを初回から16週までは2週間隔で皮下注，以降は4週間隔で皮下注．投与間隔は患者の状態に応じて適宜2週間隔又は4週間隔を選択可 |
| フィルゴチニブマレイン酸塩<br>ジセレカ錠200mg<br>劇<br>Jyseleca<br>（エーザイ）<br>200mg/T<br>【薬価】4,159.60円/T | 【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）<br>【用】（内）①200mgを1日1回．患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる．②200mgを1日1回．維持療法では，患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる |
| フィンゴリモド塩酸塩<br>イムセラカプセル0.5mg<br>劇<br>Imusera<br>（田辺ファーマ）<br>0.5mg/cap<br>【薬価】7,513.10円/cap | 【効】多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制<br>【用】（内）1日1回0.5mg |
| ブロダルマブ（遺伝子組換え）<br>ルミセフ皮下注210mgシリンジ<br>劇生<br>Lumicef<br>（協和キリン）<br>210mg1mL/筒<br>【薬価】74,513.00円/筒 | 【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎，掌蹠膿疱症<br>【用】（注）1回210mgを，初回，1週後，2週後に皮下投与し，以降2週間の間隔で皮下投与 |
| ミコフェノール酸モフェチル<br>ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「VTRS」<br>劇<br>Mycophenolate mofetil<br>（ヴィアトリス）<br>250mg/cap<br>【薬価】137.00円/cap | 【効】①腎移植後の難治性拒絶反応の治療（既存の治療薬が無効又は副作用等のため投与できず，難治性拒絶反応と診断された場合）．次の臓器移植における拒絶反応の抑制：②腎移植，③心移植，肝移植，肺移植，膵移植．④ループス腎炎．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥全身性強皮症に伴う間質性肺疾患．⑦難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）<br>【用】(内)次の1回量を1日2回12時間毎に食後．①1,500mg．②1,000mg．1日3,000mgまで．小児:300～600mg/㎡,1日2,000mgまで．③500～1,500mg．④250～1,000mg．1日3,000mgまで．小児：150～600mg/㎡，1日2,000mgまで．⑤250～1,500mg．1日3,000mgまでで1日3回食後経口投与することも可能．小児：300～600mg/㎡．1日2,000mgまで．⑥1回250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後．1日3,000mgまで．⑦1回500～600mg/㎡を1日2回12時間毎に食後．1日2,000mgまで |
| ミノドロン酸水和物<br>ボノテオ錠50mg（院外）<br>劇<br>Bonoteo<br>（あゆみ）<br>50mg/T<br>【薬価】1,320.20円/T | 【効】骨粗鬆症<br>【用】（内）50mgを4週に1回，起床時に十分量（約180mL）の水（又はぬるま湯）とともに投与．服用後少なくとも30分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避けること |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メトトレキサート<br>メトジェクト皮下注 10mgシリンジ 0.20mL<br>劇<br>Metoject （エーザイ）<br>10mg0.2mL/ 筒<br>【薬価】2,124.00 円 / 筒 | 【効】関節リウマチ<br>【用】（注）7.5mgを週に 1 回皮下注．患者の状態，忍容性等に応じて適宜増量，15mgを超えない |
| メトトレキサート<br>リウマトレックスカプセル 2mg<br>劇<br>Rheumatrex （ファイザー）<br>2mg/cap<br>【薬価】106.10 円 /cap | 【効】①関節リウマチ．②関節症状を伴う若年性特発性関節炎．③局所療法で効果不十分な尋常性乾癬．④乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症<br>【用】（内）①③④ 1 週間単位の投与量を 6mgとし，1 回又は 2 ～ 3 回に分割．分割して投与する場合，初日から 2 日目にかけて 12 時間間隔で投与．1 回又は 2 回分割投与の場合は残りの 6 日間，3 回分割投与の場合は残りの 5 日間は休薬．これを 1 週間ごとに繰り返す．1 週間単位の投与量として 16mgまで．② 1 週間単位の投与量を 4 ～ 10mg/㎡とし，1 回又は 2 ～ 3 回に分割．分割して投与する場合，初日から 2 日目にかけて 12 時間間隔で投与．1 回又は 2 回分割投与の場合は残りの 6 日間，3 回分割投与の場合は残りの 5 日間は休薬する．これを 1 週間ごとに繰り返す |
| ラクツロース<br>モニラック・シロップ 65%（院外）<br>Monilac （中外）<br>65%600mL/ 本<br>【薬価】6.90 円 /mL | 【効】①高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．②産婦人科術後の排ガス・排便の促進．③小児における便秘の改善<br>【用】（内）① 1 日量 30 ～ 60mL を 3 回に分割．② 1 日量 30 ～ 60mL を朝夕 2 回に分割．③ 1 日 0.5 ～ 2mL/kgを 3 回に分割 |
| ラクツロース<br>ラクツロースシロップ 65%「タカタ」<br>Lactulose （高田）<br>65%500mL/ 本<br>【薬価】6.90 円 /mL | 【効】①高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．②産婦人科術後の排ガス・排便の促進．③小児における便秘の改善<br>【用】（内）① 1 日量 19.5 ～ 39g（本剤 30 ～ 60mL）を 3 回に分割．② 1 日量 19.5 ～ 39g（本剤 30 ～ 60mL）を朝夕 2 回に分割．③ 1 日 0.325 ～ 1.3g/kg（本剤 0.5 ～ 2mL/kg）を 3 回に分割 |
| ラクツロース<br>後ラグノス NF 経口ゼリー分包 12g（院内）<br>Lagnos （三和化学）<br>12g/ 包<br>【薬価】49.40 円 / 包 | 【効】①慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）．②高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．③産婦人科術後の排ガス・排便の促進<br>【用】（内）① 24g（本剤 2 包）を 1 日 2 回．1 日最高用量は 72g（本剤 6 包）まで．② 12 ～ 24g（本剤 1 ～ 2 包）を 1 日 3 回（1 日量として本剤 3 ～ 6 包）．③ 12 ～ 36g（本剤 1 ～ 3 包）を 1 日 2 回（1 日量として本剤 3 ～ 6 包） |
| ラロキシフェン塩酸塩<br>後ラロキシフェン塩酸塩錠 60mg「トーワ」<br>Raloxifene hydrochloride （東和薬品）<br>60mg/T<br>【薬価】21.60 円 /T<br>【先発品】エビスタ錠 60mg | 【効】閉経後骨粗鬆症<br>【用】（内）1 日 1 回 60mg |
| リサンキズマブ（遺伝子組換え）<br>スキリージ皮下注 75mgシリンジ 0.83mL<br>劇生<br>Skyrizi （アッヴィ）<br>75mg0.83mL/ 筒<br>【薬価】233,885.00 円 / 筒 | 【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②掌蹠膿疱症<br>【用】（注）① 1 回 150mgを初回，4 週後，以降 12 週間隔で皮下注．患者の状態に応じて 1 回 75mgを投与することができる．② 1 回 150mgを初回，4 週後，以降 12 週間隔で皮下注 |
| リセドロン酸ナトリウム水和物<br>アクトネル錠 75mg<br>劇<br>Actonel （エーザイ）<br>75mg/T<br>【薬価】1,170.10 円 /T | 【効】骨粗鬆症<br>【用】（内）75mgを月 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに．服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リセドロン酸ナトリウム水和物<br>後リセドロン酸 Na 錠 17.5mg「サワイ」<br>劇<br>Sodium risedronate （沢井）<br>17.5mg/T<br>【薬価】93.20 円 /T<br>【先発品】アクトネル錠 17.5mg，ベネット錠 17.5mg | 【効】①骨粗鬆症．②骨ページェット病<br>【用】（内）① 17.5mgを 1 週間に 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに．服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける．② 17.5mgを 1 日 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに 8 週間連日投与．服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける |
| レフルノミド<br>アラバ錠 10mg<br>劇<br>Arava （サノフィ）<br>10mg/T<br>【薬価】85.50 円 /T | 【効】関節リウマチ<br>【用】（内）1 日 1 回 100mg錠 1 錠の 3 日間投与から開始，維持量として 1 日 1 回 20mg．1 日 1 回 20mgから開始することも可．維持量は，症状，体重により 1 日 1 回 10mgに減量 |
| レボカルニチン<br>後レボカルニチン FF 錠 250mg「トーワ」<br>Levocarnitine FF （東和薬品）<br>250mg/T<br>【薬価】80.30 円 /T<br>【先発品】エルカルチン FF 錠 250mg | 【効】カルニチン欠乏症<br>【用】（内）1 日 1.5 ～ 3g を 3 回に分割．小児：1 日 25 ～ 100mg/kgを 3 回に分割 |
| ロミプロスチム（遺伝子組換え）<br>ロミプレート皮下注 250μg 調製用<br>Romiplate （協和キリン）<br>250μg/V<br>【薬価】68,259.00 円 / 瓶 | 【効】①慢性特発性血小板減少性紫斑病．②再生不良性貧血<br>【用】(注)①成人及び 1 歳以上の小児に初回投与量 1μg/kgを皮下注．週 1 回皮下注．週 1 回 10μg/kgまで．②初回投与量 10μg/kgを皮下注．週 1 回皮下注．週 1 回 20μg/kgまで |
| ロモソズマブ（遺伝子組換え）<br>イベニティ皮下注 105mgシリンジ<br>生<br>Evenity （アステラス）<br>105mg1.17mL/ 筒<br>【薬価】25,061.00 円 / 筒 | 【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症<br>【用】（注）210mgを 1 か月に 1 回，12 か月皮下注 |
| デノスマブ（遺伝子組換え）<br>ランマーク HI 皮下注 120mgシリンジ 1.0mL<br>劇生<br>Ranmark （第一三共）<br>120μg1mL/ 筒<br>【薬価】44,390.00 円 / 筒 | 【効】①多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変．②骨巨細胞腫<br>【用】（注）① 120mgを 4 週間に 1 回，皮下注．② 120mgを第 1 日，第 8 日，第 15 日，第 29 日，その後は 4 週間に 1 回，皮下注 |

# 4. 組織細胞機能用医薬品

## 42. 腫瘍用薬

### 421. アルキル化剤

#### 4211. クロルエチルアミン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シクロホスファミド水和物<br>**エンドキサン錠 50㎎**<br>㊒<br>Endoxan　（塩野義）<br>50㎎/T<br>**【薬価】**21.60 円 /T | **【効】**①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫（ホジキン病，リンパ肉腫，細網肉腫），乳癌，急性白血病，真性多血症，肺癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②細胞移植に伴う免疫反応の抑制．③全身性 AL アミロイドーシス．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎 / 皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患．⑤ネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤による適切な治療を行っても十分な効果がみられない場合に限る．）<br>**【用】（内）**①（1）単独で使用する場合：1 日 100 ～ 200㎎．（2）他の抗腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ適宜減量．②再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．③他の薬剤との併用において，週 1 回 300㎎/㎡（体表面積）．上限は，1 回量として 500㎎．④ 1 日 50 ～ 100㎎．⑤ 1 日 50 ～ 100㎎を 8 ～ 12 週間．小児：1 日 2 ～ 3㎎/㎏を 8 ～ 12 週間．1 日 100㎎まで．総投与量は 300㎎/㎏まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シクロホスファミド水和物<br>注射用エンドキサン 100mg<br>劇<br>Endoxan （塩野義）<br>100mg/V<br>【薬価】516.00 円 / 瓶<br>注射用エンドキサン 500mg<br>劇<br>Endoxan （塩野義）<br>500mg/V<br>【薬価】1,154.00 円 / 瓶 | 【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫，肺癌，乳癌，急性白血病，真性多血症，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）．③褐色細胞腫．④次記疾患における造血幹細胞移植の前治療：急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群，重症再生不良性貧血，悪性リンパ腫，遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Fanconi 貧血，Wiskott-Aldrich 症候群，Hunter 病等）．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置．⑦全身性 AL アミロイドーシス．⑧治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎 / 皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患<br>【用】（注）①（1）単独で使用する場合：1 日 1 回 100mg を連日静注し，患者が耐えられる場合は 1 日量を 200mg に増量．総量 3000 ～ 8000mg を投与するが，効果が認められたときは，できる限り長期間持続する．白血球数が減少してきた場合は，2 ～ 3 日おきに投与し，正常の 1/2 以下に減少したときは，一時休薬し，回復を待って再び継続投与．間欠的には，300 ～ 500mg を週 1 ～ 2 回静注．必要に応じて筋肉内，胸腔内，腹腔内又は腫瘍内に注射又は注入．また，病巣部を灌流する主幹動脈内に 1 日量 200 ～ 1000mg を急速に，あるいは，持続的に点滴注入するか，体外循環を利用して 1 回 1000 ～ 2000mg を局所灌流により投与してもよい．（2）他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ，適宜減量する．悪性リンパ腫に用いる場合，シクロホスファミド（無水物換算）として 1 日 1 回 750mg/㎡を間欠的に静脈内投与する．②（1）ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 600mg/㎡を静注後，13 日間又は 20 日間休薬．これを 1 クールとし，4 クール繰り返す．（2）エピルビシン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 600mg/㎡を静注後，20 日間休薬．これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール繰り返す．（3）エピルビシン塩酸塩，フルオロウラシルとの併用において，1 日 1 回 500mg/㎡を静注後，20 日間休薬．これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール繰り返す．③ビンクリスチン硫酸塩，ダカルバジンとの併用において，1 日 1 回 750mg/㎡を静注後，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．④（1）急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群の場合：1 日 1 回 60mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 2 日間投与．（2）重症再生不良性貧血の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間投与．（3）悪性リンパ腫の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間投与．（4）遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Wiskott-Aldrich 症候群，Hunter 病等）の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間又は 1 日 1 回 60mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 2 日間投与．Fanconi 貧血に投与する場合には，細胞の脆弱性により，移植関連毒性の程度が高くなるとの報告があるので，総投与量 40mg/kg（5 ～ 10mg/kg を 4 日間）まで．⑤ 1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注，移植後 3 日目及び 4 日目，又は移植後 3 日目及び 5 日目の 2 日間投与．患者の状態により適宜減量．⑥再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．⑦他の薬剤との併用において，週 1 回 300mg/㎡（体表面積）を静注．投与量の上限は，1 回量として 500mg．⑧ 1 日 1 回 500 ～ 1000mg/㎡を静注．投与間隔を 4 週間とする．小児：1 回 500mg/㎡静注．投与間隔を 4 週間とする |

### 4219. その他のアルキル化剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ダカルバジン<br>ダカルバジン注用 100<br>劇<br>Dacarbazine （サンド）<br>100mg/V<br>【薬価】2,611.00 円 / 瓶 | 【効】①悪性黒色腫．②ホジキン病（ホジキンリンパ腫）．③褐色細胞腫<br>【用】（注）① 1 日量 100 ～ 200mg を 5 日間連日静注し，以後約 4 週間休薬．これを 1 コースとし繰り返し投与．②成人・小児ともに，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 375mg/㎡を静注し，13 日間休薬．これを 2 回繰り返すことを 1 コースとし，繰り返し投与．③シクロホスファミド水和物とビンクリスチン硫酸塩との併用において，1 日 1 回 600mg/㎡を 2 日間連日静注，少なくとも 19 日間休薬．これを 1 コースとし，繰り返し投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベンダムスチン塩酸塩<br>**トレアキシン点滴静注液 100mg /4mL（院内）**<br>劇<br>Treakisym （シンバイオ）<br>100mg4mL/V<br>**【薬価】**71,485.00 円 / 瓶 | **【効】**①低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫．②マントル細胞リンパ腫．③再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫．④慢性リンパ性白血病．⑤腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置<br>**【用】（注）**①〈抗 CD20 抗体併用の場合〉90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，26 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る）〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②〈未治療の場合〉リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，26 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈再発又は難治性の場合〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③〈リツキシマブ（遺伝子組換え）併用の場合〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，最大 6 サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈リツキシマブ（遺伝子組換え）及びポラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え）併用の場合〉90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，最大 6 サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．④ 100mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，26 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．⑤再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用 |
| ベンダムスチン塩酸塩<br>後**ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液 100mg/4mL「トーワ」**<br>劇<br>Bendamustine hydrochloride （東和薬品）<br>100mg4mL/V<br>**【薬価】**26,216.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**トレアキシン点滴静注液 100mg/4mL | **【効】**①低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫．②マントル細胞リンパ腫．③再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫．④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置<br>**【用】（注）**①〈抗 CD20 抗体併用の場合〉90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，26 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る）〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②〈未治療の場合〉リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，26 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈再発又は難治性の場合〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③〈リツキシマブ（遺伝子組換え）併用の場合〉120mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，最大 6 サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈リツキシマブ（遺伝子組換え）及びポラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え）併用の場合〉90mg/m$^2$（体表面積）を 1 日 1 回 10 分又は 1 時間かけて点滴静注．投与を 2 日間連日行い，19 日間休薬．これを 1 サイクルとして，最大 6 サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用 |

## 422. 代謝拮抗剤

### 4222. メトトレキサート製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| メトトレキサート<br>注射用メソトレキセート 5mg<br>劇<br>Methotrexate　（ファイザー）<br>5mg/V<br>【薬価】1,027.00 円 / 瓶 | 【効】①〔メトトレキサート通常療法〕次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）．②〔CMF 療法〕乳癌．③〔M-VAC 療法〕尿路上皮癌<br>【用】【注】①本剤は静脈内，髄腔内又は筋肉内に注射する．必要に応じて動脈内又は腫瘍内に注射する．〔急性白血病・慢性リンパ性白血病・慢性骨髄性白血病〕次の量を 1 日量として，1 週間に 3 ～ 6 回．幼児：1.25 ～ 2.5mg．小児：2.5 ～ 5mg．成人：5 ～ 10mg．白血病の髄膜浸潤による髄膜症状（髄膜白血病）には，1 回 0.2 ～ 0.4mg/kgとして，髄腔内に 2 ～ 7 日ごとに 1 回注射．〔絨毛性疾患〕1 クールを 5 日間とし，1 日 10 ～ 30mg．休薬期間は通常，7 ～ 12 日間であるが，前回の投与によって副作用があらわれた場合は，副作用が消失するまで休薬．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水 2mL を加えて溶解し，1mL 中メトトレキサートとして 2.5mgになるように調製．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．②シクロホスファミド及びフルオロウラシルとの併用において，メトトレキサートとして 1 回 40mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．標準的な投与量及び投与方法は，シクロホスファミドを 1 日量として 65mg/㎡を 14 日間連日経口投与，メトトレキサートを 1 日量として 40mg/㎡を第 1 日目と第 8 日目に静注，及びフルオロウラシルを 1 日量として 500mg/㎡を第 1 日目と第 8 日目に静注．これを 1 クールとして 4 週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水 2mL を加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は 5% ブドウ糖液 20mL を加え溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．③ビンブラスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，メトトレキサートとして 1 回 30mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬する．標準的な投与量及び投与方法は，治療 1，15 及び 22 日目にメトトレキサート 30mg/㎡，治療 2，15 及び 22 日目にビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡，治療 2 日目にドキソルビシン塩酸塩 30mg/㎡及びシスプラチン 70mg/㎡を静注する．これを 1 クールとして 4 週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水 2mL を加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は 5% ブドウ糖液 20mL を加え溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること |
| メトトレキサート<br>メソトレキセート錠 2.5mg<br>劇<br>Methotrexate　（ファイザー）<br>2.5mg/T<br>【薬価】22.10 円 /T | 【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病．②絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）<br>【用】【内】①次の量を 1 日量として 1 週間に 3 ～ 6 日：5 ～ 10mg，小児 2.5 ～ 5mg，幼児 1.25 ～ 2.5mg．②1 クールを 5 日間とし，1 日 10 ～ 30mg．休薬期間は，7 ～ 12 日間であるが，前回の投与によって副作用が現れた場合，副作用が消失するまで休薬 |
| メトトレキサート<br>メソトレキセート点滴静注液 200mg<br>劇<br>Methotrexate　（ファイザー）<br>200mg/V<br>【薬価】6,475.00 円 / 瓶 | 【効】メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：①肉腫（骨肉腫，軟部肉腫等）．②急性白血病の中枢神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解．悪性リンパ腫の中枢神経系への浸潤に対する寛解<br>【用】【注】①メトトレキサートとして 1 週間に 1 回 100 ～ 300mg/kgを約 6 時間で点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う．メトトレキサートの投与間隔は，1 ～ 4 週間とする．②メトトレキサートとして 1 週間に 1 回 30 ～ 100mg/kg（有効なメトトレキサート脳脊髄液濃度を得るには，1 回 30mg/kg以上の静注が必要）を約 6 時間で点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う．メトトレキサートの投与間隔は，1 ～ 4 週間とする．注）ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了後，3 時間後よりロイコボリンとして 15mgを 3 時間ごとに 9 回静注，以後 6 時間ごとに 8 回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合には，ロイコボリンの用量を増加し，投与期間を延長<br>（注射液の調製法）希釈して用いる場合には，本剤を生食液又は 5% ブドウ糖液等に加えて 250 ～ 500mL となるように調製．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意．調製後は速やかに使用すること |

## 4223. フルオロウラシル系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カペシタビン<br>後カペシタビン錠 300mg「サワイ」<br>劇<br>Capecitabine （沢井）<br>300mg/T<br>**【薬価】**54.10 円 /T<br>**【先発品】**ゼローダ錠 300 | **【効】**①手術不能又は再発乳癌．②結腸・直腸癌における補助化学療法．③治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．④胃癌<br>**【用】(内)**① A 法又は B 法．ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合には C 法．② B 法．オキサリプラチンと併用する場合には C 法．直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合には D 法．③他の抗悪性腫瘍剤との併用で C 法又は E 法．④白金製剤との併用で C 法<br>A 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回，21 日間連日投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして繰り返す．(体表面積 1.31㎡未満：1 回用量 900mg，体表面積 1.31㎡以上 1.64㎡未満：1 回用量 1200mg，体表面積 1.64㎡以上：1 回用量 1500mg)．<br>B 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回，14 日間連日投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．(体表面積 1.33㎡未満:1 回用量 1500mg，体表面積 1.33㎡以上 1.57㎡未満：1 回用量 1800mg，体表面積 1.57㎡以上 1.81㎡未満：1 回用量 2100mg，体表面積 1.81㎡以上：1 回用量 2400mg)<br>C 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回，14 日間連日投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．(体表面積 1.36㎡未満:1 回用量 1200mg，体表面積 1.36㎡以上 1.66㎡未満：1 回用量 1500mg，体表面積 1.66㎡以上 1.96㎡未満：1 回用量 1800mg，体表面積 1.96㎡以上：1 回用量 2100mg)<br>D 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回，5 日間連日投与し，その後 2 日間休薬．これを繰り返す．患者の状態により適宜減量．(体表面積 1.31㎡未満：1 回用量 900mg，体表面積 1.31㎡以上 1.64㎡未満：1 回用量 1200mg，体表面積 1.64㎡以上：1 回用量 1500mg)<br>E 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回，14 日間連日経口投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．(体表面積 1.31㎡未満:1 回用量 900mg，体表面積 1.31㎡以上 1.69㎡未満：1 回用量 1200mg，体表面積 1.69㎡以上 2.07㎡未満：1 回用量 1500mg，体表面積 2.07㎡以上：1 回用量 1800mg) |
| フルオロウラシル<br>5 － FU 注 250mg<br>劇<br>5-FU （協和キリン）<br>250mg5mL/V<br>**【薬価】**236.00 円 / 瓶<br>5 － FU 注 1000mg<br>劇<br>5-FU （協和キリン）<br>1000mg20mL/V<br>**【薬価】**710.00 円 / 瓶 | **【効】**①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：胃癌，肝癌，結腸・直腸癌，乳癌，膵癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌．②次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である：食道癌，肺癌，頭頸部腫瘍．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：頭頸部癌，食道癌．治癒切除不能な進行・再発の胃癌．④レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌．⑤レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：小腸癌，治癒切除不能な膵癌，治癒切除不能な進行・再発の胃癌<br>**【用】(注)**① 1）1 日 5 ～ 15mg/kgを最初の 5 日間連日 1 日 1 回静注又は点滴静注．以後 5 ～ 7.5mg/kgを隔日に 1 日 1 回静注又は点滴静注．2）1 日 5 ～ 15mg/kgを隔日に 1 日 1 回静注又は点滴静注．3）1 日 5mg/kgを 10 ～ 20 日間連日 1 日 1 回静注又は点滴静注．4）1 日 10 ～ 20mg/kgを週 1 回静注又は点滴静注．5）必要に応じて 1 日 5mg/kgを適宜動注．② 1 日 5 ～ 10mg/kgを他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用し，単独で使用する場合に準じ，又は間歇的に週 1 ～ 2 回用いる．③他の抗悪性腫瘍剤との併用療法において，1 日 1,000mg/㎡までを，4 ～ 5 日間連日で持続点滴．投与を繰り返す場合には少なくとも 3 週間以上の間隔をあけて投与．本剤単独投与の場合には併用投与時に準じる．④ 1）レボホリナートとして 1 回 100mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして 600mg/㎡を 22 時間かけて持続静注．これを 2 日間連続して行い，2 週間ごとに繰り返す．2）レボホリナートとして 1 回 250mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして 2,600mg/㎡を 24 時間持続静注．1 週間ごとに 6 回繰り返した後，2 週間休薬．これを 1 クールとする．3）レボホリナートとして 1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして 2,400 ～ 3,000mg/㎡を 46 時間持続静注．これを 2 週間ごとに繰り返す．⑤レボホリナートとして 1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして 2,400mg/㎡を 46 時間持続静注．これを 2 週間ごとに繰り返す |

## 4224. シトシン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゲムシタビン塩酸塩<br>**ゲムシタビン点滴静注用 200mg「ヤクルト」**<br>劇<br>Gemcitabine　（高田）<br>200mg/V<br>**【薬価】**905.00 円 / 瓶<br>**ゲムシタビン点滴静注用 1g「ヤクルト」**<br>劇<br>Gemcitabine　（高田）<br>1g/V<br>**【薬価】**4,269.00 円 / 瓶 | **【効】**①膵癌，胆道癌，尿路上皮癌，がん化学療法後に増悪した卵巣癌，再発又は難治性の悪性リンパ腫．②非小細胞肺癌．③手術不能又は再発乳癌<br>**【用】（注）**①1回 1000mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1回 1000mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．シスプラチンと併用する場合は，ゲムシタビンとして1回 1250mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬を1コースとすることもできる．なお，患者の状態により適宜減量．③1回 1250mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．<br>本剤の 200mgバイアルは 5mL 以上，1g バイアルは 25mL 以上の生理食塩液に溶解して用いる |
| シタラビン<br>**キロサイド注 20mg**<br>劇<br>Cylocide　（日本新薬）<br>20mg/A<br>**【薬価】**242.00 円 /A | **【効】**①急性白血病（赤白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化例を含む）．②消化器癌（胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌等），肺癌，乳癌，女性性器癌（子宮癌等）等．但し他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシン C，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用する場合に限る．③膀胱腫瘍<br>**【用】（注）**①1）寛解導入：1日 0.8 ～ 1.6mg/kg，小児 0.6 ～ 2.3mg/kg を 250 ～ 500mL の 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，点滴静注するか，又は 20mL の 20% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，ワンショットで静注．2 ～ 3 週間連続投与を行う．2）維持療法：寛解が得られた場合，維持療法として前記用量を1週1回そのまま皮下注，筋注するか，あるいは前記用法に従い静注．3）シタラビン少量療法：次記の用量を 10 ～ 14 日間皮下又は静注，1回 10 ～ 20mgを1日2回か1回 20mg/㎡を1日1回．4）シタラビン標準量療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日 100 ～ 200mg/㎡を 5 ～ 7 日間点滴静注．5）髄腔内化学療法：1回 25 ～ 40mgを1週間に1 ～ 2 回髄腔内に投与．1歳：15 ～ 20mg，2歳：20 ～ 30mg，3歳以上：25 ～ 40mg．併用する他の抗腫瘍剤及び患者の状態により投与間隔は適宜延長する．髄液に異常所見を認める場合は，正常化するまで投与を継続する．②1）静注：他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシン C，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩等）と併用するときは，1回 0.2 ～ 0.8mg/kgを1週間に1 ～ 2 回点滴静注するか，又はワンショットで静脈内投与．2）局所動脈内注射：1日 0.2 ～ 0.4mg/kgを他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，シクロホスファミド水和物，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用して持続注入ポンプで投与．③単独膀胱内注入を行う場合，200 ～ 400mgを，また，他の抗腫瘍剤と併用し，膀胱内注入を行う場合は，100 ～ 300mgを 10 ～ 40mL の生食液又は注射用蒸留水に混合して1日1回又は週2 ～ 3 回膀胱内に注入．併用する薬剤の組合せ，併用量等は医師の判断による |
| シタラビン<br>後**シタラビン点滴静注液 400mg「NIG」**<br>劇<br>Cytarabine　（武田）<br>400mg/V<br>**【薬価】**1,490.00 円 / 瓶 | **【効】**シタラビン大量療法：急性白血病（①急性骨髄性白血病，②急性リンパ性白血病）における次記療法．再発又は難治例に対する寛解導入法（サルベージ療法）．地固め療法．③再発又は難治性の悪性リンパ腫．但し，②③については他の抗腫瘍剤と併用する場合に限る．④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置<br>**【用】（注）**①再発又は難治例に対する寛解導入療法（サルベージ療法）：1回 2g/㎡を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300 ～ 500mL とし，12 時間毎に3時間かけて最大6日間連日点滴静注．小児：1回 3g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．地固め療法：1回 2g/㎡を 5% ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して 300 ～ 500mL とし，12 時間毎に3時間かけて最大6日間点滴静注，又は1回 3g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて3日間点滴静注．小児に投与する場合には，1回1 ～ 2g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて点滴で3 ～ 5 日間静注，又は1回 3g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて3日間点滴静注．②他の抗腫瘍剤と併用し，1回 2g/㎡を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300 ～ 500mL とし，12 時間毎に3時間かけて最大6日間連日点滴静注．小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1回 2g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．③他の抗腫瘍剤と併用し，1回 2g/㎡を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300 ～ 500mL とし，1日1 ～ 2 回3時間かけて1 ～ 2 日間（最大2回）連日点滴静注．小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1回 2g/㎡を 12 時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用する |

## 4229. その他の代謝拮抗剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロキシカルバミド<br>**ハイドレアカプセル 500mg**<br>㊎<br>Hydrea　（チエプラファーム）<br>500mg/cap<br>**【薬価】**184.60 円 /cap | **【効】**慢性骨髄性白血病，本態性血小板血症，真性多血症<br>**【用】（内）**1 日 500mg～ 2000mgを 1 ～ 3 回に分割．寛解後の維持には 1 日 500mg～ 1000mgを 1 ～ 2 回に分割 |
| ペメトレキセドナトリウム水和物<br>**アリムタ注射用 100mg**<br>㊎<br>Alimta　（日本イーライリリー）<br>100mg/V<br>**【薬価】**21,113.00 円 / 瓶<br>**アリムタ注射用 500mg**<br>㊎<br>Alimta　（日本イーライリリー）<br>500mg/V<br>**【薬価】**85,680.00 円 / 瓶 | **【効】**①悪性胸膜中皮腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③扁平上皮癌を除く非小細胞肺癌における術前補助療法<br>**【用】（注）**①シスプラチンとの併用において，1 日 1 回 500mg/m$^2$（体表面積）を 10 分間かけて点滴静注，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1 日 1 回 500mg/m$^2$（体表面積）を 10 分間かけて点滴静注，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 500mg/m$^2$（体表面積）を 10 分間かけて点滴静注し，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 コースとし，最大 4 コース投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| **後エスワンタイホウ配合 OD 錠 T20**<br>㊎<br>S-1TAIHO OD　（岡山大鵬）<br>20mg/T（テガフール相当量）<br>**【薬価】**119.30 円 /T<br>**【先発品】**ティーエスワン配合 OD 錠 T20<br>1 錠中：<br>テガフール　20mg<br>ギメラシル　5.8mg<br>オテラシルカリウム　19.6mg<br>**後エスワンタイホウ配合 OD 錠 T25**<br>㊎<br>S-1TAIHO OD　（岡山大鵬）<br>25mg/T（テガフール相当量）<br>**【薬価】**180.80 円 /T<br>**【先発品】**ティーエスワン配合 OD 錠 T25<br>1 錠中：<br>テガフール　25mg<br>ギメラシル　7.25mg<br>オテラシルカリウム　24.5mg | **【効】**①胃癌，結腸・直腸癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，手術不能又は再発乳癌，膵癌，胆道癌．②ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法<br>**【用】（内）**①胃癌には A 法，B 法又は C 法，結腸・直腸癌には A 法，C 法又は D 法，頭頸部癌には A 法，非小細胞肺癌には A 法，B 法又は C 法，手術不能又は再発乳癌には A 法，膵癌には A 法又は C 法，胆道癌には A 法，E 法又は F 法を使用．<br>A 法：成人には初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，28 日間連日経口投与し，その後 14 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．増量は本剤の投与によると判断される臨床検査値異常（血液検査，肝・腎機能検査）及び消化器症状が発現せず，安全性に問題がなく，増量できると判断される場合に初回基準量から一段階までとし，75mg/ 回を限度．B 法：成人には初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，21 日間連日経口投与し，その後 14 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．C 法：成人には初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，14 日間連日経口投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．D 法：成人には初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，14 日間連日経口投与し，その後 14 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．E 法：成人には初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，7 日間連日経口投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．A 法～ E 法における初回投与量（1 回量）：体表面積 1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40mg/ 回．1.25㎡以上～ 1.5㎡未満：50mg/ 回．1.5㎡以上：60mg/ 回．F 法における初回投与量（1 回量）：体表面積 1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）朝 40mg/ 回，夕 20mg/ 回．1.25㎡以上～ 1.5㎡未満：40mg/ 回．1.5㎡以上：50mg/ 回．②内分泌療法剤との併用において，次記投与量を朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，14 日間連日経口投与し，その後 7 日間休薬．これを 1 クールとして最長 1 年間，投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．初回基準量を超える増量は行わない．体表面積 1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40mg/ 回．1.25㎡以上～ 1.5㎡未満：50mg/ 回．1.5㎡以上：60mg/ 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ユーエフティ E 配合顆粒 T100（院外）<br>㊎<br>UFT E （大鵬）<br>100mg1 包（テガフール相当量）<br>【薬価】128.60 円 / 包<br>0.5g 中：<br>テガフール 100mg<br>ウラシル 224mg<br>ユーエフティ E 配合顆粒 T150（院外）<br>㊎<br>UFT E （大鵬）<br>150mg1 包（テガフール相当量）<br>【薬価】193.10 円 / 包<br>0.75g 中：<br>テガフール 150mg<br>ウラシル 336mg | 【効】①テガフール・ウラシル通常療法：次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：頭頸部癌，胃癌，結腸・直腸癌，肝臓癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肺癌，乳癌，膀胱癌，前立腺癌，子宮頸癌．②ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌<br>【用】（内）①1 日量として，テガフール 300 ～ 600mg相当量を 1 日 2 ～ 3 回に分割．子宮頸癌については，1 日量として，テガフール 600mg相当量を 1 日 2 ～ 3 回に分割．他の抗悪性腫瘍剤との併用の場合は前記に準じて投与．②結腸・直腸癌に対して，1 日量として，テガフール 300 ～ 600mg相当量（300mg/㎡を基準）を 1 日 3 回に分割し（約 8 時間ごと），食事の前後 1 時間を避けて．ホリナートの投与量は，75mg を 1 日 3 回に分割し（約 8 時間ごと），テガフール・ウラシル配合剤と同時に経口投与．以上を 28 日間連日，その後 7 日間休薬．これを 1 クールとして投与を繰り返す |

## 423. 抗腫瘍性抗生物質製剤

### 4231. マイトマイシン C 製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| マイトマイシン C<br>マイトマイシン注用 2mg<br>㊎<br>Mitomycin （協和キリン）<br>2mg/V<br>【薬価】456.00 円 / 瓶 | 【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，胃癌，結腸・直腸癌，肺癌，膵癌，肝癌，子宮頸癌，子宮体癌，乳癌，頭頸部腫瘍<br>【用】（注）①間歇投与法：1 日 4 ～ 6mgを週 1 ～ 2 回静注．②連日投与法：1 日 2mg を連日静注．③大量間歇投与法：1 日 10 ～ 30mgを 1 ～ 3 週間以上の間隔で静注．④他の抗悪性腫瘍剤との併用：1 日 2 ～ 4mgを週 1 ～ 2 回他の抗悪性腫瘍剤と併用して静注．注射液の調製法：2mg当り，5mL の割合に生理食塩液を加えて溶解 |

### 4234. ブレオマイシン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブレオマイシン塩酸塩<br>ブレオ注射用 15mg<br>㊎<br>Bleo （日本化薬）<br>15mg/V<br>【薬価】3,817.00 円 / 瓶 | 【効】皮膚癌，頭頸部癌（上顎癌，舌癌，口唇癌，咽頭癌，喉頭癌，口腔癌等），肺癌（特に原発性及び転移性扁平上皮癌），食道癌，悪性リンパ腫，子宮頸癌，神経膠腫，甲状腺癌，胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）<br>【用】（注）①静注：15mg～ 30mgを生理食塩液又は，ブドウ糖液等の適当な静脈用注射液約 5 ～ 20mL に溶解し，緩徐に．発熱の著しい場合は 1 回量を 5mg又はそれ以下とする．②筋注・皮下注：15mg～ 30mgを生理食塩液等の適当な溶解液約 5mL に溶解．患部の周辺に皮下注する場合は 1mg/1mL 以下の濃度．③動注：5mg～ 15mg を生理食塩液又はブドウ糖液等の適当な注射液に溶解し，シングルショット又は連続的に．④注射の頻度：1 週 2 回を原則とし，症状に応じて 1 日 1 回（連日）ないし 1 週間 1 回に適宜増減．⑤総投与量：総投与量は腫瘍の消失を目標とし，300mg 以下．胚細胞腫瘍に対し，確立された標準的な他の抗癌剤との併用療法にあっては 360mg以下．⑥小児への投与：小児の胚細胞腫瘍，悪性リンパ腫に対しては，次記の用法・用量で投与；1 回 10mg～ 20mg/㎡を 1 ～ 4 週間ごとに静脈内投与．1 回量として成人の最大用量（30mg）まで |

### 4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アクラルビシン塩酸塩<br>アクラシノン注射用 20mg<br>㊎<br>Aclacinon （マイクロバイオ）<br>20mg/V<br>【薬価】2,136.00 円 / 瓶 | 【効】次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解及び改善：①胃癌，肺癌，乳癌，卵巣癌，悪性リンパ腫．②急性白血病<br>【用】（注）1 バイアルを生食液又は 5% ブドウ糖液 10mL に溶解して，①1）1 日 40 ～ 50mg(0.8 ～ 1.0mg/kg)を 1 週間に 2 回．1，2 日連日又は 1，4 日静脈内へワンショット又は点滴投与する．2）1 日 20mg（0.4mg/kg）を 7 日間連日静脈内へワンショット投与又は点滴投与後，7 日間休薬しこれを反復．②1 日 20mg（0.4mg/kg）を 10 ～ 15 日間連日静脈内へワンショット又は点滴投与する |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アムルビシン塩酸塩<br>**カルセド注射用 20mg**<br>劇<br>Calsed　（日本化薬）<br>20mg/V<br>**【薬価】**4,542.00 円 / 瓶<br>**カルセド注射用 50mg**<br>劇<br>Calsed　（日本化薬）<br>50mg/V<br>**【薬価】**10,565.00 円 / 瓶 | **【効】**非小細胞肺癌，小細胞肺癌<br>**【用】（注）**45mg/㎡を約 20mL の生理食塩液あるいは 5% ブドウ糖注射液に溶解し，1 日 1 回 3 日間連日静脈内に投与し，3 ～ 4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す |
| エピルビシン塩酸塩<br>後**エピルビシン塩酸塩注射液 10mg/5mL「NK」**<br>劇<br>Epirubicin hydrochloride<br>（日本化薬）<br>10mg5mL/V<br>**【薬価】**2,257.00 円 / 瓶<br>後**エピルビシン塩酸塩注射液 50mg/25mL「NK」**<br>劇<br>Epirubicin hydrochloride<br>（日本化薬）<br>50mg25mL/V<br>**【薬価】**7,040.00 円 / 瓶 | **【効】**次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病．②悪性リンパ腫．③乳癌，卵巣癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍）．④肝癌．⑤膀胱癌(表在性膀胱癌に限る)．⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）<br>**【用】（注）**① 15mg/㎡を 1 日 1 回，5 ～ 7 日間連日静注，3 週間休薬，これを 1 クールとし，2 ～ 3 クール反復．② 40 ～ 60mg/㎡を 1 日 1 回静注，3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．③ 60mg/㎡を 1 日 1 回静注，3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．④ 60mg/㎡を肝動脈内に挿入されたカテーテルより，1 日 1 回肝動脈内に投与し 3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．⑤ 60mgを 1 日 1 回，3 日間連日膀胱内注入，4 日間休薬，これを 1 クールとし，2 ～ 4 クール反復．注入に際しては，ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後，同カテーテルより注入し，1 ～ 2 時間膀胱腔内に把持する．⑥ 1）シクロホスファミド水和物との併用：100mg/㎡を 1 日 1 回静注，20 日間休薬，これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール反復．2）シクロホスファミド水和物，フルオロウラシルとの併用：100mg/㎡を 1 日 1 回静注，20 日間休薬．これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール反復 |
| エピルビシン塩酸塩<br>後**エピルビシン塩酸塩注射用 50mg「NK」**<br>劇<br>Epirubicin hydrochloride<br>（日本化薬）<br>50mg/V<br>**【薬価】**6,762.00 円 / 瓶 | **【効】**次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病．②悪性リンパ腫．③乳癌，卵巣癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍）．④肝癌．⑤膀胱癌(表在性膀胱癌に限る)．⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）．⑦肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）<br>**【用】（注）**① 15mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，1 日 1 回 5 ～ 7 日間連日静注，3 週間休薬，これを 1 クールとし，必要に応じて 2 ～ 3 クール反復．② 40 ～ 60mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，1 日 1 回静注，3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．③ 60mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，1 日 1 回静注，3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．④ 60mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，肝動脈内に挿入されたカテーテルより，1 日 1 回肝動脈内に投与し 3 ～ 4 週休薬，これを 1 クールとし，3 ～ 4 クール反復．⑤ 60mgを 30mL の生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 3 日間連日膀胱内注入，4 日間休薬，これを 1 クールとし，2 ～ 4 クール反復．注入に際しては，ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後，同カテーテルよりエピルビシン塩酸塩溶液を注入し，1 ～ 2 時間膀胱腔内に把持する．⑥ 1）シクロホスファミド水和物との併用：100mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，1 日 1 回静注，20 日間休薬，これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール反復．2）シクロホスファミド水和物，フルオロウラシル併用：100mg/㎡を約 20mL の注射用水に溶解し，1 日 1 回静注，20 日間休薬．これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール反復．⑦ 10mgに対し，ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルを 0.5 ～ 2mL の割合で加え，肝動脈内に挿入されたカテーテルより肝動脈内に投与．1 日 60mg/㎡とするが，腫瘍血管に乳濁液が充満した時点で終了 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドキソルビシン塩酸塩<br>アドリアシン注用 10<br>㊒<br>Adriacin　（サンド株式会社）<br>10mg/Vi<br>【薬価】1,939.00 円 / 瓶 | 【効】◇ドキソルビシン塩酸塩通常療法<br>次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解:①悪性リンパ腫，肺癌，消化器癌（胃癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肝癌，結腸癌，直腸癌等），乳癌，骨肉腫，⑧膀胱腫瘍．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法），③子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），④悪性骨・軟部腫瘍，⑤悪性骨腫瘍，⑥多発性骨髄腫，⑦小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫，腎芽腫等）．<br>◇ M-VAC 療法：⑨尿路上皮癌<br>【用】【注】①（1）1 日量 10mg（0.2mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 4 ～ 6 日間連日静脈内ワンショット投与後，7 ～ 10 日間休薬．この方法を 1 クールとし，2 ～ 3 クール繰り返す．（2）1 日量 20mg（0.4mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 2 ～ 3 日間静脈内にワンショット投与後，7 ～ 10 日間休薬．この方法を 1 クールとし，2 ～ 3 クール繰り返す．（3）1 日量 20 ～ 30mg（0.4 ～ 0.6mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 3 日間連日静脈内にワンショット投与後，18 日間休薬．この方法を 1 クールとし，2 ～ 3 クール繰り返す．（4）総投与量は 500mg/㎡以下とする．悪性リンパ腫の場合：（5）上記（1）～（3）に従う．（6）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，標準的な投与量及び投与方法は，以下のとおりとする．1）1 日 1 回 25 ～ 50mg/㎡を静脈内投与し，繰り返す場合には少なくとも 2 週間以上の間隔をあける．2）1 日目は 40mg/㎡，8 日目は 30mg/㎡を静脈内投与し，その後 20 日間休薬する．この方法を 1 クールとし繰り返す．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．総投与量は 500mg/㎡以下とする．②シクロホスファミド水和物との併用において，1 日量 60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回静注後，13 日間又は 20 日間休薬．この方法を 1 クールとし，4 クール繰り返す．総投与量は 500mg/㎡以下とする．③シスプラチンとの併用において，1 日量 60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回静注し，その後休薬し 3 週ごと繰り返す．総投与量は 500mg/㎡以下とする．④イホスファミドとの併用において，1 日量 20 ～ 30mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 3 日間連続で静注し，その後休薬し 3 ～ 4 週ごと繰り返す．総投与量は 500mg/㎡以下とする．本剤単剤では①（3），（4）に従う．⑤シスプラチンとの併用において，1 日量 20mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 日 1 回 3 日間連続で静注又は点滴静注し，その後 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．総投与量は 500mg/㎡以下とする．⑥ビンクリスチン硫酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1 日量 9mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液に希釈して 24 時間持続静注．これを 4 日間連続で行う．その後休薬し，3 ～ 4 週ごと繰り返す方法を 1 クールとする．総投与量は 500mg/㎡以下とする．⑦他の抗悪性腫瘍剤との併用において，次のとおりとする．（1）1 日 20 ～ 40mg/㎡を 24 時間持続点滴：1 コース 20 ～ 80mg/㎡を 24 ～ 96 時間かけて投与し，繰り返す場合には少なくとも 3 週間以上の間隔をあけて投与．1 日投与量は最大 40mg/㎡とする．（2）1 日 1 回 20 ～ 40mg/㎡を静注又は点滴静注：1 コース 20 ～ 80mg/㎡を投与し，繰り返す場合には少なくとも 3 週間以上の間隔をあけて投与．1 日投与量は最大 40mg/㎡とする．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．総投与量は 500mg/㎡以下とする．⑧1 日量 30 ～ 60mgを 20 ～ 40mL の生理食塩液に 1 ～ 2mg/mL になるように溶解し，1 日 1 回連日又は週 2 ～ 3 回膀胱腔内に注入．〔膀胱腔内注入法〕ネラトンカテーテルで導尿し，十分に膀胱腔内を空にしたのち同カテーテルより，30 ～ 60mgを 20 ～ 40mL の生理食塩液に 1 ～ 2mg/mL になるように溶解して膀胱腔内に注入し，1 ～ 2 時間膀胱把持．⑨メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びシスプラチンとの併用において，本剤を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1 回 30mg/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート 30mg/㎡を 1 日目に投与した後，2 日目にビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡，本剤 30mg/㎡及びシスプラチン 70mg/㎡を静注．15 日目及び 22 日目に，メトトレキサート 30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡を静注．これを 1 クールとして 4 週ごとに繰り返すが，本剤の総投与量は 500mg/㎡以下とする |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドキソルビシン塩酸塩<br>**ドキシル注 20mg**<br>㊧<br>Doxil　（富士製薬）<br>20mg10mL/V<br>**【薬価】**52,289.00 円 / 瓶 | **【効】**①がん化学療法後に増悪した卵巣癌．②エイズ関連カポジ肉腫<br>**【用】（注）**①１日１回 50mg/㎡を 1mg/ 分で静注，その後 4 週間休薬．これを 1 コースとして繰り返す．②１日１回 20mg/㎡を 1mg/ 分で静注，その後 2 ～ 3 週間休薬．これを 1 コースとして繰り返す |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドキソルビシン塩酸塩<br>後ドキソルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」<br>劇<br>Doxorubicin hydrochloride<br>（日本化薬）<br>10mg/V<br>**【薬価】**629.00円/瓶<br>**【先発品】**アドリアシン注用10 | **【効】**◇ドキソルビシン塩酸塩通常療法<br>次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解:①悪性リンパ腫，肺癌，消化器癌（胃癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肝癌，結腸癌，直腸癌等），乳癌，骨肉腫，⑧膀胱腫瘍．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法），③子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），④悪性骨・軟部腫瘍，⑤悪性骨腫瘍，⑥多発性骨髄腫，⑦小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫，腎芽腫等）．<br>◇M-VAC療法：⑨尿路上皮癌<br>**【用】（注）**①（1）1日量10mg（0.2mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回4～6日間連日静脈内ワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．（2）1日量20mg（0.4mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回2～3日間静脈内にワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．（3）1日量20～30mg（0.4～0.6mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連日静脈内にワンショット投与後，18日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．（4）総投与量は500mg/㎡以下とする．悪性リンパ腫の場合：（5）上記（1）～（3）に従う．（6）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，標準的な投与量及び投与方法は，以下のとおりとする．1）1日1回25～50mg/㎡を静脈内投与し，繰り返す場合には少なくとも2週間以上の間隔をあける．2）1日目は40mg/㎡，8日目は30mg/㎡を静脈内投与し，その後20日間休薬する．この方法を1クールとし繰り返す．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．年齢，併用薬，患者の状態に応じて適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．②シクロホスファミド水和物との併用において，1日量60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注後，13日間又は20日間休薬．この方法を1クールとし，4クール繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．③シスプラチンとの併用において，1日量60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注し，その後休薬し3週ごと繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．④イホスファミドとの併用において，1日量20～30mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注し，その後休薬し3～4週ごと繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．本剤単剤では①（3），（4）に従う．⑤シスプラチンとの併用において，1日量20mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注又は点滴静注し，その後3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑥ビンクリスチン硫酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1日量9mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液に希釈して24時間持続静注．これを4日間連続で行う．その後休薬し，3～4週ごと繰り返す方法を1クールとする．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑦他の抗悪性腫瘍剤との併用において，次のとおりとする．（1）1日20～40mg/㎡を24時間持続点滴：1コース20～80mg/㎡を24～96時間かけて投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．1日投与量は最大40mg/㎡とする．（2）1日1回20～40mg/㎡を静注又は点滴静注：1コース20～80mg/㎡を投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．1日投与量は最大40mg/㎡とする．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．年齢，併用薬，患者の状態に応じて適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑧1日量30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解し，1日1回連日又は週2～3回膀胱腔内に注入．〔膀胱腔内注入法〕ネラトンカテーテルで導尿し，十分に膀胱腔内を空にしたのち同カテーテルより，30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解して膀胱腔内に注入し，1～2時間膀胱把持．⑨メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びシスプラチンとの併用において，本剤を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1回30mg/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート30mg/㎡を1日目に投与した後，2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，本剤30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注．15日目及び22日目に，メトトレキサート30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡を静注．これを1クールとして4週ごとに繰り返すが，本剤の総投与量は500mg/㎡以下とする |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ピラルビシン塩酸塩<br>**テラルビシン注射用 10mg**<br>㊎<br>Therarubicin　（Meiji Seika）<br>10mg/V<br>**【薬価】**3,679.00 円 / 瓶<br>**テラルビシン注射用 20mg**<br>㊎<br>Therarubicin　（Meiji Seika）<br>20mg/V<br>**【薬価】**7,754.00 円 / 瓶 | **【効】**次記疾患の自覚的・他覚的症状の寛解並びに改善：頭頸部癌，乳癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍），卵巣癌，子宮癌，急性白血病，悪性リンパ腫<br>**【用】(注)** 1. 注射液の調製：本剤のバイアルに 5% ブドウ糖注射液，注射用水又は生理食塩液 10mL を加えて溶解.<br>2. 投与方法（1）静注の場合：頭頸部癌は III 法又は IV 法を，乳癌及び胃癌は I 法又は III 法を，卵巣癌及び子宮癌は I 法を，尿路上皮癌は I 法又は II 法を，急性白血病は V 法を，悪性リンパ腫は I 法又は IV 法を標準的用法・用量として選択.<br>I 法（3 ～ 4 週 1 回法）〔乳癌，胃癌，卵巣癌，子宮癌，尿路上皮癌，悪性リンパ腫〕：1 日 1 回，40 ～ 60mg（25 ～ 40mg/㎡），3 ～ 4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す.<br>II 法（3 ～ 4 週 2 回法）〔尿路上皮癌〕：1 日 1 回，30 ～ 40mg（20 ～ 25mg/㎡）を 2 日間連日投与し，3 ～ 4 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す.<br>III 法（週 1 回法）〔頭頸部癌，乳癌，胃癌〕：1 日 1 回，20 ～ 40mg（14 ～ 25mg/㎡）を 1 週間間隔で 2 ～ 3 回投与し，3 ～ 4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す.<br>IV 法（連日法）〔頭頸部癌，悪性リンパ腫〕：1 日 1 回，10 ～ 20mg（7 ～ 14mg/㎡）を 3 ～ 5 日間連日投与し，3 ～ 4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す.<br>V 法（連日法）〔急性白血病〕：1 日 1 回，10 ～ 30mg（7 ～ 20mg/㎡）を 5 日間連日投与．骨髄機能が回復するまで休薬し，繰り返す.<br>（2）動脈内注射による頭頸部癌，膀胱癌の場合：1 日 1 回，10 ～ 20mg（7 ～ 14mg/㎡）を連日又は隔日に 5 ～ 10 回投与.<br>（3）膀胱内注入による膀胱癌：カテーテルを用いて導尿した後，1 日 1 回，15 ～ 30mg を 500 ～ 1000μg/mL の溶液として週 3 回，各 1 ～ 2 時間膀胱内把持する．これを 1 クールとし，2 ～ 3 クール繰り返す |

### 424. 抗腫瘍性植物成分製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イリノテカン塩酸塩水和物<br>㊦**イリノテカン塩酸塩点滴静注液 100mg「NK」**<br>㊎<br>Irinotecan hydrochloride<br>（ヴィアトリス・ヘルスケア）<br>100mg5mL/V<br>**【薬価】**2,460.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**トポテシン点滴静注 100mg | **【効】**①小細胞肺癌，非小細胞肺癌．②子宮頸癌，卵巣癌，胃癌（手術不能又は再発），結腸・直腸癌（手術不能又は再発）．③乳癌（手術不能又は再発），有棘細胞癌．④悪性リンパ腫（非ホジキンリンパ腫）．⑤小児悪性固形腫瘍．⑥治癒切除不能な膵癌<br>**【用】(注)** ①③は A 法を，②は A 法又は B 法を，④は C 法を，⑤は D 法を，⑥は E 法を 1 クールとして繰り返す．A 法：1 日 1 回，100mg/㎡を 1 週間間隔で 3 ～ 4 回点滴静注し，少なくとも 2 週間休薬．B 法：1 日 1 回，150mg/㎡を 2 週間間隔で 2 ～ 3 回点滴静注し，少なくとも 3 週間休薬．C 法：1 日 1 回，40mg/㎡を 3 日間連日点滴静注．これを 1 週毎に 2 ～ 3 回繰り返し，少なくとも 2 週間休薬．D 法：1 日 1 回，20mg/㎡を 5 日間連日点滴静注．これを 1 週毎に 2 回繰り返し，少なくとも 1 週間休薬．E 法：1 日 1 回，180mg/㎡を点滴静注し，少なくとも 2 週間休薬．A 法，B 法及び E 法では，投与量に応じて 500mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，90 分以上かけて点滴静注．C 法では，投与量に応じて 250mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60 分以上かけて点滴静注．D 法では，投与量に応じて 100mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60 分以上かけて点滴静注 |
| イリノテカン塩酸塩水和物<br>**オニバイド点滴静注 43mg**<br>㊎<br>Onivyde　（日本セルヴィエ）<br>43mg・10mL/V<br>**【薬価】**114,410.00 円 / 瓶 | **【効】**がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な膵癌<br>**【用】(注)** フルオロウラシル及びレボホリナートとの併用において，1 回 70mg/m²（体表面積）を 90 分かけて 2 週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エトポシド<br>後エトポシド点滴静注液 100mg「サンド」<br>劇<br>Etoposide （サンド）<br>100mg5mL/V<br>【薬価】1,301.00 円 / 瓶<br>【先発品】ラステット注 100mg/5mL，ベプシド注 100mg | 【効】①肺小細胞癌，悪性リンパ腫，急性白血病，睾丸腫瘍，膀胱癌，絨毛性疾患．②胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，腎芽腫その他腎原発悪性腫瘍等）．④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置<br>【用】（注）①1 日量 60 ～ 100mg/㎡を 5 日間連続点滴静注し，3 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1 日量 100mg/㎡を 5 日間連続点滴静注し，16 日間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日量 100 ～ 150mg/㎡を 3 ～ 5 日間連続点滴静注し，3 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用 |
| カバジタキセルアセトン<br>ジェブタナ点滴静注 60mg<br>毒<br>Jevtana （サノフィ）<br>60mg1.5mL/V<br>【薬価】455,876.00 円 / 瓶 | 【効】前立腺癌<br>【用】（注）プレドニゾロンとの併用において，1 日 1 回カバジタキセルとして 25mg/㎡（体表面積）を 1 時間かけて 3 週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量 |
| ドセタキセル水和物<br>後ドセタキセル点滴静注 20mg/1mL「ニプロ」<br>毒<br>Docetaxel （ニプロ）<br>20mg1mL/V<br>【薬価】2,705.00 円 / 瓶<br>【先発品】ワンタキソテール点滴静注 20mg/1mL<br>後ドセタキセル点滴静注 80mg/4mL「ニプロ」<br>毒<br>Docetaxel （ニプロ）<br>80mg4mL/V<br>【薬価】9,381.00 円 / 瓶<br>【先発品】ワンタキソテール点滴静注 80mg/4mL | 【効】①乳癌，非小細胞肺癌，胃癌，頭頸部癌．②卵巣癌．③食道癌，子宮体癌．④前立腺癌<br>【用】（注）①1 日 1 回，60mg/㎡を 1 時間以上かけて 3 ～ 4 週間間隔で点滴静注．1 回 75mg/㎡まで．②1 日 1 回，70mg/㎡を 1 時間以上かけて 3 ～ 4 週間間隔で点滴静注．1 回 75mg/㎡まで．③1 日 1 回，70mg/㎡を 1 時間以上かけて 3 ～ 4 週間間隔で点滴静注．④1 日 1 回，75mg/㎡を 1 時間以上かけて 3 週間間隔で点滴静注 |
| ノギテカン塩酸塩<br>ハイカムチン注射用 1.1mg<br>劇<br>Hycamtin （日本化薬）<br>1.1mg/V<br>【薬価】6,070.00 円 / 瓶 | 【効】①小細胞肺癌．②がん化学療法後に増悪した卵巣癌．③小児悪性固形腫瘍．④進行又は再発の子宮頸癌<br>【用】（注）①1 日 1 回，1.0mg/㎡を 5 日間連日点滴静注し，少なくとも 16 日間休薬．これを 1 コースとして，繰り返す．②1 日 1 回，1.5mg/㎡を 5 日間連日点滴静注し，少なくとも 16 日間休薬．これを 1 コースとして，繰り返す．③他の抗悪性腫瘍剤との併用で，1 日 1 回，0.75mg/㎡を 5 日間連日点滴静注し，少なくとも 16 日間休薬．これを 1 コースとして，繰り返す．<br>投与時，100mL の生理食塩液に混和し，30 分かけて点滴静注．④シスプラチンとの併用で，成人に 1 日 1 回，0.75mg/㎡を 3 日間連日点滴静注し，少なくとも 18 日間休薬．これを 1 コースとして，投与を繰り返す |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パクリタキセル<br>アブラキサン点滴静注用 100mg<br>毒 特生<br>Abraxane （大鵬）<br>100mg/V<br>【薬価】48,198.00 円 / 瓶 | 【効】①乳癌，胃癌．②非小細胞肺癌．③治癒切除不能な膵癌<br>【用】（注）①乳癌には A 法又は E 法，胃癌には A 法又は D 法を使用し，②には B 法を使用，③には C 法<br>① A 法：1 日 1 回 260mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 コースとして，繰り返す．D 法：1 日 1 回 100mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，少なくとも 6 日間休薬．週 1 回投与を 3 週間連続し，4 週目は休薬．これを 1 コースとして，繰り返す．E 法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 100mg/㎡（体表面積）を 30 分かけて点滴静注し，少なくとも 6 日間休薬．週 1 回投与を 3 週間連続し，4 週目は休薬．これを 1 コースとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．② B 法：1 日 1 回 100mg/㎡を 30 分かけて点滴静注し，少なくとも 6 日間休薬．週 1 回投与を 3 週間連続し，これを 1 コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量．③ C 法：ゲムシタビンとの併用において，1 日 1 回 125mg/㎡（体表面積）を 30 分かけて点滴静注し，少なくとも 6 日間休薬．週 1 回投与を 3 週間連続し，4 週目は休薬する．これを 1 コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| パクリタキセル<br>パクリタキセル注 30mg/5mL「NK」<br>毒<br>Paclitaxel （日本化薬）<br>30mg/V<br>【薬価】1,515.00 円 / 瓶<br>後パクリタキセル注 100mg/16.7mL「NK」<br>毒<br>Paclitaxel （日本化薬）<br>100mg/V<br>【薬価】4,877.00 円 / 瓶<br>【先発品】タキソール注射液 100mg | 【効】卵巣癌，非小細胞肺癌，乳癌，胃癌，子宮体癌，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫，進行又は再発の子宮頸癌，再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）<br>【用】（注）非小細胞肺癌及び子宮体癌には A 法を，乳癌には A 法又は B 法を，卵巣癌には A 法又はカルボプラチンとの併用で C 法を，胃癌には A 法又は E 法を，再発又は難治性の胚細胞腫瘍には他の抗悪性腫瘍剤と併用で A 法を，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫には B 法を，進行又は再発の子宮頸癌にはシスプラチンとの併用において，D 法又は他の抗悪性腫瘍剤との併用で F 法を使用．<br>A 法：1 日 1 回 210mg/㎡を 3 時間かけて点滴静注し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとして繰り返す．<br>B 法：1 日 1 回 100mg/㎡を 1 時間かけて点滴静注し，週 1 回投与を 6 週連続し，少なくとも 2 週間休薬．これを 1 クールとして繰り返す．<br>C 法：1 日 1 回 80mg/㎡を 1 時間かけて点滴静注し，週 1 回投与を 3 週連続する．これを 1 クールとして繰り返す．<br>D 法：1 日 1 回 135mg/㎡を 24 時間かけて点滴静注し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとして繰り返す．<br>E 法：1 日 1 回 80mg/㎡を 1 時間かけて点滴静注し，週 1 回投与を 3 週連続し，少なくとも 2 週間休薬．これを 1 クールとして繰り返す．<br>F 法：1 日 1 回 175mg/㎡を 3 時間かけて点滴静注し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとして繰り返す |
| ビノレルビン酒石酸塩<br>後ロゼウス静注液 10mg<br>毒<br>Rozeus （日本化薬）<br>10mg1mL/V<br>【薬価】2,172.00 円 / 瓶<br>後ロゼウス静注液 40mg<br>毒<br>Rozeus （日本化薬）<br>40mg4mL/V<br>【薬価】8,014.00 円 / 瓶 | 【効】①非小細胞肺癌．②手術不能又は再発乳癌<br>【用】（注）① 1 回 20 ～ 25mg/㎡を 1 週間間隔で緩徐に静注．1 回 25mg/㎡まで．② 1 回 25mg/㎡を 1 週間間隔で 2 週連続投与し，3 週目は休薬．年齢，症状により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ビンクリスチン硫酸塩<br>**オンコビン注射用 1mg**<br>劇<br>Oncovin （日本化薬）<br>1mg/V<br>**【薬価】**1,894.00 円 / 瓶 | **【効】**①白血病（急性白血病，慢性白血病の急性転化時を含む），悪性リンパ腫（細網肉腫，リンパ肉腫，ホジキン病），小児腫瘍（神経芽腫，ウイルムス腫瘍，横紋筋肉腫，睾丸胎児性癌，血管肉腫等）．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②多発性骨髄腫．③悪性星細胞腫，乏突起膠腫成分を有する神経膠腫．④褐色細胞腫<br>**【用】（注）**① 0.02 ～ 0.05mg/kg，小児 0.05 ～ 0.1mg/kgを週 1 回静注．副作用を避けるため，1 回量 2mgまで．②ドキソルビシン塩酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1 日量 0.4mgを 24 時間持続静注．これを 4 日間連続で行い，その後 17 ～ 24 日間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．③ 1.4mg/㎡を，2 回静注．1 回目の投与の 3 週間後に 2 回目の投与を行い，6 ～ 8 週を 1 クールとし，繰り返す．副作用を避けるため，1 回量 2mgまで．④シクロホスファミド水和物，ダカルバジンとの併用において，1 日 1 回 1.4mg/㎡を静注し，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．但し，副作用を避けるため，1 回量 2mgまで |
| ビンブラスチン硫酸塩<br>**エクザール注射用 10mg**<br>劇<br>Exal （日本化薬）<br>10mg/V<br>**【薬価】**2,214.00 円 / 瓶 | **【効】**◇ビンブラスチン硫酸塩通常療法：次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①悪性リンパ腫，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）．②再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③ランゲルハンス細胞組織球症．◇ M-VAC 療法：④尿路上皮癌<br>**【用】（注）**①白血球数を指標とし，初め週 1 回 0.1mg/kgを静注．次いで 0.05mg/kgずつ増量して，週 1 回 0.3mg/kgを静注．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1 日量 0.11mg/kgを 1 日 1 回 2 日間静注し，19 ～ 26 日間休薬．これを 1 コースとし，繰り返す．③ 1 回 6mg/㎡を，導入療法においては週 1 回，維持療法においては 2 ～ 3 週に 1 回，静注．④メトトレキサート，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1 回 3mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用が現れた場合，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート 30mg/㎡を 1 日目に投与した後，2 日目にビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡，ドキソルビシン塩酸塩 30mg/㎡及びシスプラチン 70mg/㎡を静注．15 日目及び 22 日目に，メトトレキサート 30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡を静注．これを 1 コースとし 4 週ごとに繰り返す |

## 429. その他の腫瘍用薬

### 4291. その他の抗悪性腫瘍用剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アキシチニブ<br>**インライタ錠 1mg**<br>劇<br>Inlyta （ファイザー）<br>1mg/T<br>**【薬価】**1,491.40 円 /T<br>**インライタ錠 5mg**<br>劇<br>Inlyta （ファイザー）<br>5mg/T<br>**【薬価】**6,766.90 円 /T | **【効】**根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>**【用】（内）**1 回 5mgを 1 日 2 回．1 回 10mg1 日 2 回まで増量可 |
| アザシチジン<br>後**アザシチジン注射用 100mg「サワイ」**<br>劇<br>Azacitidine （沢井）<br>100mg/V<br>**【薬価】**9,851.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**ビダーザ注射用 100mg | **【効】**骨髄異形成症候群．急性骨髄性白血病<br>**【用】（注）**75mg/㎡を 1 日 1 回 7 日間皮下注又は 10 分かけて点滴静注し，3 週間休薬．これを 1 サイクルとし，繰り返す．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アシミニブ塩酸塩<br>**セムブリックス錠 20mg**<br>劇<br>Scemblix　（ノバルティス）<br>20mg/T<br>**【薬価】**5,564.50 円 /T<br>**セムブリックス錠 40mg**<br>劇<br>Scemblix　（ノバルティス）<br>40mg/T<br>**【薬価】**10,618.30 円 /T | **【効】**慢性骨髄性白血病<br>**【用】（内）**1 回 80mgを 1 日 1 回，空腹時．患者の状態により適宜減量 |
| アテゾリズマブ（遺伝子組換え）<br>**テセントリク点滴静注 840mg**<br>劇 生<br>Tecentriq　（中外）<br>840mg/V<br>**【薬価】**445,699.00 円 / 瓶 | **【効】**①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．② PD-L1 陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．③進展型小細胞肺癌．④切除不能な胞巣状軟部肉腫．⑤再発又は難治性の節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型．⑥ PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌<br>**【用】（注）**初回投与時は 60 分かけて点滴静注し，初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる．①化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 回 1200mgを 3 週間間隔で点滴静注．その後，単独投与する場合には，1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．化学療法未治療の PD-L1 陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．② 1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．投与期間は 12 か月間まで．③カルボプラチン及びエトポシドとの併用において，1 回 1200mgを 3 週間間隔で 4 回点滴静注．その後，1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．④ 1 回 1200mgを 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．2 歳以上の小児には 1 回 15mg/kg（体重）（最大 1200mg）を 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮可．⑤ 1 回 1200mgを 3 週間間隔で点滴静注．12 歳以上の小児には 1 回 15mg/kg（体重）（最大 1200mg）を 3 週間間隔で点滴静注．⑥パクリタキセル（アルブミン懸濁型）との併用において，アテゾリズマブ（遺伝子組換え）として 1 回 840mgを 60 分かけて 2 週間間隔で点滴静注 |
| アテゾリズマブ（遺伝子組換え）<br>**テセントリク点滴静注 1200mg**<br>劇 生<br>Tecentriq　（中外）<br>1200mg/Vi<br>**【薬価】**563,917.00 円 / 瓶 | **【効】**①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．② PD-L1 陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．③進展型小細胞肺癌．④切除不能な胞巣状軟部肉腫．⑤再発又は難治性の節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型．⑥切除不能な肝細胞癌．⑦切除不能な胸腺癌<br>**【用】（注）**初回投与時は 60 分かけて点滴静注し，初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる．①化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 回 1200mgを 3 週間間隔で点滴静注．その後，単独投与する場合には，1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．化学療法未治療の PD-L1 陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．② 1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．投与期間は 12 か月間まで．③カルボプラチン及びエトポシドとの併用において，1 回 1200mgを 3 週間間隔で 4 回点滴静注．その後，1 回 1200mgを 3 週間間隔又は 1 回 1680mgを 4 週間間隔で点滴静注．④ 1 回 1200mgを 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．2 歳以上の小児には 1 回 15mg/kg（体重）（最大 1200mg）を 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮可．⑤ 1 回 1200mgを 3 週間間隔で点滴静注．12 歳以上の小児には 1 回 15mg/kg（体重）（最大 1200mg）を 3 週間間隔で点滴静注．⑥ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1 回 1200mgを 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注する．⑦カルボプラチン及びパクリタキセルとの併用において，1 回 1200mgを 3 週間間隔で点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アナストロゾール<br>**アリミデックス錠 1mg**<br>劇<br>Arimidex　（アストラゼネカ）<br>1mg/T<br>**【薬価】**141.70 円 /T | **【効】**閉経後乳癌<br>**【用】（内）**1mgを 1 日 1 回 |
| アパルタミド<br>**アーリーダ錠 60mg**<br>劇<br>Erleada　（ヤンセン）<br>60mg/T<br>**【薬価】**2,036.00 円 /T | **【効】**①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 240mg．患者の状態により適宜減量 |
| アビラテロン酢酸エステル<br>**ザイティガ錠 250mg**<br>劇<br>Zytiga　（ヤンセン）<br>250mg/T<br>**【薬価】**3,759.30 円 /T | **【効】**去勢抵抗性前立腺癌，内分泌療法未治療のハイリスクの予後因子を有する前立腺癌<br>**【用】（内）**プレドニゾロンとの併用において，1 日 1 回 1,000mgを空腹時に |
| アファチニブマレイン酸塩<br>**ジオトリフ錠 40mg**<br>劇<br>Giotrif　（日本ベーリンガー）<br>40mg/T<br>**【薬価】**8,367.60 円 /T | **【効】**EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌<br>**【用】（内）**アファチニブとして 1 日 1 回 40mgを空腹時．1 日 1 回 50mgまで増量可 |
| アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え）<br>**ザルトラップ点滴静注 100mg**<br>劇生<br>Zaltrap　（サノフィ）<br>4mL/Vi<br>**【薬価】**63,540.00 円 / 瓶<br>**ザルトラップ点滴静注 200mg**<br>劇生<br>Zaltrap　（サノフィ）<br>8mL/Vi<br>**【薬価】**123,439.00 円 / 瓶 | **【効】**治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>**【用】（注）**イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2 週間に 1 回，アフリベルセプト　ベータ（遺伝子組換え）として 1 回 4mg/kg（体重）を 60 分かけて点滴静注．患者の状態により適宜減量 |
| アベマシクリブ<br>**ベージニオ錠 50mg**<br>劇<br>Verzenio （日本イーライリリー）<br>50mg/T<br>**【薬価】**3,049.70 円 /T<br>**ベージニオ錠 100mg**<br>劇<br>Verzenio （日本イーライリリー）<br>100mg/T<br>**【薬価】**5,567.70 円 /T<br>**ベージニオ錠 150mg**<br>劇<br>Verzenio （日本イーライリリー）<br>150mg/T<br>**【薬価】**7,917.50 円 /T | **【効】**ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌．ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法<br>**【用】（内）**内分泌療法剤との併用において，1 回 150mgを 1 日 2 回．術後薬物療法の場合には，投与期間は 24 か月間まで．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アベルマブ（遺伝子組換え）<br>**バベンチオ点滴静注 200mg**<br>劇 生<br>Bavencio　（メルクバイオ）<br>200mg 10mL/Vi<br>**【薬価】**166,397.00 円 / 瓶 | **【効】**①根治切除不能なメルケル細胞癌．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．③根治切除不能な尿路上皮癌における化学療法後の維持療法<br>**【用】（注）**①③1回 10mg/kg（体重）を 2 週間間隔で 1 時間以上かけて点滴静注．②アキシチニブとの併用において，1回 10mg/kg（体重）を 2 週間間隔で 1 時間以上かけて点滴静注 |
| アレクチニブ塩酸塩<br>**アレセンサカプセル 150mg**<br>劇<br>Alecensa　（中外）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**6,905.50 円 /cap | **【効】**① ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．② ALK 融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．③再発又は難治性の ALK 融合遺伝子陽性の未分化大細胞リンパ腫<br>**【用】（内）**①1回 300mgを 1 日 2 回．②1回 600mgを 1 日 2 回，食後．投与期間は 24 か月間まで．患者の状態により適宜減量．③1回 300mgを 1 日 2 回経口投与する．体重 35kg未満の場合の 1 回投与量は 150mg |
| イキサゾミブクエン酸エステル<br>**ニンラーロカプセル 3mg**<br>毒<br>Ninlaro　（武田）<br>3mg/cap<br>**【薬価】**125,640.00 円 /cap<br>**ニンラーロカプセル 4mg**<br>毒<br>Ninlaro　（武田）<br>4mg/cap<br>**【薬価】**163,865.40 円 /cap | **【効】**①再発又は難治性の多発性骨髄腫．②多発性骨髄腫における維持療法<br>**【用】（内）**①レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用において，1日1回 4mgを空腹時に週1回，3週間（1，8及び 15 日目）投与した後，13 日間休薬（16 ～ 28 日目）．この 4 週間を 1 サイクルとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②成人には 1 日 1 回，空腹時に週 1 回，3 週間（1，8 及び 15 日目）投与した後，13 日間休薬（16 ～ 28 日目）．この 4 週間を 1 サイクルとし，投与を繰り返す．4 サイクルまでは 3mg，5 サイクル以降は 4mgとする．患者の状態により適宜減量 |
| イサツキシマブ（遺伝子組換え）<br>**サークリサ点滴静注 100mg**<br>劇 生<br>Sarclisa　（サノフィ）<br>100mg5mL/V<br>**【薬価】**60,364.00 円 / 瓶<br>**サークリサ点滴静注 500mg**<br>劇 生<br>Sarclisa　（サノフィ）<br>500mg25mL/V<br>**【薬価】**266,786.00 円 / 瓶 | **【効】**多発性骨髄腫<br>**【用】（注）**他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回 10mg/kgを，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記の A 法又は B 法の投与間隔で点滴静注．デキサメタゾンのみとの併用投与又は単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る），1回 20mg/kgを，以下の A 法の投与間隔で点滴静注．A 法：1 週間間隔，2 週間間隔の順で投与．B 法：1 週間間隔，2 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与 |
| イピリムマブ（遺伝子組換え）<br>**ヤーボイ点滴静注液 20mg**<br>劇 生<br>Yervoy（ブリストル・マイヤーズ）<br>20mg 4mL/V<br>**【薬価】**170,598.00 円 / 瓶<br>**ヤーボイ点滴静注液 50mg**<br>劇 生<br>Yervoy（ブリストル・マイヤーズ）<br>50mg/10mL/V<br>**【薬価】**419,578.00 円 / 瓶 | **【効】**①根治切除不能な悪性黒色腫．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．③治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．④切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．⑤切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫．⑥根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑦切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（注）**①1回 3mg/kg（体重）を 3 週間間隔で 4 回点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，ニボルマブ（遺伝子組換え）と併用．②③ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回 1mg/kg（体重）を 3 週間間隔で 4 回点滴静注．④他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回 1mg/kg（体重）を 6 週間間隔で点滴静注．⑤⑥ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回 1mg/kg（体重）を 6 週間間隔で点滴静注．⑦ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回 3mg/kg（体重）を 3 週間間隔で 4 回点滴静注 |
| イブルチニブ<br>**イムブルビカカプセル 140mg**<br>劇<br>Imbruvica　（ヤンセン）<br>140mg/T/cap<br>**【薬価】**8,848.10 円 /cap | **【効】**①慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）．②原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫．③マントル細胞リンパ腫．④造血幹細胞移植後の慢性移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）<br>**【用】（内）**①② 420mgを 1 日 1 回．患者の状態により適宜減量．③未治療の場合：ベンダムスチン塩酸塩及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，560mgを 1 日 1 回経口投与．患者の状態により適宜減量．再発又は難治性：560mgを 1 日 1 回．患者の状態により適宜減量．④成人及び 12 歳以上の小児に 420mgを 1 日 1 回．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イマチニブメシル酸塩<br>**グリベック錠 100mg**<br>㊎<br>Glivec　（ノバルティス）<br>100mg/T<br>**【薬価】**1,413.70 円 /T | **【効】**①慢性骨髄性白血病．② KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍．③フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病．④ FIP1L1-PDGFRα陽性の次記疾患：好酸球増多症候群，慢性好酸球性白血病<br>**【用】（内）**① 1）慢性期：1 日 1 回 400mg を食後．1 日 1 回 600mg まで増量可．2）移行期又は急性期：1 日 1 回 600mg を食後．1 日 800mg（400mg を 1 日 2 回）まで増量可．② 1 日 1 回 400mg を食後．適宜減量．③ 1 日 1 回 600mg を食後．適宜減量．④ 1 日 1 回 100mg を食後．1 日 1 回 400mg まで増量可 |
| エキセメスタン<br>**アロマシン錠 25mg**<br>Aromasin　（ファイザー）<br>25mg/T<br>**【薬価】**149.90 円 /T<br>㊒**エキセメスタン錠 25mg「VTRS」**<br>Exemestane　（ヴィアトリス）<br>25mg/T<br>**【薬価】**115.10 円 /T<br>**【先発品】**アロマシン錠 25mg | **【効】**閉経後乳癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 25mg を食後 |
| エベロリムス<br>**アフィニトール錠 5mg**<br>㊎<br>Afinitor　（ノバルティス）<br>5mg/T<br>**【薬価】**9,089.10 円 /T | **【効】**①根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．②神経内分泌腫瘍．③手術不能又は再発乳癌．④結節性硬化症<br>**【用】（内）**①② 1 日 1 回 10mg．③内分泌療法剤との併用において，1 日 1 回 10mg．患者の状態により適宜減量．④成人の結節性硬化症に伴う腎血管筋脂肪腫：1 日 1 回 10mg．前記以外：3.0mg/㎡を 1 日 1 回 |
| L －アスパラギナーゼ<br>**ロイナーゼ注用 5000**<br>㊎<br>Leunase　（協和キリン）<br>5,000K 単位 /V<br>**【薬価】**4,850.00 円 / 瓶 | **【効】**①急性白血病（慢性白血病の急性転化例を含む）．②悪性リンパ腫<br>**【用】（注）**（静脈内投与）1 日 50 ～ 200K.U./kg を連日又は隔日に点滴静注．（筋肉内投与）1 日 1 回 10000K.U./㎡を週 3 回，又は 1 日 1 回 25000K.U./㎡を週 1 回，筋注 |
| エルラナタマブ（遺伝子組換え）<br>**エルレフィオ皮下注 44mg**<br>㊎㊥<br>Elrexfio　（ファイザー）<br>44mg/1.1mL<br>**【薬価】**558,501.00 円 / 瓶<br>**エルレフィオ皮下注 76mg**<br>㊎㊥<br>Elrexfio　（ファイザー）<br>76mg/1.9mL<br>**【薬価】**957,222.00 円 / 瓶 | **【効】**再発又は難治性の多発性骨髄腫（標準的な治療が困難な場合に限る）<br>**【用】（注）**1 日目に 12mg，4 日目に 32mg を 1 回皮下注．8 日目以降は 1 回 76mg を 1 週間間隔で皮下注．24 週間以上投与し，奏効が認められている場合は，投与間隔を 2 週間間隔とすること．2 週間間隔で 24 週間以上投与した場合は，投与間隔を 4 週間間隔とすることができる |
| エルロチニブ塩酸塩<br>**タルセバ錠 150mg**<br>㊎<br>Tarceva　（チエプラファーム）<br>150mg/T<br>**【薬価】**4,506.30 円 /T | **【効】**切除不能な再発・進行性で，がん化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌．EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な再発・進行性で，がん化学療法未治療の非小細胞肺癌<br>**【用】（内）**150mg を食事の 1 時間以上前又は食後 2 時間以降に 1 日 1 回．適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エロツズマブ（遺伝子組換え）<br>**エムプリシティ点滴静注用 300mg**<br>劇 生<br>Empliciti<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>300mg/V<br>**【薬価】**162,608.00 円 / 瓶<br>**エムプリシティ点滴静注用 400mg**<br>劇 生<br>Empliciti<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>400mg/V<br>**【薬価】**212,305.00 円 / 瓶 | **【効】**再発又は難治性の多発性骨髄腫<br>**【用】（注）**〈レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用〉1 回 10mg/kgを点滴静注．28 日間を 1 サイクルとし，最初の 2 サイクルは 1 週間間隔で 4 回（1，8，15，22 日目），3 サイクル以降は 2 週間間隔で 2 回（1，15 日目）点滴静注．〈ポマリドミド及びデキサメタゾン併用〉28 日間を 1 サイクルとし，最初の 2 サイクルは 1 回 10mg/kgを 1 週間間隔で 4 回（1，8，15，22 日目），3 サイクル以降は 1 回 20mg/kgを 4 週間間隔（1 日目）で点滴静注 |
| エンザルタミド<br>**イクスタンジ錠 80mg**<br>劇<br>Xtandi　（アステラス）<br>80mg/T<br>**【薬価】**4,101.80 円 /T | **【効】**①去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌<br>**【用】（内）**160mgを 1 日 1 回 |
| エンホルツマブ　ベドチン（遺伝子組換え）<br>**パドセブ点滴静注用 30mg**<br>劇 生<br>Padcev　（アステラス）<br>30mg/V<br>**【薬価】**91,444.00 円 / 瓶 | **【効】**根治切除不能な尿路上皮癌<br>**【用】（注）**1 回 1.25mg/kg（体重）を 30 分以上かけて点滴静注し，週 1 回投与を 3 週連続し，4 週目は休薬．これを 1 サイクルとして投与を繰り返す．1 回量として 125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量．ペムブロリズマブと併用する場合は，1 回 1.25mg/kg（体重）を 30 分以上かけて点滴静注し，週 1 回投与を 2 週連続し，3 週目は休薬．これを 1 サイクルとして投与を繰り返す．1 回量として 125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量 |
| オキサリプラチン<br>**エルプラット点滴静注液 50mg**<br>毒<br>Elplat　（高田）<br>50mg10mL/V<br>**【薬価】**10,949.00 円 / 瓶<br>**エルプラット点滴静注液 100mg**<br>毒<br>Elplat　（高田）<br>100mg20mL/V<br>**【薬価】**19,356.00 円 / 瓶 | **【効】**①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②結腸癌における術後補助療法．③治癒切除不能な膵癌．④胃癌．⑤小腸癌<br>**【用】（注）**①②④には A 法又は B 法を，③⑤には A 法を使用．A 法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，85mg/㎡を 1 日 1 回 2 時間で点滴静注し，少なくとも 13 日間休薬．これを 1 サイクルとして繰り返す．B 法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，130mg/㎡を 1 日 1 回 2 時間で点滴静注し，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 サイクルとして繰り返す |
| オシメルチニブメシル酸塩<br>**タグリッソ錠 40mg**<br>劇<br>Tagrisso　（アストラゼネカ）<br>40mg/T<br>**【薬価】**9,670.00 円 /T<br>**タグリッソ錠 80mg**<br>劇<br>Tagrisso　（アストラゼネカ）<br>80mg/T<br>**【薬価】**18,540.20 円 /T | **【効】**EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌，EGFR 遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法，EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法<br>**【用】（内）**80mgを 1 日 1 回．術後補助療法の場合は，投与期間は 36 か月間まで．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オビヌツズマブ（遺伝子組換え）<br>**ガザイバ点滴静注 1000mg**<br>劇 生<br>Gazyva （中外）<br>1,000mg40mL/V<br>**【薬価】**458,799.00 円 / 瓶 | **【効】**① CD20 陽性の濾胞性リンパ腫．② CD20 陽性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）<br>**【用】（注）**①1 日 1 回 1000mgを点滴静注．導入療法は，次記のサイクル期間及び投与サイクル数とし，1 サイクル目は 1，8，15 日目，2 サイクル目以降は 1 日目に投与．維持療法では，単独投与により 2 か月に 1 回，最長 2 年間，投与を繰り返す．シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩，ビンクリスチン硫酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロン併用の場合：3 週間を 1 サイクルとし，8 サイクル．シクロホスファミド水和物，ビンクリスチン硫酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロン併用の場合：3 週間を 1 サイクルとし，8 サイクル．ベンダムスチン塩酸塩併用の場合：4 週間を 1 サイクルとし，6 サイクル．②アカラブルチニブとの併用において，アカラブルチニブとの併用での 1 サイクル目の 1 日目に 100mg，2 日目に 900mg，8 日目及び 15 日目に 1000mg，2 サイクル目以降は 1 日目に 1000mgを点滴静注．28 日間を 1 サイクルとし，最大で 6 サイクル投与を繰り返す |
| オラパリブ<br>**リムパーザ錠 150mg（院外）**<br>劇<br>Lynparza （アストラゼネカ）<br>150mg/T<br>**【薬価】**4,788.00 円 /T | **【効】**①白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法．② BRCA 遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法．③相同組換え修復欠損を有する卵巣癌におけるベバシズマブ（遺伝子組換え）を含む初回化学療法後の維持療法．④がん化学療法歴のある BRCA 遺伝子変異陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌．⑤ BRCA 遺伝子変異陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法．⑥ BRCA 遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌．⑦ BRCA 遺伝子変異陽性の治癒切除不能な膵癌における白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法後の維持療法．⑧ミスマッチ修復機能正常（pMMR）の進行・再発の子宮体癌におけるデュルバルマブ（遺伝子組換え）を含む化学療法後の維持療法<br>**【用】（内）**①②⑦ 1 回 300mgを 1 日 2 回．患者の状態により適宜減量．③ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1 回 300mgを 1 日 2 回．患者の状態により適宜減量．④⑤ 1 回 300mgを 1 日 2 回，術後薬物療法の場合，投与期間は 1 年間まで．患者の状態により適宜減量．⑥ 1 回 300mgを 1 日 2 回．他の薬剤と併用する場合は，アビラテロン酢酸エステル及びプレドニゾロンと併用．患者の状態により適宜減量．⑧デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1 回 300mgを 1 日 2 回．患者の状態により適宜減量 |
| カルフィルゾミブ<br>**カイプロリス点滴静注用 10mg（院内）**<br>毒<br>Kyprolis （小野）<br>10mg/V<br>**【薬価】**24,426.00 円 / 瓶<br>**カイプロリス点滴静注用 40mg（院内）**<br>毒<br>Kyprolis （小野）<br>40mg/V<br>**【薬価】**84,315.00 円 / 瓶 | **【効】**再発又は難治性の多発性骨髄腫<br>**【用】（注）**レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用の場合：1 日 1 回，本剤を 1，2，8，9，15 及び 16 日目に点滴静注し，12 日間休薬．この 28 日間を 1 サイクルとし，12 サイクルまで投与を繰り返す．13 サイクル以降は，1 日 1 回，1，2，15 及び 16 日目に本剤を点滴静注し，12 日間休薬する．本剤の投与量は，1 サイクル目の 1 及び 2 日目のみ 20mg/㎡（体表面積），それ以降は 27mg/㎡（体表面積）とし，10 分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量．デキサメタゾン併用の場合：〈週 2 回投与の場合〉1 日 1 回，本剤を 1，2，8，9，15 及び 16 日目に点滴静注し，12 日間休薬．この 28 日間を 1 サイクルとし，投与を繰り返す．本剤の投与量は，1 サイクル目の 1 及び 2 日目のみ 20mg/㎡（体表面積），それ以降は 56mg/㎡（体表面積）とし，30 分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量．〈週 1 回投与の場合〉1 日 1 回，本剤を 1，8 及び 15 日目に点滴静注し，13 日間休薬．この 28 日間を 1 サイクルとし，投与を繰り返す．本剤の投与量は，1 サイクル目の 1 日目のみ 20mg/㎡（体表面積），それ以降は 70mg/㎡（体表面積）とし，30 分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルボプラチン<br>**カルボプラチン点滴静注液 50mg「NK」**<br>毒<br>Carboplatin　（日本化薬）<br>50mg5mL/V<br>**【薬価】**1,401.00 円 / 瓶 | **【効】**①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③子宮体癌．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．⑤次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）<br>**【用】（注）**投与量に応じて 250mL 以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30 分以上かけて点滴静注．①１日１回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも４週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．②（1）トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減ずる．（2）PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタビン塩酸塩との併用において，１日１回 AUC2mg・min/mL 相当量を投与．週１回投与を２週連続し，３週目は休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．（3）ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記 A・B のいずれかの用法・用量で投与．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．A：1 日 1 回 AUC5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを１クールとし，4 クールまで投与．B：1 日 1 回 AUC1.5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 6 日間休薬する．週 1 回投与を 3 週連続し，これを１クールとし，4 クールまで投与．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 AUC5 ～ 6mg•min/mL 相当量を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．④イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を 1 日間点滴静注又は 400mg/㎡を 2 日間点滴静注し，少なくとも 3 ～ 4 週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1 歳未満もしくは体重 10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮すること．⑤ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を 1 日間点滴静注し，少なくとも 3 ～ 4 週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．36 か月齢以下の患児にはカルボプラチンを 18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる |
| カルボプラチン<br>**カルボプラチン点滴静注液 50mg「サンド」**<br>毒<br>Carboplatin　（サンド）<br>50mg5mL/V<br>**【薬価】**1,401.00 円 / 瓶 | **【効】**①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）<br>**【用】（注）**投与量に応じて 250mL 以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30 分以上かけて点滴静注．①１日１回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも４週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，１日１回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を 1 日間点滴静注又は 400mg/㎡を 2 日間点滴静注し，少なくとも 3 ～ 4 週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1 歳未満もしくは体重 10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮．④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を 1 日間点滴静注し，少なくとも 3 ～ 4 週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．36 か月齢以下の患児には 18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルボプラチン<br>後カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」<br>毒<br>Carboplatin　（日本化薬）<br>150mg15mL/V<br>【薬価】3,212.00円/瓶<br>【先発品】パラプラチン注射液150mg | 【効】①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③子宮体癌．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．⑤次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）<br>【用】（注）投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②（1）トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減ずる．（2）PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタビン塩酸塩との併用において，1日1回AUC2mg・min/mL相当量を投与．週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．（3）ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記A・Bのいずれかの用法・用量で投与．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．A：1日1回AUC5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，4クールまで投与．B：1日1回AUC1.5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも6日間休薬する．週1回投与を3週連続し，これを1クールとし，4クールまで投与．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回AUC5～6mg•min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．④イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を1日間点滴静注又は400mg/㎡を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮すること．⑤ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．36か月齢以下の患児にはカルボプラチンを18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる |
| カルボプラチン<br>後カルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」<br>毒<br>Carboplatin　（サンド）<br>150mg15mL/V<br>【薬価】2,183.00円/瓶<br>【先発品】パラプラチン注射液150mg | 【効】①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）<br>【用】（注）投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/㎡を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を1日間点滴静注又は400mg/㎡を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮．④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．36か月齢以下の患児には18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| カルボプラチン<br>㊒カルボプラチン点滴静注液 450mg「NK」<br>毒<br>Carboplatin （日本化薬）<br>450mg45mL/V<br>【薬価】7,615.00 円 / 瓶<br>【先発品】パラプラチン注射液 450mg | 【効】①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③子宮体癌．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．⑤次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）<br>【用】（注）投与量に応じて 250mL 以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30 分以上かけて点滴静注．①１日１回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも４週間休薬．これを１クールとし，繰り返す．②（1）トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 300 ～ 400mg/㎡を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減ずる．（2）PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタビン塩酸塩との併用において，１日１回 AUC2mg・min/mL 相当量を投与．週１回投与を２週連続し，３週目は休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．（3）ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記 A・B のいずれかの用法・用量で投与．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．A：1 日 1 回 AUC5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを１クールとし，4 クールまで投与．B：1 日 1 回 AUC1.5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 6 日間休薬する．週 1 回投与を 3 週連続し，これを１クールとし，4 クールまで投与．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 AUC5 ～ 6mg•min/mL 相当量を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．④イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を１日間点滴静注又は 400mg/㎡を２日間点滴静注し，少なくとも３～４週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1 歳未満もしくは体重 10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮すること．⑤ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を１日間点滴静注し，少なくとも３～４週間休薬．これを１クールとし，投与を繰り返す．36 か月齢以下の患児にはカルボプラチンを 18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる |
| クラドリビン<br>ロイスタチン注 8mg<br>劇<br>Leustatin （ヤンセン）<br>8mg/V<br>【薬価】68,692.00 円 / 瓶 | 【効】①ヘアリーセル白血病．②再発・再燃又は治療抵抗性の次の疾患：低悪性度又はろ胞性 B 細胞性非ホジキンリンパ腫，マントル細胞リンパ腫<br>【用】（注）①１日量 0.09mg/kgの 7 日間持続点滴静注を１コースとする．②（1）7 日間持続点滴静注：1 日量 0.09mg/kgを 7 日間持続点滴静注，3 ～ 5 週間休薬，これを１コースとして繰り返す．（2）2 時間点滴静注・5 日間連日投与：1 日量 0.12mg/kgを１日１回２時間かけて点滴静注．これを 5 日間連日行い，少なくとも 23 日間休薬．これを１コースとし，繰り返す |
| ゲフィチニブ<br>㊒ゲフィチニブ錠 250mg「DSEP」（院内）<br>劇<br>Gefitinib （第一三共エスファ）<br>250mg/T<br>【薬価】1,188.20 円 /T<br>【先発品】イレッサ錠 250 | 【効】EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌<br>【用】（内）250mgを１日１回 |
| 三酸化ヒ素<br>トリセノックス点滴静注 12mg<br>毒<br>Trisenox （日本新薬）<br>12mg/V<br>【薬価】27,423.00 円 / 瓶 | 【効】再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病<br>【用】（注）0.15mg/kgを 5% ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して 100 ～ 250mL とし，１～２時間かけて投与．（1）寛解導入療法：骨髄寛解が得られるまで１日１回静脈内投与．合計の投与回数は 60 回まで．（2）寛解後療法：寛解が得られた場合には，寛解導入終了後３～６週間後に開始．5 週間の間に１日１回，計 25 回静脈内投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シスプラチン<br>**シスプラチン点滴静注 10mg「マルコ」**<br>毒<br>Cisplatin　（日医工）<br>10mg/V<br>**【薬価】**983.00 円 / 瓶<br>**シスプラチン点滴静注 50mg「マルコ」**<br>毒<br>Cisplatin　（日医工）<br>50mg/V<br>**【薬価】**3,363.00 円 / 瓶 | **【効】**①シスプラチン通常療法<br>1）睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍，前立腺癌，卵巣癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，食道癌，子宮頸癌，神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌，骨肉腫，胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍），悪性胸膜中皮腫，胆道癌，尿路上皮癌．2）次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：悪性骨腫瘍，子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），再発・難治性悪性リンパ腫，小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）<br>② M-VAC 療法<br>尿路上皮癌<br>**【用】（注）**①シスプラチン通常療法<br>1）次の標準的用法・用量による療法を行い，患者の状態により( )内の療法を選択し 1 クール内容を繰り返す．<br>睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍，前立腺癌には A 法（C 法），卵巣癌には B 法（A 法，C 法），頭頸部癌には D 法（B 法），非小細胞肺癌には E 法（F 法），食道癌には B 法（A 法），子宮頸癌には A 法（E 法），子宮頸癌における同時化学放射線療法の場合には J 法，神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌には E 法，骨肉腫には G 法，胚細胞腫瘍には確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法として F 法，悪性胸膜中皮腫にはペメトレキセドとの併用療法として H 法，胆道癌にはゲムシタビン塩酸塩との併用療法として I 法，尿路上皮癌には，他の抗悪性腫瘍剤との併用療法として K 法を選択する．<br>A 法：1 日 1 回 15 ～ 20mg/㎡投与，5 日間連続し，少なくとも 2 週間休薬．B 法：1 日 1 回 50 ～ 70mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．C 法：1 日 1 回 25 ～ 35mg/㎡投与し，少なくとも 1 週間休薬．D 法：1 日 1 回 10 ～ 20mg/㎡投与，5 日間連続し，少なくとも 2 週間休薬．E 法：1 日 1 回 70 ～ 90mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．F 法：1 日 1 回 20mg/㎡投与，5 日間連続し，少なくとも 2 週間休薬．G 法：1 日 1 回 100mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．H 法：1 日 1 回 75mg/㎡投与し，少なくとも 20 日間休薬．I 法：25mg/㎡を 60 分かけて点滴静注し，週 1 回投与を 2 週連続し，3 週目は休薬．J 法：40mg/㎡を 1 日 1 回投与し，6 日間休薬．これを 1 クールとして投与を繰り返す．K 法：70mg/㎡を 1 日 1 回投与し，少なくとも 20 日間休薬．これを 1 クールとして投与を繰り返す．H ～ K 法の投与量は患者の状態により適宜減量．<br>2）次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法の場合：（ア）悪性骨腫瘍：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 100mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．本剤単剤では，G 法を選択．（イ）子宮体癌：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 50mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．（ウ）再発・難治性悪性リンパ腫：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日量 100mg/㎡を 1 日間持続静注し，少なくとも 20 日間休薬し，これを 1 クールとして投与を繰り返す．又は 1 日量 25mg/㎡を 4 日間連続持続静注し，少なくとも 17 日間休薬し，これを 1 クールとして投与を繰り返す．（エ）小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 60 ～ 100mg/㎡投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．もしくは，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 20mg/㎡投与，5 日間連続し，少なくとも 2 週間休薬．これを 1 クールとし，投与を繰り返す<br>3）本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次の処置を行う．（ア）投与前 1,000 ～ 2,000mL（小児 300 ～ 900mL/㎡）の適当な輸液を 4 時間以上（小児 2 時間以上）かけて投与する．（イ）投与時，投与量に応じて 500 ～ 1,000mL（小児 300 ～ 900mL/㎡）の生理食塩液又はブドウ糖 - 食塩液に混和し，2 時間以上かけて点滴静注する．なお，点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与する．（ウ）投与終了後，1,000 ～ 2,000mL（小児 600mL/㎡以上）の適当な輸液を 4 時間以上（小児 3 時間以上）かけて投与する．（エ）投与中は，尿量確保に注意し，必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する<br>② M-VAC 療法<br>1）メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びドキソルビシン塩酸塩との併用において，シスプラチンとして 1 回 70mg/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法：メトトレキサート 30mg/㎡を 1 日目に投与した後に，2 日目にビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡，ドキソルビシン塩酸塩 30mg/㎡及びシスプラチン 70mg/㎡を静注．15 日目及び 22 日目にメトトレキサート 30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩 3mg/㎡を |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| | 静注．これを1コースとし，4週ごとに繰り返す．<br>2）シスプラチンの投与時には腎毒性を軽減するために，用法の①のシスプラチン通常療法の3）に準じた処置を行う |
| スニチニブリンゴ酸塩<br>後スニチニブ錠 12.5mg「NK」<br>劇<br>Sunitinib　（日本化薬）<br>12.5mg/T<br>【薬価】2,129.60円/T | 【効】イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍，根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>【用】（内）1日1回50mgを4週間連日経口投与し，その後2週間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| セツキシマブ（遺伝子組換え）<br>アービタックス注射液 100mg<br>劇生<br>Erbitux　（メルクセローノ）<br>100mg20mL/V<br>【薬価】20,968.00円/瓶 | 【効】RAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，頭頸部癌<br>【用】（注）1週間間隔投与の場合：初回は400mg/㎡を2時間かけて，2回目以降は250mg/㎡を1時間かけて1週間間で点滴静注．患者の状態により適宜減量．2週間間隔投与の場合：500mg/㎡を2時間かけて2週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量 |
| セミプリマブ（遺伝子組換え）<br>リブタヨ点滴静注 350mg<br>劇生<br>Libtayo　（サノフィ）<br>350mg/V<br>【薬価】450,437.00円/瓶 | 【効】がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌，切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌<br>【用】（注）1回350mgを3週間間隔で30分間かけて点滴静注 |
| セリチニブ<br>ジカディア錠 150mg<br>劇<br>Zykadia　（ノバルティス）<br>150mg/T<br>【薬価】6,413.60円/T | 【効】ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌<br>【用】（内）450mgを1日1回，食後．患者の状態により適宜減量 |
| ソトラシブ<br>ルマケラス錠 120mg<br>劇<br>Lumakras　（アムジェン）<br>120mg/T<br>【薬価】4,204.30円/T | 【効】①がん化学療法後に増悪したKRAS G12C変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②がん化学療法後に増悪したKRAS G12C変異陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>【用】（内）①960mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．②パニツムマブ（遺伝子組換え）との併用において，960mgを1日1回．患者の状態により適宜減量 |
| ソラフェニブトシル酸塩<br>ネクサバール錠 200mg<br>劇<br>Nexavar　（バイエル）<br>200mg/T<br>【薬価】3,036.40円/T | 【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌，切除不能な肝細胞癌，根治切除不能な甲状腺癌<br>【用】（内）1回400mgを1日2回 |
| ダサチニブ<br>スプリセル錠 20mg（院外）<br>劇<br>Sprycel（ブリストル・マイヤーズ）<br>20mg/T<br>【薬価】2,527.60円/T<br>スプリセル錠 50mg<br>劇<br>Sprycel（ブリストル・マイヤーズ）<br>50mg/T<br>【薬価】5,493.80円/T | 【効】①慢性骨髄性白血病．②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病<br>【用】（内）①（1）慢性期：1日1回100mg．1日1回140mgまで．（2）移行期又は急性期：1回70mgを1日2回．1回90mgを1日2回まで．②1回70mgを1日2回．1回90mgを1日2回まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タミバロテン<br>**アムノレイク錠 2mg（患者限定）**<br>劇<br>Amnolake （日本新薬）<br>2mg/T<br>**【薬価】**2,604.90 円 /T | **【効】**再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病<br>**【用】（内）**寛解導入療法：1 日 6mg/㎡を 2 回に分割して朝，夕食後．骨髄寛解が得られるまで投与．投与期間は本剤の投与開始日から 8 週間まで |
| タモキシフェンクエン酸塩<br>**ノルバデックス錠 20mg**<br>Nolvadex （アストラゼネカ）<br>20mg/T<br>**【薬価】**67.40 円 /T | **【効】**乳癌<br>**【用】（内）**20mgを 1 日 1 回．1 日 40mgまで |
| タルラタマブ（遺伝子組換え）<br>**イムデトラ点滴静注用 1mg**<br>劇生<br>Imdelltra （アムジェン）<br>1mg/Vi<br>**【薬価】**137,100.00 円 / 瓶<br>**イムデトラ点滴静注用 10mg**<br>劇生<br>Imdelltra （アムジェン）<br>10mg/Vi<br>**【薬価】**1,326,870.00 円 / 瓶 | **【効】**がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌<br>**【用】（注）**1 日目に 1mg，8 日目に 10mgを 1 回，1 時間かけて点滴静注．15 日目以降は 1 回 10mgを 1 時間かけて 2 週間間隔で点滴静注 |
| ダロルタミド<br>**ニュベクオ錠 300mg（院外）**<br>劇<br>Nubeqa （バイエル）<br>300mg/T<br>**【薬価】**2,053.90 円 /T | **【効】**①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌<br>**【用】（内）**①1 回 600mgを 1 日 2 回，食後．患者の状態により適宜減量．②ドセタキセルとの併用において，1 回 600mgを 1 日 2 回，食後．患者の状態により適宜減量 |
| チラブルチニブ塩酸塩<br>**ベレキシブル錠 80mg（院外）**<br>劇<br>Velexbru （小野）<br>80mg/T<br>**【薬価】**4,307.30 円 /T | **【効】**再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫，原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫<br>**【用】（内）**1 日 1 回 480mgを空腹時．患者の状態により適宜減量 |
| テムシロリムス<br>**トーリセル点滴静注液 25mg**<br>劇<br>Torisel （ファイザー）<br>25mg1mL/V（希釈液付）<br>**【薬価】**124,083.00 円 / 瓶 | **【効】**根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>**【用】（注）**25mgを 1 週間に 1 回，30 ～ 60 分間かけて点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| デュルバルマブ（遺伝子組換え）<br>**イミフィンジ点滴静注 120mg**<br>劇 生<br>Imfinzi injection<br>（アストラゼネカ）<br>120mg/cap<br>**【薬価】**67,871.00 円 / 瓶<br>**イミフィンジ点滴静注 500mg**<br>劇 生<br>Imfinzi injection<br>（アストラゼネカ）<br>500mg/cap<br>**【薬価】**275,693.00 円 / 瓶 | **【効】**①切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③進展型小細胞肺癌．④限局型小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法．⑤切除不能な肝細胞癌．⑥治癒切除不能な胆道癌．⑦進行・再発の子宮体癌．⑧非小細胞肺癌における術前・術後補助療法．⑨膀胱癌における術前・術後補助療法<br>**【用】（注）**①1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．投与期間は12か月間まで．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．②トレメリムマブ（遺伝子組換え）及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg(体重)．③白金系抗悪性腫瘍剤及びエトポシドとの併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg(体重)．④1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．投与期間は24か月間まで．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑤1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑥ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，3週間間隔で，1回1500mgを60分間以上かけて点滴静注する．3週間間隔での繰り返し投与後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑦カルボプラチン及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1120mgを3週間間隔で，60分間以上かけて点滴静注．その後の維持療法において，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合，維持療法における1回投与量は，20mg/kg（体重）．⑧術前補助療法では，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回まで，60分間以上かけて点滴静注．その後，術後補助療法では，1回1500mgを4週間間隔で12回まで，60分間以上かけて点滴静注．ただし，体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑨術前補助療法では，ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回まで，60分間以上かけて点滴静注．その後，術後補助療法では，1回1500mgを4週間間隔で8回まで，60分間以上かけて点滴静注．ただし，体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重） |
| トラスツズマブ（遺伝子組換え）<br>**ハーセプチン注射用 60**<br>生<br>Herceptin　（中外）<br>60mg/V<br>**【薬価】**11,132.00 円 / 瓶<br>**ハーセプチン注射用 150**<br>生<br>Herceptin　（中外）<br>150mg/V<br>**【薬価】**25,110.00 円 / 瓶 | **【効】**①HER2過剰発現が確認された乳癌．②HER2過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発の胃癌．③HER2陽性の根治切除不能な進行・再発の唾液腺癌．④がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>**【用】（注）**①A法又はB法を使用．②他の抗悪性腫瘍剤との併用でB法を使用．③ドセタキセル製剤との併用でB法．④ペルツズマブ（遺伝子組換え）との併用でB法を使用．<br>A法：1日1回，初回投与時には4mg/kgを，2回目以降は2mg/kgを90分以上かけて1週間間隔で点滴静注．B法：1日1回，初回投与時には8mg/kgを，2回目以降は6mg/kgを90分以上かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる |
| トラスツズマブエムタンシン（遺伝子組換え）<br>**カドサイラ点滴静注用 100mg**<br>劇 生<br>Kadcyla　（中外）<br>100mg/V<br>**【薬価】**235,820.00 円 / 瓶<br>**カドサイラ点滴静注用 160mg**<br>劇 生<br>Kadcyla　（中外）<br>160mg/V<br>**【薬価】**375,077.00 円 / 瓶 | **【効】**HER2陽性の手術不能又は再発乳癌，HER2陽性の乳癌における術後薬物療法<br>**【用】（注）**1回3.6mg/kg（体重）を3週間間隔で点滴静注．術後薬物療法の場合には，投与回数は14回まで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| トラスツズマブデルクステカン（遺伝子組換え）<br>**エンハーツ点滴静注用 100mg**<br>劇 生<br>Enhertu （第一三共）<br>100mg/V<br>**【薬価】**192,652.00 円 / 瓶 | **【効】**①化学療法歴のある HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌．②ホルモン受容体陽性かつ HER2 低発現又は超低発現の手術不能又は再発乳癌．③化学療法歴のある HER2 低発現の手術不能又は再発乳癌．④がん化学療法後に増悪した HER2（ERBB2）遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．⑤がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌<br>**【用】（注）**①②③④1 回 5.4mg/kg（体重）を 90 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる．⑤1 回 6.4mg/kg（体重）を 90 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる |
| トレチノイン<br>**ベサノイドカプセル 10mg**<br>劇<br>Vesanoid （富士製薬）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**594.90 円 /cap | **【効】**急性前骨髄球性白血病<br>**【用】（内）**寛解導入療法：1 日 60 ～ 80mg（45mg/㎡）を 3 回に分割し食後 |
| トレメリムマブ（遺伝子組換え）<br>**イジュド点滴静注 25mg**<br>劇 生<br>Imjudo （アストラゼネカ）<br>25mg 1.25mL/V<br>**【薬価】**213,831.00 円 / 瓶 | **【効】**①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（注）**①デュルバルマブ（遺伝子組換え）及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 回 75mgを 3 週間間隔で 4 回，60 分間以上かけて点滴静注．その後，7 週間の間隔を空けて，75mgを 1 回 60 分間以上かけて点滴静注．②デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，300mgを 60 分間以上かけて単回点滴静注．ただし，体重 30kg以下の場合の投与量は 4mg/kg（体重） |
| トレメリムマブ（遺伝子組換え）<br>**イジュド点滴静注 300mg**<br>劇 生<br>Imjudo （アストラゼネカ）<br>300mg 15mL/V<br>**【薬価】**2,310,355.00 円 / 瓶 | **【効】**切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（注）**デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，300mgを 60 分間以上かけて単回点滴静注．ただし，体重 30kg以下の場合の投与量は 4mg/kg（体重） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ニボルマブ（遺伝子組換え）<br>**オプジーボ点滴静注 120mg**<br>劇 生<br>Opdivo （小野）<br>120mg/12mL<br>**【薬価】**157,660.00 円 / 瓶<br>**オプジーボ点滴静注 240mg**<br>劇 生<br>Opdivo （小野）<br>240mg/V<br>**【薬価】**311,444.00 円 / 瓶 | **【効】**①悪性黒色腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③非小細胞肺癌における術前補助療法．④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．⑤再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．⑥再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．⑦治癒切除不能な進行・再発の胃癌．⑧切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫．⑨悪性中皮腫（悪性胸膜中皮腫を除く）．⑩治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．⑪根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑫食道癌における術後補助療法．⑬原発不明癌．⑭尿路上皮癌における術後補助療法．⑮根治切除不能な尿路上皮癌．⑯根治切除不能な進行・再発の上皮系皮膚悪性腫瘍．⑰切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（注）**①1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．悪性黒色腫における術後補助療法の場合は，投与期間は12か月間まで．根治切除不能な悪性黒色腫に対してイピリムマブと併用する場合は，1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．②⑦1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で点滴静注．投与回数は3回まで．④1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．カボザンチニブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対してイピリムマブと併用する場合，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑤1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．小児：1回3mg/kgを2週間間隔で点滴静注．40kg以上の小児には，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注もできる．⑥⑨⑬⑯1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑧1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．イピリムマブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．⑩イピリムマブとの併用において，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌に対して，単独投与する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑪⑫1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔，1回360mgを3週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑭1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．投与期間は12か月間まで．⑮ゲムシタビン塩酸塩及び白金系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で6回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑰イピリムマブとの併用において，1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注 |
| ニロチニブ塩酸塩水和物<br>**タシグナカプセル 150mg**<br>劇<br>Tasigna （ノバルティス）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**2,257.00 円 /cap | **【効】**慢性期又は移行期の慢性骨髄性白血病<br>**【用】（内）**成人：1回400mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回，12時間毎を目安に．初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合には，1回投与量は300mgとする．小児：体表面積に合わせて1回約230mg/㎡を食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回，12時間毎を目安に経口投与．体表面積：0.32㎡以下　1回投与量：50mg．体表面積：0.33 ～ 0.54㎡　1回投与量：100mg．体表面積：0.55 ～ 0.76㎡　1回投与量：150mg．体表面積：0.77 ～ 0.97㎡　1回投与量：200mg．体表面積：0.98 ～ 1.19㎡　1回投与量：250mg．体表面積：1.20 ～ 1.41㎡　1回投与量：300mg．体表面積：1.42 ～ 1.63㎡　1回投与量：350mg．体表面積：1.64㎡以上　1回投与量：400mg |
| ネシツムマブ（遺伝子組換え）<br>**ポートラーザ点滴静注液 800mg**<br>劇 生<br>Portrazza （日本化薬）<br>800mg/V<br>**【薬価】**228,328.00 円 / 瓶 | **【効】**切除不能な進行・再発の扁平上皮非小細胞肺癌<br>**【用】（注）**ゲムシタビン及びシスプラチンとの併用において，1回800mgをおよそ60分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パゾパニブ塩酸塩<br>**ヴォトリエント錠 200mg**<br>劇<br>Votrient （ノバルティス）<br>200mg/T<br>**【薬価】**3,783.70 円 /T | **【効】**①悪性軟部腫瘍．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 800mgを食事の 1 時間以上前又は食後 2 時間以降に投与．患者の状態により適宜減量 |
| パニツムマブ（遺伝子組換え）<br>**ベクティビックス点滴静注 100mg**<br>劇 生<br>Vectibix （武田）<br>100mg5mL/V<br>**【薬価】**79,749.00 円 / 瓶<br>**ベクティビックス点滴静注 400mg**<br>劇 生<br>Vectibix （武田）<br>400mg20mL/V<br>**【薬価】**316,550.00 円 / 瓶 | **【効】**① KRAS 遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②がん化学療法後に増悪した KRAS G12C 変異陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>**【用】（注）**① 2 週間に 1 回，1 回 6mg/kgを 60 分以上かけて点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．②ソトラシブとの併用において，2 週間に 1 回，1 回 6mg/kgを 60 分以上かけて点滴静注患者の状態に応じて適宜減量 |
| パルボシクリブ<br>**イブランス錠 25mg**<br>劇<br>Ibrance （ファイザー）<br>25mg/T<br>**【薬価】**5,076.80 円 /T<br>**イブランス錠 125mg**<br>劇<br>Ibrance （ファイザー）<br>125mg/T<br>**【薬価】**20,538.90 円 /T | **【効】**ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌<br>**【用】（内）**内分泌療法剤との併用において，1 日 1 回 125mgを 3 週間連続して投与し，その後 1 週間休薬．これを 1 サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| ビカルタミド<br>**カソデックス OD 錠 80mg（院外）**<br>劇<br>Casodex （アストラゼネカ）<br>80mg/T<br>**【薬価】**150.30 円 /T<br>**後ビカルタミド錠 80mg「NK」**<br>劇<br>Bicalutamide （日本化薬）<br>80mg/T<br>**【薬価】**110.90 円 /T<br>**【先発品】**カソデックス錠 80mg | **【効】**前立腺癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 80mg |
| フォロデシン塩酸塩<br>**ムンデシンカプセル 100mg（院外）**<br>劇<br>Mundesine （ムンディ）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**2,666.10 円 /cap | **【効】**再発又は難治性の末梢性 T 細胞リンパ腫<br>**【用】（内）**1 回 300mgを 1 日 2 回．状態により適宜減量 |
| ブリグチニブ<br>**アルンブリグ錠 30mg**<br>劇<br>Alunbrig （武田）<br>1%0.6mL/ 筒<br>**【薬価】**4,176.10 円 /T | **【効】**ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 90mgを 7 日間．その後，1 日 1 回 180mg．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フルタミド<br>**オダイン錠 125mg**<br>㊎<br>Odyne （日本化薬）<br>125mg/T<br>**【薬価】**101.30 円 /T | **【効】**前立腺癌<br>**【用】（内）**1 回 125mgを 1 日 3 回，食後 |
| フルベストラント<br>**フェソロデックス筋注 250mg**<br>㊎<br>Faslodex （アストラゼネカ）<br>250mg5mL/ 筒<br>**【薬価】**38,401.00 円 / 筒 | **【効】**乳癌<br>**【用】（注）**500mg（本剤 2 筒）を，初回，2 週後，4 週後，その後 4 週ごとに 1 回，左右の臀部に 250mg（本剤 1 筒）ずつ筋注．閉経前乳癌に対しては，LH-RH アゴニスト投与下で他の抗悪性腫瘍剤と併用する |
| ブレンツキシマブベドチン（遺伝子組換え）<br>**アドセトリス点滴静注用 50mg**<br>㊎㊥<br>Adcetris （武田）<br>50mg/V<br>**【薬価】**388,958.00 円 / 瓶 | **【効】**CD30 陽性の次記疾患：ホジキンリンパ腫，末梢性 T 細胞リンパ腫，再発又は難治性の皮膚 T 細胞リンパ腫<br>**【用】（注）**未治療の CD30 陽性のホジキンリンパ腫：ドキソルビシン塩酸塩，ビンブラスチン硫酸塩及びダカルバジンとの併用において，2 週間に 1 回成人には 1.2mg/kg（体重），小児には 1 回 48mg/㎡（体表面積）を最大 12 回点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．未治療の CD30 陽性の末梢性 T 細胞リンパ腫：シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩及びプレドニゾロンとの併用において，3 週間に 1 回 1.8mg/kg（体重）を最大 8 回点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．再発又は難治性の CD30 陽性のホジキンリンパ腫及び末梢性 T 細胞リンパ腫：3 週間に 1 回 1.8mg/kg（体重）を点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．再発又は難治性の CD30 陽性のホジキンリンパ腫及び末梢性 T 細胞リンパ腫：3 週間に 1 回 1.8mg/kg（体重）を点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量 |
| プロカルバジン塩酸塩<br>**塩酸プロカルバジンカプセル 50mg「TYP」**<br>㊎<br>Procarbazine hydrochloride （太陽ファルマ）<br>50mg/cap<br>**【薬価】**693.50 円 /cap | **【効】**①悪性リンパ腫（ホジキン病，細網肉腫，リンパ肉腫）．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：悪性星細胞腫，乏突起膠腫成分を有する神経膠腫<br>**【用】（内）**①1 日 50 ～ 100mgを 1 ～ 2 回に分割，開始，その後約 1 週間以内に漸増，1 日 150 ～ 300mgを 3 回に分割，臨床効果が明らかとなるまで連日．悪性リンパ腫の寛解導入までに要する総投与量は通常 5 ～ 7g．②1 日量 60 ～ 75mg/㎡を 14 日間投与，6 ～ 8 週毎に繰り返す．体表面積より算出された 1 日量が 75mg未満は 50mg，75mg以上 125mg未満は 100mg，125mg以上 175mg未満は 150mgを 1 ～ 3 回に分割 |
| ベネトクラクス<br>**ベネクレクスタ錠 10mg**<br>㊎<br>Venclexta （アッヴィ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**872.80 円 /T<br>**ベネクレクスタ錠 100mg**<br>㊎<br>Venclexta （アッヴィ）<br>100mg/T<br>**【薬価】**7,585.90 円 /T | **【効】**①慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）．②再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫．③急性骨髄性白血病<br>**【用】（内）**①再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）：用量漸増期は第 1 週目に 20mg，第 2 週目に 50mg，第 3 週目に 100mg，第 4 週目に 200mg，第 5 週目に 400mgをそれぞれ 1 日 1 回，7 日間食後．その後の維持投与期は，400mgを 1 日 1 回，食後．患者の状態により適宜減量．未治療の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，用量漸増期は第 1 週目に 20mg，第 2 週目に 50mg，第 3 週目に 100mg，第 4 週目に 200mg，第 5 週目に 400mgをそれぞれ 1 日 1 回，7 日間食後．その後の維持投与期は，400mgを 1 日 1 回，食後．患者の状態により適宜減量．②イブルチニブとの併用において，用量漸増期は第 1 週目に 20mg，第 2 週目に 50mg，第 3 週目に 100mg，第 4 週目に 200mg，第 5 週目に 400mgをそれぞれ 1 日 1 回，7 日間食後．その後の維持投与期は，400mgを 1 日 1 回，食後．患者の状態により適宜減量．③アザシチジン併用：用量漸増期は 1 日目に 100mg，2 日目に 200mg，3 日目に 400mgをそれぞれ 1 日 1 回，食後．その後の維持投与期は，400mgを 1 日 1 回，食後．患者の状態により適宜減量．シタラビン少量療法併用：用量漸増期は 1 日目に 100mg，2 日目に 200mg，3 日目に 400mg，4 日目に 600mgをそれぞれ 1 日 1 回，食後．その後の維持投与期は，600mgを 1 日 1 回，食後．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベバシズマブ（遺伝子組換え）<br>アバスチン点滴静注用 100mg/4mL<br>劇 生<br>Avastin （中外）<br>100mg4mL/V<br>【薬価】27,451.00 円 / 瓶<br>アバスチン点滴静注用 400mg/16mL<br>劇 生<br>Avastin （中外）<br>400mg16mL/V<br>【薬価】102,109.00 円 / 瓶 | 【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③卵巣癌．④進行又は再発の子宮頸癌．⑤手術不能又は再発乳癌．⑥悪性神経膠腫．⑦切除不能な肝細胞癌<br>【用】（注）①（1）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回5mg/kg又は10mg/kgを点滴静注，投与間隔は2週間以上．（2）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回7.5mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．②④他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回15mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長．⑤パクリタキセルとの併用において，1回10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．⑥1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．⑦アテゾリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回15mg/kg（体重）を点滴静注射．投与間隔は3週間以上 |
| ベバシズマブ（遺伝子組換え）<br>後ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg「アムジェン」<br>劇 生<br>Bevacizumab （アムジェン）<br>100mg/V<br>【薬価】6,901.00 円 / 瓶<br>後ベバシズマブ BS 点滴静注 400mg「アムジェン」<br>劇 生<br>Bevacizumab （アムジェン）<br>400mg/V<br>【薬価】26,066.00 円 / 瓶 | 【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③手術不能又は再発乳癌．④悪性神経膠腫．⑤卵巣癌<br>【用】（注）①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回5mg/kg又は10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回7.5mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回15mg/kgを点滴静注．投与間隔は3週間以上．③パクリタキセルとの併用において，1回10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．④1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長．⑤他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)<br>**キイトルーダ点滴静注 100mg**<br>劇 生<br>Keytruda　(MSD)<br>100mg/V<br>**【薬価】**214,498.00 円 / 瓶 | **【効】**悪性黒色腫．切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．非小細胞肺癌における術前・術後補助療法．再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．根治切除不能な尿路上皮癌．がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．腎細胞癌における術後補助療法．再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．根治切除不能な進行・再発の食道癌．治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌．ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法．進行・再発の子宮体癌．がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量（TMB-High）を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．進行又は再発の子宮頸癌．局所進行子宮頸癌．再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫．治癒切除不能な進行・再発の胃癌．治癒切除不能な胆道．切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫<br>**【用】（注）**〈悪性黒色腫〉1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．ただし，術後補助療法の場合は，投与期間は 12 か月間まで．<br>〈切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌，再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫，根治切除不能な尿路上皮癌，がん化学療法後に増悪した進行・再発の MSI-High を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る），再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，治癒切除不能な進行・再発の MSI-High を有する結腸・直腸癌，がん化学療法後に増悪した TMB-High を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る），再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫〉1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．<br>〈非小細胞肺癌における術前・術後補助療法〉術前補助療法では，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．その後，術後補助療法では，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．投与回数は，3 週間間隔投与の場合，術前補助療法は 4 回まで，術後補助療法は 13 回まで，6 週間間隔投与の場合，術前補助療法は 2 回まで，術後補助療法は 7 回まで．<br>〈根治切除不能又は転移性の腎細胞癌，PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌，進行・再発の子宮体癌，進行又は再発の子宮頸癌，治癒切除不能な進行・再発の胃癌，切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫〉他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．<br>〈腎細胞癌における術後補助療法〉1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．投与期間は 12 か月間まで．<br>〈根治切除不能な進行・再発の食道癌〉フルオロウラシル及びシスプラチンとの併用において，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．がん化学療法後に増悪した PD-L1 陽性の根治切除不能な進行・再発の食道扁平上皮癌に対しては，本剤を単独投与することもできる．<br>〈ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法〉1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．投与回数は，3 週間間隔投与の場合，術前薬物療法は 8 回まで，術後薬物療法は 9 回まで，6 週間間隔投与の場合，術前薬物療法は 4 回まで，術後薬物療法は 5 回まで．<br>〈局所進行子宮頸癌〉シスプラチンを用いた同時化学放射線療法との併用において，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注．投与期間は 24 か月間まで．<br>〈治癒切除不能な胆道癌〉ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1 回 200mg を 3 週間間隔又は 1 回 400mg を 6 週間間隔で 30 分間かけて点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ペルツズマブ（遺伝子組換え）<br>**パージェタ点滴静注 420mg/14mL**<br>劇 生<br>Perjeta （中外）<br>420mg 14mL/Vi<br>**【薬価】**206,472.00 円 / 瓶 | **【効】**① HER2 陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>**【用】（注）**①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回，初回投与時には 840mgを，2 回目以降は 420mgを 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．術前・術後薬物療法の場合，投与期間は 12 か月間まで．初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮可．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）との併用において，成人に対して 1 日 1 回，初回投与時には 840mgを，2 回目以降は 420mgを 60 分かけて 3 週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮可 |
| ボスチニブ水和物<br>**ボシュリフ錠 100mg**<br>劇<br>Bosulif （ファイザー）<br>100mg/T<br>**【薬価】**3,861.20 円 /T | **【効】**慢性骨髄性白血病<br>**【用】（内）**1 日 1 回 500mgを食後．ただし，初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合，1 回投与量は 400mg．1 日 1 回 600mgまで増量可 |
| ポマリドミド<br>**ポマリストカプセル 1mg**<br>毒<br>Pomalyst （セルジーン）<br>1mg/cap<br>**【薬価】**36,902.00 円 /cap<br>**ポマリストカプセル 2mg**<br>毒<br>Pomalyst （セルジーン）<br>2mg/cap<br>**【薬価】**43,981.40 円 /cap<br>**ポマリストカプセル 4mg**<br>毒<br>Pomalyst<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>2mg/cap<br>**【薬価】**52,418.90 円 /cap<br>**ポマリストカプセル 3mg**<br>毒<br>Pomalyst （セルジーン）<br>3mg/cap<br>**【薬価】**48,736.50 円 /cap | **【効】**再発又は難治性の多発性骨髄腫<br>**【用】（内）**デキサメタゾン併用の場合：1 日 1 回 4mgを 21 日間連日投与後，7 日間休薬．これを 1 サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用の場合：1 日 1 回 4mgを 14 日間連日投与後，7 日間休薬．これを 1 サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ボルテゾミブ<br>**ベルケイド注射用 3mg**<br>毒<br>Velcade （ヤンセン）<br>3mg/V<br>**【薬価】**72,295.00 円 / 瓶 | **【効】**①多発性骨髄腫．②マントル細胞リンパ腫．③原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫．④全身性 AL アミロイドーシス<br>**【用】（注）**①１日１回，1.3mg/㎡（体表面積）を次記の A 法又は B 法で静注又は皮下注．最低 72 時間空けて投与すること．A 法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，週２回，２週間（1，4，8，11 日目）投与後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，２又は８サイクルまで投与を繰り返す．３又は９サイクル以降は，週１回，２週間（1，8 日目）投与し，13 日間休薬（9 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，18 サイクルまで投与を繰り返す．週１回投与への移行時期は併用する抗悪性腫瘍剤を考慮して選択する．B 法（再発又は難治性の場合に限る）：週２回，２週間（1，4，8，11 日目）投与後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．８サイクルを超えて継続投与する場合には前記の用法・用量で投与を継続するか，又は維持療法として週１回，4 週間（1，8，15，22 日目）投与後，13 日間休薬（23 ～ 35 日目）．この５週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，１日１回，1.3mg/㎡を 1，4，8，11 日目に静注後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，６サイクルまで（６サイクル目に初めて奏効が認められた場合は８サイクルまで）繰り返す．最低 72 時間空けて投与すること．静注が困難な場合には，皮下注もできる．③１日１回，1.3mg/㎡を 1，4，8，11 日目に静注又は皮下注後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．最低 72 時間空けて投与．④他の薬剤との併用において，１日１回，1.3mg/㎡（体表面積）を 1，8，15，22 日目に皮下投与．28 日間を１サイクルとし，６サイクルまで投与を繰り返す．注射部位反応が発現した場合には，静注投与もできる |
| ボルテゾミブ<br>**後ボルテゾミブ注射用 3mg「NK」**<br>毒<br>Bortezomib （日本化薬）<br>3mg/V<br>**【薬価】**24,869.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**ベルケイド注射用 3mg | **【効】**①多発性骨髄腫．②マントル細胞リンパ腫．③原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫<br>**【用】（注）**①１日１回，1.3mg/㎡（体表面積）を次記の A 法又は B 法で静注又は皮下注．最低 72 時間空けて投与すること．A 法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，週２回，２週間（1，4，8，11 日目）投与後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，２又は８サイクルまで投与を繰り返す．３又は９サイクル以降は，週１回，２週間（1，8 日目）投与し，13 日間休薬（9 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，18 サイクルまで投与を繰り返す．週１回投与への移行時期は併用する抗悪性腫瘍剤を考慮して選択する．B 法（再発又は難治性の場合に限る）：週２回，２週間（1，4，8，11 日目）投与後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．８サイクルを超えて継続投与する場合には前記の用法・用量で投与を継続するか，又は維持療法として週１回，4 週間（1，8，15，22 日目）投与後，13 日間休薬（23 ～ 35 日目）．この５週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，１日１回，1.3mg/㎡（体表面積）を 1，4，8，11 日目に静注後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，６サイクルまで（６サイクル目に初めて奏効が認められた場合は８サイクルまで）投与を繰り返す．最低 72 時間空けて投与．静注が困難な場合には，皮下注も可．③１日１回，1.3mg/㎡（体表面積）を 1，4，8，11 日目に静注又は皮下注後，10 日間休薬（12 ～ 21 日目）．この３週間を１サイクルとし，投与を繰り返す．最低 72 時間空けて投与 |
| ミトキサントロン塩酸塩<br>**ノバントロン注 10mg**<br>毒<br>Novantron （あすか）<br>10mg/5mL/V<br>**【薬価】**16,735.00 円 / 瓶 | **【効】**①急性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む）．②悪性リンパ腫，乳癌．③肝細胞癌<br>**【用】（注）**①１日１回２～ 5mg/㎡（本剤として１～ 2.5mL/㎡）を５日間連日，３～４週間隔で静脈内にゆっくり投与．②１日１回２～ 4mg/㎡（本剤として１～ 2mL/㎡）を５日間連日あるいは１回８～ 14mg/㎡（本剤として４～ 7mL/㎡），３～４週間隔で静脈内にゆっくり投与．③１日１回６～ 12mg/㎡（本剤として３～ 6mL/㎡）を，３～４週間隔で静脈内にゆっくり投与 |
| ミリプラチン水和物<br>**ミリプラ動注用 70mg**<br>劇<br>Miripla （大日本住友）<br>70mg/V<br>**【薬価】**34,781.00 円 / 瓶 | **【効】**肝細胞癌におけるリピオドリゼーション<br>**【用】（注）**70mg を本剤懸濁用液 3.5mL に懸濁し，１日１回肝動脈内に挿入されたカテーテルより投与．本剤の投与は，腫瘍血管に懸濁液が充満した時点で終了すること．上限を１回 120mg（6mL）とする．繰り返し投与する場合には，４週間以上の観察期間をおくこと |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 無水エタノール<br>**無水エタノール注「フソー」**<br>Anhydrous ethanol　（扶桑）<br>5mL/A | **【効】**肝細胞癌における経皮的エタノール注入療法<br>**【用】（注）**腫瘍病変ごとに対して，総注入量は腫瘍体積により決定．患者当たり1日注入量は最大10mL以内を原則．総注入量が1日最大注入量を超える場合，数日に分けて治療を行うが，週2回の注入手技を限度とする |
| モメロチニブ塩酸塩水和物<br>**オムジャラ錠 100mg（院外）**<br>劇<br>Omjjara<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>100mg/T<br>**【薬価】**21,214.00円/T<br>**オムジャラ錠 150mg（院外）**<br>劇<br>Omjjara<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>150mg/T<br>**【薬価】**31,821.00円/T<br>**オムジャラ錠 200mg（院外）**<br>劇<br>Omjjara<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>200mg/T<br>**【薬価】**42,428.00円/T | **【効】**骨髄線維症<br>**【用】（内）**200mgを1日1回．患者の状態により適宜減量 |
| ラパチニブトシル酸塩水和物<br>**タイケルブ錠 250mg（院外）**<br>劇<br>Tykerb　（ノバルティス）<br>250mg/T<br>**【薬価】**908.20円/T | **【効】**HER2過剰発現が確認された手術不能又は再発乳癌<br>**【用】（内）**次記の用量を1日1回，食事の1時間以上前又は食後1時間以降．カペシタビンとの併用：1250mg．アロマターゼ阻害剤との併用：1500mg |
| ラムシルマブ（遺伝子組換え）<br>**サイラムザ点滴静注液 100mg**<br>劇生<br>Cyramza（日本イーライリリー）<br>100mg10mL/V<br>**【薬価】**76,659.00円/瓶<br>**サイラムザ点滴静注液 500mg**<br>劇生<br>Cyramza（日本イーライリリー）<br>500mg50mL/V<br>**【薬価】**362,032.00円/瓶 | **【効】**①治癒切除不能な進行・再発の胃癌．②治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．③切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．④がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（注）**①④2週間に1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．②イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2週間に1回，1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．③化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：ドセタキセルとの併用において3週間に1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブとの併用において，2週間に1回，1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リツキシマブ（遺伝子組換え）<br>**リツキサン点滴静注 100mg**<br>㊧<br>Rituxan　（中外）<br>100mg/V<br>**【薬価】**17,897.00 円 / 瓶<br>**リツキサン点滴静注 500mg**<br>㊧<br>Rituxan　（中外）<br>500mg/V<br>**【薬価】**89,606.00 円 / 瓶 | **【効】**① CD20 陽性の B 細胞性非ホジキンリンパ腫．② CD20 陽性の慢性リンパ性白血病．③免疫抑制状態下の CD20 陽性の B 細胞性リンパ増殖性疾患．④多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．⑤次記のネフローゼ症候群：頻回再発型あるいはステロイド依存性のネフローゼ症候群，難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型，ステロイド依存性あるいはステロイド抵抗性を示す場合）．⑥次記の臓器移植時の抗体関連型拒絶反応の抑制及び治療．腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植．⑦インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与．⑧慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑨後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑩全身性強皮症．⑪難治性の尋常性天疱瘡及び落葉状天疱瘡．⑫視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防．⑬既存治療で効果不十分なループス腎炎<br>**【用】（注）**生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液にて 1 ～ 4mg/mL に希釈調製．① 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で点滴静注．最大投与回数は 8 回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1 サイクルあたり 1 回投与．維持療法に用いる場合は，1 回量 375mg/㎡を点滴静注．投与間隔は 8 週間を目安とし，最大投与回数は 12 回．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，初回に 1 回量 375mg/㎡，2 回目以降は 1 回量 500mg/㎡，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルに合わせて，1 サイクルあたり 1 回点滴静注．最大投与回数は 6 回．③ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で点滴静注．最大投与回数は 8 回．④⑧⑨⑩⑬ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．⑤頻回再発型あるいはステロイド依存性のネフローゼ症候群：1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 2 回点滴静注．1 回あたり 500mgまで．難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型，ステロイド依存性あるいはステロイド抵抗性を示す場合）：1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．1 回あたり 500mgまで．⑥ 1 回量 375mg/㎡を点滴静注．⑦ 250mg/㎡を 1 回点滴静注．⑪ 1 回量 1,000mg/body を 2 週間間隔で 2 回点滴静注．⑫ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．その後，初回投与から 6 か月毎に 1 回量 1,000mg/body（固定用量）を 2 週間間隔で 2 回点滴静注 |
| リツキシマブ（遺伝子組換え）<br>㊦**リツキシマブ BS 点滴静注 100mg「KHK」**<br>㊧<br>Rituximab BS　（協和キリン）<br>100mg10mL/V<br>**【薬価】**10,544.00 円 / 瓶<br>㊦**リツキシマブ BS 点滴静注 500mg「KHK」**<br>㊧<br>Rituximab BS　（協和キリン）<br>500mg50mL/V<br>**【薬価】**50,792.00 円 / 瓶 | **【効】**① CD20 陽性の B 細胞性非ホジキンリンパ腫．②免疫抑制状態下の CD20 陽性の B 細胞性リンパ増殖性疾患．③多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．④既存治療で効果不十分なループス腎炎．⑤難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）．⑥慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑦後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑧インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与<br>**【用】（注）**生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液にて 1 ～ 4mg/mL に希釈調製．① 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で点滴静注．最大投与回数は 8 回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1 サイクルあたり 1 回投与．維持療法に用いる場合は，1 回量 375mg/㎡を点滴静注．投与間隔は 8 週間を目安とし，最大投与回数は 12 回．② 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で点滴静注．最大投与回数は 8 回．③⑦ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．⑤ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．1 回あたりの最大投与量は 500mgまで．④⑥ 1 回量 375mg/㎡を 1 週間間隔で 4 回点滴静注．⑧ 250mg/㎡を 1 回点滴静注 |
| ルキソリチニブリン酸塩<br>**ジャカビ錠 5mg**<br>㊨<br>Jakavi　（ノバルティス）<br>5mg/T<br>**【薬価】**4,176.10 円 /T | **【効】**①骨髄線維症．②真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限る）．③造血幹細胞移植後の移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）<br>**【用】（内）**① 1 日 2 回，12 時間毎を目安に投与．1 回 5mg～ 25mg．② 1 回 10mgを開始用量とし，1 日 2 回，12 時間毎を目安に投与．1 回 25mg1 日 2 回を超えない．③成人及び 12 歳以上の小児には 1 回 10mgを 1 日 2 回，12 時間毎を目安に投与．患者の状態により適宜減量．6 歳以上 12 歳未満の小児には 1 回 5mgを 1 日 2 回，12 時間毎を目安に投与．患者の状態により適宜減量 |
| レゴラフェニブ水和物<br>**スチバーガ錠 40mg**<br>㊨<br>Stivarga　（バイエル）<br>40mg/T<br>**【薬価】**5,682.60 円 /T | **【効】**①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍．③がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 160mgを食後に 3 週間連日投与し，その後 1 週間休薬．これを 1 サイクルとして繰り返す |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レトロゾール<br>フェマーラ錠 2.5mg<br>劇<br>Femara　（ノバルティス）<br>2.5mg/T<br>【薬価】172.70 円 /T | 【効】①閉経後乳癌．②生殖補助医療における調節卵巣刺激．③多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発．④原因不明不妊における排卵誘発<br>【用】（内）①１日１回 2.5mg．②③④１日１回 2.5mgを月経周期３日目から５日間経口投与．十分な効果が得られない場合は，次周期以降の１回投与量を 5mgに増量可 |
| レナリドミド水和物<br>後レナリドミドカプセル 2.5mg「BMSH」<br>毒<br>Lenalidomide<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>2.5mg/cap<br>【薬価】3,250.30 円 /cap<br>【先発品】レブラミドカプセル 2.5mg<br>後レナリドミドカプセル 5mg「BMSH」<br>毒<br>Lenalidomide<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>5mg/cap<br>【薬価】3,873.80 円 /cap<br>【先発品】レブラミドカプセル 5mg | 【効】①多発性骨髄腫．②５番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群<br>【用】（内）①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記のＡ法またはＢ法で投与．患者の状態により適宜減量．Ａ法：１日１回 25mgを 21 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして投与を繰り返す．Ｂ法：１日１回 25mgを 14 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして投与を繰り返す．②１日１回 10mgを 21 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| レナリドミド水和物<br>レブラミドカプセル 2.5mg（院内）<br>毒<br>Revlimid<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>2.5mg/cap<br>【薬価】6,762.40 円 /cap<br>レブラミドカプセル 5mg（院内）<br>毒<br>Revlimid<br>（ブリストル・マイヤーズ）<br>5mg/cap<br>【薬価】8,070.80 円 /cap | 【効】①多発性骨髄腫．②５番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群．③再発又は難治性の成人Ｔ細胞白血病リンパ腫．④再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫<br>【用】（内）①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記のＡ法またはＢ法で経口投与．患者の状態により適宜減量．Ａ法：１日１回 25mgを 21 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして繰り返す．Ｂ法：１日１回 25mgを 14 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして繰り返す．②１日１回 10mgを 21 日間連日投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．③１日１回 25mgを連日経口投与．患者の状態により適宜減量．④リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，１日１回 20mgを 21 日間連日経口投与した後，７日間休薬．これを１サイクルとして最大 12 サイクルまで繰り返す．患者の状態により適宜減量 |
| レンバチニブメシル酸塩<br>レンビマカプセル 4mg<br>劇<br>Lenvima　（エーザイ）<br>4mg/cap<br>【薬価】3,421.70 円 /cap | 【効】①根治切除不能な甲状腺癌．②切除不能な肝細胞癌．③切除不能な胸腺癌．④がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌．⑤根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>【用】（内）①③１日１回 24mg．患者の状態により適宜減量．②体重 60kg以上：12mgを１日１回，体重 60kg未満：8mgを１日１回．患者の状態により適宜減量．④⑤ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，１日１回 20mg．患者の状態により適宜減量 |
| レンバチニブメシル酸塩<br>レンビマカプセル 10mg<br>劇<br>Lenvima　（エーザイ）<br>10mg/cap<br>【薬価】8,090.00 円 /cap | 【効】①根治切除不能な甲状腺癌．②切除不能な胸腺癌．③がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌．④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌<br>【用】（内）①②１日１回 24mg．患者の状態により適宜減量．③④ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，１日１回 20mg．患者の状態により適宜減量 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロペグインターフェロンアルファ－2b（遺伝子組換え）<br>**ベスレミ皮下注 250μg シリンジ**<br>劇<br>Besremi（ファーマエッセンシア）<br>250μg0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**272,587.00 円 / 筒<br>**ベスレミ皮下注 500μg シリンジ**<br>劇<br>Besremi（ファーマエッセンシア）<br>500μg1mL/ 筒<br>**【薬価】**518,246.00 円 / 筒 | **【効】**真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限る）<br>**【用】（注）**1 回 100μg（他の細胞減少療法薬を投与中の場合は 50μg）を開始用量とし，2 週に 1 回皮下注．増量は 50μg ずつ行い，1 回 500μg を超えない |
| ロミデプシン<br>**イストダックス点滴静注用 10mg**<br>劇<br>Istodax（ブリストル・マイヤーズ）<br>10mg/V<br>**【薬価】**111,785.00 円 / 瓶 | **【効】**再発又は難治性の末梢性 T 細胞リンパ腫<br>**【用】（注）**14mg/㎡（体表面積）を 1，8，15 日目に 4 時間かけて点滴静注後，休薬（16 ～ 28 日目）．この 28 日間を 1 サイクルとして投与を繰り返す |
| ロルラチニブ<br>**ローブレナ錠 25mg**<br>劇<br>Lorbrena（ファイザー）<br>25mg/T<br>**【薬価】**7,350.00 円 /T<br>**ローブレナ錠 100mg**<br>劇<br>Lorbrena（ファイザー）<br>100mg/T<br>**【薬価】**26,441.80 円 /T | **【効】**ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌<br>**【用】（内）**1 日 1 回 100mg．患者の状態により適宜減量 |
| **ダラキューロ配合皮下注**<br>劇生<br>Darzquro（ヤンセン）<br>15mL/Vi<br>**【薬価】**445,064.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>ダラツムマブ（遺伝子組換え）<br>1800mg<br>ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）<br>30000 単位 | **【効】**①多発性骨髄腫．②全身性 AL アミロイドーシス．③高リスクのくすぶり型多発性骨髄腫における進展遅延<br>**【用】（注）**①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，本剤 1 回 15mL（ダラツムマブ（遺伝子組換え）として 1,800mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として 30,000 単位（2,000 単位 /mL））を，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記の A 法又は B 法の投与間隔で皮下注．A 法：1 週間間隔，2 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与．B 法：1 週間間隔，3 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与．②他の薬剤との併用において，1 回 15mL（ダラツムマブ（遺伝子組換え）として 1,800mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として 30,000 単位（2,000 単位 /mL））を皮下注．投与間隔は，1 週間間隔，2 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与．③本剤 1 回 15mL として 1,800mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として 30,000 単位（2,000 単位 /mL））を皮下注．28 日間を 1 サイクルとし，第 1 及び 2 サイクルは 1 週間間隔で 4 回（1，8，15，22 日目），第 3 ～ 6 サイクルは 2 週間間隔で 2 回（1，15 日目），第 7 サイクル以降は 4 週間間隔で 1 回（1 日目）皮下注．投与期間は 3 年間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **フェスゴ配合皮下注 MA**<br>劇 生<br>Phesgo　（中外）<br>10mL/V<br>**【薬価】**257,938.00 円 / 瓶<br>1 バイアル（10mL）中：<br>ペルツズマブ（遺伝子組換え）　600mg<br>トラスツズマブ(遺伝子組換え)　600mg<br>ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）　20000U<br>**フェスゴ配合皮下注 IN**<br>劇 生<br>Phesgo　（中外）<br>15mL/V<br>**【薬価】**452,686.00 円 / 瓶<br>1 バイアル（15mL）中：<br>ペルツズマブ（遺伝子組換え）　1200mg<br>トラスツズマブ(遺伝子組換え)　600mg<br>ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）　30000U | **【効】**① HER2 陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌<br>**【用】（注）**①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ 1200mg，600mg及び 30000U を，2 回目以降はそれぞれ 600mg，600mg及び 20000U を，初回投与時には 8 分以上，2 回目以降は 5 分以上かけて 3 週間間隔で皮下注．術前・術後薬物療法の場合には，投与期間は 12 か月まで．②1 日 1 回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ 1200mg，600mg及び 30000U を，2 回目以降はそれぞれ 600mg，600mg及び 20000U を，初回投与時には 8 分以上，2 回目以降は 5 分以上かけて 3 週間間隔で皮下注 |
| ポラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え）<br>**ポライビー点滴静注用 30mg**<br>劇 生<br>Polivy　（中外）<br>30mg/T<br>**【薬価】**254,001.00 円 / 瓶<br>**ポライビー点滴静注用 140mg**<br>劇 生<br>Polivy　（中外）<br>140mg/T<br>**【薬価】**1,159,681.00 円 / 瓶 | **【効】**びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫<br>**【用】（注）**リツキシマブ（遺伝子組換え），シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロンとの併用，ベンダムスチン塩酸塩製剤及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，1 回 1.8mg/kg（体重）を 3 週間間隔で 6 回点滴静注．初回投与時は 90 分かけて投与し，忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる．患者の状態に応じて適宜減量 |

### 4299. 他に分類されない腫瘍用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ストレプトコックス・ピオゲネス（A 群 3 型）Su 株ペニシリン処理凍結乾燥粉末<br>**ピシバニール注射用 5KE**<br>劇 生<br>Picibanil　（中外）<br>5KE/V（溶解液なし）<br>**【薬価】**11,956.00 円 / 瓶 | **【効】**①胃癌（手術例）患者及び原発性肺癌患者における化学療法との併用による生存期間の延長．②消化器癌患者及び肺癌患者における癌性胸・腹水の減少．③他剤無効の，頭頸部癌（上顎癌，喉頭癌，咽頭癌，舌癌）及び甲状腺癌．④リンパ管腫<br>**【用】（注）**①化学療法に併用し，各投与量（KE）を生理食塩液で懸濁溶解して，筋注，皮下又は皮内注．初回 0.2 ～ 0.5KE より開始し，患者の状態を観察しつつ，連日又は隔日 1 回の投与で 2 ～ 3 週間かけて 2 ～ 5KE まで漸増．維持量は 1 回 2 ～ 5KE，週 1 ～ 2 回とする．同日内に同一患者に対し，2 経路による投与は行わない．②1 回 5 ～ 10KE を生理食塩液で懸濁溶解して，週に 1 ～ 2 回漿膜腔内投与．同日内に同一患者に対し，2 経路による投与は行わない．③1 回 5 ～ 10KE を生理食塩液で懸濁溶解して，毎日又は数日に 1 回，腫瘍内又は腫瘍辺縁部に注入．同日内に同一患者に対し，2 経路による投与は行わない．④生理食塩液で懸濁溶解して，0.05 ～ 0.1KE/mL 濃度の懸濁溶解液を調製．吸引リンパ管腫液量と同量の懸濁溶解液を局所に注入．1 回総投与量 2KE を上限 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タルク<br>**ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤 4g**<br>Unitalc　（ノーベル）<br>4g/V<br>**【薬価】**7,236.00 円 / 瓶 | **【効】**悪性胸水の再貯留抑制．外科手術による治療が困難な続発性難治性気胸<br>**【用】（注）**4g/V を生理食塩液 50mL で懸濁して，胸膜腔内に注入 |
| **ロンサーフ配合錠 T15**<br>劇<br>Lonsurf　（大鵬）<br>1 錠<br>**【薬価】**2,511.00 円 /T<br>1 錠中<br>トリフルリジン　15mg<br>チピラシル塩酸塩　7.065mg<br>**ロンサーフ配合錠 T20**<br>劇<br>Lonsurf　（大鵬）<br>1 錠<br>**【薬価】**3,369.20 円 /T<br>1 錠中<br>トリフルリジン　20mg<br>チピラシル塩酸塩　9.42mg | **【効】**治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌<br>**【用】（内）**初回投与量（1 回量）を体表面積に合わせて次の基準量とし（トリフルリジンとして約 35mg/㎡/ 回），朝食後及び夕食後の 1 日 2 回，5 日間連続経口投与したのち 2 日間休薬する．これを 2 回繰り返したのち 14 日間休薬する．これを 1 コースとして投与を繰り返す．<br>初回基準量（トリフルリジン相当量）体表面積（㎡）1.07 未満：35mg/ 回（70mg/ 日）．体表面積（㎡）1.07 以上～ 1.23㎡未満：40mg/ 回（80mg/ 日）．体表面積（㎡）1.23 以上～ 1.38 未満：45mg/ 回（90mg/ 日）．体表面積（㎡）1.38 以上～ 1.53 未満：50mg/ 回（100mg/ 日）．体表面積（㎡）1.53 以上～ 1.69 未満：55mg/ 回（110mg/ 日）．体表面積（㎡）1.69 以上～ 1.84 未満：60mg/ 回（120mg/ 日）．体表面積（㎡）1.84 以上～ 1.99 未満：65mg/ 回（130mg/ 日）．体表面積（㎡）1.99 以上～ 2.15 未満：70mg/ 回（140mg/ 日）．体表面積（㎡）2.15 以上：75mg/ 回（150mg/ 日） |

# 44. アレルギー用薬

## 441. 抗ヒスタミン剤

### 4411. ジフェンヒドラミン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ジフェンヒドラミン塩酸塩<br>**レスタミンコーワ錠 10mg**<br>Restamin　（興和）<br>10mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹，皮膚炎），春季カタルに伴うそう痒，枯草熱，急性鼻炎，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎<br>【用】（内）1 回 30 ～ 50mg を 1 日 2 ～ 3 回 |

### 4413. フェノチアジン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロメタジン塩酸塩<br>**ピレチア錠（25mg）**<br>Pyrethia　（高田）<br>25mg/T<br>【薬価】5.90 円 /T | 【効】①振戦麻痺，パーキンソニスム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽．④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫．⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹．⑥動揺病<br>【用】（内）①1 日 25 ～ 200mg を適宜分割投与．②～⑥1 回 5 ～ 25mg を 1 日 1 ～ 3 回 |
| プロメタジンメチレンジサリチル酸塩<br>**ピレチア細粒 10%（院外）**<br>劇<br>Pyrethia　（高田）<br>100mg/g<br>【薬価】9.50 円 /g | 【効】①振戦麻痺，パーキンソニスム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽．④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫．⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹．⑥動揺病<br>【用】（内）①1 日 25 ～ 200mg を適宜分割投与．②～⑥1 回 5 ～ 25mg を 1 日 1 ～ 3 回 |

### 4419. その他の抗ヒスタミン剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロルフェニラミンマレイン酸塩<br>**ポララミン注 5mg**<br>Polaramine　（高田）<br>5mg1mL/A<br>【薬価】69.00 円 /A | 【効】蕁麻疹，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹•皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，咬刺症），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎<br>【用】（注）1 回 5mg を 1 日 1 回皮下注，筋注又は静注 |
| シプロヘプタジン塩酸塩水和物<br>**ペリアクチン散 1%（院外）**<br>劇<br>Periactin　（日医工）<br>10mg/g<br>【薬価】6.70 円 /g<br>**ペリアクチン錠 4mg（院外）**<br>Periactin　（日医工）<br>4mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽<br>【用】（内）1 回 4mg を 1 日 1 ～ 3 回 |
| シプロヘプタジン塩酸塩水和物<br>**ペリアクチンシロップ 0.04%**<br>Periactin　（日医工）<br>0.4mg/mL<br>【薬価】1.47 円 /mL | 【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽<br>【用】（内）1 回 4mg（本剤として 10mL）を 1 日 1 ～ 3 回．（参考）Augsberger 式による小児の 1 回投与量例：次記用量を 1 日 1 ～ 3 回．2 ～ 3 歳：1.2mg（本剤として 3mL），4 ～ 6 歳：1.6mg（本剤として 4mL），7 ～ 9 歳：2.0mg（本剤として 5mL），10 ～ 12 歳：2.6mg（本剤として 6.5mL） |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| d－クロルフェニラミンマレイン酸塩<br>**ポララミン散 1%（院外）**<br>Polaramine （高田）<br>10mg/g<br>**【薬価】**12.70 円 /g<br>**ポララミン錠 2mg**<br>Polaramine （高田）<br>2mg/T<br>**【薬価】**5.90 円 /T | **【効】**蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽<br>**【用】（内）**1 回 2mgを 1 日 1 ～ 4 回 |

### 442. 刺激療法剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ブシラミン<br>**リマチル錠 50mg**<br>劇<br>Rimatil （あゆみ）<br>50mg/T<br>**【薬価】**21.70 円 /T | **【効】**関節リウマチ<br>**【用】（内）**本剤は消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1 回 100mgを 1 日 3 回食後．効果の得られた後には 1 日量 100 ～ 300mg．1 日 300mgまで |

### 449. その他のアレルギー用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イブジラスト<br>**ケタスカプセル 10mg**<br>Ketas （杏林）<br>10mg/cap<br>**【薬価】**12.40 円 /cap | **【効】**①気管支喘息．②脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害によるめまいの改善<br>**【用】（内）**① 1 回 10mgを 1 日 2 回．② 1 回 10mgを 1 日 3 回 |
| エバスチン<br>**エバステル OD 錠 5mg（院外）**<br>Ebastel OD （大日本住友）<br>5mg/T<br>**【薬価】**33.80 円 /T<br>**エバステル OD 錠 10mg（院外）**<br>Ebastel OD （大日本住友）<br>10mg/T<br>**【薬価】**43.40 円 /T<br>後**エバスチン OD 錠 10mg「YD」**<br>Ebastine OD （陽進堂）<br>10mg/T<br>**【薬価】**21.90 円 /T<br>**【先発品】**エバステル OD 錠 10mg | **【効】**蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**1 回 5 ～ 10mgを 1 日 1 回 |
| エピナスチン塩酸塩<br>**アレジオン錠 20（院外）**<br>Alesion （日本ベーリンガー）<br>20mg/T<br>**【薬価】**22.30 円 /T<br>後**エピナスチン塩酸塩錠 20mg「サワイ」**<br>Epinastine hydrochloride（沢井）<br>20mg/T<br>**【薬価】**18.20 円 /T<br>**【先発品】**アレジオン錠 20 | **【効】**①気管支喘息，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，痒疹，そう痒を伴う尋常性乾癬．②アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**① 1 回 20mgを 1 日 1 回．② 1 回 10 ～ 20mgを 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エメダスチンフマル酸塩<br>**レミカットカプセル 2mg（院外）**<br>Remicut （興和）<br>2mg/cap<br>**【薬価】**22.00 円 /cap | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，痒疹<br>**【用】（内）**1 回 1 ～ 2mg1 日 2 回朝食後・就寝前 |
| オロパタジン塩酸塩<br>**アレロック顆粒 0.5%（院外）**<br>Allelock （日新製薬）<br>2.5mg0.5g/ 包<br>**【薬価】**28.40 円 /g | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1 回 5mg（本剤として 1g）を朝及び就寝前の 1 日 2 回．小児：7 歳以上の小児には 1 回 5mg（本剤として 1g）を朝及び就寝前の 1 日 2 回．2 歳以上 7 歳未満の小児には 1 回 2.5mg（本剤として 0.5g）を朝及び就寝前の 1 日 2 回 |
| オロパタジン塩酸塩<br>**アレロック OD 錠 5（院外）**<br>Allelock OD （協和キリン）<br>5mg/T<br>**【薬価】**20.70 円 /T<br>**後オロパタジン塩酸塩 OD 錠 5mg「ケミファ」（院外）**<br>Olopatadine hydrochloride OD （日本ケミファ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T<br>**【先発品】**アレロック OD 錠 5 | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1 回 5mgを朝及び就寝前の 1 日 2 回．小児：7 歳以上の小児には 1 回 5mgを朝及び就寝前の 1 日 2 回 |
| ケトチフェンフマル酸塩<br>**ザジテンシロップ 0.02%**<br>Zaditen （サンファーマ）<br>0.2mg/mL<br>**【薬価】**11.10 円 /mL | **【効】**①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎．③湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症<br>**【用】（内）**小児：1 日量 0.06mg（本剤として 0.3mL）/kgを 2 回，朝食後及び就寝前に分割．年齢別の標準投与量は，次記の用量を 1 日量とし，1 日 2 回，朝食後及び就寝前に分割．6 か月以上 3 歳未満:0.8mg(本剤として 4mL),3 歳以上 7 歳未満:1.2mg（本剤として 6mL），7 歳以上：2.0mg（本剤として 10mL）．1 歳未満の乳児に使用する場合には体重，症状などを考慮して適宜投与量を決める |
| ケトチフェンフマル酸塩<br>**ザジテンドライシロップ 0.1%（院外）**<br>Zaditen （サンファーマ）<br>1mg/g<br>**【薬価】**9.80 円 /g | **【効】**①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎．③湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症<br>**【用】（内）**小児：1 日量 0.06mg（本剤として 0.06g）/kgを 2 回，朝食後及び就寝前に分割．用時溶解．年齢別の標準投与量は，次記の用量を 1 日量とし，1 日 2 回，朝食後及び就寝前に分割．6 か月以上 3 歳未満：0.8mg（本剤として 0.8g），3 歳以上 7 歳未満：1.2mg（本剤として 1.2g），7 歳以上：2.0mg（本剤として 2.0g）．1 歳未満の乳児に使用する場合には体重，症状などを考慮して適宜投与量を決める |
| スギ花粉エキス<br>**シダキュアスギ花粉舌下錠 2,000JAU**<br>Cedarcure （鳥居）<br>2000JAU/T<br>**【薬価】**58.50 円 /T<br>**シダキュアスギ花粉舌下錠 5,000JAU**<br>Cedarcure （鳥居）<br>5000JAU/T<br>**【薬価】**146.10 円 /T | **【効】**スギ花粉症（減感作療法）<br>**【用】（内）**投与開始後 1 週間は，シダキュアスギ花粉舌下錠 2,000JAU を 1 日 1 回 1 錠，投与 2 週目以降は，シダキュアスギ花粉舌下錠 5,000JAU を 1 日 1 回 1 錠，舌下にて 1 分間保持した後，飲み込む．その後 5 分間は，うがいや飲食を控える |
| スプラタストトシル酸塩<br>**アイピーディカプセル 100**<br>IPD （大鵬）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**14.30 円 /cap | **【効】**気管支喘息，アトピー性皮膚炎，アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 3 回毎食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| スプラタストトシル酸塩<br>**アイピーディドライシロップ 5%（院外）**<br>IPD　（大鵬）<br>50mg/g<br>**【薬価】**27.60 円 /g | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（内）**小児：用時溶解し，1 回 3mg/kg（本剤として 60mg/kg）1 日 2 回朝・夕食後，1 日 300mg（本剤として 6g）まで．年齢別の標準投与量は，次記の用量を 1 回量とし，1 日 2 回朝食後及び夕食後に，用時溶解：3 歳以上　5 歳未満 37.5mg（本剤として 0.75g），5 歳以上　11 歳未満 75mg（本剤として 1.5g），11 歳以上 100mg（本剤として 2.0g） |
| デスロラタジン<br>**デザレックス錠 5mg**<br>Desalex　（杏林）<br>5mg/T<br>**【薬価】**38.70 円 /T | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1 回 5mgを 1 日 1 回 |
| デュピルマブ（遺伝子組換え）<br>**デュピクセント皮下注 200mgシリンジ**<br>劇 生<br>Dupixent　（サノフィ）<br>200mg/ 筒<br>**【薬価】**39,549.00 円 / 筒 | **【効】**①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎．②既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹．③気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）<br>**【用】（注）**①初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．生後 6 か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．5kg以上 15kg未満：1 回 200mgを 4 週間隔．15kg以上 30kg未満：1 回 300mgを 4 週間隔．30kg以上 60kg未満：初回に 400mg，その後は 1 回 200mgを 2 週間隔．60kg以上：初回に 600mg，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔．②初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．12 歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．30kg以上 60kg未満：初回に 400mg，その後は 1 回 200mgを 2 週間隔，60kg以上：初回に 600mg，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔．③成人及び 12 歳以上の小児に初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．6 歳以上 12 歳未満の小児には体重に応じて次記を皮下注．15kg以上 30kg未満：1 回 300mgを 4 週間隔．30kg以上：1 回 200mgを 2 週間隔 |
| デュピルマブ（遺伝子組換え）<br>**デュピクセント皮下注 300mgペン**<br>劇 生<br>Dupixent　（サノフィ）<br>300mg2mL/ キット<br>**【薬価】**53,659.00 円 / キット | **【効】**①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎．②既存治療で効果不十分な結節性痒疹．③既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹．④気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）．⑤慢性閉塞性肺疾患（既存治療で効果不十分な患者に限る）．⑥鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）<br>**【用】（注）**①初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．生後 6 か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．5kg以上 15kg未満：1 回 200mgを 4 週間隔．15kg以上 30kg未満：1 回 300mgを 4 週間隔．30kg以上 60kg未満：初回に 400mg，その後は 1 回 200mgを 2 週間隔．60kg以上：初回に 600mg，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔．②初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．③初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．12 歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．30kg以上 60kg未満：初回に 400mg，その後は 1 回 200mgを 2 週間隔，60kg以上：初回に 600mg，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔．④成人及び 12 歳以上の小児には初回に 600mgを皮下注，その後は 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．6 歳以上 12 歳未満の小児には体重に応じて次記を皮下注．15kg以上 30kg未満：1 回 300mgを 4 週間隔．30kg以上：1 回 200mgを 2 週間隔．⑤ 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．⑥ 1 回 300mgを 2 週間隔で皮下注．症状安定後には，1 回 300mgを 4 週間隔で皮下注可 |
| トラニラスト<br>**リザベンカプセル 100mg**<br>Rizaben　（キッセイ）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**10.40 円 /cap | **【効】**気管支喘息，アレルギー性鼻炎，アトピー性皮膚炎，ケロイド・肥厚性瘢痕<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 3 回 |
| ビラスチン<br>**ビラノア OD 錠 20mg**<br>Bilanoa　（大鵬）<br>20mg/T<br>**【薬価】**49.10 円 /T | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1 回 20mgを 1 日 1 回空腹時 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェキソフェナジン塩酸塩<br>**アレグラ錠 30mg（院外）**<br>Allegra　（サノフィ）<br>30mg/T<br>**【薬価】**20.40 円 /T<br>**アレグラ錠 60mg（院外）**<br>Allegra　（サノフィ）<br>60mg/T<br>**【薬価】**26.10 円 /T<br>**フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg「SANIK」（水江）**<br>Fexofenadine hydrochloride<br>（日医工）<br>60mg/T<br>**【薬価】**28.70 円 /T<br>**後フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg「YD」**<br>Fexofenadine hydrochloride OD<br>（陽進堂）<br>60mg/T<br>**【薬価】**10.40 円 /T | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹•皮膚炎，皮膚そう痒症，アトピー性皮膚炎）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1 回 60mgを 1 日 2 回．7 歳以上 12 歳未満の小児：1 回 30mgを 1 日 2 回．12 歳以上の小児：1 回 60mgを 1 日 2 回 |
| プランルカスト水和物<br>**オノンドライシロップ 10%（院外）**<br>Onon　（小野）<br>100mg/g<br>**【薬価】**34.30 円 /g | **【効】**気管支喘息，アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**小児：1 日量 7mg/kg（本剤として 70mg/kg）を朝食後及び夕食後の 2 回に分割し，用時懸濁して．1 日 10mg/kg（本剤として 100mg/kg）まで．成人の通常の用量である 450mg/ 日（本剤として 4.5g/ 日）まで．体重別の標準投与量は，次記の用量を 1 回量とし，1 日 2 回，朝食後及び夕食後．体重 12kg以上 18kg未満：50mg（本剤として 0.5g）．体重 18kg以上 25kg未満：70mg（本剤として 0.7g）．体重 25kg以上 35kg未満：100mg（本剤として 1.0g）．体重 35kg以上 45kg未満：140mg（本剤として 1.4g） |
| プランルカスト水和物<br>**後プランルカスト錠 112.5mg「NIG」**<br>Pranlukast　（武田）<br>112.5mg/T<br>**【薬価】**13.40 円 /T<br>**後プランルカスト錠 225mg「NIG」（院外）**<br>Pranlukast　（武田）<br>225mg/T<br>**【薬価】**24.40 円 /T | **【効】**気管支喘息，アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**1 日量 450mgを朝食後及び夕食後の 2 回に分割 |
| プランルカスト水和物<br>**後プランルカスト DS10%「トーワ」（院内）**<br>Pranlukast　（東和薬品）<br>100mg/g<br>**【薬価】**22.50 円 /g<br>**【先発品】**オノンドライシロップ 10% | **【効】**気管支喘息，アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**小児：1 日量 7mg/kg（本剤として 70mg/kg）を朝食後及び夕食後の 2 回に分割し，用時懸濁して．1 日 10mg/kg（本剤として 100mg/kg）まで．成人の通常の用量である 450mg/ 日（本剤として 4.5g/ 日）まで．体重別の標準投与量は，次記の用量を 1 回量とし，1 日 2 回，朝食後及び夕食後．体重 12kg以上 18kg未満：50mg（本剤として 0.5g）．体重 18kg以上 25kg未満：70mg（本剤として 0.7g）．体重 25kg以上 35kg未満：100mg（本剤として 1.0g）．体重 35kg以上 45kg未満：140mg（本剤として 1.4g） |
| ベポタスチンベシル酸塩<br>**後ベポタスチンベシル酸塩錠 10mg「サワイ」**<br>Bepotastine besilate　（沢井）<br>10mg/T<br>**【薬価】**10.70 円 /T<br>**【先発品】**タリオン錠 10mg | **【効】**〈成人〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症）．〈小児〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**〈成人〉1 回 10mgを 1 日 2 回．〈小児〉7 歳以上の小児に 1 回 10mgを 1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| モンテルカストナトリウム<br>**シングレア細粒 4mg（院外）**<br>Singulair　（MSD）<br>4mg/包<br>**【薬価】**76.80円/包<br>**後モンテルカスト細粒 4mg「明治」（院外）**<br>Montelukast　（Me）<br>4mg/包<br>**【薬価】**30.60円/包<br>**【先発品】**キプレス細粒 4mg，シングレア細粒 4mg | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（内）**1歳以上6歳未満の小児：4mg（本剤1包）を1日1回就寝前 |
| モンテルカストナトリウム<br>**シングレアチュアブル錠 5mg**<br>Singulair　（MSD）<br>5mg/T<br>**【薬価】**71.70円/T<br>**後モンテルカストチュアブル錠 5mg「タカタ」**<br>Montelukast　（高田）<br>5mg/T<br>**【薬価】**18.10円/T<br>**【先発品】**キプレスチュアブル錠 5mg，シングレアチュアブル錠 5mg | **【効】**気管支喘息<br>**【用】（内）**6歳以上の小児：5mgを1日1回就寝前 |
| モンテルカストナトリウム<br>**後モンテルカスト錠 10mg「KM」**<br>Montelukast<br>（キョーリンリメディオ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**36.60円/T<br>**【先発品】**キプレス錠 10mg，シングレア錠 10mg | **【効】**①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎<br>**【用】（内）**①10mgを1日1回就寝前．②5～10mgを1日1回就寝前 |
| ルパタジンフマル酸塩<br>**ルパフィン錠 10mg**<br>Rupafin　（田辺ファーマ）<br>10mg/T<br>**【薬価】**42.40円/T | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1回10mgを1日1回，1回20mgに増量可 |
| レブリキズマブ（遺伝子組換え）<br>**イブグリース皮下注 250mgオートインジェクター**<br>劇生<br>Ebglyss　（日本イーライリリー）<br>250mg2mL/キット<br>**【薬価】**50,782.00円/キット | **【効】**既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎<br>**【用】（注）**成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，初回及び2週後に1回500mg，4週以降，1回250mgを2週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，4週以降，1回250mgを4週間隔で皮下注 |
| レボセチリジン塩酸塩<br>**後レボセチリジン塩酸塩錠 5mg「武田テバ」**<br>Levocetirizine hydrochloride<br>（武田テバ）<br>5mg/T<br>**【薬価】**14.60円/T<br>**【先発品】**ザイザル錠 5mg | **【効】**アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>**【用】（内）**1回5mgを1日1回，就寝前．最高投与量は1日10mg．小児（7歳以上15歳未満）：1回2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レボセチリジン塩酸塩<br>㊊レボセチリジン塩酸塩シロップ 0.05%「ニプロ」<br>Levocetirizine hydrochloride<br>（ニプロ）<br>0.05% 200mL/ 本<br>【薬価】6.90 円 /mL<br>【先発品】ザイザルシロップ 0.05% | 【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>【用】（内）1 回 5mg を 1 日 1 回，就寝前．最高投与量は 1 日 10mg．小児：6 か月以上 1 歳未満は 1 回 1.25mg を 1 日 1 回．1 歳以上 7 歳未満は 1 回 1.25mg を 1 日 2 回，朝食後及び就寝前．7 歳以上 15 歳未満は 2.5mg を 1 日 2 回，朝食後及び就寝前 |
| レボセチリジン塩酸塩<br>㊊レボセチリジン塩酸塩 DS0.5%「タカタ」（院外）<br>Levocetirizine hydrochloride<br>（高田）<br>0.5% バラ<br>【薬価】46.70 円 /g | 【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>【用】（内）1 回 5mg（本剤として 1g）を 1 日 1 回，就寝前．最高投与量は 1 日 10mg（本剤として 2g）．小児:6 か月以上 1 歳未満は 1 回 1.25mg（本剤として 0.25g）を 1 日 1 回．1 歳以上 7 歳未満は 1 回 1.25mg（本剤として 0.25g）を 1 日 2 回，朝食後及び就寝前．7 歳以上 15 歳未満は 2.5mg（本剤として 0.5g）を 1 日 2 回，朝食後及び就寝前 |
| ロラタジン<br>クラリチンレディタブ錠 10mg<br>Claritin （バイエル）<br>10mg/T<br>【薬価】31.70 円 /T | 【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒<br>【用】（内）成人・7 歳以上の小児：1 日 1 回 10mg 食後 |
| ディレグラ配合錠<br>Dellegra （LTL）<br>1 錠<br>【薬価】27.10 円 /T<br>1 錠中：<br>フェキソフェナジン塩酸塩 30mg<br>塩酸プソイドエフェドリン 60mg | 【効】アレルギー性鼻炎<br>【用】（内）成人及び 12 歳以上の小児：1 回 2 錠を 1 日 2 回，朝及び夕の空腹時 |
| ミティキュアダニ舌下錠 3,300JAU（院外）<br>Miticure （鳥居）<br>1 錠<br>【薬価】65.60 円 /T<br>1 錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス 1DU（1,650JAU）<br>ヤケヒョウヒダニ抽出エキス 1DU（1,650JAU）<br>ミティキュアダニ舌下錠 10,000JAU（院外）<br>Miticure （鳥居）<br>1 錠<br>【薬価】197.80 円 /T<br>1 錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス 3DU（5,000JAU）<br>ヤケヒョウヒダニ抽出エキス 3DU（5,000JAU） | 【効】ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法<br>【用】（内）投与開始後 1 週間はミティキュアダニ舌下錠 3,300JAU を 1 日 1 回 1 錠，投与 2 週目以降はミティキュアダニ舌下錠 10,000JAU を 1 日 1 回 1 錠，舌下にて 1 分間保持した後，飲み込む．その後 5 分間はうがいや飲食を控える |

## 5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品
## 52. 漢方製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 葛根湯<br>**ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－1〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：<br>カッコン4　タイソウ3　マオウ3　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　ショウキョウ2 | **【効】**自然発汗がなく頭痛，発熱，悪寒，肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症:感冒，鼻かぜ，熱性疾患の初期，炎症性疾患（結膜炎，角膜炎，中耳炎，扁桃腺炎，乳腺炎，リンパ腺炎），肩こり，上半身の神経痛，蕁麻疹<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 十味敗毒湯<br>**ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－6〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.10円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：<br>キキョウ3　サイコ3　センキュウ3　ブクリョウ3　ボクソク3　ドクカツ1.5　ボウフウ1.5　カンゾウ1　ケイガイ1　ショウキョウ1 | **【効】**化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期，蕁麻疹，急性湿疹，水虫<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 八味地黄丸<br>**ツムラ八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－7〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**9.80円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>ジオウ6　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ2.5　ケイヒ1　ブシ末0.5 | **【効】**疲労，倦怠感著しく，尿利減少又は頻数，口渇し，手足に交互的に冷感と熱感のあるものの次の諸症：腎炎，糖尿病，陰萎，坐骨神経痛，腰痛，脚気，膀胱カタル，前立腺肥大，高血圧<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 小柴胡湯<br>**ツムラ小柴胡湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－9〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**29.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>サイコ7　ハンゲ5　オウゴン3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ショウキョウ1 | **【効】**①体力中等度で上腹部がはって苦しく，舌苔を生じ，口中不快，食欲不振，時により微熱，悪心などのあるものの次の諸症：諸種の急性熱性病，肺炎，気管支炎，気管支喘息，感冒，リンパ腺炎，慢性胃腸障害，産後回復不全．②慢性肝炎における肝機能障害の改善<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 柴胡桂枝湯<br>**ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－10〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**24.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>サイコ5　ハンゲ4　オウゴン2　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　タイソウ2　ニンジン2　ショウキョウ1 | **【効】**発熱汗出て，悪寒し，身体痛み，頭痛，はきけのあるものの次の諸症：感冒・流感・肺炎・肺結核などの熱性疾患，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胆嚢炎・胆石・肝機能障害・膵臓炎などの心下部緊張疼痛<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 柴胡桂枝乾姜湯<br>**ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－11〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**28.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：<br>サイコ6　オウゴン3　カロコン3　ケイヒ3　ボレイ3　カンキョウ2　カンゾウ2 | **【効】**体力が弱く，冷え症，貧血気味で，動悸，息切れがあり，神経過敏のものの次の諸症：更年期障害，血の道症，神経症，不眠症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 柴胡加竜骨牡蛎湯<br>**ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－12〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**20.30円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>サイコ5　ハンゲ4　ケイヒ3　ブクリョウ3　オウゴン2.5　タイソウ2.5　ニンジン2.5　ボレイ2.5　リュウコツ2.5　ショウキョウ1 | **【効】**比較的体力があり，心悸亢進，不眠，いらだち等の精神症状のあるものの次の諸症：高血圧症，動脈硬化症，慢性腎臓病，神経衰弱症，神経性心悸亢進症，てんかん，ヒステリー，小児夜啼症，陰萎<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 半夏瀉心湯<br>**ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－14〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**22.30円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>ハンゲ5　オウゴン2.5　カンキョウ2.5　カンゾウ2.5　タイソウ2.5　ニンジン2.5　オウレン1 | **【効】**みぞおちがつかえ，ときに悪心，嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症：急・慢性胃腸カタル，はっ酵性下痢，消化不良，胃下垂，神経性胃炎，胃弱，二日酔，げっぷ，胸やけ，口内炎，神経症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 黄連解毒湯<br>**ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－15〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.10円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：<br>オウゴン3　オウレン2　サンシシ2　オウバク1.5 | **【効】**比較的体力があり，のぼせぎみで顔色赤く，いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血，高血圧，不眠症，ノイローゼ，胃炎，二日酔，血の道症，めまい，動悸，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 半夏厚朴湯<br>**ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－16〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.60円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：<br>ハンゲ6　ブクリョウ5　コウボク3　ソヨウ2　ショウキョウ1 | **【効】**気分がふさいで，咽喉・食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，咳，しわがれ声，神経性食道狭窄症，不眠症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 五苓散<br>**クラシエ五苓散料エキス細粒〔EK－17〕（院外）**<br>（クラシエ）<br>3g×28包<br>**【薬価】**14.20円/g<br>6.0g中，次記割合の乾燥エキス2g：<br>タクシャ5　チョレイ3　ブクリョウ3　ケイヒ2　ビャクジュツ3 | **【効】**のどが渇いて，尿量が少なく，吐き気，嘔吐，腹痛，頭痛，むくみなどのいずれかを伴う次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎（しぶり腹のものには使用しない），暑気あたり，頭痛，むくみ<br>**【用】（内）**1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 五苓散<br>**ツムラ五苓散エキス顆粒（医療用）〔TJ－17〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.60円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：<br>タクシャ4　ソウジュツ3　チョレイ3　ブクリョウ3　ケイヒ1.5 | **【効】**口渇，尿量減少するものの次の諸症：浮腫，ネフローゼ，二日酔，急性胃腸カタル，下痢，悪心，嘔吐，めまい，胃内停水，頭痛，尿毒症，暑気あたり，糖尿病<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 小青竜湯<br>**ツムラ小青竜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－19〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>3.0g/包<br>**【薬価】**12.80円/g<br>9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>ハンゲ6　カンキョウ3　カンゾウ3　ケイヒ3　ゴミシ3　サイシン3　シャクヤク3　マオウ3 | **【効】**次記疾患における水様の痰，水様鼻汁，鼻閉，くしゃみ，喘鳴，咳嗽，流涙：気管支炎，気管支喘息，鼻炎，アレルギー性鼻炎，アレルギー性結膜炎，感冒<br>**【用】（内）**1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 防已黄耆湯<br>**ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－20〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**9.60円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：<br>オウギ5　ボウイ5　ソウジュツ3　タイソウ3　カンゾウ1.5　ショウキョウ1 | **【効】**色白で筋肉軟らかく水ぶとりの体質で疲れやすく，汗が多く，小便不利で下肢に浮腫をきたし，膝関節の腫痛するものの次の諸症:腎炎，ネフローゼ，妊娠腎，陰嚢水腫，肥満症，関節炎，癰，せつ，筋炎，浮腫，皮膚病，多汗症，月経不順<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 当帰芍薬散<br>**クラシエ当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕（院外）**<br>（クラシエ）<br>3g×28包<br>**【薬価】**15.50円/g<br>6.0g中，次記割合で乾燥エキス5g：<br>トウキ3　センキュウ3　シャクヤク6　ブクリョウ4　ビャクジュツ4　タクシャ4 | **【効】**比較的体力が乏しく，冷え症で貧血の傾向があり，疲労しやすく，ときに下腹部痛，頭重，めまい，肩こり，耳鳴り，動悸などを訴える次の諸症：月経不順，月経異常，月経痛，更年期障害，産前産後による障害あるいは流産による障害（貧血，疲労倦怠，めまい，むくみ），めまい，頭重，肩こり，腰痛，足腰の冷え症，しもやけ，むくみ，しみ<br>**【用】（内）**1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 当帰芍薬散<br>**ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）〔TJ－23〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.90円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>シャクヤク4　ソウジュツ4　タクシャ4　ブクリョウ4　センキュウ3　トウキ3 | **【効】**筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく，腰脚の冷えやすいものの次の諸症：貧血，倦怠感，更年期障害（頭重，頭痛，めまい，肩こり等），月経不順，月経困難，不妊症，動悸，慢性腎炎，妊娠中の諸病（浮腫，習慣性流産，痔，腹痛），脚気，半身不随，心臓弁膜症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 加味逍遙散<br>**ツムラ加味逍遙散エキス顆粒（医療用）〔TJ－24〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.90円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>サイコ3　シャクヤク3　ソウジュツ3　トウキ3　ブクリョウ3　サンシシ2　ボタンピ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ1　ハッカ1 | **【効】**体質虚弱な婦人で肩がこり，疲れやすく，精神不安などの精神神経症状，ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症，虚弱体質，月経不順，月経困難，更年期障害，血の道症<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 桂枝茯苓丸<br>**ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－25〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.10円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g：<br>ケイヒ3　シャクヤク3　トウニン3　ブクリョウ3　ボタンピ3 | **【効】**体格はしっかりしていて赤ら顔が多く，腹部は大体充実，下腹部に抵抗のあるものの次の諸症：子宮並びにその付属器の炎症，子宮内膜炎，月経不順，月経困難，帯下，更年期障害（頭痛，めまい，のぼせ，肩こり等），冷え症，腹膜炎，打撲症，痔疾患，睾丸炎<br>**【用】（内）**1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 麻黄湯<br>**ツムラ麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－27〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**11.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g：<br>キョウニン5　マオウ5　ケイヒ4　カンゾウ1.5 | **【効】**悪寒，発熱，頭痛，腰痛，自然に汗の出ないものの次の諸症：感冒，インフルエンザ（初期のもの），関節リウマチ，喘息，乳児の鼻閉塞，哺乳困難<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 麦門冬湯<br>**ツムラ麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－29〕**<br>（ツムラ）<br>3.0g/包<br>**【薬価】**16.50円/g<br>9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：<br>バクモンドウ10　コウベイ5　ハンゲ5　タイソウ3　カンゾウ2　ニンジン2 | **【効】**痰の切れにくい咳，気管支炎，気管支喘息<br>**【用】**（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 呉茱萸湯<br>**ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－31〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.30円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：<br>タイソウ4　ゴシュユ3　ニンジン2　ショウキョウ1.5 | **【効】**手足の冷えやすい中等度以下の体力のものの次の諸症：習慣性偏頭痛，習慣性頭痛，嘔吐，脚気衝心<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 人参湯<br>**ツムラ人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－32〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.90円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：<br>カンキョウ3　カンゾウ3　ソウジュツ3　ニンジン3 | **【効】**体質虚弱の人，あるいは虚弱により体力低下した人の次の諸症：急性・慢性胃腸カタル，胃アトニー症，胃拡張，悪阻（つわり），萎縮腎<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 大黄牡丹皮湯<br>**ツムラ大黄牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－33〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.10円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：<br>トウガシ6　トウニン4　ボタンピ4　ダイオウ2　無水ボウショウ1.8 | **【効】**比較的体力があり，下腹部痛があって，便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経困難，便秘，痔疾<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 半夏白朮天麻湯<br>**ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－37〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**23.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>チンピ3　ハンゲ3　ビャクジュツ3　ブクリョウ3　テンマ2　オウギ1.5　タクシャ1.5　ニンジン1.5　オウバク1　カンキョウ1　ショウキョウ0.5　バクガ2 | **【効】**胃腸虚弱で下肢が冷え，めまい，頭痛などがある者<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 当帰四逆加呉茱萸生姜湯<br>**ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－38〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**16.60円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>タイソウ5　ケイヒ3　シャクヤク3　トウキ3　モクツウ3　カンゾウ2　ゴシュユ2　サイシン2　ショウキョウ1 | **【効】**手足の冷えを感じ，下肢が冷えると下肢又は下腹部が痛くなり易いものの次の諸症：しもやけ，頭痛，下腹部痛，腰痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 苓桂朮甘湯<br>**ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－39〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**6.70円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：<br>ブクリョウ6　ケイヒ4　ソウジュツ3　カンゾウ2 | **【効】**めまい，ふらつきがあり，又は動悸があり尿量が減少するものの次の諸症：神経質，ノイローゼ，めまい，動悸，息切れ，頭痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 猪苓湯<br>**ツムラ猪苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－40〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.70円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：<br>カッセキ3　タクシャ3　チョレイ3　ブクリョウ3　アキョウ3 | **【効】**尿量減少，小便難，口渇を訴えるものの次の諸症：尿道炎，腎臓炎，腎石症，淋炎，排尿痛，血尿，腰以下の浮腫，残尿感，下痢<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 補中益気湯<br>**ツムラ補中益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－41〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**22.50円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>オウギ4　ソウジュツ4　ニンジン4　トウキ3　サイコ2　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1.5　ショウマ1　ショウキョウ0.5 | **【効】**消化機能が衰え，四肢倦怠感著しい虚弱体質者の次の諸症：夏やせ，病後の体力増強，結核症，食欲不振，胃下垂，感冒，痔，脱肛，子宮下垂，陰萎，半身不随，多汗症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 六君子湯<br>**ツムラ六君子湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－43〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**18.00円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>ソウジュツ4　ニンジン4　ハンゲ4　ブクリョウ4　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1　ショウキョウ0.5 | **【効】**胃腸の弱いもので，食欲がなく，みぞおちがつかえ，疲れやすく，貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：胃炎，胃アトニー，胃下垂，消化不良，食欲不振，胃痛，嘔吐<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 釣藤散<br>**ツムラ釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ－47〕(院外)**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**34.70円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>セッコウ5　チョウトウコウ3　チンピ3　バクモンドウ3　ハンゲ3　ブクリョウ3　キクカ2　ニンジン2　ボウフウ2　カンゾウ1　ショウキョウ1 | **【効】**慢性に続く頭痛で中年以降，又は高血圧の傾向のあるもの<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 十全大補湯<br>**ツムラ十全大補湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－48〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**18.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>オウギ3　ケイヒ3　ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　ソウジュツ3　トウキ3　ニンジン3　ブクリョウ3　カンゾウ1.5 | **【効】**病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| けい芥連翹湯<br>**ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－50〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**18.60円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　キキョウ1.5　キジツ1.5　ケイガイ1.5　サイコ1.5　サンシシ1.5　ジオウ1.5　シャクヤク1.5　センキュウ1.5　トウキ1.5　ハッカ1.5　ビャクシ1.5　ボウフウ1.5　レンギョウ1.5　カンゾウ1 | **【効】**蓄膿症，慢性鼻炎，慢性扁桃炎，にきび<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 潤腸湯<br>**ツムラ潤腸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－51〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>ジオウ6　トウキ3　オウゴン2　キジツ2　キョウニン2　コウボク2　ダイオウ2　トウニン2　マシニン2　カンゾウ1.5 | **【効】**便秘<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| よく苡仁湯<br>**ツムラよく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－52〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.80円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>ヨクイニン8　ソウジュツ4　トウキ4　マオウ4　ケイヒ3　シャクヤク3　カンゾウ2 | **【効】**関節痛，筋肉痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 疎経活血湯<br>**ツムラ疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－53〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**16.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>シャクヤク2.5　ジオウ2　センキュウ2　ソウジュツ2　トウキ2　トウニン2　ブクリョウ2　イレイセン1.5　キョウカツ1.5　ゴシツ1.5　チンピ1.5　ボウイ1.5　ボウフウ1.5　リュウタン1.5　カンゾウ1　ビャクシ1　ショウキョウ0.5 | **【効】**関節痛，神経痛，腰痛，筋肉痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 抑肝散<br>**ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)〔TJ－54〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**16.10円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：<br>ソウジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チョウトウコウ3　トウキ3　サイコ2　カンゾウ1.5 | **【効】**虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症，不眠症，小児夜なき，小児疳症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 温清飲<br>**ツムラ温清飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－57〕(院外)**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：<br>ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　トウキ3　オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　サンシシ1.5 | **【効】**皮膚の色つやが悪く，のぼせるものに用いる．<br>月経不順，月経困難，血の道症，更年期障害，神経症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 桂枝加芍薬湯<br>**ツムラ桂枝加芍薬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－60〕(院外)**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**7.50円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：<br>シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1 | **【効】**腹部膨満感のある次の諸症：しぶり腹，腹痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 桃核承気湯<br>**ツムラ桃核承気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－61〕(院外)**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**12.80円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.0g：<br>トウニン5　ケイヒ4　ダイオウ3　カンゾウ1.5　無水ボウショウ0.9 | **【効】**比較的体力があり，のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経困難症，月経時や産後の精神不安，腰痛，便秘，高血圧の随伴症状（頭痛，めまい，肩こり）<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 防風通聖散<br>**ツムラ防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ－62〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.80円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>カッセキ3　オウゴン2　カンゾウ2　キキョウ2　セッコウ2　ビャクジュツ2　ダイオウ1.5　ケイガイ1.2　サンシシ1.2　シャクヤク1.2　センキュウ1.2　トウキ1.2　ハッカ1.2　ボウフウ1.2　マオウ1.2　レンギョウ1.2　ショウキョウ0.3　無水ボウショウ0.7 | **【効】**腹部に皮下脂肪が多く，便秘がちなものの次の諸症：高血圧の随伴症状（どうき，肩こり，のぼせ），肥満症，むくみ，便秘<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 芍薬甘草湯<br>**ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－68〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**10.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：<br>カンゾウ6　シャクヤク6 | **【効】**急激におこる筋肉の痙攣を伴う疼痛，筋肉・関節痛，胃痛，腹痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 抑肝散加陳皮半夏<br>**クラシエ抑肝散加陳皮半夏エキス細粒〔KB－83〕（院外）**<br>（クラシエ）<br>3.75g/包<br>**【薬価】**16.70円/g<br>7.5g中，次記割合のエキス粉末5.0g：<br>ハンゲ5　ビャクジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チンピ3　トウキ3　サイコ2　カンゾウ1.5　チョウトウコウ3<br>**ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒（医療用）〔TJ－83〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**14.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>ハンゲ5　ソウジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チョウトウコウ3　チンピ3　トウキ3　サイコ2　カンゾウ1.5 | **【効】**虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症，不眠症，小児夜なき，小児疳症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 当帰飲子<br>**ツムラ当帰飲子エキス顆粒（医療用）〔TJ－86〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**21.00円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>トウキ5　ジオウ4　シツリシ3　シャクヤク3　センキュウ3　ボウフウ3　カシュウ2　オウギ1.5　ケイガイ1.5　カンゾウ1 | **【効】**冷え症のものの次の諸症：慢性湿疹（分泌物の少ないもの），かゆみ<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 六味丸<br>**ツムラ六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.80円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：<br>ジオウ5　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3 | **【効】**疲れやすくて尿量減少又は多尿で，時に口渇があるものの次の諸症：排尿困難，頻尿，むくみ，かゆみ<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 二朮湯<br>**ツムラ二朮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－88〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**11.50円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>ハンゲ4　ソウジュツ3　イレイセン2.5　オウゴン2.5　コウブシ2.5　チンピ2.5　ビャクジュツ2.5　ブクリョウ2.5　カンゾウ1　ショウキョウ1　テンナンショウ2.5　ワキョウカツ2.5 | **【効】**五十肩<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 清肺湯<br>**ツムラ清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－90〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>3.0g/包<br>**【薬価】**17.10円/g<br>9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：<br>トウキ3　バクモンドウ3　ブクリョウ3　オウゴン2　キキョウ2　キョウニン2　サンシシ2　ソウハクヒ2　タイソウ2　チンピ2　テンモンドウ2　バイモ2　カンゾウ1　ゴミシ1　ショウキョウ1　チクジョ2 | **【効】**痰の多く出る咳<br>**【用】**（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 竹じょ温胆湯<br>**ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－91〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**28.70円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.5g：<br>ハンゲ5　サイコ3　バクモンドウ3　ブクリョウ3　キキョウ2　キジツ2　コウブシ2　チンピ2　オウレン1　カンゾウ1　ショウキョウ1　ニンジン1　チクジョ3 | **【効】**インフルエンザ，風邪，肺炎などの回復期に熱が長びいたり，また平熱になっても，気分がさっぱりせず，せきや痰が多くて安眠が出来ないもの<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 柴朴湯<br>**ツムラ柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**34.00円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>サイコ7　ハンゲ5　ブクリョウ5　オウゴン3　コウボク3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ソヨウ2　ショウキョウ1 | **【効】**気分がふさいで，咽喉，食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：小児喘息，気管支喘息，気管支炎，咳，不安神経症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 黄耆建中湯<br>**ツムラ黄耆建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－98〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>3.0g/包<br>**【薬価】**8.10円/g<br>18.0g中，次記割合の乾燥エキス4.75gと粉末あめ10.0g：<br>シャクヤク6　オウギ4　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1 | **【効】**身体虚弱で疲労しやすいものの次の諸症：虚弱体質，病後の衰弱，ねあせ<br>**【用】**（内）1日18.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 小建中湯<br>**ツムラ小建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－99〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>g<br>**【薬価】**6.90円/g<br>15.0g中，次記割合の乾燥エキス3.75gとコウイ10.0g：<br>シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1 | **【効】**体質虚弱で疲労しやすく，血色がすぐれず，腹痛，動悸，手足のほてり，冷え，頻尿および多尿などのいずれかを伴う次の諸症：小児虚弱体質，疲労倦怠，神経質，慢性胃腸炎，小児夜尿症，夜なき<br>**【用】**（内）1日15.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 大建中湯<br>**ツムラ大建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－100〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**13.70円/g<br>15.0g中，次記割合の乾燥エキス1.25gとコウイ10.0g：<br>カンキョウ5　ニンジン3　サンショウ2 | **【効】**腹が冷えて痛み，腹部膨満感のあるもの<br>**【用】**（内）1日15.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 酸棗仁湯<br>**ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－103〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**18.00円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：<br>サンソウニン10　ブクリョウ5　センキュウ3　チモ3　カンゾウ1 | **【効】**心身がつかれ弱って眠れないもの<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 辛夷清肺湯<br>**ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－104〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**15.50円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>セッコウ5　バクモンドウ5　オウゴン3　サンシシ3　チモ3　ビャクゴウ3　シンイ2　ビワヨウ2　ショウマ1 | **【効】**鼻づまり，慢性鼻炎，蓄膿症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 温経湯<br>**ツムラ温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**37.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>バクモンドウ4　ハンゲ4　トウキ3　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　センキュウ2　ニンジン2　ボタンピ2　ゴシュユ1　ショウキョウ1　アキョウ2 | **【効】**手足がほてり，唇がかわくものの次の諸症：月経不順，月経困難，こしけ，更年期障害，不眠，神経症，湿疹，足腰の冷え，しもやけ<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 牛車腎気丸<br>**ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－107〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**17.70円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：<br>ジオウ5　ゴシツ3　サンシュユ3　サンヤク3　シャゼンシ3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3　ケイヒ1　ブシ末1 | **【効】**疲れやすくて，四肢が冷えやすく尿量減少又は多尿で時に口渇がある次の諸症：下肢痛，腰痛，しびれ，老人のかすみ目，かゆみ，排尿困難，頻尿，むくみ<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 人参養栄湯<br>**ツムラ人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕**<br>（ツムラ）<br>3g/包<br>**【薬価】**20.10円/g<br>9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：<br>ジオウ4　トウキ4　ビャクジュツ4　ブクリョウ4　ニンジン3　ケイヒ2.5　オンジ2　シャクヤク2　チンピ2　オウギ1.5　カンゾウ1　ゴミシ1 | **【効】**病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血<br>**【用】**（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 小柴胡湯加桔梗石膏<br>**ツムラ小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒（医療用）〔TJ－109〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**37.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>セッコウ10　サイコ7　ハンゲ5　オウゴン3　キキョウ3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ショウキョウ1 | **【効】**咽喉がはれて痛む次の諸症：扁桃炎，扁桃周囲炎<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 立効散<br>**ツムラ立効散エキス顆粒（医療用）〔TJ－110〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**10.30円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：<br>サイシン2　ショウマ2　ボウフウ2　カンゾウ1.5　リュウタン1 | **【効】**抜歯後の疼痛，歯痛<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 柴苓湯<br>**ツムラ柴苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－114〕**<br>（ツムラ）<br>3g/包<br>**【薬価】**45.00円/g<br>9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：<br>サイコ7　タクシャ5　ハンゲ5　オウゴン3　ソウジュツ3　タイソウ3　チョレイ3　ニンジン3　ブクリョウ3　カンゾウ2　ケイヒ2　ショウキョウ1 | **【効】**吐き気，食欲不振，のどのかわき，排尿が少ないなどの次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎，暑気あたり，むくみ<br>**【用】**（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 苓甘姜味辛夏仁湯<br>**ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－119〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**30.20円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：<br>キョウニン4　ハンゲ4　ブクリョウ4　ゴミシ3　カンキョウ2　カンゾウ2　サイシン2 | **【効】**貧血，冷え症で喘鳴を伴う喀痰の多い咳嗽があるもの．気管支炎，気管支喘息，心臓衰弱，腎臓病<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 麻子仁丸<br>**ツムラ麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－126〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**9.90円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：<br>マシニン5　ダイオウ4　キジツ2　キョウニン2　コウボク2　シャクヤク2 | **【効】**便秘<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |
| 麻黄附子細辛湯<br>**ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－127〕（院外）**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**18.40円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：<br>マオウ4　サイシン3　ブシ末1 | **【効】**悪寒，微熱，全身倦怠，低血圧で頭痛，めまいあり，四肢にとう痛冷感あるものの次の諸症：感冒，気管支炎<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 加味帰脾湯<br>**ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕**<br>（ツムラ）<br>2.5g/包<br>**【薬価】**26.00円/g<br>7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：<br>オウギ3　サイコ3　サンソウニン3　ソウジュツ3　ニンジン3　ブクリョウ3　リュウガンニク3　オンジ2　サンシシ2　タイソウ2　トウキ2　カンゾウ1　ショウキョウ1　モッコウ1 | **【効】**虚弱体質で血色の悪い人の次の諸症：貧血，不眠症，精神不安，神経症<br>**【用】**（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間 |

## 59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヨクイニン<br>ヨクイニンエキス錠「コタロー」（院外）<br>Yokuinin　（小太郎漢方）<br>1錠<br>【薬価】6.50円/T<br>18錠中：<br>ヨクイニン乾燥エキス　2.0g | 【効】青年性扁平疣贅，尋常性疣贅<br>【用】（内）1日1.0～2.0g（本剤として9～18錠）を3回に分割 |

# 6. 病原生物に対する医薬品
## 61. 抗生物質製剤
### 611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの
#### 6111. ペニシリン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ベンジルペニシリンカリウム<br>**注射用ペニシリン G カリウム 100 万単位**<br>Penicillin G potassium<br>（Meiji Seika）<br>100 万単位 /V<br>**【薬価】**485.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，乳腺炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，淋菌感染症，化膿性髄膜炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱，炭疽，ジフテリア（抗毒素併用），鼠咬症，破傷風（抗毒素併用），ガス壊疽（抗毒素併用），放線菌症，回帰熱，ワイル病，梅毒．〈適応菌種〉ベンジルペニシリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，髄膜炎菌，ジフテリア菌，炭疽菌，放線菌，破傷風菌，ガス壊疽菌群，回帰熱ボレリア，ワイル病レプトスピラ，鼠咬症スピリルム，梅毒トレポネーマ<br>**【用】（注）**①化膿性髄膜炎・感染性心内膜炎・梅毒を除く感染症：1 回 30 ～ 60 万単位を 1 日 2 ～ 4 回筋注．②化膿性髄膜炎：1 回 400 万単位を 1 日 6 回，点滴静注．③感染性心内膜炎：1 回 400 万単位を 1 日 6 回，点滴静注．1 回 500 万単位，1 日 3000 万単位まで．④梅毒：1 回 300 ～ 400 万単位を 1 日 6 回，点滴静注 |

#### 6112. リンコマイシン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クリンダマイシン塩酸塩<br>**ダラシンカプセル 150mg**<br>Dalacin　（ファイザー）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**23.80 円 /cap | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌<br>**【用】（内）**1 回 150mg を 6 時間ごと．重症感染症には 1 回 300mg を 8 時間ごと．小児：1 日量 15mg/kg を 3 ～ 4 回に分割．重症感染症には 1 日量 20mg/kg を 3 ～ 4 回に分割 |
| クリンダマイシンリン酸エステル<br>**クリンダマイシンリン酸エステル注射液 600mg「NP」**<br>Clindamycin phosphate（ニプロ）<br>600mg4mL/A<br>**【薬価】**588.00 円 /A | **【効】**敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，マイコプラズマ属<br>**【用】（注）**①点滴静注：1 日 600 ～ 1200mg を 2 ～ 4 回に分割．小児：1 日 15 ～ 25mg/kg を 3 ～ 4 回に分割．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1 日 2400mg まで増量し，2 ～ 4 回に分割．小児：1 日 40mg/kg まで増量し，3 ～ 4 回に分割．点滴静注に際しては，本剤 300 ～ 600mg あたり 100 ～ 250mL の 5% ブドウ糖注射液，生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し，30 分～ 1 時間かけて．②筋注：1 日 600 ～ 1200mg を 2 ～ 4 回に分割 |

#### 6113. バンコマイシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バンコマイシン塩酸塩<br>**バンコマイシン塩酸塩散 0.5g「明治」**<br>Vancomycin hydrochloride<br>（Meiji Seika）<br>0.5g/V<br>**【薬価】**909.60 円 / 瓶 | **【効】**①感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA），クロストリジウム・ディフィシル．②骨髄移植時の消化管内殺菌<br>**【用】（内）**①用時溶解し，1 回 0.125 ～ 0.5g を 1 日 4 回．②用時溶解し，1 回 0.5g を非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して 1 日 4 ～ 6 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バンコマイシン塩酸塩<br>**バンコマイシン塩酸塩点滴静注用 0.5g「明治」**<br>Vancomycin hydrochloride<br>（Meiji Seika）<br>0.5g/V<br>**【薬価】**754.00 円 / 瓶 | **【効】**①敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）．②敗血症，感染性心内膜炎，外傷•熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（MRCNS）．③敗血症，肺炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）．④ MRSA 又は MRCNS 感染が疑われる発熱性好中球減少症<br>**【用】（注）**1 日 2g を 1 回 0.5g6 時間ごと又は 1 回 1g12 時間ごとに分割して，それぞれ 60 分以上かけて点滴静注．高齢者：1 回 0.5g12 時間ごと又は 1 回 1g24 時間ごとに，それぞれ 60 分以上かけて点滴静注．小児・乳児：1 日 40mg/kgを 2 ～ 4 回に分割して，それぞれ 60 分以上かけて点滴静注．新生児：1 回投与量を 10 ～ 15mg/kgとし，生後 1 週までの新生児に対しては 12 時間ごと，生後 1 か月までの新生児に対しては 8 時間ごとに，それぞれ 60 分以上かけて点滴静注 |

## 6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アルベカシン硫酸塩<br>**アルベカシン硫酸塩注射液 200mg「ケミファ」**<br>劇<br>Arbekacin sulfate<br>（日本ケミファ）<br>200mg4mL/A<br>**【薬価】**5,830.00 円 /A | **【効】**敗血症，肺炎．〈適応菌種〉アルベカシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）<br>**【用】（注）**1 日 1 回 150 ～ 200mgを 30 分 ～ 2 時間かけて点滴静注．1 日 150 ～ 200mgを 2 回に分割し点滴静注も可．静脈内投与が困難な場合，1 日 150 ～ 200mgを 1 回又は 2 回に分割し筋注も可．小児:1 日 1 回 4 ～ 6mg/kgを 30 分かけて点滴静注．1 日 4 ～ 6mg/kgを 2 回に分割し点滴静注も可 |
| ダプトマイシン<br>**キュビシン静注用 350mg**<br>Cubicin　（MSD）<br>350mg/V（調製時の損失を考慮に入れ，1 バイアル中 367.5mgを含む．）<br>**【薬価】**8,672.00 円 / 瓶 | **【効】**①敗血症，感染性心内膜炎．②深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉ダプトマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）<br>**【用】（注）**〈成人〉①1 日 1 回 6mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注又は緩徐に静注．②1 日 1 回 4mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注又は緩徐に静注．〈小児〉①敗血症のみ．12 歳以上 18 歳未満：1 日 1 回 7mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注．7 歳以上 12 歳未満：1 日 1 回 9mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注．1 歳以上 7 歳未満：1 日 1 回 12mg/kgを 24 時間ごとに 60 分かけて点滴静注．② 12 歳以上 18 歳未満：1 日 1 回 5mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注．7 歳以上 12 歳未満：1 日 1 回 7mg/kgを 24 時間ごとに 30 分かけて点滴静注．2 歳以上 7 歳未満：1 日 1 回 9mg/kgを 24 時間ごとに 60 分かけて点滴静注．1 歳以上 2 歳未満：1 日 1 回 10mg/kgを 24 時間ごとに 60 分かけて点滴静注 |
| テイコプラニン<br>後**テイコプラニン点滴静注用 200mg「日医工」**<br>劇<br>Teicoplanin　（日医工）<br>200mg/V<br>**【薬価】**1,404.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**注射用タゴシッド 200mg | **【効】**敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷•熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）<br>**【用】（注）**初日 400mg又は 800mgを 2 回に分割し，以後 1 日 1 回 200mg又は 400mgを 30 分以上かけて点滴静注．敗血症には，初日 800mgを 2 回に分割し，以後 1 日 1 回 400mgを 30 分以上かけて点滴静注．乳児・幼児・小児：10mg/kgを 12 時間間隔で 3 回，以後 6 ～ 10mg/kg（敗血症などの重症感染症では 10mg/kg）を 24 時間ごとに 30 分以上かけて点滴静注．新生児（低出生体重児を含む）：初回のみ 16mg/kgを，以後 8mg/kgを 24 時間ごとに 30 分以上かけて点滴静注 |
| フィダキソマイシン<br>**ダフクリア錠 200mg**<br>Dafclir　（アステラス）<br>200mg/T<br>**【薬価】**4,012.80 円 /T | **【効】**感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル<br>**【用】（内）**1 回 200mgを 1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ムピロシンカルシウム水和物<br>**バクトロバン鼻腔用軟膏 2%**<br>Bactroban<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>2%3g/ 本<br>**【薬価】**524.40 円 /g | **【効】**次の患者及び個人の保菌する鼻腔内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の除菌：① MRSA 感染症発症の危険性の高い免疫機能の低下状態にある患者（易感染患者）．②易感染患者から隔離することが困難な入院患者．③易感染患者に接する医療従事者．〈適応菌種〉ムピロシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）<br>**【用】（外）**適量を 1 日 3 回鼻腔内に塗布 |

## 612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの

### 6123. アミノ糖系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミカシン硫酸塩<br>**アミカシン硫酸塩注射液 200mg「SW」**<br>Amikacin sulfate （沢井）<br>200mg2mL/A<br>**【薬価】**357.00 円 /A | **【効】**敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎．〈適応菌種〉アミカシンに感性の大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌<br>**【用】（注）**①筋注：1 回 100 ～ 200mgを 1 日 1 ～ 2 回．小児：1 日 4 ～ 8mg/kgとし，1 日 1 ～ 2 回．②点滴静注：1 回 100 ～ 200mgを，1 日 2 回．小児：1 日 4 ～ 8mg/kgとし，1 日 2 回．新生児（未熟児を含む）：1 回 6mg/kgを，1 日 2 回．100 ～ 500mLの補液中に 100 ～ 200mgの割合で溶解し，30 分～ 1 時間かけて |
| イセパマイシン硫酸塩<br>**エクサシン注射液 200**<br>Exacin （旭化成）<br>200mg2mL/A<br>**【薬価】**515.00 円 /A | **【効】**敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎．〈適応菌種〉イセパマイシンに感性の大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌<br>**【用】（注）**1 日 400mgを 1 ～ 2 回に分割し筋注又は点滴静注．点滴静注は 1 日 1 回 1 時間かけて，又は 1 日 2 回 30 分～ 1 時間かけて |
| カナマイシン硫酸塩<br>**カナマイシンカプセル 250mg「明治」（患者限定）**<br>Kanamycin （Meiji Seika）<br>250mg/cap<br>**【薬価】**40.00 円 /cap | **【効】**感染性腸炎．〈適応菌種〉カナマイシンに感性の大腸菌，赤痢菌，腸炎ビブリオ<br>**【用】（内）**1 日 2 ～ 4g を 4 回に分割．小児：1 日 50 ～ 100mg/kgを 4 回に分割 |

## 613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
### 6131. ペニシリン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アモキシシリン水和物<br>アモキシシリンカプセル 250mg「トーワ」<br>Amoxicillin （東和薬品）<br>250mg/C<br>【薬価】10.40 円 /cap | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭•喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・免疫性血小板減少症•早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，大腸菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ヘリコバクター・ピロリ，梅毒トレポネーマ<br>【用】（内）①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：アモキシシリン水和物として 1 回 250mgを 1 日 3 ～ 4 回．小児：1 日 20 ～ 40mg/kgを 3 ～ 4 回に分割．1 日量として 90mg/kgまで．②ヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎：1）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用の場合：アモキシシリン水和物として 1 回 750mg，クラリスロマイシンとして 1 回 200mg及びプロトンポンプインヒビターの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは 1 回 400mg1 日 2 回を上限．2)アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：アモキシシリン水和物として 1 回 750mg，メトロニダゾールとして 1 回 250mg及びプロトンポンプインヒビターの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間<br>（プロトンポンプインヒビターはランソプラゾールとして 1 回 30mg，オメプラゾールとして 1 回 20mg，ラベプラゾールナトリウムとして 1 回 10mg又はエソメプラゾールとして 1 回 20mgのいずれか 1 剤を選択） |
| アモキシシリン水和物<br>後ワイドシリン細粒 20%<br>Widecillin （Meiji Seika）<br>200mg/g<br>【薬価】11.80 円 /g | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭•喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍•十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，大腸菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ヘリコバクター・ピロリ，梅毒トレポネーマ<br>【用】（内）①ヘリコバクター•ピロリ感染を除く感染症:1 回 250mgを 1 日 3 ～ 4 回．小児：1 日 20 ～ 40mg/kgを 3 ～ 4 回に分割．1 日量として 90mg/kgまで．②胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症：1）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びランソプラゾール併用の場合：アモキシシリン水和物として 1 回 750mg，クラリスロマイシンとして 1 回 200mg及びランソプラゾールとして 1 回 30mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは，必要に応じて適宜増量できる．1 回 400mg1 日 2 回を上限．2）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びラベプラゾールナトリウム併用の場合：アモキシシリン水和物として 1 回 750mg，クラリスロマイシンとして 1 回 200mg及びラベプラゾールナトリウムとして 1 回 10mgの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは，必要に応じて適宜増量できる．1 回 400mg1 日 2 回を上限 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アンピシリンナトリウム<br>**ビクシリン注射用 1g**<br>Viccillin　（Meiji Seika）<br>1g/V<br>**【薬価】**481.00 円 / 瓶<br>**ビクシリン注射用 2g**<br>Viccillin　（Meiji Seika）<br>2g/V<br>**【薬価】**818.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，腹膜炎，肝膿瘍，感染性腸炎，子宮内感染，化膿性髄膜炎，眼瞼膿瘍，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染，猩紅熱，炭疽，放線菌症．〈適応菌種〉アンピシリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，髄膜炎菌，炭疽菌，放線菌，大腸菌，赤痢菌，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，リステリア・モノサイトゲネス<br>**【用】（注）**〔筋注〕1 回 250 ～ 1000mg を 1 日 2 ～ 4 回．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用．〔静注〕1 日量 1 ～ 2g を 1 ～ 2 回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，1 日量 1 ～ 4g を 1 ～ 2 回に分割し輸液 100 ～ 500mL に溶解し 1 ～ 2 時間かけて．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用<br>小児：1 日 100 ～ 200mg/kg を 3 ～ 4 回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる．1 日 400mg/kg まで<br>新生児：1 日 50 ～ 200mg/kg を 2 ～ 4 回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる |
| ピペラシリンナトリウム<br>**ピペラシリン Na 注用 1g「トーワ」**<br>Piperacillin sodium　（東和薬品）<br>1g/V<br>**【薬価】**332.00 円 / 瓶<br>**ピペラシリン Na 注用 2g「トーワ」**<br>Piperacillin sodium　（東和薬品）<br>2g/V<br>**【薬価】**579.00 円 / 瓶 | **【効】**①敗血症．②急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．③膀胱炎，腎盂腎炎．④胆嚢炎，胆管炎．⑤バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑥化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉ピペラシリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，シトロバクター属，肺炎桿菌，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）<br>**【用】（注）**1 日 2 ～ 4g を 2 ～ 4 回に分割し静注，筋注もできる．小児：1 日 50 ～ 125mg/kg を 2 ～ 4 回に分割し静注．難治性又は重症感染症：症状に応じて，1 回 4g を 1 日 4 回まで増量静注．小児：1 日 300mg/kg まで増量して 3 回に分けて静注．1 回投与量の上限は成人における 1 回 4g を超えない．その際，静注は注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し緩徐に．点滴静注に際しては，本剤 1 ～ 4g を 100 ～ 500mL の補液に溶解．筋注に際しては，本剤 1g をリドカイン注射液（0.5w/v%）3mL に溶解し注射．点滴静注時の溶解にあたっての注意：注射用水を使用しない（溶液が等張にならないため） |

### 6132. セフェム系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セファクロル<br>**セファクロルカプセル 250mg「トーワ」**<br>Cefaclor　（東和薬品）<br>250mg/cap<br>**【薬価】**54.70 円 /cap | **【効】**①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎．⑤麦粒腫．⑥中耳炎．⑦歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．⑧猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌<br>**【用】（内）**成人及び体重 20kg以上の小児：1 日 750mg を 3 回に分割．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1 日 1500mg を 3 回に分割 |
| セファゾリンナトリウム水和物<br>**セファゾリン Na 注射用 1g「NP」**<br>Cefazolin sodium　（ニプロ）<br>1g/V<br>**【薬価】**346.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，関節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，眼内炎（全眼球炎を含む），中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．〈適応菌種〉セファゾリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，肺炎桿菌，プロテウス・ミラビリス，プロビデンシア属<br>**【用】（注）**1 日量 1g，小児：20 ～ 40mg/kg を 2 回に分割して緩徐に静注するが，筋注もできる．症状及び感染菌の感受性から効果不十分と判断される場合，1 日量 1.5 ～ 3g を，小児：50mg/kg を 3 回に分割．症状が特に重篤な場合，1 日量 5g，小児：100mg/kg までを分割投与できる．輸液に加え，点滴静注もできる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セフェピム塩酸塩水和物<br>後セフェピム塩酸塩静注用 1g「サンド」<br>Cefepime dihydrochloride<br>（サンド）<br>1g/V<br>【薬価】522.00 円 / 瓶 | 【効】①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，子宮内感染，子宮旁結合織炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉セフェピムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）．②発熱性好中球減少症<br>【用】（注）投与開始後 3 日を目安とし継続投与が必要か判定し，投与中止又は適切な他剤に切り替えるか検討．投与期間は，原則 14 日以内．①1 日 1 ～ 2g を 2 回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は，1 日量を 4g まで増量し分割投与．②1 日 4g を 2 回に分割し，静注又は点滴静注．静注：注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注：糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて 30 分～ 1 時間かけて |
| セフォチアム塩酸塩<br>セフォチアム塩酸塩静注用 1g「NP」<br>Cefotiam hydrochloride<br>（ニプロ）<br>1g/V<br>【薬価】1,256.00 円 / 瓶 | 【効】①敗血症．②深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③骨髄炎，関節炎．④扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．⑤膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑥腹膜炎．⑦胆嚢炎，胆管炎．⑧バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑨化膿性髄膜炎．⑩中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉セフォチアムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌<br>【用】（注）1 日 0.5 ～ 2g を 2 ～ 4 回に分割し静注，小児：1 日 40 ～ 80mg/kg を 3 ～ 4 回に分割し静注．敗血症には 1 日 4g まで，小児の敗血症，化膿性髄膜炎等の重症・難治性感染症には 1 日 160mg/kg まで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解して用いる．1 回用量 0.25 ～ 2g を糖液，電解質液又はアミノ酸製剤等の補液に加えて，30 分～ 2 時間で点滴静注もできる．小児の場合は前記投与量を考慮し，補液に加えて，30 分～ 1 時間で点滴静注もできる．〈点滴静注時の注意〉点滴静注を行う場合，注射用水を用いると溶液が等張にならないため用いないこと |
| セフカペンピボキシル塩酸塩水和物<br>フロモックス錠 100mg（院外）<br>Flomox<br>（塩野義）<br>100mg/T<br>【薬価】41.10 円 /T | 【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎．⑤尿道炎，子宮頸管炎．⑥胆嚢炎，胆管炎．⑦バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎．⑧涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎．⑨外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎．⑩歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉セフカペンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く），アクネ菌<br>【用】（内）1 回 100mg を 1 日 3 回食後．難治性又は効果不十分と思われる症例には 1 回 150mg を 1 日 3 回食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セフジトレン　ピボキシル<br>**セフジトレン ピボキシル小児用細粒 10%「SW」**<br>Cefditoren pivoxil　（沢井）<br>100mg/g<br>**【薬価】**128.50 円 /g | **【効】**①小児：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，顎炎，猩紅熱，百日咳．〈適応菌種〉セフジトレンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，百日咳菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌．②成人（嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合）：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，眼瞼膿瘍，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉セフジトレンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌<br>**【用】（内）**①小児：〈肺炎，中耳炎，副鼻腔炎の場合〉1 回 3mg/kgを 1 日 3 回食後．1 回 6mg/kgまで．1 回 200mg1 日 3 回（1 日 600mg）まで．〈前記以外の疾患の場合〉1 回 3mg/kgを 1 日 3 回食後．1 回 200mg1 日 3 回（1 日 600mg）まで．②成人（嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合）：1 回 100mgを 1 日 3 回食後，重症又は効果不十分と思われる場合は，1 回 200mgを 1 日 3 回食後 |
| セフジトレン　ピボキシル<br>**セフジトレン ピボキシル錠 100mg「SW」**<br>Cefditoren pivoxil　（沢井）<br>100mg/T<br>**【薬価】**56.60 円 /T | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，眼瞼膿瘍，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉セフジトレンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 3 回食後．重症又は効果不十分と思われる場合は，1 回 200mgを 1 日 3 回食後 |
| セフジニル<br>**後セフジニル細粒小児用 10%「SW」（院外）**<br>Cefdinir　（沢井）<br>100mg/g<br>**【薬価】**45.00 円 /g<br>**【先発品】**セフゾン細粒小児用 10% | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌<br>**【用】（内）**小児：1 日量 9 ～ 18mg/kgを 3 回に分割 |
| セフジニル<br>**セフジニル錠 100mg「サワイ」**<br>Cefdinir　（沢井）<br>100mg/T<br>**【薬価】**44.90 円 /T | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，麦粒腫，瞼板腺炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラビリス，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，アクネ菌<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 3 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セフタジジム水和物<br>**セフタジジム静注用 1g「VTRS」（院内）**<br>Ceftazidime　（ヴィアトリス）<br>1g/V<br>**【薬価】**686.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，感染性心内膜炎，外傷•熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭•喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア•セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）•マルトフィリア，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ•ビビアを除く）<br>**【用】（注）**1 日 1 ～ 2g を 2 回に分割し静注．難治性・重症感染症は 1 日量を 4g まで増量し，2 ～ 4 回に分割．小児：1 日 40 ～ 100mg/kg を 2 ～ 4 回に分割し静注．難治性・重症感染症は 1 日量を 150mg/kgまで増量し，2 ～ 4 回に分割．未熟児・新生児の生後 0 ～ 3 日齢は 1 回 20mg/kgを 1 日 2 ～ 3 回，生後 4 日齢以降は 1 回 20mg/kgを 1 日 3 ～ 4 回静注．難治性・重症感染症は，1 日量を 150mg/kgまで増量し，2 ～ 4 回に分割．静注は，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて 30 分～ 2 時間かけて点滴静注も可 |
| セフトリアキソンナトリウム水和物<br>**セフトリアキソンナトリウム静注用 1g「日医工」**<br>Ceftriaxone sodium　（日医工）<br>1g/V<br>**【薬価】**422.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，骨盤内炎症性疾患，直腸炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉セフトリアキソンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）<br>**【用】（注）**1 日 1 ～ 2g を 1 回又は 2 回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には 1 日量を 4g まで増量し，2 回に分割し静注又は点滴静注．淋菌感染症については，次記の通り．(1) 咽頭・喉頭炎，尿道炎，子宮頸管炎，直腸炎：1g を単回静注又は単回点滴静注．(2) 精巣上体炎（副睾丸炎），骨盤内炎症性疾患：1 日 1 回 1g を静注又は点滴静注．<br>小児：1 日 20 ～ 60mg/kgを 1 回又は 2 回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には 1 日量を 120mg/kgまで，2 回に分割し静注又は点滴静注．未熟児・新生児の生後 0 ～ 3 日齢には 1 回 20mg/kgを 1 日 1 回，生後 4 日齢以降には 1 回 20mg/kgを 1 日 2 回静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には 1 回量を 40mg/kg まで増量し，1 日 2 回静注又は点滴静注．生後 2 週間以内の未熟児・新生児には 1 日 50mg/kgまで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては補液に溶解して用いる．注）点滴静注を行う場合，注射用水を用いない（溶液が等張にならないため）．点滴静注は 30 分以上かけて |
| セフポドキシムプロキセチル<br>**㊒セフポドキシムプロキセチル DS 小児用 5%「サワイ」（院外）**<br>Cefpodoxime proxetil　（沢井）<br>50mg/g<br>**【薬価】**22.30 円 /g<br>**【先発品】**バナンドライシロップ 5% | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱．〈適応菌種〉セフポドキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）•カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌<br>**【用】（内）**幼小児：1 回 3mg/kgを 1 日 2 ～ 3 回，用時懸濁して．重症又は効果不十分と思われる症例：1 回 4.5mg/kgを 1 日 3 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| セフメタゾールナトリウム<br>**セフメタゾール Na 静注用 1g「NP」**<br>Cefmetazole sodium （ニプロ）<br>1g/V<br>**【薬価】**486.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉セフメタゾールに感性の黄色ブドウ球菌，大腸菌，肺炎桿菌，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）<br>**【用】（注）**1 日 1 ～ 2g を 2 回に分割し静注又は点滴静注．小児：1 日 25 ～ 100mg/kg を 2 ～ 4 回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は 1 日 4g，小児：150mg/kgまで増量し 2 ～ 4 回分割．1g を注射用水，生食液又はブドウ糖液 10mL に溶解して緩徐に静注，補液（注射用水不可）に加えて点滴静注も可 |
| **【般】セフポドキシムプロキセチル錠 100mg（院外）**<br>100mg/T | |

### 6134. アミノ糖系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゲンタマイシン硫酸塩<br>**ゲンタマイシン硫酸塩注射液 40mg「日医工」**<br>㊫<br>Gentamicin sulfate （日医工）<br>40mg1mL/A<br>**【薬価】**291.00 円 /A | **【効】**敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，中耳炎．〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌<br>**【用】（注）**1 日 3mg/kgを 3 回に分割して筋注又は点滴静注．増量する場合は，1 日 5mg/kgを限度とし，3 ～ 4 回に分割．小児：1 回 2.0 ～ 2.5mg/kgを 1 日 2 ～ 3 回筋注又は点滴静注．点滴静注においては 30 分～ 2 時間かけて注入．年齢，症状により適宜減量 |

### 6135. ホスホマイシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ホスホマイシンナトリウム<br>**ホスミシン S 静注用 2g**<br>Fosmicin S （Meiji Seika）<br>2g/V<br>**【薬価】**863.00 円 / 瓶 | **【効】**敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌<br>**【用】（注）**①点滴静注：1 日 2 ～ 4g，小児：1 日 100 ～ 200mg/kgを 2 回に分割し，補液 100 ～ 500mL に溶解して，1 ～ 2 時間かけて点滴静注．②静注：1 日 2 ～ 4g，小児：1 日 100 ～ 200mg/kgを 2 ～ 4 回に分割し，5 分以上かけてゆっくり静注．溶解には，注射用水又はブドウ糖注射液を用い，本剤 1 ～ 2g を 20mL に溶解 |
| ホスホマイシンカルシウム水和物<br>**ホスミシン錠 500**<br>Fosmicin （Meiji Seika）<br>500mg/T<br>**【薬価】**67.70 円 /T | **【効】**深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ•モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌，カンピロバクター属<br>**【用】（内）**1 日量 2 ～ 3g を 3 ～ 4 回に分割．小児：1 日量 40 ～ 120mg/kgを 3 ～ 4 回に分割 |
| ホスホマイシンカルシウム水和物<br>**ホスミシンドライシロップ 400**<br>Fosmicin （Meiji Seika）<br>400mg/g<br>**【薬価】**86.20 円 /g | **【効】**深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ•モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，緑膿菌，カンピロバクター属<br>**【用】（内）**小児：1 日量 40 ～ 120mg/kgを 3 ～ 4 回に分割 |

### 6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テビペネムピボキシル<br>**オラペネム小児用細粒 10%（院外）**<br>Orapenem （Meiji Seika）<br>100mg/g<br>**【薬価】**372.30 円 /g | **【効】**肺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉テビペネムに感性の黄色ブドウ球菌，レンサ球菌属，肺炎球菌（ペニシリン耐性肺炎球菌及びマクロライド耐性肺炎球菌を含む），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌（アンピシリン耐性インフルエンザ菌を含む）<br>**【用】（内）**小児：1 回 4mg/kgを 1 日 2 回食後．1 回 6mg/kgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ファロペネムナトリウム水和物<br>**ファロム錠 200mg**<br>Farom　（マルホ）<br>200mg/T<br>**【薬価】**153.00 円 /T | **【効】**①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎（単純性に限る），バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），外耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．②肺炎，肺膿瘍，膀胱炎（単純性を除く），腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉ファロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス・ミラビリス，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌<br>**【用】（内）**①1回 150mg～ 200mgを 1 日 3 回．②1回 200mg～ 300mgを 1 日 3 回 |
| メロペネム水和物<br>**メロペネム点滴静注用 0.25g「明治」**<br>Meropenem　（Meiji Seika）<br>250mg/V<br>**【薬価】**560.00 円 / 瓶<br>**メロペネム点滴静注用 0.5g「明治」**<br>Meropenem　（Meiji Seika）<br>500mg/V<br>**【薬価】**656.00 円 / 瓶 | **【効】**①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，骨髄炎，関節炎，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，眼内炎（全眼球炎を含む），中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉メロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，バクテロイデス属，プレボテラ属．②発熱性好中球減少症<br>**【用】（注）**本剤の使用に際しては，投与開始後 3 日を目安としてさらに継続投与が必要か判定し，投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと．①〈化膿性髄膜炎以外の一般感染症〉1 日 0.5 ～ 1g を 2 ～ 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．重症・難治性感染症には，1 回 1g を上限として，1 日 3g まで増量可．小児：1 日 30 ～ 60mg/kgを 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．重症・難治性感染症には，1 日 120mg/kgまで増量可．1 日最大用量 3g まで．〈化膿性髄膜炎〉1 日 6g を 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜減量．小児：1 日 120mg/kgを 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜減量．1 日用量 6g まで．②1 日 3g を 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．小児：1 日 120mg/kgを 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．1 日用量 3g まで |
| **オーグメンチン配合錠 250RS**<br>Augmentin<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>1 錠<br>**【薬価】**45.70 円 /T<br>1 錠中：<br>クラブラン酸カリウム　125mg<br>アモキシシリン水和物　250mg | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮内感染，子宮付属器炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，淋菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，インフルエンザ菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）<br>**【用】（内）**1 回 1 錠，1 日 3 ～ 4 回を 6 ～ 8 時間毎 |
| **クラバモックス小児用配合ドライシロップ（院外）**<br>Clavamox<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>0.505g/ 包<br>**【薬価】**107.40 円 /g<br>1.01g 中（懸濁液 5mL に相当する．）：<br>クラブラン酸カリウム　42.9mg<br>アモキシシリン水和物　600mg | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉本剤に感性の肺炎球菌（ペニシリン G に対する MIC ≦ 2μg/mL），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，ブドウ球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）<br>**【用】（内）**小児：1 日量 96.4mg/kg（クラブラン酸カリウムとして 6.4mg/kg，アモキシシリン水和物として 90mg/kg）を 2 回に分割し 12 時間ごとに食直前 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **ザバクサ配合点滴静注用**<br>Zerbaxa （ハイオジェン）<br>30μg0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**5,967.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>タゾバクタムナトリウム 537mg<br>（タゾバクタムとして 500mg）<br>セフトロザン硫酸塩 1,147mg<br>（セフトロザンとして 1,000mg） | **【効】**敗血症，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のレンサ球菌属，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，インフルエンザ菌，緑膿菌<br>**【用】（注）**〈膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍〉1 回 1.5g（タゾバクタムとして 0.5g/ セフトロザンとして 1g）を 1 日 3 回 60 分かけて点滴静注．腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍に対しては，メトロニダゾール注射液と併用．〈敗血症，肺炎〉1 回 3g（タゾバクタムとして 1g/ セフトロザンとして 2g）を 1 日 3 回 60 分かけて点滴静注 |
| **スルバシリン静注用 1.5g**<br>Sulbacillin （Meiji Seika）<br>1.5g/V<br>**【薬価】**597.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>スルバクタムナトリウム 0.5g<br>アンピシリンナトリウム 1g<br>**スルバシリン静注用 3g**<br>Sulbacillin （Meiji Seika）<br>3g/V<br>**【薬価】**778.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>スルバクタムナトリウム 1g<br>アンピシリンナトリウム 2g | **【効】**①肺炎，肺膿瘍，腹膜炎．②膀胱炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，プロテウス属，インフルエンザ菌<br>**【用】（注）**①1 日 6g を 2 回に分割し静注又は点滴静注．重症感染症の場合の適宜増量は，1 回 3g1 日 4 回（1 日量として 12g）を上限．②1 日 3g を 2 回に分割し静注又は点滴静注．小児:1 日 60 ～ 150mg/kgを 3 ～ 4 回に分割し静注又は点滴静注．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては，補液に溶解 |
| **後タゾピペ配合静注用 4.5「明治」**<br>Tazopipe （Meiji Seika）<br>4.5g/V<br>**【薬価】**892.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**ゾシン静注用 4.5<br>1 バイアル中：<br>タゾバクタム 0.5g<br>ピペラシリン水和物 4.0g | **【効】**①敗血症，肺炎．②腎盂腎炎，複雑性膀胱炎，③腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎．④深在性皮膚感染症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，クロストリジウム属（クロストリジウム・ディフィシルを除く），バクテロイデス属，プレボテラ属．⑤発熱性好中球減少症<br>**【用】（注）**①③1 回 4.5g を 1 日 3 回点滴静注．肺炎の場合 1 日 4 回に増量可．小児：1 回 112.5mg/kgを 1 日 3 回点滴静注．適宜減量可．1 回投与量は 4.5g まで．②1 回 4.5g を 1 日 2 回点滴静注．1 日 3 回に増量可．小児：1 回 112.5mg/kgを 1 日 2 回点滴静注．適宜減量可．1 日 3 回に増量可．1 回投与量は 4.5g まで．④1 回 4.5g を 1 日 3 回点滴静注．⑤1 回 4.5g を 1 日 4 回点滴静注．小児：1 回 90mg/kgを 1 日 4 回点滴静注．1 回投与量は 4.5g まで |
| **チエナム点滴静注用 0.5g（患者限定）**<br>Tienam （MSD）<br>0.5g/Vi<br>**【薬価】**960.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>イミペネム水和物（イミペネムとして） 0.5g<br>シラスタチンナトリウム（シラスタチンとして） 0.5g | **【効】**敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼内炎（全眼球炎を含む）．〈適応菌種〉イミペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，アシネトバクター属，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属<br>**【用】（注）**イミペネムとして 1 日 0.5 ～ 1.0g を 2 ～ 3 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．小児：1 日 30 ～ 80mg/kgを 3 ～ 4 回に分割し，30 分以上かけて点滴静注．重症・難治性感染症には，1 日 2g まで，小児：1 日 100mg/kgまで |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ワイスタール配合静注用 1g<br>Wystal　（ニプロ）<br>1g/V<br>【薬価】313.00 円 / 瓶<br>1 バイアル中：<br>スルバクタムナトリウム　0.5g<br>セフォペラゾンナトリウム　0.5g | 【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア・レットゲリ，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，バクテロイデス属，プレボテラ属<br>【用】（注）1 日 1 ～ 2g を 2 回に分割し静注，小児：1 日 40 ～ 80mg/kg を 2 ～ 4 回に分割し静注．難治性・重症感染症は 1 日 4g まで増量し 2 回に分割，小児：1 日 160mg/kg まで増量し 2 ～ 4 回に分割．注射用水，生食液又はブドウ糖液に溶解して緩徐に静注又は補液（注射用水不可）に溶解して点滴静注 |

## 614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

### 6141. エリスロマイシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エリスロマイシンエチルコハク酸エステル<br>エリスロシンドライシロップ W20%<br>Erythrocin　（ヴィアトリス）<br>200mg/g<br>【薬価】32.00 円 /g | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，中耳炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳．〈適応菌種〉エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，髄膜炎菌，ジフテリア菌，百日咳菌，梅毒トレポネーマ，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），マイコプラズマ属<br>【用】（内）1 日 800 ～ 1200mg を 4 ～ 6 回に分割．小児：1 日 25 ～ 50mg/kg を 4 ～ 6 回に分割．小児用量は成人量を上限．懸濁液調製法：本剤 10g に 12mL の水を加え，よくふりまぜると 20mL の懸濁液になる．この懸濁液 1mL はエリスロマイシン 100mg に相当する |
| エリスロマイシンステアリン酸塩<br>エリスロシン錠 100mg<br>Erythrocin　（ヴィアトリス）<br>100mg/T<br>【薬価】6.10 円 /T | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，乳腺炎，骨髄炎，扁桃炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，軟性下疳，梅毒，子宮内感染，中耳炎，歯冠周囲炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳，破傷風．〈適応菌種〉エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，髄膜炎菌，ジフテリア菌，軟性下疳菌，百日咳菌，破傷風菌，梅毒トレポネーマ，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），マイコプラズマ属<br>【用】（内）1 日 800 ～ 1200mg を 4 ～ 6 回に分割．小児：1 日 25 ～ 50mg/kg を 4 ～ 6 回に分割．小児用量は成人量を上限 |

### 6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アジスロマイシン水和物<br>ジスロマック細粒小児用 10%（院外）<br>Zithromac　（ファイザー）<br>100mg/g<br>【薬価】137.80 円 /g | 【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，中耳炎．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），マイコプラズマ属<br>【用】（内）小児：10mg/kg を 1 日 1 回，3 日間．1 日量は成人の最大投与量 500mg まで．分包製品の場合体重換算による服用量の概算は，次のとおり．体重 15 ～ 25kg の場合：1 日あたり 200mg．体重 26 ～ 35kg の場合：1 日あたり 300mg．体重 36 ～ 45kg の場合：1 日あたり 400mg．体重 46kg ～の場合：1 日あたり 500mg |
| アジスロマイシン水和物<br>ジスロマック錠 250mg<br>Zithromac　（ファイザー）<br>250mg/T<br>【薬価】145.40 円 /T | 【効】①深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．②尿道炎，子宮頸管炎．③骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，クラミジア属，マイコプラズマ属<br>【用】（内）① 500mg を 1 日 1 回，3 日間合計 1.5g．② 1000mg を 1 回．③アジスロマイシン注射剤による治療を行った後，250mg を 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アジスロマイシン水和物<br>**ジスロマック点滴静注用 500mg**<br>Zithromac　（ファイザー）<br>500mg/V<br>**【薬価】**1,863.00 円 / 瓶 | **【効】**肺炎，骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，クラミジア属，マイコプラズマ属<br>**【用】（注）**500mgを 1 日 1 回，2 時間かけて点滴静注 |
| クラリスロマイシン<br>**クラリスロマイシン錠 200mg「大正」**<br>Clarithromycin　（大正製薬）<br>200mg/T<br>**【薬価】**25.30 円 /T | **【効】**①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管•リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，尿道炎，子宮頸管炎，感染性腸炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ属，カンピロバクター属，ペプトストレプトコッカス属，クラミジア属，マイコプラズマ属．②非結核性抗酸菌症：マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属．③ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，免疫性血小板減少症，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉本剤に感性のヘリコバクター・ピロリ<br>**【用】（内）**①1 日 400mgを 2 回に分割．②1 日 800mgを 2 回に分割．③クラリスロマイシンとして 1 回 200mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びプロトンポンプインヒビターの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．クラリスロマイシンは 1 回 400mg1 日 2 回を上限 |
| クラリスロマイシン<br>**クラリスロマイシン DS 小児用 10%「タカタ」**<br>Clarithromycin　（高田）<br>100mg/g<br>**【薬価】**57.90 円 /g | **【効】**①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管•リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．猩紅熱．百日咳．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，レジオネラ属，百日咳菌，カンピロバクター属，クラミジア属，マイコプラズマ属．②後天性免疫不全症候群（エイズ）に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）<br>**【用】（内）**①用時懸濁し，小児：1 日 10 ～ 15mg/kgを 2 ～ 3 回に分割．レジオネラ肺炎に対しては，1 日 15mg/kgを 2 ～ 3 回に分割．②用時懸濁し，小児：1 日 15mg/kgを 2 回に分割 |

## 615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの
### 6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ドキシサイクリン塩酸塩水和物<br>**ビブラマイシン錠 100mg**<br>Vibramycin　（ファイザー）<br>100mg/T<br>**【薬価】**22.00 円 /T | **【効】**表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），尿道炎，淋菌感染症，感染性腸炎，コレラ，子宮内感染，子宮付属器炎，眼瞼膿瘍，涙嚢炎，麦粒腫，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，歯冠周囲炎，化膿性唾液腺炎，猩紅熱，炭疽，ブルセラ症，ペスト，Q 熱，オウム病．〈適応菌種〉ドキシサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，淋菌，炭疽菌，大腸菌，赤痢菌，肺炎桿菌，ペスト菌，コレラ菌，ブルセラ属，Q 熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ），クラミジア属<br>**【用】（内）**初日 1 日量 200mgを 1 回又は 2 回に分割，2 日目より 1 日量 100mgを 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ミノサイクリン塩酸塩<br>ミノサイクリン塩酸塩顆粒2%「サワイ」<br>Minocycline hydrochloride<br>（沢井）<br>20mg/g<br>【薬価】30.00円/g | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，骨髄炎，咽頭•喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，感染性口内炎，猩紅熱，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，炭疽菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，リケッチア属（オリエンチア・ツツガムシ），クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）小児：2～4mg（本剤0.1～0.2g）/kgを1日量として，12あるいは24時間ごとに粉末のまま．用時水を加えてシロップ状にして用いることも可 |
| ミノサイクリン塩酸塩<br>ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」<br>Minocycline<br>（日医工）<br>100mg/V<br>【薬価】328.00円/瓶 | 【効】敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性の黄色ブドウ球菌，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，シュードモナス•フルオレッセンス，緑膿菌，バークホルデリア•セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）•マルトフィリア，アシネトバクター属，フラボバクテリウム属，レジオネラ・ニューモフィラ，リケッチア属（オリエンチア・ツツガムシ），クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（注）点滴静注は，経口投与不能の患者及び救急の場合に行い，経口投与が可能になれば経口用剤に切り替える．初回100～200mg，以後12時間ないし24時間ごとに100mgを補液に溶かし，30分～2時間かけて点滴静注．〔注射液調製法〕本剤100mg及び200mg当たり100～500mLの糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などに溶解．注射用水は等張とならないので使用しないこと |
| ミノサイクリン塩酸塩<br>ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」<br>Minocycline hydrochloride<br>（沢井）<br>50mg/T<br>【薬価】14.30円/T<br>ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」<br>Minocycline hydrochloride<br>（沢井）<br>100mg/T<br>【薬価】28.00円/T | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，淋菌感染症，梅毒，腹膜炎，感染性腸炎，外陰炎，細菌性腟炎，子宮内感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，上顎洞炎，顎炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，炭疽菌，大腸菌，赤痢菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌，梅毒トレポネーマ，リケッチア属（オリエンチア•ツツガムシ），クラミジア属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）初回量を100～200mgとし，以後12時間ごとあるいは24時間ごとに100mg |

## 616. 主として抗酸菌に作用するもの

### 6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ストレプトマイシン硫酸塩<br>ストレプトマイシン硫酸塩注射用1g「明治」<br>Streptomycin sulfate<br>（Meiji Seika）<br>1g/V<br>【薬価】792.00円/瓶 | 【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③感染性心内膜炎（ベンジルペニシリン又はアンピシリンと併用の場合に限る），ペスト，野兎病，ワイル病．〈適応菌種〉ストレプトマイシンに感性のマイコバクテリウム属，ペスト菌，野兎病菌，ワイル病レプトスピラ<br>【用】（注）①1日1gを筋注．週2～3日，あるいははじめの1～3か月は毎日，その後週2日．必要に応じて局所に投与．高齢者（60歳以上）には1回0.5～0.75gとし，小児あるいは体重の著しく少ないものにあっては，適宜減量．他の抗結核薬と併用．②1日0.75～1gを週2回又は週3回筋注．適宜減量．③1日1～2gを1～2回に分割し筋注 |

### 6164. リファンピシン製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リファンピシン<br>**リファンピシンカプセル 150mg「サンド」**<br>Rifampicin　（サンド）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**16.90 円 /cap | **【効】**①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属<br>**【用】（内）**①1回 450mgを1日1回毎日．感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい．朝食前空腹時．他の抗結核剤との併用が望ましい．②1回 450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．1日 600mgまで．③1回 600mgを1か月に1～2回又は1回 450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．他の抗ハンセン病剤と併用すること |

### 6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミカシン硫酸塩<br>**アリケイス吸入液 590mg**<br>Arikayce　（インスメッド）<br>590mg8.4mL/V<br>**【薬価】**38,437.90 円 / 瓶 | **【効】**マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）による肺非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉アミカシンに感性のマイコバクテリウム•アビウムコンプレックス（MAC）<br>**【用】（内）**590mgを1日1回ネブライザを用いて吸入 |
| リファブチン<br>**ミコブティンカプセル 150mg**<br>Mycobutin　（ファイザー）<br>150mg/cap<br>**【薬価】**454.00 円 /cap | **【効】**①結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③ HIV 感染患者における播種性 MAC 症の発症抑制．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属<br>**【用】（内）**①150mg～ 300mgを1日1回．多剤耐性結核症には 300mg～ 450mgを1日1回．②③ 300mgを1日1回 |

## 617. 主としてカビに作用するもの

### 6173. アムホテリシン B 製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アムホテリシン B<br>**アムビゾーム点滴静注用 50mg**<br>毒<br>Ambisome　（大日本住友）<br>50mg/V<br>**【薬価】**15,239.00 円 / 瓶 | **【効】**①真菌感染症：アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコッカス属，ムーコル属，アブシジア属，リゾプス属，リゾムーコル属，クラドスポリウム属，クラドヒアロホーラ属，ホンセカエア属，ヒアロホーラ属，エクソフィアラ属，コクシジオイデス属，ヒストプラズマ属及びブラストミセス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌髄膜炎，播種性真菌症．②真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症．③リーシュマニア症<br>**【用】（注）**① 2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．1日総投与量は 5mg/kgまで．クリプトコッカス髄膜炎では，1日総投与量は 6mg/kgまで．② 2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．③免疫能の正常な患者：投与1～5日目の連日，14 日目及び 21 日目にそれぞれ 2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．免疫不全状態の患者：投与1～5日目の連日，10 日目，17 日目，24 日目，31 日目及び 38 日目に 4.0mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注 |
| アムホテリシン B<br>**ファンギゾンシロップ 100mg/mL**<br>劇<br>Fungizone　（チェプラファーム）<br>100mg/mL<br>**【薬価】**54.60 円 /mL | **【効】**消化管におけるカンジダ異常増殖<br>**【用】（内）**小児：1回 50～100mg（本剤として 0.5～1mL）を1日2～4回食後 |

### 6179. その他の主としてカビに作用するもの

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イサブコナゾニウム硫酸塩<br>**クレセンバカプセル 100mg（院外・患者限定）**<br>劇<br>Cresemba　（旭化成）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**4,476.60 円 /cap | **【効】**次記の真菌症の治療：アスペルギルス症（侵襲性アスペルギルス症，慢性進行性肺アスペルギルス症，単純性肺アスペルギローマ），ムーコル症，クリプトコックス症（肺クリプトコックス症，播種性クリプトコックス症（クリプトコックス脳髄膜炎を含む））<br>**【用】（内）**1回 200mgを約8時間おきに6回．6回目投与の 12～24 時間経過後，1回 200mgを1日1回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ボリコナゾール<br>ブイフェンド錠 50mg<br>劇<br>Vfend　（ファイザー）<br>50mg/T<br>【薬価】300.30 円 /T<br>ブイフェンド錠 200mg<br>劇<br>Vfend　（ファイザー）<br>200mg/T<br>【薬価】1,049.50 円 /T | 【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，食道カンジダ症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防<br>【用】（内）成人体重 40kg以上：初日は 1 回 300mgを 1 日 2 回，2 日目以降は 1 回 150mg又は 1 回 200mgを 1 日 2 回食間．初日投与量の上限は 1 回 400mg1 日 2 回，2 日目以降投与量の上限は 1 回 300mg1 日 2 回まで．成人体重 40kg未満：初日は 1 回 150mgを 1 日 2 回，2 日目以降は 1 回 100mgを 1 日 2 回食間．2 日目以降の投与量を 1 回 150mg1 日 2 回まで増量可．小児（2 歳以上 12 歳未満及び 12 歳以上で体重 50kg未満）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1 回 9mg/kgを 1 日 2 回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には 1mg/kgずつ増量し，忍容性が不十分の場合には 1mg/kgずつ減量する（最大投与量として 350mgを用いた場合は 50mgずつ減量する）．1 回 350mg1 日 2 回を上限．小児（12 歳以上で体重 50kg以上）：ボリコナゾール注射剤による投与後，1 回 200mgを 1 日 2 回食間に経口投与．患者の状態に応じて，又は効果不十分の場合には 1 回 300mg1 日 2 回まで増量可 |
| ボリコナゾール<br>ブイフェンド 200mg静注用<br>劇<br>Vfend　（ファイザー）<br>200mg/V<br>【薬価】5,543.00 円 / 瓶 | 【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防<br>【用】（注）初日は 1 回 6mg/kgを 1 日 2 回，2 日目以降は 1 回 3mg/kg又は 1 回 4mg/kgを 1 日 2 回点滴静注．〈点滴静注溶液の調製法〉注射用水 19mL に溶解し，必要量の溶解液を配合変化がないことが確認されている輸液に加えて希釈して用いる．小児（2 歳以上 12 歳未満及び 12 歳以上で体重 50kg未満）：初日は 1 回 9mg/kgを 1 日 2 回，2 日目以降は 1 回 8mg/kgを 1 日 2 回点滴静注．効果不十分の場合 1mg/kgずつ増量，忍容性が不十分の場合 1mg/kgずつ減量．小児（12 歳以上で体重 50kg以上）：初日は 1 回 6mg/kgを 1 日 2 回，2 日目以降は 1 回 4mg/kgを 1 日 2 回点滴静注 |
| ミカファンギンナトリウム<br>後ミカファンギン Na 点滴静注用 50mg「サワイ」<br>劇<br>Micafungin Na　（沢井）<br>50mg<br>【薬価】1,484.00 円 / 瓶<br>【先発品】ファンガード点滴用 50mg | 【効】①アスペルギルス属及びカンジダ属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症．②造血幹細胞移植患者におけるアスペルギルス症及びカンジダ症の予防<br>【用】（注）①アスペルギルス症：50 ～ 150mgを 1 日 1 回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1 日 300mgまで．小児：1 ～ 3mg/kgを 1 日 1 回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1 日 6mg/kgまで．カンジダ症：50mgを 1 日 1 回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1 日 300mgまで．小児：1mg/kgを 1 日 1 回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1 日 6mg/kgまで．② 50mgを 1 日 1 回点滴静注．小児：1mg/kgを 1 日 1 回点滴静注．<br>点滴静注に際しては，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は補液に溶解．溶解にあたっては，注射用水を使用しないこと．（溶液が等張とならないため．）成人：75mg以下では 30 分以上，75mgを超えて投与する場合は 1 時間以上かけて．小児：1 時間以上かけて |

## 619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む．）

### 6199. 他に分類されない抗生物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リファキシミン<br>リフキシマ錠 200mg<br>Rifxima　（あすか）<br>200mg/T<br>【薬価】235.10 円 /T | 【効】肝性脳症における高アンモニア血症の改善<br>【用】（内）1 回 400mgを 1 日 3 回食後 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **ボノサップパック 400（院外）**<br>Vonosap　（武田）<br>1 シート<br>**【薬価】**464.60 円 / シート<br>1 シート（1 日分）中：<br>タケキャブ錠 20mg　2 錠<br>アモリンカプセル 250　6 カプセル<br>クラリス錠 200　2 錠 | **【効】**胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・免疫性血小板減少症・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉アモキシシリン，クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ<br>**【用】（内）**ボノプラザンとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与．クラリスロマイシンは適宜増量可．1 回 400mg，1 日 2 回まで |
| **ボノピオンパック（院外）**<br>Vonopion　（武田）<br>1 シート<br>**【薬価】**430.60 円 / シート<br>1 シート（1 日分）中：<br>タケキャブ錠 20mg　2 錠<br>アモリンカプセル 250　6 カプセル<br>フラジール内服錠 250mg　2 錠 | **【効】**胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・免疫性血小板減少症・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉アモキシシリン，メトロニダゾールに感性のヘリコバクター・ピロリ<br>**【用】（内）**プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合，ボノプラザンとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びメトロニダゾールとして 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与 |

# 62. 化学療法剤

## 621. サルファ剤

### 6219. その他のサルファ剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| サラゾスルファピリジン<br>**アザルフィジン EN 錠 500mg**<br>Azulfidine EN　（あゆみ）<br>500mg/T<br>【薬価】25.90 円 /T | 【効】関節リウマチ<br>【用】（内）消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1 日投与量 1g を朝食及び夕食後の 2 回に分割 |
| サラゾスルファピリジン<br>**サラゾピリン錠 500mg**<br>Salazopyrin　（ファイザー）<br>500mg/T<br>【薬価】7.60 円 /T | 【効】潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，非特異性大腸炎<br>【用】（内）1 日 2 ～ 4g を 4 ～ 6 回に分割．初回毎日 8g を用いても差しつかえない．この場合 3 週間を過ぎれば次第に減量し，1 日 1.5 ～ 2g を用いる．ステロイド療法を長期間継続した症例については，サラゾピリン 2g を併用しながら，徐々にステロイドを減量することが必要 |

## 622. 抗結核剤

### 6222. イソニアジド系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イソニアジド<br>**イスコチン錠 100mg**<br>Iscotin　（アルフレッサ）<br>100mg/T<br>【薬価】10.10 円 /T | 【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌<br>【用】（内）1 日量 200 ～ 500mg（4 ～ 10mg/kg）を 1 ～ 3 回に分割し，毎日又は週 2 日．1 日量 1g まで，13 歳未満は 20mg/kg まで増量可．他の抗結核薬と併用することが望ましい |
| イソニアジド<br>**イスコチン注 100mg**<br>Iscotin　（第一三共）<br>100mg2mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌<br>【用】（注）1 日量 200 ～ 500mg（4 ～ 10mg/kg）を筋注又は静注．髄腔内，胸腔内注入又は局所注の場合には 1 回 50 ～ 200mg．他の抗結核薬と併用することが望ましい |

### 6223. ピラジナミド製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ピラジナミド<br>**ピラマイド原末**<br>Pyramide　（アルフレッサ）<br>末<br>【薬価】23.00 円 /g | 【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌<br>【用】（内）1 日量 1.5 ～ 2.0g を 1 ～ 3 回に分割．他の抗結核薬と併用 |

### 6225. エタンブトール製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エタンブトール塩酸塩<br>**エサンブトール錠 250mg**<br>劇<br>Esanbutol　（サンド）<br>250mg/T<br>【薬価】20.00 円 /T<br>**エブトール 250mg 錠**<br>劇<br>Ebutol　（科研）<br>250mg/T<br>【薬価】32.20 円 /T | 【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属<br>【用】（内）①1 日量 0.75 ～ 1g を 1 ～ 2 回に分割．他の抗結核薬と併用することが望ましい．②0.5 ～ 0.75g を 1 日 1 回．1 日量として 1g まで |

## 623. 治らい剤

### 6239. その他の治らい剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クロファジミン<br>ランプレンカプセル 50mg<br>Lampren （ノバルティス）<br>50mg/cap<br>【薬価】168.60 円 /cap | 【効】ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のらい菌<br>【用】（内）［ハンセン病（多菌型）］50mgを 1 日 1 回又は 200 ～ 300mgを週 2 ～ 3 回に分割して，食直後．投与期間は最低 2 年間とし，可能であれば皮膚塗抹陰性になるまで投与．他剤と併用して使用．［ハンセン病（らい性結節性紅斑）］100mgを 1 日 1 回，食直後．らい反応が安定した場合には 100mgを週 3 回に減量．投与期間は 3 か月以内 |

## 624. 合成抗菌剤

### 6241. ピリドンカルボン酸系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| シタフロキサシン水和物<br>グレースビット錠 50mg（院外）<br>Gracevit （第一三共）<br>50mg/T<br>【薬価】85.20 円 /T<br>シタフロキサシン錠 50mg「サワイ」<br>Sitafloxacin （沢井）<br>50mg/T<br>【薬価】92.60 円 /T | 【効】①咽頭•喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎．③子宮頸管炎．④中耳炎，副鼻腔炎．⑤歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）•カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ•モルガニー，インフルエンザ菌，緑膿菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）1 回 50mgを 1 日 2 回又は 1 回 100mgを 1 日 1 回．1 回 100mgを 1 日 2 回まで |
| シプロフロキサシン<br>後シプロフロキサシン点滴静注液 400mg「ニプロ」<br>Ciprofloxacin （ニプロ）<br>400mg200mL/ 袋<br>【薬価】1,199.00 円 / 袋<br>【先発品】シプロキサン注 400mg | 【効】敗血症，外傷•熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，炭疽．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，腸球菌属，炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，レジオネラ属．小児：①一般感染症：複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，炭疽．〈適応菌種〉本剤に感性の炭疽菌，大腸菌，緑膿菌．②嚢胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善<br>【用】（注）1 回 400mgを 1 日 2 回，1 時間かけて点滴静注．1 日 3 回に増量できる．小児：①複雑性膀胱炎，腎盂腎炎：1 回 6 ～ 10mg/kgを 1 日 3 回，1 時間かけて点滴静注．成人における 1 回量 400mgを超えない．炭疽：1 回 10mg/kgを 1 日 2 回，1 時間かけて点滴静注．成人における 1 回量 400mgを超えない．② 1 回 10mg/kgを 1 日 3 回，1 時間かけて点滴静注．成人における 1 回量 400mgを超えない |
| トスフロキサシントシル酸塩水和物<br>オゼックス細粒小児用 15%（院外）<br>Ozex （大正富山）<br>150mg（トスフロキサシンとして 102mg）/g<br>【薬価】306.10 円 /g | 【効】肺炎，コレラ，中耳炎，炭疽．〈適応菌種〉トスフロキサシンに感性の肺炎球菌（ペニシリン耐性肺炎球菌を含む），モラクセラ（ブランハメラ）•カタラーリス，炭疽菌，コレラ菌，インフルエンザ菌（β - ラクタム耐性インフルエンザ菌を含む），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）小児：1 回 6mg/kg（トスフロキサシンとして 4.1mg/kg）を 1 日 2 回．1 回 180mg，1 日 360mg（トスフロキサシンとして 1 回 122.4mg，1 日 244.8mg）まで |
| ラスクフロキサシン塩酸塩<br>ラスビック錠 75mg<br>Lasvic （杏林）<br>75mg<br>【薬価】277.90 円 /T | 【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）• カタラーリス，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ•ニューモフィラ，プレボテラ属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）1 回 75mgを 1 日 1 回 |
| ラスクフロキサシン塩酸塩<br>ラスビック点滴静注キット 150mg<br>劇<br>Lasvic （杏林）<br>150mg/ キット<br>【薬価】3,962.00 円 / キット | 【効】肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）•カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，ベイヨネラ属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（注）投与初日に 300mgを，投与 2 日目以降は 150mgを 1 日 1 回点滴静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レボフロキサシン水和物<br>後レボフロキサシン錠 500mg「DSEP」<br>Levofloxacin （第一三共）<br>500mg/T<br>【薬価】63.10 円 /T<br>【先発品】クラビット錠 500mg | 【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，胆嚢炎，胆管炎，感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，コレラ，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，肺結核及びその他の結核症，Q 熱．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，結核菌，大腸菌，赤痢菌，サルモネラ属，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペスト菌，コレラ菌，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，レジオネラ属，ブルセラ属，野兎病菌，カンピロバクター属，ペプトストレプトコッカス属，アクネ菌，Q 熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ），トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（内）1 回 500mg1 日 1 回．肺結核及びその他の結核症は，原則として他の抗結核薬と併用．腸チフス，パラチフス：1 回 500mg1 日 1 回，14 日間 |
| レボフロキサシン水和物<br>後レボフロキサシン点滴静注バッグ 500mg/100mL「DSEP」<br>Levofloxacin （第一三共）<br>500mg/100mL<br>【薬価】1,044.00 円 / キット<br>【先発品】クラビット点滴静注バッグ 500mg/100mL | 【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，腸チフス，パラチフス，子宮内感染，子宮付属器炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，Q 熱．〈適応菌種〉レボフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，大腸菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，ペスト菌，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属，レジオネラ属，ブルセラ属，野兎病菌，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，Q 熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ），トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）<br>【用】（注）1 回 500mgを 1 日 1 回，約 60 分間かけて点滴静注 |

### 6249. その他の合成抗菌剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| リネゾリド<br>後リネゾリド錠 600mg「サワイ」（院内）<br>Linezolid （沢井）<br>600mg/T<br>【薬価】4,290.40 円 /T<br>【先発品】ザイボックス錠 600mg | 【効】①敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）．②各種感染症．〈適応菌種〉本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム<br>【用】（内）成人及び 12 歳以上の小児：1 日 1200mgを 2 回に分割し，1 回 600mgを 12 時間ごと．12 歳未満の小児：1 回 10mg/kgを 8 時間ごと．1 回 600mgまで |
| リネゾリド<br>後リネゾリド点滴静注 600mg/300mL「HK」<br>Linezolid （光）<br>600mg300mL/ 袋<br>【薬価】6,408.00 円 / 袋<br>【先発品】ザイボックス注射液 600mg | 【効】①敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）．②各種感染症．〈適応菌種〉本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム<br>【用】（注）成人及び 12 歳以上の小児：1 日 1200mgを 2 回に分割し，1 回 600mgを 12 時間ごとに，それぞれ 30 分～ 2 時間かけて点滴静注．12 歳未満の小児：1 回 10mg/kgを 8 時間ごとに，それぞれ 30 分～ 2 時間かけて点滴静注．1 回 600mgまで |

## 625. 抗ウイルス剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アシクロビル<br>後アシクロビル DS80%「NK」(院内)<br>Aciclovir　(日本化薬)<br>800mg/g<br>【薬価】123.20 円 /g<br>後アシクロビル DS80%「サワイ」<br>Aciclovir　(沢井)<br>800mg/g<br>【薬価】129.90 円 /g | 【効】[成人] ①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹<br>[小児] ①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④水痘．⑤性器ヘルペスの再発抑制，体重 40kg以上に限り投与<br>【用】(内) [成人] ① 1 回 200mg（本剤として 0.25g）を 1 日 5 回．② 1 回 200mg（本剤として 0.25g）を 1 日 5 回造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで．③ 1 回 800mg（本剤として 1g）を 1 日 5 回<br>[小児] ① 1 回 20mg/kg（本剤として 0.025g/kg）を 1 日 4 回．1 回最高用量は 200mg（本剤として 0.25g）．② 1 回 20mg/kg（本剤として 0.025g/kg）を 1 日 4 回造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで．1 回最高用量は 200mg（本剤として 0.25g）．③④ 1 回 20mg/kg（本剤として 0.025g/kg）を 1 日 4 回．1 回最高用量は 800mg（本剤として 1g）．⑤ 1 回 20mg/kg（本剤として 0.025g/kg）を 1 日 4 回．1 回最高用量は 200mg（本剤として 0.25g）<br>いずれも用時懸濁 |
| アシクロビル<br>アシクロビル錠 200mg「サワイ」<br>Aciclovir　(沢井)<br>200mg/T<br>【薬価】19.20 円 /T | 【効】[成人] ①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹<br>[小児] ①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④性器ヘルペスの再発抑制，体重 40kg以上に限り投与<br>【用】(内) [成人] ① 1 回 200mgを 1 日 5 回．② 1 回 200mgを 1 日 5 回．造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで．③ 1 回 800mgを 1 日 5 回<br>[小児] ① 1 回 20mg/kgを 1 日 4 回．1 回 200mgまで．② 1 回 20mg/kgを 1 日 4 回．造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで．1 回 200mgまで．③ 1 回 20mg/kgを 1 日 4 回．1 回 800mgまで．④ 1 回 20mg/kgを 1 日 4 回．1 回 200mgまで |
| アシクロビル<br>アシクロビル点滴静注液 250mg「トーワ」<br>Aciclovir　(東和薬品)<br>250mg/10mL/ 本<br>【薬価】368.00 円 /A | 【効】①単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する次記感染症：免疫機能の低下した患者（悪性腫瘍・自己免疫疾患など）に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹．脳炎・髄膜炎．②新生児単純ヘルペスウイルス感染症<br>【用】(注) ① 1 回 5mg/kgを 1 日 3 回，8 時間毎に 1 時間以上かけて，7 日間点滴静注．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長もしくは増量可．1 回 10mg/kgまで．小児：1 回 5mg/kgを 1 日 3 回，8 時間毎に 1 時間以上かけて，7 日間点滴静注．1 回 20mg/kgまで．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長も可．②新生児：1 回 10mg/kgを 1 日 3 回，8 時間毎に 1 時間以上かけて，10 日間点滴静注．投与期間の延長もしくは増量可．1 回 20mg/kgまで |
| アメナメビル<br>アメナリーフ錠 200mg<br>Amenalief　(マルホ)<br>200mg/T<br>【薬価】1,148.70 円 /T | 【効】①帯状疱疹．②再発性の単純疱疹<br>【用】(内) ① 1 回 400mgを 1 日 1 回食後．② 1200mgを食後に単回 |
| エンテカビル水和物<br>バラクルード錠 0.5mg<br>劇<br>Baraclude<br>(ブリストル・マイヤーズ)<br>0.5mg/T<br>【薬価】380.70 円 /T<br>後エンテカビル OD 錠 0.5mg「サワイ」<br>劇<br>Entecavir OD　(沢井)<br>0.5mg/T<br>【薬価】71.50 円 /T<br>【先発品】バラクルード錠 0.5mg | 【効】B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制<br>【用】(内) 空腹時（食後 2 時間以降かつ次の食事の 2 時間以上前）に 0.5mgを 1 日 1 回．ラミブジン不応（ラミブジン投与中に B 型肝炎ウイルス血症が認められる又はラミブジン耐性変異ウイルスを有するなど）患者には 1mgを 1 日 1 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オセルタミビルリン酸塩<br>後オセルタミビルカプセル 75mg「サワイ」<br>Oseltamivir　（沢井）<br>75mg/cap<br>【薬価】111.60 円 /cap<br>【先発品】タミフルカプセル 75 | 【効】A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症及びその予防<br>【用】（内）①治療に用いる場合：成人及び体重 37.5kg以上の小児には 1 回 75mgを 1 日 2 回，5 日間．②予防に用いる場合：(1) 成人：1 回 75mgを 1 日 1 回，7 ～ 10 日間．(2) 体重 37.5kg以上の小児：1 回 75mgを 1 日 1 回，10 日間 |
| オセルタミビルリン酸塩<br>後オセルタミビル DS3%「サワイ」<br>Oseltamivir　（沢井）<br>3%30g<br>【薬価】79.50 円 /g<br>【先発品】タミフルドライシロップ 3% | 【効】A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症及びその予防<br>【用】（内）①治療に用いる場合：(1) 成人：1 回 75mgを 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して．(2) 幼小児:1 回 2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）を 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して，1 回 75mgまで．新生児，乳児：1 回 3mg/kg（ドライシロップ剤として 100mg/kg）を 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して，1 回 75mgまで．②予防に用いる場合：(1) 成人:1 回 75mgを 1 日 1 回，7 ～ 10 日間，用時懸濁して．(2) 幼小児：1 回 2mg/kg（ドライシロップ剤として 66.7mg/kg）を 1 日 1 回，10 日間，用時懸濁して．1 回 75mgまで |
| ガンシクロビル<br>デノシン点滴静注用 500mg<br>毒<br>Denosine　（田辺ファーマ）<br>500mg/V<br>【薬価】10,090.00 円 / 瓶 | 【効】次記におけるサイトメガロウイルス感染症：①後天性免疫不全症候群．②臓器移植（造血幹細胞移植も含む）．③悪性腫瘍<br>【用】（注）初期治療は，1 回 5mg/kgを 1 日 2 回，12 時間毎に 1 時間以上かけて点滴静注．維持治療は，後天性免疫不全症候群の患者又は免疫抑制剤投与中の患者で，再発の可能性が高い場合は必要に応じ維持治療に移行することとし，1 日 6mg/kgを週に 5 日又は 1 日 5mgを週に 7 日，1 時間以上かけて点滴静注．維持治療中又は投与終了後，サイトメガロウイルス感染症の再発が認められる患者においては再投与として初期治療の用法・用量にて投与可．腎機能障害のある患者に対しては，腎機能障害の程度に応じて減量．<br>〈注射液の調製法〉1 バイアル（ガンシクロビル 500mgを含有）を注射用水 10mL に溶解し，投与量に相当する量を 1 バイアル当たり 100mL の補液で希釈．希釈後の補液のガンシクロビル濃度は 10mg/mL を超えない |
| ザナミビル水和物<br>リレンザ<br>Relenza<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>5mg/ ブリスター<br>【薬価】113.60 円 / ブリスター | 【効】A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防<br>【用】（外）①治療に用いる場合：成人及び小児には，1 回 10mg（5mgブリスターを 2 ブリスター）を 1 日 2 回，5 日間，専用の吸入器を用いて吸入．②予防に用いる場合：成人及び小児には，1 回 10mg（5mgブリスターを 2 ブリスター）を 1 日 1 回，10 日間，専用の吸入器を用いて吸入 |
| テノホビルアラフェナミドフマル酸塩<br>ベムリディ錠 25mg<br>劇<br>Vemlidy　（ギリアド）<br>25mg/T<br>【薬価】903.50 円 /T | 【効】B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制<br>【用】（内）1 回 25mgを 1 日 1 回 |
| テノホビルジソプロキシルフマル酸塩<br>テノゼット錠 300mg<br>劇<br>Tenozet<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>300mg/T<br>【薬価】509.40 円 /T | 【効】B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制<br>【用】（内）1 回 300mgを 1 日 1 回 |
| バラシクロビル塩酸塩<br>バルトレックス錠 500<br>Valtrex<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>500mg/T<br>【薬価】145.40 円 /T | 【効】①単純疱疹．②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制．③帯状疱疹．④水痘．⑤性器ヘルペスの再発抑制<br>【用】（内）成人又は体重 40kg以上の小児：①1 回 500mgを 1 日 2 回．②1 回 500mgを 1 日 2 回造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで．③④1 回 1000mgを 1 日 3 回．⑤1 回 500mgを 1 日 1 回．HIV 感染症の患者(CD4 リンパ球数 100/ ㎣以上)には 1 回 500mgを 1 日 2 回 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パリビズマブ（遺伝子組換え）<br>**シナジス筋注液 50mg**<br>㊟<br>Synagis （アッヴィ）<br>50mg 0.5mL/Vi<br>**【薬価】**50,348.00 円 / 瓶<br>**シナジス筋注液 100mg**<br>㊟<br>Synagis （アッヴィ）<br>100mg 1mL/Vi<br>**【薬価】**99,284.00 円 / 瓶 | **【効】**次記の新生児，乳児及び幼児における RS ウイルス（Respiratory Syncytial Virus）感染による重篤な下気道疾患の発症抑制．RS ウイルス感染流行初期において，①在胎期間 28 週以下の早産で，12 か月齢以下の新生児及び乳児．②在胎期間 29 週～ 35 週の早産で，6 か月齢以下の新生児及び乳児．③過去 6 か月以内に気管支肺異形成症（BPD）の治療を受けた 24 か月齢以下の新生児，乳児及び幼児．④ 24 か月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患（CHD）の新生児，乳児及び幼児．⑤ 24 か月齢以下の免疫不全を伴う新生児，乳児および幼児．⑥ 24 か月齢以下のダウン症候群の新生児，乳児および幼児．⑦ 24 か月齢以下の肺低形成を伴う新生児，乳児および幼児．⑧ 24 か月齢以下の気道狭窄を伴う新生児，乳児および幼児．⑨ 24 か月齢以下の先天性食道閉鎖症の新生児，乳児および幼児．⑩ 24 か月齢以下の先天代謝異常症の新生児，乳児および幼児．⑪ 24 か月齢以下の神経筋疾患の新生児，乳児および幼児<br>**【用】（注）**15mg/kg を RS ウイルス流行期を通して月 1 回筋注．注射量が 1mL を超える場合分割して投与 |
| バルガンシクロビル塩酸塩<br>**バリキサ錠 450mg**<br>㊞<br>Valixa （田辺ファーマ）<br>450mg/T<br>**【薬価】**2,146.00 円 /T | **【効】**①次記におけるサイトメガロウイルス感染症：後天性免疫不全症候群，臓器移植（造血幹細胞移植も含む），悪性腫瘍．②臓器移植（造血幹細胞移植を除く）におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制<br>**【用】（内）**①初期治療：1 回 900mg1 日 2 回，食後．維持療法：1 回 900mg1 日 1 回，食後．②成人：1 回 900mg1 日 1 回，食後．小児：次式により算出した投与量を 1 日 1 回，食後．1 日用量として 900mg を超えない．推定糸球体ろ過量が 150 より高値の場合は 150 を用いること．投与量（mg）＝ 7 ×体表面積（㎡）×推定糸球体ろ過量（mL/min/1.73㎡） |
| バロキサビルマルボキシル<br>**ゾフルーザ錠 20mg（院外）**<br>Xofluza （塩野義）<br>20mg/T<br>**【薬価】**2,438.80 円 /T | **【効】**A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防<br>**【用】（内）**［治療］〈成人及び 12 歳以上の小児〉体重 80kg以上：20mg錠 4 錠又は顆粒 8 包を単回投与．体重 80kg未満：20mg錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与．〈12 歳未満の小児〉体重 40kg以上：20mg錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与．体重 20kg以上 40kg未満：20mg錠 1 錠又は顆粒 2 包を単回投与．体重 10kg以上 20kg未満：10mg錠 1 錠又は顆粒 1 包を単回投与．体重 10kg未満:顆粒 50mg/kgを単回投与．［予防］〈成人及び 12 歳以上の小児〉体重 80kg以上：20mg錠 4 錠又は顆粒 8 包を単回投与．体重 80kg未満：20mg錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与．〈12 歳未満の小児〉体重 40kg以上：20mg錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与．体重 20kg以上 40kg未満：20mg錠 1 錠又は顆粒 2 包を単回投与 |
| ビダラビン<br>**アラセナー A 点滴静注用 300mg**<br>Arasena-A （持田）<br>300mg/V<br>**【薬価】**5,996.00 円 / 瓶 | **【効】**①単純ヘルペス脳炎．②免疫抑制患者における帯状疱疹<br>**【用】（注）**5% ブドウ糖注射液又は生理食塩液を用いて用時溶解し，輸液 500mL あたり 2 ～ 4 時間かけて点滴静注．① 1 日 10 ～ 15mg/kg，10 日間．② 1 日 5 ～ 10mg/kg，5 日間 |
| ビダラビン<br>**アラセナー A 軟膏 3%**<br>Arasena-A （持田）<br>3%2g/ 本<br>**【薬価】**132.80 円 /g | **【効】**帯状疱疹，単純疱疹<br>**【用】（外）**適量を 1 日 1 ～ 4 回，塗布又は貼布 |
| ペラミビル水和物<br>**ラピアクタ点滴静注液バッグ 300mg**<br>Rapiacta （塩野義）<br>300mg60mL/ 袋（ペラミビルとして）<br>**【薬価】**6,197.00 円 / 袋 | **【効】**A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症<br>**【用】（注）**300mgを 15 分以上かけて単回点滴静注．合併症等により重症化するおそれのある患者には，1 日 1 回 600mgを 15 分以上かけて単回点滴静注，症状に応じて連日反復投与可．適宜減量．小児：1 日 1 回 10mg/kgを 15 分以上かけて単回点滴静注．症状に応じて連日反復投与可．1 回量として 600mgまで |
| モルヌピラビル<br>**ラゲブリオ錠 400mg**<br>㊎<br>Lagevrio （MSD）<br>400mg/T<br>**【薬価】**4,329.80 円 /T | **【効】**SARS-CoV-2 による感染症<br>**【用】（内）**18 歳以上の患者には，1 回 800mgを 1 日 2 回，5 日間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ラニナミビルオクタン酸エステル水和物<br>**イナビル吸入粉末剤 20mg**<br>Inavir　（第一三共）<br>20mg/ キット<br>**【薬価】**2,098.10 円 / キット | **【効】**A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防<br>**【用】（外）**〔治療に用いる場合〕40mgを単回吸入．小児：10 歳未満の場合 20mgを単回吸入，10 歳以上 40mgを単回吸入．〔予防に用いる場合〕成人：40mgを単回吸入．また，20mgを 1 日 1 回，2 日間吸入．小児：10 歳未満の場合 20mgを単回吸入，10 歳以上 40mgを単回吸入．また，20mgを 1 日 1 回，2 日間吸入 |
| ラニナミビルオクタン酸エステル水和物<br>**イナビル吸入懸濁用 160mgセット**<br>Inavir　（第一三共）<br>160mg/ セット<br>**【薬価】**4,241.50 円 / 瓶 | **【効】**A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療<br>**【用】（外）**成人及び小児には，160mgを生理食塩液 2mL で懸濁し，ネブライザを用いて単回吸入投与 |
| ラミブジン<br>**ゼフィックス錠 100**<br>劇<br>Zefix（グラクソ・スミスクライン）<br>100mg/T<br>**【薬価】**276.50 円 /T | **【効】**B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制<br>**【用】（内）**1 回 100mgを 1 日 1 回 |
| ラルテグラビルカリウム<br>**アイセントレス錠 400mg（院内）**<br>劇<br>Isentress　（MSD）<br>400mg/T<br>**【薬価】**892.00 円 /T | **【効】**HIV 感染症<br>**【用】（内）**400mgを 1 日 2 回．食事の有無にかかわらず投与可．必ず他の抗 HIV 薬と併用すること |
| レムデシビル注射液<br>**ベクルリー点滴静注用 100mg**<br>Veklury<br>（ギリアド・サイエンシズ）<br>100mg/V<br>**【薬価】**46,498.00 円 / 瓶 | **【効】**SARS-CoV-2 による感染症<br>**【用】（注）**成人及び体重 40kg以上の小児には，投与初日に 200mgを，投与 2 日目以降は 100mgを 1 日 1 回点滴静注．体重 3.5kg以上 40kg未満の小児には，投与初日に 5mg/kgを，投与 2 日目以降は 2.5mg/kgを 1 日 1 回点滴静注．総投与期間は 10 日まで |
| **エプクルーサ配合錠**<br>Epclusa　（ギリアド）<br>1 錠<br>**【薬価】**61,157.80 円 /T<br>1 錠中：<br>ソホスブビル　400mg<br>ベルパタスビル　100mg | **【効】**C 型慢性肝炎，C 型代償性肝硬変又は C 型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善<br>**【用】（内）**〈未治療又は前治療歴のない C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉〈C 型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉1 日 1 回 1 錠を 12 週間経口投与．〈前治療歴を有する C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉リバビリンとの併用において，1 日 1 回 1 錠を 24 週間経口投与 |
| **カレトラ配合錠**<br>劇<br>Kaletra　（アッヴィ）<br>1 錠<br>**【薬価】**280.10 円 /T<br>1 錠中：<br>ロピナビル　200mg<br>リトナビル　50mg | **【効】**HIV 感染症<br>**【用】（内）**ロピナビル・リトナビルとして 1 回 400mg・100mg（2 錠）を 1 日 2 回，又は 1 回 800mg・200mg（4 錠）を 1 日 1 回．体重 40kg以上の小児：ロピナビル・リトナビルとして 1 回 400mg・100mg（2 錠）を 1 日 2 回投与可．食事の有無にかかわらず投与可 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| **ツルバダ配合錠**<br>劇<br>Truvada　（鳥居）<br>1錠<br>**【薬価】**2,442.40円/T<br>1錠中：<br>エムトリシタビン　200mg<br>テノホビルジソプロキシルフマル酸塩　300mg<br>（テノホビルジソプロキシルとして245mg） | **【効】**①HIV-1感染症．②HIV-1感染症の曝露前予防<br>**【用】（内）**①1回1錠（エムトリシタビンとして200mg及びテノホビルジソプロキシルフマル酸塩として300mgを含有）を1日1回，他の抗HIV薬と併用．②1回1錠（エムトリシタビンとして200mg及びテノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩として300mgを含有）を1日1回 |
| **パキロビッドパック300（院外）**<br>劇<br>Paxlovid PACK　（ファイザー）<br>1シート<br>**【薬価】**12,538.60円/シート<br>1シート（1日分）中：<br>ニルマトレルビル錠　2錠<br>（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）<br>リトナビル錠　2錠<br>（1錠中：リトナビルとして100mg）<br>**パキロビッドパック600（院外）**<br>劇<br>Paxlovid PACK　（ファイザー）<br>1シート<br>**【薬価】**19,805.50円/シート<br>1シート（1日分）中：<br>ニルマトレルビル錠　4錠<br>（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）<br>リトナビル錠　2錠<br>（1錠中：リトナビルとして100mg） | **【効】**SARS-CoV-2による感染症<br>**【用】（内）**成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，ニルマトレルビルとして1回300mg及びリトナビルとして1回100mgを同時に1日2回，5日間 |
| **マヴィレット配合錠**<br>Maviret　（アッヴィ）<br>1錠<br>**【薬価】**17,422.80円/T<br>1錠中：<br>グレカプレビル水和物　100mg<br>ピブレンタスビル　40mg | **【効】**C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善<br>**【用】（内）**①セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型慢性肝炎の場合：成人，12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後．投与期間は8週間．C型慢性肝炎に対する前治療歴に応じて投与期間は12週間とすることができる．②セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型代償性肝硬変，セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のいずれにも該当しないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変の場合：成人，12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後．投与期間は12週間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ロナプリーブ注射液セット 300<br>㊧<br>Ronapreve injection set （中外）<br>各 2.5mL/Vi<br>1 バイアル（2.5mL）中<br>カシリビマブ（遺伝子組換え）<br>300mg<br>イムデビマブ（遺伝子組換え）<br>300mg<br>ロナプリーブ注射液セット 1332<br>㊧<br>Ronapreve injection set （中外）<br>各 11.1mL/Vi<br>1 バイアル（11.1mL）中<br>カシリビマブ（遺伝子組換え）<br>1332mg<br>イムデビマブ（遺伝子組換え）<br>1332mg | 【効】SARS-CoV-2 による感染症及びその発症抑制<br>【用】（注）成人及び 12 歳以上かつ体重 40kg以上の小児には，カシリビマブ（遺伝子組換え）及びイムデビマブ（遺伝子組換え）としてそれぞれ 600mgを併用により単回点滴静注又は単回皮下注 |

## 629. その他の化学療法剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アトバコン<br>サムチレール内用懸濁液 15%<br>Samtirel<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>750mg5mL/ 包<br>【薬価】1,471.10 円 / 包 | 【効】①ニューモシスチス肺炎．②ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー<br>【用】（内）① 1 回 750mg（本剤として 5mL）を 1 日 2 回 21 日間，食後．② 1 回 1500mg（本剤として 10mL）を 1 日 1 回，食後 |
| イトラコナゾール<br>㊦イトラコナゾール内用液 1%「VTRS」（院外）<br>Itraconazole （ヴィアトリス）<br>1%140mL<br>【薬価】49.80 円 /mL | 【効】①真菌感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症．〈適応菌種〉アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコックス属，ブラストミセス属，ヒストプラスマ属．②好中球減少が予測される血液悪性腫瘍又は造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防<br>【用】（内）①真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症：200mg（本剤として 20mL）を 1 日 1 回空腹時．1 回 200mg（本剤として 20mL）まで，1 日 400mg（本剤として 40mL）まで．口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症：200mg（本剤として 20mL）を 1 日 1 回空腹時．②200mg（本剤として 20mL）を 1 日 1 回空腹時．1 回 200mg（本剤として 20mL）まで，1 日 400mg（本剤として 40mL）まで |
| イトラコナゾール<br>イトリゾールカプセル 50<br>Itrizole （ヤンセン）<br>50mg/cap<br>【薬価】111.70 円 /cap | 【効】①内臓真菌症（深在性真菌症）：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②深在性皮膚真菌症：スポロトリコーシス，クロモミコーシス．③表在性皮膚真菌症（爪白癬以外）：白癬（体部白癬，股部白癬，手白癬，足白癬，頭部白癬，ケルスス禿瘡，白癬性毛瘡），カンジダ症（口腔カンジダ症，皮膚カンジダ症，爪カンジダ症，カンジダ性爪囲爪炎，カンジダ性毛瘡，慢性皮膚粘膜カンジダ症），癜風，マラセチア毛包炎．④爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属，ミクロスポルム属，エピデルモフィトン属），カンジダ属，マラセチア属，アスペルギルス属，クリプトコックス属，スポロトリックス属，ホンセカエア属<br>【用】（内）① 100 ～ 200mgを 1 日 1 回食直後．イトラコナゾール注射剤からの切り替えの場合，1 回 200mgを 1 日 2 回（1 日用量 400mg）食直後．② 100 ～ 200mgを 1 日 1 回食直後．1 日 200mgまで．③ 50 ～ 100mgを 1 日 1 回食直後．爪カンジダ症及びカンジダ性爪囲爪炎に対しては，100mgを 1 日 1 回食直後．1 日 200mgまで．④（パルス療法）1 回 200mgを 1 日 2 回（1 日量 400mg）食直後に 1 週間，その後 3 週間休薬．これを 1 サイクルとし，3 サイクル繰り返す |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イミキモド<br>**ベセルナクリーム 5%**<br>Beselna （持田）<br>12.5mg250mg/ 包<br>**【薬価】**652.60 円 / 包 | **【効】**①尖圭コンジローマ（外性器又は肛門周囲に限る）．②日光角化症（顔面又は禿頭部に限る）<br>**【用】（外）**①疣贅部位に適量を 1 日 1 回，週 3 回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．②治療部位に適量を 1 日 1 回，週 3 回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．4 週間塗布後，4 週間休薬し，病変が消失した場合は終了とし，効果不十分の場合はさらに 4 週間塗布 |
| エフィナコナゾール<br>**クレナフィン爪外用液 10%（院外）**<br>Clenafin （科研）<br>10%3.56g（4mL）1 本<br>**【薬価】**1,396.80 円 /g | **【効】**爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）<br>**【用】（外）**1 日 1 回罹患爪全体に塗布 |
| フルコナゾール<br>**ジフルカンカプセル 100mg**<br>Diflucan （ファイザー）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**140.30 円 /cap | **【効】**①カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防．③カンジダ属に起因する腟炎及び外陰腟炎<br>**【用】（内）**①カンジダ症：50 ～ 100mgを 1 日 1 回，小児：3mg/kgを 1 日 1 回．クリプトコッカス症：50 ～ 200mgを 1 日 1 回．重症又は難治性真菌感染症の場合，1 日 400mgまで，小児：3 ～ 6mg/kgを 1 日 1 回，重症又は難治性真菌感染症の場合には，1 日量として 12mg/kgまで．② 400mgを 1 日 1 回．小児：12mg/kgを 1 日 1 回．1 日量として 400mgまで．新生児：生後 14 日まで；小児と同じ用量を 72 時間毎．生後 15 日以降；小児と同じ用量を 48 時間毎．③ 150mgを 1 回 |
| ホスフルコナゾール<br>**プロジフ静注液 200**<br>Prodif （ファイザー）<br>ホスフルコナゾール 252.3mg（フルコナゾールとして 200mg）2.5mL/V<br>**【薬価】**5,461.00 円 / 瓶 | **【効】**カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌腹膜炎，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎<br>**【用】（注）**①カンジダ症：ホスフルコナゾール 63.1 ～ 126.1mg（フルコナゾールとして 50 ～ 100mg）を維持用量として 1 日 1 回静注．初日，2 日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール 126.1 ～ 252.3mg（フルコナゾールとして 100 ～ 200mg）．②クリプトコッカス症：ホスフルコナゾール 63.1 ～ 252.3mg（フルコナゾールとして 50 ～ 200mg）を維持用量として 1 日 1 回静注．初日，2 日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール 126.1 ～ 504.5mg（フルコナゾールとして 100 ～ 400mg）．重症又は難治性真菌感染症の場合，ホスフルコナゾール 504.5mg（フルコナゾールとして 400mg）まで維持用量を増量可．初日，2 日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール 1009mg（フルコナゾールとして 800mg）まで投与可 |
| ホスラブコナゾール L－リシン エタノール付加物<br>**ネイリンカプセル 100mg（院外）**<br>Nailin （佐藤製薬）<br>100mg/cap<br>**【薬価】**814.80 円 /cap | **【効】**爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）<br>**【用】（内）**1 日 1 回 1 カプセルを 12 週間 |
| ミコナゾール<br>**オラビ錠口腔用 50mg**<br>Oravi （久光）<br>50mg/T<br>**【薬価】**922.80 円 /T | **【効】**カンジダ属による口腔咽頭カンジダ症<br>**【用】（内）**1 回 1 錠（ミコナゾールとして 50mg）を 1 日 1 回，上顎歯肉（犬歯窩）に付着して用いる |
| ミコナゾール<br>**フロリードゲル経口用 2%**<br>Florid （持田）<br>2%5g/ 本<br>**【薬価】**98.20 円 /g | **【効】**①カンジダ属による次の感染症：口腔カンジダ症．②カンジダ属による次の感染症：食道カンジダ症<br>**【用】（内）**①1 日 200 ～ 400mg（本剤として 10 ～ 20g）を 4 回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内にまんべんなく塗布．病巣が広範囲に存在する場合，口腔内にできるだけ長く含んだ後，嚥下する．②1 日 200 ～ 400mg（本剤として 10 ～ 20g）を 4 回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内に含んだ後，少量ずつ嚥下する |
| ルリコナゾール<br>**ルコナック爪外用液 5%**<br>Luconac （ポーラ）<br>5%4mL/ 本<br>**【薬価】**663.60 円 /g | **【効】**爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）<br>**【用】（外）**1 日 1 回罹患爪全体に塗布 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バクトラミン配合錠<br>Bactramin　（中外）<br>1錠<br>【薬価】42.60円/T<br>1錠中：<br>スルファメトキサゾール　400mg<br>トリメトプリム　80mg | 【効】〔一般感染症〕①肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②複雑性膀胱炎，腎盂腎炎．③感染性腸炎，腸チフス，パラチフス．〈適応菌種〉スルファメトキサゾール/トリメトプリムに感性の腸球菌属，大腸菌，赤痢菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌<br>〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④ニューモシスチス肺炎，ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー<br>【用】(内)〔一般感染症〕①～③1日量4錠(顆粒の場合は4g)を2回に分割．〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④治療に用いる場合：1日量9～12錠（顆粒の場合は9～12g）を3～4回に分割．小児：トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3～4回に分割．発症抑制に用いる場合：1日1回1～2錠（顆粒の場合は1～2g）を連日又は週3日．小児:トリメトプリムとして1日量4～8mg/kgを2回に分割し，連日又は週3日 |

# 63. 生物学的製剤

## 631. ワクチン類

### 6311. 細菌ワクチン類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥 BCG ワクチン<br>乾燥 BCG ワクチン（経皮用・1人用）<br>劇 生<br>Freeze-dried BCG vaccine<br>（日本ビーシージー）<br>生きた BCG（含水量 70% の湿菌として）12mg/A（溶解液付） | 【効】結核の予防<br>【用】（注）溶剤を加え上腕外側のほぼ中央部に滴下塗布，経皮用接種針（管針）を使用．添付の溶剤を加えて 80mg/mL の濃度の均一な懸濁液とし，接種部位の皮膚を緊張させ，懸濁液を塗った後，9 本針植付けの管針を接種皮膚面に対してほぼ垂直に保ち，これを強く圧して行う．接種数は 2 箇とし，管針の円跡は相互に接するものとする |
| 乾燥ヘモフィルス b 型ワクチン（破傷風トキソイド結合体）<br>アクトヒブ<br>劇 生<br>ActHIB　（サノフィ）<br>10μg/V<br>【薬価】4,941.00 円 / 瓶 | 【効】インフルエンザ菌 b 型による感染症の予防<br>【用】（注）本剤を添付溶剤 0.5mL で溶解し，その全量を 1 回分とする．初回免疫：4 ～ 8 週間の間隔で 3 回皮下注．医師が必要と認めた場合 3 週間の間隔で接種可能．追加免疫：初回免疫後 1 年の間隔をおいて 1 回皮下注 |
| 肺炎球菌ワクチン<br>ニューモバックス NP シリンジ<br>劇 生<br>Pneumovax NP　（MSD）<br>0.5mL/ 筒<br>【薬価】4,735.00 円 / 筒 | 【効】投与対象：2 歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者．①脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防．②肺炎球菌による感染症の予防：1）鎌状赤血球疾患，あるいはその他の原因で脾機能不全である患者，2）心・呼吸器慢性疾患，腎不全，肝機能障害，糖尿病，慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者，3）高齢者，4）免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも 14 日以上の余裕のある患者<br>【用】（注）1 回 0.5mL を筋注又は皮下注 |
| 4 価髄膜炎菌ワクチン（破傷風トキソイド結合体）<br>メンクアッドフィ筋注<br>劇 生<br>Menquadfi　（サノフィ）<br>0.5mL/V<br>【薬価】19,943.00 円 / 瓶<br>1 バイアル（0.5mL）中：<br>髄膜炎菌多糖体 - 破傷風トキソイド結合体（血清群 A）　10μg<br>髄膜炎菌多糖体 - 破傷風トキソイド結合体（血清群 C）　10μg<br>髄膜炎菌多糖体 - 破傷風トキソイド結合体（血清群 W）　10μg<br>髄膜炎菌多糖体 - 破傷風トキソイド結合体（血清群 Y）　10μg<br>（多糖体としての量．破傷風トキソイドタンパク質量は，全血清群の結合体の合計でおよそ 55μg であるが，用いる原薬の多糖体 / タンパク質比によって変動する．） | 【効】髄膜炎菌（血清群 A，C，W 及び Y）による侵襲性髄膜炎菌感染症の予防<br>【用】（注）1 回，0.5mL を筋肉内接種 |
| 21 価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）<br>キャップバックス筋注シリンジ<br>劇 生<br>Capvaxive　（MSD）<br>0.5mL/ 筒 | 【効】高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人における肺炎球菌による感染症の予防<br>【用】（注）1 回 0.5mL を筋注 |

## 6313. ウイルスワクチン類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インフルエンザ HA ワクチン<br>**インフルエンザ HA ワクチン「KMB」**<br>劇 生<br>Influenza HA vaccine<br>（Meiji Seika）<br>1mL/V<br>A 型株<br>A/ビクトリア/4897/2022（H1N1）<br>A/パース/722/2024（H3N2）<br>B 型株<br>B/オーストリア/1359417/2021（ビクトリア系統）<br>**インフルエンザ HA ワクチン「生研」**<br>劇 生<br>Influenza HA vaccine<br>（アステラス）<br>1mL1Vi 入り<br>A 型株<br>A/ビクトリア/4897/2022（H1N1）<br>A/パース/722/2024（H3N2）<br>B 型株<br>B/オーストリア/1359417/2021（ビクトリア系統） | **【効】**インフルエンザの予防<br>**【用】（注）**6 か月以上 3 歳未満のものには 0.25mL を皮下に，3 歳以上 13 歳未満のものには 0.5mL を皮下におよそ 2 ～ 4 週間の間隔をおいて 2 回注射．13 歳以上のものについては，0.5mL を皮下に，1 回又はおよそ 1 ～ 4 週間の間隔をおいて 2 回注射 |
| 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムスター卵巣細胞由来）<br>**シングリックス筋注用**<br>劇 生<br>Shingrix<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>50μg/V | **【効】**帯状疱疹の予防<br>**【用】（注）**抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解．50 歳以上の者には，0.5mL を 2 回，2 か月の間隔をおいて，筋注．帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる 18 歳以上の者には，0.5mL を 2 回，1 ～ 2 か月の間隔をおいて，筋注 |
| 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン<br>**乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」**<br>劇 生<br>Freeze-dried live attenuated mumps vaccine（武田）<br>弱毒生ムンプスウイルス(鳥居株)<br>5000CCID50 以上 /V（溶解液付） | **【効】**おたふくかぜの予防<br>**【用】（注）**添付溶剤 0.7mL で溶解し，1 回 0.5mL 皮下注 |
| 乾燥弱毒生水痘ワクチン<br>**乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」**<br>劇 生<br>Freeze-dried live attenuated varicella vaccine（田辺ファーマ）<br>弱毒生水痘ウイルス（岡株）<br>1000PFU 以上 /V（溶解液付） | **【効】**水痘及び 50 歳以上の者に対する帯状疱疹の予防<br>**【用】（注）**添付溶剤 0.7mL で溶解し，1 回 0.5mL 皮下注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥弱毒生風しんワクチン<br>**乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」**<br>劇 生<br>Freeze-dried live attenuated rubella vaccine （武田）<br>弱毒生風しんウイルス（TO-336株）1,000PFU 以上 /V（溶解液付） | **【効】**風しんの予防<br>**【用】（注）**添付の溶剤 0.7mL で溶解し，その 0.5mL を 1 回皮下注 |
| 乾燥弱毒生麻しんワクチン<br>**乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」**<br>劇 生<br>Dried live attenuated measles vaccine （武田）<br>弱毒生麻しんウイルス（シュワルツ FF-8 株）5,000CCID50 以上 /V（溶解液付） | **【効】**麻しんの予防<br>**【用】（注）**添付の溶剤 0.7mL で溶解し，その 0.5mL を 1 回皮下注 |
| 乾燥組織培養不活化 A 型肝炎ワクチン<br>**エイムゲン**<br>劇 生<br>Aimmugen （Meiji Seika）<br>不活化 A 型肝炎ウイルス抗原（HAV 抗原）：0.5μg/V（溶剤付） | **【効】**A 型肝炎の予防<br>**【用】（注）**添付溶剤 0.65mL で溶解して使用．0.5mL ずつを 2 ～ 4 週間間隔で 2 回，筋肉内又は皮下に接種．初回接種後 24 週経過後に 0.5mL を追加接種．免疫の賦与を急ぐ場合には，0.5mL ずつを 2 週間隔で 2 回，筋肉内又は皮下に接種．長期に抗体価を維持するためには 3 回目の追加接種をすることが望ましい |
| 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン<br>**組織培養不活化狂犬病ワクチン**<br>劇 生<br>Inactivated tissue culture rabies vaccine （Meiji Seika）<br>不活化狂犬病ウイルス（HEP Flury 株）：$10^7LD_{50}$ 以上（不活化前ウイルス量）/V（溶剤付）<br>**【薬価】**11,478.00 円 / 瓶 | **【効】**狂犬病の感染予防及び発病阻止に使用<br>**【用】（注）**添付溶剤全量で溶解して使用．1.0mL を 1 回量．暴露前免疫：4 週間隔で 2 回皮下注，更に 6 ～ 12 か月後に 1 回追加．暴露後免疫：第 1 回目を 0 日とし，以降 3，7，14，30 及び 90 日の計 6 回皮下注 |
| 組換え RS ウイルスワクチン<br>**アレックスビー筋注用**<br>劇 生<br>Arexvy （グラクソ・スミスクライン）<br>0.5mL/V | **【効】**RS ウイルスによる感染症の予防<br>**【用】（注）**抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解し，60 歳以上の者又は 50 歳以上の RS ウイルスによる感染症が重症化するリスクが高いと考えられる者に 1 回 0.5mL を筋肉内に接種 |
| 組換えコロナウイルス（SARS － CoV － 2）ワクチン<br>**ヌバキソビッド筋注 1mL**<br>劇 生<br>Nuvaxovid （武田） | **【効】**SARS-CoV-2 による感染症の予防<br>**【用】（注）**〈12 歳以上〉1 回 0.5mL を筋肉内に接種．〈6 歳以上 12 歳未満〉初回免疫として，1 回 0.5mL を 2 回．3 週間の間隔をおいて，筋肉内に接種 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン<br>サーバリックス<br>㊫㊥<br>Cervarix<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>0.5mL/筒<br>0.5mL中：<br>ヒトパピローマウイルス16型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg<br>ヒトパピローマウイルス18型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg | 【効】ヒトパピローマウイルス（HPV）16型及び18型感染に起因する子宮頸癌（扁平上皮癌，腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）2及び3）の予防<br>【用】（注）10歳以上の女性に，1回0.5mLを0・1・6か月後に3回，上腕の三角筋部に筋肉内接種 |
| 組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来）<br>シルガード9水性懸濁筋注シリンジ<br>㊫<br>Silgard9 （MSD）<br>0.5mL/筒<br>0.5mL中：<br>ヒトパピローマウイルス6型L1たん白質ウイルス様粒子 30μg<br>ヒトパピローマウイルス11型L1たん白質ウイルス様粒子 40μg<br>ヒトパピローマウイルス16型L1たん白質ウイルス様粒子 60μg<br>ヒトパピローマウイルス18型L1たん白質ウイルス様粒子 40μg<br>ヒトパピローマウイルス31型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg<br>ヒトパピローマウイルス33型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg<br>ヒトパピローマウイルス45型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg<br>ヒトパピローマウイルス52型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg<br>ヒトパピローマウイルス58型L1たん白質ウイルス様粒子 20μg | 【効】ヒトパピローマウイルス6，11，16，18，31，33，45，52及び58型の感染に起因する次記の疾患の予防：子宮頸癌（扁平上皮癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1，2及び3並びに上皮内腺癌（AIS）），外陰上皮内腫瘍（VIN）1，2及び3並びに腟上皮内腫瘍（VaIN）1，2及び3，肛門癌（扁平上皮癌）及びその前駆病変（肛門上皮内腫瘍（AIN）1，2及び3），尖圭コンジローマ<br>【用】（注）9歳以上に，1回0.5mLを合計3回，筋注．2回目は初回接種の2か月後，3回目は6か月後に同様の用法で接種．9歳以上15歳未満は，初回接種から6～12か月の間隔を置いた合計2回の接種とすることができる |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 組換え沈降 B 型肝炎ワクチン（酵母由来）<br>**ビームゲン注 0.25mL**<br>劇<br>Bimmugen　（Meiji Seika）<br>5μg0.25mL/V<br>**【薬価】**2,178.00 円 / 瓶<br>**ビームゲン注 0.5mL**<br>劇<br>Bimmugen　（Meiji Seika）<br>10μg0.5mL/V<br>**【薬価】**2,424.00 円 / 瓶<br>**ヘプタバックス－ II 水性懸濁注シリンジ 0.25mL**<br>劇<br>Heptavax　（MSD）<br>0.25mL/ 筒<br>**【薬価】**2,216.00 円 / 筒<br>**ヘプタバックス－ II 水性懸濁注シリンジ 0.5mL**<br>劇<br>Heptavax　（MSD）<br>0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**2,460.00 円 / 筒 | **【効】**① B 型肝炎の予防．② B 型肝炎ウイルス母子感染の予防（抗 HBs 人免疫グロブリンとの併用）．③ HBs 抗原陽性でかつ HBe 抗原陽性の血液による汚染事故後の B 型肝炎発症予防（抗 HBs 人免疫グロブリンとの併用）<br>**【用】(注)**① 0.5mL ずつを 4 週間隔で 2 回，更に，初回注射の 20 ～ 24 週後に 1 回 0.5mL を皮下注又は筋注．10 歳未満の者には，0.25mL ずつを同様の投与間隔で皮下注．② 0.25mL を 1 回，生後 12 時間以内を目安に皮下注．更に，0.25mL ずつを初回注射の 1 か月後及び 6 か月後の 2 回，同様の用法で注射．③ 0.5mL を 1 回，事故発生後 7 日以内に皮下注又は筋注．更に 0.5mL ずつを初回注射の 1 か月後及び 3 ～ 6 か月後の 2 回，同様の用法で注射．10 歳未満の者には，0.25mL ずつを同様の投与間隔で皮下注．①②③但し，能動的 HBs 抗体が獲得されていない場合には追加注射 |
| 経口弱毒生ロタウイルスワクチン<br>**ロタテック内用液**<br>劇生<br>Rotateq　（MSD）<br>2mL/ チューブ<br>2mL 中：<br>G1 型ロタウイルス（WI79-9 株）<br>$2.2 \times 10^6$ 感染単位以上<br>G2 型ロタウイルス（SC2-9 株）<br>$2.8 \times 10^6$ 感染単位以上<br>G3 型ロタウイルス（WI78-8 株）<br>$2.2 \times 10^6$ 感染単位以上<br>G4 型ロタウイルス（BrB-9 株）<br>$2.0 \times 10^6$ 感染単位以上<br>P1A［8］型ロタウイルス（WI79-4 株）<br>$2.3 \times 10^6$ 感染単位以上 | **【効】**ロタウイルスによる胃腸炎の予防<br>**【用】（内）**乳児：4 週間以上の間隔をおいて 3 回経口接種し，接種量は毎回 2mL |
| 経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン<br>**ロタリックス内用液**<br>劇生<br>Rotarix<br>（グラクソ・スミスクライン）<br>弱毒生ヒトロタウイルス（RIX4414 株）$6.0\log_{10}CCID_{50}$ 以上 1.5mL/ チューブ | **【効】**ロタウイルスによる胃腸炎の予防<br>**【用】（内）**乳児に，4 週間以上の間隔をおいて 2 回経口接種し，接種量は毎回 1.5mL |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン（生）<br>**フルミスト点鼻液**<br>劇 生<br>Flumist （第一三共）<br>0.2mL/ 本<br>A 型株：A/ ノルウェー/31694/2022（H1N1），A/ パース /722/2024（H3N2）<br>B 型株：B/ オーストリア/1359417/2021（ビクトリア系統） | **【効】**インフルエンザの予防<br>**【用】（外）**2 歳以上 19 歳未満：0.2mL を 1 回（各鼻腔内に 0.1mL を 1 噴霧），鼻腔内に噴霧 |
| コロナウイルス（SARS － CoV － 2）RNA ワクチン<br>**コスタイベ筋注用（2 人用）**<br>劇<br>Kostaive （Meiji Seika）<br>350mg/Vi | **【効】**SARS-CoV-2 による感染症の予防<br>**【用】（注）**本剤を生理食塩液 1.5mL にて溶解する．1 回 0.5mL を筋肉内に接種 |
| コロナウイルス（SARS － CoV － 2）RNA ワクチン<br>**コミナティ筋注シリンジ 12 歳以上用**<br>劇<br>Comirnaty （ファイザー） | **【効】**SARS-CoV-2 による感染症の予防<br>**【用】（注）**1 回 0.3mL を筋肉内に接種 |
| 日本脳炎ワクチン<br>**ジェービック V**<br>劇 生<br>Jebik V （田辺ファーマ）<br>不活化日本脳炎ウイルス北京株<br>参照品と同等以上 / 本 | **【効】**日本脳炎の予防<br>**【用】（注）**添付の溶剤（注射用水）0.7mL で溶解．初回免疫：0.5mL ずつを 2 回，1 ～ 4 週間の間隔で皮下注．3 歳未満の者には，0.25mL ずつを同様の用法で注射．追加免疫：初回免疫後おおむね 1 年を経過した時期に，0.5mL を 1 回皮下注．3 歳未満の者には，0.25mL を同様の用法で注射 |

## 632. 毒素及びトキソイド類
### 6322. トキソイド類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 沈降破傷風トキソイド<br>**沈降破傷風トキソイド「生研」**<br>劇 生<br>Adsorbed tetanus toxoid （田辺ファーマ）<br>5Lf 以下 0.5mL/V<br>**【薬価】**1,063.00 円 / 瓶 | **【効】**破傷風の予防<br>**【用】（注）**①初回免疫：1 回 0.5mL ずつを 2 回，3 ～ 8 週間の間隔で皮下注又は筋注．②追加免疫：第 1 回の追加免疫には，初回免疫後 6 か月以上の間隔をおいて，（標準として初回免疫終了後 12 か月から 18 か月までの間に）0.5mL を 1 回皮下注又は筋注．初回免疫のとき副反応の強かった者には適宜減量．以後の追加免疫のときの接種量もこれに準ずる |

## 634. 血液製剤類

### 6343. 血漿分画製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥抗 HBs 人免疫グロブリン<br>**乾燥 HB グロブリン筋注用 200 単位「ニチヤク」**<br>㊎<br>Dried HB globulin　（日本製薬）<br>200 単位 /V（溶解液として注射用水 1mL を添付）<br>**【薬価】**8,855.00 円 / 瓶<br>**乾燥 HB グロブリン筋注用 1000 単位「ニチヤク」**<br>㊎<br>Dried HB globulin　（日本製薬）<br>1,000 単位 /V（溶解液として注射用水 5mL を添付）<br>**【薬価】**36,939.00 円 / 瓶 | **【効】**① HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防．②新生児の B 型肝炎予防（原則として，沈降 B 型肝炎ワクチンとの併用）<br>**【用】（注）**本剤 1 瓶を添付の溶解液（注射用水）1 瓶（200 単位製剤は 1mL，1,000 単位製剤は 5mL）で溶解して筋注．①事故発生後 7 日以内（48 時間以内が望ましい）に 1 回 5 ～ 10mL を筋注．必要に応じて増量するか又は同量を繰り返す．小児：0.16 ～ 0.24mL/kg．②初回は生後 5 日以内（生後 12 時間以内が望ましい）に 0.5 ～ 1.0mL を筋注，追加は 0.16 ～ 0.24mL/kg |
| 乾燥抗 D（Rho）人免疫グロブリン<br>**抗 D 人免疫グロブリン筋注用 1000 倍「JB」**<br>㊎<br>Anti-D human immunoglobulin　（日本血液製剤）<br>1,000 倍 /V（溶解液付）<br>**【薬価】**20,155.00 円 / 瓶 | **【効】**D（Rho）陰性で以前に D（Rho）因子で感作を受けていない女性に対し，次記の場合に投与することにより，D（Rho）因子による感作を抑制する．①分娩後，流産後，人工妊娠中絶後，異所性妊娠後，妊娠中の検査・処置後（羊水穿刺，胎位外回転術等）又は腹部打撲後等の D（Rho）感作の可能性がある場合．②妊娠 28 週前後<br>**【用】（注）**本剤は，1 瓶を添付の溶解液（注射用水）2mL に溶解し，次記のとおり投与．① 72 時間以内に本剤 1 瓶を筋注．②本剤 1 瓶を筋注 |
| 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン<br>**テタノブリン筋注用 250 単位**<br>㊎<br>Tetanobulin　（日本血液製剤）<br>250I.U./V（溶解液付）<br>**【薬価】**9,395.00 円 / 瓶 | **【効】**破傷風の発症予防並びに発症後の症状軽減のための治療<br>**【用】（注）**本剤 1 瓶の内容を添付の溶剤（注射用水 2.5mL）で溶解し，筋注．(1) 破傷風の潜伏期の初めに用いて破傷風の発症を予防：250I.U. を用いる．(2) 破傷風発症後の症状を軽くするための治療：5000I.U. 以上を用いる |
| 乾燥スルホ化人免疫グロブリン<br>**献血ベニロン－ I 静注用 5000mg**<br>㊎<br>Venilon-I　（帝人）<br>5g/V（溶解液付）<br>**【薬価】**49,130.00 円 / 瓶 | **【効】**①低又は無ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③免疫性血小板減少症（他剤が無効で著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑥好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑧視神経炎の急性期（ステロイド剤が効果不十分な場合）<br>**【用】（注）**添付の注射用水に溶解し，直接静注する場合，極めて緩徐に．① 1 回 200 ～ 600mg/kg を 3 ～ 4 週間隔で点滴静注又は直接静注．② 1 回 2500 ～ 5000mg を，小児：1 回 50 ～ 150mg/kg を点滴静注又は直接静注．③ 1 日 200 ～ 400mg/kg を点滴静注又は直接静注．5 日間投与しても症状の改善が認められない場合は以降の投与を中止．④ 1 日 200mg/kg を 5 日間点滴静注又は直接静注，若しくは 2000mg/kg を 1 回点滴静注．年齢及び症状に応じて 5 日間投与の場合は適宜増減，1 回投与の場合は適宜減量．⑤ 1 日 400mg/kg を 5 日間点滴静注又は直接静注．⑥ 1 日 400mg/kg を 5 日間点滴静注．⑦ 1 日 400mg/kg を 5 日間連日点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑧ 1 日 400mg/kg を 5 日間連日点滴静注 |
| 乾燥濃縮人アンチトロンビン III<br>**ノイアート静注用 1500 単位**<br>㊎<br>Neuart　（日本血液製剤）<br>1500 国際単位 /V（溶解液として注射用水 30mL 付）<br>**【薬価】**54,896.00 円 / 瓶 | **【効】**①先天性アンチトロンビン III 欠乏に基づく血栓形成傾向．②アンチトロンビン III 低下を伴う汎発性血管内凝固症候群（DIC）<br>**【用】（注）**添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注．① 1 日 1000 ～ 3000 単位又は 20 ～ 60 単位 /kg．②アンチトロンビン III が正常の 70% 以下に低下した場合は，ヘパリンの持続点滴静注のもとに 1 日 1500 単位又は 30 単位 /kg．産科的，外科的 DIC などで緊急処置の場合は 1 日 1 回 40 ～ 60 単位 /kg |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン<br>**献血グロベニン－Ｉ静注用 5000mg**<br>特生<br>Glovenin-I　（日本製薬）<br>5g/V（溶解液付）<br>**【薬価】**66,918.00 円 / 瓶 | **【効】**①無又は低ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③免疫性血小板減少症（他剤が無効で，著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）．⑦天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑧スティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑨水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑩ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑪血清 IgG2 値の低下を伴う，肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎，急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず，発症を繰り返す場合に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑬全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）<br>**【用】（注）**添付の注射用水（500mg製剤は 10mL，2,500mg製剤は 50mL，5,000mg製剤は 100mL）で溶解．直接静注する場合，極めて緩徐に［溶解方法を参照］．①１回 200 ～ 600mg（4 ～ 12mL）/kgを 3 ～ 4 週間隔で点滴静注又は直接静注．②１回 2,500 ～ 5,000mg（50 ～ 100mL），小児：１回 100 ～ 150mg（2 ～ 3mL）/kgを点滴静注又は直接静注．③１日 200 ～ 400mg（4 ～ 8mL）/kgを点滴静注又は直接静注．5 日間使用しても症状に改善が認められない場合，以降の投与を中止．④１日 200mg(4mL)/kgを 5 日間点滴静注又は直接静注，若しくは 2,000mg（40mL）/kgを１回点滴静注．１回投与の場合は適宜減量．⑤１日 400mg（8mL）/kgを 5 日間連日点滴静注又は直接静注．⑥「1,000mg（20mL）/kgを１日」又は「500mg（10mL）/kgを 2 日間連日」を 3 週間隔で点滴静注．⑦⑧⑨⑩⑫⑬１日 400mg（8mL）/kgを 5 日間連日点滴静注．⑪初回は 300mg（6mL）/kg，2 回目以降は 200mg（4mL）/kgを点滴静注．投与間隔は通常 4 週間 |
| pH4 処理人免疫グロブリン<br>**ハイゼントラ 20% 皮下注 1g/5mL**<br>特生<br>Hizentra　（CSL ベーリング）<br>4g20mL/ 筒<br>**【薬価】**10,571.00 円 / 瓶 | **【効】**①無又は低ガンマグロブリン血症．②慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）<br>**【用】（注）**①人免疫グロブリン G として 50 ～ 200mg（0.25 ～ 1mL）/kg体重を週１回皮下注．2 週間に１回投与する場合には，１週あたりの用量の 2 倍量（100 ～ 400mg（0.5 ～ 2mL）/kg体重）を皮下注．患者の状態に応じて，１週もしくは 2 週あたりの投与量及び投与回数は適宜増減．②人免疫グロブリン G として１週あたり 200mg（1mL）/kg体重を１日又は連続する 2 日で分割して皮下注，患者の状態に応じて，最大 400mg（2mL）/kg体重から投与を開始することもできる．維持用量は 200 ～ 400mg/kg体重で適宜増減 |
| 人血液凝固第 XIII 因子<br>**フィブロガミン P 静注用**<br>特生<br>Fibrogammin P<br>（CSL ベーリング）<br>健常人血漿 1mL 中の第 XIII 因子活性の 240 倍以上 /V（溶解液 4mL 付）<br>**【薬価】**8,324.00 円 / 瓶 | **【効】**①先天性及び後天性血液凝固第 XIII 因子欠乏による出血傾向．②血液凝固第 XIII 因子低下に伴う縫合不全及び瘻孔．③ IgA 血管炎における次記症状の改善：腹部症状，関節症状<br>**【用】（注）**添付の注射用水に溶解する．①１日量 4 ～ 20mL を緩徐に静注．②１日量 12 ～ 24mL を緩徐に静注．急性炎症，急性感染の消褪した後で，血清総蛋白，血清アルブミン等に異常が無く，縫合不全，瘻孔が存続し，血液凝固第 XIII 因子が 70% 以下に低下している患者に投与．5 日間投与しても症状に改善が認められない場合，投与を中止．③１日１回 12 ～ 20mL を緩徐に静注．血液凝固第 XIII 因子が 90% 以下に低下している患者に投与．3 日間の投与とする |
| 人ハプトグロビン<br>**ハプトグロビン静注 2000 単位「JB」**<br>特生<br>Haptoglobin　（日本血液製剤）<br>2000 単位 100mL<br>**【薬価】**91,194.00 円 / 瓶 | **【効】**熱傷・火傷，輸血，体外循環下開心術などの溶血反応に伴うヘモグロビン血症，ヘモグロビン尿症の治療<br>**【用】（注）**１回 4000 単位を緩徐に点滴静注するか，体外循環時に使用する場合は灌流液中に投与．（参考）小児：１回 2000 単位を目安とする |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 人免疫グロブリン<br>ガンマグロブリン筋注 450mg/3mL「タケダ」<br>特生<br>Gamma globulin　（武田）<br>450mg/3mL/V<br>【薬価】1,054.00 円 /mL | 【効】①無又は低ガンマグロブリン血症．②次記のウイルス性疾患の予防及び症状の軽減：麻疹，A 型肝炎，ポリオ<br>【用】（注）①体重 1kg当たり 100 ～ 300mgを毎月 1 回筋注．②体重 1kg当たり 1 回 15 ～ 50mgを筋注 |

### 6349. その他の血液製剤類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| タコシール組織接着用シート<br>特生<br>Tachosil　（CSL ベーリング）<br>9.5 ㎝× 4.8 ㎝ / 枚<br>【薬価】50,558.90 円 / 枚<br>1 ㎠中：<br>ヒトフィブリノゲン　5.5mg<br>トロンビン画分　2.0I.U. | 【効】肝臓外科，肺外科，心臓血管外科，産婦人科及び泌尿器外科領域における手術時の組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出をきたし，他に適切な処置法のない場合に限る．）<br>【用】（外）接着・閉鎖部位の血液，体液をできるだけ取り除き，本剤を適切な大きさにし，乾燥状態のままあるいは生理食塩液でわずかに濡らし，その活性成分固着面を接着・閉鎖部位に貼付し，3 ～ 5 分間圧迫 |
| ベリプラスト P コンビセット組織接着用<br>特生<br>Beriplast P　（CSL ベーリング）<br>0.5mL/ キット<br>【薬価】9,699.40 円 / 組<br>バイアル 1（フィブリノゲン末）<br>フィブリノゲン　40mg/V<br>ヒト血液凝固第 XIII 因子　30 倍 /V<br>バイアル 2（アプロチニン液）<br>アプロチニン液　500KIE/V<br>バイアル 3（トロンビン末）<br>トロンビン　150 単位 /V<br>バイアル 4（塩化カルシウム液）<br>塩化カルシウム水和物　2.94mg/V | 【効】組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）<br>【用】（外）用法：フィブリノゲン末（バイアル 1）をアプロチニン液（バイアル 2）全量で溶解し，A 液とする．トロンビン末（バイアル 3）を，アプロチニン液量と同量の塩化カルシウム液（バイアル 4）で溶解し，B 液とする．接着・閉鎖部位に A 液，B 液を重層又は混合して適用．用量：10 ㎠あたり A 液 B 液各々 1mL を適用 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ボルヒール組織接着用<br>㊎<br>Bolheal　（Meiji Seika）<br>0.5mL4 瓶 1 組<br>【薬価】10,367.60 円 / 組<br>0.5mL 製剤中：<br>バイアル 1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：<br>人フィブリノゲン　40mg<br>人血液凝固第 XIII 因子　37.5 単位<br>バイアル 2（フィブリノゲン溶解液）：<br>局外規アプロチニン液　500KIE/0.5mL<br>バイアル 3（トロンビン凍結乾燥粉末）：<br>トロンビン　125 単位<br>バイアル 4（トロンビン溶解液）：<br>塩化カルシウム水和物　2.95mg/0.5mL<br>ボルヒール組織接着用<br>㊎<br>Bolheal　（Meiji Seika）<br>3mL4 瓶 1 組<br>【薬価】34,988.30 円 / 組<br>3mL 製剤中：<br>バイアル 1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：<br>人フィブリノゲン　240mg<br>人血液凝固第 XIII 因子　225 単位<br>バイアル 2（フィブリノゲン溶解液）：<br>局外規アプロチニン液　3000KIE/3.0mL<br>バイアル 3（トロンビン凍結乾燥粉末）：<br>トロンビン　750 単位<br>バイアル 4（トロンビン溶解液）：<br>塩化カルシウム水和物　17.7mg/3.0mL | 【効】組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）<br>【用】（外）フィブリノゲン凍結乾燥粉末（バイアル 1）をフィブリノゲン溶解液（バイアル 2）全量で溶解し，A 液とする．トロンビン凍結乾燥粉末（バイアル 3）をトロンビン溶解液（バイアル 4）全量で溶解し，B 液とする．溶解した両液の等容量を接着・閉鎖部位に重層又は混合して適用．10 ㎠あたり A 液 B 液各々 1mL を適用 |

## 636. 混合生物学的製剤

### 6361. ワクチン・トキソイド混合製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド<br>DT ビック<br>㊗㊎<br>DTbik　（田辺ファーマ）<br>0.1mL/ 本<br>0.1mL 中：<br>ジフテリアトキソイド　3.5Lf<br>破傷風トキソイド　0.45Lf | 【効】ジフテリア及び破傷風の予防<br>【用】（注）①初回免疫：1 回 0.5mL ずつを 2 回，3 ～ 8 週間隔で皮下注．10 歳以上には，第 1 回量 0.1mL 皮下注．②追加免疫：初回免疫後 6 か月以上の間隔で（標準：初回免疫終了後 12 ～ 18 か月の間）0.5mL を 1 回皮下注，10 歳以上 0.1mL 以下を皮下注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン<br>**トリビック**<br>劇 生<br>Tribik　（田辺ファーマ）<br>0.5mL/ 筒<br>0.5mL 中：<br>百日せき菌の防御抗原<br>4 単位以上<br>ジフテリアトキソイド　10Lf<br>破傷風トキソイド　0.6Lf | **【効】**百日せき，ジフテリア及び破傷風の予防<br>**【用】（注）**①初回免疫：1 回 0.5mL を 3 回，3 ～ 8 週間隔で皮下注．②追加免疫：初回免疫後 6 か月以上の間隔で 0.5mL を 1 回皮下注．以後の追加免疫には，1 回 0.5mL を皮下注 |
| 沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルス b 型混合ワクチン（生）<br>**ゴービック水性懸濁注シリンジ**<br>劇 生<br>Gobik　（田辺ファーマ）<br>1 筒<br>0.5mL 中：<br>百日せき菌の防御抗原<br>4 単位以上<br>ジフテリアトキソイド　10Lf<br>破傷風トキソイド　0.6Lf<br>不活化ポリオウイルス 1 型(Sabin 株)　1.5DU<br>不活化ポリオウイルス 2 型(Sabin 株)　50DU<br>不活化ポリオウイルス 3 型(Sabin 株)　50DU<br>インフルエンザ菌 b 型オリゴ糖 -CRM197 結合体<br>オリゴ糖の量として 10μg | **【効】**百日せき，ジフテリア，破傷風，急性灰白髄炎及びインフルエンザ菌 b 型による感染症の予防<br>**【用】（注）**初回免疫：小児に，1 回 0.5mL ずつを 3 回，いずれも 20 日以上の間隔をおいて皮下注又は筋注．追加免疫：小児に，初回免疫後 6 か月以上の間隔をおいて，0.5mL を 1 回皮下注又は筋注 |

### 6369. その他の混合生物学的製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン<br>乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」<br>劇 生<br>Freeze-dried live attenuated measles and rubella combined vaccine （武田）<br>0.5mL/V<br>0.5mL 中：<br>弱毒生麻しんウイルス（シュワルツ FF-8 株） 5000FFU 以上<br>弱毒生風しんウイルス（TO-336 株） 1000FFU 以上<br>はしか風しん混合生ワクチン「第一三共」<br>劇 生<br>Freeze-dried live attenuated measles and rubella combined vaccine （第一三共）<br>0.7mL（溶解液付き）<br>0.5mL 中：<br>弱毒生麻しんウイルス（AIK-C 株） 5000FFU 以上<br>弱毒生風しんウイルス（高橋株） 1000FFU 以上 | 【効】麻しん及び風しんの予防<br>【用】（注）添付の溶剤 0.7mL で溶解し，0.5mL を 1 回皮下注 |

## 639. その他の生物学的製剤

### 6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乾燥 BCG 膀胱内用（日本株）<br>イムノブラダー膀注用 80mg<br>劇 生<br>Immunobladder （日本化薬）<br>80mg/V（溶解液付）<br>【薬価】14,643.30 円 / 瓶 | 【効】表在性膀胱癌，膀胱上皮内癌<br>【用】（外）①薬剤の調製：本品 1 本（80mg）に添付の溶剤（生理食塩液）2mL を加え 40mg/mL の懸濁液とする．これに生理食塩液 39mL を更に加え均等な BCG 希釈液を調製する．②投与方法：尿道カテーテルを膀胱内に無菌条件下で挿入し，残尿を排出した後，80mg の BCG を含有している希釈液を同カテーテルより膀胱内にできるだけゆっくりと注入し，原則として 2 時間膀胱内に保持するようにつとめる．これを週 1 回 8 週間繰り返す |

### 6393. 精製ツベルクリン

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 精製ツベルクリン<br>一般診断用精製ツベルクリン（PPD）1 人用<br>劇 生<br>Purified tuberculin （日本ビーシージー）<br>（一般診断用•1 人用）0.25μg/V（溶解液付）<br>【薬価】3,865.00 円 / 瓶 | 【効】結核の診断に用いる<br>【用】（注）①添付の溶解液の全量を吸い上げ，標準品 0.25μg 相当量入りの本剤に注入して溶解し，0.5μg 相当量 /mL の精製ツベルクリン溶液をつくる．②精製ツベルクリン溶液 0.1mL を前腕屈側のほぼ中央部又は上腕屈側の中央からやや下部の皮内に注射し，注射後およそ 48 時間後に判読する |

## 6399. 他に分類されない生物学的製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インターフェロンベーター－1a（遺伝子組換え）<br>**アボネックス筋注 30μg ペン**<br>劇 生<br>Avonex　（ハイオジェン）<br>30μg0.5mL/ 筒<br>**【薬価】**32,847.00 円 / キット | **【効】**多発性硬化症の再発予防<br>**【用】（注）**1 回 30μg を週 1 回筋注 |
| インターフェロンベーター－1b（遺伝子組換え）<br>**ベタフェロン皮下注用 960 万国際単位**<br>劇 特生<br>Betaferon　（バイエル）<br>960 万 I.U./V（溶解液付）<br>**【薬価】**6,901.00 円 / 瓶 | **【効】**多発性硬化症の再発予防及び進行抑制<br>**【用】（注）**800 万 I.U. を隔日皮下注 |
| 抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン<br>**サイモグロブリン点滴静注用 25mg**<br>劇 生<br>Thymoglobuline　（サノフィ）<br>25mg/Vi<br>**【薬価】**28,545.00 円 / 瓶 | **【効】**①中等症以上の再生不良性貧血．②造血幹細胞移植の前治療．③造血幹細胞移植後の急性移植片対宿主病．④次記の臓器移植後の急性拒絶反応の治療：腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植<br>**【用】（注）**①1 日 1 回 2.5 ～ 3.75mg/kg を，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は 5 日間．②1 日 1 回 2.5mg/kg を，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は造血幹細胞移植 5 日前より 4 日間．③1 日 1 回 2.5 ～ 3.75mg/kg を，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は 5 日間．④腎移植の場合：1 日 1 回 1.5mg/kg を，1 バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は 7 ～ 14 日間．肝移植，肺移植，膵移植及び小腸移植の場合：1 日 1 回 1.5mg/kg を，1 バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は 14 日間まで．心移植の場合：1 日 1 回 1.5 ～ 2.5mg/kg を，1 バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して，6 時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は 14 日間まで |
| サトラリズマブ（遺伝子組換え）<br>**エンスプリング皮下注 120mg シリンジ**<br>劇 生<br>Enspryng　（中外）<br>120mg<br>**【薬価】**1,150,216.00 円 / 筒 | **【効】**視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防<br>**【用】（注）**1 回 120mg を初回，2 週後，4 週後に皮下注，以降は 4 週間隔で皮下注 |
| スチムリマブ（遺伝子組換え）<br>**エジャイモ点滴静注 1.1g（患者限定）**<br>劇 生<br>Enjaymo　（レコルダティ）<br>1.1g/22mL/V<br>**【薬価】**244,074.00 円 / 瓶 | **【効】**寒冷凝集素症<br>**【用】（注）**1 回 6.5g 又は 7.5g を点滴静注．初回投与後は，1 週後に投与し，以後 2 週間の間隔で投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| テセロイキン（遺伝子組換え）<br>**イムネース注 35**<br>劇<br>Imunace （共和）<br>35 万国内標準単位 /V（溶解液付）<br>**【薬価】**81,483.00 円 / 瓶 | **【効】**①血管肉腫．②腎癌．③神経芽腫に対するジヌツキシマブ（遺伝子組換え）の抗腫瘍効果の増強<br>**【用】（注）**①生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液等に溶解し，1 日 70 万単位を，1 日 1 ～ 2 回に分割し連日点滴静注．最大投与量は 1 日 140 万単位．②生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液等に溶解し，1 日 70 万単位を，1 日 1 ～ 2 回に分割し連日点滴静注．最大投与量は 1 日 210 万単位．増量することにより，肝機能検査値異常，体液貯留が発現しやすくなるため注意．③ジヌツキシマブ（遺伝子組換え）及びフィルグラスチム（遺伝子組換え）との併用において，1 日 1 回 75 万単位 /㎡（体表面積）又は 1 日 1 回 100 万単位 /㎡（体表面積）を 24 時間持続点滴静注．28 日間を 1 サイクルとし，2，4，6 サイクルの 1 ～ 4 日目に 1 日 1 回 75 万単位 /㎡（体表面積），8 ～ 11 日目に 1 日 1 回 100 万単位 /㎡（体表面積）を投与 |
| トシリズマブ（遺伝子組換え）<br>**アクテムラ点滴静注用 80mg**<br>劇生<br>Actemra （中外）<br>80mg/4mL<br>**【薬価】**10,281.00 円 / 瓶<br>**アクテムラ点滴静注用 200mg**<br>劇生<br>Actemra （中外）<br>200mg/10mL<br>**【薬価】**23,881.00 円 / 瓶<br>**アクテムラ点滴静注用 400mg**<br>劇生<br>Actemra （中外）<br>400mg/20mL<br>**【薬価】**51,743.00 円 / 瓶 | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，②全身型若年性特発性関節炎．③成人発症スチル病．④キャッスルマン病に伴う諸症状及び検査所見（C 反応性タンパク高値，フィブリノーゲン高値，赤血球沈降速度亢進，ヘモグロビン低値，アルブミン低値，全身倦怠感）の改善．ただし，リンパ節の摘除が適応とならない患者に限る．⑤悪性腫瘍治療に伴うサイトカイン放出症候群．⑥ SARS-CoV-2 による肺炎（ただし，酸素投与を要する患者に限る）<br>**【用】（注）**①1 回 8mg/kgを 4 週間隔で点滴静注．②③④1 回 8mg/kgを 2 週間隔で点滴静注．症状により 1 週間まで投与間隔を短縮できる．⑤体重 30kg以上は 1 回 8mg/kg，体重 30kg未満は 1 回 12mg/kgを点滴静注．⑥副腎皮質ステロイド薬との併用において，1 回 8mg/kgを点滴静注．症状が改善しない場合には，初回投与終了から 8 時間以上の間隔をあけて，8mg/kgを 1 回追加投与可能 |
| トシリズマブ（遺伝子組換え）<br>**アクテムラ皮下注 162mgオートインジェクター**<br>劇生<br>Actemra （中外）<br>162mg/0.8mL<br>**【薬価】**32,608.00 円 / キット | **【効】**既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②高安動脈炎，巨細胞性動脈炎<br>**【用】（注）**①1 回 162mgを 2 週間隔で皮下注．効果不十分な場合，1 週間まで投与間隔を短縮できる．②1 回 162mgを 1 週間隔で皮下注 |
| ペグインターフェロンアルファ－ 2a（遺伝子組換え）<br>**ペガシス皮下注 90μg**<br>劇<br>Pegasys （中外）<br>90μg1mL/V<br>**【薬価】**8,491.00 円 / 瓶 | **【効】**①C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善．②B 型慢性活動性肝炎におけるウイルス血症の改善<br>**【用】（注）**①使用にあたっては，HCV-RNA が陽性であることを確認したうえで行う．1 回 180μg を週 1 回，皮下注．患者の状態を考慮し，減量，中止等の適切な処置を行うこと．②使用にあたっては，HBV-DNA 量の測定等によりウイルスの増殖を確認したうえで行う．1 回 90μg を週 1 回，皮下注．年齢，HBV-DNA 量等に応じて，1 回の投与量を 180μg とすることができる．患者の状態を考慮し，減量，中止等の適切な処置を行うこと |
| ラブリズマブ（遺伝子組換え）<br>**ユルトミリス HI 点滴静注 300mg/3mL（患者限定）**<br>劇生<br>Ultomiris （アレクシオン）<br>300mg/V<br>**【薬価】**659,985.00 円 / 瓶 | **【効】**①発作性夜間ヘモグロビン尿症．②非典型溶血性尿毒症症候群．③全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）．④視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防<br>**【用】（注）**①③④患者の体重を考慮し，1 回 2,400 ～ 3,000mgを開始用量とし，初回投与 2 週後に 1 回 3,000 ～ 3,600mg，以降 8 週ごとに 1 回 3,000 ～ 3,600mgを点滴静注．②患者の体重を考慮し，1 回 600 ～ 3,000mgを開始用量とし，初回投与 2 週後に 1 回 300 ～ 3,600mg，以降 4 週又は 8 週ごとに 1 回 300 ～ 3,600mgを点滴静注 |

# 64. 寄生動物用薬

## 641. 抗原虫剤

### 6419. その他の抗原虫剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| パロモマイシン硫酸塩<br>**アメパロモカプセル 250mg（院外）**<br>Ameparomo　（ファイザー）<br>250mg/cap<br>**【薬価】**420.50 円 /cap | **【効】**腸管アメーバ症<br>**【用】（内）**1500mgを 1 日 3 回に分けて 10 日間，食後 |
| ペンタミジンイセチオン酸塩<br>**ベナンバックス注用 300mg**<br>劇<br>Benambax　（サノフィ）<br>300mg/V<br>**【薬価】**6,119.00 円 / 瓶 | **【効】**カリニ肺炎．〈適応菌種〉ニューモシスチス・カリニ<br>**【用】（注）**①点滴静注・筋注：4mg/kgを 1 日 1 回．1）点滴静注：注射用水 3 ～ 5mL に溶解した後，ブドウ糖注射液又は生理食塩液 50 ～ 250mL に希釈し，1 ～ 2 時間かけて点滴静注．2）筋注：注射用水 3mL に溶解した後，2 カ所以上の部位に分けて筋注．②吸入投与：300 ～ 600mgを注射用水（1 バイアルにつき 3 ～ 5mL）に溶解し，吸入装置を用いて 1 日 1 回 30 分かけて．吸入装置は 5μm 以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること．吸入装置により霧化能力，薬液槽容量が異なるので，使用する機種に応じて薬液を注射用水で適切な量に希釈して用いること |
| メトロニダゾール<br>**アネメトロ点滴静注液 500mg**<br>Anaemetro　（ファイザー）<br>500mg100mL/V<br>**【薬価】**1,131.00 円 / 瓶 | **【効】**①嫌気性菌感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍，化膿性髄膜炎，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属②感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル③アメーバ赤痢<br>**【用】（注）**成人：メトロニダゾールとして，1 回 500mgを 1 日 3 回，20 分以上かけて点滴静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1 回 500mgを 1 日 4 回投与．小児〈嫌気性菌感染症，感染性腸炎〉：1 回 7.5mg/kgを 1 日 3 回，20 分以上かけて点滴静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1 回 10mg/kgまで増量でき，1 日 4 回まで投与できる．1 回量は 500mgを超えない．小児〈アメーバ赤痢〉：1 回 10mg/kgを 1 日 3 回，20 分以上かけて点滴静注．重症例では，1 回 15mg/kgに増量できる．1 回量は 500mgを超えない |
| メトロニダゾール<br>**フラジール内服錠 250mg**<br>Flagyl　（塩野義）<br>250mg/T<br>**【薬価】**36.20 円 /T | **【効】**①トリコモナス症（腟トリコモナスによる感染症）．②嫌気性菌感染症：深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，肝膿瘍，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属．③感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル．④細菌性腟症．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス．⑤ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・免疫性血小板減少症・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．⑥アメーバ赤痢．⑦ランブル鞭毛虫感染症<br>**【用】（内）**①1 クールとして，1 回 250mgを 1 日 2 回，10 日間．②1 回 500mgを 1 日 3 回又は 4 回．③1 回 250mgを 1 日 4 回又は 1 回 500mgを 1 日 3 回，10 ～ 14 日間．④1 回 250mgを 1 日 3 回又は 1 回 500mgを 1 日 2 回 7 日間．⑤アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：メトロニダゾールとして 1 回 250mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg及びプロトンポンプインヒビターの 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間．⑥1 回 500mgを 1 日 3 回 10 日間．症状に応じて 1 回 750mgを 1 日 3 回．⑦1 回 250mgを 1 日 3 回 5 ～ 7 日間 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バクトラミン注<br>Bactramin （中外）<br>5mL/A<br>【薬価】690.00 円 /A<br>1 アンプル（5mL）中：<br>スルファメトキサゾール 400mg<br>トリメトプリム 80mg | 【効】カリニ肺炎．〈適応菌種〉ニューモシスチス・カリニ<br>【用】（注）トリメトプリムとして 1 日量 15 ～ 20mg/kg を 3 回に分割し，1 ～ 2 時間かけて点滴静注 |

## 642. 駆虫剤

### 6429. その他の駆虫剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イベルメクチン<br>ストロメクトール錠 3mg<br>劇<br>Stromectol （マルホ）<br>3mg/T<br>【薬価】574.80 円 /T | 【効】①腸管糞線虫症．②疥癬<br>【用】（内）①約 200μg/kg を 2 週間間隔で 2 回．②約 200μg/kg を 1 回．（体重毎の 1 回当たりの投与量）15 － 24kg：1 錠，25 － 35kg：2 錠，36 － 50kg：3 錠，51 － 65kg：4 錠，66 － 79kg：5 錠，80kg 以上：約 200μg/kg |
| プラジカンテル<br>ビルトリシド錠 600mg（院外）<br>Biltricide （バイエル）<br>600mg/T<br>【薬価】1,283.50 円 /T | 【効】①肝吸虫症，肺吸虫症．②横川吸虫症．［注］：住血吸虫症に対する本剤の有用性は外国においては確立されており，WHO では住血吸虫症の治療のエッセンシャル・ドラッグとされているが，国内における評価症例がないため，我国においては住血吸虫症に対する効能は承認されていない<br>【用】（内）①1 回 20mg/kg を 1 日 2 回 2 日間．②1 回 20mg/kg を 1 日 1 ～ 2 回 1 日 |

# 7. 治療を主目的としない医薬品

## 71. 調剤用薬

### 711. 賦形剤

#### 7111. 乳糖類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 乳糖水和物<br>**乳糖水和物「ホエイ」**<br>Lactose hydrate（ヴィアトリス）<br>末<br>**【薬価】**1.56 円 /g | **【効】**賦形剤として調剤に用いる |

#### 7112. デンプン類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| バレイショデンプン<br>**バレイショデンプン「ケンエー」**<br>Potato starch　（健栄）<br>末<br>**【薬価】**0.77 円 /g | **【効】**賦形剤として調剤に用いる |

### 712. 軟膏基剤

#### 7121. 油脂性基剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オリブ油<br>**オリブ油「日医工」**<br>Olive oil　（日医工）<br>500mL/ 本<br>**【薬価】**2.13 円 /mL | **【効】**軟膏，硬膏，リニメント剤などの基剤として調剤に用いる |
| 白色ワセリン<br>**白色ワセリン**<br>White petrolatum　（丸石）<br>500g/ 本<br>**【薬価】**2.43 円 /g | **【効】**軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる |

#### 7122. 乳剤性基剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 親水クリーム<br>**親水クリーム「ヨシダ」**<br>Hydrophilic cream　（吉田）<br>500g/ 本<br>**【薬価】**2.94 円 /g<br>1000g 中：<br>白色ワセリン　250g<br>ステアリルアルコール　200g<br>プロピレングリコール　120g<br>ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油 60　40g<br>モノステアリン酸グリセリン　10g<br>パラオキシ安息香酸メチル　1g<br>パラオキシ安息香酸プロピル　1g<br>精製水　適量 | **【効】**軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる |

## 713. 溶解剤

### 7131. 精製水類

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 注射用水<br>**大塚蒸留水**<br>Water for injection （大塚）<br>20mL/A<br>**【薬価】**100.00 円 /A<br>**大塚蒸留水**<br>Water for injection （大塚）<br>500mL/ 本<br>**【薬価】**216.00 円 / 瓶<br>**注射用水**<br>Water for injection （光）<br>100mL/V<br>**【薬価】**147.00 円 / 瓶<br>**注射用水**<br>Water for injection （光）<br>500mL/V<br>**【薬価】**268.00 円 / 瓶<br>**注射用水**<br>Water for injection （光）<br>1L/ 本<br>**【薬価】**242.00 円 / 瓶 | **【効】**注射剤の溶解希釈剤，注射剤の製剤 |
| 注射用水<br>**注射用水 PL「フソー」**<br>Water for injection （扶桑）<br>500mL/V<br>**【薬価】**216.00 円 / 瓶 | **【効】**注射用医薬品の溶解・希釈剤 |

## 714. 矯味，矯臭，着色剤

### 7142. シロップ製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 単シロップ<br>**単シロップ**<br>Simple syrup （吉田）<br>500mL/ 本<br>**【薬価】**0.55 円 /mL | **【効】**矯味の目的で調剤に用いる |

## 719. その他の調剤用薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 塩化ナトリウム<br>**塩化ナトリウム「オーツカ」**<br>Sodium chloride （大塚）<br>末<br>**【薬価】**0.91 円 /g | **【効】**①**(内)** 食塩喪失時の補給．②**(注)**〔0.4% 注射液〕注射剤の溶解希釈剤．〔生理食塩液〕細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，注射剤の溶解希釈剤．〔10% 注射液〕ナトリウム欠乏時の電解質補給．〔1M，2.5M 注射液〕電解質補液の電解質補正．③**(外)** 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．④（その他）医療用器具の洗浄<br>**【用】**①**(内)** 1 回 1 ～ 2g をそのまま，又は水に溶かして投与．②**(注)**〔0.4% 注射液〕適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．〔生理食塩液〕1）20 ～ 1,000mL を皮下，静注又は点滴静注．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．〔10% 注射液〕電解質補給の目的で，輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注．〔1M，2.5M 注射液〕電解質補液の電解質の補正として体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加して用いる．③**(外)**（1）等張液として皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．（2）等張液として含嗽，噴霧吸入に用いる．④（その他）生理食塩液として医療用器具の洗浄に用いる |

# 72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

## 721. X 線造影剤

### 7211. ヨウ素化合物製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン<br>**ガストログラフイン経口・注腸用**<br>Gastrografin　（バイエル）<br>100mL/ 本（I：370mg/mL）<br>**【薬価】**19.50 円 /mL<br>1 瓶（100mL）中：<br>アミドトリゾ酸　59.73g<br>メグルミン　15.924g<br>水酸化ナトリウム　629mg | **【効】**①消化管撮影：次記の場合における消化管造影（狭窄の疑いのあるとき．急性出血．穿孔の恐れのあるとき（消化器潰瘍，憩室）．その他，外科手術を要する急性症状時．胃及び腸切除後（穿孔の危険，縫合不全）．内視鏡検査法実施前の異物及び腫瘍の造影．胃・腸瘻孔の造影）．②コンピューター断層撮影における上部消化管造影<br>**【用】（内）**①1 回 60mL（レリーフ造影には，10 ～ 30mL）．② 30 ～ 50 倍量の水で希釈し，250 ～ 300mL．（注腸）3 ～ 4 倍量の水で希釈し，最高 500mL を注腸投与 |
| ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル<br>**リピオドール 480 注 10mL**<br>Lipiodol　（富士製薬）<br>10mL/A（I：480mg/mL）<br>**【薬価】**25,792.00 円 /A<br>1 管中：<br>ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル　10mL<br>ヨウ素量として 4.8g（38w/w%） | **【効】**①リンパ系撮影．②子宮卵管撮影．③医薬品又は医療機器の調製<br>**【用】（注）**①皮膚直下の末梢リンパ管内に注入．用量はヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして上腕片側 5 ～ 6mL，下肢片側 10mL である．注入速度は 0.3 ～ 0.5mL/ 分程度が望ましい．②用時医師が定める．ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして 5 ～ 8mL を 200mmHg 以下の圧で注入することが原則．③適量とり，医薬品又は医療機器の調製に用いる |

### 7212. バリウム塩製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| 硫酸バリウム<br>㊊**エネマスター注腸散**<br>Enemaster　（伏見）<br>98.1%350/ 本<br>**【薬価】**1.47 円 /g | **【効】**消化管（大腸）撮影<br>**【用】（外）**本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を注腸．次記量を標準とする：硫酸バリウム濃度 20 ～ 130w/v%，用量 200 ～ 2000mL |
| 硫酸バリウム<br>**コロンフォート内用懸濁液 25%**<br>Colomfort　（伏見）<br>32mL/V<br>**【薬価】**498.60 円 / 瓶 | **【効】**腸内容物の標識による大腸コンピューター断層撮像の補助<br>**【用】（内）**1 回 32mL（硫酸バリウムとして 8g）を検査前日から毎食後に 3 回 |
| 硫酸バリウム<br>**バリテスター A240 散**<br>Barytester A　（伏見）<br>98.5%300g/ 本<br>**【薬価】**1.36 円 /g | **【効】**食道・胃・十二指腸二重造影撮影<br>**【用】（内）**本剤 100g に対し水 18 ～ 26mL を加えて 200 ～ 240w/v% の濃度の懸濁液とし，その適量を経口投与．次の量を標準とする．食道（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200 ～ 240w/v%（用量 30 ～ 50mL）．胃・十二指腸（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200 ～ 240w/v%（用量 200 ～ 230mL） |
| 硫酸バリウム<br>**バリブライト LV**<br>Baribright LV　（カイゲン）<br>99.5% 末 1.2kg/ 袋<br>**【薬価】**1.43 円 /g | **【効】**食道・胃・十二指腸二重造影撮影<br>**【用】（内）**本剤 100g に対し水 18 ～ 26mL を加えて 200 ～ 240w/v% の濃度の懸濁液とし，その適量を投与．次の量を標準とする．食道（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200 ～ 240w/v%，用量 30 ～ 50mL．胃・十二指腸（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200 ～ 240w/v%，用量 200 ～ 230mL |
| 硫酸バリウム<br>**バリブライト P**<br>Baribright P　（カイゲン）<br>98%300g/ 本<br>**【薬価】**1.47 円 /g | **【効】**消化管撮影<br>**【用】（内）**検査部位及び検査方法に応じ，本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を経口投与又は注腸．次の量を標準とする．食道（経口）：硫酸バリウム濃度 50 ～ 200w/v%，用量 10 ～ 150mL．胃・十二指腸（経口）（充盈，レリーフ，二重造影）：硫酸バリウム濃度 30 ～ 200w/v%，用量 10 ～ 300mL．小腸（経口）：硫酸バリウム濃度 30 ～ 150w/v%，用量 100 ～ 300mL．大腸（注腸）：硫酸バリウム濃度 20 ～ 130w/v%，用量 200 ～ 2000mL |

### 7213. 造影補助剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| クエン酸マグネシウム<br>**マグコロール散 68% 分包 50g**<br>Magcorol （堀井）<br>34g50g/ 袋<br>**【薬価】**377.40 円 / 包 | **【効】**大腸検査（① X 線・②内視鏡）前処置における腸管内容物の排除．③腹部外科手術時における前処置用下剤<br>**【用】（内）**①③高張液投与：34g（本剤 50g）を水に溶解し，全量約 180mL とする．1 回 144 ～ 180mL を検査予定時間の 10 ～ 15 時間前．②高張液投与：34g（本剤 50g）を水に溶解し，全量約 180mL とする．1 回 144 ～ 180mL を検査予定時間の 10 ～ 15 時間前．等張液投与:68g（本剤 100g）を水に溶解し，全量約 1,800mL とする．1 回 1,800mL を検査予定時間の 4 時間以上前に 200mL ずつ約 1 時間かけて．2,400mL まで |
| クエン酸マグネシウム<br>**マグコロール内用液 13.6% 分包 250mL**<br>Magcorol （堀井）<br>13.6%250mL/ 本<br>**【薬価】**393.50 円 / 包 | **【効】**大腸検査（① X 線・②内視鏡）前処置における腸管内容物の排除．③腹部外科手術時における前処置用下剤<br>**【用】（内）**①③高張液投与：1 回 27 ～ 34g（本品 200 ～ 250mL）を検査予定時間の 10 ～ 15 時間前．②高張液投与：1 回 27 ～ 34g（本品 200 ～ 250mL）を検査予定時間の 10 ～ 15 時間前．等張液投与：68g（本品 500mL）を水に溶解し，全量約 1800mL とする．1 回 1800mL を検査予定時間の 4 時間以上前に 200mL ずつ約 1 時間かけて．2400mL まで |
| 後**バルギン発泡顆粒**<br>Balgin （カイゲン）<br>5.0g/ 包<br>**【薬価】**11.80 円 /g<br>1g 中：<br>炭酸水素ナトリウム 460mg<br>酒石酸 420mg | **【効】**胃及び十二指腸の透視・撮影の造影補助<br>**【用】（内）**透視開始に際して，造影剤投与開始直前あるいは投与開始後，年齢，胃内容積の個人差，造影の体位に応じて，約 100 ～ 400mL の炭酸ガスの発生量に相当する量を，少量の水又は，造影剤と共に投与 |

### 7214. 配合製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン<br>**ウログラフイン注 60%**<br>Urografin （バイエル）<br>60%20mL/A（I：292mg/mL）<br>**【薬価】**1,021.00 円 /A<br>1mL 中：<br>アミドトリゾ酸 471.78mg<br>メグルミン 125.46mg<br>水酸化ナトリウム 5.03mg | **【効】**①内視鏡的逆行性膵胆管撮影．②経皮経肝胆道撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．① 20 ～ 40mL．② 20 ～ 60mL |

### 7219. その他の X 線造影剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イオジキサノール<br>**ビジパーク 270 注 20mL**<br>Visipaque （GE ヘルスケア）<br>20mL/V<br>**【薬価】**1,433.00 円 / 瓶 | **【効】**脳血管撮影，四肢血管撮影，逆行性尿路撮影，内視鏡的逆行性膵胆管撮影<br>**【用】（注）**1 回，次記の量を使用．血管内に投与する場合の総投与量は，270mgI/mL 製剤は 180mL まで．脳血管撮影：4 ～ 15mL．四肢血管撮影：8 ～ 80mL．逆行性尿路撮影：20 ～ 200mL，原液を生理食塩水で 2 倍希釈し用いることも可能．内視鏡的逆行性膵胆管撮影：3 ～ 40mL（注：1 回の検査における総使用量） |
| イオトロラン<br>**イソビスト注 300**<br>Isovist （バイエル）<br>10mL/V<br>**【薬価】**7,454.00 円 / 瓶 | **【効】**①子宮卵管撮影．②関節撮影<br>**【用】（注）**①1 回 6 ～ 10mL を導管より子宮腔内に注入．②1 回 1 ～ 10mL を関節腔内に注入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イオパミドール<br>**イオパミドール 300 注 20mL「F」**<br>Iopamidol　（富士製薬）<br>61.24%20mL/V<br>**【薬価】**1,394.00 円 / 瓶 | **【効】**①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影．⑨逆行性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．① 6 ～ 13mL．②⑤ 30 ～ 50mL．③ 5 ～ 40mL．④ 20 ～ 50mL．⑥ 3 ～ 30mL．⑦ 100mL．⑧ 40 ～ 100mL．⑨ 5 ～ 200mL．⑥⑨原液又は生理食塩液で 2 ～ 4 倍希釈．⑦ 50mL 以上は点滴静注．胸•腹部を高速らせんコンピューター断層撮影する場合は，対象部位により投与速度を調節．投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は 100mL まで，肝臓領域の場合は 150mL まで投与することができる．⑧ 50mL 以上は点滴静注 |
| イオパミドール<br>**イオパミロン注 300 シリンジ**<br>Iopamiron　（バイエル）<br>61.24%80mL/ 筒（I：300mg/mL）<br>**【薬価】**3,361.00 円 / 筒 | **【効】**①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影．⑨逆行性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．① 6 ～ 13mL．②⑤ 30 ～ 50mL．③ 5 ～ 40mL．④ 20 ～ 50mL．⑥ 3 ～ 30mL．⑦ 100mL．胸・腹部を高速らせんコンピューター断層撮影で撮像する場合，撮影対象部位により静脈内投与速度を調節．投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は 100mL まで，肝臓領域の場合は 150mL まで投与できる．⑧ 40 ～ 100mL．⑨ 5 ～ 200mL |
| イオパミドール<br>**イオパミロン注 370 シリンジ**<br>Iopamiron　（バイエル）<br>75.52%80mL/ 筒<br>**【薬価】**3,731.00 円 / 筒 | **【効】**①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．①④ 20 ～ 50mL．②⑤ 30 ～ 50mL．③ 5 ～ 40mL．⑥ 3 ～ 30mL．⑦ 100mL．⑧ 20 ～ 100mL |
| イオプロミド<br>**㊦イオプロミド 370 注シリンジ 100mL「BYL」**<br>Iopromide　（バイエル）<br>100mL/ 筒<br>**【薬価】**5,445.00 円 / 筒 | **【効】**①血管心臓撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用，複数回投与する場合には総量 260mL まで．① 3 ～ 40mL．②③ 5 ～ 50mL．④ 10 ～ 40mL．⑤ 20 ～ 40mL．⑥ 3 ～ 30mL．⑦⑧ 50 ～ 100mL |
| イオヘキソール<br>**イオヘキソール 300 注 20mL「F」**<br>Iohexol　（富士製薬）<br>20mL<br>**【薬価】**1,419.00 円 / 瓶<br>**イオヘキソール 300 注 100mL「F」**<br>Iohexol　（富士製薬）<br>100mL/ 本<br>**【薬価】**4,929.00 円 / 瓶 | **【効】**①脳血管撮影．②選択的血管撮影．③四肢血管撮影．④ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**次の 1 回量を使用．① 5 ～ 15mL．② 5 ～ 50mL．③ 10 ～ 50mL．④ 1.5 ～ 50mL．⑤ 20 ～ 50mL．⑥ 40 ～ 100mL〈50mL 以上は通常点滴（高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合は 150mL まで投与可）〉．⑦ 50 ～ 100mL（60mL 以上は通常点滴） |
| イオヘキソール<br>**オムニパーク 240 注 10mL**<br>Omnipaque　（GE ヘルスケア）<br>51.77%10mL/V（I：240mg/mL）<br>**【薬価】**641.00 円 / 瓶 | **【効】**①コンピューター断層撮影による脳槽造影．②コンピューター断層撮影による脊髄造影．③頸部脊髄撮影．④頸部脊髄撮影．⑤胸部脊髄撮影．⑥腰部脊髄撮影<br>**【用】（注）**1 回，撮影の種類，穿刺部位に応じて次記の量を使用．①腰椎 5 ～ 10mL（ヨード含有量：1,200 ～ 2,400mg）．②④⑤⑥腰椎 8 ～ 12mL（ヨード含有量：1,920 ～ 2,880mg）．③外側頸椎 8 ～ 10mL（ヨード含有量：1,920 ～ 2,400mg） |
| イオヘキソール<br>**オムニパーク 240 注シリンジ 100mL**<br>Omnipaque　（GE ヘルスケア）<br>51.77%/Vi<br>**【薬価】**3,936.00 円 / 筒 | **【効】**①四肢血管撮影．②コンピューター断層撮影における造影．③静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回，次記の量を使用．① 25 ～ 50mL．② 40 ～ 100mL．③ 60 ～ 100mL |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| イオヘキソール<br>**オムニパーク 300 注シリンジ 100mL**<br>Omnipaque　（GE ヘルスケア）<br>64.71%100mL/ 筒（I：300mg/mL）<br>**【薬価】**3,746.00 円 / 筒<br>**オムニパーク 300 注シリンジ 150mL**<br>Omnipaque　（GE ヘルスケア）<br>64.71%150mL/ 筒（I：300mg/mL）<br>**【薬価】**6,353.00 円 / 筒 | **【効】**①脳血管撮影．②選択的血管撮影．③四肢血管撮影．④ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回，次記の量を使用．① 5 ～ 15mL．② 5 ～ 50mL．③ 10 ～ 50mL．④ 1.5 ～ 50mL．⑤ 20 ～ 50mL．⑥ 40 ～ 100mL（高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合，150mL まで投与可能）．⑦ 50 ～ 100mL |
| イオメプロール<br>**イオメロン 350 注 50mL**<br>Iomeron　（ブラッコ）<br>71.44%50mL/V（I：350mg/mL）<br>**【薬価】**2,423.00 円 / 瓶<br>**イオメロン 350 注 100mL**<br>Iomeron　（ブラッコ）<br>71.44%100mL/V（I：350mg/mL）<br>**【薬価】**3,890.00 円 / 瓶 | **【効】**①心臓血管撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．複数回投与する場合は総量 250mL まで．①心腔内撮影：20 ～ 50mL，冠状動脈撮影：3 ～ 10mL．② 5 ～ 50mL．③ 5 ～ 60mL．④ 10 ～ 80mL．⑤ 10 ～ 50mL．⑥ 3 ～ 40mL．⑦ 40 ～ 100mL．肝臓領域のダイナミックコンピューター造影の場合には，1.8mL/kg を静脈内投与可（最大投与量は 135mL）．⑧ 30 ～ 100mL（⑦⑧適宜点滴静注） |
| イオメプロール<br>**イオメロン 350 注シリンジ 100mL**<br>Iomeron　（ブラッコ）<br>71.44%100mL/ 筒（I：350mg/mL）<br>**【薬価】**4,300.00 円 / 筒<br>**イオメロン 350 注シリンジ 135mL**<br>Iomeron　（ブラッコ）<br>71.44%135mL/ 筒（I：350mg/mL）<br>**【薬価】**5,942.00 円 / 筒 | **【効】**①コンピューター断層撮影における造影．②静脈性尿路撮影．③心臓血管撮影．④胸部血管撮影．⑤腹部血管撮影．⑥四肢血管撮影．⑦ディジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影．⑧ディジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影<br>**【用】（注）**1 回次記量を使用．複数回投与する場合は総量 250mL まで．① 40 ～ 100mL．肝臓領域のダイナミックコンピューター断層撮影における造影の場合には，1.8mL/kg を静脈内投与可（最大投与量は 135mL）．② 30 ～ 100mL．③心腔内撮影：20 ～ 50mL，冠状動脈撮影：3 ～ 10mL．④ 5 ～ 50mL．⑤ 5 ～ 60mL．⑥ 10 ～ 80mL．⑦ 10 ～ 50mL．⑧ 3 ～ 40mL |

## 722. 機能検査用試薬

### 7223. 内分泌機能検査用試薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ゴナドレリン酢酸塩<br>**LH － RH 注 0.1mg「ニプロ」**<br>LH-RH　（ニプロ）<br>0.1mg/ 管<br>**【薬価】**3,340.00 円 /A | **【効】**下垂体 LH 分泌機能検査．正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後 30 分で血中 LH 値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは 30mIU/mL 以上になる．しかし，投与後 30 分の血中 LH 値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．なお，判定に当たっては，次の点を考慮することが望ましい．（1）皮下・筋肉内注射時の血中 LH 反応は，静脈内注射時のそれより低いと考えられる．（2）排卵期の女性は投与前血中レベル及び投与後の血中 LH 反応が高く，小児では低い<br>**【用】（注）**1 回 1 管を静脈内，皮下注又は筋注．静注の場合は，生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは，注射用水 5 ～ 10mL に混じて，徐々に注射 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| コルチコレリン（ヒト）<br>**ヒト CRH 静注用 100μg「ニプロ」**<br>HCRH　（ニプロ）<br>100μg/V<br>**【薬価】**16,388.00 円 / 瓶 | **【効】**視床下部・下垂体・副腎皮質系ホルモン分泌機能検査．〈判定基準〉血中 ACTH 値及び血中コルチゾール値から判定を行う．血中 ACTH 値は測定方法，試験実施時刻等により異なるので正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，正常人では，午前 9 時ごろ試験を行った場合，ラジオイムノアッセイ法による測定にて投与前 15pg/mL 程度で投与後 30 分に最高濃度に達し投与前値の 3 倍程度となる．しかし投与後 30 分の血中 ACTH 値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．血中コルチゾール値は測定方法，試験実施時刻等により異なるので正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，正常人では，午前 9 時ごろ試験を行った場合，ラジオイムノアッセイ法による測定にて投与前 10μg/dL 程度で投与後 60 分に最高濃度に達し投与前値の 2 倍程度となる．しかし投与後 60 分の血中コルチゾール値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい<br>**【用】（注）**本剤を生理食塩液 1mL に溶解し，成人には 100μg を，小児には 1.5 μg/kgを早朝空腹時，静脈内に 30 秒程度かけて徐々に注射 |
| テリパラチド酢酸塩<br>**テリパラチド酢酸塩静注用 100「旭化成」**<br>Teriparatide acetate　（旭化成）<br>100 単位 /Vi<br>**【薬価】**18,427.00 円 / 瓶 | **【効】**Ellsworth-Howard 試験<br>**【用】（注）**1 回 100 テリパラチド酢酸塩単位を用時，生食液 3mL に溶解して静注．体表面積が 1㎡未満の小児：100 テリパラチド酢酸塩単位 /㎡．実施方法，判定基準：添付文書参照 |
| プラルモレリン塩酸塩<br>**注射用 GHRP 科研 100**<br>GHRP　（科研）<br>100μg/V<br>**【薬価】**6,242.00 円 / 瓶 | **【効】**成長ホルモン分泌不全症の診断<br>**【用】（注）**投与直前に生理食塩液 10mL で溶解し，4 ～ 18 歳未満：2μg/kg（体重 50kg以上は 100μg），18 歳以上：100μg を空腹時緩徐に静注．<br>〈判定方法〉血中成長ホルモン値は測定法等により異なるので，正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，本剤投与後 15 分から 60 分までに血中成長ホルモン値が最高濃度に達する．重症成長ホルモン分泌不全症患者では，本剤投与後の成長ホルモン最高血中濃度は 15ng/mL（遺伝子組換え型の成長ホルモンを標準品とした場合は 9ng/mL）以下となる．しかし，本試験での血中成長ホルモン値が 15ng/mL（遺伝子組換え型の成長ホルモンを標準品とした場合は 9ng/mL）を超えても，他の所見から重症成長ホルモン分泌不全症が疑われる場合は，他の刺激試験を考慮すること．採血は，投与前，投与後 15 分，30 分，45 分，60 分に行い，その血清中の成長ホルモンの濃度を測定する |
| プロチレリン<br>**TRH 注 0.5mg「ニプロ」**<br>TRH　（ニプロ）<br>0.5mg/ 管<br>**【薬価】**3,528.00 円 /A | **【効】**①下垂体 TSH 分泌機能検査：正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後 30 分で血中 TSH 値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは 10μU/mL 以上になる．しかし，投与後 30 分の血中 TSH 値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．なお，皮下注時の血中 TSH 反応は，静注時のそれより低いと考えられるので判定に当たってはこの点を考慮することが望ましい．②下垂体プロラクチン分泌機能検査：正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後 15 ～ 30 分までに血中プロラクチン値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは 20ng/mL 以上になる．しかし，投与後 30 分までの血中プロラクチン値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい<br>**【用】（注）**①1 回 0.5mgを皮下注又は静注．静注の場合は，生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは注射用水 5 ～ 10mL に混じて，徐々に．②1 回 0.1 ～ 0.5mgを生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは注射用水 5 ～ 10mL に混じて，徐々に静注 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| プロチレリン酒石酸塩水和物<br>㊒プロチレリン酒石酸塩注 2mg「NP」<br>Protirelin tartrate　（ニプロ）<br>2mg1mL/A<br>【薬価】1,714.00 円 /A<br>【先発品】ヒルトニン 2mg注射液 | 【効】①次記疾患に伴う昏睡・半昏睡を除く遷延性意識障害：頭部外傷，クモ膜下出血（但し，意識障害固定期間 3 週以内）．②脊髄小脳変性症における運動失調の改善<br>【用】（注）①疾患に応じて，次記の用量を 1 日 1 回 10 日間静注又は点滴静注．静注の場合，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は注射用水 5 ～ 10mL に希釈し，徐々に．頭部外傷:1 回 0.732 ～ 2.92mg（プロチレリンとして 0.5 ～ 2mg）．クモ膜下出血（意識障害固定期間 3 週以内）:1 回 2.92mg（プロチレリンとして 2mg）．② 1 日 1 回 0.732 ～ 2.92mg（プロチレリンとして 0.5 ～ 2mg）を筋注又は静注するが，重症例には 2.92mg（プロチレリンとして 2mg）．2 ～ 3 週間連日注射した後，2 ～ 3 週間の休薬期間をおく．以後，これを反復するか，週 2 ～ 3 回の間歇注射を行う．静注の場合，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は注射用水 5 ～ 10mL に希釈し，徐々に |

### 7224. 肝機能検査用試薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インドシアニングリーン<br>ジアグノグリーン注射用 25mg<br>Diagnogreen　（第一三共）<br>25mg/V（溶解液付）<br>【薬価】801.00 円 / 瓶 | 【効】①肝機能検査（血漿消失率，血中停滞率及び肝血流量測定）：肝疾患の診断，予後治癒の判定．②循環機能検査（心拍出量測定，平均循環時間又は異常血流量測定）：心臓血管系疾患の診断．③血管及び組織の血流評価．④次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫．⑤肝外胆管の描出<br>【用】（注）①血漿消失率測定及び血中停滞率測定の場合：0.5mg/kgに相当する量を注射用水で 5mg/mL 程度に希釈し，肘静脈より 30 秒以内に症状に注意しながら徐々に静注．肝血流量測定の場合：25mgをできるだけ少量の注射用水に溶かした後，生理食塩液で 2.5 ～ 5mg/mL の濃度に希釈し，3mgに相当する前記溶液を静注．その後引き続き 0.27 ～ 0.49mg/ 分の割合で約 50 分間採血が終るまで一定速度で点滴静注．②目的に応じて心腔内より末梢静脈に至る種々の血管部位に溶液を注入するが通常前腕静脈から行う．1 人当たり 1 回量は 5 ～ 10mg，すなわち 1 ～ 2mL 程度．小児：体重に応じて減量．（添付文書の「本検査の原理及び測定法」の項参照）．③ 25mg を 5mL の注射用水で溶解し，0.04 ～ 0.3mg/kgを静注．脳神経外科手術時における脳血管の造影の場合，25mgを 5mL の注射用水で溶解し，0.1 ～ 0.3mg/kgを静注．④乳癌のセンチネルリンパ節の同定：25mgを 5mL の注射用水で溶解し，5mL 以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に分割投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定:25mgを 5mL の注射用水で溶解し，1mL を悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に分割投与．⑤25mgを 10mL の注射用水で溶解し，1mL を静注 |

### 7225. 腎機能検査用試薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| インジゴカルミン<br>インジゴカルミン注 20mg「AFP」<br>Indigocarmine　（アルフレッサ）<br>20mg5mL/A<br>【薬価】245.00 円 /A | 【効】①腎機能検査（分腎機能測定による）．②次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫<br>【用】（注）① 20 ～ 40mg（5 ～ 10mL）を静注した後，膀胱鏡で初排泄時間を調べる．〈参考〉健康成人の初排泄時間は 3 ～ 5 分で，遅くとも 10 分以内であれば機能異常ではない．腎機能障害がある場合，初排泄時間は遅延する．〔注〕色素初排泄時間の他に，色素が尿中排泄最高濃度に達する時間（正常 5 ～ 7 分），排泄持続時間（正常 90 分）を調べる場合もある．②乳癌のセンチネルリンパ節の同定：20mg（5mL）以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に適宜分割して投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：4 ～ 12mg（1 ～ 3mL）を悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に適宜分割して投与 |
| フェノールスルホンフタレイン<br>フェノールスルホンフタレイン注 0.6%「AFP」<br>Phenolsulfonphthalein<br>（アルフレッサ）<br>7.8mg1.3mL/A<br>【薬価】100.00 円 /A | 【効】腎機能検査<br>【用】（注）排尿後，水 300 ～ 500mL を飲ませ，30 分後に 6.0mg（本剤として 1.0mL）を肘静注又は筋注．（小児用量例）体重 3 ～ 5kg：2mg．体重 5 ～ 10kg：3mg．体重 10 ～ 20kg：4mg．体重 20kg以上：6mg |

### 7229. その他の機能検査用試薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| エドロホニウム塩化物<br>**アンチレクス静注 10mg**<br>劇<br>Antirex （杏林）<br>10mg1mL/A<br>**【薬価】**109.00 円 /A | **【効】**①重症筋無力症の診断．②筋弛緩剤投与後の遷延性呼吸抑制の作用機序の鑑別診断<br>**【用】（注）**①１回 10mgを静注．その際，まず初めに 2mgを 15 ～ 30 秒かけて注射し，45 秒後に反応をみた上で必要に応じて残りの 8mgを注射．②５～ 10mgを 30 ～ 40 秒かけて静注．筋弛緩状態が改善されれば非脱分極性ブロック，筋弛緩状態が増強されれば脱分極性ブロックと判定する．必要があれば５～ 10 分以内に同量を反復投与 |
| グルカゴン<br>**グルカゴン G ノボ注射用 1mg**<br>劇<br>Glucagon G novo （EA）<br>1mg（1I.U.）/V（溶解液付）<br>**【薬価】**2,371.00 円 / 瓶 | **【効】**①消化管の X 線及び内視鏡検査の前処置．②低血糖時の救急処置．③成長ホルモン分泌機能検査．④肝型糖原病検査．⑤胃の内視鏡的治療の前処置<br>**【用】（注）**① 1mgを 1mL の注射用水に溶解し，0.5 ～ 1mgを筋注又は静注．② 1mgを 1mL の注射用水に溶解し，筋注又は静注．③ 1mgを 1mL の注射用水に溶解し，0.03mg/kgを空腹時に皮下注．最大投与量 1mg．〔判定基準〕血中 hGH 値は，測定方法，患者の状態等の関連で異なるため，明確に規定しえないが，通常，正常人では，本剤投与後 60 ～ 180 分でピークに達し，10ng/mL 以上を示す．血中 hGH 値が 5ng/mL 以下の場合 hGH 分泌不全とする．なお，本剤投与後 60 分以降は 30 分毎に 180 分まで測定し，判定することが望ましい．④ 1mgを生理食塩液 20mL に溶かし，３分かけて静注．小児：1mgを 1mL の注射用水に溶解し，0.03mg/kgを筋注．1mgまで．〔判定基準〕正常反応は個々の施設で設定されるべきであるが，通常，正常小児では，本剤筋注後 30 ～ 60 分で血糖はピークに達し，前値より 25mg/dL 以上上昇する．正常成人では，本剤の静注後 15 ～ 30 分でピークに達し，前値より 30 ～ 60mg/dL 上昇する．しかし，投与後の血糖のピーク値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後 15 ～ 30 分毎に測定し，判定することが望ましい．⑤ 1mgを 1mL の注射用水に溶解し，筋注又は静注．内視鏡的治療中に消化管運動が再開し，治療に困難を来した場合又はその可能性がある場合，1mgを追加投与．本剤の作用発現時間は，筋注の場合約５分，静注の場合１分以内であり，作用持続時間については，筋注の場合約 25 分間，静注の場合 15 ～ 20 分間である |
| ベンチロミド<br>**膵外分泌機能検査用 PFD 内服液 500mg**<br>PFD （エーザイ）<br>500mg10mL/A<br>**【薬価】**636.40 円 / 瓶 | **【効】**膵外分泌機能検査<br>**【用】（内）**早朝空腹時に採尿後１回 500mgを 200mL 以上の水とともに服用．利尿をはかる目的で服用から約１時間後に最低約 200mL の水を飲用，それ以後については水分を自由にとらせてかまわない．検査開始より，３時間以上経過した場合の食事は自由にとらせて良い．尿は服用から６時間までの全尿を採尿（成績は服用後６時間までの総尿中の PABA 排泄率（%）で表示.） |

### 729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アレルゲンエキス<br>**アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」**<br>Allergen extract （鳥居）<br>1mL 点滴用スポイト付瓶<br>**【薬価】**8,110.00 円 / 瓶 | **【効】**診断：アレルギー性疾患のアレルゲンの確認<br>**【用】（注）**乱刺又は切皮法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ，本品１滴を滴下し，15 ～ 30 分後に膨疹径が対照の２倍以上又は 5mm以上を陽性とする |
| インドシアニングリーン<br>**オフサグリーン静注用 25mg**<br>Ophthagreen （参天）<br>25mg/V（溶解液付）<br>**【薬価】**1,988.00 円 / 瓶 | **【効】**網脈絡膜血管の造影<br>**【用】（注）**25mgを注射用蒸留水 2mL に溶解し，肘静脈より速やかに静注 |
| 塩化マンガン四水和物<br>**ボースデル内用液 10**<br>Bothdel （健栄）<br>マンガンとして 10mg250mL/ 袋<br>**【薬価】**784.10 円 / 袋 | **【効】**磁気共鳴胆道膵管撮影における消化管陰性造影<br>**【用】（内）**マンガンとして 10mg（1 袋 250mL）を経口投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ガドキセト酸ナトリウム<br>**EOB・プリモビスト注シリンジ**<br>EOB•Primovist　（バイエル）<br>18.143%10mL1 筒<br>**【薬価】**12,146.00 円 / 筒 | **【効】**磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影<br>**【用】（注）**0.1mL/kgを静注 |
| ガドテリドール<br>**プロハンス静注シリンジ 17mL**<br>ProHance　（ブラッコ）<br>17mL/ 筒<br>**【薬価】**4,461.00 円 / 筒 | **【効】**磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影<br>**【用】（注）**0.2mL/kgを静注，腎臓を対象とする場合には 0.1mL/kgを静注．転移性脳腫瘍が疑われる患者：0.2mL/kg初回投与後，腫瘍が検出されないか，造影効果不十分であった場合には初回投与後 30 分以内に 0.2mL/kgを追加可 |
| ガドテル酸メグルミン<br>**後ガドテル酸メグルミン静注 38% シリンジ 20mL「GE」**<br>Gadoterate meglumine<br>（GE ヘルスケア）<br>37.695%20mL/ 筒<br>**【薬価】**3,330.00 円 / 筒<br>**【先発品】**マグネスコープ静注 38% シリンジ 20mL | **【効】**磁気共鳴コンピューター断層撮影における次の造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影<br>**【用】（注）**0.2mL/kgを静注，腎臓を対象とする場合には 0.1mL/kg，必要に応じて 0.2mL/kgまで |
| ガドブトロール<br>**ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 7.5mL**<br>Gadovist　（バイエル）<br>60.47%7.5mL/ 筒<br>**【薬価】**6,059.00 円 / 筒 | **【効】**磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影<br>**【用】（注）**0.1mL/kgを静注 |
| デンプン部分加水分解物<br>**トレーラン G 液 75g**<br>Trelan G　（陽進堂）<br>ブドウ糖として 75g225mL/V<br>**【薬価】**205.20 円 / 瓶 | **【効】**糖尿病診断時の糖負荷試験に用いる<br>**【用】（内）**ブドウ糖として，1 回 50g，75g，又は 100g．小児：1.75g/kg |
| 尿素（13C）<br>**ユービット錠 100mg**<br>Ubit　（大塚）<br>100mg/T<br>**【薬価】**2,621.90 円 /T | **【効】**ヘリコバクター・ピロリの感染診断<br>**【用】（内）**100mgを空腹時．判定基準は添付文書参照 |
| フェルカルボトラン<br>**リゾビスト注**<br>Resovist　（PDR）<br>864mg（鉄として 44.6mg）1.6mL/V<br>**【薬価】**13,680.00 円 / 瓶 | **【効】**磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の局在診断のための肝臓造影<br>**【用】（注）**0.016mL/kg（鉄として 0.45mg/kg＝ 8μmol/kg）を静注．1.4mL まで．過剰量の投与あるいは追加投与はしない |
| フルオレセインナトリウム<br>**後フルオレサイト静注 500mg**<br>Fluorescite　（日本アルコン）<br>500mg5mL/V<br>**【薬価】**872.00 円 / 瓶 | **【効】**ぶどう膜・網膜・視神経等の疾患の診断<br>**【用】（注）**200 ～ 500mgを肘静脈に注射 |
| ペルフルブタン<br>**ソナゾイド注射用 16μL**<br>Sonazoid　（GE ヘルスケア）<br>16μL/V<br>**【薬価】**8,023.00 円 / 瓶 | **【効】**超音波検査における次記造影：肝腫瘤性病変，乳房腫瘤性病変<br>**【用】（注）**16μL（1 バイアル）を添付の注射用水 2mL で懸濁し，1 回懸濁液として 0.015mL/kgを静注 |

# 79. その他の治療を主目的としない医薬品

## 799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| アデノシン<br>㊦アデノシン負荷用静注 60mgシリンジ「FRI」<br>Adenosine　（富士フイルム）<br>60mg20mL/ 筒<br>【薬価】4,950.00 円 / 筒 | 【効】十分に運動負荷をかけられない患者において心筋血流シンチグラフィによる心臓疾患の診断を行う場合の負荷誘導<br>【用】（注）1 分間当たり 120μg/kgを 6 分間持続静脈内投与（アデノシン総投与量 0.72mg/kg） |
| l－メントール<br>ミンクリア内用散布液 0.8%<br>Minclea　（日本製薬）<br>0.8%20mL/ 筒<br>【薬価】836.40 円 / 筒 | 【効】上部消化管内視鏡時の胃蠕動運動の抑制<br>【用】（内）160mg（本剤 20mL）を内視鏡の鉗子口より胃幽門前庭部に行きわたるように散布 |
| D －ソルビトール<br>D －ソルビトール経口液 75%「コーワ」<br>D-sorbitol　（興和）<br>500mL/V<br>【薬価】1.05 円 /mL | 【効】①消化管の X 線造影の迅速化，消化管の X 線造影時の便秘の防止．②経口的栄養補給<br>【用】（内）① X 線造影剤に添加．添加量は X 線造影剤中の硫酸バリウム 100g に対して D- ソルビトールとして 10 ～ 20g（13 ～ 27mL）．②必要量を経口投与 |
| ニコチン<br>ニコチネル TTS10（院外）<br>Nicotinell　（アルフレッサ）<br>（17.5mg）10 ㎠ / 枚<br>【薬価】190.60 円 / 枚<br>ニコチネル TTS20（院外）<br>Nicotinell　（アルフレッサ）<br>（35mg）20 ㎠ / 枚<br>【薬価】202.60 円 / 枚<br>ニコチネル TTS30（院外）<br>Nicotinell　（アルフレッサ）<br>（52.5mg）30 ㎠ / 枚<br>【薬価】207.50 円 / 枚 | 【効】循環器疾患，呼吸器疾患，消化器疾患，代謝性疾患等の基礎疾患を持ち，医師により禁煙が必要と診断された禁煙意志の強い喫煙者が，医師の指導の下に行う禁煙の補助<br>【用】（外）ニコチネル TTS10（ニコチンとして 17.5mg含有），ニコチネル TTS20（ニコチンとして 35mg含有）又はニコチネル TTS30（ニコチンとして 52.5mg含有）を 1 日 1 回 1 枚，24 時間貼付．最初の 4 週間はニコチネル TTS30 から貼付し，次の 2 週間はニコチネル TTS20 を貼付し，最後の 2 週間はニコチネル TTS10 を貼付．最初の 4 週間に減量の必要が生じた場合，ニコチネル TTS20 を貼付．10 週間を超えて継続投与しない |
| バレニクリン酒石酸塩<br>チャンピックス錠 0.5mg（院外）<br>劇<br>Champix　（ファイザー）<br>0.5mg/T<br>【薬価】77.50 円 /T<br>チャンピックススタート用パック 1 パック（水江）<br>劇<br>（ファイザー）<br>1 パック<br>【薬価】136.10 円 /T<br>チャンピックス錠 1mg（院外）<br>劇<br>Champix　（ファイザー）<br>1mg/T<br>【薬価】136.10 円 /T | 【効】ニコチン依存症の喫煙者に対する禁煙の補助<br>【用】（内）第 1 ～ 3 日目は 0.5mgを 1 日 1 回食後，第 4 ～ 7 日目は 0.5mgを 1 日 2 回朝夕食後，第 8 日目以降は 1mgを 1 日 2 回朝夕食後．投与期間は 12 週間 |
| プロナーゼ<br>プロナーゼ MS<br>Pronase MS　（科研）<br>20000 単位 0.5g/ 包<br>【薬価】123.30 円 | 【効】胃内視鏡検査における胃内粘液の溶解除去<br>【用】（内）検査 15 ～ 30 分前に，20,000 単位を炭酸水素ナトリウム 1g とともに約 50 ～ 80mL の水に溶かし，経口投与 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル<br>**ミリプラ用懸濁用液 4mL**<br>Miripla　（大日本住友）<br>4mL/A<br>**【薬価】**430.00 円 /A | **【効】**ミリプラ動注用 70mgの懸濁用<br>**【用】（注）**ミリプラチン 70mgに対し，本懸濁用液 3.5mL を加えて使用 |
| **ニフレック配合内用剤**<br>Niflec　（EA）<br>137.155g/ 袋<br>**【薬価】**741.00 円 / 袋<br>1 袋（137.155g）中：<br>塩化ナトリウム　2.93g<br>塩化カリウム　1.485g<br>炭酸水素ナトリウム　3.37g<br>無水硫酸ナトリウム　11.37g | **【効】**①大腸内視鏡検査，バリウム注腸 X 線造影検査における腸管内容物の排除．②大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除<br>**【用】（内）**本品 1 袋を水に溶解して約 2L とし，溶解液とする．1 回溶解液 2 ～ 4L を約 1L/ 時で投与．但し，排泄液が透明になった時点で投与を終了．4L まで．①1）大腸内視鏡検査前処置．a）検査当日に投与する場合：当日の朝食は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約 4 時間前より投与開始．b）検査前日に投与する場合：前日の夕食後は絶食（水分摂取のみ可），夕食後約 1 時間以上経過した後投与開始．前日の朝・昼食は残渣の少ないもの，夕食は固形物の入っていない液状食．2）バリウム注腸 X 線造影検査前処置：検査当日の朝は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約 6 時間前から投与開始．溶解液の投与開始時にモサプリドクエン酸塩として 20mgを溶解液（約 180mL）で投与．溶解液投与終了後，モサプリドクエン酸塩として 20mgを少量の水で投与．②手術前日の昼食後は絶食（水分摂取のみ可），昼食後約 3 時間以上経過した後投与開始 |
| **モビプレップ配合内用剤**<br>Moviprep　（EA）<br>244.212g/ 袋<br>**【薬価】**1,555.00 円 / 袋<br>1 袋（244.212g）中：<br>大室（A 剤）<br>塩化ナトリウム　5.382g<br>塩化カリウム　2.03g<br>無水硫酸ナトリウム　15.0g<br>マクロゴール 4000　200.0g<br>小室（B 剤）<br>アスコルビン酸　9.4g<br>L- アスコルビン酸ナトリウム　11.8g | **【効】**大腸内視鏡検査，大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除<br>**【用】（内）**本剤 1 袋を水に溶解して約 2L の溶解液とする．溶解液を 1 時間あたり約 1L の速度で投与．溶解液を約 1L 投与した後，水又はお茶を約 0.5L 飲用．排泄液が透明になった時点で投与を終了し，投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．排泄液が透明になっていない場合には，残りの溶解液を排泄液が透明になるまで投与し，その後，追加投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．本剤 1 袋（溶解液として 2L）を超える投与は行わない．<br>大腸内視鏡検査前処置：検査当日の朝食は絶食（水分摂取は可）とし，検査開始予定時間の約 3 時間以上前から投与を開始．<br>大腸手術前処置：手術前日の昼食後は絶食（水分摂取は可）とし，昼食後約 3 時間以上経過した後，投与を開始 |

# 8. 麻薬
## 81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）
### 811. あへんアルカロイド系麻薬
#### 8114. モルヒネ系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| モルヒネ塩酸塩水和物<br>**アンペック注 50mg**<br>㊗㊘<br>Anpec　（大日本住友）<br>50mg5mL/A<br>**【薬価】**1,313.00 円 /A<br>**モルヒネ塩酸塩注射液 10mg「第一三共」**<br>㊗㊘<br>Morphine hydrochloride<br>（第一三共）<br>10mg1mL/A<br>**【薬価】**305.00 円 /A | **【効】**①皮下及び静脈内投与の場合：1）激しい疼痛時における鎮痛・鎮静．2）激しい咳嗽発作における鎮咳．3）激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制．4）麻酔前投薬，麻酔補助．5）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛．②硬膜外及び③クモ膜下投与の場合:1）激しい疼痛時における鎮痛．2）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（注）**①1回5～10mgを皮下注．麻酔の補助として，静注することもある．中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛において持続点滴静注又は持続皮下注する場合，1回50～200mg．②1回2～6mgを硬膜外腔に注入．硬膜外腔に持続注入する場合，1日量として2～10mg．③1回0.1～0.5mgをクモ膜下腔に注入 |
| モルヒネ塩酸塩水和物<br>**アンペック坐剤 10mg**<br>㊗㊘<br>Anpec　（大日本住友）<br>10mg/ 個<br>**【薬価】**356.00 円 / 個<br>**アンペック坐剤 20mg**<br>㊗㊘<br>Anpec　（大日本住友）<br>20mg/ 個<br>**【薬価】**612.90 円 / 個 | **【効】**激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（外）**1日20～120mgを2～4回に分割し直腸内に．初めてモルヒネ製剤として本剤を投与する場合，1回10mgより開始することが望ましい |
| モルヒネ塩酸塩水和物<br>**オプソ内服液 5mg**<br>㊗㊘<br>Opso　（大日本住友）<br>5mg2.5mL/ 包<br>**【薬価】**263.30 円 / 包<br>**オプソ内服液 10mg**<br>㊗㊘<br>Opso　（大日本住友）<br>10mg5mL/ 包<br>**【薬価】**281.10 円 / 包 | **【効】**中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（内）**1日30～120mgを1日6回に分割 |
| モルヒネ塩酸塩水和物<br>**モルヒネ塩酸塩錠 10mg「DSP」**<br>㊗㊘<br>Morphine hydrochloride hydrate　（大日本住友）<br>10mg/T<br>**【薬価】**152.10 円 /T | **【効】**①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静．②激しい咳嗽発作における鎮咳．③激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制<br>**【用】（内）**1回5～10mg，1日15mg |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| モルヒネ硫酸塩水和物<br>**MS コンチン錠 10mg**<br>麻 劇<br>MS contin （塩野義）<br>10mg/T<br>【薬価】245.60 円 /T<br>**MS コンチン錠 30mg**<br>麻 劇<br>MS contin （塩野義）<br>30mg/T<br>【薬価】713.50 円 /T | 【効】激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>【用】（内）1 日 20 ～ 120mgを 2 回に分割．初回量は 10mgとすることが望ましい |

### 8115. コデイン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| コデインリン酸塩水和物<br>**コデインリン酸塩錠 20mg「タケダ」**<br>麻 劇<br>Codeine phosphate hydrate （武田）<br>20mg/T<br>【薬価】79.50 円 /T | 【効】各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静，疼痛時における鎮痛，激しい下痢症状の改善<br>【用】（内）1 回 20mg，1 日 60mg |

### 8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| オキシコドン塩酸塩水和物<br>後**オキシコドン錠 2.5mgNX「第一三共」（院外）**<br>麻 劇<br>Oxycodone （第一鉄）<br>2.5mg/T<br>【薬価】47.60 円 /T<br>**オキノーム散 2.5mg**<br>麻 劇<br>Oxinorm （塩野義）<br>2.5mg0.5g/ 包<br>【薬価】53.80 円 / 包<br>**オキノーム散 5mg**<br>麻 劇<br>Oxinorm （塩野義）<br>5mg1g/ 包<br>【薬価】111.20 円 / 包 | 【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>【用】（内）1 日 10 ～ 80mgを 4 回に分割 |
| オキシコドン塩酸塩水和物<br>**オキシコドン徐放錠 5mgNX「第一三共」**<br>麻 劇<br>Oxycodone （第一三共）<br>5mg/T<br>【薬価】121.40 円 /T<br>**オキシコドン徐放錠 10mgNX「第一三共」**<br>麻 劇<br>Oxycodone （第一三共）<br>10mg/T<br>【薬価】233.60 円 /T | 【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>【用】（内）1 日 10 ～ 80mgを 2 回に分割 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ヒドロモルフォン塩酸塩<br>**ナルサス錠 2mg**<br>㊕㊧<br>Narusus　（第一三共）<br>2mg/T<br>**【薬価】**206.60 円 /T | **【効】**中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（内）**1 日 4 ～ 24mg |
| ヒドロモルフォン塩酸塩<br>**ナルラピド錠 1mg**<br>㊕㊧<br>Narurapid　（第一三共）<br>1mg/T<br>**【薬価】**112.60 円 /T | **【効】**中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（内）**1 日 4 ～ 24mgを 4 ～ 6 回に分割 |

# 82. 非アルカロイド系麻薬

## 821. 合成麻薬

### 8211. フェニルピペリジン系製剤

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| ペチジン塩酸塩<br>ペチジン塩酸塩注射液 50mg「タケダ」<br>㊡<br>Pethidine hydrochloride （武田）<br>50mg1mL/A<br>【薬価】361.00 円 /A | 【効】①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮痙．②麻酔前投薬．③麻酔の補助．④無痛分娩<br>【用】(注)① 1 回 35 ～ 50mgを皮下注又は筋注．必要に応じて 3 ～ 4 時間ごとに追加．特に急を要する場合には緩徐に静注．②麻酔前 30 ～ 90 分に 50 ～ 100mgを皮下注又は筋注．③ 5% ブドウ糖注射液又は生理食塩液で，1mL 当り 10mgを含有するように希釈し，10 ～ 15mgずつ間欠的に静注．場合により 50mgまで増量することもある．④子宮口二横指開大ないし全開時に，70 ～ 100mgを皮下注又は筋注．必要に応じて 3 ～ 4 時間ごとに 35 ～ 70mgずつ 1 ～ 2 回追加する．この場合，母体及び胎児の呼吸抑制を防ぐために，ペチジン塩酸塩 100mgに対してレバロルファン酒石酸塩 1mg の投与比率で混合注射するとよい |

### 8219. その他の合成麻薬

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェンタニルクエン酸塩<br>イーフェンバッカル錠 50μg<br>㊡㊧<br>E-fen （大鵬）<br>50μg/T（フェンタニルとして）<br>【薬価】485.00 円 /T | 【効】強オピオイド鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛<br>【用】(内) 1 回の突出痛に対して，50 又は 100μg を開始用量とし，上顎臼歯の歯茎と頬の間で溶解させる．用量調節期に，1 回 50μg，100μg，200μg，400μg，600μg，800μg の順に一段階ずつ調節し，至適用量を決定．用量調節期に 1 回の突出痛に対して 1 回 50 ～ 600μg のいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には，投与から 30 分後以降に同一用量までの本剤を 1 回のみ追加投与可．至適用量決定後の維持期には，1 回の突出痛に対して至適用量を 1 回投与することとし，1 回用量の上限は 800μg．用量調節期の追加投与を除き，前回の投与から 4 時間以上の投与間隔をあけ，1 日当たり 4 回以下の突出痛に対する投与にとどめること |
| フェンタニルクエン酸塩<br>㊫フェンタニル注射液 0.1mg「テルモ」<br>㊡㊧<br>Fentanyl （テルモ）<br>0.1mg/A<br>【薬価】242.00 円 /A<br>【先発品】フェンタニル注射液 0.1mg「第一三共」 | 【効】①全身麻酔，全身麻酔における鎮痛．②局所麻酔における鎮痛の補助．③激しい疼痛（術後疼痛，癌性疼痛など）に対する鎮痛<br>【用】(注) ①［バランス麻酔に用いる場合］麻酔導入時：1.5 ～ 8μg/kg（本剤として 0.03 ～ 0.16mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：ブドウ糖液などに希釈して，次記 1）又は 2）により投与．1）間欠投与：25 ～ 50μg（本剤として 0.5 ～ 1mL）ずつ静注．2）持続投与：0.5 ～ 5μg/kg / 時（本剤として 0.01 ～ 0.1mL/kg/ 時）で点滴静注．［大量フェンタニル麻酔に用いる場合］麻酔導入時：20 ～ 150μg/kg（本剤として 0.4 ～ 3mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：必要に応じて，ブドウ糖液などに希釈して，20 ～ 40μg/kg/ 時（本剤として 0.4 ～ 0.8mL/kg/ 時）の速さで点滴静注．小児：〔バランス麻酔又は大量フェンタニル麻酔に用いる場合〕麻酔導入時：1 ～ 5μg/kg（本剤として 0.02 ～ 0.1mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．大量フェンタニル麻酔に用いる場合は，100μg/kg（本剤として 2mL/kg）まで投与可．麻酔維持：1 ～ 5μg/kg（本剤として 0.02 ～ 0.1mL/kg）ずつ間欠的に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．② 1 ～ 3μg/kg（本剤として 0.02 ～ 0.06mL/kg）を静注．③［静脈内投与の場合］術後疼痛：1 ～ 2μg/kg（本剤として 0.02 ～ 0.04mL/kg）を緩徐に静注後，1 ～ 2μg/kg/ 時（本剤として 0.02 ～ 0.04mL/kg/ 時）の速さで点滴静注．癌性疼痛：1 日 0.1 ～ 0.3mg（本剤として 2 ～ 6mL）から点滴静注を開始．患者の症状に応じて適宜増量．［硬膜外投与の場合］単回投与法：1 回 25 ～ 100μg（本剤として 0.5 ～ 2mL）を硬膜外腔に注入．持続注入法：25 ～ 100μg/ 時（本剤として 0.5 ～ 2mL/ 時）の速さで硬膜外腔に持続注入．［くも膜下投与の場合］単回投与法:1 回 5 ～ 25μg（本剤として 0.1 ～ 0.5mL）をくも膜下腔に注入 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| フェンタニルクエン酸塩<br>㊒**フェンタニルクエン酸塩１日用テープ 1mg「第一三共」**<br>麻 劇<br>Fentanyl citrate　（第一三共）<br>1mg/ 枚<br>**【薬価】**240.10 円 / 枚<br>**【先発品】**フェントステープ 1mg<br>㊒**フェンタニルクエン酸塩１日用テープ 2mg「第一三共」**<br>麻 劇<br>Fentanyl citrate　（第一三共）<br>2mg/ 枚<br>**【薬価】**464.40 円 / 枚<br>**【先発品】**フェントステープ 2mg<br>㊒**フェンタニルクエン酸塩１日用テープ 4mg「第一三共」**<br>麻 劇<br>Fentanyl citrate　（第一三共）<br>4mg/ 枚<br>**【薬価】**864.00 円 / 枚<br>**【先発品】**フェントステープ 4mg | **【効】**非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（但し，他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る.）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛<br>**【用】（外）**オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1 日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は本剤貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択 |
| フェンタニルクエン酸塩<br>**フェントステープ 0.5mg**<br>麻 劇<br>Fentos　（久光）<br>0.5mg/ 枚<br>**【薬価】**262.70 円 / 枚<br>**フェントステープ 1mg**<br>麻 劇<br>Fentos　（協和キリン）<br>1mg/ 枚<br>**【薬価】**483.60 円 / 枚<br>**フェントステープ 2mg**<br>麻 劇<br>Fentos　（協和キリン）<br>2mg/ 枚<br>**【薬価】**900.50 円 / 枚<br>**フェントステープ 4mg**<br>麻 劇<br>Fentos　（協和キリン）<br>4mg/ 枚<br>**【薬価】**1,673.70 円 / 枚 | **【効】**〈成人〉非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（ただし，慢性疼痛は他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る.）:中等度から高度の疼痛を伴う各種癌，中等度から高度の慢性疼痛．〈小児〉非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛（ただし，他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る.）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌<br>**【用】（外）**成人：胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1 日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は本剤貼付前のオピオイド鎮痛剤の治療有無により,次記のとおり選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減．〈がん疼痛〉貼付前にオピオイド鎮痛剤を使用していない場合，0.5mgより開始．他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合，貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．〈慢性疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から本剤に切り替えて使用．貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．小児：〈がん疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．2 歳以上に対し胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1 日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，6 歳以上の場合は，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択，2 歳以上 6 歳未満の場合は，0.5mg，1mg，2mgのいずれかの用量を選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減 |

| 商品名・規格・成分・会社 | 効能・効果・用法・用量 |
|---|---|
| レミフェンタニル塩酸塩<br>後レミフェンタニル静注用 2mg「第一三共」<br>麻劇<br>Remifentanil　（第一三共）<br>2mg/V<br>**【薬価】**935.00 円 / 瓶<br>**【先発品】**アルチバ静注用 2mg | **【効】**①成人：全身麻酔の導入及び維持における鎮痛．小児：全身麻酔の維持における鎮痛．②集中治療における人工呼吸中の鎮痛<br>**【用】（注）**①他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる．麻酔導入：0.5μg/kg/ 分で持続静注．ダブルルーメンチューブの使用，挿管困難等，気管挿管時に強い刺激が予想される場合，1.0μg/kg/ 分．持続静注開始前に 1.0μg/kgを 30 ～ 60 秒かけて単回静注できる．気管挿管を本剤の投与開始から 10 分以上経過した後に行う場合には単回静注の必要はない．麻酔維持：0.25μg/kg/ 分で持続静注．全身状態を観察しながら，2 ～ 5 分間隔で 25 ～ 100% の範囲で加速又は 25 ～ 50% の範囲で減速できるが，最大でも 2.0μg/kg/ 分を超えない．浅麻酔時には，0.5 ～ 1.0μg/kgを 2 ～ 5 分間隔で追加単回静注できる．1 歳以上の小児では他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる：0.25μg/kg/ 分の速さで持続静脈内投与．投与速度については，患者の全身状態を観察しながら，2 ～ 5 分間隔で 25 ～ 100% の範囲で加速又は 25 ～ 50% の範囲で減速できるが，最大でも 1.3μg/kg/ 分を超えない．浅麻酔時には，1.0μg/kgを 2 ～ 5 分間隔で追加単回静脈内投与することができる．②成人には，0.025μg/kg/ 分の速さで持続静注を開始し，患者の全身状態を観察しながら，適切な鎮痛が得られるよう，投与速度を適宜調節．投与速度の調節は 5 分以上の間隔で，0.1μg/kg/ 分までは最大 0.025μg/kg/ 分ずつ加速又は減速させ，0.1μg/kg/ 分を超える場合は 25 ～ 50% の範囲で加速又は最大 25% の範囲で減速させるが，投与速度の上限は 0.5μg/kg/ 分．投与終了時は，10 分以上の間隔で，最大 25% ずつ減速させ，0.025μg/kg/ 分を目安として投与終了 |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| アーチスト錠2.5mg | 2.5mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| アーチスト錠10mg | 10mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| アイオピジンUD点眼液1% | 1%0.1m l　1個 | 院内 | （2024年01月） |
| アイトロール錠20mg | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| l－メントール「日医工」 | 25g（ガラス） | | （2024年04月） |
| アカルボースOD錠50mg「NIG」 | 50mg/T | | （2023年10月） |
| アクトネル錠17.5mg | 17.5mg/T | | （2025年02月） |
| アグリリンカプセル0.5mg | 0.5mg/Cap | 院外 | （2025年09月） |
| アジスロマイシン錠250mg「NP」 | 250mg/T | | （2024年05月） |
| アジスロマイシン錠250mg「日医工」 | 250mg/T | | （2023年08月） |
| アジルバ錠40mg | 40mg/T | | （2023年08月） |
| アセトキープ3G注 | 500mL/ソフトバック | | （2024年01月） |
| アゼルニジピン錠16mg「NP」 | 16mg/T | | （2025年01月） |
| アタバニン散 | 50mg/g | 院外 | （2024年05月） |
| アダラートCR錠20mg | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| アテノロール錠25mg「タイヨー」 | 25mg/T | 院内 | （2024年06月） |
| アテノロール錠25mg「NikP」 | 25mg/T | | （2023年10月） |
| アテノロール錠50mg「タイヨー」 | 50mg/T | | （2024年07月） |
| アテノロール錠50mg「NikP」 | 50mg/T | | （2023年10月） |
| アデホスコーワ腸溶錠60 | 60mg/T | | （2023年12月） |
| アデラビン9号注1mL | 1mL/A | | （2024年07月） |
| アテレック錠10 | 10mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| アドソルビン原末 | 末 | | （2024年11月） |
| アドリアシン注用10 | 10mg/V | | （2024年08月） |
| アトロベントエロゾル20μg | 20μg | 院外 | （2025年09月） |
| アバプロ錠100mg | 100mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| アピドラ注ソロスター | 300単位3mL/キット | 院外 | （2023年06月） |
| アプレース錠100mg | 100mg/T | 院外 | （2023年12月） |
| アフロクアロン錠20mg「サワイ」 | 20mg/錠 | 院内 | （2022年07月） |
| アヘンチンキ「第一三共」 | 0.1g/mL（モルヒネとして1%） | | （2024年04月） |
| アミカシン硫酸塩注射液200mg「サワイ」 | 200mg2mL/A | | （2024年01月） |
| アミティーザカプセル24μg | 24μg/cap | | （2025年04月） |
| アムロジンOD錠2.5mg | 2.5mg/T | 院外 | （2024年08月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「サワイ」 | 10mg/T | | （2024年10月） |
| アモバン錠7.5 | 7.5mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| アリナミン注射液10mg | 10mg2mL/A | | （2024年07月） |
| アルケラン錠2mg | 2mg/T | | （2026年01月） |
| アルダクトンA錠25mg | 25mg/T | | （2024年07月） |
| アレジオンLX点眼液0.1% | 0.1%5mL | | （2025年02月） |
| アレジオンドライシロップ1% | 10mg/g | 院外 | （2025年03月） |
| アンカロン錠100 | 100mg/T | 院外 | （2024年04月） |
| アンカロン注150 | 150mg3mL/A | | （2025年01月） |
| アンジュ28錠 | （28日分）1組（赤褐色錠6錠，白色錠5錠，黄色錠10錠，赤色錠7錠） | 院外 | （2025年08月） |
| アンテベート軟膏0.05% | 0.05%5g/本 | | （2022年07月） |
| アンプラーグ錠100mg | 100mg/T | 院外 | （2024年09月） |
| イーケプラ錠500mg | 500mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| イオパミドール300注20mL「FF」 | 61.24%20mL/瓶 | | （2024年03月） |
| イオパミドール300注シリンジ100mL「F」 | 61.24%100mL/筒（I：300mg/mL） | | （2024年04月） |
| イオパミロン注370シリンジ | 75.52%65mL/筒（I：370mg/mL） | | （2023年09月） |
| イグザレルトOD錠10mg | 10mg/T | | （2025年02月） |
| イグザレルトOD錠15mg | 15mg/T | | （2025年02月） |
| イクセロンパッチ9mg | 9mg/枚 | | （2025年02月） |
| イクセロンパッチ18mg | 18mg/枚 | | （2025年02月） |
| イセパマイシン硫酸塩注射液200mg「日医工」 | 200mg2mL/A | | （2024年01月） |
| イソソルビド内用液70%分包30mL「CEO」 | 70%30mL/包 | | （2024年01月） |
| イダマイシン静注用5mg | 5mg/V | | （2026年01月） |
| イドメシンコーワパップ70mg | 70mg10cm×14cm/枚（1袋：5枚入） | | （2025年03月） |
| イノレット30R注 | 300単位3mL/筒 | 院外 | （2025年03月） |
| イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」 | 100mg5mL/V | | （2025年06月） |
| インドメタシンゲル1%「日医工」 | 1%50g/本 | | （2023年11月） |
| ウルソ錠50mg | 50mg/T | | （2024年07月） |
| エースコール錠1mg | 1mg/T | 院外 | （2024年08月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| エカベトNa顆粒66.7%「サワイ」 | 66.7%1.5g/包 | | （2024年03月） |
| エクア錠50mg | 50mg/T | | （2025年02月） |
| エクストラニール腹膜透析液 | 1.5L/袋（排液用バッグ付）:UVツインバッグ | | （2024年07月） |
| エクストラニール腹膜透析液 | 2L/袋（排液用バッグ付）:ツインバッグ | | （2024年07月） |
| エクセラーゼ配合錠 | 1錠 | | （2024年03月） |
| エクリラ400μgジェヌエア60吸入用 | 60吸入/キット | | （2024年04月） |
| エストラサイトカプセル156.7mg | 156.7mg（エストラムスチンリン酸エステルとして140mg）/cap | 院外 | （2025年12月） |
| エックスフォージ配合錠 | 1錠 | 院外 | （2024年08月） |
| エバシェルド筋注セット | 各150mg1.5mL/V | | （2024年11月） |
| エビスタ錠60mg | 60mg/T | | （2024年10月） |
| エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」 | 10mg/V | | （2024年08月） |
| エペリゾン塩酸塩錠50mg「NP」 | 50mg/T | | （2024年12月） |
| エルエイジー10液 | 10%500mL/本 | | （2025年03月） |
| エルデカルシトールカプセル0.75μg「サワイ」バラ | 0.75μg/C | | （2024年03月） |
| エルネオパNF2号輸液（1000ml/袋） | 1000ml/袋 | | （2025年05月） |
| エルネオパNF2号輸液（1500ml/袋） | 1500ml/袋 | | （2025年05月） |
| エレトリプタン錠20mg「ファイザー」 | 20mg/T | 院内 | （2024年09月） |
| エレトリプタン錠20mg「VTRS」 | 20mg/T | | （2024年12月） |
| 塩化カリウム「日医工」 | 末 | | （2024年05月） |
| エンタカポン錠100mg「JG」 | 100mg/T | | （2024年07月） |
| オキシグルタチオン眼灌流液0.0184%キット「センジュ」 | 0.0184%500mL/キット | | （2024年02月） |
| オキナゾール膣錠100mg | 100mg/T | 院外 | （2025年01月） |
| オゼンピック皮下注0.25mgSD | 0.25mg 0.5mL/筒 | | （2022年07月） |
| オゼンピック皮下注0.5mgSD | 0.5mg 0.5mL/筒 | | （2022年07月） |
| オノアクト点滴静注用50mg | 50mg/V | | （2025年11月） |
| オルメテックOD錠20mg | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「日医工」 | 5mg/T | | （2023年09月） |
| ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ | 0.5mL/筒 | | （2026年01月） |
| カチリ「ホエイ」 | 500g/本 | | （2024年06月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| カナグル錠100mg | 100mg/T | | （2024年07月） |
| カナリア配合錠 | 錠 | | （2025年12月） |
| カリジノゲナーゼ錠50単位「テバ」 | 50単位 | | （2024年03月） |
| カルシトリオールカプセル0.25μg「YD」 | 0.25μg/cap | | （2025年11月） |
| カルスロット錠20 | 100mg/個 | | （2023年10月） |
| カルチコール末 | 末 | 水江 | （2024年10月） |
| カルデナリン錠2mg | 200mg/個 | | （2023年10月） |
| カルブロック錠16mg | 450mg/3mL/Vi | | （2024年03月） |
| カルベジロール錠10mg「サワイ」 | 10mg/T | | （2024年09月） |
| カロナール坐剤100 | 10g/本 | 院外 | （2024年07月） |
| カロナール坐剤200 | A剤2988.0g/袋・B剤808.5g/袋 | | （2024年01月） |
| ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「ニチヤク」 | 25mg/T | | （2023年08月） |
| キシロカインゼリー2% | 30mL/本 | | （2024年09月） |
| キシロカインビスカス2% | 100mL/本 | | （2024年09月） |
| 強力レスタミンコーチゾンコーワ軟膏 | 50mg/錠 | | （2023年12月） |
| キンダベート軟膏0.05% | 0.05%5g/本 | | （2025年11月） |
| キンダリー透析剤4E | 500mg/T | 院外 | （2024年05月） |
| クアトロバック皮下注シリンジ | 0.5mL/筒 | | （2026年01月） |
| クエチアピン錠25mg「サワイ」 | 200mg/T | | （2024年04月） |
| クエン酸第一鉄Na錠50mg「JG」 | 84.0～87.0%500mL/本 | | （2024年03月） |
| クラビット錠500mg | 5,000単位/V（溶解液付） | | （2023年12月） |
| グラマリール細粒10% | 100mg/g | 院外 | （2025年01月） |
| グラマリール錠25mg | 25mg/T | 院外 | （2025年01月） |
| クラリス錠200 | 4mg/T | | （2024年07月） |
| クリアミン配合錠S0.5 | 錠 | 院外 | （2025年02月） |
| グルコンサンK細粒4mEq/g | 1g/包 | | （2025年05月） |
| グリセリン「NikP」 | 500mg/T | | （2024年04月） |
| グリセリン「マルイシ」 | 500mL/瓶 | | （2025年03月） |
| グリセリン「ヨシダ」 | 5ml x 2 | | （2025年03月） |
| グリセレブ配合点滴静注 | 200mL/袋 | | （2024年09月） |
| ケアラム錠25mg | 25mg/T | 院外 | （2025年02月） |
| ケフラールカプセル250mg | 250mg/cap | 水江 | （2024年10月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| コデインリン酸塩散1%「タケダ」 | 10mg/g | | （2024年08月） |
| ゴナトロピン注用5000単位 | 0.4mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| コニール錠4 | 600mg300mL/袋 | | （2024年05月） |
| コレミナール錠4mg | 4mg/T | | （2025年03月） |
| コロネル錠500mg | 10mg2mL/A | | （2023年09月） |
| コンスタン0.4mg錠 | 10mg20mL/V | | （2024年03月） |
| ザーコリカプセル250mg | 250mg/cap | | （2025年06月） |
| サアミオン錠5mg | 5mg/T | 院外 | （2024年09月） |
| ザイボックス注射液600mg | 50mg100mL/V | | （2024年03月） |
| ザジテンカプセル1mg | 1mg/cap | 院外 | （2025年06月） |
| サルポグレラート塩酸塩錠100mg「NP」 | 100mg/T | | （2025年03月） |
| ジーラスタ皮下注3.6mg | 3.6mg0.36mL/筒 | | （2025年12月） |
| ジアゼパム注射液10mg「タイヨー」 | 400mg200mL/袋 | | （2024年02月） |
| ジクロフェナクNaクリーム1%「日本臓器」 | 1%50g/本 | | （2025年11月） |
| シスプラチン注10mg「日医工」 | 0.5mg/T | | （2024年07月） |
| シスプラチン注50mg「日医工」 | 50mg/V | | （2024年07月） |
| ジプレキサ細粒1% | 10mg/g | 院外 | （2024年11月） |
| ジプレキサザイディス錠5mg | 5mg/T | | （2024年11月） |
| シプロフロキサシン点滴静注400mg/200mL「明治」 | 100mg/g | 院外 | （2023年09月） |
| シュアポスト錠0.5mg | 50mg/T | 院外 | （2023年09月） |
| ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg「サワイ」 | 100mg/T | 院外 | （2023年10月） |
| ジンジカインゲル20% | 30g/本 | | （2025年08月） |
| シンメトレル細粒10% | 1g10mL/包 | | （2024年03月） |
| シンメトレル錠50mg | 5cm×2.5cm/枚 | | （2023年12月） |
| シンメトレル錠100mg | 10cm×7cm/枚 | | （2023年12月） |
| スーテントカプセル12.5mg | 12.5mg/cap | | （2025年02月） |
| スイニー錠100mg | 100mg/T | | （2025年05月） |
| スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」 | 200mg2mL/筒 | | （2025年08月） |
| スクラルファート内用液10%「日医工」 | 10mg/cap | | （2024年07月） |
| スターシス錠90mg | 90mg/T | 院外 | （2024年09月） |
| スベニールディスポ関節注25mg | 25mg2.5mL/本 | | （2024年12月） |
| スポンゼル | 100mg/g | 院外 | （2023年11月） |
| スポンゼル | 2%10g/本 | | （2024年02月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| セパミット－Rカプセル10 | 50mg/T | | （2023年08月） |
| セフジトレンピボキシル小児用細粒10%「SW」 | 100mg/g | | （2025年10月） |
| セフジトレンピボキシル錠100mg「SW」 | 100mg/T | | （2025年10月） |
| セフジニル細粒小児用10%「サワイ」 | 250mg/カプセル | 院外 | （2022年12月） |
| ゼフナートクリーム2% | 100mg/T　300錠入 | | （2024年03月） |
| ゼペリン点眼液0.1% | 0.1%5mL/本 | 院外 | （2025年08月） |
| セララ錠50mg | 10mg/g | 院外 | （2024年04月） |
| セルシン注射液10mg | 10mg/A | | （2025年03月） |
| セルセプトカプセル250 | 25mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| セルタッチパップ70 | 70mg14.0g/枚（10cm×14cm/枚）（1袋：6枚） | 水江 | （2024年10月） |
| セレコキシブ錠100mg「トーワ」バラ | 100mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| セレジストOD錠5mg | 5mg/T | | （2025年02月） |
| セレネース細粒1% | 40mg/T | | （2023年10月） |
| セロクエル25mg錠 | 60mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| セロクエル100mg錠 | 200mg/T | 院外 | （2023年10月） |
| セロケン錠20mg | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| ソセゴン錠25mg | 25mg/T | | （2025年09月） |
| ソタコール錠40mg | 1%20mL/本 | | （2023年09月） |
| ダイアート錠60mg | 5mg/T | | （2024年06月） |
| ダウノマイシン静注用20mg | 20mg/V | | （2026年01月） |
| タガメット錠200mg | 結晶 | | （2024年01月） |
| タケプロンOD錠15 | 15mg/T | 院外 | （2025年02月） |
| タナトリル錠5 | 5mg/T | 院外 | （2024年10月） |
| ダラシンTローション1% | 2.5g/包 | 院外 | （2024年04月） |
| タリージェ錠15mg | 1mg/枚 | | （2024年07月） |
| タリオン錠10mg | 10mg/T | | （2025年02月） |
| 炭酸水素ナトリウム「ケンエー」 | 2mg/枚 | | （2024年07月） |
| タンニン酸アルブミン「NikP」 | 末 | | （2024年12月） |
| チアプリド細粒10%「サワイ」 | 100mg/g | | （2025年09月） |
| 注射用フィルデシン1mg | 1mg/V | | （2026年01月） |
| ツムラ麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ-126〕 | 6mg/T | | （2023年09月） |
| ツロブテロールテープ0.5mg「NP」 | 0.5mg/枚 | | （2025年01月） |
| ツロブテロールテープ1mg「NP」 | 210mg1.91mL/筒 | | （2024年02月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| ツロブテロールテープ2mg「NP」 | 25mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| d－クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mg「武田テバ」 | 50mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| D－ソルビトール内用液65%「マルイシ」 | 500mL/瓶 | | （2024年11月） |
| ティーエスワン配合OD錠T20 | 20mg/T（テガフール相当量） | | （2025年01月） |
| ティーエスワン配合OD錠T25 | 25mg/T（テガフール相当量） | | （2025年01月） |
| ディオバン錠80mg | 80mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| テオドール錠100mg | 100mg/T | 院外 | （2024年12月） |
| デカドロンエリキシル0.01% | 0.1mg/mL | | （2025年03月） |
| デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリーム0.1%「日医工」 | 5g/本 | 院内 | （2024年12月） |
| デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏0.1%「日医工」 | 0.1%　5g/本 | | （2024年12月） |
| テゼスパイア皮下注210mgシリンジ | 200mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| テノーミン錠25 | 5%50mg/mL | 院外 | （2024年07月） |
| テノーミン錠50 | 100mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| デパケン錠200mg | 0.5mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| デパケンシロップ5% | 67.9μg（テリパラチドとして63.3μg）/V | | （2023年09月） |
| デパケンR錠100mg | 500mL/袋 | | （2024年07月） |
| デパス錠0.5mg | 1g10mL/A | | （2024年07月） |
| テモカプリル塩酸塩錠1mg「サワイ」 | 16mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| テラプチク静注45mg | 45mg3mL/A | | （2025年01月） |
| テリボン皮下注用56.5μg | 0.004%2.5mL/本 | 院外 | （2024年04月） |
| テルチア配合錠BP「トーワ」 | 1錠 | | （2025年12月） |
| テルフィス点滴静注 | 25mg/T | | （2024年07月） |
| デルモベートクリーム0.05% | 0.05%5g/本 | 院外 | （2025年11月） |
| デルモベートスカルプローション0.05% | 0.05%10g/本 | | （2025年11月） |
| デルモベート軟膏0.05% | 0.05%5g/本 | | （2025年11月） |
| テレミンソフト坐薬10mg | 10mg/個 | 院外 | （2025年01月） |
| ドブタミン持続静注300mgシリンジ「KKC」 | 300mg50mL/筒 | | （2025年01月） |
| ドブタミン点滴静注液100mg「F」 | 100mg5mL/A | | （2025年03月） |
| ドプラム注射液400mg | 400mg20mL/V | | （2024年11月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| トラネキサム酸注1g「NP」 | 0.25㎎/T | | （2024年03月） |
| トラバタンズ点眼液0.004% | 10㎎/A | 院内 | （2024年03月） |
| トラマールOD錠25㎎ | 25㎎/T | | （2024年07月） |
| トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」 | 500㎖/瓶 | | （2025年03月） |
| トリアゾラム錠0.25㎎「テバ」 | （0.3㎎）7.5cm×10cm | | （2023年10月） |
| トリセノックス注10㎎ | 25㎎/T | | （2024年08月） |
| トリラホン錠2㎎ | 2㎎/T | | （2025年12月） |
| トレアキシン点滴静注用25㎎ | 4㎎/T | | （2024年03月） |
| ドレニゾンテープ4μg/cm2 | 0.1%5g/本 | | （2024年01月） |
| トレリーフOD錠25㎎ | 末 | 院外 | （2023年09月） |
| ドンペリドン錠10㎎「日医工」 | 10㎎/T | | （2025年08月） |
| ニセルゴリン錠5㎎「NP」 | 5㎎/T | | （2025年03月） |
| ニゾラールクリーム2%（メーカー変更削除） | 2%10g/本 | | （2025年04月） |
| ニバジール錠4㎎ | 4㎎/T | 院外 | （2024年08月） |
| 乳酸カルシウム「ケンエー」 | 末 | | （2024年12月） |
| 乳糖「ホエイ」EFC | 末 | | （2024年12月） |
| ニルバジピン錠4㎎「武田テバ」 | 50㎎/T | | （2024年06月） |
| ネオファーゲンC配合錠 | 1錠 | | （2025年05月） |
| ネスプ注射液120μgプラシリンジ | 120μg0.5㎖/筒 | | （2025年06月） |
| ネリゾナユニバーサルクリーム0.1% | 300単位3㎖/筒 | | （2023年10月） |
| ノックビン原末 | 300単位3㎖/筒 | | （2023年09月） |
| ノベルジン錠50㎎ | 700㎖/袋 | | （2023年10月） |
| ノボラピッド注イノレット | 700㎖/袋 | | （2023年10月） |
| ノボラピッド注フレックスタッチ | 10㎎/T | 院外 | （2024年07月） |
| ノルバスクOD錠5㎎ | 5㎎/T | 院外 | （2024年08月） |
| ハーボニー配合錠 | 1錠 | | （2025年09月） |
| パーロデル錠2.5㎎ | 2.5㎎/T | 院外 | （2025年11月） |
| ハイカリック液－1号 | 0.25㎎/T | 院外 | （2024年07月） |
| ハイカリック液－2号 | 0.1㎎/T | | （2024年02月） |
| ハイボン錠20㎎ | 20㎎/T | | （2025年05月） |
| バクタ配合錠 | 1錠 | 院外 | （2026年01月） |
| バクニュバンス水性懸濁注シリンジ | 0.5㎖/筒 | | （2025年12月） |
| パクリタキセル注射液30㎎「サワイ」 | 30㎎5㎖/瓶 | | （2024年12月） |
| パクリタキセル注射液100㎎「サワイ」 | 100㎎16.7㎖/瓶 | | （2024年12月） |
| パキシル錠10㎎ | 80㎎/T | | （2024年06月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| バビースモ硝子体内注射液120mg/mL | 6mg0.05mL/瓶 | | （2025年08月） |
| パリエット錠10mg | 10mg/T | 院外 | （2025年02月） |
| ハルシオン0.25mg錠 | 40mL/筒 | | （2023年10月） |
| ハルナールD錠0.1mg | 0.1mg/T | 水江 | （2024年10月） |
| パルモディア錠0.1mg | 0.2%45mL/本 | 院外 | （2024年07月） |
| ピートル顆粒分包250mg | 250mg/包 | | （2024年08月） |
| ビカルタミド錠80mg「NP」 | 100μg/瓶 | 患者限定、今回限定 | （2023年10月） |
| ヒシファーゲン配合静注シリンジ20mL | 20mL/筒 | | （2024年11月） |
| ヒシファーゲン配合静注シリンジ40mL | 1g/V | | （2023年10月） |
| ビソルボン吸入液0.2% | 2g/V | | （2023年10月） |
| ビダーザ注射用100mg | 100mg/瓶 | | （2024年08月） |
| ビタノイリンカプセル25 | 1cap | | （2024年11月） |
| ビタシミン注射液500mg | 500mg2mL/A | | （2025年11月） |
| ヒトCRH静注用100μg「タナベ」 | 300単位/キット | | （2023年09月） |
| ピペラシリンナトリウム注射用1g「日医工」 | 10.55%100mL/V（I：50mg/mL） | | （2023年09月） |
| ピペラシリンナトリウム注射用2g「日医工」 | 56吸入/キット | | （2022年07月） |
| ビムパット錠100mg | 50mg/T | | （2025年11月） |
| ヒューマログ注ミリオペンHD | 1mg/T | 院外 | （2024年03月） |
| ビラノア錠20mg | 20mg/T | | （2024年08月） |
| ビリスコピン点滴静注50 | 40mg/T | 院外 | （2024年01月） |
| ヒルドイドフォーム0.3% | 92g/缶 | | （2024年11月） |
| ビレーズトリエアロスフィア56吸入 | 10mg/T | | （2022年07月） |
| ファセンラ皮下注30mgシリンジ | 30mg/筒 | | （2025年07月） |
| フィナステリド錠1mg「ファイザー」 | 10mg | | （2022年07月） |
| フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「サワイ」 | 30mg/T | 院外 | （2024年11月） |
| フェキソフェナジン塩酸塩OD錠60mg「サワイ」 | 60mg/T | | （2024年11月） |
| フェアストン錠40 | 20mg/T | | （2022年07月） |
| フェブリク錠10mg | 3%60mL/本 | | （2024年07月） |
| フェブリク錠10mg（バラ） | 50mg/T | | （2024年06月） |
| フェブリク錠20mg | 6mg/枚 | 院内 | （2024年04月） |
| フェルビナクローション3%「三笠」 | 錠 | | （2022年07月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| フェロミア錠50mg | 20mg1mL/A | | （2023年10月） |
| フェンタニルクエン酸塩1日用テープ6mg「第一三共」 | 200mg2mL/V | | （2024年07月） |
| フェンタニルクエン酸塩1日用テープ8mg「第一三共」 | 8mg/枚 | 院内 | （2025年02月） |
| フォルテオ皮下注キット600μg | 600μg/キット | | （2025年02月） |
| フスコデ配合錠 | 100mg/T | | （2024年07月） |
| ブチルスコポラミン臭化物注20mg「日医工」 | 20mg60mL/本 | | （2024年05月） |
| プラケニル錠200mg | 200mg/T | 患者限定 | （2025年02月） |
| プラリア皮下注60mgシリンジ | 60mg1mL/筒 | | （2025年10月） |
| プランルカスト錠112.5mg「CEO」 | 112.5mg/T | | （2025年01月） |
| プランルカスト錠225mg「CEO」 | 225mg/T | | （2025年01月） |
| フルマゼニル静注液0.2mg「ケミファ」 | 0.2mg/A | | （2025年03月） |
| ブリディオン静注200mg | 0.5mL/筒 | | （2024年04月） |
| フレスミンS注射液1000μg | 1000μg1mL/A | | （2025年11月） |
| プレタールOD錠100mg | 150mg/T | | （2024年01月） |
| ブレディニン錠50 | 50mg/T | | （2025年02月） |
| プレドネマ注腸20mg | 10%4g/本 | | （2024年02月） |
| プレベナー13水性懸濁注 | 25mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| プロテアミン12注射液 | 200mL/袋 | | （2024年09月） |
| プロノン錠150mg | 10mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」 | 100mg/瓶 | | （2026年01月） |
| ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」 | 400mg/瓶 | | （2026年01月） |
| ヘパリンナトリウム注N5千単位/5mL「AY」 | 5,000単位5mL/A | | （2025年04月） |
| ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」 | 200g/本 | 院外 | （2025年11月） |
| ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」 | 0.3%100g/本 | | （2024年12月） |
| ベプリコール錠50mg | 50mg/T | | （2025年02月） |
| ポビドンヨードゲル10%「明治」 | 4.9004g13mL/筒（37.695%） | | （2024年04月） |
| ポリスチレンスルホン酸Na「フソー」原末 | 5g/包 | 院内 | （2025年12月） |
| ボルタレン錠25mg | 40mg/T | | （2024年08月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| ボンビバ静注1mgシリンジ | イバンドロン酸として1mg1mL/筒 | | （2024年10月） |
| マイロターグ点滴静注用5mg | 5mg/瓶 | 患者限定 | （2026年01月） |
| マキサカルシトール静注透析用2.5μg「ニプロ」 | 2.5μg1mL/A | | （2025年04月） |
| マクサルトRPD錠10mg | 2.5mg/T | | （2023年08月） |
| マリゼブ錠12.5mg | 12.5mg/T | | （2025年05月） |
| マグネスコープ静注38%シリンジ13mL | 2mL/筒 | | （2024年03月） |
| ミオナール錠50mg | 50mg/T | 院外 | （2024年12月） |
| ミカルディス錠40mg | 0.625mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| ミネブロ錠2.5mg | 2.5mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| ミネリック－5配合点滴静注シリンジ | 500μg/T | | （2024年01月） |
| ミノマイシン錠50mg | 50mg/T | 水江 | （2024年10月） |
| ミルタックスパップ30mg | 30mg10g/枚（10cm×14cm/枚）（1袋：6枚入） | 水江 | （2024年11月） |
| メインテート錠0.625mg | 500mg/T | | （2024年03月） |
| メインテート錠2.5mg | 2mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| メコバラミン錠500μg「SW」 | 2.5mg/T | 院外 | （2024年04月） |
| メサデルムクリーム0.1% | 0.1%5g/本 | | （2024年12月） |
| メサラジン錠500mg「サワイ」 | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| メタボリンG注射液10mg | 10mg1mL/A | | （2025年12月） |
| メトクロプラミド錠5mg「NIG」 | 5mg/T | | （2024年11月） |
| メリスロン錠6mg | 6mg/T | 院外 | （2024年10月） |
| メンタックス外用液1% | 1%10mL/本 | 水江 | （2024年10月） |
| ユーパスタコーワ軟膏 | 100g/本 | 院外 | （2024年12月） |
| ユーロジン2mg錠 | 40mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| ユリノーム錠50mg | 50mg/T | | （2025年05月） |
| ラキソベロン錠2.5mg | 1mg/T | | （2024年07月） |
| ラゲブリオカプセル200mg | 200mg/cap　バラ40カプセル入り | | （2025年07月） |
| ラコールNF配合経腸用半固形剤 | 300g/袋 | | （2025年07月） |
| ラシックス錠20mg | 1mg1mL/包 | | （2024年07月） |
| ラシックス錠40mg | 150mg/cap | 院外 | （2024年04月） |
| ランマーク皮下注120mg | 120mg1.7mL/V | | （2025年07月） |
| リクラスト点滴静注液5mg | 5mg/100ml/瓶 | | （2025年05月） |
| リスパダール錠1mg | 50万単位/瓶 | | （2024年03月） |
| リスパダール内用液1mg/mL | 50mg/T | | （2024年03月） |

# 採用中止一覧

| 商品名 | 規格 | 病院区分 | 年月 |
|---|---|---|---|
| リズミック錠10mg | 10mg/T | 院外 | （2024年10月） |
| リスモダンP静注50mg | 50mg5mL/A | | （2025年12月） |
| リネゾリド点滴静注液600mg「日医工」 | 600mg300mL/袋 | | （2025年12月） |
| リバスチグミンテープ18mg「DSEP」 | 18mg/枚 | | （2025年09月） |
| リファジンカプセル150mg | 0.5mg0.05mL/筒 | | （2023年11月） |
| 硫酸ストレプトマイシン注射用1g「明治」 | 1g/V | | （2024年09月） |
| 硫酸ポリミキシンB散50万単位「ファイザー」 | 5L/袋 | | （2024年07月） |
| リルゾール錠50mg「タナベ」 | 1.5L/袋（排液用バッグ付）:UVツインバッグ | | （2024年07月） |
| ルセンティス硝子体内注射用キット10mg/mL | 2L/袋（排液用バッグ付）:ツインバッグ | | （2024年07月） |
| レキサルティ錠1mg | 1mg/T | | （2024年11月） |
| レギュニールHCa1.5腹膜透析液 | 5L/袋 | | （2024年07月） |
| レギュニールHCa2.5腹膜透析液 | 200mg/2mL/瓶 | | （2024年02月） |
| レギュニールHCa2.5腹膜透析液 | 500mg/5mL/瓶 | | （2024年02月） |
| レギュニールHCa2.5腹膜透析液 | 20mg/T | | （2024年08月） |
| レケンビ点滴静注200mg | 300単位3mL/筒 | | （2023年10月） |
| レケンビ点滴静注500mg | 2.5μg | | （2024年08月） |
| レニベース錠5 | 5mg/T | 院外 | （2024年10月） |
| レバチオ錠20mg | 0.25mg/T | 院外 | （2024年07月） |
| レベミル注イノレット | 0.75%50g/本 | | （2022年07月） |
| レミッチOD錠2.5μg | 1mg/T | | （2024年02月） |
| レンドルミンD錠0.25mg | 0.3%5mL/本 | 院内 | （2024年08月） |
| ロカルトロールカプセル0.25 | 0.25μg/cap | 院外 | （2024年11月） |
| ロスーゼット配合錠HD | 1錠 | | （2025年02月） |
| ロゼックスゲル0.75% | 4mg/T | | （2023年09月） |
| ロペラミド錠1mg「EMEC」 | 1mg/T | | （2024年08月） |
| ロメフロンミニムス眼科耳科用液0.3% | 20mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| ロルカム錠4mg | 2mg/T | 院外 | （2024年08月） |
| YDソリタ－T1号輸液 | 200mL/袋 | | （2025年08月） |
| YDソリタ－T1号輸液 | 500mL/袋 | | （2025年08月） |
| YDソリタ－T3号輸液 | 200mL/袋 | | （2025年08月） |
| YDソリタ－T3号輸液 | 500mL/袋 | | （2025年08月） |